

YEAR BOOK OF JAPANESE ART

日本美術年鑑

平成 11 年版 (1998. 1—12)

東京国立文化財研究所

TOKYO NATIONAL RESEARCH INSTITUTE
OF CULTURAL PROPERTIES

13-43 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO

序

『日本美術年鑑』は、わが国美術界の一年間の動向を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和11年に当研究所美術部の前身である帝国美術院付属美術研究所によって第一冊が刊行された。この出版事業は、昭和28年に美術研究所が東京国立文化財研究所ともなっても変わることなく受けつがれ、今回その第56冊目を刊行することとなった。

この平成11年版は、平成10年(1998年1月～12月)における美術界の動向を、年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目に分けて編集している。これらの記述の方法は、創刊以来の基本的方針を継承しているが、現代美術に関する展覧会については、昭和61年版以来、重要な展覧会批評の掲載誌紙名を各展覧会の項に付け加えることになっている。しかしながら、美術界の活動の多様化と博物館・美術館が増加した今日にあっては、年史・展覧会の各項目とも、調査・採録すべき事項が急増しており、その情報量の増加は、当研究所の年鑑編集能力の限界に近づきつつある。したがって各項目の内容は厳選せざるを得ないが、そのことが記述の不満足感を生むかもしれないことを危惧している。

なお、この年鑑の編集には、美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部等の協力を得た。資料を提供して下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関に対し、心から御礼申し上げます。

平成12年3月

東京国立文化財研究所

所長 渡邊明義

凡 例

- 1 本年鑑は、平成10年の1月から12月に至る美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書、写真および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築、工芸、書、写真はわれわれの注意をひく範囲にとどめた。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 「美術展覧会」の欄は、「美術文献目録」欄の「収録定期行物誌名」にあげられた定期行物に掲載された展覧会関連記事をもとに作成されている。データは、展覧会名、会期、場所の順に略記し、当該年末から翌年にかけて開催された場合は、翌年の年記を略した。展覧会名は概ね50音順で記載。作家名での検索の便宜を優先して、出品作家名の明かな個展、2人展、3人展等は項目を別にして掲載し、主要団体展は出品目録を添付して最後に記載した。展覧会関連文献は当該展覧会の下に掲載誌名50音順で記し、続けて主要新聞に掲載された文献を記した。

近年増加した日本人作家による海外での展覧会に関する文献は、「美術文献目録」の「海外展」の欄に収録した。
- 1 美術文献目録については項目の始めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は田中 淳(第二研究室長)を編集主任とし、山梨絵美子(美術部主任研究官)、塩谷 純(第二研究室研究員)がこれに協力したほか、美術展覧会のうち東洋古美術に関する部分は美術部第一研究室が、また文献目録のうち東洋古美術文献に関する部分は主として情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。当研究所所蔵以外の定期行物については、東京国立近代美術館の協力を得た。

目次

序	1
凡 例	3
目 次	4
平成 10 年美術界年史	1
平成 10 年主要美術展覧会	5
現代美術・西洋美術	5
東洋古美術	86
美術文献目録(平成 10 年)	97
凡 例	97
目 次	103
定期刊行物所載文献	104
現代美術・西洋美術	104
東洋古美術	378
物故者(平成 10 年)	415

平成10年美術界年史

1 月

- 1997年度朝日賞受賞者決定 わが国の文化・社会の発展に多大な貢献をした個人・団体に贈られる朝日賞受賞者を選ぶ財団法人朝日新聞文化財団と朝日新聞社の選考委員会(委員長・松下宗之同財団理事長、同社社長)は、1997年度の受賞者6氏を決定した。美術関係ではグラフィックデザイナーの田中一光が、「日本の美意識をベースにした国際的なデザイン活動」によって受賞。贈呈式は30日、東京日比谷の帝国ホテルで行われた。これで第1回以来の同賞受賞者は373人、24団体となった。
- メディア芸術祭賞大賞決定 文化庁は、コンピュータグラフィックス(CG)やアニメなど新しい分野の芸術作品を対象に創設した「メディア芸術祭」の初の受賞作品を決定した。アニメーション部門、漫画部門、デジタルアート・インタラクティブ部門、デジタルアート・ノンインタラクティブ部門の4部門からなり、アニメーション部門大賞に「もののけ姫」(宮崎駿監督)をはじめ、それぞれ大賞、優秀賞が決定した。授賞式は、2月2日、東京渋谷区の新国立劇場で行われた。
- 毎日芸術賞受賞者決定 優れた芸術活動をした個人・団体を顕彰する1997年度の第38回毎日芸術賞は、6氏(内1氏が特別賞)に贈られることになった。美術関係では、建築家山本里顕(岩出山中学校の設計に対し)に贈られ、贈呈式が20日、東京のコンチネンタル東京ベイで行われた。

2 月

- 文化財建造物指定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は20日、名古屋市中区の愛知県庁、名古屋役所の両本庁舎など、53件を文化財登録するよう、町村信孝文相に答申した。
- 第5回VOCA賞受賞者決定 平面美術の分野で国際的に通用する若手作家を支援するVOCA展(主催・同展実行委員会、財団法人日本美術協会、上野の森美

術館)の、最高賞であるVOCA賞は湯川雅紀「無題」に決定した。奨励賞には、伊庭靖子、岡田修二、杉戸洋、太郎千恵蔵の4氏が選ばれた。

- 文化庁予算決まる 平成10年度の文化庁予算は、前年度比1.1%減の818億8800万円とすることが決まった。経済環境の悪化と政府の財政構造改革の施策のなかで、減額となった。

3 月

- 芸術選奨受賞者決定 芸術の分野で昨年一年間に優れた業績をあげた人々に贈られる芸術選奨の受賞者が、16日文化庁から発表された。美術関係では、建築家伊東豊雄(56)(「大館樹海ドーム」の設計に対し)、洋画家宮崎進(76)(個展「森と大地の記憶から」に対し)、評論家多木浩二(69)(「シジフォスの笑い」に対し)が文部大臣賞を、またグラフィックデザイナー佐藤晃一(53)(「武満徹一響きの海へ」告知ポスターなどに対し)が新人賞を受賞した。
- 日本芸術院賞受賞者決定 日本芸術院(犬丸直院長)は、20日、芸術の各分野で顕著な功績のあった人に贈る平成9年度(第54回)の日本芸術院賞受賞者を決定した。恩賜賞・日本芸術院賞の第1部(美術)受賞者には、松下芝堂(書家、71)(日展出品作「花下酔」に対し)、日本芸術院賞には洋画の中山忠彦(63)(日展出品作「黒扇」に対し)、彫塑の川崎善照(66)(日展出品作「大地」に対し)、工芸の今井政之(67)(日展出品作「赫窯雙蟹」に対し)が選ばれた。授賞式は6月29日に東京上野の日本芸術院会館で行われた。
- 重要文化財(建造物)指定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は20日、三池炭鉱宮原坑施設(福岡県大牟田市)など、9件の建造物を重要文化財に指定し、岐阜県岩村町の岩村本通りなど2地区を重要伝統的建造物群保存地区に選定するように町村信孝文相に答申した。
- 「特別展 近代日本美術の軌跡」開催 明治31(1898)年に岡倉天心の指導のもとに、日本画の改革を目指して結成された日本美術院の創立100周年を記念して、東京国立博物館で、24日から5月10日まで回顧展が開催された。創立以前の作品から、昭和前期までの日

本画、洋画、彫刻約 200 点が出品された。同院の展覧会から、日本の近代美術史上の名作と評価される作品の数々が生まれてきたことを、新たに確認するとともに、「日本画」といわれる絵画表現と、今日までつづく同美術団体の今後を一考させる展示であった。

4 月

- 第1回岡本太郎記念現代芸術大賞決定 同賞は、多岐にわたる活動で戦後美術を革新していった岡本太郎の精神を継承する目的から設立された財団法人岡本太郎記念現代芸術振興財団の主催によるもので、公募作品のなかから入賞者が決定された。入賞は、金沢健一「音のかげら5」、中山ダイスケ「DELICATE 1996」のいずれもインスタレーションの作品で、2日から19日まで東京渋谷区のワタリウム美術館で公開された。
- 「古代ヨーロッパの至宝—ケルト美術展」開催 ケルト美術の代表的な遺品をふくむ約 250 点によって構成された展覧会が、東京都美術館において、18日から7月12日まで開催された。大英博物館、フランスの国立古代博物館、ドイツのライン州立博物館ほか、ヨーロッパ7国から集められた遺品は、いずれも日本初公開であり、ヨーロッパ大陸にひろく分布していた先住民ケルト人の文化を紹介する最初の機会となった。
- 国宝・重要文化財指定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は、21日東大寺文書など国宝2件、重要文化財46件、史跡7件、名勝2件、天然記念物2件を文化財保護法に基づき新たに指定するよう町村信孝文相に答申した。
- 日光東照宮など世界遺産に推薦 文化庁は、栃木県日光市にある日光東照宮など「日光の社寺」を世界遺産(文化遺産)に推薦する方針を決め、推薦の前提条件となる国の史跡に指定することを、21日の文化財保護審議会に報告した。6月末までにユネスコ(国連教育・科学・文化機関)に推薦され、来年の世界遺産委員会で登録が検討される。

5 月

- 山種美術館移転問題浮上 近代日本画のコレクションで知られる東京日本橋の山種美術館は、経営母体である財団と施設を所有する山種不動産との不和を背景に移転を余儀無くすることとなったが、これに対し同館の学芸員が美術館活動および規模の縮小に繋がると反発、21日に東京地方裁判所に財団の移転停止を求める仮処分申し立てを行った。8月には館の業務を乱すとして学芸員2名が解雇され、学芸側は同裁判所に地位保全の仮処分を申請するなど移転をめぐる対立はも

つれたが、日本における私立(財団)美術館の公共性が社会的に問われるかたちとなった。

- 人間国宝認定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は、15日10人を重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定するよう町村信孝文相に答申した。美術関係では、常滑焼(急須)の山田常山(73)、首里の織物の宮平初子(75)、刀剣研磨の永山光幹(78)がふくまれている。今回の10人が加わると、重要無形文化財保持者は、過去最多の計99人となる。
- 東大寺千手堂全焼 20日奈良市の東大寺境内の戒壇院千手堂付近から出火、千手堂約170平方メートルが全焼した。堂内に安置されていた重要文化財の愛染明王坐像など、仏像13体が運び出されたが、いずれも損傷をうけた。

6 月

- 麻布美術工芸館閉館 平成元年閉館した同館は、資金難のため財団法人工芸学会の渡辺喜太郎理事長名により、10日付けで閉館の告知をした。なお、母体である(財)工芸学会は、調査、普及活動に重点をおいて活動を継続することになった。

7 月

- 第10回世界文化賞 芸術・文化の世界的な創造者たちに敬意を表し、その業績をたたえる財団法人日本美術協会による高松宮殿下記念世界文化賞の第10回受賞者が、9日、ミュンヘンで発表された。美術関係では、画家のロバート・ラウシェンバーク(72)、彫刻家のダニ・カラヴァン(67)、建築家のアルヴァロ・シザ(65)が選ばれた。
- 登録文化財(建造物) 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は、17日、東京大学正門(東京都文京区)など、114件を文化財建造物として登録するよう町村信孝文相に答申した。
- 「狩野派の三百年」展開催 狩野派の絵画を、その様式的変遷と、歴史的な検証の両面からみなおすことを目的に、約150点から構成された同展が、22日より江戸東京博物館で開催された(9月6日まで)。また、出光美術館(大阪市中央区)では、「江戸の狩野派—將軍の御用絵師たち」が、8月4日から開催され、近年の狩野派研究の成果をしめす展観となった(9月27日まで)。

9 月

- 国立館の独立行政法人化をめぐるシンポジウム 12日、学習院大学を会場に、美術史学会東支部の主催によるシンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について」が開催された。
- 国立西洋美術館再開館 本館の耐震改修工事と、地下に企画展示館を新設するため、2年間にわたり休館していた同美術館が、15日に全館再開館した。同日からは、新展示場をつかい「イタリヤの光—クロード・ロランと理想風景」展が開かれた。
- 第10回国華賞受賞者決定 日本・東洋の美術に関する優れた研究を顕彰する国華賞(主催一國華社、朝日新聞社)の第10回目の受賞者は、鬼原俊枝(文化庁美術工芸課文化財調査官)『幽微の探究 狩野探幽論』(大阪大学出版会)、高岸輝(東京芸術大学大学院)「当麻寺奥院所蔵『十界図屏風』の研究」(『国華』第1224号)に決定した。贈呈式は10月13日、東京・築地の朝日新聞社浜離宮朝日小ホールで行われた。
- 室生寺五重塔損傷 22日、強風のため、室生寺(奈良県室生村)内の樹木が折れ、五重塔(国宝)の一部が損傷した。屋根の軒を支えている部材などが折れていることが確認され、解体修理が必要となった。
- 国際美術評論家連盟(AICA)日本大会 世界各国の美術関係者、ジャーナリスト、批評家からなる国際美術評論家連盟を、その日本支部である美術評論家連盟(本間正義会長)が招聘して、はじめて日本で大会がひらかれた。28日から10月1日までの4日間、スパイラルホール(東京都渋谷区)を会場に、さまざまなテーマにもとづく意見発表とシンポジウム「タランジション—変貌する社会と美術」が行われた。
- ジャポニスム学会賞決定 同学会(嘉門安雄会長)が授与する第19回ジャポニスム学会賞が、馬淵明子(日本女子大学教授)『ジャポニスム—幻想の日本』(ブリュッケ)に決定した。

10 月

- 第29回中原悌二郎賞決定 彫刻家中原悌二郎の業績を記念して、北海道旭川市が創設した同賞の第29回の受賞が、清水九兵衛「PACK-A」に、また同優秀賞は内田晴之「重力空間—赤」に決定し、4日、旭川市内で贈呈式が行われた。
- 重要文化財(建造物)指定 文化財保護審議会(西川杏太郎会長)は、16日、旧三井財閥の三井本館(東京都中央区)など、9件の建造物を重要文化財に指定するよう有馬朗人文相に答申した。

- 文化勲章、文化功労者決定 政府は平成10年度の文化勲章受章者と文化功労者を決定し、23日に公表した。美術関係では、日本画家の平山郁夫(68)、書家の村上三島(86)が文化勲章を受章、また日本画の福王寺法林(77)、洋画の脇田和(90)、書・篆刻の小林斗庵(82)、服飾デザインの三宅一生(60)が文化功労者に選ばれた。
- 第20回サントリー学芸賞受賞者決定 サントリー学芸賞の第20回目の受賞者が28日に公表された。美術関係では、「芸術・文学部門」で高橋裕子(学習院大学教授)『イギリス美術』(岩波書店)が選ばれた。贈呈式は、11月25日、東京丸の内の東京会館で行われた。

11 月

- 国立博物館、美術館が独立行政法人化検討対象に 中央省庁等改革推進本部(本部長・小淵恵三首相)が、20日了承した行政スリム化計画の大綱の事務局原案で、独立行政法人化の検討対象として75機関・業務があげられ、試験研究機関には、文化財研究所がふくまれ、また文教研修機関には、国立博物館、国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館がふくまれている。

12 月

- 「古都奈良」世界遺産に決定 世界遺産委員会京都会議は、2日、後世に残すべき貴重な文化遺産として日本が推薦していた東大寺、薬師寺を含む「古都奈良の文化財」を世界遺産に登録することを決定した。8世紀に大陸から伝わり日本で独自の発展をとげた木造の仏教建造物などが評価されたため、日本の世界遺産としては広島原爆ドームなどにつづいて9件目となった。
- 第10回倫雅美術奨励賞受賞者決定 新鋭の美術評論家や美術史家を顕彰する倫雅美術奨励賞(同基金主催)の第10回の受賞者は、「美術評論・美術史研究部門」では、土田真紀(三重県立美術館)の「柳宗悦」展の企画及びカタログ中の論文「柳宗悦『眼』と『物』の位置」、水沢勉(神奈川県立近代美術館)の「モボ・モガ」展の企画及びカタログ中の論文「労働歌の止んだ町」が選ばれた。また、創作部門では、陶芸家重松あゆみが選ばれた。1日、贈呈式が、赤坂プリンスホテルで行われた。
- 日本芸術院新会員内定 日本芸術院(犬丸直院長)は、平成10年度の会員補充選考を行い、新会員8名を内定し、15日付けで発令した。第一部では、洋画家寺島龍一(80)、同じく中山忠彦(63)、人形作家奥田小由

平成10年美術界年史

女(63)、そして第六分科から建築家の黒川紀章(64)が
選ばれた。

美術展覧会

〔現代美術・西洋美術〕

企画展

(ア)

- アーキテクチャ・オブ・ザ・イヤーズ'97 2.21—3.2 建築会館
毎日夕刊 2.19 ピーター・バラカン、三宅理一対談／石川健次構成
- アーケードアーツ in 中町 9.26—10.11 ナカマチ商店街(大津市)
日経 8.21 杉本洋子
- ART UP! 揺籃する位置展 9.21—26 大阪府立現代美術センター
美術手帖 764 小口斉子
- アート・サロン・ラボ「つくる」×「であう」 5.23—24 登満寿館(新宿区中落合)
東京 5.18
読売 5.23
- Art School Now 展 6.8—25
ガーディアン・ガーデン(銀座)
たまびNEWS 15
- アート／生態系展 美術表現の「自然」と「制作」 7.23—9.6 宇都宮美術館
アート・マガジン〈エル・アール〉12
ギャラリー(月刊) 159
新美術新聞 836 谷新
日経アート 121 山村仁志
美術手帖 762 編集部
朝日夕刊 7.30 大西若人
毎日夕刊 8.3 三田晴夫
毎日夕刊 8.28 (菅)
- ART TODAY1998展 9.12—10.5
セゾン現代美術館
朝日夕刊 10.1 大西若人
- アートは楽しい展 9 一手のわざ・時のわざ 7.4—9.27 ハラミュージアムアーク
ギャラリー(月刊) 159
- アートパラリンピック長野'98 3.6—14 長野県信濃美術館

- 日経アート 116 井上良太
朝日 1.21 内山二郎
朝日 3.25
読売 3.13 (松)
- アート遊園地展 8.1—9.20 伊丹市立美術館
美術手帖 763 加藤義夫
- ART—LINK'98上野—谷中 10.3—18 台東区上野公園、谷中地区
新美術新聞 841
産経 10.1 窪田研二
産経 10.18 奥田裕
東京 9.29
- Art Rape 1998 6.6—8.2 アートドラッグセンター
美術手帖 761 小西信之
- 愛知県立瀬戸窯業高校陶芸専攻科修了制作展22回 3.10—15 愛知芸術文化センター美術館ギャラリー
陶説 542 井上隆生
- アイヌ工芸展 サハリンアイヌの生活文化 3.1—31 北海道開拓記念館
北海道開拓記念館だより 147
手塚薫
- 曖昧なる境界—映像としてのアート展 11.20—12.23 O美術館
ギャラリー(月刊) 164
新美術新聞 848
朝日夕刊 12.3 原田環
朝日夕刊 12.18 (若)
日経 11.26 宝玉正彦
- 「アウトサイダー・アート」の断面展—ぼとぼる表現力 アート・ナウ'98 11.28—1.17 兵庫県立近代美術館
アートトップ 168
ギャラリー(月刊) 164
ビロティ 110 佐藤真
- アウトドアで楽しむガラスびん展 10.19—11.27 現代ガラスの博物館
東京 10.25
- 青木コレクション展 馬頭町所蔵 11.1—12.6 栃木県立美術館
芸術新潮 589

- 青のテーマによる展覧会 2.2—14 増保美術(銀座)
アートトップ 164
- 青山圭男と「蝶々夫人」展 9.5—11.29 新国立劇場舞台美術センター資料館
芸術新潮 586 気谷誠
- 秋田やきもの今昔展 9.28—11.4 秋田県立博物館
秋田県立博物館=ユース 113
- 秋の優品展 9.26—10.25 石川県立美術館
石川県立美術館だより 180
- 朝日陶芸展35回記念 4.11—26 目黒区美術館
朝日夕刊 4.7 井上隆生
- 朝日陶芸展36回 9.3—8 丸栄スカイル(名古屋市)
陶説 547 井上隆生
- 亜細亜現代美術展34回 6.11—22 東京都美術館
美術の窓 180 高山淳
- 新しき村80年展 12.19—1.24 調布市武者小路実篤記念館
新美術新聞 844
- アトリエ・アウトス作品展「AUTOS」 8.17—22 ギャラリー青羅(銀座)
アートトップ 166
ギャラリー(月刊) 160
- ANOTHER LANDSCAPE展 歴史・生命・言葉 女性作家交流展 6.5—8.9 斎藤記念川口現代美術館
ギャラリー(月刊) 158
日経 7.22 宝玉正彦
- アフリカ・アフリカ展 熱い大陸のアーティストたち 9.11—11.24 東武美術館
AMBIANTE 23 岩崎余帆子
ギャラリー(月刊) 163
芸術新潮 587
新美術新聞 841
美術手帖 762 池上ちかこ
朝日 9.26 田中三蔵
朝日 11.7、10、11 岩崎余帆子

平成10年美術展覧会(ア、イ)

- 朝日夕刊 9.9 田中三蔵
朝日夕刊 10.1 原田環
産経 9.24 剣持邦弘
日経夕刊 9.22 阿部良
読売夕刊 10.6 (菅)
- アメリカの現代版画展 文字とイメージ** 2.7-3.22 神奈川県立近代美術館
産経 2.15 渋谷和彦
- アメリカンストーリー展** 6.13-7.26 倉敷市美術館
岡山県立美術館ニュース 41 柳沢秀行
- アリス展** 3.8-11 小岩アーバンプラザ(江戸川区)
毎日 3.8 宮本扶未子
- [在ること]への問いかけ展** 10.24-12.13 富山県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 163
- あれも版画これも版画展** 4.12-5.17 板橋区立成増アートギャラリー
東京 4.22
- アンゼラム・キーファーと80年代美術展** 5.30-7.26 川村記念美術館
日経アート 120 山村仁志
- アンダーグラウンド—エキシビジョン・オブ・クラブカルチャー** 5.21-6.14 キリンプラザ大阪
日経 5.30 長田美穂
- アンデスの民衆芸術 新着資料展示** 2.27-8.25 国立民族学博物館
民博通信 82 藤井龍彦
- アンドレ・マルローとフランス画壇の12人の巨匠たち展** 10.20-12.20 出光美術館
ギャラリー(月刊) 162
芸術新潮 588
朝日夕刊 10.29 原田環
朝日夕刊 12.8 (三)
東京夕刊 11.20 中村隆夫
- (イ)
- 飯田商家と明治の画家たち展 岩崎新太郎コレクション** 9.10-10.11 飯田市美術館
飯田市美術館ニュース 42
- 飯田蛇笏をめぐる画人たち展** 4.25-6.28 山梨県立文学館

- 山梨県立文学館館報 33
- イヴォン・ランペール・コレクション展 芸術家との対話** 4.11-6.21 横浜美術館
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 157
新美術新聞 827
- イギリス絵本の世界展** 1.13-25 三越美術館・新宿
読売夕刊 1.12 三宅興子
- イギリス工芸運動と濱田庄司展** 4.7-5.24 渋谷区立松濤美術館
美術手帖 758 青木宏
東京 5.4、5 内海禎子
- イギリス工芸運動と濱田庄司展** 5.29-7.7 ナビオ美術館
アートトップ 165
- 石川県作家選抜美術展'98—立体—** 7.30-8.30 石川県立美術館
石川県立美術館だより 178、181
- 石川県立美術館名品展 開館15周年記念** 4.25-5.17 石川県立美術館
石川県立美術館だより 175
石川県立美術館だより 178 北春千代
- イタリアのガラス1930—1970展** 6.6-7.26 東京都庭園美術館
アートジャーナル 18 ワシオトシヒコ
ギャラリー(月刊) 158
新美術新聞 831
東京 6.9-11 関昭郎
東京夕刊 6.19 中村隆夫
- イタリアのガラス1930—1970展** 9.12-10.18 下関市立美術館
潮流 55 (H)
- イタリアのガラス1930—1970展** 10.25-11.23 飛騨高山美術館
アートトップ 167
- イタリアの7人展** 4.29-6.21 大原美術館
ギャラリー(月刊) 157
- イタリアの7人展** 11.14-12.20 三鷹市美術ギャラリー
産経 11.22
- イタリア美術1945—1995展 見えるものと見えないもの** 2.1-3.22 東京都現代美術館
アートトップ 163

- ギャラリー(月刊) 154
新美術新聞 826 清水敏男
日経アート 112 加藤義夫
産経 1.11 渋谷和彦
毎日夕刊 2.17 三田晴夫
読売夕刊 2.16 ルチアーノ・ファプロ/菅原教夫聞き手
- イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展'98** 7.11-8.23 板橋区立美術館
東京 7.12
- イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展'98** 8.29-9.27 西宮市大谷記念美術館
アートトップ 166
- 一線展49回** 10.5-14 東京都美術館
美術の窓 184 高山淳
- 一期会展33回** 8.21-30 東京都美術館
美術の窓 182 篠原弘
- 一創会展20回記念** 1.31-2.5 東京都美術館
アートトップ 164
- 一創会会員展** 7.27-8.1 文藝春秋画廊(銀座)
アートトップ 167
- 常設展示「5つのテーマ」展 「色の作法」、「身体とイメージ」、「地の力」、「木の生命」、「時間の形」** 7.25-11.8 東京都現代美術館
美術館ニュース 5 藤井亜紀
- 移動する聖地—テレプレゼンス・ワールド展** 4.24-6.21 NTT インターコミュニケーション・センター[ICC]
ギャラリー(月刊) 158
美術手帖 758 暮沢剛巳
- Innocent Minds展** 11.17-23 愛知芸術文化センター・アーツベースXほか
美術手帖 767 栗田秀法
- 異文化へのまなざし展 大英博物館コレクションにさぐる** 2.11-4.12 世田谷美術館
アートトップ 163
ギャラリー(月刊) 155
芸術新潮 581 奥本大三郎
新美術新聞 821
美術手帖 757 名古屋寛

朝日夕刊 3.12 川口幸也
 産経 1.3 川口幸也
 産経 2.11 大島清次
 産経 2.25
 産経 3.15
 産経夕刊 3.23

意味とイメージ展—あらわれる浪漫主義の明治— 10.17—11.23 和歌山県立近代美術館
 ギャラリー(月刊) 162
 和歌山県立近代美術館ニュース 18、19 植野比佐見

イメージの新様態 8 6.23—7.5
 ギャラリー—すずき
 美術手帖 761 田川とも子

色の博物誌・白と黒展／静かなる余韻 手と目の冒険 広場 8.1—9.15 目黒区美術館
 ギャラリー(月刊) 160
 美術手帖 763 鷹見明彦

岩手アートフェスティバルUK98 8.22—9.30 盛岡市、東和町、岩手町、雫石町各会場
 新美術新聞 838
 美術手帖 764 鷹見明彦

院展の巨匠たち展 4.4—5.26 山種美術館
 新美術新聞 828

インド現代美術展 神話を紡ぐ作家たち 10.17—11.29 国際交流フォーラム(赤坂)
 アート・マガジン〈エル・アール〉12 菅原教夫
 ギャラリー(月刊) 162
 新美術新聞 842
 美術手帖 766 榎木野衣
 朝日夕刊 11.6 (三)
 読売夕刊 11.24 (菅)

インドに魅せられた日本画家たち—天心とタゴールの出会いから— 10.10—11.23 茨城県天心記念五浦美術館
 游美 30 高林睦子

(ウ)

ヴァチカン美術館展 9.8—11.8 豊田市美術館
 アートトップ 167

上野の森美術館大賞展16回 明日を開く絵画 4.29—5.10 上野の森

美術館
 産経 4.30 釘持邦弘

上野の森美術館大賞・秀作展16回 6.3—7.5 彫刻の森美術館
 産経 5.31 日野耕之祐
 産経 6.4 釘持邦弘

VOCA展'98 3.28—4.12 上野の森美術館
 アートトップ 163
 朝日夕刊 4.3 (三)
 産経 4.2 釘持邦弘
 産経 4.5 渋谷和彦
 毎日夕刊 4.7 三田晴夫
 読売夕刊 4.3 (菅)

うさぎの意匠展 12.26—1.17 三越(日本橋)
 芸術新潮 590

宇野千代の世界展 生誕百年 2.27—3.11 三越美術館・新宿
 芸術新潮 579

海辺の展覧会 3.1—3.15 南伊豆国民休暇村
 産経 3.1

(エ)

英国陶磁の名品展 4.29—5.5 東急(渋谷本店)
 毎日 4.28

英国ロマン派展 ヴィクトリアン・イマジネーション 1.2—2.8 Bunkamuraザ・ミュージアム
 日経アート 113 山村仁志

英国ロマン派展 ヴィクトリアン・イマジネーション 6.14—7.20 茨城県つくば美術館
 茨城県近代美術館だより 39 舟木力英
 游美 29 舟木力英

描かれた花展—ゴッホからモンドリアン 1.10—3.8 相模原市立相模原市民ギャラリー
 ギャラリー(月刊) 154

絵すごろく展 遊びの中のあこがれ 2.10—3.22 東京都江戸東京博物館
 ギャラリー(月刊) 154
 朝日夕刊 3.5 新田太郎
 東京 2.11

S30's 日本画展 3 回 4.23—29 東武(池袋)

平成10年美術展覧会(イ〜オ)

アートトップ 164

絵でみる日本の歴史展 1.1—31 神宮徴古館
 ギャラリー(月刊) 153

江戸・東京モダン展 6.6—7.20 東京ステーションギャラリー
 芸術新潮 584

江戸の華・昭和の前衛展 1.17—2.22 西宮市大谷記念美術館
 アートトップ 163

絵本原画の世界展 7.7—8.2 兵庫県立近代美術館
 産経 7.28 早瀬広美

絵馬展 祈りと歴史の民俗 2.7—3.22 茨城県立歴史館
 芸術新潮 580

エレクトロニカリー・ユアーズ展 電子時代の新たな肖像 6.27—8.26 東京都写真美術館
 ギャラリー(月刊) 158
 新美術新聞 836
 新美術新聞 836 (賀)
 美術手帖 761 西村智弘
 朝日夕刊 7.9 大西若人
 朝日夕刊 7.16 原田環
 日経 8.1 阿部良
 読売夕刊 8.14 (前)

エロポップ・クリスマス・イン・ナディッフ展—アートを交えようアートを交えよう!! 11.27—12.25 ナディッフ
 美術手帖 764

(オ)

旺玄展64回 5.21—30 東京都美術館
 美術の窓 179 高山淳

欧米の戦後美術展—館藏品より 4.9—7.31 ブリヂストン美術館
 ギャラリー(月刊) 156

大津の映画館展 2.3—3.1 大津市歴史博物館
 大津市歴史博物館だより 32

大森ベルポート美術展 4 回 11.16—23 大森ベルポートアトリウム
 新美術新聞 846

岡田謙三と日本の仲間たち展 2.18—3.14 せんたあ画廊(横浜市)
 新美術新聞 823

「岡本太郎と岡本太郎記念現代芸術

平成10年美術展覧会(オ〜キ)

- 大賞展 4.2—19 ワタリウム美術館
美術手帖 757
朝日夕刊 4.10 (三)
沖縄現代美術1998展 EGO—SITE
1.22—2.8 アートガーデンかわさき(川崎市)
ギャラリー(月刊) 154
日経 1.28 山本秀夫
毎日夕刊 1.12
小千谷の絵紙展 2.5—3.2 平木浮世絵美術館
芸術新潮 580
男のおしゃれ 明治ファッション点描展 3.21—5.31 博物館明治村明治村だより 11
オルブライト=ノックス美術館展 巨匠たちの祭典 4.16—6.8 伊勢丹美術館
新美術新聞 830
東京 1.15
東京 4.26 西野嘉章
東京 4.28 丹尾安典
東京 4.29 赤瀬川原平
東京 4.30 関口美沙恵
東京 5.3 宮崎克己
東京夕刊 4.15 長谷川三郎
東京夕刊 5.15 猿谷要
オルブライト=ノックス美術館展 巨匠たちの祭典 6.19—8.2 愛知県美術館
AAC 24 【H.F.】
オルブライト=ノックス美術館展 巨匠たちの祭典 9.19—11.3 茨城県近代美術館
游美 29

(カ)

- 「絵画の方向'98」展 6.22—7.4 大阪府立現代美術センター
美術手帖 761 加藤義夫
開館記念所蔵作品展 9.1—10.18 高崎タワー美術館
アートトップ 167
加害/被害展 絵画は何を暴くのか 8.29—10.25 板橋区立美術館
アートトップ 167
アート・マガジン〈エル・アール〉10
ギャラリー(月刊) 160

- 朝日夕刊 9.7 大西若人
日経 8.15 稲垣直子
毎日夕刊 10.12 三田晴夫
学芸員課程履修生グループ企画展 11.30—12.19 東京純心女子大学純心ギャラリー(八王子市)
ギャラリー(月刊) 164
風の会展10回 5.26—6.5 ギャラリー和田(銀座)
ギャラリー(月刊) 157
「かたち」の領分展—機能美とその転生— 10.3—11.23 東京国立近代美術館工芸館
アートトップ 167
芸術新潮 588
朝日夕刊 10.23 (三)
毎日夕刊 11.16 石川健次
画壇・野火展21回 1.18—24 望月画廊(銀座)
アートトップ 164(S)
『学校が美術館』展 7.21—26 名古屋市立千種台中学校
Lady's Slipper 9 丹羽誠次郎
神奈川県国際版画トリエンナーレ展98 10.24—11.29 神奈川県民ホール
ギャラリー
毎日夕刊 11.4
カナダの現代セラミックアート展 土と炎の芸術 2.21—3.22 板橋区立美術館
美術(月刊) 270 尾崎真人
狩野派の三百年展 7.22—9.6 江戸東京博物館
日経アート 120 山下裕二
狩野派の屏風絵展 4.4—5.24 板橋区立美術館
ギャラリー(月刊) 156
鎌田コレクション展 「子供茶碗」と「神仏版画」 12.15—2.28 岩手県立博物館
岩手県立博物館だより 79 大鹿糠文行
神に捧げた近代の美術展 伊勢神宮 徴古館所蔵 1.30—3.3 佐野美術館
新美術新聞 821
画友会展1回 6.1—6 文芸春秋画廊(銀座)
美術の窓 180
カルメン・コレクション展 8.8—

- 10.4 東京都美術館
アートトップ 166
新美術新聞 837
日経アート 118 井出洋一郎
読売 8.3 井出洋一郎/カルメン・ティッセン=ボルネミッサ/谷矢哲夫聞き手
読売 9.1—6、8—13 井出洋一郎
読売 9.11 赤瀬川隼
華麗なる馬たち展 4.4—5.26 東京都庭園美術館
アートトップ 164
新美術新聞 829
日経 4.20
カレン族の子供たちが描いた絵画展 5.26—6.1 東京キリスト教女子青年会(YWCA)(千代田区)
東京 5.28
毎日夕刊 5.25 斎藤信宏
画廊の視点'98展 11.24—12.5 大阪府立現代美術センター
美術手帖 767 加藤義夫
河北倫明が探求した芸術の世界展 近代日本美術史の形成 1.27—2.22 京都文化博物館
アートトップ 163
河北倫明が探求した芸術の世界展 近代日本美術史の形成 3.5—17 高島屋(日本橋)
東京 3.6
東京夕刊 3.3 富山秀男
東京夕刊 3.9—11 山梨俊夫
川村龍俊コレクション展—ジョン・ケージから広がった美の世界— 5.8—6.6 純心ギャラリー(八王子市)
ギャラリー(月刊) 157
韓国伝承工芸名品展 1.5—2.16 駒ヶ根高原美術館
ギャラリー(月刊) 153
館蔵コレクション 遺遠展1 11.28—12.27 飯田市美術博物館
飯田市美術博物館ニュース 43
(キ)
樹々展7回 5.1—5 松崎画廊(銀座)
アートトップ 166
企業の名品 アートコレクション展

8.8—25 ホテルオークラ(港区)
 ギャラリー(月刊) 160
 新美術新聞 838
 産経 8.16

兆し・微し・癒し?の造形展 障害
 者アートの一側面を考える 流動
 する美術 5 2.3—3.29 福岡市
 美術館
 エスプラナード 102 柴田勝則

岸田劉生の時代・そしてその後展—
 緑と土によせる画家たちの思い
 4.4—5.10 茨城県近代美術館
 アートトップ 164
 茨城県近代美術館だより 38 小
 泉淳一
 ギャラリー(月刊) 156
 游美 28 小泉淳一
 朝日 4.16 田中三蔵

机上空間のためのアートワークス展
 3 97—98 1.10—24 コンテン
 ポラリーアートNIKI(銀座)
 ギャラリー(月刊) 153

奇想の展覧会展 7.20—8.1 画廊
 春秋
 日経アート 118 種村季弘イン
 タビュー／高山宗東聞き手

北大路魯山人と須田菁華展 7.3—
 8.27 富士美術館
 ギャラリー(月刊) 159
 新美術新聞 835

北九州からの発信展 9.13—23 北
 九州市立美術館
 美術の森 93 真武真喜子

氣の会展 5.18—28 ギャラリー
 イッツ(銀座)
 ギャラリー(月刊) 157

岐阜県立多治見工業高校専攻科陶磁
 科学芸術科第35期生卒業制作展
 2.11—15 多治見市産業文化セン
 ター
 陶説 541 井上隆生

キューバ現代美術展 熱い国からき
 たアート 6.2—7.5 浦添市美術
 館
 ギャラリー(月刊) 159
 日経アート 117 村上龍／工藤
 多香子／正木基
 産経夕刊 7.7 中曾根聖子

キューバ現代美術展 熱い国からき
 たアート 7.18—8.2 ヒルサイ

ドフォーラム(渋谷区)
 C.A.R 29 古澤一洋談
 朝日夕刊 7.23 田中三蔵
 日経 7.29 正木基
 毎日夕刊 7.27 三田晴夫

キューバ写真の過去と現在展
 キューバとヌード 8.6—31 パ
 ルコギャラリー(渋谷)
 美術手帖 763 中川道夫
 朝日夕刊 8.21 (若)
 毎日夕刊 8.24 石川健次

キューバー4人の現代作家展 7.1
 —25 ツアイト・フォト・サロン
 (日本橋)
 朝日夕刊 7.23 田中三蔵

KYOTO ART MAP展 5.19—31
 京都の現代美術系画廊22軒
 ギャラリー(月刊) 157

京都絵画まつり2回 4.24—26 京
 都市勸業館みやこめっせ
 ギャラリー(月刊) 156

京都画壇 先人の歩み展 京都市立
 芸大所蔵名品による 7.7—8.2
 名都美術館
 新美術新聞 835

京都・近代化のはじまり展—京都府
 立総合資料館所蔵資料から—
 11.1—30 京都府立総合資料館
 京都府立総合資料館だより 117

京都・西陣織展 3.3—9 三越(福
 岡)
 西陣グラフ 491

京都・西陣織展 11.3—8 三越(日
 本橋)
 西陣グラフ 499

京都の工芸1910—1940展 10.6—
 11.23 京都国立近代美術館
 陶説 550 藤慶之

京都の工芸1910—1940展 12.11—
 1.31 東京国立近代美術館
 日経 12.28 宝玉正彦

京都の日本画展 伝統と創世の系譜
 3.1—29 宇都宮美術館
 n・e・w・s 3 濱崎礼二
 新美術新聞 824

京橋界隈'98 7.1—18 京橋20画廊
 共催
 ギャラリー(月刊) 159
 新美術新聞 834
 朝日夕刊 6.20 (若)

毎日夕刊 7.6 石川健次

巨匠の写生と下絵展—速水御舟・奥
 村土牛・杉山寧を中心として
 1.31—3.29 山種美術館
 ギャラリー(月刊) 154
 朝日夕刊 2.12 塩谷純
 朝日夕刊 3.12 大西若人
 日経 2.5 竹田博志

“銀座館”開廊一周年記念展 7.28—
 8.6 ギャラリー銀座館
 アートトップ 167

ギンザ ギャラリーネット'98 ハ
 イブリッド・アジア—東西文化の
 混成 6.22—7.4 銀座15画廊
 ギャラリー(月刊) 158
 美術手帖 757
 朝日夕刊 6.20 (若)
 読売夕刊 7.2 (前)

近代水墨画会東京展14回 5.19—24
 朝日アート・ギャラリー
 アートトップ 166

近代日本画に見る美人画名作展 耽
 美の時—福富太郎コレクション
 3.7—4.5 茨城県天心記念五浦美
 術館
 游美 28 高林睦子
 茨城県近代美術館だより 38 高
 林睦子

近代日本画・洋画展 2.9—14 思
 文閣(銀座)
 ギャラリー(月刊) 154

近代日本工芸の巨匠展 7.31—9.20
 東京国立近代美術館工芸館
 芸術新潮 586
 毎日夕刊 8.17 石川健次

近代日本美術の名作—人間と風景展
 所蔵作品による全館陳列 7.28—
 9.6 東京国立近代美術館
 現代の眼 508 建昌哲
 現代の眼 510

近代の美術展—油彩画と日本画—
 4.1—19 石川県立美術館
 石川県立美術館だより 174

近代美術協会展35回 8.20—30 東
 京都美術館
 美術の窓 182 篠原弘

近代文士の筆跡展 6.1—20 思文
 閣(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158

近美展25回 11.25—12.1 東京都

平成10年美術展覧会(キ〜ケ)

美術館
美術の窓 186 篠原弘

(ク)

クメールの美術工芸—フランス極東
学院交換品 特集陳列 7.25—
9.20 東京国立博物館
国立博物館ニュース 615 浅湊
毅
常設展示「グラフィクス」展 7.25—
11.8 東京都現代美術館
美術館ニュース 5 藤井亜紀
鞍馬天狗展 昭和のヒーローの誕生
1.4—3.29 弥生美術館
朝日夕刊 1.22 内田静枝
クリーブランド美術館コレクション
展 東洋絵画の精華 4.28—6.21
サントリー美術館
朝日夕刊 4.28 石田佳也
グリッドに沿って展 1.24—2.21
白土舎(名古屋)
美術手帖 754 小西信之
クルド15人画家展 3.3—13 スト
ライプハウス美術館
ギャラリー(月刊) 155
クロード・ロランと理想風景展 イ
タリアの光 9.15—12.6 国立西
洋美術館
アートトップ 167
ギャラリー(月刊) 161
芸術論 87
芸術新潮 588
ゼフュロス 4 幸福輝
日経アート 122 山村仁志
朝日 1.3
朝日 9.2 (健)
朝日 9.9 田中三蔵
朝日 10.13—17 小針由紀隆
朝日 11.1 高階秀爾、檀ふみ対
談
朝日 11.17 レートリスベル
ガー談/田中三蔵
朝日夕刊 10.22 原田環
産経 11.15 松村寿雄
産経 11.26 剣持邦弘
東京夕刊 10.9 中村隆夫
読売夕刊 10.6 (前)
クロッシング・ザ・フロンティア展
2.11—4.3 東京都写真美術館
ギャラリー(月刊) 155

東京 2.11 笠原美智子
読売夕刊 3.23 (前)

(ケ)

慶應義塾アート名作展 10.15—21
慶應義塾大学日吉キャンパス藤山
記念館大会議室
慶應義塾大学アート・センター
NEWS LETTER 11 柳井康弘
芸術と環境—エコロジーの視点から
展 10.8—11.24 国立国際美術
館
ギャラリー(月刊) 162
国立国際美術館月報 73 岩城見
一
ケルト美術展 古代ヨーロッパの至
宝 4.18—7.12 東京都美術館
アートジャーナル 18 ワシオト
シヒコ
アートトップ 164
ギャラリー(月刊) 156
芸術論 84
芸術新潮 583 鶴岡真弓
新美術新聞 830
日経アート 116 鶴岡真弓
美術館ニュース 3
朝日 1.3
朝日 4.14
朝日 4.16 鶴岡真弓/バンセス
ラス・クルタ談/田中三蔵聞き手
朝日 5.17 (お)
朝日 6.1
朝日 6.2 辻井喬
朝日 6.4 マレード・ニ・ウィ
ニー談
朝日 6.5 鶴田真由談
朝日 6.6 ビーター・バラカン
談
朝日 6.9 森英恵
朝日夕刊 5.28 原田環
東京夕刊 4.6
日経 7.5 宝玉正彦
現展54回 6.12—22 東京都美術館
美術の窓 180 高山淳
玄々堂とその一派展 幕末維新の銅
版画 絵に見るミクロの社会学
8.29—10.11 神奈川県立近代美
術館
ギャラリー(月刊) 160
芸術新潮 586 青木茂

朝日夕刊 9.10 田中三蔵
東京夕刊 9.25 北澤憲昭
読売夕刊 9.10 (前)
現水展37回 10.5—14 東京都美術
館
美術の窓 184 高山淳
幻想植物園展 アートが表現する植
物の生命力 10.17—12.13 平塚
市美術館
アートトップ 169
新美術新聞 848
朝日夕刊 11.27 (三)
毎日夕刊 12.7 石川健次
幻想の新千年紀展 7.1—12 ぎゃ
らりい(銀座)
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 159
現代アメリカ版画の40年展 巨匠た
ちと版画工房ULAE 2.27—4.6
セゾン美術館
新美術新聞 823
美術手帖 753
朝日 3.19 田中三蔵
日経 3.13 竹田博志
毎日夕刊 3.31 木戸均インタ
ビュー/石川健次聞き手
現代女流美術展 11.21—12.3 上
野の森美術館
産経 11.27 日野耕之祐
現代童画展24回 12.2—9 東京都
美術館
美術の窓 186 篠原弘/高山淳
現代陶芸—欧米と日本—展 7.2—
8.2 愛知県陶磁資料館
陶説 546 井上隆生
現代日本画名作展 1.3—13 松坂
屋(銀座)
新美術新聞 818 成川實
現代日本美術展27回 4.23—5.7
東京都美術館
毎日 4.21 石川健次
現代の陶芸—つくり手たちの原像—
展 3.21—5.31 滋賀県立陶芸の
森陶芸館
陶説 543 藤慶之
現代の陶彫展—日本とアジア・オセ
アニア 2.2—14 ギャラリーせ
いほう(銀座)
新美術新聞 823
現代版画の世界展 12.3—1.10 国

立国際美術館
アートトップ 168
現代美術展54回 6.6—28 石川県
七尾美術館
石川県七尾美術館だより 13
現代美術というジャンル展 2.22—
3.22 佐倉市立美術館
ギャラリー(月刊) 155
毎日夕刊 3.16 石川健次
建築の20世紀展—終わりから始まり
へー 7.10—9.6 東京都現代美
術館
ギャラリー(月刊) 159
芸術公論 85
建築史学 31 倉方俊輔
新美術新聞 840 三上豊
新美術新聞 838 (賀)
美術手帖 762 松隈洋
朝日夕刊 7.16 大西若人
朝日夕刊 7.23 原田環
日経 8.13 宝玉正彦
県展関係作家展3回 1.17—22 横
浜画廊(馬車道)
アートトップ 163 (S)

(コ)

工芸のジャポニスム展 2.7—3.24
東京都庭園美術館
ジャポニスム研究 18 岡部友子
新美術新聞 823
日経アート 115 山下裕二
文化財(月刊) 412
工芸のジャポニスム展 6.6—7.12
郡山市立美術館
日経 6.30
光年展 1.16—31 GORAKU
GALLERY(銀座)
ギャラリー(月刊) 153
光陽展46回 5.9—19 東京都美術
館
美術の窓 179 高山淳
航路アジアへ!展—鎖国前夜の国際
交流— 10.10—11.29 たばこと
塩の博物館
ギャラリー(月刊) 163
コートールド・コレクション展 印
象派の至宝 2.20—3.17 なんば
高島屋
日経アート 111 若林直樹
Lady's Slipper 9 石崎勝基

日経 1.5 吉田秀和
日経 1.6 野見山暁治
日経 1.7 黒井千次
日経 1.8 入江観
日経 1.9 高橋明也
日経 1.21 竹田博志
日経夕刊 1.13 福原義春
日経夕刊 1.14 吉行和子
日経夕刊 1.16 中原誠
日経夕刊 1.23 千足伸行
日経夕刊 1.24 坂本憲一/佐光
恭明写真

ゴールドスマスからの衝撃:イギ
ス現代美術作家展 9.4—30 ヨ
コハマポートサイドギャラリー
ギャラリー(月刊) 161

国画創作協会の画家たち展 近代日
本画の革新と創造 6.17—7.5
奈良そごう美術館
新美術新聞 833 油井一人
国際陶磁器展5回 美濃'98 10.23
—11.3 多治見市総合体育館
陶説 549 井上隆生

国立国会図書館開館50周年記念貴重
書展 6.9—20 国立国会図書館
芸術新潮 584

心の奥底を覗いたアーティストたち
展 THE DISTANT INSIDES
11.19—12.23 ザ・ギンザアート
スペース(銀座)

ギャラリー(月刊) 164
芸術新潮 589
東京夕刊 12.18 草薙奈津子

心のかたち展 1.6—2.15 和歌山
県立近代美術館

ギャラリー(月刊) 153
和歌山県立近代美術館ニュース
16 植野比佐見

古代ガラスの技と美展 3.14—5.5
古代オリエント博物館
読売 4.14 (片)

子供のための美術展98 目で、から
だで、心でみる。わたしの見か
た、感じかたで 7.5—8.20 新
潟県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 159

五人の彫聖家展 アトリエの展覧会
—碌山・光太郎・文夫・彌雁・梯
二郎— 9.26—11.5 台東区立朝
倉彫聖館

平成10年美術展覧会(ケヘサ)

日経 11.3
これが画だ!展 2.16—21 地球堂
B1ギャラリー
アートトップ 165 (S)
コレクションによる物語る美術展
PART1 “アンソロジー<本、
死、モード、ジェンダー>”
12.20—2.11 栃木県立美術館
アートトップ 169
混沌を撃て—エレクトロニックイ
メージの時代展 9.17—10.4 ス
バイラルガーデン(港区)
新美術新聞 842 (賀)
日経 9.27 宝玉正彦
読売夕刊 9.27 (菅)

(サ)

犀の会展6回 6.1—13 彩林堂画
廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 158

佐賀県立博物館・美術館新収藏品展
5.4—31 佐賀県立博物館・美術
館

佐賀県立博物館・美術館報 121
期日会展67回 5.9—19 東京都美
術館

美術の窓 179 高山淳
佐久市立近代美術館新収藏品展
4.25—6.28 佐久市立近代美術館
新美術新聞 828

ザ・セカンド—オランダのメディ
ア・アート展 11.13—12.27
NTTインターコミュニケーション
・センター[ICC]

ICC News 8
ギャラリー(月刊) 164

美術手帖 768 四方幸子
朝日夕刊 12.4 (若)
毎日夕刊 11.17 三田晴夫

薩摩治郎八と巴里の日本人画家たち
展 10.17—12.6 徳島県立近代
美術館
芸術新潮 588

薩摩焼発祥400周年記念展 世界の
さつま 10.2—11.3 鹿児島県歴
史資料センター黎明館

黎明 16—2
サロン・ド・フィナル展13回
7.18—26 ギャルリフィナル

美術(月刊) 275 稲垣昌子/ス

平成10年美術展覧会(サ、シ)

スム・タナカ／西脇一弘／藤山タ
ミ子座談会、編集部聞き手
燦星会展 7.11—20 蔵丘洞画廊
(京都市)
ギャラリー(月刊) 159
**サントリー美術館大賞展'98—挑む
かたち** 12.4—1.17 サントリー
美術館
サントリー美術館ニュース 171
野田尚稔
燦の会展3回 5.16—5.31 アサヒ
ギャラリー
新美術新聞 830

(シ)

**シークレットライフ・オブ・クロー
ズ展** 1.22—5.10 三菱地所アル
ティアム(福岡市)
ギャラリー(月刊) 153
**G9ニューダイレクション展
TOKYOアート・シーン** 7.22—
26 スパイラルガーデン(港
区)
ギャラリー(月刊) 159
芸術新潮 585
毎日夕刊 7.17 石川健次
**ジェマイユ展 愛と光 ガラスの絵
画** 2.21—3.29 東武美術館
アートトップ 163
ギャラリー(月刊) 155
美術手帖 753
朝日 2.22
産経 3.5 鈎持邦弘
**ジェマイユ展 愛と光 ガラスの絵
画** 6.27—7.26 茨城県近代美術
館
茨城県近代美術館だより 39 今
井有
游美 29 今井有
《四季のための二十七晩》をめぐ
って展「土方巽アーカイヴ」開設記念
11.28—12.15 慶應義塾大学三田
キャンパス
慶應義塾大学アート・センター
NEWS LETTER 11 石井達朗
**磁器の技と美展—有田そして瀬戸へ
—** 8.8—9.27 愛知県陶磁資料
館
陶説 548 鈴田由紀夫
〈視点—12の個〉展 4.28—5.3 東

京セントラル美術館
ギャラリー(月刊) 158 中野中
JAG展21回 11.25—12.1 東京都
美術館
美術の窓 186 篠原弘
写真—可能性のかたち展 10.31—
1.17 原美術館
朝日夕刊 11.26 原田環
**写真芸術の時代展 大正期の都市散
策者たち** 12.8—1.31 渋谷区立
松涛美術館
ギャラリー(月刊) 164
芸術公論 88
芸術新潮 590
写真の現在—距離の不在展 2.10—
3.28 東京国立近代美術館フィル
ムセンター展示室
ギャラリー(月刊) 154
現代の眼 508 松本透
朝日夕刊 2.26 大西若人
産経 3.8 奥田裕
日経 2.26
読売夕刊 2.20 (菅)
写真の仕草展 10.23—11.1 SO
KOギャラリー
朝日夕刊 10.30 (若)
15+∞展 10.16—10.21 O美術館
ギャラリー(月刊) 162
**収集家—〇〇年の軌跡展 水木コレ
クションのすべて** 10.20—12.6
国立歴史民俗博物館
歴博 90
歴博 93 中井精一
歴博 93 森下徹
**主張する黒：タイラーグラフィック
ス・アーカイヴコレクション展
vol.5** 5.30—9.6 CCGA 現代
グラフィックアートセンター(須
賀川市)
ギャラリー(月刊) 159
朱葉会展78回 6.1—10 東京都美
術館
美術の窓 180 高山淳
純展28回 12.11—16 東京都美術
館
美術の窓 186 篠原弘
春季創画展24回 3.19—24 高島屋
(日本橋)
アートトップ 165
新美術新聞 829 太田垣實

春翔会日本画展7回 1.15—20
ギャラリー永井(心斎橋)
アートトップ 162
アートトップ 164 (泉)
翔展5回 10.12—17 至峰堂画廊
(大阪)
アートトップ 168
**松園、小坡、蕉園、成園、耕佐子の
美人画展 女性画家が描く日本の
女性たち** 1.3—24 小田急美術
館
朝日夕刊 12.26 山盛英司
**将軍が撮った明治のすみだ—小梅水
戸邸物語展** 9.12—10.11 すみ
だ郷土文化資料館
東京 9.13
少女まんがの世界展 8.15—9.27
川崎市民ミュージアム
ギャラリー(月刊) 160
昭和会展33回 1.30—2.9 日動画
廊(銀座)
アートトップ 164
職の風景—職人尽絵とその周辺展
10.10—11.23 千葉県立中央博物
館
読売夕刊 10.30
女性写真家のまなざし1945—1997展
5.30—6.14 東京都写真美術館
朝日 5.30
読売 5.30
女性だけの写真展 5.30—6.14 新
宿パークタワー1階アトリウム特
設会場
東京夕刊 5.15 松本徳彦
女流画家協会展52回 5.21—30 東
京都美術館
美術の窓 180 高山淳
女流陶芸展32回 10.14—18 京都
市美術館
陶説 549 藤慶之
毎日夕刊 10.14 田原由紀雄
**知られざる刷り師 女屋勘左衛門と
日本のバントゥル・グラヴールた
ち展** 3.7—4.5 目黒区美術館2
階展示室
版画芸術 99
朝日 3.19 田中三蔵
**シルクロードのかざり 中央アジア
とコーカサスの美術展 国立モス
クワ東洋美術館所蔵** 9.29—1.23

千葉市美術館
千葉市美術館ニュース(C'n) 7
辻惟雄
千葉市美術館ニュース(C'n) 7
田辺昌子
新槐樹社展42回 3.14—24 東京都
美術館
美術の窓 177 高山淳
新協展41回 10.5—14 東京都美術
館
美術の窓 184 高山淳
新芸術展23回 11.25—12.1 東京
都美術館
美術の窓 186 篠原弘
新興展48回 5.21—30 東京都美術
館
美術の窓 179 高山淳
新構造展70回 6.12—22 東京都美
術館
美術の窓 180 高山淳
新孔版画コンクール展5回 12.16
—23 東京芸術劇場5階ギャラ
リー
アートトップ 169
新作家展5回 3.10—15 東京セン
トラル美術館
美術の窓 177
新象展41回 6.1—10 東京都美術
館
美術の窓 180 高山淳
新匠工芸会公募展53回 12.4—9
東京都美術館
美術の窓 186 篠原弘
新世紀展43回 5.9—19 東京都美
術館
美術の窓 179 高山淳
農鳥社展51回 6.4—9 大丸ミュ
ージアムKYOTO
美術の窓 180
新日美展22回 12.10—16 東京都
美術館
美術の窓 186 篠原弘
新・春5人展 1.30—2.4 ギャラ
リーフレスカ(新宿区)
ギャラリー(月刊) 154
**新版画集団の仲間たち展—埋もれて
いた会員展—** 7.1—10 輝開(港
区)
ギャラリー(月刊) 159
新美術協会展 創立45周年記念

6.1—10 東京都美術館
美術の窓 180 高山淳

(ス)

水魚の会展3回 6.18—23 ギャラ
リー永井(心斎橋)
アートトップ 165、166
水彩画の魅力展 9.12—10.11 練
馬区立美術館
美術手帖 764 児島薫
朝日夕刊 10.2 (三)
水墨の名画展 大雅から華岳まで
4.13—6.27 敦井美術館
新美術新聞 829
杉並区所蔵美術品展 9.9—27 区
立杉並会館ギャラリー
朝日 9.11
Spiritual Art1998展 8.10—16
フタバ画廊(銀座)
アートトップ 166
ギャラリー(月刊) 160
**スペイン現代美術展 Before MIL-
LENNIUM** 5.15—7.1 ヨコ
ハマポートサイドギャラリー
ギャラリー(月刊) 158
美術手帖 758
墨の芸術展 8.6—11 京急(横浜)
アートトップ 166
**墨の表情展—近代日本画にみる名作
—開館15周年記念** 9.27—10.25
石川県立美術館
石川県立美術館だより 180
石川県立美術館だより 182 西
田孝司
石川県立美術館だより 185 北
春千代

(セ)

精鋭展21回 6.30—7.5 千葉県立
美術館
美術の窓 181
**静嘉堂・国宝展～名作でたどる美術
コレクションの歩み～** 4.11—
7.26 静嘉堂文庫美術館
芸術新潮 582
陶説 543 長谷川祥子
世紀末バリの情景展 5.23—7.5
ニューオータニ美術館
ギャラリー(月刊) 157
政経文化画人展32回 8.20—25 高

島屋(日本橋)

アートトップ 167

西洋の扇展—西洋の風と扇と女たち
2.18—10.28 ボーラ文化研究所
芸術新潮 580

世界一の展覧会 7.28—8.16 世田
谷美術館
朝日夕刊 8.14 (若)
日経 8.5
読売 8.14

**世界の民族仮面展—語りかける造形
の妙 岩元コレクション** 10.26
—12.19 昭和女子大学光葉博物
館
読売 12.15

世界有名美術家10代の作品展
11.28—1.24 おかざき世界子ど
も美術博物館
ギャラリー(月刊) 165

**石版画の200年展—石に描く ゼネ
フィルダーからピカソまで** 4.18
—6.14 町田市立国際版画美術館
ギャラリー(月刊) 157
朝日夕刊 5.14 原田環
毎日々刊 3.16

全展36回 8.20—30 東京都美術館
美術の窓 182 篠原弘

**戦後工芸の展開1 石川の昭和20年
代展** 1.4—2.1 石川県立美術館
石川県立美術館だより 171
石川県立美術館だより 173 寺
尾健一

戦後日本のリアリズム1945—1960展
4.18—7.12 名古屋市美術館
ギャラリー(月刊) 157
日経アート 118 山村仁志
美術(月刊) 272

Lady's Slipper 9 大野左紀子
朝日夕刊 6.25 田中三蔵

全日本アートサロン絵画大賞展7回
2.5—9 朝日生命ギャラリー(新
宿区)

産経 1.28 絹谷幸二/峯村敏
明/元永定正/岸ユキ/辻司/本
山唯雄

線の表情展 6.4—7.28 国立国際
美術館
ギャラリー(月刊) 158

選抜女流作家展 5.11—23 ギャラ
リー大井(北浜)

平成10年美術展覧会(セ〜チ)

アートトップ 166

戦没画学生『祈りの絵』展 無言館開館記念 7.1-17 立命館大学国際平和ミュージアム
芸術新潮 585 窪島誠一郎

(ソ)

創展32回 10.4-14 東京都美術館
美術の窓 184 高山淳

蒼騎展38回 10.5-14 東京都美術館

美術の窓 184 高山淳

創型展 5.9-19 東京都美術館

美術の窓 179 高山淳

草月とその時代展 1945-1970 10.17-11.29 芦屋市立美術博物館
芸術新潮 590

草月とその時代展 1945-1970 12.5-1.10 千葉市美術館

新美術新聞 849

朝日夕刊 12.17 原田環

朝日夕刊 12.24 田中三蔵

創玄展34回 3.8-13 東京国際フォーラム

新美術新聞 826 油井一人

双樹展28回 8.21-30 東京都美術館

美術の窓 182 篠原弘

爽樹会日本画展 3.31-4.6 そごう(心齋橋)

アートトップ 165 (泉)

創造展51回 6.1-10 東京都美術館

美術の窓 180 高山淳

草々会展 6.24-7.4 清月堂画廊(銀座)

アートトップ 166

走泥社京都展'98 50周年記念

9.29-10.4 京都市美術館

陶説 548、549 藤慶之

美術手帖 764 小口斉子

空の会14回 2.7-20 松島畫舫(京橋)

アートトップ 164 小針代助

「それぞれの季節」9周年記念展

3.11-21 M画廊(足利市)

ギャラリー(月刊) 155

(タ)

第一美術展69回 5.21-30 東京都美術館

美術の窓 179 高山淳

大英科学博物館展 3.21-5.17 神戸市立博物館

芸術新潮 585 藤塚光政

大学ホログラフィー展 5回 9.1-6

多摩美術大学上野毛キャンパス

たまびNEWS 16

大逆事件といのちの絵画展 6.30-9.27 丸木美術館

ギャラリー(月刊) 158

第三文明展30回 8.21-30 東京都美術館

美術の窓 182 篠原弘

大地会展14回 12.11-18 靖雅堂夏目美術店(千代田区)

ギャラリー(月刊) 164

大地の造形展 東北の彫刻家たち 8.29-10.11 秋田県立近代美術館

新美術新聞 839

大潮展62回 12.11-24 東京都美術館

美術の窓 186 篠原弘

大調和展 3.14-24 東京都美術館

美術の窓 177 高山淳

太平洋展94回 5.20-30 東京都美術館

美術の窓 179 高山淳

大モンゴル展-草原の遊牧文明- 7.30-11.24 国立民族学博物館

民博通信 82 小長谷有紀

大洋展20回記念 11.25-12.1 東京都美術館

美術の窓 186 篠原弘

太陽美術展24回 11.25-12.1 東京都美術館

美術の窓 186 篠原弘

台湾現代美術展 8.27-10.25 三菱地所アルティウム(福岡市)

ギャラリー(月刊) 161

タウンミュージアムぎふ2回 ぎふの画廊巡り 1.15-21 岐阜市内10画廊

アートトップ 163

ギャラリー(月刊) 153

瀧口修造とその周辺展 8.6-9.27

国立国際美術館

ギャラリー(月刊) 160

国立国際美術館月報 72 小沢節子

美術手帖 763 木方幹人

竹と語る展-つくる・うる・つかう・そして... 4.1-5.23 千葉

県立上総博物館

千葉県立上総博物館報 93

多治見市教育研究所第39期卒業制作展 2.21-22 多治見市文化会館

陶説 541 井上隆生

立川国際芸術祭'98国際美術展

10.1-11.23 立川市内4会場

ギャラリー(月刊) 162

多摩美術大学彫刻学科木彫教室作品展 11.9-14 多摩美術大学彫刻棟ギャラリー

たまびNEWS 16

多摩美術大学版画科卒業制作展 2.2-14 井上画廊(銀座)

ギャラリー(月刊) 154

TAMA VIVANT'98展 リアリ

ティ 9.18-10.2 多摩美術大学

八王子校舎1号館ギャラリー

ギャラリー(月刊) 161

たまびNEWS 16

(チ)

中国絵画の50年展 中国美術館所蔵品から 9.30-11.3 日中友好会館美術館

アートトップ 167

新美術新聞 841

新美術新聞 846 (西)

中国桂林師家四代書画刻字展-丹青妙筆の美 8.17-23 日中友好会館美術館

毎日 5.23 紀平重成

中国現代芸術展 融合と差異 5.16-31 国際交流フォーラム(赤坂)

産経 5.24

中国現代美術特選展 8.25-30 日中友好会館美術館

新美術新聞 838

中国藍印花布展 4.1-5.8 日中友好会館美術館

朝日 3.24

中美展50回 6.12-22 東京都美術

館
美術の窓 180 高山淳
超現展'98 10.2-5 ルミエール
ホール(門真)
アートトップ 168
彫刻の森美術館所蔵作品展 アメリカ彫刻を中心に 1.20-4.12 彫刻の森美術館
産経 1.22 釘持邦弘

(ツ)

「土・メッセージ」IN 美濃'98展 10.28-11.3 多治見市産業文化会館
陶説 550 井上隆生
連なる扉展一時のすみかー 2.21-3.3 財団法人和敬塾・旧細川邸(文京区)
ギャラリー(月刊) 154

(テ)

ディアギレフのバレエ・リュス展 舞台美術の革命とパリの前衛芸術家たち1909-1929 6.13-8.3 セゾン美術館
ギャラリー(月刊) 158
芸術新潮 584
美術手帖 760
朝日夕刊 6.9 一條彰子
朝日夕刊 7.2 原田環
東京夕刊 7.3 中村隆夫
ディアギレフのバレエ・リュス展 舞台美術の革命とパリの前衛芸術家たち1909-1929 8.22-10.11 滋賀県立近代美術館
日経アート 119 山村仁志
フラミンゴ 56 占部
デジタル・アート展1998 8.4-14 大阪府立現代美術センター
ギャラリー(月刊) 160
テート・ギャラリー展 英国絵画の殿堂 1.23-3.29 東京都美術館
アートジャーナル 15
アートトップ 162
ギャラリー(月刊) 153
芸術新潮 579
新美術新聞 819 真室佳武
日経アート 112 高橋裕子
美術館ニュース 3 真室佳武
産経 1.29 釘持邦弘

産経 2.8 奥田裕
東京夕刊 1.30 中村隆夫
東京夕刊 2.5 滝義高
読売 1.1 菅原教夫
読売 1.16 ニコラス・セロー
インタヴュー
読売 1.16 レズリー・パリス
インタヴュー
読売夕刊 1.26-28、30、31 菅原教夫
読売夕刊 3.9 河村錠一郎
テキストの発言展 現代イギリスの染織 6.23-7.26 京都国立近代美術館
新美術新聞 832
視る 372 磯邊晴美
テクノレジャー—こころとからだの美術浴—展 森村泰昌プロデュース 10.30-11.8 大阪市中央公会堂
アート・マガジン<エル・アール> 11 橋本敏子
芸術新潮 588 大竹昭子
朝日夕刊 11.4 (盛)
デザインの世紀展 4.22-6.28 サントリーミュージアム[天保山]
ギャラリー(月刊) 157
新美術新聞 831
デ・スタイル1917-1932展 オランダ新造形主義の全貌 2.21-4.5 兵庫県立近代美術館
日経 3.8 (坂)
鉄斎とその師友たち展 文人画の近代 1.27-3.1 東京国立近代美術館
アートトップ 163
新美術新聞 819
東京夕刊 2.6 北澤憲昭
日経 1.30 竹田博志
手で楽しむアート展 10.16-18 東京アメリカンクラブ
読売 10.13
手で見ると彫刻展 12.3-15 新宿パークタワー
毎日 12.2
読売夕刊 12.9
「てぶくろ」展 6.2-7 ギャラリーはねうさぎ
美術手帖 760 田川とも子
テンペラのしくみと魅力展 10.12

平成10年美術展覧会(チ〜ト)

—17 ダバンラブ・ギャラリー(京橋)
ギャラリー(月刊) 162

(ト)

ドイツ・オーストリア版画的秀作展 7.4-20 ギャラリー・ボエム(武蔵野市)
ギャラリー(月刊) 159
等辺展31回 12.9-12 東京都美術館
美術の窓 186 篠原弘
陶会議展 6 6.3-7 三重県総合文化センター(津市)
陶説 545 井上隆生
東海伝統工芸展29回 5.14-19 丸栄スカイル(名古屋)
陶説 544 井上隆生
陶額・香炉展 7.15-21 高島屋(京都)
陶説 546 藤慶之
陶<祇園会>展 7.15-27 祇おん小西(京都市東山区)
陶説 547 藤慶之
東京絵画祭り5回 5.30-31 東京美術倶楽部
ギャラリー(月刊) 157
東京芸術大学日本画教官展 ひとつの現場から 11.21-12.6 東京芸術大学大学美術館取手館
美術の窓 185 編集部
東京高等工芸学校のあゆみ展2 視覚の昭和 一九三〇-四〇年代 1.15-3.1 松戸市立博物館
新美術新聞 821 倉林靖
日経アート 114 山村仁志
東京国際ミニプリント・トリエンナーレ1998 10.20-12.12 多摩美術大学附属美術館
たまびNEWS 15、16
東京美術学校油画科・最後のクラス展 3.31-4.5 有楽橋画廊(銀座)
毎日 3.21 紀平重成
東京野外現代彫刻展6回 9.19-11.8 砧公園(世田谷区)
東京 9.20
道具の謎解き展 What is This? 3.10-5.23 INAXギャラリー
大阪

平成10年美術展覧会(ト〜ニ)

ギャラリー(月刊) 156
東光展64回 4.23-5.7 東京都美術館
 美術の窓 179 高山淳
東西混合文化展 MIXED CULTURE
 10.12-23 ギャラリーヴィヴァン(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
to the Living Room展 9.5-1.31
 ワタリウム美術館
 ギャラリー(月刊) 163
 デザインの現場 100 西原珉
 美術手帖 763 樹村緑
 朝日夕刊 9.24 原田環
 産経 12.10 斎藤道子
 読売夕刊 9.16 (菅)
「陶磁の美」秋季特別展 9.26-12.20 大阪日本民芸館
 陶説 550 藤慶之
東方展32回 3.14-24 東京都美術館
 美術の窓 177 高山淳
透明展「エロス」 10.13-18 ギャラリー安藤(新宿区)
 ギャラリー(月刊) 162
陶6人展 9.10-23 ギャラリー杉(瀬戸市)
 陶説 548 井上隆生
ありがとう、ときわ展 1964-98
 12.21-25 ときわ画廊
 芸術新潮 590
トキワ荘のヒーローたち—漫画にかけた青春展 11.12-1.24 豊島区立郷土資料館
 朝日 11.30
徳川慶喜展 最後の将軍 4.28-6.21 松戸市戸定歴史館
 芸術新潮 581 大庭邦彦
徳川慶喜展 5.16-6.28 茨城県立歴史館
 茨城県立歴史館だより 74
DOMANI・明日展 1.27-2.15
 安田火災東郷青児美術館
 アートトップ 163
トレーシ・ポストミニマリズムの作家たち展 11.6-12.5 オオタファインアーツ(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 163
鈍翁の眼展 益田鈍翁の美の世界
 10.31-11.29 五島美術館

新美術新聞 844 名児耶明
 日経アート 121 青柳恵介
 (ナ)
内在する世紀末展 6.29-7.11 地球堂ギャラリー(銀座)
 ギャラリー(月刊) 159
ナイスアート展 5.29-6.21 今池土地建物株式会社企画室
 美術手帖 760 小西信之
長湫会日本画展 1.22-27 高島屋(日本橋)
 新美術新聞 819 小山硬
 美術の窓 179
長野パラリンピック・アートフェスティバル'98 1.28-2.10 暮らしの手帖社別館(六本木)
 読売夕刊 1.27
企画展「なかはどうなってるの？」
 3.12-5.26 国立民族学博物館
 民博通信 82 森田恒之
名古屋コンテンポラリーアートフェア1998 4.14-19 名古屋市民ギャラリー
 ギャラリー(月刊) 156
なぜ、これがアートなの？展
 7.21-9.23 豊田市美術館
 アート・マガジン〈エル・アール〉12 大西若人
 ギャラリー(月刊) 159
 美術(月刊) 281
 Lady's Slipper 9 茂登山清文
なぜ、これがアートなの？展
 10.8-12.6 川村記念美術館
 アート・マガジン〈エル・アール〉11
 朝日 10.24 西岡文彦/薦木栄一/とうじ魔とうじ/若林直樹
 朝日夕刊 10.15 原田環
なぜ、これがアートなの？展
 12.19-3.22 水戸芸術館
 新美術新聞 851 逢坂恵理子
夏雄と明治の彫金家たち—加納夏雄没後100年—特集陳列 5.26-7.20 東京国立博物館
 国立博物館ニュース 613 原田一敏
夏休みこども美術展展 7.14-8.30 福岡市美術館
 エスプラナード 105 鬼本佳代

子
なにわづに咲くやこの花絵画展 大阪画壇の近世/近代 8.1-23 大阪市立博物館
 美をつくし(大阪市立博物館) 151
なにわの会展 5回 3.30-4.11
 ギャラリーアムスなにわ
 アートトップ 165 (泉)
成田・芝山野外アート展98 5.3-31 千葉県芝山仁王尊観音教寺周辺
 美術手帖 758 鷹見明彦
 (ニ)
新潟アジア文化祭'98 8.2-9 新潟県民会館ギャラリーほか
 新美術新聞 836
二元展37回 6.12-22 東京都美術館
 美術の窓 180 高山淳
日洋展12回 6.24-6.29 東京都美術館 6.27-7.6 上野の森美術館
 美術の窓 182 篠原弘
20世紀の屏展 いろとかたちの革命
 2.6-3.7 香川県文化会館
 BUNKAKAIKAN NEWS(香川県文化会館) 101 田口慶太
日蘭交流の架け橋展 阿蘭陀通詞がみた世界—本木良永・正栄父子の足跡を追って— 1.24-3.8 神戸市立博物館
 芸術新潮 579 勝盛典子
 博物館だより(神戸市立) 59 勝盛典子
日韓現代美術展—自己と他者の間
 10.15-11.23 目黒区美術館
 ギャラリー(月刊) 162
 芸術新潮 588
 新美術新聞 845
 美術手帖 766 李美那
日工会展 8回 6.4-9 高島屋(京都)
 陶説 545 藤慶之
日春展33回 4.1-13 松屋(銀座)
 アートトップ 165
日中書法名品展 書之美・書法の起源から 10.21-11.24 サントリー美術館

新美術新聞 842
日経 11.20 竹田博志
日展29回 5.23—6.14 石川県立美術館
石川県立美術館だより 176
日展30回 12.17—1.17 京都市美術館
陶説 551 藤慶之
日展の巨匠たち展 7.18—10.11 山種美術館
ギャラリー(月刊) 160
新美術新聞 837
日府展45回 5.8—19 東京都美術館
美術の窓 179 高山淳
日本画院展58回 5.8—19 東京都美術館
美術の窓 179 高山淳
日本画・形象展2回 1.2—12 ところ(柏)
ギャラリー(月刊) 153
「日本画」—純粋と越境—展 現代美術の手法3:90年代の視点から 4.25—6.7 練馬区立美術館
ギャラリー(月刊) 156
ドーム 40 野地耕一郎ゲスト/D
朝日夕刊 4.30 田中三蔵
東京 5.8 北澤憲昭
毎日夕刊 5.18 三田晴夫
日本画名品展 年末特別企画 12.4—12 北辰画廊(銀座)
新美術新聞 848
日本画怒人展 6.3—9 松屋(銀座)
アートトップ 166
日本画廊協会展18回 7.14—19 アート・ミュージアム・ギンザ
ギャラリー(月刊) 159
日本・韓国女流陶芸展 8.19—9.2 伊丹市立工芸センター
陶説 547 藤慶之
日本金属造型作家展21回 2.9—28 ドイツ文化会館(赤坂)
アートトップ 164
日本芸術院会員による日本画小品展 6.15—21 フジキ画廊(銀座)
アートトップ 166
日本現代工芸美術展 3.26—4.4 東京都美術館
ギャラリー(月刊) 157

日本現代彫刻の8人展 インサイド/アウトサイド 9.5—10.11 新潟県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 161
朝日夕刊 9.24 田中三蔵
日本現代陶彫展'98 10.25—11.8 セラテクノ土岐
陶説 550 井上隆生
日本自由画壇展24回 8.21—30 東京都美術館
美術の窓 182 篠原弘
日本秀作美術展20回 6.4—16 高島屋(日本橋)
読売夕刊 6.2
日本新工芸展24回 6.30—7.5 京都市美術館
陶説 546 藤慶之
日本新工芸展24回 9.5—12.13 彫刻の森美術館
産経 9.3 剣持邦弘
日本水彩展86回 6.1—10 東京都美術館
美術の窓 180 高山淳
日本伝統工芸展45回 9.22—10.4 三越(日本橋)
朝日夕刊 9.22 竹内順一
日本伝統工芸展45回 10.15—20 高島屋(京都)
陶説 549 藤慶之
日本伝統工芸展45回 10.30—11.8 石川県立美術館
石川県立美術館だより 181
日本陶磁協会賞受賞作家展39回 2.3—7 壺中居(日本橋)
陶説 541 福田旻
日本南画院展38回 3.14—24 東京都美術館
美術の窓 177 高山淳
日本の近代版画展 5.19—7.26 和歌山県立近代美術館
和歌山県立近代美術館ニュース 17 寺口淳治
日本の具象彫刻10人1930s—1950s 展 ヒューマニズムの系譜 5.16—6.14 北海道立旭川美術館
ギャラリー(月刊) 157
日本の具象彫刻10人1930s—1950s 展 ヒューマニズムの系譜 8.1—9.6 三重県立美術館
ひる・ういんど(三重県立美術館

ニュース) 64 毛利伊知郎
日本の雅—富士と桜展 富士美術館
開館二十五周年記念特別展 4.4—5.10 富士美術館
アートトップ 164
新美術新聞 830
日本のライフ・スタイル50年展 生活とファッションの出会いから 11.22—1.10 宇都宮美術館
ギャラリー(月刊) 164
芸術公論 88
日本のわざと美展—重要無形文化財とそれを支える人々— 1.4—2.1 石川県立美術館
石川県立美術館だより 171
石川県立美術館だより 174 南俊英
日本版画協会展66回 4.6—21 東京都美術館
ギャラリー(月刊) 157
日本美術院創立100周年記念展 10.6—18 三越(日本橋)
アートトップ 167
朝日 10.4 (川)
朝日夕刊 10.1 松浦あき子
日本美術院創立100周年記念特別展 近代日本美術の軌跡 3.24—5.10 東京国立博物館
アートジャーナル 16
アートトップ 163
ギャラリー(月刊) 155 古田亮談
国立博物館ニュース 609—611 古田亮
新美術新聞 829 辻惟雄
新美術新聞 829 堺屋太一
新美術新聞 829 奥谷博
新美術新聞 829 日野耕之祐
新美術新聞 829 下田義寛
新美術新聞 829 福田徳樹
新美術新聞 829 関根英治
新美術新聞 830 ワシオトシヒコ
新美術新聞 830 畠中光亨
新美術新聞 830 宝木範義
新美術新聞 830 西村昭二郎
新美術新聞 830 武田厚
新美術新聞 830 河村錠一郎
新美術新聞 831 濱田台児
ドーム 38 山本育夫
日経アート 115 佐藤道信

平成10年美術展覧会(ニ〜ハ)

美術の窓 176
 朝日 4.25 田中三蔵
 朝日夕刊 3.4 高山辰雄/田中三蔵聞き手
 朝日夕刊 3.11 藤田吉香/大西若人聞き手
 朝日夕刊 3.19 奥谷博/田中三蔵聞き手
 朝日夕刊 3.19 村野隆男
 朝日夕刊 3.25 加山又造/大西若人聞き手
 朝日夕刊 4.1 前田常作/田中三蔵聞き手
 朝日夕刊 4.8 上村松篁/大西若人聞き手
 朝日夕刊 4.15 辻清明/田中三蔵聞き手
 朝日夕刊 4.22 奥田元宋/田中三蔵聞き手
 朝日夕刊 4.28 森英恵/大西若人聞き手
 朝日夕刊 5.6 絹谷幸二/大西若人聞き手
 産経 3.20
 産経 4.9 釘持邦弘
 日経 4.8 竹田博志
 読売夕刊 3.23
 読売夕刊 4.30 北澤憲昭
日本表現派展 10.5—14 東京都美術館
 美術の窓 184 高山淳
にゃにゅにょ・下関展 1.15—2.15 下関市立美術館
 潮流 53
NEW KIDS IN TOWN展 5.10—19 E&Y(表参道)
 美術手帖 758
人間国宝新作展33回 重要無形文化財を保持する人々 5.7—13 松坂屋(上野)
 毎日 5.7 林田英樹
 (ホ)

ネオ・ダダJAPAN1958—1998展
磯崎新とホワイトハウスの面々 2.1—3.22 アートプラザ(大分市)
 デアルテ 14 菅章
 美術手帖 754 中村敬治
 朝日夕刊 3.11 (若)

毎日夕刊 3.3 三田晴夫
ネオ・ラグーン 北東アジアの現代美術展 7.18—8.5 新潟県民会館ギャラリー 3F展示室
 美術手帖 762 清水敏男
 (ハ)

博士の肖像展 人はなぜ肖像を残すのか 10.1—11.15 東京大学総合研究博物館
 芸術新潮 587 木下直之
 朝日夕刊 10.1
 産経 10.2
 東京 10.1
 読売 10.2
 読売夕刊 10.21 (前)

バカラ展 永遠のきらめき 10.30—1.24 サントリーミュージアム[天保山]
 ギャラリー(月刊) 164
白亜展21回 12.10—16 東京都美術館
 美術の窓 186 篠原弘
白士会展34回 8.21—30 東京都美術館
 美術の窓 182 篠原弘
白日会展74回 3.26—4.4 東京都美術館
 アートトップ 165
 ギャラリー(月刊) 157
箔屋会展—箔屋町ビル十周年記念企画 5.11—16 箔屋町ビル(日本橋)
 ギャラリー(月刊) 157
箱根風景画展17回 10.31—11.29 彫刻の森美術館
 産経 11.5 釘持邦弘
八樹会洋画展25回 10.20—25 ロイヤルサロン・ギンザ
 アートトップ 168
発掘された日本列島'98展 6.16—7.20 東京国立博物館
 芸術新潮 584
発見!!!! コモディティーアート展 4.7—11 洋協アートホール(銀座)
 ギャラリー(月刊) 156
パティ・スミスと仲間たち展 11.18—12.6 美術館「えき」KYOTO

芸術新潮 589
パトロンと美術家 井上房一郎の世界展 9.19—11.3 群馬県立近代美術館、高崎市美術館
 府中市美術館開設準備室だより 7 山口昌男
花と緑 自然を描く展 奨学生と同世代の作家による 1.19—3.20 佐藤美術館(新宿区)
 ギャラリー(月刊) 154
 新美術新聞 818
パベルの図書館—文字・書物・メディア展 9.18—10.25 NTTインターコミュニケーション・センター[ICC]
 新美術新聞 842 (賀)
 美術手帖 764 高島直之
 朝日夕刊 10.8 田中三蔵
 毎日夕刊 10.12 三田晴夫
疾駆けたギャラリーの記録(軌跡)展 8.24—9.12 ギャラリー川船(京橋)
 ギャラリー(月刊) 160
 芸術新潮 586
 新美術新聞 839
 毎日夕刊 8.20 三田晴夫
 読売夕刊 9.2 (菅)

バリ・オランジュリー美術館展 11.14—2.14 Bunkamura ザ・ミュージアム
 アートトップ 167
 ギャラリー(月刊) 163
 芸術新潮 587 編集部
 新美術新聞 847
 日経アート 122 小泉晋弥
 美術手帖 764 池上ちかこ
 読売 11.7 前田恭二
春の院展53回 3.31—4.13 三越(日本橋)
 アートトップ 165
バルビゾン派と19世紀フランス風景画展 7.11—8.30 ニューオーターニ美術館
 アートトップ 166
バルビゾン派の画家たち展 ブルックリン美術館所蔵 3.19—4.7 大丸ミュージアム・東京
 ギャラリー(月刊) 155
 新美術新聞 824
 毎日 3.17

板院展48回 6.11—22 東京都美術館
美術の窓 180 高山淳
版画・たばこのある風景展 12.12—2.14 たばこと塩の博物館
ギャラリー(月刊) 165
パンリアル創世記展 7.11—8.16
西宮市大谷記念美術館
ギャラリー(月刊) 159
芸術新潮 585
朝日夕刊 8.6 田中三蔵

(ヒ)

東の会日本画展 6.11—17 東武(池袋)
ギャラリー(月刊) 158
ビザロ展 印象派の巨匠とビザロ家の画家たち 3.5—4.7 伊勢丹美術館
アートトップ 163
ギャラリー(月刊) 155
新美術新聞 825
日経アート 116 山下裕二
東京 3.13 中村隆夫
読売夕刊 3.3 千足伸行
ビザロ展 印象派の巨匠とビザロ家の画家たち 8.1—30 山口県立美術館
天花 74 斎藤郁夫
美術と演劇：ロシア・アヴァンギャルドと舞台芸術1900—1930展 ロバーノフ=ロフトフスキー・コレクション 10.3—12.6 横浜美術館
ギャラリー(月刊) 163
新美術新聞 843
朝日夕刊 10.8 原田環
東京夕刊 11.27 北澤憲昭
美術の中のかたち展8回—手で見る造形 7.19—9.15 兵庫県立近代美術館
ピロティ 109 速水豊
美人画にみる風俗展 目黒雅叙園美術館コレクション 昭和前期
9.26—10.25 香川県文化会館
BUNKAKAIKAN NEWS(香川県文化会館) 101 窪美西嘉子
美人画名作展 6.13—7.12 山梨県立美術館
県美協力会会報 20

美と知のミーム、資生堂展 10.3—25 オリベホール
朝日 10.2
朝日 10.21 (若)
産経 10.18
東京 10.4 草野達雄
日経 10.14
毎日 10.14
3.3m²(ひとつぼ)展 2.23—3.12
ガーディアン・ガーデン(銀座)
たまびNEWS 15
ギャラリー(月刊) 160
人と自然そして祈りin Japan 長野オリンピック文化・芸術参加/長野パラリンピック文化プログラム 1.24—3.1 長野県信濃美術館
新美術新聞 822
美と土俗展 近代美術の中の「日本」 9.19—10.18 北海道立旭川美術館
ギャラリー(月刊) 161
人とヒト展 1.17—2.22 刈谷市美術館
アートトップ 163
ギャラリー(月刊) 153
新美術新聞 820
从展24回 3.14—24 東京都美術館
美術の窓 177 高山淳
美の内景展 7.11—9.15 久米美術館
芸術新潮 585
朝日夕刊 8.28 (三)
読売 8.11
VIVIRA〜命のはじまり展 5.27—6.29 ベネッセ・コミュニケーション・ギャラリー(多摩市)
ギャラリー(月刊) 158
ヒューマンライツ 世界人権宣言50周年記念写真展 12.5—28 フジタヴァンテミュージアム
ギャラリー(月刊) 164
キュリツァー賞写真展 20世紀の証言 2.13—3.8 Bunkamuraザ・ミュージアム
芸術公論 83
朝日夕刊 2.19 平木収
産経 2.26 長戸雅子
読売夕刊 2.23 平木収
日良会7回 7.7—12 千葉市美術

平成10年美術展覧会(ハ〜フ)

館市民ギャラリー
美術の窓 181
ヒロシマの心とジャン・リュルサの世界の歌展 12.17—3.21 広島市現代美術館
東京夕刊 11.26

(フ)

ファッション in アート展 4.4—5.24 東京ステーションギャラリー
朝日夕刊 4.2 原田環
産経 5.14 釘持邦弘
フィリップモリスアートアワード 1998最終審査展 6.30—7.10 東京国際フォーラム・ホールC
朝日夕刊 7.3 (若)
「風景」展 日本画を中心として コレクションによるテーマ展示 4.8—6.14 東京都現代美術館
美術館ニュース 3 熊谷伊佐子
風姿会展2回 6.11—18 なか玄アートギャラリー(京橋)
ギャラリー(月刊) 158
フェニキアとローマのガラス展 3.7—5.24 中近東文化センター
読売 4.14 (片)
ふくいビエンナーレ7回「メディアと身体」 11.15—12.7 福井市美術館
美術手帖 752 石井弥夢
福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌—福岡市を中心に 8.8—9.6 福岡市美術館
エスプラナード 105 柴田勝則
福を呼ぶ招き猫展 3.20—9.19 伊豆高原美術館
産経 3.8 渋谷和彦
富士三昧展 10.1—14 ギャラリー桜の木(銀座)
アートトップ 167
文月の会展 7.20—25 ギャラリーイセヨシ(銀座)
ギャラリー(月刊) 159
フランス印象派展 10.10—11.29 東京富士美術館
ギャラリー(月刊) 163
毎日 10.7
フランス現代建築家7人展 ヌーヴェル・ヴァーグ 7.6—9.11

平成10年美術展覧会(フ〜マ)

- ギャラリー・タイセイ(西新宿)
産経 8.23 渋谷和彦
- フランス・コミック展 9.8—13
三越(日本橋)
朝日夕刊 10.1 (す)
- フランス19世紀末の女性たち展
8.18—31 三越(日本橋)
東京 8.22—24 坂上桂子
東京夕刊 8.17 島田紀夫
- ブリティッシュ・ビデオ・アート・
ショー Hidden Desires &
Images展 5.21—6.16
バルコギャラリー(渋谷)
美術手帖 760 川出絵里
朝日夕刊 6.12 (若)
- ブレインカ美術とペルアートの日
展 10.17—12.2 フジタヴァ
ンテミュージアム
芸術新潮 588
- ブレット・ウェストンとアメリカの
画家たち展 6.16—8.15 東京国
立近代美術館フィルムセンター展
示室
新美術新聞 831
- ふろしき展 包むこころ 7.11—
8.23 神奈川県立歴史博物館
神奈川県立歴史博物館だより
148 橋本健一
日経アート 121 山下裕二
毎日夕刊 7.10
- フロンティア21展 2.12—22 自由
が丘もみの木画廊(世田谷区)
ギャラリー(月刊) 154
- 文京・まち再発見展 10.24—12.6
文京ふるさと歴史館
朝日夕刊 11.28
東京 11.2

(〜)

- BESETO 国際書画展'98 東京
12.8—1.10 江戸東京博物館
ギャラリー(月刊) 164
- ベートル・メモリアル展 1980—98
7.2—8.23 ナディッフ
美術手帖 760
- ベルギー・ゲント美術館名品展
ルーベンスからクノッフまで
9.3—23 石川県立美術館
石川県立美術館だより 179
- ベルギー・ゲント美術館名品展

- ルーベンスからクノッフまで
12.18—1.31 山口県立美術館
天花 76 高田美規雄
- 変!へん?変な顔!?展 5.19—
7.20 板橋区立成増アートギャラ
リー
産経 6.4
- 遍歴記—ポルトガル現代アートの道
程展 9.1—16 東京都美術館
二科 35 須賀通泰

(木)

- ポイマンス美術館展 20世紀美術、
その偉大なる足跡 カンディンス
キーからデルヴォーまで 7.30—
8.31 伊勢丹美術館
新美術新聞 837
東京夕刊 8.21 中村隆夫
読売夕刊 7.29 前田恭二
- 鳳墨会水墨画展15回 10.12—17
神奈川県民ホール
アートトップ 168
- ポスターで見る日本映画史
PART2—みそのコレクション
より— 11.3—12.26 東京国立
近代美術館フィルムセンター展示
室
NFC NEWSLETTER 22 御
園京平
- ポスターにみる戦時下の暮らし展
2.28—3.31 岐阜市歴史博物館
岐阜市歴史博物館博物館だより
38
- ポタニカル・アート展—草花の麗し
きポートレート 7.10—8.23 安
田火災東郷青児美術館
アートトップ 166
ギャラリー(月刊) 160
- ポップ・アート—20世紀の大衆芸術
革命展 ルートヴィヒ・コレク
ション 8.15—10.5 セゾン美術
館
ギャラリー(月刊) 160
新美術新聞 838
新美術新聞 839 油井一人
デザインの現場 98 西原珉
産経 9.17 鋼持邦弘
日経 9.2 宝玉正彦
毎日夕刊 9.14 三田晴夫
読売夕刊 9.14 菅原教夫

- ポップ・アート—20世紀の大衆芸術
革命展 ルートヴィヒ・コレク
ション 10.24—11.23 姫路市立
美術館
姫路市立美術館だより 60 平瀬
礼太
- ボラタカ絵画学校展 丸の内ウオー
クミュージアム 9.3—30 Mar-
unouchi Cafe
東京夕刊 9.10

(マ)

- マウリッツハイス美術館展 オラン
ダ絵画の黄金時代 1.2—2.12
佐倉市立美術館
新美術新聞 819
- mt. FUJI展2回 5.11—30 ギャ
ラリーEMORI(渋谷区)
新美術新聞 829
- 松永耳庵の茶の湯道具 特集陳列
6.30—9.27 東京国立博物館
国立博物館ニュース 615 伊藤
嘉章
- 幻のNICAF1998年展に代えて展
21st Anniversary ZEIT-PHTO
5.9—30 アートスペースシモダ
(板橋区)
ギャラリー(月刊) 157
- 王妃マリー・アントワネット展 パ
リ市立博物館秘蔵 7.4—26 石
川県立美術館
石川県立美術館だより 177
- 悲劇の王妃マリー・アントワネット
展 パリ市立博物館蔵 9.11—30
東急(日本橋)
ギャラリー(月刊) 161
- 漫画おすもうさん三人展(小島貞二、
琴剣淳弥、田代岩弘道) 1.18—
25 お江戸両国亭(墨田区)
読売夕刊 1.18
- マンガの時代展—手塚治虫からエ
ヴァンゲリオンまで— 10.3—
12.13 東京都現代美術館
新美術新聞 849 三上豊
日経アート 124 山下裕二
美術館ニュース 5 大賀洋介
朝日 11.16 原田環
朝日 12.3 齋藤道子
朝日夕刊 10.19 米沢嘉博
朝日夕刊 11.5 原田環

産経 10.18 渋谷和彦
読売夕刊 11.12 石田汗太
マンドラゴラの実—現代美術が写
す、筑豊展 10.30—11.24 田川
市美術館
美術の森 90

(ミ)

MMAC(ミクスト・メディア・ア
ート・コミュニケーションズ)FES-
TIVAL IN TOKYO'98 8.29—
9.15 CASA(台東区)、ギャラ
リーB1(京橋)、ギャラリー・ス
ペース21(新橋)、ギャラリー無寸
草(中野区)
ギャラリー(月刊) 160
ミニマルなものから霊的なものへ展
8.1—12.20 イサハイ・ベル・イ
マージュ美術館
ギャラリー(月刊) 162
見ることの意味展 THE FIELD
OF VISION 10.31—11.29 京
都市四条ギャラリー
ギャラリー(月刊) 163
ミレーと農民画の伝統展 自然に帰
れ 9.26—12.6 山梨県立美術館
アートジャーナル 17
アートトップ 167
県美協力会会報 20 荒屋鋪透
日経アート 124 山村仁志

(ム)

MUGEN—夢炫—展 12.1—1.7
田中八重洲画廊
新美術新聞 850
武蔵野美術大学大学院版画展
view 11.16—21 武蔵野美術大
学構内鷹の台ホールB号館課外セ
ンター
ギャラリー(月刊) 163
武蔵野美術大学彫刻学科学生企画展
入/切(イル/キル) 9.24—10.3
武蔵野美術大学
新美術新聞 841 中村英樹
新美術新聞 844 (常)
武蔵野美術大学ファッション学科
「新宿」展 7.7—12 新宿パーク
タワー1階ギャラリー
東京 7.9

(メ)

明治の工芸展—輸出の華— 2.5—
3.26 石川県立美術館
石川県立美術館だより 172
メキシコ現代版画と日本展 2.7—
3.22 埼玉県立近代美術館
アートトップ 163
朝日夕刊 2.26 長谷川てい
日経 3.13 竹田博志
メキシコの美術1920—1950展 日本
人メキシコ移住100周年記念
2.25—3.9 大丸ミュージアム・
東京
日経アート 115 山村仁志
読売夕刊 2.23 村田哲朗
メディアと大衆展 10.3—11.15
川崎市市民ミュージアム
新美術新聞 849 三上豊
メディアローグ—日本の現代写真
'98展 4.11—5.24 東京都写真
美術館
ギャラリー(月刊) 156
新美術新聞 829 (賀)
眼と精神—フランス現代美術展
8.8—9.6 群馬県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 160
新美術新聞 837 藤川哲
美術手帖 762 小倉正史
読売夕刊 8.17—19 前田恭二
眼と精神—フランス現代美術展
12.5—1.17 和歌山県立近代美術
館
和歌山県立近代美術館ニュース
18、19 奥村泰彦
目と耳—この狭い隔たりのなかに展
11.16—12.12 サイギャラリー
美術手帖 767 小口齋子

(モ)

モーション・グラフィックス'98「バ
キューグラフィカ」 7.15—29
アクシスギャラリー(港区)
AXIS 75
朝日夕刊 7.17 (若)
モダンde平野1998展 町はアート
視る・聴く・話す 7.19—26 大
阪市平野区旧平野郷内一帯
美術手帖 762 加藤義夫
日経 12.7 樋口よう子談

平成10年美術展覧会(マ〜ヤ)

モディリアーニとその時代展
1.22—2.9 大丸ミュージアム・
東京
アートトップ 163
モネ、ルノワールと印象派の画家た
ち展 7.11—8.30 東武美術館
ギャラリー(月刊) 160
新美術新聞 836
東京夕刊 7.31 中村隆夫
毎日 7.10 田中晴久、高田裕美
子対談
毎日 8.5、6、8、11 高田裕美
子
モネ、ルノワールと印象派の風景展
4.17—9.26 名古屋ボストン美術
館
名古屋ボストン美術館NEWS
3
モボ・モガ1910—1935展 5.17—
6.28 神奈川県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 157
新美術新聞 832 油井一人
美術手帖 760 五十殿利治
朝日 5.1 (り)
朝日 6.3 水沢勉
朝日夕刊 5.21 田中三蔵
東京夕刊 5.29 北澤憲昭
読売夕刊 6.19 (前)
森英恵とバリ展 バリ・オートク
チュール20年 7.4—26 笠間日
動美術館
新美術新聞 834
森で生まれた作品展 2.4—3.15
滋賀県立「陶芸の森」陶芸館
陶説 542 藤慶之
森の会展15回 12.15—20 兜屋画
廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 164
モルフェ98—海流 11.14—28 青
山界限ギャラリー—伊勢志摩
美術手帖 764

(ヤ)

やきもの探訪展98 5.21—6.2 高
島屋(京都)
陶説 544 藤慶之
弥彦村の小さな美術館展 3.18—
3.30 新潟館ネスバス(表参道)
毎日 3.10 大橋建一
山梨の現代作家たち1984—1998展

平成10年美術展覧会(ヤ〜ワ)

7.22-9.15 山梨県立美術館
県美協会会報 20
美術手帖 762 編集部

(ユ)

遊西展 8回 9.9-14 そごう(八王子)
アートトップ 166

(ヨ)

遙玄展25回 12.2-9 東京都美術館

美術の窓 186 高山淳

妖精の世界展 2.11-23 大丸
ミュージアム・東京

朝日 2.1 (町)

洋装への道展 10.23-11.27 文化
学園服飾博物館

毎日 11.3 小川節子

幼稚園誕生—土浦幼稚園と明治期の
郷土玩具展 2.7-3.22 土浦市
立博物館

芸術新潮 580

躍萌の会展 1.2-11 隆彩堂画廊
(京都市)

ギャラリー(月刊) 153

ヨーロッパからの8人展 4.11-
6.14 群馬県立近代美術館
アート・マガジン<エル・アール>
9

ギャラリー(月刊) 156

デザインの現場 97 西原珉

美術手帖 758 小倉正史

朝日 5.7 大西若人

産経 6.7

読売 4.17 (管)

横浜美術館全館コレクション展
12.20-1.24 横浜美術館
RGB 33

蘇るインドの伝統芸術展 5.30-
7.5 たばこと塩の博物館

産経 7.4 青木千恵

読めない本・新たな文字展 3.3-
22 三鷹市芸術文化センター
芸術新潮 580

(ラ)

ラヴズ・ボディ—ヌード写真の近現
代展 11.12-1.17 東京都写真
美術館

アートトップ 168

ギャラリー(月刊) 163

日経アート 125 山下裕二

美術手帖 767 石井達朗

朝日 12.5 小笠原篤構成 蛭川

実花/若桑みどり/宮澤正明/平
木収

朝日夕刊 11.10 笠原美智子

朝日夕刊 11.26 大西若人

楽茶碗の四〇〇年展 伝統と創造

6.30-8.9 サントリー美術館

陶説 547 廣崎裕哉

陶説 547 井上隆生

東京夕刊 7.24 北澤憲昭

日経 7.10 竹田博志

「…らしさの現在」原美術館コレク
ション展 2.7-4.5 原美術館

ギャラリー(月刊) 155

ランカイ屋 東介の眼展 5.18-24

アートミュージアム銀座

ギャラリー(月刊) 157

(リ)

リアル/ライフ イギリスの新しい
美術展 4.12-5.31 栃木県立美
術館

ギャラリー(月刊) 157

日経アート 116 高石由美

美術手帖 757 嘉藤笑子

朝日 1.3

朝日 3.2 (帯)

朝日夕刊 5.19 (若)

日経 5.30

リアル/ライフ イギリスの新しい
美術展 6.27-7.26 福岡市美術
館

エスプラナード 106 山口洋三

リアル/ライフ イギリスの新しい
美術展 10.10-12.13 東京都現
代美術館

美術館ニュース 5 塩田純一

朝日夕刊 10.7 大西若人

読売夕刊 11.4 (管)

龍苑会展16回 9.16-30 ギャラ
リー大井(北浜)

アートトップ 168

立軌展50回記念 2.11-22 東京セ
ントラル美術館

アートトップ 164

新美術新聞 821

美術の窓 176 高山淳

産経 2.15

Lumieres展 6.10-26 T N プ
ローブ

芸術新潮 584

凛遠展 8.5-11 高島屋(日本橋)

アートトップ 167

(ル)

ル・アール、アンドレ・マルロー
美術館マランド・コレクション展

4.25-10.25 メルシャン軽井沢
美術館

アートジャーナル 16

アートトップ 164

ギャラリー(月刊) 157

ルーマニア現代美術展1998 コンス
タンツァ市ゆかりの作家たち

10.1-21 横浜市民ギャラリー

アートヨコハマ 1

(レ)

歴代玉屋庄兵衛 からくり人形の世
界展 2.19-3.3 大丸ミュージ
アムKYOTO

芸術新潮 584

Revolution展 9.19-12.31 晶
アート(郡山市)

ギャラリー(月刊) 161

レンブラントと巨匠たちの時代展
ドイツ・カッセル美術館秘蔵の名

画コレクション 10.3-11.30

伊勢丹美術館

芸術新潮 587

朝日 10.18 (草)

朝日夕刊 10.2 田中三蔵

東京 10.23

(ロ)

六甲アイランド WATER・
FRONT・OPEN AIR PLAY

神戸5回 8.1-23 六甲アイラ
ンド・マリンパーク

美術手帖 763 小口齊子

(ワ)

和紙 WAGAMI わがみ展

7.25-8.30 茨城県天心記念五浦
美術館

ギャラリー(月刊) 160

游美 29 金窪佐和
 和歌山の日本画展 9.15—10.4 和歌山県立近代美術館
 和歌山県立近代美術館ニュース 18 奥村一郎
 脇田和作品とアフリカンアート展 6.22—9.15 脇田美術館
 新美術新聞 833
 わくわく!どきどき!サマー・ミュージアム!!展 7.22—9.15 埼玉県立近代美術館
 ギャラリー(月刊) 159
 わらべうた—描かれた子供たち—展 3.3—5.31 日黒雅叙園美術館
 ギャラリー(月刊) 155

個展

(ア)

アルヴァー・アールト1898—1976展
 20世紀モダニズムの人間主義 12.19—2.15 セゾン美術館
 アートトップ 168
 ギャラリー(月刊) 164
 芸術公論 88
 芸術新潮 590
 新美術新聞 849
 日経アート 125 山村仁志
 産経 12.24 鋤持邦弘
 相笠昌義展 7.14—20 三越(日本橋)
 新美術新聞 835 久野和洋
 相澤ときえ展 3.1—8 江東区立児童会館
 産経 3.7
 会田誠展 10.23—11.28 ミヅマアートギャラリー(渋谷区)
 朝日夕刊 11.13 (若)
 産経 11.15 渋谷和彦
 會津八一の書展 8.1—9.13 新潟市會津八一記念館
 新美術新聞 840
 相原求一郎展 見つめるころ／時空を超えた静寂 4.29—5.31 飯山市美術館
 新美術新聞 830 青木擴憲／油井一人聞き手
 相原康宏展 «BODIES» 1.14—3.3 Za Gallery(江東区有明)
 アート・マガジン〈エル・アール〉

6 相原康宏
 相原康宏展 3.17—22 ギャラリー・アートスペース(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 155
 観光展 4.6—25 南天子画廊(京橋)
 ギャラリー(月刊) 156
 産経 4.19 (S)
 観光展 昭和の時代を見つめた眼 10.14—11.15 小田急美術館
 ギャラリー(月刊) 162
 新美術新聞 843 朝日晷
 新美術新聞 846 油井一人
 新美術新聞 846 三上豊
 美術(月刊) 278 (F)
 産経 11.1 渋谷和彦
 毎日 10.13 石川健次
 青木純子展 4.15—26 東京国際美術館(多摩市)
 新美術新聞 827
 美術の窓 176 高山淳
 青木敏郎展 12.1—7 三越(日本橋)
 アートトップ 168
 青木野枝展 6.8—7.31 ビューイングルーム、ヨッパ
 毎日夕刊 6.15 三田晴夫
 読売夕刊 6.12 (管)
 青木允展〈中州へ〉 10.8—27 スペースエヌズ(立川市)
 ギャラリー(月刊) 162
 青木義照油彩展 3.30—4.4 サエグサ画廊(銀座)
 アートトップ 165 (Y)
 青山亘幹展 6.23—29 そごう(横浜)
 新美術新聞 833
 青山亘幹展 9.15—20 三越(日本橋)
 アートトップ 167
 新美術新聞 840
 赤崎みま展 4.20—5.9 ラ・フェニーチェ
 美術手帖 758 原久子
 赤塚徹展 2.12—17 銀座松坂屋別館4階画廊
 美術の窓 175 高山淳
 赤塚祐二展 4.6—25 ギャラリー・池田美術(銀座)
 ギャラリー(月刊) 156

平成10年美術展覧会(ワ、個ア)

秋岡美帆展 9.17—10.17 ベイスギャラリー(京橋)
 アートトップ 168
 日経 10.7 宝玉正彦
 秋野不矩展 卒寿記念 インド大地と生命の讃歌 3.19—24 大丸ミュージアムKYOTO
 新美術新聞 825
 秋野不矩展 卒寿記念 インド大地と生命の讃歌 9.3—15 大丸ミュージアム・東京
 アートトップ 166
 毎日 9.1
 秋野不矩展 インドを観る 10.17—11.5 ギャラリー鉄斎堂(京都市)
 ギャラリー(月刊) 162
 新美術新聞 844
 秋山祐徳太子展 美術大演習—帝国の創設— 7.6—12 真木・田村画廊(日本橋)
 ギャラリー(月刊) 159
 秋山陽展 10.19—11.7 村松画廊(銀座)
 日経 11.4 宝玉正彦
 浅井純介・陶展 3.21—29 水野屋(愛知県半田市)
 陶説 542 井上隆生
 浅井忠展 没後90周年記念 4.21—5.31 京都国立近代美術館
 ギャラリー(月刊) 157
 芸術新潮 584
 新美術新聞 828
 浅井忠展 没後90周年記念 6.6—7.12 千葉県立美術館
 朝日夕刊 7.2 大西若人
 日経 6.26 宝玉正彦
 麻田鷹司展 6.12—7.26 何必館・京都現代美術館
 新美術新聞 834
 浅野章展 10.13—24 ギャラリー・惣(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
 浅野庚一展 3.16—4.24 インフォミュージム(日本橋)
 新美術新聞 826
 浅野均展 光と風と夢 6.8—21 ナカジマアート(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
 新美術新聞 831

平成10年美術展覧会(個ア)

浅野弥術展 2.19—3.20 ベイス
ギャラリー(京橋)
新美術新聞 822
浅見貴子展 7.27—8.1 小野画廊
(銀座)
アートトップ 165
ウジェヌ・アジェ回顧展 近代写
真の先駆者 9.3—11.4 東京都
写真美術館
朝日 1.3
朝日夕刊 9.2 横江文憲
朝日夕刊 9.10 原田環
産経 9.13 奥田裕
産経 10.15 剣持邦弘
東京夕刊 9.8 中村隆夫
クレール・アステックス来日記念展
7.2—8 ギャラリー・ドゥ・ブラ
ンタン(銀座)
ギャラリー(月刊) 159
東直樹展 7.14—25 ギャラリー惣
(銀座)
ギャラリー(月刊) 159
畦地梅太郎版画展 12.14—26 み
ざわ画廊
日経夕刊 12.22 阿部良
遊馬正帰国記念展 4.29—5.5 岩
槻駅東口コミュニティーセンター
新美術新聞 828
アニエス・ペー エトセトラ展
5.1—7.5 神戸ファッション美術
館
ギャラリー(月刊) 158
安孫子昭展 11.9—15 銀座アート
ギャラリー
アートトップ 168
新美術新聞 846
阿部守展 ひとつの鑑賞体験
5.15—6.13 GALLERY BLUE
DOT(福岡市)
美術の森 92 (清)
阿部幸洋展 11.16—28 77ギャ
ラリー(銀座)
日経夕刊 11.24 阿部良
天野純治展 6.29—7.18 ギャラ
リー山口(京橋)
毎日夕刊 7.6 石川健次
天野田鶴子展 8.31—9.5 サエグ
サ画廊(銀座)
アートトップ 166
天野喜孝展 9.29—10.11 上野の

森美術館
アートトップ 166
産経 10.4
日経夕刊 10.2
雨宮透展 11.30—12.12 ギャラ
リーせいほう
美術の窓 184 雨宮透
新井隆徳展 1回 1.4—10 東京近
代美術クラブ
アートトップ 163 (S)
荒井茂雄展 3.18—29 東京国際美
術館
美術の窓 176 篠原弘
荒井照太郎卒寿記念作品展 8.13—
18 ギャラリー新宿高野(新宿区)
新美術新聞 838
東京 8.15
荒井伸佳展(ギャラリーK推薦作家
展) 3.2—11 ギャラリーK(銀
座)
ギャラリー(月刊) 154
荒川明照退官記念展 10.29—11.12
東京芸術大学大学美術館陳列館
美術の窓 184
荒川修作/マドリン・ギンズ展 新
しい日本の風景を建設し、常識を
変え、日常の生活空間を創りだす
ために 1.24—3.29 NTTイン
ターコミュニケーション・セン
ター[ICC]
美術手帖 754 野々村文宏
朝日夕刊 2.19 田中三蔵
日経 2.22 (玉)
荒木幸史「秋櫻」の世界展 9.23—
10.6 大丸ミュージアム・東京
新美術新聞 841
荒野真司展 あぶなくてしょおが
ねえ 7.30—8.9 リビングデザ
インセンター-OZONE
東京 7.28
毎日 8.6
荒野真司展 深川緑台睦 8.12—16
江東区文化センター
産経 8.9
東京 7.28
蟻田哲展 9.10—10.31 フジテレ
ビギャラリー(港区)
新美術新聞 840
有馬かおる展「アート・ドラキュ
ラ」 2.1—8.2 アート・ドラッ

グ・センター
美術手帖 757 小西信之
有元利夫展—時空を超えて内なる世
界へ 4.28—6.7 静岡アート
ギャラリー
美術(月刊) 273 編集部
有元容子展 12.7—17 77ギャラ
リー(銀座)
日経夕刊 12.8 阿部良
有吉修史展 9.22—10.11 ヒルサ
イドギャラリー(渋谷区)
毎日夕刊 9.24 石川健次
アルトゥング展 10.9—12.13 愛
知県美術館
AAC 25 [H.M.]
日経 11.11
読売夕刊 11.17(川)
安西啓明展 大田区所蔵作品による
3.13—25 大田区民プラザ
新美術新聞 824
安西東作素描展 5回 9.10—15 松
坂屋別館(銀座)
アートトップ 167
安藤育宏展 11.24—29 三越(池
袋)
新美術新聞 847
安藤忠雄建築版画展 5.3—16 ス
カイドア・アートプレイス青山
C.A.R. 27
安藤忠雄建築版画展 5.3—30 と
きの忘れもの
C.A.R. 27
安藤玉子展(egg) 12.10—25
ギャラリー17(大阪市)
アートトップ 168
安藤敏彦作陶展 2.11—16 ギャラ
リー茜(名古屋市)
陶説 541 井上隆生
安藤日出武作陶展 4.7—13 三越
(日本橋)
新美術新聞 826
あんどう雅信展 5.16—24 ギャラ
リー手(多治見市)
陶説 544 井上隆生
安藤誠也展 12.15—26 ガレリア
フィナルテ
美術手帖 768 栗田秀法
安藤岬展 9.22—28 大丸(梅田)
新美術新聞 841
安野光雅の世界展 8.5—17 東急

- (渋谷本店)
新美術新聞 838
- (イ)
- 五百住乙人展 第13回小山敬三美術
賞受賞記念 7.22-28 高島屋
(日本橋)
新美術新聞 836 瀧梯三
新美術新聞 838 油井一人
- 井川惺亮展 5.11-24 真木・田村
画廊(日本橋)
芸術新潮 583
- 池口史子展 10.30-11.9 日動画
廊(銀座)
新美術新聞 844
産経 11.1
- 池田至秀展13回 10.25-31 ギャ
ラリー-玻璃(有楽町)
アートトップ 168
- 池田満寿夫展 一周忌特別展 2.11
-4.26 黄金崎ガラスミュージアム
新美術新聞 825
- 思い出の池田満寿夫展 没後1年・
特別企画展 その人間模様と名作
をたどって 3.8-11.30 池田満
寿夫美術館
アートトップ 164
産経 3.15 渋谷和彦
- 池田満寿夫の世界展 美術と文学の
饗宴 8.22-10.4 世田谷文学館
読売 8.25
- 池田遙邨 関東大震災スケッチ展—
新発見の作品を中心に 9.12-30
有楽町朝日ギャラリー
芸術新潮 586
- 池野浩彰展 9.1-6 カノーヴァン
美術手帖 763 小西信之
- イケムラ・レイコ展 ブラック・
ヌーン 1.24-2.14 佐谷画廊
(銀座)
日経アート 114
朝日夕刊 1.29 大西若人
産経 2.1 (S)
- いしちたる絵画展 8.18-9.13 相
鉄ギャラリー(横浜市)
新美術新聞 839
- いしいひさいち展 10.12-11.7
新関西大学会館北棟アートギャラ
リー
- 芸術新潮 589 山野博史
産経夕刊 10.8
- 石井三千子人形展—昭和のこどもた
ち 4.28-5.10 東京都江戸東京
博物館
東京 4.26
- 石内都展 YOKOSUKA again
4.20-5.30 ギャラリーヴェリタ
美術手帖 758 蔵屋美香
- 石踊達哉展 11.11-17 高島屋(な
んば)
新美術新聞 847
- 石踊達哉展 瀬戸内寂聴と「源氏物
語」 11.20-12.2 高島屋(なん
ば)
新美術新聞 847
- 石垣定哉展 陶酔 9.7-26 ギャ
ラリー-EMORI(渋谷区)
新美術新聞 839
- 石川雅一作陶展 9.10-15 丸栄ス
カイル(名古屋市)
陶説 548 井上隆生
- 石川雷太展 1.19-28 ギャラリー
K(銀座)
毎日 2.1 三田晴夫
- 石黒宗麿展 開館記念 10.10-
12.6 新湊市博物館(富山県)
陶説 548 小野久久
- 石澤久夫展 10.22-28 高崎シ
ティギャラリー
新美術新聞 844
- 石田元展 3.2-14 ESPACE446
(大阪・本町)
アート・マガジン<エル・アール>
7 石田元
- 石田陶春茶陶展 丹波 2.17-22
三越(日本橋)
陶説 541 福田晏
- 石橋満展「版の力2」 11.6-29
and gallery(世田谷区)
ギャラリー(月刊) 163
- 石原友明展 美術館へのパッサー
ージュ 8.9-9.27 栃木県立美術
館
新美術新聞 838
美術手帖 763 建畠哲
朝日夕刊 8.27 田中三蔵
日経 9.16 宝玉正彦
毎日夕刊 9.1 三田晴夫
読売夕刊 9.4 (菅)
- 石原延啓展 6.15-20 銀座スルガ
台画廊(銀座)
アートトップ 166
- 石元泰博展—シカゴ、東京 1.13-
3.26 東京都写真美術館
朝日夕刊 2.12 大西若人
産経 2.15 奥田裕
- 井尻雅之展 7.6-11 モリスギャ
ラリー
美術手帖 761 蔵屋美香
- 出岡実展 2.19-24 松坂屋(上野)
新美術新聞 821
- 泉茂雄展 12.7-12 あかね画廊
(銀座)
アートトップ 169
- 泉茂展 初期版画作品を中心に
2.24-3.29 和歌山県立近代美術
館
和歌山県立近代美術館ニュース
16 三木哲夫
- 泉茂初期作品展 4.13-30 ギャラ
リー-新居東京店(銀座)
ギャラリー(月刊) 156
- 泉谷勲展 11.4-10 大丸(心斎橋)
アートトップ 169
- 磯崎道佳展 12.3-25 ギャラリー-
日鉦(港区)
美術手帖 768 堀元彰
- 磯部晃陶展 5.1-10 ギャラリー-
セラ(常滑市)
陶説 544 井上隆生
- 井田照一展 7.16-28 正観堂(京
都市東山区)
陶説 547 藤慶之
- 井高帰山陶展 2.18-23 小田急
(新宿)
新美術新聞 821
- 板倉花巻展 天衣無縫の書家
11.28-1.17 茂原市立美術館・
郷土資料館
新美術新聞 848
- 市川和英展 9.3-29 川崎IBM市
民文化ギャラリー(川崎市)
ギャラリー(月刊) 161
- 市川廣三展 5.20-26 大阪三越4
階ギャラリー
陶説 545 藤慶之
- 一木淳展 5.17-23 ミタニビル
(西新宿)
アキタパーク美術館パークレター

4

- 一木平蔵展 5.28—6.2 紀伊國屋画廊(新宿区)
毎日 5.29
- 市橋哲夫展 11.30—12.5 風童門(銀座)
美術の窓 184 (粟)
- 市橋とし子人形展 2.11—27 伊勢丹美術館
毎日 2.11 市橋とし子/石川健次聞き手
- 一原有徳・版の世界展 11.21—12.20 北海道立近代美術館
侶美以 61
- 井出日出志展 8.8—9.5 ギャラリー・ハム
美術手帖 763 小西信之
- 井出美幸展 9.14—19 なびす画廊
美術手帖 764 蔵屋美香
- 伊藤彬展 7.8—14 高島屋(日本橋)
新美術新聞 834 宝木範義
- 伊藤幾久造展—幾久造と怪人画の系譜 7.2—9.27 弥生美術館
毎日 8.27 合田月美
- 伊藤えみり展 12.7—12 信濃橋画廊
美術手帖 768 加藤義夫
- 伊東慶陶展 6.3—9 大丸(心斎橋)
陶説 545 藤慶之
- 伊藤慶二展 10.23—11.29 ギャラリー百草(多治見市)
芸術新潮 589
陶説 550 井上隆生
- 伊藤哲展 1.5—28 INAX ギャラリー(京橋)
アートトップ 163 (常)
- 伊東敏光展 6.1—13 秋山画廊
美術手帖 760 蔵屋美香
- 伊藤はるみ展 4.22—28 高島屋(なんば)
アートトップ 165 (泉)
新美術新聞 828
- 伊藤秀人展 6.19—28 陶林春窯(多治見市)
陶説 545 井上隆生
- 伊藤弘子展 5.7—20 日本クラフトデザイン協会・クラフトコレクション
東京 5.9

- 伊藤彰耳展 12.8—14 日本橋三越本店6階特選画廊
美術の窓 184 篠原弘
- 伊藤真人展 IMAGE98
ANATAGAMIRUMONO/
ATASHIGAMISERUMONO
3.31—4.5 ギャラリーはねうさぎ
美術手帖 757 田川とも子
- 伊藤誠展 4.13—5.2 村松画廊(銀座)
毎日 4.20 三田晴夫
- 伊藤雄志展 5.12—17 黒田陶苑(銀座)
陶説 544 福田曼
- 糸田玲子展 繊細な心象風景
11.24—12.5 ギャラリー・オカベ(銀座)
新美術新聞 847
- 稲垣考二展 4.6—14 日動画廊(銀座)
新美術新聞 826 宮坂祐次
新美術新聞 829 油井一人
- 稲垣真幸展 12.7—12 ギャラリーK(銀座)
美術手帖 768 蔵屋美香
- 伊能敬子展 シャドウ・ワークス
12.14—26 Key Gallery(銀座)
読売夕刊 12.22(菅)
- 井上三綱展 生誕100年記念 4.25—6.7 平塚市美術館
新美術新聞 828 松永伍一
美術(月刊) 272 田中春弥
- 井上信太展 6.12—7.24 関西ドイツ文化センター
美術手帖 761 加藤義夫
- 井上直久展 3.5—11 東武(池袋)
アートトップ 164 (常)
- 井上秀樹展 6.24—30 高島屋(なんば)
アートトップ 165
- 井上冬彦写真展 サバナンに心癒されて 10.9—15 富士フォトサロン
東京 9.21
- 井上雅之展 1.16—2.5 ギャラリー-KOYANAGI(銀座)
アートトップ 164 (常)
- 井上萬二白磁展 6.23—30 和光ホール(銀座)

- 新美術新聞 833
- 猪熊克芳展 3.6—28 アスクエア
神田ギャラリー(千代田区)
ギャラリー(月刊) 155
- 猪熊弦一郎展 没後5年追憶
5.11—23 ギャラリー翌楡(銀座)
ギャラリー(月刊) 157
- 今井繁三郎展 5.11—17 ギャラリー八重洲・東京
新美術新聞 829
美術の窓 179
- 今井信吾展 12.5—26 アート・ウォール(杉並区)
ギャラリー(月刊) 164
- 今井俊満展 7.6—8.8 ギャラリーGAN(銀座)
日経 7.5 宝玉正彦
- 今井俊満展 アンフォルメル旗手
10.11—11.15 アンフォルメル中川村美術館
産経 10.11 渋沢和彦
- 今井治代展 6.8—13 大阪府立現代美術センター
新美術新聞 831
- 十三代今泉今右衛門展 人間国宝
3.3—9 三越(日本橋)
新美術新聞 823 諸山正則
- 今岡琴子現代水墨画展18回 3.17—23 田中八重洲画廊
アートトップ 165 (S)
- 今村源展 9.15—10.4 ギャラリー16
美術手帖 764 加藤義夫
- 岩井成昭展 DIALOGUE 2.6—26 東長寺(新宿区)
ギャラリー(月刊) 154
- 岩井俊雄展 1.27—3.25 ギャラリー・ドゥ
日経 2.20 宝玉正彦
毎日夕刊 2.10 三田晴夫
- 岩尾恵都子展 5.18—23 ギャラリー山口(京橋)
美術手帖 760 蔵屋美香
- 岩倉正司展 clear 5.6—10 立体ギャラリー-射手座
美術手帖 758 田川とも子
- 岩崎満里子展 2.10—15 三越(日本橋)
新美術新聞 820
- 岩谷最子油絵展 10.7—13 伊勢丹

(新宿)
新美術新聞 842

(ウ)

ウッディ・ヴァスルカ展 ザ・ブラ
ザーフッド 7.17-8.30 NTT
インターコミュニケーション・セ
ンター[ICC]
ICC News 6
朝日夕刊 7.30 原田環
朝日夕刊 8.13 大西若人

マデ・ヴィアンタ展 10.10-11.29
東京ステーションギャラリー
アートトップ 167
ギャラリー(月刊) 163
毎日夕刊 11.5
読売夕刊 11.5

アンドレ・ヴィギユド招待展 9.25
-28 函館総合卸センター流通
ホール
美術(月刊) 277 編集部

ウィトキン写真展 10.26-11.27
ウイルデンスタイン東京(千代田
区)
ギャラリー(月刊) 163

ブライアン・ウィリアムズ展 5.18
-28 高宮画廊(大阪市)
ギャラリー(月刊) 157

上田ますみ展 7.2-7 ギャラリー
御堂筋(大阪市)
新美術新聞 834

上田泰江展 11.9-28 杏美画廊
(新宿区)
ギャラリー(月刊) 163
日経夕刊 11.17 阿部良

上野渡久兵衛展 8.25-31 三越
(福岡)
陶説 547 毛利茂樹

上野誠回顧展—鎮魂の木版画家—
10.25-1.24 神奈川県立近代美
術館別館
芸術新潮 591
版画芸術 102 水沢勉
美術(月刊) 280

上野泰一郎展 聖書物語 3.11-17
高島屋(東京)
美術(月刊) 270 上野泰一郎、野
村祐之対談

上原晴子織展 5.26-31 藤屋画廊
(銀座)

ギャラリー(月刊) 157

上原三千代展 大根の気持ち 5.25
-6.3 靖雅堂夏目美術店(千代田
区)
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 157
芸術新潮 583

アンディ・ウォーホル展 10.17-
11.16 ギャラリー・ボイス(渋谷
区)
ギャラリー(月刊) 163

潮隆雄展 2.24-3.22 田辺市立美
術館
新美術新聞 823

牛島達治展 ゼクセルセレクション
3 10.7-1.27 ZOOM(渋谷
区)
ギャラリー(月刊) 163
毎日夕刊 10.27 三田晴夫

牛島憲之追悼展 9.16-30 フジカ
ワ画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 161

内田鋼一展 12.4-25 光玄(名古
屋市)
陶説 551 井上隆生

内田晴之展 11.30-12.12 ギャラ
リー山口(京橋)
毎日夕刊 12.3 三田晴夫

内海信彦展 3.9-21 ギャラリー
なつか(銀座)
毎日夕刊 3.19 石川健次

宇藤義一展 10.20-26 中央美術
画廊
新美術新聞 844

MAY shi展(宇野亞喜良) 5.1-31
トムズボックス(武蔵野市)
東京 5.12

梅田和正展 3.7-20 GALLERY
Kai(大阪・本町)
アート・マガジン<エル・アール>
7 梅田和正

梅田恭子銅版画展 11.2-8 O
ギャラリー(銀座)
アートトップ 169

梅原龍三郎展 生誕110年記念
7.24-8.23 浜松市美術館
ギャラリー(月刊) 160

浦口雅行作陶展 青瓷 1.27-2.1
三越(日本橋)
陶説 541 福田曼

浦口雅行作陶展 5.7-13 丸栄ス
カイル(名古屋市)
陶説 544 井上隆生

(エ)

ダグ・エイケン展 The Mirror
7.4-8.8 タカ・イシイギャラ
リー(豊島区)
ギャラリー(月刊) 159

ダグ・エイケン展 Me Amour
7.4-8.8 ギャラリーサイド2
(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 159

H・MORI展 6.16-7.31 ギャラ
リーシマダ
美術手帖 762 林卓行

江上寿夫展25回 6.22-27 ギャラ
リームラ(大阪本町)
アートトップ 166

江口勝美陶管展 5.5-11 三越(日
本橋)
陶説 544 福田曼

江口週展 9.10-10.24 現代彫刻
センター
芸術新潮 587
産経 10.4 松村寿雄
毎日夕刊 9.21 三田晴夫

M.C. エッシャーの不思議な世界展
6.6-7.15 高知県立美術館
ギャラリー(月刊) 158

エッシャー展 生誕100年記念
7.18-9.1 ハウスステンボス美術
館
新美術新聞 838
産経 8.9 奥田裕

江面忠信展 2.17-24 和光美術工
芸サロン(銀座)
アートトップ 163
新美術新聞 822

ed and ellis IN TOKYO展 10.2-
25 NADiff
ギャラリー(月刊) 162

ed and ellis IN TOKYO展 10.3-
14 ART-LINK上野一谷中
ギャラリー(月刊) 162

ed and ellis IN TOKYO展 10.8-
25 東長寺講堂・P3(新宿区)
ギャラリー(月刊) 162

ed and ellis IN TOKYO展 10.11
-18 東京都現代美術館

ギャラリー(月刊) 162
 美術館ニュース 5 石田哲朗
榎本和子展 A・デューラー「メレンコリア」謎の多面体 7.1-25
 佐谷画廊(銀座)
 版画芸術 101 岡部、松山インタビュー構成
海老洋展 6.29-7.17 佐藤美術館(新宿区)
 新美術新聞 834 宝木範義
海老塚耕一展 9.14-26 養清堂画廊
 新美術新聞 840 宝木範義
トレーシー・エミン展 10.10-11.14 佐賀町エキジビット・スペース(江東区)
 美術手帖 766 蔵屋美香
エモトジュンコ展 works 6.30-7.19 ギャラリーTAF
 美術手帖 762 加藤義夫
エド・ヴァン・デル・エルスケン展
〜セーヌ左岸の恋〜 8.27-9.27
 キリンアーツスペース原宿(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 161
ホセ・エルナンデス版画展 3.2-13 村越画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155
エレン・エレクセン展 4.28-5.3
 ギャラリー・ル・デコ(渋谷)
 アートトップ 165 (常)
遠藤彰子展 刻の花 9.22-10.1
 日動画廊(銀座)
 新美術新聞 841 千足伸行
 日経夕刊 9.29 阿部良
遠藤利克展 Trieb 1.8-24 秋山画廊(日本橋)
 毎日夕刊 1.6 三田晴夫
 読売夕刊 1.14 (菅)
遠藤利克展 12.12-1.23 ケンジ・タキ・ギャラリー(名古屋市)
 美術手帖 768 栗田秀夫
 (オ)
クニ・オオウチ展「冥想風景」
 11.13-12.11 ギャラリー-Sei(銀座)
 ギャラリー(月刊) 164
大城真人展 6.8-20 ギャラリー銀座アルトン(千代田区)

ギャラリー(月刊) 158
大久保武展 heal 3.30-4.4
 ギャラリークォーレ
 美術手帖 757 田川とも子
大沢昌助遺作展 3.16-27 高宮画廊(大阪市)
 ギャラリー(月刊) 155
O JUN展 1.24-2.22 水戸芸術館現代美術ギャラリー
 美術手帖 755 林卓行
O JUN展 5.7-30 ミヅマアートギャラリー(渋谷区)
 朝日夕刊 5.17 渋谷和彦
大須賀万里子展 郷土作家シリーズ
7 2.14-3.8 唐津市近代図書館美術ホール
 新美術新聞 821
 デアルテ 14 中島直幸
大杉弘子展 書界 8.25-9.13 ヒルサイドギャラリー(渋谷区)
 産経 9.6
太田三郎展 3.30-4.18 ギャラリーなつか(銀座)
 産経 4.12 渋谷和彦
太田秀隆陶展 10.6-12 岩田屋(福岡)
 陶説 549 毛利茂樹
大高禮造展 8.11-16 三越(日本橋)
 新美術新聞 838
大竹敦人展 2.3-21 Galerie SOL(新宿区)
 アートトップ 163
大竹敦人展 Shadow of Witness
【証人の影】 10.2-7 ギャラリーフレスカ(新宿区)
 ギャラリー(月刊) 162
大竹五洋美人画展 2.24-3.1 兜屋画廊(銀座)
 新美術新聞 822
大竹伸朗展 あいまいで私が日本
 1.6-3.15 新津市美術館
 ギャラリー(月刊) 155
 芸術新潮 580
 新美術新聞 821
 新美術新聞 822 大竹伸朗
 美術手帖 755 小倉正史
大竹伸朗展 7.29-8.10 西武アート・フォーラム(池袋)
 新美術新聞 837

大谷司朗作陶展 4.14-25 橋本美術(名古屋市)
 陶説 543 井上隆生
大谷まや展 9.28-10.10 敬画廊(沼津市)
 ギャラリー(月刊) 161
大津英敏ミニアチュール展「ふらんす物語」 4.3-17 永井画廊(港区)
 ギャラリー(月刊) 156
大塚新太郎展 11.9-28 秋山画廊(日本橋)
 毎日夕刊 11.12 三田晴夫
大塚敏男展 花と風景 3.9-14
 タカゲン画廊(銀座)
 新美術新聞 823
大成浩展 風と蟹気楼 1.6-2.25
 ストライプハウス美術館
 芸術新潮 579
 産経 1.25 奥田裕
大沼映夫展 11.2-30 ギャラリー白石(銀座)
 アートトップ 168
 日経夕刊 11.17 阿部良
大野彩展 7.6-18 巷房(銀座)
 ギャラリー(月刊) 159
大場再生展 9.1-10 せんたあ画廊
 美術の窓 181 篠原弘
大場節子展 4.20-26 アート・ミュージアム・ギンザ
 ギャラリー(月刊) 156
大樋年男作陶展 6.4-9 高島屋(横浜)
 陶説 545 福田曼
大平和正展 風還元4、5+風器
 12.1-23 なうふ(岐阜市)
 陶説 551 井上隆生
大平隆洋展[六面体の構造] 4.13-25
 ときわ画廊(中央区)
 ギャラリー(月刊) 156
大森暁生展 4.11-25 ギャラリーこいち(京橋)
 ギャラリー(月刊) 156
大森克己写真展 3.20-27 東京都現代美術館
 朝日 3.21
大森節子展「自分探しの旅」 9.4-10
 大崎ウエストギャラリー
 毎日 9.10 竹永昌代

- 大森裕美子展 tiny ↔ tiny:little tiny 1.19-2.7 サイギャラリー
美術手帖 754 田川とも子
- 大矢邦昭油絵展 スペインを描く 12.2-8 小田急(新宿)
新美術新聞 848
- 大矢紀展 画業45周年記念 10.15-20 大和新潟店アートサロン・ギャラリー
新美術新聞 843 平山郁夫
- 大矢雅章版画展 8.25-9.4 大手町画廊(千代田区)
ギャラリー(月刊) 160
- 大矢良治展 8.20-25 ギャラリー御堂筋(大阪市)
新美術新聞 838
- 大薮雅孝展 10.29-11.4 上野の森美術館
新美術新聞 844
- 大山昭子木彫作品展—小さいなかの大きな世界— 11.27-12.12 ギャラリーギャラリー新居(銀座) ギャラリー(月刊) 164
- 大山魯牛展 風景という幻想空間 1.25-3.22 栃木県立美術館
新美術新聞 819 江尻潔
朝日夕刊 3.5 田中三蔵
- 大和田明代展 8.24-9.6 アート・ミュージアム・ギンザ
アートトップ 166
- 岡鹿之助展 8.14-9.20 京都国立近代美術館
新美術新聞 838
美術(月刊) 275 F
- 岡鹿之助展 9.26-11.15 福島県立美術館
芸術公論 87
- 岡晋司展 1.12-17 信濃橋画廊/信濃橋画廊エブロン
美術手帖 754 原久子
- 岡義実展 11.25-12.6 小田急美術館
新美術新聞 846 武田厚
美術の窓 184 編集部
- 岡田一郎展 4.25-5.2 5th Space
美術手帖 758 田川とも子
- 岡田伊登子展 6.1-13 村松画廊(銀座)
読売夕刊 6.9 (前)
- 岡田伊登子展 6.22-7.4 77ギャラリー(銀座)
芸術新潮 584
- 岡田菊恵展 5.11-30 GORAKU GALLERY(銀座)
新美術新聞 829
- 岡田京子展 6.22-27 かねこ・あーとギャラリー(京橋)
新美術新聞 833
- 岡田謙三展 8.4-23 東京国際美術館(多摩市)
日経夕刊 7.28 阿部良
- 岡田昌壽洋画展 9.30-10.4 小山市立文化センター
新美術新聞 841
- 岡田まりゑ展 4.5-19 ギャラリー人(武蔵野市)
ギャラリー(月刊) 156
- 岡田裕子展 7.30-8.28 ミヅマアートギャラリー(渋谷区)
美術手帖 763 蔵屋美香
- 岡田裕作陶展 6.10-15 そごう(横浜)
陶説 545 福田晏
- 岡野浩二展 10.5-17 アートギャラリーオオハシ(銀座)
ギャラリー(月刊) 162
- 岡野博展 11.5-14 柳画廊(銀座) ギャラリー(月刊) 163
- 岡野マチエ展 4.13-18 望月画廊(銀座)
新美術新聞 827
- 岡橋萬帆の世界展93回 10.16-26 大和郡山城趾東隅櫓ギャラリー
ギャラリー(月刊) 162
- 岡部嶺男展 3.3-29 アートギャラリー光玄(名古屋市)
陶説 542 井上隆生
- 岡村桂三郎展 4.10-5.15 佐賀町エキジビット・スペース(江東区)
アートトップ 164
芸術新潮 582
新美術新聞 828
朝日夕刊 4.30 田中三蔵
日経 4.16 宝玉正彦
読売夕刊 5.6 (前)
- 岡本光平展 7.1-11 ギャラリー舩(銀座)
ギャラリー(月刊) 159
- 岡本省吾銅版画展 4.13-25 木ノ葉画廊(千代田区)
新美術新聞 827
- TAROの太陽展(岡本太郎) 7.1-8.30 岡本太郎記念館(港区)
アートトップ 166
新美術新聞 836
- TAROの太陽展2(岡本太郎) 8.19-10.4 岡本太郎記念館(港区)
朝日 9.18 (三)
- 小川荒野展 5.4-11 そごう(大宮)
新美術新聞 829
- 小川秀石書展 雪炎私景 9.15-20 東京銀座画廊美術館
新美術新聞 848 津川晨
- 雄川ちづ子展 9.29-10.4 新宿アートギャラリーアンファン
新美術新聞 841
- 小川恒雄展 12.8-14 ギャラリーゴトウ(銀座)
ギャラリー(月刊) 164
- 小河朋司展 RESONANCE~余韻 4.27-5.9 ギャラリーなつか(銀座)
芸術新潮 582
美術手帖 758 林卓行
毎日 5.7 石川健次
- 沖渥代切り絵展 草花に誘われて 3.20-29 江戸川区総合文化センター展示室
毎日 3.24 本橋由紀
- 小城恵一展 4.27-5.2 文藝春秋画廊ザ・セラー(銀座)
新美術新聞 828
- 荻野瑞穂展 2.10-15 ギャラリーココ
美術手帖 755 原久子
- 奥原しん子展 12.22-27 ギャラリー-80
芸術新潮 590
- ファン・オゴルマンの建築展 フリーダ・カーロとディエゴ・リベラの家 4.25-8.30 ワタリウム美術館
新美術新聞 828
読売 5.8 (前)
- 尾崎愛明展 11.2-21 始弘画廊
新美術新聞 845
- 小作志野展 2.5-15 GALLERY

工房“親”(渋谷区)
アートトップ 163

小作青史版画展 3.9—20 77ギャラリー(銀座)
ギャラリー(月刊) 155
新美術新聞 823

小沢剛展 ワンマングループショー
3.13—4.4 オオタファインアーツ(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 155

押江千衣子展 11.13—12.5 西村画廊(銀座)
新美術新聞 847
朝日夕刊 12.3 大西若人
日経 11.19 宝玉正彦

小鹿尚久彫刻展 10.27—11.1 兜屋画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 162

小城恵一展 10.10—18 ギャラリー遊
新美術新聞 842

小田さゆり展 7.6—19 柴田悦子画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 159

織田廣喜展 9.1—6 三越(日本橋)
アートトップ 166
新美術新聞 839
美術の窓 181 高山淳

落田謙一展 5.14—23 ギャラリー武者小路(銀座)
ギャラリー(月刊) 157

鬼丸碧山茶陶展 高取焼 9.22—28 三越(福岡)
陶説 548 毛利茂樹

小野日佐子の世界展 10.20—26 三越(新宿)
ギャラリー(月刊) 162

小野博展 10.2—30 ギャラリーサイド2(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 162
美術手帖 766 蔵屋美香

小野博展 10.14—20 ギャラリーアートグラフ
美術手帖 766 蔵屋美香

小野祐次展 6.6—27 ツァイト・フォト・サロン
芸術新潮 584

オノサト・トシノブ版画展 6.2—9.6 オノサト・トシノブ美術館
ギャラリー(月刊) 159

小野寺玄作陶展 5.20—26 松屋(銀座)
陶説 544 福田晏
(カ)

甲斐隆遺作展 1.27—2.8 コーフ・ギャラリー国立
美術(月刊) 269

加賀谷武展 6.12—24 ギャラリーフレスカ(新宿区)
ギャラリー(月刊) 158

郭徳俊の絵画展 もう一つの60年代
2.20—3.11 有楽町朝日ギャラリー
朝日夕刊 3.5 田中三蔵
毎日夕刊 3.5 三田晴夫

隠崎隆一・陶展「北想」 10.15—11.7 赤坂グリーン・ギャラリー(港区)
陶説 549 福田晏

寛忠治展 4.25—5.17 刈谷市美術館
芸術新潮 583

影山明志作陶展 8.4—9 三越(日本橋)
陶説 547 福田晏

笠井誠一展 4.23—28 高島屋(日本橋)
アートジャーナル 17 ワシオトシヒコ

笠井誠一展 5.7—16 梅田近代美術館
新美術新聞 829
日経 5.7 竹田博志

笠井正博展 12.4—16 ジェイワンアートクラブ(目黒区)
ギャラリー(月刊) 164

笠原清一郎小品展 7.22—31 ギャラリー喜久田(銀座)
新美術新聞 836

風間サチコ展 1.26—31 ギャラリー山口(京橋)
美術手帖 754 天野一夫

風分六抄サムホール展 懐景の構図
5.11—20 四季彩舎(銀座)
アートトップ 164 常盤茂

梶なゝ子展 1.6—18 ギャラリーにしかわ(京都市中京区)
陶説 541 藤慶之

榎尾正次展 10.10—12.13 入善町

下山芸術の森発電所美術館
芸術新潮 588

梶川和男ART(シルク版画)展
8.10—14 王子ペーパーギャラリー銀座
アートトップ 166
ギャラリー(月刊) 160

梶田孝史展 ふわふわと時空を漂う
丸いもの 6.23—28 原宿ギャラリー(渋谷区)
アートトップ 165

鹿島正子展 4.13—18 文芸春秋画廊(銀座)
アートトップ 165 (S)

柏木賢造展 1.28—2.7 番町画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 153

片岡宣久展 3.25—31 伊勢丹(浦和)
新美術新聞 825

堅山南風展 自然のいのちを描く—
近代日本画の巨匠 2.6—23 そごう美術館
新美術新聞 820
美術(月刊) 269

片山雅美展 9.13—27 ぎゃらりい千づ(京都市中京区)
陶説 549 藤慶之

カチャー展 キューバ美術の新しい波2—長い旅— 1.7—3.7 ギャラリーGAN(銀座)
毎日夕刊 2.3 三田晴夫

香月泰男展 3.5—20 瞬生画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 155

香月泰男のシベリア・シリーズ展
6.5—7.26 山口県立美術館
天花 73 安井雄一郎
美術(月刊) 273 安井雄一郎

勝田蕉琴展 反骨の日本画家 6.13—7.20 福島県立美術館
新美術新聞 832

勝平得之の木版画に学ぶ秋田の歳時記展 1.30—3.8 秋田県立近代美術館
新美術新聞 821

勝又邦彦展 Light-Sight/inside—outside 2.16—2.21 ギャラリーくるせ
美術手帖 755 原久子

- 勝見幸雄展 1.12-31 ミニ・ギャラリー・タロー
東京 1.16
- 桂ゆきの世界展 絵画とコラージュ
にみる女性画家のまなざし ファミリー美術館1998 8.1-9.6 茨城県近代美術館
新美術新聞 837
游美 29 外館和子
- 加藤泉展 8.4-22 ギャラリー・ル・デコ(渋谷)
美術手帖 763 林卓行
- 加藤豪展 1.6-2.7 Gallery HAM
美術手帖 754 小西信之
- 加藤哲也彫刻展—ロスト・ディレクション— 1.20-31 ギャラリー青山(港区)
ギャラリー(月刊) 153
- 加藤英人展 4.7-12 名古屋画廊(名古屋市)
ギャラリー(月刊) 156
- 加藤英人展 5.18-27 ストライプハウス美術館
アートジャーナル 17 ワシオトシヒコ
- 加藤史応展 4.20-25 銀座スルガ台画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 156
- 加藤学展 1.12-24 なびず画廊
アート・マガジン〈エル・アール〉6 加藤学
美術手帖 754 天野一夫
- 加藤委展 4.8-28 ユマニテ(名古屋市)
陶説 543 井上隆生
- 加藤豊レリーフ彫刻展 厳しい造形力と官能の表現 12.14-23 風童門
新美術新聞 849
- 加藤義郎展「百やかん」7.3-9.29 ZOOM(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 159
産経 8.30
毎日夕刊 6.19
- 加藤力之輔展 7.20-25 文藝春秋画廊(銀座)
新美術新聞 836
- 金澤一水展 BIRTHDAY MOONAGE 11.28-12.12
ぎやらりーこいち(京橋)
ギャラリー(月刊) 164
- 金沢健一展 9.25-10.25 MACAGALLERY(世田谷区)
毎日夕刊 10.20 三田晴夫
- 金子國義展 恋人たち—Les amis— 2.10-22 ギャラリー沙和(名古屋市)
ギャラリー(月刊) 154
- 金子演展 4.1-7 高島屋(日本橋)
アートトップ 164
- 金重慄作陶展 備前 3.18-24 高島屋(日本橋)
陶説 542 福田旻
- 兼田昌尚展 4.16-22 赤坂游ギャラリー
陶説 543 福田旻
- カネミツ・マツミ/金光松美展 2.13-3.30 国立国際美術館
新美術新聞 822
- カネミツ・マツミ/金光松美展 4.6-5.5 広島市現代美術館
ギャラリー(月刊) 156
- 金村修展 11.6-12.26 ヴュウイング ルーム・ヨツヤ
美術手帖 767 蔵屋美香
- 叶松谷展 3.28-4.8 ギャラリー凌霄(京都市中京区)
陶説 543 藤慶之
- 加納光於展 10.26-11.14 ギャラリーユマニテ東京(銀座)
毎日夕刊 11.19 三田晴夫
- 下保昭展 日本の山水 11.4-21 小川美術館
新美術新聞 845
美術(月刊) 278 編集部
日経 11.12 竹田博志
毎日夕刊 10.29
- 鎌田方晴展 7.11-20 鎌倉芸術館
新美術新聞 835
- 鎌谷伸一展 6.15-7.4 伏見画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 158
- 鎌谷伸一展 6.15-27 ギャラリーゴトウ(銀座)
ギャラリー(月刊) 158
- 上所幹彦展 8.12-16 阪急(うめだ)
アートトップ 167
- 上條静光展 38回 10.27-11.1
ロイヤルサロン・ギンザ
アートトップ 168
新美術新聞 844
- 亀井幸一陶芸展 7.16-22 松坂屋(名古屋)
陶説 546 井上隆生
- 亀倉雄策展 時代をデザインした男 4.29-5.17 新潟館ネスパス(表参道)
東京夕刊 5.13
- 亀倉雄策展 1915-1997 5.11-6.5 ガーディアン・ガーデン(銀座)、クリエイションギャラリーG8(銀座)
産経 5.24
- 亀子誠展 信濃の中山道スケッチ 10.16-20 長野県佐久創造館
新美術新聞 843
- 加茂幸子展 12.1-12 ギャラリーアートもりもと(京橋)
ギャラリー(月刊) 164
- 鴨居玲遺作展 9.10-20 福岡日動画廊
新美術新聞 840
- 加山哲也作陶展 10.28-11.3 高島屋(横浜)
陶説 550 福田旻
- 加山又造展 やまと絵の心 3.14-5.10 東京国立近代美術館
アートトップ 164
ギャラリー(月刊) 155 尾崎正明談
新美術新聞 824 村越伸
日経アート 114 竹田博志
朝日夕刊 4.2 田中三蔵
産経 3.22
産経 4.23 釘持邦弘
東京夕刊 3.20 草薙奈津子
日経 3.17 藪内佐斗司
日経 3.18 瀧梯三
日経 3.19 尾崎正明
日経 3.20 高階秀爾
日経 4.14 樋口廣太郎
日経 4.15 田中一光
日経 4.16 中村紘子
- 柄澤齊展 11.16-28 シロタ画廊(銀座)
日経夕刊 11.24 阿部良
- ピーター・カラス陶展 5.30-6.13 顕美子(名古屋市)

平成10年美術展覧会(個カ、個キ)

陶説 545 井上隆生
 ブライアン・カルヴィン展 5.29—
 6.26 GALLERY SIDE2
 芸術新潮 583
 河合紀作陶展 3.19—25 高島屋
 (京都)
 新美術新聞 824
 河合勝三郎展 10.5—11 アートス
 ベースフジカワ
 美術手帖 766 加藤義夫
 川合玉堂展 めぐりゆく季節 3.20
 —5.5 愛知県美術館
 AAC 23 【T. M.】
 ギャラリー(月刊) 155
 新美術新聞 825
 かわいひろゆき・立体作品展 2.2
 —15 国際画廊銀座サロン(銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
 川岸富士男展 2.6—22 ざくろ坂
 ギャラリー—穂堂(港区)
 ギャラリー(月刊) 154
 河口龍夫展 封印された時間 8.8
 —11.29 水戸芸術館現代美術
 ギャラリー
 芸術新潮 586
 新美術新聞 837
 朝日夕刊 9.3 原田環
 朝日夕刊 11.12 大西若人
 毎日夕刊 8.11 三田晴夫
 河口龍夫展 みえないものとの対話
 呼吸する視線 11.21—12.20 い
 わき市立美術館
 アートトップ 168
 河口楽土遺作展 墨彩画の世界
 11.5—10 松坂屋(銀座)
 アートトップ 168
 新美術新聞 845
 川崎順四展 9.6—12 東京交通会
 館地下1階エメラルドルーム(千
 代田区)
 新美術新聞 839
 川崎鈴彦展 平成のおくのほそ道
 5.21—26 高島屋(日本橋)
 アートトップ 166
 新美術新聞 830 永井信一
 川崎鈴彦展 平成のおくのほそ道
 6.10—16 なんば高島屋
 日経 6.10 竹田博志
 川崎日出男展10回 9.14—23 銀座
 アートギャラリー

アートトップ 167
 川島眞佐展 3.16—21 文藝春秋画
 廊(銀座)
 新美術新聞 824
 産経 3.20 末永恵
 川島見依子展 6.30—7.6 三越(銀
 座)
 新美術新聞 833
 川瀬忍展 12.8—12 壺中居、ギャ
 ラリーこちゅうきょ
 陶説 551 森孝一
 川瀬満之・作陶展 4.11—19 シュ
 マン(京都市左京区)
 陶説 544 藤慶之
 川添洋司展 6.29—7.4 セルフ・
 ソウ・アートギャラリー(大阪)
 美術手帖 761 田川とも子
 川田喜久治展 カー・マニアック
 11.9—12.19 P. G. I 芝浦
 芸術新潮 590
 読売夕刊 12.14 (前)
 河内成幸展 10.26—11.7 77ギャ
 ラリー(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
 河鍋暁斎展—幕末明治の天才絵師
 — 4.4—5.10 滋賀県立近代美
 術館
 アートトップ 164
 芸術新潮 582
 河鍋暁斎 特集陳列 9.1—27 東
 京国立博物館
 国立博物館ニュース 616 古田
 亮
 河西万文展 7.20—29 ギャラリー
 ヴィヴァン(銀座)
 新美術新聞 836
 川淵直樹展 9.16—29 阪急(有楽
 町)
 朝日 9.22
 川俣正展 「コールマイン田川」プロ
 ジェクト・プレゼンテーション
 11.1—30 田川市美術館
 美術の森 90
 川村悦子展—樹木記— 11.24—
 12.22 イムラ・アート・ギャ
 ラリー(京都市)
 ギャラリー(月刊) 164
 河村憲一展 9.25—10.1 京王(新
 宿)
 新美術新聞 841

河村又次郎陶芸展 11.12—17 松
 坂屋(名古屋)
 陶説 550 井上隆生
 川本喜八郎展 人形の魔術師 7.18
 —8.30 飯田市美術博物館
 飯田市美術博物館ニュース 42
 河原温展 全体と部分 1964—1995
 1.24—4.5 東京都現代美術館
 アートトップ 162
 ギャラリー(月刊) 153
 新美術新聞 819
 デザインの現場 95 西原珉
 美術の窓 174
 東京夕刊 3.27 北澤憲昭
 毎日夕刊 2.26 三田晴夫
 読売夕刊 2.12 (管)
 河原崎貴光展 この資料は正確です
 か? 2.16—21 ギャラリー山口
 (京橋)
 美術手帖 757 天野一夫
 神戸佳代子展(ギャラリイK推薦作
 家展) 2.19—28 ギャラリイK
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 154

(キ)

アンゼラム・キーファー展 4.11—
 5.24 彫刻の森美術館
 あいだEXTRA 27 多木浩二
 ギャラリー(月刊) 156
 芸術新潮 583
 新美術新聞 827
 ドーム 39 与田美樹ゲスト/D
 美術手帖 757 市原研太郎
 朝日 5.8 (三)
 産経 4.16 鈎持邦弘
 産経 4.26 松村寿雄
 毎日夕刊 5.14
 菊池いくヲ展(ギャラリイK推薦作
 家展) 2.9—18 ギャラリイK
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
 菊畑茂久馬展:1983—1998 天へ、
 海へ 1.24—3.15 徳島県立近代
 美術館
 美術手帖 755 田中幸人
 毎日夕刊 2.26 三田晴夫
 木澤定一展 4.29—5.5 高島屋(横
 浜)
 新美術新聞 829

岸下育三展 富士と涛 1.27-2.9
 エスパシオ紀伊國屋
 新美術新聞 849

北大路魯山人展 2.16-3.14 ギャ
 ラリー無境(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155

北大路魯山人展 3.12-17 大丸
 (心齋橋)
 芸術公論 83

北大路魯山人展 美食と審美の世界
 10.29-11.10 大丸ミュージア
 ム・東京
 毎日 10.26

北岡文雄自選版画展 2.10-3.1
 電通恒産画廊(銀座)
 新美術新聞 821 齋藤カオル

北川民次展 4.13-25 さいとう画
 廊(名古屋市)
 ギャラリー(月刊) 156

北辻良央展 12.5-2.13 アート・
 ギャラリーラ・フェニージェ(大
 阪市)
 ギャラリー(月刊) 165

木津文哉展 5.29-6.6 日動画廊
 (銀座)
 アートトップ 166

鬼頭恭子展 5.20-26 松屋(銀座)
 新美術新聞 830

城戸真亜子展 6.5-7.3 スカイド
 ア・アートプレイス青山
 C.A.R. 28 城戸真亜子談

絹谷幸二展 愛の翼 5.7-12 高
 島屋(日本橋)
 アートトップ 164
 新美術新聞 829

絹谷幸二展'98 10.5-17 岡崎画
 廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162

杵島隆写真展「裸・1945~1960」
 12.12-2.14 東京写真文化館
 ギャラリー(月刊) 165

木下宏彫刻展 9.7-26 東邦画廊
 (京橋)
 ギャラリー(月刊) 161

金鐘鶴(キム・チョンハク)展 6.22
 -7.11 村松画廊(銀座)
 毎日夕刊 6.29 三田晴夫

金憲鎮(キム・ホノ)展 9.5-27
 ギャラリー器館(京都市北区)
 陶説 549 藤慶之

木村恵子展 6.4-10 松坂屋別館
 (銀座)
 新美術新聞 831

木村圭吾の世界展 天地悠遠 12.1
 -6 清月堂画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 164

木村太陽展 「さめてはいけない
 夢/さめられない夢」 6.29-
 7.18 ギャラリー山口(京橋)
 朝日夕刊 7.10 (若)
 産経 7.5 (S)
 日経 7.5 宝玉正彦
 毎日夕刊 7.6 石川健次

木村琢一展 5.8-13 東急(日本
 橋)
 アートトップ 166

木村忠太展 5.22-6.6 ギャル
 リーたからし(港区)
 ギャラリー(月刊) 157

木村忠太版画展 10.31-11.12
 ギャラリーたからし(港区)
 ギャラリー(月刊) 163

木村望美展 KiTooN(カイトウ
 ン) 3.3-8 ギャラリーマロニ
 エ5
 美術手帖 757 原久子

木村武山展 4.4-5.24 笠間日動
 美術館
 新美術新聞 826 木村まさお

木村友紀展 4.18-5.3 ギャラ
 リーZERO
 美術手帖 758 原久子

木村芳郎陶展 4.30-5.23 赤坂グ
 リーン・ギャラリー(港区)
 新美術新聞 828
 陶説 544 福田旻

木村芳郎展 KOHRO 10.6-12
 三越(広島)
 陶説 549 倉橋清方

カジ・ギャスディン展 2.19-3.2
 西武(渋谷)
 アートトップ 163
 ギャラリー(月刊) 154

ロバート・キャバ全作品展 4.4-
 7.20 東京富士美術館
 ギャラリー(月刊) 156

ロバート・キャバ全作品展 11.25
 -1.10 千葉そごう美術館
 朝日 11.16

清塚紀子展 1.12-23 77 ギャラ

リー(銀座)
 毎日夕刊 1.22 三田晴夫

清野泰行展 6.22-7.4 養清堂画
 廊(銀座)
 新美術新聞 833

清水征博展 4.20-5.8 コンテン
 ボラリーアートNIKI(銀座)
 陶説 543 森孝一

桐弘史郎展 9.14-26 かねこ・
 あーとギャラリー(京橋)
 新美術新聞 840
 産経 9.20 奥田裕

桐野江節雄展 1.28-31 築地浜離
 宮会館
 新美術新聞 819
 美術の窓 174 桐野江節雄、瀧
 梯三対談

桐生照子展 3.18-24 高島屋(日
 本橋)
 新美術新聞 824

(ク)

ジュン・グエン-ハツシバ展 In-
 dividuais Collections 6.27-
 7.25 ミヅマアートギャラリー
 (渋谷区)
 朝日夕刊 7.10 (若)

ジュン・グエン-ハツシバ展 海外
 新進日本人作家紹介展7回 7.17
 -8.9 ザ・ギンザアートスペ
 ース(銀座)
 新美術新聞 835

日下部一司展 6.22-7.4 信濃橋
 画廊
 美術手帖 762 小口斉子

日下部淑子展 5.11-16 あかね画
 廊(銀座)
 アートトップ 166

草間彌生展 6.26-8.1 オオタ
 ファインアーツ(渋谷区)
 毎日夕刊 7.14 三田晴夫

草間彌生展 8.1-30 駒ヶ根高原
 美術館
 新美術新聞 838

草間彌生展 10.12-31 村山画廊
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 162

ロバート・クシュナー来日展
 11.12-18 ギャルリィ・ドゥ・
 ブランタン(銀座)

ギャラリー(月刊) 163
鯨津朝子展 — corridor in wind—風の回廊 9.4—28 ギャラリー日鉞(港区)
 ギャラリー(月刊) 161
久住三郎展 7.21—27 三越(日本橋)
 新美術新聞 836
工藤村正展 6.26—7.25 パステル・ミュージアム(南青山)
 産経 6.22
國司華子展 11.25—12.8 江原画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 163
國安孝昌展 7.24—8.8 かねこ・あーとギャラリー(京橋)
 毎日夕刊 8.6 三田晴夫
久野和洋展 10.8—13 高島屋(日本橋)
 新美術新聞 842
久野真展 5.6—23 東京画廊 芸術新潮 583
久保田成子展 1.19—2.21 鎌倉画廊(銀座)
 朝日夕刊 2.5 田中三蔵
 読売夕刊 1.22 (菅)
熊谷守一展 没後20年 1.9—2.8 飯田市美術博物館
 飯田市美術博物館ニュース 40
熊谷守一独楽展 9.28—11.28 ギャラリームカイ(銀座)
 日経 11.19 宝玉正彦
ウィリアム・クライン写真展—バリ・ニューヨーカー 1.10—2.24 イル・テンボ(杉並区)
 ギャラリー(月刊) 153
倉科勇三展 11.2—7 ギャラリー白
 美術手帖 767 小口斉子
ジョン・グラハム版画展 12.9—26 柳沢画廊(浦和市)
 ギャラリー(月刊) 164
アンソニー・グリーン展 9.1—30 西村画廊(銀座)
 芸術新潮 586
クミコ・クリストフ展 11.27—27 ホテルオークラ(港区)
 日経夕刊 11.25
クミコ・クリストフ展 Healing Art 心のやすらぎと希望を取り

戻すために 12.1—25 安田美術(銀座)
 ギャラリー(月刊) 164
栗原虎仙水墨画展 12.16—20 東京芸術劇場地階展示室2
 新美術新聞 848
栗本百合子展 3.9—27 四〇九号室(名古屋市)
 美術手帖 757 小西信之
パウル・クレー 喜怒哀楽展 4.11—5.17 ニューオータニ美術館
 アートトップ 164
黒沢信男展1998 7.31—8.5 京王(新宿)
 新美術新聞 836
 美術の窓 180 篠原弘
黒澤有一陶展 3.14—24 ギャラリー共栄窯(常滑市)
 陶説 542 井上隆生
ヴェナンツォ・クロチェッティ展 いのちのうた 7.11—9.13 横浜美術館
 アートトップ 166
 ギャラリー(月刊) 159
 新美術新聞 835
 東京夕刊 7.17 中村隆夫
 読売夕刊 7.3 中村尚明
ヴェナンツォ・クロチェッティ展 11.13—12.23 下関市立美術館
 潮流 56 (N)
 (ケ)
マーク・ケイツビーの博物画展 18世紀 描かれた花や鳥たち 1.28—3.13 ニューオータニ美術館
 新美術新聞 821
 朝日夕刊 1.29 増子美穂
ジョン・ケージ版画展 1.13—2.1 愛知芸術文化センター
 ギャラリー(月刊) 153
解良常夫遺作展 11.24—30 田中八重洲画廊
 美術の窓 185 編集部
 東京 11.20
ケンシ展「Drawing」 6.5—28 and gallery(世田谷区)
 ギャラリー(月刊) 158
マイケル・ケンナ写真展 6.6—7.4 イル・テンボ(杉並区)
 新美術新聞 831

(コ)

鯉江良二陶展 6.2—13 橋本美術(名古屋市)
 陶説 545 井上隆生
鯉江良二展 6.15—27 ギャラリー飛鳥(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
鯉江良二展 JIKIうつわのようでうつわでない 12.7—26 ユマニテ(名古屋市)
 陶説 551 井上隆生
コイズミ アヤ展 6.17—20 コバヤシ画廊(銀座)
 美術手帖 761 林卓行
小泉淳作展 12.2—15 永井画廊(港区)
 ギャラリー(月刊) 164
小泉孝司展 6.9—21 電通恒産画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
 新美術新聞 831
小磯良平展 没後10年 9.12—11.8 神戸市立小磯記念美術館
 新美術新聞 841
 美術(月刊) 276 編集部
小出哲夫水彩画遺作展 9.17—20 京都文化博物館
 新美術新聞 840
小出楯重の自画像展 1.14—3.29 ブリヂストン美術館
 「美の世界」通信 16 小林未央子
 日経 1.21 竹田博志
小井土昇遺作展 9.8—17 文京シビックセンター1階ギャラリーシビック
 東京 9.6
江乾展 8.22—28 三越(千葉)
 ギャラリー(月刊) 160
高振宇展 12.4—15 ウナックサロン(港区)
 朝日 12.5
河野通勢展 大正リアリズムを描く 12.12—1.17 東京ステーションギャラリー
 アートトップ 169
 ギャラリー(月刊) 164
 芸術新潮 590
 新美術新聞 848 稲田威郎
 産経 12.17 梶持邦弘

- 毎日夕刊 11.13
河野優三枝展 9.14—10.3 アスク
 エア神田ギャラリー(千代田区)
 ギャラリー(月刊) 161
神山明展 6.11—27 ギャラリーユ
 マニテ東京(銀座)
 産経 6.21 奥田裕
小枝繁昭展 5.11—30 コウイチ・
 ファインアーツ(大阪市)
 ギャラリー(月刊) 157
肥沼守展 日常のなかの寓意
 12.14—19 ギャラリー福山(銀
 座)
 新美術新聞 849
マダブ・ゴージュ展 3.3—14
 ぎやらりい、朋(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155 中野中
**ホール・ゴード展「ダイヤモンド
 チューイング・ガム」** 12.5—
 1.16 ケンジ・タキ・ギャラリー
 東京(新宿区)
 ギャラリー(月刊) 164
リチャード・ゴーマン展 11.14—
 12.23 伊丹市立美術館
 ギャラリー(月刊) 163
ナン・ゴールディン展 10.16—
 11.29 山口県立美術館
 天花 75 河野通孝
 朝日夕刊 11.25 大西若人
ナン・ゴールディン展 11.2—30
 バルコギャラリー(渋谷)
 朝日夕刊 11.25 大西若人
越畑喜代美展 3.2—14 柴田悦子
 画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155
小島一男展 7回 11.1—7 カワス
 ミ画廊(北浜)
 アートトップ 168
小島憲二作陶展 6.16—27 橋本美
 術(名古屋市)
 陶説 545 井上隆生
児島善三郎展 10.6—11.23 渋谷
 区立松濤美術館
 ギャラリー(月刊) 162
 新美術新聞 843
小杉拓也展 5.2—11 岩船画廊(栃
 木市)
 アートトップ 166
KOSUGI+ANDO展 Breating 2
 10.17—12.6 ギャラリー「夢想
 館」(神戸市)
 ギャラリー(月刊) 163
小滝雅道展 5.19—30 ぎやらりい
 朋(銀座)
 ギャラリー(月刊) 157
**小谷元彦展「トランスフィギュレ
 ション」** 11.28—12.19 レント
 ゲンクンストラウム(港区)
 ギャラリー(月刊) 164
 美術手帖 768 堀元彰
五島慶子展 2.3—8 アート・
 ミュージアム・ギンザ
 新美術新聞 820
小西陶蔵「備前茶釜と器」展 9.3—
 19 赤坂グリーン・ギャラリー
 (港区)
 陶説 548 福田旻
小林明展 6.1—6 コバヤシ画廊
 (銀座)
 美術手帖 760 蔵屋美香
小林アンナの世界展 11.10—16
 三越(横浜)
 新美術新聞 845
小林勇展 娘への絵手紙原画 2.11
 —22 大崎ウエストギャラリー
 毎日夕刊 2.9
小林清親展 明治の浮世絵師 9.27
 —10.25 静岡県立美術館
 日経アート 123 山下裕二
**小林健一遺作展 「あたまを雲の上
 に出し」** 8.7—20 ペンタック
 ス・フォーラム
 東京 8.2 堀内洋助
**小林健二と電気の世界 鉱石ラジオ
 を作るワークショップ** 12.7—25
 ギャラリーイデア(南青山)
 ギャラリー(月刊) 164
小林孝亘展 バンコク 3.3—28
 西村画廊(銀座)
 アートトップ 164 (Y)
 ギャラリー(月刊) 155
 芸術新潮 580
 新美術新聞 823
 美術手帖 755 名古屋覚
 朝日夕刊 3.12 大西若人
 読売夕刊 3.10 三田晴夫
 読売夕刊 3.11 (菅)
 読売夕刊 3.27
小林孝亘展 11.24—12.2 スパイ
 ラルガーデン(港区)
 新美術新聞 847
小林濟展 10.10—25 岩船画廊(栃
 木市)
 アートトップ 167
 新美術新聞 842
小林雅英展 10.27—11.5 アネッ
 クス日動画廊
 アートトップ 167
小林裕児展 9.7—19 ギャラリー
 椿(京橋)
 新美術新聞 840 宝木範義
小林猶治郎展 11.19—12.18 第一
 生命南ギャラリー(千代田区)
 朝日夕刊 12.3 大西若人
古伏脇司展 1.12—2.7 ギャラ
 リーなつか(銀座)
 新美術新聞 819
小松欽展 4.21—5.3 コート・
 ギャラリー国立(国立市)
 新美術新聞 828
小松謙一展 10.11—31 麻布アー
 ト サンサション(港区)
 ギャラリー(月刊) 162
古茂田杏子展 6.1—13 空想・ガ
 レリア
 芸術新潮 583
小本章展 7.24—8.23 岐阜県美術
 館
 新美術新聞 837
**小谷野直己日本画展〜光の彼方か
 ら〜** 11.16—26 四季彩舎(京
 橋)
 アートトップ 169
小山厚樹展 11.5—14 瞬生画廊
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 163
小山敬三展 生誕百年 2.7—3.22
 神奈川県立近代美術館別館
 新美術新聞 822、824
小山佐敏展 5.6—25 ギャラ
 リー・gen(越谷市)
 新美術新聞 829
ジル・ゴリチ展 2.5—11 松坂屋
 (名古屋)
 美術(月刊) 269
ハーモニー・コリン「BadSon」
 10.27—11.28 タカ・イシイギャ
 ラリー(豊島区)
 美術手帖 763 飯田高誉
カラム・コルヴィン作品展 七つの

平成10年美術展覧会(個コ、個サ)

大罪と四経 5.12-6.28 川崎市
市民ミュージアム
新美術新聞 831
アレクシー・プロディンヌ展 12.1
-11 ギャラリー・翌檜(銀座)
ギャラリー(月刊) 164
今道子展 11.25-1.29 フォト・
ギャラリー・インターナショナル
(虎ノ門)
日経 12.17 宝玉正彦
近藤克展 10.8-31 島田画廊(世
田谷区)
ギャラリー(月刊) 162
近藤佐江子展 12.21-26 ギャラ
リー・白
美術手帖 768 加藤義夫

(サ)

ディヴィッド・サーレ展 分裂して
いく 絵画 9.10-10.20 伊藤忠
ギャラリー(港区)
美術手帖 763 編集部
ギャラリー(月刊) 161
朝日夕刊 10.9 (三)
産経 9.10 渋沢和彦
犀川愛子展 8.2-7 東急(吉祥寺)
新美術新聞 836
斎木克裕展 9.7-12 ギャラリー
山口(京橋)
美術手帖 764 林卓行
斎藤清コラグラフ展 1.12-30 白
銅鞮画廊(京橋)
ギャラリー(月刊) 153
斎藤清追悼展-慈愛シリーズと代表
作から 4.2-7.12 やないず町
立斎藤清美術館
美術(月刊) 273 編集部
斎藤吾朗の世界展 「モナ・リザ」か
ら赤絵「風土記」 12.1-2.28 池
田20世紀美術館
アートトップ 168
新美術新聞 849 馬場駿吉
斎藤静輝展 4.20-5.9 ギャル
リー・EMORI(渋谷区)
新美術新聞 827
斎藤隆展 12.14-25 柴田悦子画
廊(銀座)
芸術新潮 590
エコ・アート展 エコ・あるいはリ
サイクルなアート(斎藤美樹)

8.5-28 地球環境 パートナー
シッププラザ(渋谷区)
読売 8.25
齋藤光晴展-シルクキャンバスに描
く- 5.7-12 高島屋(高崎)
ギャラリー(月刊) 157
斎藤美奈子展 10.6-28 ギャラ
リー・日鉦(港区)
朝日夕刊 10.16 (若)
斎藤良夫展 海に魅せられて
11.21-30 東金市サンピア・
アートギャラリー
新美術新聞 847
斎藤義重展 7.11-9.10 下山芸術
の森発電所美術館(富山県下新川
郡)
ギャラリー(月刊) 160
美術手帖 762 編集部
朝日夕刊 8.20 田中三蔵
サイトウ良展 ドローイングと版画
1.8-20 ギャラリー・ヴィヴァン
(銀座)
新美術新聞 818
佐伯祐三展 生誕100年記念 4.7-
5.17 大阪市立美術館
アートトップ 164
新美術新聞 826
佐伯祐三展 生誕100年記念 8.16
-9.27 愛知県美術館
AAC 25 【K. M.】
佐伯祐三展 生誕100年記念 10.3
-11.3 笠間日動美術館
アートトップ 167
五月女政平展 3.3-28 日動画廊
(銀座)
新美術新聞 824
絵 409 (熱田)
坂高麗左衛門展 6.17-23 高島屋
(日本橋)
陶説 545 福田旻
酒井俊幸展 8.13-26 松坂屋(横
浜)
アートトップ 167
酒井英安展 5.11-17 東京銀座画
廊美術館
美術の窓 179
酒井博美展 3.16-20 小津ギャラ
リー(日本橋)
新美術新聞 824
坂井淑恵展 10.6-25 石屋町ギャ

ラリー
日経アート 123 山下里加
美術手帖 766 加藤義夫
阪口鶴代展 9.14-26 ギャラリー
無境(銀座)
ギャラリー(月刊) 161
坂倉新平展 4.27-5.16 ガレリ
ア・グラフィカ(銀座)
日経 5.7 竹田博志
坂田甚内展-楽膳会席・皿と鉢
10.8-13 高島屋(日本橋)
陶説 549 福田旻
坂本公成展 「収穫祭」 5.16-24
黒谷(金戒光明寺)、真如堂(真正
極楽寺)、宗忠神社
美術手帖 760 原久子
新作家推薦展98-2 佐久間敦子
2.2-7 養清堂画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 154
作間敏宏展 «Colony» 1.20-
3.14 ガレリア・キマイラ(大田
区久が原)
アート・マガジン(エル・アール)
7 作間敏宏
作間敏宏展 6.1-20 ギャラ
リー・ラ・フェニーチェ
美術手帖 760 田川とも子
佐古馨展 7.27-8.8 シティギャ
ラリー・M
美術手帖 763 小口斉子
佐近田展康展 9.14-10.9 文房堂
ギャラリー(千代田区)
美術手帖 764 林卓行
アートトップ 167
佐々木愛子展 3.23-29 東京銀座
画廊美術館
アートトップ 165 (S)
佐々木美直子展 8.24-29 銀座ス
ルガ台画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 160
佐々木豊展 11.25-12.1 高島屋
(日本橋)
アートトップ 168
新美術新聞 847 宝木範義
美術の窓 184 篠原弘
笹山芳人陶展 3.26-4.7 ギャラ
リー・顕美子(名古屋市)
陶説 543 井上隆生
ザッキン-彫刻と素描展 バリ市立
ザッキン美術館蔵 5.16-6.14

- 茨城県近代美術館
アートトップ 165
茨城県近代美術館だより 39 荒木扶佐子
ギャラリー(月刊) 157
美術手帖 757
朝日夕刊 6.4 田中三蔵
- ザッキン—彫刻と素描展** パリ市立
ザッキン美術館蔵 8.8—9.27
東京都庭園美術館
朝日 8.2 (三)
東京夕刊 9.11 北澤憲昭
日経夕刊 8.25 阿部良
- 佐々亮暎展** 9.10—17 和光ホール(銀座)
新美術新聞 840
- Y・アーネスト・サトウ写真展**
10.19—11.7 草月美術館
朝日夕刊 10.29 大西若人
- 佐藤勲展** **パッセンジャー：ワイドアウェイク97—98** 1.12—2.7
ミッシング・リンクレントゲンク
ンストラウム
美術手帖 754 林卓行
- 佐藤敬・陶展** 5.2—31 ギャラ
リー器館(京都市北区)
陶説 544 藤慶之
- 佐藤譲二展** 1.26—2.1 フタバ画
廊(銀座)
美術手帖 754 名古屋寛
- 佐藤善勇展** **小樽** 6.1—6 札幌時
計台ギャラリー
新美術新聞 830
- 佐藤巧陶展** 3.7—29 ギャラリー
器館(京都市北区)
陶説 543 藤慶之
- 佐藤多持展** **水芭蕉曼陀羅** 1.19—
24 新宿アートギャラリーアン
ファン
新美術新聞 818
- 佐藤忠良展** **彫刻家の眼—近年の作
品を中心に** 8.15—9.23 宮城県
美術館
新美術新聞 838
美術(月刊) 276 佐藤忠良
朝日夕刊 8.20 田中三蔵
- 佐藤忠良の世界展** **ブロンズの詩**
10.6—12.27 佐川美術館
ギャラリー(月刊) 164
- 佐藤美智子展** **インドネシア、フラ
ンス取材からの作品** 1.15—21
ギャラリー日比谷(千代田区)
新美術新聞 818
- 佐藤りえ展** 10.17—25 アート
ギャラリーしのぎ(銀座)
ギャラリー(月刊) 162
- 佐藤良助墨彩画展** 11.20—12.2
ギャラリー壹零参堂
新美術新聞 847
- 佐野猛夫遺作展** **京都の美術 昨
日・今日・明日23** 3.3—4.5 京
都市美術館
京都市美術館ニュース 175
- 佐原和行展—みずゑ—** 4.2—11
ギャラリー—翌繪(銀座)
ギャラリー(月刊) 156
- ラインハルト・サビエ展** 4.6—25
東邦画廊(京橋)
アートトップ 165 (常)
- 佐光亜紀子洋画展** 11.11—16 大
丸(梅田)
新美術新聞 845
- 佐分眞展** 9.30—10.9 瞬生画廊
(銀座)
ギャラリー(月刊) 161
- 沢田嘉予子陶展** 4.17—26 ギャラ
リーセラ(常滑市)
陶説 543 井上隆生
- 澤田石民展** **国画創作協会の逸材**
10.16—11.23 笠岡市立竹喬美術
館
芸術新潮 588
- 沢村美佐子展** 7.1—7 高島屋(日
本橋)
新美術新聞 834
- (シ)
- 施哲三(シイ・テツゾウ)展** 4.25—
30 練馬区立美術館区民ギャラ
リー
ギャラリー(月刊) 156
- オリヴィエ・ジェルヴァル展** 7.11
—8.31 恵比寿ガーデンプレイス
産経 8.13 鈎持邦弘
- 塩崎敬子展** 6.17—23 三越(大阪)
ギャラリー(月刊) 158
- 塩野雅樹展—紙を使って—** 11.16
—22 Gアート・ギャラリー
アートトップ 168
- 嶋剛展** 10.13—11.7 西村画廊(銀
座)
新美術新聞 843
- 設楽知昭展** **ネクロポリスの絵たち**
5.6—6.6 白土舎(名古屋市)
美術手帖 758 小西信之
- 篠崎里美展** **抱・放・彷徨** 4.14—20
青山画廊(港区)
東京 4.14
- 篠田太郎展** 7.31—9.6 現代美術
館・名古屋
美術手帖 762 小西信之
- 篠田桃紅展** 11.6—12.4 鎌倉画廊
(銀座)
ギャラリー(月刊) 163
朝日夕刊 11.20 (三)
- 篠塚聖哉展** 8.17—29 ガレリアン
(新宿区)
ギャラリー(月刊) 160
- 篠原一朗展** 11.4—10 小田急(新
宿)
アートトップ 168
- 篠原有司男展** 1.6—24 ギャラ
リー山口(京橋)
アートトップ 163 (常)
毎日夕刊 1.12 三田晴夫
- 篠原勝之展** 7.1—8.2 キリンアー
トスペース原宿
アートトップ 166
- 篠原猛史展** 9.21—10.17 ギャラ
リー風
美術手帖 764 加藤義夫
- 柴川敏行展** 7.11—29 ギャラリー
由芽(三鷹市)
ギャラリー(月刊) 159
- 柴川敏行展** 7.12—26 ギャラリー
アートサロン2(千葉市)
ギャラリー(月刊) 159
- 柴田純生展** 2.10—3.4 ギャラ
リーなかむら(京都市中京区)
アート・マガジン<エル・アール>
7 柴田純生
- 柴田竹童展** 6.29—7.4 新井画廊
(銀座)
アートジャーナル 18 長谷川栄
- 柴田敏雄写真展** 5.11—6.13 鎌倉
画廊(銀座)
日経夕刊 6.4 阿部良
- 島岡達三作陶展** 5.13—25 西武
(池袋)
新美術新聞 829

島岡達三展 傘寿記念—陶業55年の歩み 11.18—23 松屋(銀座)
新美術新聞 846

島田三郎展 9.30—10.6 伊勢丹(新宿)
新美術新聞 842

島田しづ展 4.6—25 GORAKU GALLERY(銀座)
産経 4.19 渋谷和彦

島田しづ展 11.5—12.12 フジテレビギャラリー(港区)
新美術新聞 845

島津豪亮展 7.3—9 東急(日本橋)
新美術新聞 834

清水惇の世界展 9.9—15 松屋(銀座)
アートトップ 167

清水猛司展 母と子の絆 3 3.19—24
ドイフォトブラザ渋谷
産経 3.19
毎日 3.20 岡崎彰子

清水米子展 5回 6.15—21 新井画廊(銀座)
アートトップ 166
新美術新聞 832

紫牟田和俊展 10.3—31 野村和弘宅(鎌倉市)
美術手帖 764

志村節子展 9.23—30 高島屋(日本橋)
新美術新聞 841
産経 9.27 渋谷和彦

志邨武久自選展 6.5—11 和光ホール(銀座)
新美術新聞 831

下向恵子展—ENERGY 1998— 2.13—3.15 東京国際フォーラム・フォーラムアートショップ内エキジビション・スペース
毎日夕刊 3.2 石川健次

下村正二油絵展 2.26—3.4 東武(池袋)
新美術新聞 822

マルク・シャガール展—恋人たちのメッセージ— 6.15—7.31 ギャラリーレスタック(銀座)
ギャラリー(月刊) 159

マルク・シャガール展 8.12—25 大丸ミュージアム・東京
読売夕刊 8.7

愛のシャガール・コレクション展 11.3—3.31 アニヴェルセル表参道(港区)
ギャラリー(月刊) 167

ギー・ジャス パール展 9.1—19
ギャラリー砂翁(日本橋)
ギャラリー(月刊) 161

ジャンセン版画(レゾネ1)全作品展 12.1—26 ジャンセン・ギャラリー(銀座)
ギャラリー(月刊) 164

ルドルフ・シュタイナー建築と教育展 2.5—3.29 東京ガス・銀座ポケットパーク
毎日 3.21 今井文恵

グレゴール・シュナイター展 10.23—11.21 ワコウ・ワークス・オブ・アート(新宿区)
ギャラリー(月刊) 163

庄田常章展 11.9—14 木更津市立Einsホール
ギャラリー(月刊) 163

白井美穂展 10.20—11.7 ヒルサイドギャラリー(渋谷区)
毎日夕刊 10.27 三田晴夫

白尾勇次展 ロマンチック街道を描く 1.12—17 ギャラリーモテキ
新美術新聞 818

白木啓嗣展 1回 11.16—22 銀座アートギャラリー
アートトップ 169

神内康年展 9.1—13 ギャラリーマロニエ(京都市中京区)
陶説 548 藤慶之

新保石水書展 12.1—7 中央美術画廊
新美術新聞 848

新保隆久写真展 追憶の郷里—水没離散の丹波の村— 5.12—19 コニカプラザ(新宿)
毎日 5.10 岡崎彰子

(ス)

水津保美展 12.8—19 ギャラリー惣(銀座)
ギャラリー(月刊) 164

末松正樹遺作展 12.7—19 ギャラリー飛鳥(銀座)、ギャラリー川船(京橋)、ぎやらりいセンターポイント(銀座)

ギャラリー(月刊) 164

菅木志雄展 2.11—3.29 伊丹市立美術館
美術手帖 755 編集部構成/出原均/坂上義太郎/藤島俊會/薬科英也
朝日夕刊 1.22 田中三蔵

菅木志雄展 対話篇 3.3—29 山口県立美術館
天花 72 斎藤郁夫
美術手帖 755 編集部構成/出原均/坂上義太郎/藤島俊會/薬科英也

菅木志雄展 3.22—4.25 神奈川県民ホールギャラリー
毎日夕刊 4.6 三田晴夫
読売夕刊 3.27 (菅)

菅木志雄展 5.12—6.14 千葉市美術館
東京 6.12 北澤憲昭
毎日 5.29 三田晴夫

菅原二郎展 10.26—11.7 ギャラリーせいほう(銀座)
日経 11.4 宝玉正彦

杉浦邦恵展—惹きつけるもの— 6.19—8.9 愛知県美術館
AAC 25 【M.H.】

杉岡華郵展 かな書之美 7.15—27 松屋(銀座)
新美術新聞 835 杉岡華郵/高岡忠雄聞き手
朝日 7.1 (り)
朝日夕刊 7.15 名児耶明

杉田達哉展「覚醒の森 酩酊の海」 9.18—10.17 ラバン・エ・アロ(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 162

杉田洋一展 2.3—9 三越(倉敷)
ギャラリー(月刊) 154

杉田洋一展 11.16—28 ギャラリー福山(銀座)
ギャラリー(月刊) 163

杉戸洋展 5.22—6.13 小山登美夫ギャラリー(江東区)
産経 6.7 渋谷和彦

杉松治美展 形而上学的旋律 11.9—21 牧神画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 163

杉村勇滞仏作品展 7.2—8 伊勢丹(静岡)

新美術新聞 834
杉本博司展 7.1—18 ギャラリー
 小柳(銀座)
 美術手帖 761 蔵屋美香
杉本洋展「墨—アジアの中から」
 10.15—31 香染美術画廊(杉並
 区)
 ギャラリー(月刊) 162
スクピンドルシング版画展 7.25—
 8.23 横浜美術館アートギャラ
 リー
 ギャラリー(月刊) 160
 日経夕刊 8.4 阿部良
祐成政徳展 5.6—16 ギャラリー
 現
 毎日夕刊 5.12 三田晴夫
**アキラ グラフィックアート展 生
 きる・よろこび(鈴木章)** 8.21—
 24 TEPCO プラザ ギャラリー
 (江戸川区)
 東京 8.21
鈴木淳展「IE4・家族の森」 3.3—
 31 ギャラリー21(北九州市八幡
 東区)
 美術の森 91 (清)
鈴木治陶磁展 春夏秋冬 3.16—23
 瀬津雅陶堂(日本橋)
 芸術新潮 581
 陶説 542 福田旻
鈴木治展 泥象—一本ノ木 11.16
 —21 壺中居(日本橋)
 新美術新聞 846
 日経 11.20 竹田博志
鈴木治展 11.27—12.20 ギャラ
 リーなかむら(京都市中京区)
 陶説 551 藤慶之
鈴木蔵展 6.18—24 松坂屋(名古屋
 屋)
 陶説 545 井上隆生
鈴木五郎盤展 10.22—28 丸栄ス
 カイル(名古屋市)
 陶説 549 井上隆生
鈴木三成展 茶の道具と食の器
 5.15—23 工芸むら田(新橋)
 陶説 544 福田旻
鈴木三成作陶展 10.7—13 松屋
 (銀座)
 陶説 549 福田旻
鈴木強展—アニマル・ワールド—
 3.16—4.4 おいだ美術(銀座)

ギャラリー(月刊) 155
鈴木亘彦の世界展 home game
 6.30—7.12 Bunkamura Gal-
 lery(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 159
鈴木英人展 1.25—3.8 高崎市美
 術館
 新美術新聞 821
鈴木実展 5.25—6.6 ギャラリー
 せいほう(銀座)
 新美術新聞 830
 産経 5.31 松村寿雄
鈴木康弘展 7.27—8.2 G ART
 GALLERY
 美術手帖 762 蔵屋美香
鈴木喜家展 2.25—3.1 名古屋市
 博物館
 美術の窓 177
鐸木能子人形展 祈りと詩 12.23
 —30 高島屋(日本橋)
 新美術新聞 849
鈴木良治展 2.23—28 ART BOX
 ギャラリー(銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
須田國太郎展 8回 11.4—21 白銅
 鞆画廊(京橋)
 新美術新聞 846
須田寿展 4.14—19 日本橋三越本
 店6階特選画廊
 美術の窓 176 篠原弘
ジョック・スタージス写真展 9.12
 —10.17 イル・テンポ(杉並区)
 ギャラリー(月刊) 161
**スタジオ・アズーロ展 21世紀の
 映像神話** 7.22—10.18 新津市
 美術館
 新美術新聞 838 (賀)
 朝日夕刊 8.13 大西若人
**ヘラルド・スッテル展—ビデオ・写
 真/メキシコ** 4.18—6.28 原美
 術館
 ギャラリー(月刊) 158
**フランク・ステラ/ケネス・タイ
 ラー 構築する版画展—アーティ
 ストとプリンター、30年の軌跡—**
 3.1—5.24 CCGA現代グラ
 フィックアートセンター(須賀川
 市)
 ギャラリー(月刊) 156
 芸術新潮 584

美術手帖 754
**フランク・ステラ/ケネス・タイ
 ラー 構築する版画展—アーティ
 ストとプリンター、30年の軌跡
 —** 6.20—7.26 町田市立国際版
 画美術館
 新美術新聞 833
 東京 6.29
 東京 7.3、4 高木幸枝
 東京夕刊 6.26 北澤憲昭
ベアト・ストロイリ展 12.4—1.17
 山口県立美術館
 天花 75 斎藤郁夫
鷺見展展 ファティマ—聖なる場所
 9.12—10.9 白土舎(名古屋市)
 ギャラリー(月刊) 161
 美術手帖 764 拝戸雅彦
**ポール・スミス展 トゥルー・ブ
 リット** 10.17—12.27 三越美術
 館・新宿
 美術手帖 762
アンドレアス・スロミンスキー展
 4.12—5.23 ワコウ・ワークス・
 オブ・アート(新宿区)
 美術手帖 760 林卓行
 ギャラリー(月刊) 156
 芸術新潮 582
諏訪敦展 11.25—12.8 ナカジマ
 アート(銀座)
 ギャラリー(月刊) 164

(セ)

**瀬川康男展 いのち・ものがたる絵
 たち** 7.7—8.16 下関市立美術
 館
 潮流 55 (N)
 潮流 56
関綾子展 6.15—21 詩季画廊(銀
 座)
 アートトップ 166
せききみよし展 10.13—19 積雲
 画廊
 新美術新聞 843
関口国雄展 5.20—6.1 ギャル
 リ・伝FLOOR2
 美術手帖 760 林卓行
関口俊吾回顧展 3.10—15 東京セ
 ントラルアネックス
 毎日 3.7 関口俊吾/石川健次
 聞き手

平成10年美術展覧会(個セ〜個タ)

セザール展 4.23—6.13 ギャラリーGAN(銀座)
朝日夕刊 5.29 (三)
毎日 6.5

瀬辺佳子展 3.2—11 みゆき画廊(銀座)
アートトップ 164 (史)

瀬本容子展 6.8—17 みゆき画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 158
新美術新聞 832

全日根うつわ展 12.1—6 ギャラリー茜(名古屋市)
陶説 551 井上隆生

茶室空間による千住博「無名抄」展
日本文化の過去、現在、未来
5.9—22 永井画廊(港区)
新美術新聞 830

千住博展 9.14—10.13 ギャラリー白石(銀座)
ギャラリー(月刊) 161
新美術新聞 840
新美術新聞 842 千住博、米倉守対談

(ソ)

徐政旺展 2.2—7 ART BOX ギャラリー(銀座)
ギャラリー(月刊) 154

副島種臣展—躍動する魂の書—
7.14—8.23 佐賀県立博物館・美術館
佐賀県立博物館・美術館報 122
石川九楊

添田定夫展 11.28—12.12 横浜市民ギャラリー
新美術新聞 848

(タ)

田井淳展 4.6—11 風童門(銀座)
美術の窓 176 高山淳

トム・タイス展 2.16—3.14 麻布霞町ギャラリー(港区)
ギャラリー(月刊) 155

高井進作陶展 1.29—2.2 伊勢丹(新宿)
陶説 541 福田旻

高木義夫展 11.19—1.11 湯河原ゆかりの美術館
新美術新聞 846

高田嘉代展 2.6—18 ABC ギャラリー(大阪)
アートトップ 164 (泉)

高頭信子展21回 2.24—3.2 三越(銀座)
アートトップ 164 (S)
新美術新聞 822

高梨潔展 4.26—5.10 せんたあ画廊
美術の窓 177 篠原弘

高梨芳実展 9.11—19 名古屋画廊(名古屋市)
ギャラリー(月刊) 161

高野元孝展 4.3—9 京王(新宿)
新美術新聞 826

高橋克之展 7.1—18 東邦画廊(京橋)
芸術新潮 584

高橋罔夫展 4.25—5.12 ジ・アースミュージアム(町田市)
ギャラリー(月刊) 156

高橋節郎展 1.17—2.8 豊田市美術館内高橋節郎館
新美術新聞 820

高橋誠作陶展 色絵の世界 3.17—23 三越(日本橋)
新美術新聞 824
陶説 542 福田旻

高橋真琴の世界展—踊る少女 6.9—28 ボレボレ座スペース(中野区東中野)
産経 6.19 青木千恵

高橋政男作陶展 7.1—7 松屋(銀座)
陶説 546 福田旻

高橋幸彦展 3.11—17 なんば高島屋美術館
日経 3.12 竹田博志

高橋里詔子油絵展12回 7.19—25 ぎゃらりー大倉
アートトップ 167

高松次郎展 1.9—2.28 アキライケダギャラリー(京橋)
朝日夕刊 1.29 大西若人

高柳惠里展 毛玉のオブジェ 2.9—21 モリスギャラリー
美術手帖 755 林卓行

高山辰雄展 その深遠なるまなざし
9.9—10.25 メナード美術館
新美術新聞 839 川崎鈴彦

新美術新聞 842 油井一人

滝口和男展 薫・匂・香・東京物語
12.2—8 高島屋(日本橋)
新美術新聞 848

瀧口喜兵衛作陶展 8.25—31 三越(日本橋)
陶説 547 福田旻

瀧田依子展 10.12—18 銀座アートギャラリー
新美術新聞 843

田口貴久展 10.13—18 名古屋画廊(名古屋市)
新美術新聞 842

竹内邦夫小品展 3.9—14 栗田美術店(銀座)
新美術新聞 823

竹内公明作陶展 4.18—26 陶美園(常滑市)
陶説 543 井上隆生

竹内碧外展 5.22—7.20 東京国立近代美術館工芸館
芸術新潮 583
新美術新聞 831

武内光仁・野外展 7.17—8.17 高知県南国市白木谷西萩野
ギャラリー(月刊) 160

武越潤展 4.8—13 西武アートフォーラム(池袋)
陶説 543 福田旻

武田久子展 9.24—29 ギャラリー新宿高野(新宿区)
産経 9.24 赤岡東

竹中恵美子展 3.11—25 横浜市民ギャラリー
新美術新聞 824

竹久夢二展「手紙の美」 1.4—3.29 竹久夢二美術館
新美術新聞 818

竹久夢二展 宵待草の詩人 1.20—2.1 三越(横浜)
毎日 1.19 岡本康明

竹久夢二展 宵待草の詩人 5.30—7.5 宇都宮美術館
読売夕刊 5.27 岡本康明

竹本博文展 12.7—12 シティギャラリー(大阪)
美術手帖 768 小口斉子

田子英長展 7.6—15 ギャラリー4 GATS(世田谷区)
新美術新聞 834

田幸稲自選展 2.18—3.1 東京国際美術館(多摩市)
美術の窓 177

田嶋悦子展 1.10—27 ギャラリー KURANUKI(大阪市中心区)
アート・マガジン〈エル・アール〉6 田嶋悦子
陶説 541 藤慶之

田嶋徹展 10.12—21 ギャラリー アートもりもと(京橋)
ギャラリー(月刊) 162

田島征彦展 9.7—19 セルフ・ソウ・アートギャラリー(大阪)
アートトップ 167

多田正美展 無 mu 3.28—4.26 双ギャラリー(吉祥寺)
美術手帖 758 天野一夫
毎日 4.23 石川健次

多田祐子展 2.25—3.6 ビガ原宿画廊
新美術新聞 822

館勝生展 2.9—22 Oギャラリー(銀座)
アート・マガジン〈エル・アール〉7 館勝生
ギャラリー(月刊) 154

館勝生展 絵画の芽 原ドキュメンツ5 7.11—10.11 原美術館
朝日夕刊 8.6 田中三蔵

立原道造の“SOMMER HAUS”展—浅間山麓で生まれた作品世界— 7.2—9.27 立原道造記念館
芸術新潮 586

辰野登恵子展 5.23—7.26 コオジ・オグラ・ギャラリー
美術手帖 760 小西信之

立石大河亜展 7.13—25 村松画廊(銀座)
読売夕刊 7.17 (前)

建畠覚造彫刻展 11.9—28 東邦画廊(京橋)
ギャラリー(月刊) 163
新美術新聞 846

田中一光展 8.8—10.11 富山県立近代美術館
朝日夕刊 9.3 (若)

田中章滋展 12.7—19 青木画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 164

田中隆博展 6.17—7.6 ギャラリー-NWハウス(西早稲田)
美術手帖 761 林卓行

田中稔之展 5.11—23 ギャラリー上田(銀座)
日経 5.20 宝玉正彦

田中瑞木の世界展 みーちゃんの世界展 4.11—5.17 調布市文化会館
毎日 4.4 富田昌志

田中睦子展 8.28—9.2 東急(日本橋)
新美術新聞 838

田中良展 11.17—22 東京銀座画廊美術館
新美術新聞 845

田中路人展 画業55年記念 6.3—14 東京国際美術館(多摩市)
新美術新聞 831
新美術新聞 834 生尾慶太郎
美術の窓 180

田辺明子展 6.9—20 ギャラリー・ル・デコ(渋谷)
美術手帖 761 林卓行

谷川晃一バステル展 9.7—19 ギャラリー新居
新美術新聞 840

谷川泰宏展 2.4—9 そごう(横浜)
新美術新聞 820

谷川義美展—21世紀の道標— 7.15—10.25 ファースト・アートフォーラム(三鷹市)
ギャラリー(月刊) 161

種房ひさ子舞妓展 油彩・バステル・版画 1.12—17 文藝春秋画廊(銀座)
新美術新聞 818

田原朱美展 3.9—14 ギャラリー21+葉(銀座)
美術手帖 757 林卓行

田淵俊夫展 8.1—9.30 セレネ美術館
美術の窓 180 編集部

玉置光恵展 3.16—22 Oギャラリー(銀座)
アートトップ 164 (B)

田村潤悟展 10.31—11.21 ギャラリーαM(武蔵野市)
美術手帖 767 林卓行

たむらなおこ展 Anywhere out

of the world—この世の外へならどこへでも— 3.3—8 ギャラリーイシス
美術手帖 755 田川とも子

田村沃子展 6.5—11 横浜画廊(馬車道)
アートトップ 166

ジェームス・タレル展 夢の中の光はどこからくるのか? 1.31—3.29 名古屋市美術館
ギャラリー(月刊) 153
日経アート 115 加藤義夫

ジェームス・タレル展 夢の中の光はどこからくるのか? 8.13—10.18 世田谷美術館
デザインの現場 99 西原瑛
美術手帖 763 ジェームス・タレルインタヴュー／廣井初美通訳
産経 9.6 渋沢和彦
読売夕刊 8.11 菅原教夫

田原陶兵衛展 11.18—23 そごう(横浜)
陶説 550 福田曼

リンゼー・ダンバー展 2.2—25 INAXギャラリー2
芸術新潮 579

ヴィベケ・タンベルグ展〈Living Together〉 10.30—11.21 小山登美夫ギャラリー(江東区)
ギャラリー(月刊) 163
芸術新潮 589
美術手帖 767 林卓行

(チ)

智内兄助掌絵展 2 7.1—11 画廊宮坂(銀座)
ギャラリー(月刊) 159
新美術新聞 834

陳陽春水彩画展 6.1—6 洋協アートホール(銀座)
新美術新聞 831

鄭永万(チョン・ヨンマン)展 4.6—12 アート・ミュージアム・ギンザ
美術(月刊) 273 松永伍一

鎮西直秀展 1.13—20 一枚の繪銀座美術館
新美術新聞 819

(ツ)

- 塚本治彦作陶展 6.11-17 東武(池袋)
陶説 545 福田旻
- 土谷武展 しなやかな造形、生成するかたち 9.22-11.23 東京国立近代美術館
ギャラリー(月刊) 161
現代の眼 513 市川政憲
新美術新聞 842 藤島俊会
新美術新聞 849 油井一人
朝日 11.5 田中三蔵
産経 10.25 松村寿雄
東京 11.6 中村隆夫
日経 10.29 宝玉正彦
毎日夕刊 9.29 三田晴夫
読売夕刊 10.2 (菅)
- 都築響一のくるくる珍日本紀行展 10.17-11.29 水戸芸術館現代美術ギャラリー
ギャラリー(月刊) 163
朝日夕刊 11.13 (若)
- 常岡幹彦展 7.14-20 三越(日本橋)
新美術新聞 835
- 恒松正敏展 5.18-30 ギャラリー椿(京橋)
アートトップ 165 (常)
ギャラリー(月刊) 157
- 椿昇展 2.3-21 小山登美夫ギャラリー(江東区)
産経 2.8 渋谷和彦
- 坪内正遺作展 6.23-28 東京セントラル美術館
新美術新聞 835 内山孝
- 鶴岡政男バステル展 5.7-23 文京アート(銀座)
ギャラリー(月刊) 157
- (テ)
- リチャード・ディーコン展 10.13-11.14 SCAI THE BATH-HOUSE(谷中)
芸術新潮 588
- 出口すみこ展 10.26-31 GORAKU GALLERY(銀座)
芸術新潮 588
- シャルル・デスピオ展 ポスト・ロダン—フランス近代彫刻の新しい

- 風 1.6-2.8 兵庫県立近代美術館
ギャラリー(月刊) 153
新美術新聞 820
ピロティ 106 江上ゆか
- シャルル・デスピオ展 ポスト・ロダン—フランス近代彫刻の新しい風 2.14-3.22 茨城県近代美術館
アートトップ 163
茨城県近代美術館だより 38 今井有
読売夕刊 3.10 (前)
- 手塚雄二展 9.3-15 松坂屋美術館(名古屋)
アートトップ 166
- 手塚雄二展 9.17-29 松坂屋(銀座)
新美術新聞 840 宝木範義
朝日 9.16
- ジュゼッペ・テラーニ展 ファシズムを超えた建築 4.11-6.7 水戸芸術館現代美術ギャラリー
ギャラリー(月刊) 157
新美術新聞 828
美術手帖 757 暮沢剛巳
読売夕刊 6.2 (菅)
- 寺池静人展 7.1-7 大丸京都店5階美術画廊
陶説 546 藤慶之
- 寺田みのる展 2.1-3.29 瀬戸市文化センター
陶説 542 井上隆生
- 天坊昌彦作陶展 7.8-14 京都高島屋美術館
陶説 546 藤慶之
- (ト)
- 道家珍彦展 2.19-24 紀伊國屋画廊(新宿区)
新美術新聞 821
- 東郷青児展 前衛、女性美、サハラ—美の全貌を探る 生誕100年記念 4.28-6.28 安田火災東郷青児美術館
ギャラリー(月刊) 158
新美術新聞 828 鶴岡義雄
朝日夕刊 6.18 大西若人
産経 4.21、22、5.24 渋谷和彦
産経夕刊 4.23 渋谷和彦

- 日経 6.5 宝玉正彦
- 道正太郎の「写真記憶帳」展 2.10-15 兜屋画廊(銀座)
新美術新聞 820
- オリヴィエ・ドゥブレ展 7.11-8.23 神奈川県立近代美術館
芸術新潮 585
新美術新聞 836
日経 8.3 宝木正彦
- 堂久修展 11.14-24 ジ・アースミュージアム(町田市)
ギャラリー(月刊) 163
- 堂本右美展 5.11-6.5 第一生命南ギャラリー(千代田区)
新美術新聞 830
日経 5.20 宝玉正彦
- 遠山正道展 10.1-28 INAXギャラリー2
美術手帖 766 林卓行
- 戸狩公久展 3.9-23 ギャラリー大井(北浜)
アートトップ 165 (梶)
- 時田直善展 市原ゆかりの作家展 卒寿を記念して画業を紹介 11.12-18 サンブラザ市原
新美術新聞 846
- 三代徳田八十吉展 6.2-8 そごう(横浜)
新美術新聞 831
- 徳永雅之展 1.8-30 ギャラリー日鉦(港区)
芸術新潮 579
毎日夕刊 1.29 三田晴夫
- 戸守宣展 4.16-28 マスダスタジオ
陶説 543 井上隆生
- 戸恒喜代実水墨画展 6.19-28 潮来町水郷まちなかどギャラリー
美術の窓 180
- 伴田良輔展 6.29-7.25 成山画廊(千代田区)
ギャラリー(月刊) 158
- 戸谷成雄展<境界>から5 3.24-4.25 KENJI TAKI GALLERY(名古屋市)
ギャラリー(月刊) 156
毎日 4.16 三田晴夫
- 戸谷成雄展<境界>から6 4.3-5.16 佐谷画廊(銀座)
芸術新潮 582

毎日 4.16 三田晴夫
登山博文展 1.3—2.22 コオジ・
 オグラ・ギャラリー
 美術手帖 753 小西信之
豊島弘尚展 空に播く種子または宙
 の花 第21回安田火災東郷青児美
 術館大賞受賞記念 9.2—10.4
 安田火災東郷青児美術館
 新美術新聞 839
 美術手帖 761 池上ちかこ
豊場惺也作陶展 7.13—18 和光
 (銀座)
 陶説 546 福田旻
豊場惺也作陶展 10.1—6 丸栄ス
 カイル(名古屋市)
 陶説 549 井上隆生
豊福孝行展 10.19—28 ギャラ
 リー-武者小路(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
虎尾裕展 11.16—12.5 ヒノギャ
 ラリー(中央区)
 ギャラリー(月刊) 163
 毎日夕刊 11.24 三田晴夫
鳥居敏文卒寿展 9.9—20 東京国
 際美術館(多摩市)
 新美術新聞 840
ドミニク・ドリエ招待展 11.13—
 15 和歌山地域地場産業振興セン
 ター
 美術(月刊) 278

(ナ)

内藤絹子展 7.13—18 セルフ・ソ
 ウ・アートギャラリー(大阪)
 美術手帖 762 小口斉子
内藤絹子展「祈りの言葉」 10.12—
 25 T・BOX(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
仲裕行展 9.16—10.3 新生堂(港
 区)
 ギャラリー(月刊) 161
名嘉睦隆展 6.11—16 伊勢丹美術
 館
 版画芸術 101 辺見構成
永井豪世紀末展 8.27—9.13 三越
 美術館・新宿
 朝日 9.5 大槻ケンヂ/西村繁
 男/横尾忠則/谷村志穂/小原篤
 構成
 東京 8.26 呉智英

東京 8.26 高千穂遙
 東京夕刊 9.4 永井豪、清春対
 談
 読売夕刊 9.3 (汗)
長井亮之展 5.24—31 長美堂(新
 潟市)
 新美術新聞 830
中上清展 5.18—6.6 ヒノギャラ
 リー(中央区)
 読売夕刊 6.1 (菅)
中川自然坊展唐津 6.5—10 しぶ
 や黒田陶苑
 陶説 545 福田旻
中川美智夫退任記念展 7.21—9.22
 武蔵野美術大学美術資料図書館
 朝日 8.27 (砂)
**十三代中里太郎右衛門展 襲名30周
 年記念** 12.29—1.11 三越(日本
 橋)
 新美術新聞 849
長澤昭明展 11.18—24 高島屋(横
 浜)
 新美術新聞 847
中沢研展 7.27—8.8 ギャラリー
 山口(京橋)
 美術手帖 762 蔵屋美香
中島勝乃利陶展 12.11—26 橋本
 美術(名古屋市)
 陶説 551 井上隆生
中島深の世界展 風の画家 10.20
 —11.1 三越(日本橋)
 朝日 10.18
 朝日夕刊 10.17 村田慶之輔
中島庄蔵迷走展 12.7—12 シロタ
 画廊(銀座)
 アートトップ 169
中島清太郎木彫展 11.21—12.6
 諏訪市美術館
 新美術新聞 849 小口千穂
中島忠展 9.8—13 清月堂画廊(銀
 座)
 新美術新聞 839
中島千波の花宴展 4.23—5.5 高
 島屋(日本橋)
 アートトップ 164
 新美術新聞 829 平松礼二
中島千波版画展 9.2—6 三越(千
 葉)
 新美術新聞 839
中島範雄展 9.5—23 石川県松任

市立博物館
 アートトップ 166
長島充銅版画展「新博物誌」 12.12
 —19 不忍画廊(中央区)
 ギャラリー(月刊) 164
長島美勝展 7.20—8.1 川上画廊
 美術の窓 181
長瀬智之展 2.18—3.1 ロフト
 フォーラム(名古屋市)
 朝日夕刊 1.30 森田博志
**中津川浩章展(ギャラリーIK推薦作
 家展)** 3.12—21 ギャラリーIK
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
中野大雅書展 5.19—24 銀座画廊
 美術館
 新美術新聞 837 津川晨
中野北深展 上際下際 7.7—13
 三越(日本橋)
 新美術新聞 845 津川晨
**中野西敏弘展 EPHEMERAL
 MUSEUM** 1.15—31 神田ビ
 ル別館
 美術手帖 755 天野一夫
中ハシクシゲ展 ◎(ZERO) 1.5
 —17 大阪府立現代美術センター
 アート・マガジン〈エル・アール〉
 6 中ハシクシゲ
 日経アート 114 加藤義夫
 美術手帖 754 原久子
中林落風展 3.26—31 丸栄スカイ
 ル(名古屋市)
 新美術新聞 824
長淵剛詩画展 10.2—6 日動画廊
 (銀座)
 アートトップ 167
 ギャラリー(月刊) 162
中路規夫展 11.30—12.9 番町画
 廊(銀座)
 日経夕刊 12.8 阿部良
中村一雄展 6.29—7.5 銀座アー
 トホール(銀座)
 新美術新聞 833
中村一美展 9.28—10.17 南天子
 画廊(京橋)
 産経 10.4 (K)
 日経 10.7 宝玉正彦
 毎日夕刊 10.6 三田晴夫
 読売夕刊 10.9 (菅)
中村隆銅版画展 7.21—31 ギャラ

平成10年美術展覧会(個ナ〜個ネ)

リーHiro&Y(京橋)
 ギャラリー(月刊) 159
中村卓夫展—ひとりあるきの器
 10.28—11.4 高島屋(日本橋)
 陶説 550 福田旻
中村哲也展「レプリカ」 4.15—6.26
 ZOOM(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 158
中村不折と書道博物館展 10.8—18
 浅草公会堂展示ホール
 産経 10.9
中村政人展〈QSC+mV〉 11.27—
 1.16 SCAI THE BATH-
 HOUSE(谷中)
 アートトップ 169
 ギャラリー(月刊) 164
 芸術新潮 589
 朝日夕刊 12.17 大西若人
 産経 12.6 渋谷和彦
 読売夕刊 12.9 (菅)
 読売夕刊 12.14 三田晴夫
**中村正義の美術館展 開館十周年記
 念** 10.1—7 麻生文化センター
 新美術新聞 842
**中村正義写真展 車いすテニスの仲
 間たち** 5.6—18 ミノルタフォ
 トスペース新宿
 毎日 5.16 柴沼均
永森信一郎展 画業60周年記念
 9.28—10.3 新宿アートギャラ
 リーアンファン
 新美術新聞 841
仲山計介展 10.16—21 ギャラ
 リーフレスカ(新宿区)
 新美術新聞 843
**中山ダイスケ展 NICE TO
 KNOW YOU** 12.3—1.9 ギャ
 ラリーサイド2(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 164
 美術手帖 768 蔵屋美香
 毎日夕刊 12.17 石川健次
永山祐子展 10.20—11.7 ギャラ
 リー風
 美術手帖 767 加藤義夫
流麻二果展 5.11—30 江戸堀画廊
 (大阪市)
 ギャラリー(月刊) 157
名取一枝版画展 9.3—8 紀伊國屋
 画廊(新宿区)
 新美術新聞 839

並木恒延展 7.1—6 西武アート・
 フォーラム(池袋)
 新美術新聞 834
奈良岡正夫展 6.11—15 松木屋
 (青森)
 新美術新聞 832 奈良岡朋子
楳橋朝子展 9.1—13 BERG
 美術手帖 764 蔵屋美香
楳橋朝子展 9.18—24 03FOTOS
 美術手帖 764 蔵屋美香
成田環展 11.4—10 松屋(銀座)
 新美術新聞 845
難波田龍起遺作展 3.10—6.7 東
 京オペラシティ難波田展示室
 芸術新潮 581

(ニ)

牛波(ニウ・ホ)展「歓喜仏」 2.17—
 3.2 ヒルサイドギャラリー(渋谷
 区)
 ギャラリー(月刊) 154
 新美術新聞 822
**牛波(ニウ・ホ)展 「眼の中の砂」群
 盲・第四の部屋** 9.25—10.14
 ギャラリーミリュウ(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
 美術の窓 183
西雅秋展 12.5—1.24 広島市現代
 美術館
 ギャラリー(月刊) 165
西尾矩昌展 11.10—22 CMM現
 代美術館(京都市中京区)
 陶説 551 藤慶之
西尾康之展 2.11—3.1 オレゴン
 ムーンギャラリー(江東区)
 アート・マガジン〈エル・アール〉
 7 西尾康之
西岡良弘作陶展 5.28—6.2 松坂
 屋(名古屋)
 陶説 544 井上隆生
西桐玉樹のお話しの絵展 2.6—
 3.13 ギャラリー良幸(京都市)
 ギャラリー(月刊) 154
 新美術新聞 822
西沢弘子展 1.16—21 アートサロ
 ンアクロス(銀座)
 アートトップ 163 (菅)
**西沢文隆の眼と手展—日本の建築と
 庭 実測図—** 7.10—8.1 ギャ
 ラリー・間(南青山)

芸術新潮 585
 朝日夕刊 7.24 (若)
西嶋俊親展 4.7—13 日本橋三越
 本店6階特選画廊
 美術の窓 176 篠原弘
西田智紀展 9.28—10.3 ON
 GALLERY
 美術手帖 766 小口斉子
西谷勝輝展 11.5—11 天満屋(広
 島)
 新美術新聞 845
西村知子展 5.15—30 ギャラリー
 掌(名古屋市)
 陶説 544 井上隆生
西村知子陶展 8.8—30 ギャラ
 リー器館(京都市北区)
 陶説 548 藤慶之
西村正徳展 9.17—30 ギャラリー
 掌(名古屋市)
 陶説 548 井上隆生
西本剛己展 7.5—25 M画廊(足利
 市)
 ギャラリー(月刊) 159
西森禎子展 10.6—18 岩崎ミュ
 ジアム
 新美術新聞 842
西山喬展—旅を描く— 5.9—24
 ギャラリー宮脇(京都市)
 ギャラリー(月刊) 157
西山喬「日本の風景画展」 11.28—
 12.7 アートサロンしおざき(大
 阪)
 アートトップ 169
西山晴恵展 7.13—26 トキ・ア
 トスペース
 美術手帖 762 林卓行
二宮勝憲展 11.2—8 銀座アート
 ギャラリー
 アートトップ 168

(ヌ)

**額田宣彦展 存在の夢—Dream of
 Existence** 2.16—3.7 ギャル
 リーユマニテ東京(銀座)
 美術手帖 755 天野一夫
 日経 3.3 宝玉正彦
 読売夕刊 2.20 (菅)

(ネ)

根岸芳郎展 2.23—3.7 ギャラ

リー山口(京橋)
産経 3.1 渋沢和彦
日経 3.3 宝玉正彦

(ノ)

イサム・ノグチ展 7.4—8.30 芸術の森美術館
ギャラリー(月刊) 159
新美術新聞 835
野町和嘉写真展「神よ、エチオピアよ」 10.9—15 富士フォトサロン
芸術新潮 585 野町和嘉
野見山暁治展 11.2—14 みゆき画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 163
新美術新聞 845
毎日夕刊 11.19 三田晴夫

(ハ)

ジェフ・バートン展 12.5—1.23
タカ・イシイギャラリー(豊島区)
ギャラリー(月刊) 165
ロバート・ハインデル展 5.1—13
Bunkamura Gallery(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 157
ロバート・ハインデルの世界展
10.20—11.23 目黒雅叙園美術館
新美術新聞 844
橋本関雪展 生誕115年 12.1—
2.28 足立美術館
ギャラリー(月刊) 164
新美術新聞 848
橋本博英展 6.22—7.4 東京梅田
画廊(銀座)
美術の窓 179 高山淳
長谷川洋子展 10.26—31 GAL-
LERY B-ONE
アートトップ 167
**サイモン・バターソン展 ホーム・
ベインティング** 3.7—5.10 コ
オジ・オグラ・ギャラリー
美術手帖 755 小西信之
**サイモン・バターソン展一言葉とイ
メージの遊戯室** 10.3—25 三
鷹市芸術文化センター・アーツ
スタジオ
ギャラリー(月刊) 162
朝日夕刊 10.8 田中三蔵
畠山直哉展 9.16—28 ギャラリー

NWハウス(西早稲田)
芸術新潮 587
美術手帖 763 編集部
朝日夕刊 9.25 (若)
畑中純展 夢日和版画館 7.18—
9.15 調布市文化会館たづくり
階展示室
東京 7.31、8.1 細萱敦
東京 8.29
東京夕刊 8.21 山口昌男
**馬場真二郎 EXHIBITION
6020876** 3.21—22 馬場真二郎
自宅(京都)
美術手帖 757 原久子
浜口陽三展 開館記念 11.28—
99.10.10 ミュゼ浜口陽三
日経夕刊 12.22 阿部良
浜口陽三銅版画展 2.26—3.11
ギャルリィ・ドゥ・プランタン
(銀座)
ギャラリー(月刊) 155
浜田浄展 11.16—28 ギャラリー
クリヨン(港区)
ギャラリー(月刊) 163
濱田晋作作陶展 6.16—21 三越
(日本橋)
新美術新聞 832
浜田蜂郎展 殺風景 4.4—29 オ
ブスキュア・ギャラリー
美術手帖 758 蔵屋美香
浜田真理展 5.9—30 島田画廊
芸術新潮 583
ヘルベルト・ハマック展 9.16—
10.17 ケンジ・タキ・ギャラ
リー東京(新宿区)
ギャラリー(月刊) 161
美術手帖 766 林卓行
**デイヴィッド・ハモンズ展 無縁の
縁** 3.7—4.18 ギャラリーシマ
タ
美術手帖 755 名古屋覚
早川二三郎展 1.11—2.1 山梨県
立美術館
県美協会会報 20
新美術新聞 819
早川義孝展 5回 4.17—29 Bun-
kamura Gallery(渋谷区)
アートトップ 164
ギャラリー(月刊) 156
新美術新聞 827

美術の窓 176 篠原弘
早川義孝展 12.4—10 和光(銀座)
新美術新聞 848
林喜市郎展 日本の郷愁を謳う
12.3—9 東武(池袋)
新美術新聞 848
林小六展 12.4—10 京王(新宿)
アートトップ 168
林孝彦展 2.9—28 柳沢画廊(浦和
市)
ギャラリー(月刊) 154
林正巳展一彩の大地の詩 6.12—
27 きりやま画廊(港区)
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 158
林康夫・作品集出版記念展 4.20—
25 大阪府立現代美術センター
陶説 544 藤慶之
林康夫展 10.20—25 ギャラリー
三条(京都市中京区)
陶説 550 藤慶之
速水敬一郎展 11.10—28 新生堂
(港区)
ギャラリー(月刊) 163
速水史朗展 1.6—2.15 滋賀県立
近代美術館
ギャラリー(月刊) 153
陶説 541 藤慶之
日経 1.29 宝玉正彦
速水史朗展 おおらかな大地 2.27
—3.29 下関市立美術館
新美術新聞 818
潮流 53 濱本聰
デアルテ 14 濱本聰
原清作陶展 3.31—4.5 三越(日本
橋)
陶説 543 福田旻
原すがね展 5.29—6.17 ギャラ
リーnorsk(南青山)
毎日夕刊 6.8 石川健次
原壽美展 画と書 4.1—7 小田急
(新宿)
新美術新聞 826
はらみちよ墨水彩画展 12.14—20
風童門
美術の窓 175 栗山文子
原井輝明展—永遠の日常 9.25—
10.16 スカイドア・アートブレ
イス青山(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 161

平成10年美術展覧会(個ハ、個ヒ)

原田和泉油彩展 3.24-29 兜屋画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155
 原田拾六展 4.24-29 しぶや黒田陶苑
 陶説 543 福田曼
 原田泰治展 開館記念 日本のふるさと四季 7.19-3.31 諏訪市原田泰治美術館
 美術手帖 760 池上ちかこ
 原田正路写真展 水の構図 9.4-27 タワーギャラリー(横浜市)
 読売夕刊 9.17 平木取
 原 中 佑 三 展 4.28-5.23 ギャラリーMOCA
 美術手帖 758 小西信之
 番浦史郎作陶展 10.9-25 ポートピア・ギャラリー
 新美術新聞 842
 (ヒ)
 オープリー・ピアズリー展 世紀末芸術の華 2.21-4.5 川崎市市民ミュージアム
 アートトップ 163
 美術(月刊) 270 編集部
 美術手帖 757 河村錠一郎
 東京夕刊 2.27 中村隆夫
 オープリー・ピアズリー展 世紀末芸術の華 4.11-5.10 和歌山県立近代美術館
 和歌山県立近代美術館ニュース 16 井上芳子
 オープリー・ピアズリー展 ヴィクトリア&アルバート美術館所蔵 6.19-7.20 そごう美術館
 芸術公論 85
 ジャック・ピアソン展 5.18-6.13 ザ・ギンザアートスペース(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
 芸術新潮 583
 ジャック・ピアソン展 5.19-6.20 タカ・イシイギャラリー(豊島区)
 ギャラリー(月刊) 158
 東直人展 7.27-8.7 サン・ギャラリー-住恵(名古屋市)
 陶説 547 井上隆生
 東山魁夷展 6.27-8.2 千葉市美術館
 アートトップ 165

新美術新聞 833 浅野秀剛
 新美術新聞 836 高山忠雄
 美術の窓 179 編集部
 日経 7.1 竹田博志
 毎日夕刊 6.8
 東山魁夷展 唐招提寺への道 7.30-9.29 長野県信濃美術館東山魁夷館
 新美術新聞 837
 東山魁夷 青春の滞欧スケッチ1933-1935展 11.27-12.26 吉井画廊(銀座)
 アートトップ 168
 日経 12.12
 ビカソ展 パリ・国立ビカソ美術館所蔵 3.13-6.14 上野の森美術館
 産経 10.22
 産経 10.25 奥田裕
 ビカソ回顧展 ルートヴィヒ・コレクション 3.18-4.19 三越美術館・新宿
 東京夕刊 4.3 中村隆夫
 日経 3.25 竹田博志
 ビカソ空想美術館展 3.21-4.5 彫刻の森美術館
 産経 3.19 釘持邦弘
 ビカソ版画展 4.18-5.24 茨城県つくば美術館
 茨城県近代美術館だより 38 舟木力英
 産経 4.21、22 舟木力英
 ビカソと写真展 私は写真を発見した! 6.6-28 Bunkamura ザ・ミュージアム
 ギャラリー(月刊) 158
 芸術新潮 584
 新美術新聞 832
 美術手帖 760 末永昭和
 朝日 1.3、5.17、6.18
 朝日夕刊 6.2 大高保二郎
 朝日夕刊 6.18 原田環
 日経 6.16 阿部良
 ビカソ展 偉大な天才の秘密 7.4-9.6 Bunkamura ザ・ミュージアム
 アートトップ 166
 芸術新潮 586
 新美術新聞 834
 新美術新聞 835 河村錠一郎

美術(月刊) 274 F
 東京 1.5
 東京 7.18 久間木聡
 東京夕刊 7.3 木島俊介
 東京夕刊 7.6 堀尾真紀子
 東京夕刊 7.7 宝木範義
 東京夕刊 7.8 須藤哲生
 東京夕刊 7.9 勝呂忠
 東京夕刊 7.10 水橋晋
 東京夕刊 7.14-17 久間木聡
 東京夕刊 7.24 赤瀬川原平
 東京夕刊 8.14 中村隆夫
 ビカソ版画展 9.12-10.18 三鷹市美術ギャラリー
 産経 9.10 富田智子
 産経 9.27
 樋口恭一展 4.13-24 小野画廊(銀座)
 新美術新聞 827
 樋口善造展 9.9-15 松屋(銀座)
 新美術新聞 839
 樋口健彦展 2.23-28 コバヤシ画廊企画室
 美術手帖 757 天野一夫
 樋口裕昭展 10.30-11.12 佐賀町エキジビットスペースbis
 美術手帖 766 蔵屋美香
 樋口よう子展 12.7-12 ギャラリー白
 美術手帖 768 小口斉子
 ビゴー展 1.6-2.15 宇都宮美術館
 n・e・w・s・3 橋本優子
 ギャラリー(月刊) 153
 朝日夕刊 1.8 有木宏二
 久谷篤枝展 9.8-20 ギャラリーすずき(京都市東山区)
 陶説 549 藤慶之
 久谷篤枝展 11.3-22 なうふ(岐阜市)
 陶説 550 井上隆生
 日高節展21回 8.26-9.1 高島屋(なんば)
 アートトップ 167
 日高頼子展 11.16-28 ギャラリーせいほう(銀座)
 新美術新聞 846
 人見政次陶展 9.15-20 ギャラリーマロニエ(京都市中京区)
 陶説 548 藤慶之

日比野克彦展「会いたい」 12.10—1.10 スペースパート3(渋谷区) ギャラリー(月刊) 164

日比野由利子展 7.21—26 ギャラリー(名古屋) 陶説 546 井上隆生

平岡靖弘展 11.21—12.6 ギャラリー(京都市) ギャラリー(月刊) 163

平澤喜之助展 重厚なマチエール 12.21—26 ギャラリーEMORI(渋谷区) 新美術新聞 849

平澤重信展 6.5—27 アスクエア 神田ギャラリー(千代田区) ギャラリー(月刊) 158

平松礼二展 3.3—10 ギャラリー(銀座) 美術の窓 176

平松礼二展 4.1—6.30 成川美術館 アートトップ 164 平松礼二談 美術の窓 176 編集部

平山郁夫展 わが心の風景—日本の道を描く— 4.25—5.31 茨城県天心記念五浦美術館 茨城県近代美術館だより 39 大森壮一

平山郁夫展 画業五十年 6.9—21 三越(日本橋) アートトップ 165 新美術新聞 832 新美術新聞 832 高岡忠雄 読売夕刊 6.8 細野正信

昼馬和代陶展 6.8—13 茶屋町画廊(大阪市北区) 陶説 545 藤慶之

広田稔展 4.14—20 天満屋福山店 美術画廊 美術(月刊) 271 桃遊仙

広田稔展 10.19—11.7 ギャラリーEMORI(渋谷区) 新美術新聞 843

廣永明里展 かごめ 4.27—5.2 モリスギャラリー 美術手帖 758 林卓行

廣中薫展 8.17—23 銀座九美堂 ギャラリー ギャラリー(月刊) 160

(フ)

ファンタン=ラトゥール展 9.23—11.8 宇都宮美術館 アートトップ 167 芸術公論 86 芸術新潮 587 新美術新聞 841 美術手帖 766 宮崎克己 朝日夕刊 10.22 田中三蔵

フィリップ・フェラーリ展 5.22—6.17 GALLERY VOICE ギャラリー(月刊) 158

サルヴァトーレ・フェラガモ展 華麗なる靴 4.14—5.14 草月会館(港区) ギャラリー(月刊) 156 新美術新聞 830

テレジータ・フェルナンデス展 9.4—10.17 ハヤカワマサタカ ギャラリー(渋谷区) ギャラリー(月刊) 161 芸術新潮 587 美術手帖 766 林卓行

深沢幸雄詩版画集展 5.18—30 番町画廊(銀座) 日経夕刊 5.28 阿部良

深見陶治展<タテとヨコ> 10.18—25 赤坂寛土里 陶説 549 福田旻

福井良之助版画展 1.9—15 東急(日本橋) ギャラリー(月刊) 153

福岡章子展 5.18—23 サエグサ画廊(銀座) アートトップ 166

福岡道雄展 新春・夏・秋・冬 1.12—24 村松画廊(銀座) 芸術新潮 579

福岡道雄展 1960年代・1970年代 1.26—2.7 村松画廊(銀座) 芸術新潮 579

福島正訓展 11.17—28 ガレリア フィナルテ 美術手帖 767 栗田秀夫

福島實展24回 10.10—17 室町 ギャラリー(日本橋) アートトップ 168

福田俊三洋画展 3.5—10 松坂屋(上野)

新美術新聞 823

福田文彦展 8.24—29 ギャラリー(京橋) 美術手帖 763 蔵屋美香

福田平八郎展 自然と日常—見ると感じる— 1.4—25 小田急美術館 新美術新聞 819 美術(月刊) 268 朝日夕刊 1.7 山盛英司 日経 1.21 竹田博志

福田玲子展 11.5—10 紀伊國屋画廊(新宿区) 新美術新聞 846

福本潮子展 10.17—11.13 イムラ・アート・ギャラリー(京都市) ギャラリー(月刊) 162

福山知佐子展 9.14—19 画廊宮坂産経 9.17

藤祥州油彩展 8.13—18 松坂屋(名古屋) 新美術新聞 838

藤井フミヤCGアート展 8.11—24 フジテレビ22Fフォーラム(港区) アートトップ 166

藤島武二展 開館10周年記念 4.1—6.28 大川美術館 アートトップ 164 新美術新聞 827 岡義明

藤田喬平のガラス芸術展 4.27—8.30 黄金崎ガラスミュージアム 新美術新聞 828

藤田喬平手吹きガラス展 10.15—20 高島屋(日本橋) 新美術新聞 843

藤平伸展 1.14—20 大丸京都店5階美術画廊 陶説 541 藤慶之

藤平伸陶面展 12.13—20 寛土里 陶説 551 森孝一

藤平寧展 10.27—11.8 ギャラリーにしかわ(京都市中京区) 陶説 550 藤慶之

マコトフジムラ展 9.27—10.20 GALLERY YOU(京都市) ギャラリー(月刊) 162

藤本由紀夫展 美術館の遠足2/10 6.13 西宮市大谷記念美術館 Lady's Slipper 9 安達一樹

藤森静雄展 9.1—10.11 福岡市美術館

平成10年美術展覧会(個フ〜個ホ)

エスプラナード 106 石田泰弘
 藤森照信の野蛮ギャルド建築展
 2.13-4.4 ギャラリー・間(南青山)
 東京夕刊 3.5 (稲)
 藤原慎治展 8.24-9.5 信濃橋画廊5
 美術手帖 763 加藤義夫
 藤原隆洋展 Beans 3.10-28 ミ
 ヅマアートギャラリー(渋谷区)
 産経 3.22 渋谷和彦
 藤原靖子展 12.8-13 Gallery
 Art SPACE
 美術手帖 768 堀元彰
 ジャン＝マルク・ブスタモン展
 11.14-12.19 ギャラリーシマダ
 美術手帖 767 林卓行
 布施伸介日本画展 3.5-10 阪神
 (梅田)
 新美術新聞 823
 エバレット・ブラウン写真展 植物
 八園探訪記譚 1.16-2.27 パー
 ソウ・フォト・ギャラリー(渋谷
 区)
 毎日 1.28 本橋由紀
 アンドレ・ブラジリエ展 4.23-
 5.5 プランタン銀座本館6階催
 し物会場エスペース・プランタン
 ギャラリー(月刊) 156
 ジョルジュ・ブラック回顧展 6.6
 -7.19 丸亀市猪熊弦一郎現代美
 術館
 ギャラリー(月刊) 158
 新美術新聞 832
 美術(月刊) 274 編集部
 ジョルジュ・ブラック回顧展 7.24
 -8.30 鹿児島市立美術館
 市立美術館だより(鹿児島) 45
 谷口雄三
 ジョルジュ・ブラック展 9.12-
 10.25 Bunkamura ザ・ミュー
 ジウム
 東京 1.5
 東京夕刊 9.11 木島俊介
 東京夕刊 9.24 粟津則雄
 東京夕刊 9.25 多木浩二
 東京夕刊 9.29 建島哲
 東京夕刊 9.30 志村節子
 東京夕刊 10.1 中沢けい
 東京夕刊 10.2 中村隆夫

東京夕刊 10.9 西野嘉章
 ジョルジュ・ブラック展 11.3-
 12.13 三重県立美術館
 芸術新潮 587
 トム・フリードマン展 4.17-5.16
 小山登美夫ギャラリー(江東区)
 ギャラリー(月刊) 156
 美術手帖 758 天野一夫
 古田恵美子展 9.6-19 ギャラ
 リー青雲
 ギャラリー(月刊) 161
 古谷道生展 生彩土器 2.16-23
 阿曾美術(銀座)
 陶説 541 福田晏
 ハミッシュ・フルトン展 6.6-
 7.12 西田画廊(奈良市)
 ギャラリー(月刊) 158
 ハミッシュ・フルトン展 6.8-27
 ギャラリー小柳(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
 レベッカ・ブルニゴ展 “POR-
 TRAITS real time” 9.26-
 12.19 ギャラリー・ドゥ(目黒
 区)
 ギャラリー(月刊) 162
 古山康雄展 1.8-14 アートサロ
 ンアクロス(銀座)
 アートトップ 164 常盤茂
 ダン・フレヴィン展 1.9-31 オ
 オタファインアーツ(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 153
 芸術新潮 579
 フンデルトワッサーの世界展 7.1
 -27 伊勢丹美術館
 美術手帖 758
 東京夕刊 7.10 北澤憲昭
 日経 7.24

(へ)

キース・ヘリング グッズフェア展
 7.19-8.30 ギャラリーボイス
 (渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 160
 ハンス・ベルメール展 2.2-27
 アート遊(大阪市)
 ギャラリー(月刊) 154

(ホ)

ロレ・ホイエルマン展 2.2-14
 ギャラリークリヨン(南青山)

ギャラリー(月刊) 155
 アーサー・ボイド銅版画展 7.10-
 8.7 ギャラリー宮脇(京都市)
 ギャラリー(月刊) 159
 星野茂展 5.1-6 ギャラリー日比
 谷(千代田区)
 アートトップ 166
 星野哲弘展 1.7-13 大丸東京店
 10階美術画廊
 美術の窓 174 篠原弘
 星野友利展 11.1-12.20 潺画廊
 (世田谷区)
 ギャラリー(月刊) 163
 星野道夫の世界展 9.17-28 松屋
 (銀座)
 東京 8.31
 細川政廣シルクロード作品展 12.7
 -12 ギャラリームラタ(大阪)
 アートトップ 169
 堀文子展 その漂泊の日々 5.20-
 25 東急(渋谷本店)
 朝日夕刊 5.23 横澤彪
 堀一郎作陶展 9.3-9 高島屋(日
 本橋)
 陶説 548 福田晏
 堀香子展 6.6-28 ギャラリー器
 館(京都市北区)
 陶説 546 藤慶之
 堀林弥展 8.7-12 東急(東横)
 新美術新聞 838
 堀井隆陶芸展 9.23-28 ギャラ
 リーくさ笛(名古屋市)
 陶説 548 井上隆生
 堀内敦子展 2.7-3.10 イムラ・
 アート・ギャラリー(京都市)
 ギャラリー(月刊) 154
 堀江進展 3.23-28 村松画廊(銀
 座)
 アートトップ 164 (Y)
 新美術新聞 825
 堀尾貞治展 「震災風景」 2.24-
 3.1 アートスペース虹
 美術手帖 755 田川とも子
 堀川理万子展 4.4-12 蔵丘洞画
 廊(京都市)
 ギャラリー(月刊) 156
 堀本恵美子展 6.19-7.1 ギャラ
 リー日比谷(千代田区)
 ギャラリー(月刊) 158
 ビエール・ボンコンバン展 3.26-

- 4.20 ナビオ美術館
ギャラリー(月刊) 155
- HENRY BOND展** 「The cult of the street」 10.30—12.12
TARON ASU GALLERY(江東区)
ギャラリー(月刊) 163
- ホンマタカシ展** 12.4—1.10 パル
コギャラリー(渋谷)
芸術新潮 590
朝日夕刊 12.17 大西若人
- 本間龍松展** 2.10—15 町田市立国
際版画美術館
新美術新聞 820
- 本日勇市遺作展** 3.17—22 目黒区
美術館区民ギャラリー
新美術新聞 824

(マ)

- 前川泰山展** 2.15—21 大丸(東京)
新美術新聞 820
- 前川秀樹展** 7.6—18 ギャラリー
なつか(銀座)
美術手帖 762 林卓行
- 前沢知子展** 9.7—12 GALERIE
SOL
美術手帖 764 林卓行
- 前島隆宇展** 4.7—12 兜屋画廊(銀
座)
アートトップ 165 (Y)
- 前島隆宇展** 画業50年記念 11.3—
15 東京国際美術館(多摩市)
アートトップ 168
新美術新聞 845
美術の窓 183 篠原弘
- 前田哲明展** 12.7—18 ときわ画廊
(日本橋)
毎日夕刊 12.14 三田晴夫
- 前田雅巳展** 7.6—11 key gallery
(銀座)
美術手帖 762 蔵屋美香
- 前本影子展** 6.22—7.4 コバヤシ
画廊(銀座)
毎日夕刊 6.29 三田晴夫
- 真喜志民子展** 墨染織 3.9—14
ワコール銀座アーツスペース
朝日 3.13
- 馬越陽子洋画展** 天地人 8.25—31
三越(日本橋)
新美術新聞 838 林紀一郎

- 眞島竜男展—サポテンエンジン—**
9.24—10.24 ナガミネプロジェ
クツ(銀座)
ギャラリー(月刊) 162
- 間島秀徳展** 9.21—10.3 ギャラ
リーサージ(千代田区)
ギャラリー(月刊) 161
芸術新潮 587
- MATHEW NEO展** 10.5—17 ウ
エストベスギャラリーコヅカ(名
古屋市)
ギャラリー(月刊) 162
- 増田常徳展** 7.28—8.2 三越(日本
橋)
アートジャーナル 18 村木明
- 増永広春の世界展** 走墨 1.6—25
電通恒産画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 153
東京 1.14
- 町田泰宣展** 9回 7.7—13 東急(渋
谷本店)
新美術新聞 834
美術の窓 181
- 松井寛展** 7.10—15 しぶや黒田陶
苑
陶説 546 福田曼
- 松井陽和展** 3.17—29 江寿画廊
(京都市中京区)
陶説 543 藤慶之
- 松江泰治展** 2.9—28 ツァイト・
フォト・サロン
芸術新潮 580
- 松川昌弘SHO展** 11.26—12.2 東
武(池袋)
新美術新聞 848
- 松木深子展** 5.22—27 ギャラリー
日比谷(千代田区)
新美術新聞 829
- 松澤宥展** E.T.Hよ 地球外生命体
仮説よ 4.18—5.15 駒ヶ根高原
美術館
新美術新聞 831 倉林靖
- 松田魏油絵展** 9.15—20 電通恒産
画廊(銀座)
新美術新聞 840
- 松田正平展** 11.25—12.12 フォル
ム画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 164
- 松田環展** 10.20—27 ギャラリー
和田(銀座)

- 新美術新聞 844
- 松田隆作展** 12.1—13 アート
フォーラム谷中
アートトップ 168
- 松竹絃征油絵展** 8.26—31 浜屋
(長崎市)
新美術新聞 838
- 松谷千夏子展** 3.24—29 藤屋画廊
(銀座)
ギャラリー(月刊) 155
- 松野一夫展** 10.1—12.25 弥生美
術館
芸術新潮 587
- 松葉口忠雄展** 4.15—26 東京国際
美術館(多摩市)
新美術新聞 827
- 松橋孝展** 8.29—9.20 METAL
ART MUSEUM HIKARU
INOTANI(千葉県印旛郡)
ギャラリー(月刊) 160
毎日夕刊 9.10 石川健次
- 松橋博展** 4.22—28 松屋(銀座)
アートトップ 165 (常)
ギャラリー(月刊) 156
新美術新聞 828
- 松原潤展** 6.20—7.11 アート・
ウォール(杉並区)
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 158
- 松村光秀展** 2.11—3.1 海文堂
ギャラリー(神戸市)
ギャラリー(月刊) 154
- 松本英一郎展** 6.1—13 ダバンラ
ブ・ギャラリー(京橋)
アートジャーナル 18 村木明
- 游墨民** 松本硯之展「良寛によせて」
9.14—26 ギャラリー舩(銀座)
ギャラリー(月刊) 161
- 松本竣介展** 没後50年 10.17—
11.29 練馬区立美術館
アートジャーナル 18
アートトップ 167
ギャラリー(月刊) 162
新美術新聞 843 土方明司
新美術新聞 846 三上豊
日経アート 123 山村仁志
美術(月刊) 278 土方明司
産経 11.1 渋谷和彦
東京夕刊 11.13 北澤憲昭
- 松本次郎展** 5.11—17 フタバ画廊

平成10年美術展覧会(個マ、個ミ)

(銀座)

美術手帖 760 林卓行

松本央子展 9.7-12 ギャラリー・オカベ(銀座)
アートトップ 167

松山修平展 SHIN-ON'98 mi-cromondo 7.22-8.5 ギャラリーたからし(港区)
ギャラリー(月刊) 159
新美術新聞 835

馬淵聖の世界展 日々の光彩 9.19-11.3 茅ヶ崎市美術館
新美術新聞 841

マナブ間部展 6.15-7.4 ギャラリーアートアルファ(銀座)
ギャラリー(月刊) 158

丸山正三展 4.1-12 東京国際美術館
美術の窓 176 高山淳

丸山勉展 10.18-28 麻樹画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 162

丸山常生展 1.16-2.12 かわさきIBM市民文化ギャラリー
朝日夕刊 2.5 田中三蔵

丸山常生展 11.26-12.6 フタバ画廊移転準備室
美術手帖 767 蔵屋美香

丸山直文展 5.26-6.20 佐谷画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 158

日経 6.5 宝玉正彦

毎日夕刊 6.15 三田晴夫

ビーター・マレンコフ展 7.22-8.4 ギャラリーユマニテ東京(銀座)
ギャラリー(月刊) 159

ケイコ・マンダラ展 バリの踊り子・その悠久の美 4.1-7 一枚の繪銀座美術館
朝日夕刊 3.30

マン・レイ展 自由と喜び 2.27-4.17 伊藤忠ギャラリー(港区)
ギャラリー(月刊) 155

芸術新潮 580

新美術新聞 822

産経 3.29

東京 4.10 中村隆夫

(ミ)

三浦明範展 3.17-23 三越(日本橋)
アートトップ 164 (Z)

三浦景生展 6.13-7.12 目黒区美術館
新美術新聞 832

三浦小平二青詩展 11.25-12.1 京都高島屋美術画廊
陶説 551 藤慶之

三尾公三展 3.3-28 ギャラリーサロンドッボナ(港区)
新美術新聞 824

三岸節子展 祥 5.13-19 高島屋(日本橋)
新美術新聞 829 松樹路人

三岸節子展 バリ展帰国記念 5.26-6.7 三越(日本橋)
新美術新聞 829 松樹路人
朝日 1.3

朝日夕刊 5.26 陰里鐵郎

三岸節子展 11.12-24 柳ヶ瀬画廊(岐阜市)
ギャラリー(月刊) 163

三品幸彦展 3.31-4.4 ギャラリー21+葉(銀座)
毎日夕刊 4.2 石川健次

三島喜美代展 4.7-19 アートフロントギャラリー/ヒルサイドギャラリー(猿樂町)
毎日夕刊 4.14 三田晴夫

ミズテツオ展 3.10-20 江戸堀画廊(大阪市)
ギャラリー(月刊) 155

ミズ・テツオ展 12.8-17 画廊薫(中央区)
アートトップ 169
ギャラリー(月刊) 164

水上嘉久展 8.31-9.12 ギャラリー山口(京橋)
産経 9.6

水木しげる展覧会 1998 こわげ 8.4-14 バルコパート3スクエア7
美術手帖 760

水嶋一江展 ストリングラフィー空間を奏でる 8.18-23 ギャラリー人(武蔵野市)
ギャラリー(月刊) 160

芸術新潮 586

ミスター展 アルプスの画家 7.28-9.5 小山登美夫ギャラリー(江東区)
美術手帖 760

産経 8.9 渋谷和彦

ミスター展 大江戸くノ一忍法帳-オマメ大ピンチ 8.21-9.20 Shop33
美術手帖 760

水谷勇夫展 50年の造形の軌跡-終わりから始まりから- 3.1-5.31 池田20世紀美術館
芸術新潮 581

新美術新聞 823 林紀一郎

産経 4.5

水野恵理展 11.6-18 ギャラリーミリュウ(銀座)
ギャラリー(月刊) 163

水野富美夫展 7.4-9.27 佐久市立近代美術館
新美術新聞 837

水野峰夫器展 6.29-7.10 サン・ギャラリー住恵(名古屋市)
陶説 546 井上隆生

水村綾子展 1.19-24 ギャラリーQ
美術手帖 754 林卓行

水本修二展 7.3-25 ギャラリーαM(武蔵野市)
毎日夕刊 7.14 三田晴夫

三谷一馬展 江戸の職人尽絵 8.4-30 電通恒産画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 160

新美術新聞 836

満田竹水展20回 9.29-10.5 そごう(心齋橋)
アートトップ 168

三橋英子展 11.2-7 井上画廊(銀座)
新美術新聞 845

三友美知恵展 11.5-14 ざらり、朋(銀座)
アートトップ 167

南薫造展 イギリス留学時代を中心に 5.12-6.14 広島県立美術館
アートトップ 165

南桂子版画展 4.6-24 アートスペースフジカワ(大阪市)
アートトップ 164

南館麻美子展 2.8-21 ギャラリーこいち(京橋)
 ギャラリー(月刊) 154
 三原信展 3.9-21 あかね画廊(銀座)
 アートトップ 164 (B)
 宮城真展 3.25-31 高島屋(日本橋)
 新美術新聞 825
 三宅信太郎展 2.2-14 巷房(銀座)
 アート・マガジン(エル・アール) 7
 三宅信太郎
 三宅すゞ油絵展 5.18-24 銀座
 アートギャラリー
 アートトップ 166
 三宅輝夫展 祈りの旅路 12.1-9
 日動画廊(銀座)
 新美術新聞 848
 宮崎準之助展 10.10-11.15 福岡県立美術館
 朝日夕刊 10.29 大西若人
 宮廻正明スケッチ・小品展 4.3-15
 清澄画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 156
 宮廻正明日本画展 10.1-7 松坂屋(名古屋)
 新美術新聞 842
 宮島政穂展 8.17-22 コバヤシ画廊(銀座)
 美術手帖 763 林卓行
 宮本武典展 8.3-8 なびす画廊
 美術手帖 763 蔵屋美香
 宮山博司展 4.16-28 西武アートサロン(宝塚)
 アートトップ 165 (梟)
 宮脇愛子展 彫刻家の軌跡 10.25-12.13
 神奈川県立近代美術館
 新美術新聞 845
 美術手帖 766 千葉成夫
 朝日 11.11 田中三蔵
 朝日夕刊 11.12 原田環
 産経 11.1 奥田裕
 リサ・ミルロイ展 10.1-31 丸の内カフェ
 産経 10.25 渋谷和彦
 三輪栄造展 陶 9.17-22 高島屋(日本橋)
 陶説 548 福田曼
 三輪休雪展 米寿記念 人間国宝

11.3-9 三越(日本橋)
 陶説 550 毛利茂樹
 朝日夕刊 11.2 (治)
 三輪龍作展 柔らかい海 4.28-6.28
 山口県立美術館
 朝日夕刊 6.1 (治)
 日経 6.22

(ム)

武井泰道展 10.26-31 文藝春秋画廊(銀座)
 新美術新聞 844
 向原常美ワールド展 11.12-1.12
 サンクリノ美術館
 新美術新聞 846
 六浦丈雄展 2.16-21 新宿アートギャラリー-アンファン(渋谷区)
 アートトップ 163
 ギャラリー(月刊) 154
 棟方志功展 4.7-6.28 日本民芸館
 朝日夕刊 4.9 原田環
 棟方志功展〜沸きいづる魂・その多彩な表現〜 4.25-5.31 石川県七尾美術館
 石川県七尾美術館だより 13
 棟方志功展 ワダバ、ゴッホになる 10.3-11.23
 町田市立国際版画美術館
 新美術新聞 843
 毎日 9.29
 毎日 10.3
 棟方志功内筆画展 京都精華大学創立30周年記念 その宗教的な美 10.17-11.8
 京都精華大学情報館「ギャラリーフロール」
 芸術新潮 588
 棟方志功展 11.28-1.17 笠間日動美術館
 アートトップ 168
 宗形譲油彩展 8.24-29 ギャラリー-ポート(銀座)
 ギャラリー(月刊) 160
 村井啓乗展 - farce - 4.15-27
 ギャラリー-NWハウス(西早稲田)
 ギャラリー(月刊) 156
 村井正誠展 10.2-31 鎌倉画廊(銀座)
 日経夕刊 10.27 三田晴夫
 村岡三郎展 1.27-3.1 京都国立

近代美術館

日経 2.12 宝玉正彦
 村岡三郎展 9.5-10.9 KENJI TAKI GALLERY(名古屋市)
 美術手帖 764 拝戸雅彦
 村岡修至陶展 10.14-19 名鉄アートギャラリー(名古屋市)
 陶説 549 井上隆生
 村上玄輝展 4.2-5 近鉄(橿原)
 新美術新聞 825
 村上隆展 9.18-10.3 佐賀町エキジビットスペースbis
 美術手帖 764 蔵屋美香
 読売夕刊 10.1 (前)
 村上隆展 バック・ビートースーパーフラット 9.18-10.17
 小山登美夫ギャラリー(江東区)
 美術手帖 764 蔵屋美香
 読売夕刊 10.1 (前)
 村上鐵一水彩画展 8.24-30 スカイビル・ギャラリー-ダダ
 アートトップ 167
 村上龍写真展 tokyo DECADENCE 1.12-22
 ガーディアン・ガーデン(銀座)
 アートトップ 162
 村田曉彦展 5.11-23 ギャラリー福山(銀座)
 アートトップ 166
 村田省蔵展 6.22-7.27 文藝春秋画廊(銀座)
 新美術新聞 833
 村田林蔵展 森からの—— 12.2-25
 ギャラリー-白石セレクション
 ギャラリー
 新美術新聞 849
 村永有留生展 10.30-11.23 国際画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 163
 新美術新聞 844
 村松詩絵展 2.2-7 銀座スルガ台画廊(銀座)
 アートトップ 163
 村松秀太郎自選展 4.16-21 高島屋(日本橋)
 新美術新聞 827 佐々木豊

(メ)

明和電機展'98 8.9-31 彫刻の森美術館

平成10年美術展覧会(個メ、個モ)

アートトップ 166
 ギャラリー(月刊) 160
 朝日夕刊 8.20 原田環
 朝日夕刊 8.23 奥田裕
 産経 8.6 釘持邦弘
目黒祥元展 11.25—12.2 かわべ
 美術(銀座)
 アートトップ 169

(モ)

トゥーラ・モイラネンの木版画の世界展(不思議の国の物語) 12.14
 —25 八番館画廊(大阪市)
 ギャラリー(月刊) 164
奈田たけを展 6.17—7.24 ギャラ
 リー絵門(名古屋市)
 ギャラリー(月刊) 158
母袋俊也展 1.8—2.3 ギャラリー
 TAGA(世田谷区)
 アートトップ 163 (常)
望月菊磨展 4.3—24 スカイド
 ア・アートプレイス青山(渋谷区)
 産経 4.12 (S)
ジョルジョ・モランディ展 花と風景
 静かなる時の流れのなかで
 10.10—11.29 東京都庭園美術館
 新美術新聞 843
 美術(月刊) 277 岡部昌幸
 朝日夕刊 10.22 田中三蔵
 東京夕刊 10.16 北澤憲昭
 毎日 10.8 井関政昭
 日経 10.23 竹田博志
ジョルジョ・モランディ展 花と風景
 静かなる時の流れのなかで
 12.5—2.14 光と緑の美術館
 ギャラリー(月刊) 166
森治郎水彩画展 9.28—10.4 銀座
 アートギャラリー
 アートトップ 168
 新美術新聞 841
森正陶展 9.15—26 橋本美術(名
 古屋市)
 陶説 548 井上隆生
**森英恵とバリ展 バリ・オートク
 チュール20年** 7.4—26 笠間日
 動美術館
 ギャラリー(月刊) 159
森秀雄展 9.1—19 GORAKU
 GALLERY(銀座)
 アートトップ 167

新美術新聞 839
森義利展 街並みを描く 5.18—
 6.30 中央区郷土資料館
 朝日 6.3
 東京 5.19
森岡純水彩画展 11.23—12.5
 ギャラリーポート(銀座)
 ギャラリー(月刊) 163
森川亮輔展 9.27—10.17 萌画廊
 (港区)
 ギャラリー(月刊) 161
森川亮輔展 10.7—26 ギャラリー
 gen(越谷市)
 ギャラリー(月刊) 161
森北伸展 8.1—29 白土舎(名古屋
 市)
 美術手帖 762 小西信之
森田曠平展 2.7—3.8 横浜美術館
 アートトップ 163
 RGB 29
 新美術新聞 821 伊藤彰耳
 美術(月刊) 269
 東京夕刊 2.13 中村隆夫
 日経 2.25 竹田博志
 毎日夕刊 2.10
森田曠平展 華麗なる歴史絵巻
 12.12—2.7 茨城県近代美術館
 アートトップ 168
 茨城県近代美術館だより 42
 新美術新聞 849
 游美 30 中田智則
森田茂展 11.12—17 高島屋(日本
 橋)
 新美術新聞 846
**森田リエ子展 『淡交』二十四ヶ月表
 紙原画** 11.25—12.3 靖雅堂夏
 目美術店(千代田区)
 新美術新聞 847
 美術の窓 184 篠原弘
ビエール・モリニエ展 3.2—4.11
 成山画廊(千代田区)
 ギャラリー(月刊) 155
森野彰人展 7.19—8.1 炎舞(名古屋
 市)
 陶説 546 井上隆生
森野眞弓展 10.26—11.6 ギャル
 リーヴィヴァン(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
**森村泰昌展 空装美術館 絵画に
 なった私** 4.25—6.7 東京都現

代美術館
 アートトップ 164
 アート・マガジン(エル・アール)
 8
 ギャラリー(月刊) 155、156
 芸術新潮 582
 新美術新聞 829 (賀)
 新美術新聞 830 静和子
 デザインの現場 96 西原環
 日経アート 117 山下裕二
 美術館ニュース 3 森村泰昌談
 美術手帖 758 中村敬治
 Lady's Slipper 9 安達一樹
 朝日 1.3
 朝日 4.1 (桐)
 朝日 4.22 篠山紀信
 朝日 4.23 三宅一生
 朝日 4.24 真野響子
 朝日 4.25
 朝日 4.28 小西康陽
 朝日 4.30 南仲坊
 朝日夕刊 2.3
 朝日夕刊 4.21 荒俣宏
 朝日夕刊 5.28 大西若人
 東京夕刊 5.22 中村隆夫
 日経 5.29 宝玉正彦
森本逢水墨画展 5.25—31 アー
 ト・ミュージアム・ギンザ
 新美術新聞 830
森本洋充展 4.10—5.2 西村画廊
 (銀座)
 芸術新潮 582
森山大道写真展 FRAGMENTS
 10.2—29 パルコギャラリー(渋谷)
 朝日夕刊 10.15 大西若人
森脇正人展 7.15—21 高島屋(日
 本橋)
 アートトップ 167
 新美術新聞 835
 美術の窓 179 篠原弘
諸橋楽陽展 4.15—21 小田急(新
 宿)
 アートトップ 165 (S)
 新美術新聞 827
マルタ・モンカーダ展 12.7—19
 ギャラリーミハラヤ(銀座)
 ギャラリー(月刊) 164
**モンドリアン展 ハーグ市立美術館
 所蔵** 1.15—4.5 ハウステンボ

ス美術館
 アートトップ 164
 ギャラリー(月刊) 154
 東京夕刊 1.22 中村信也
モンドリアン展 ハーク市立美術館
所蔵 4.11—5.24 Bunkamura
 ザ・ミュージアム
 新美術新聞 828
 日経アート 117 山村仁志
 朝日夕刊 4.23 大西若人
 東京 1.5
 東京 4.15 中沢新一
 東京 4.16 遠山一行
 東京 4.18 如月小春
 東京 4.20 磯崎新
 東京 4.21 五十殿利治
 東京 4.22 柏木博
 東京 5.8 罔府寺司
 東京夕刊 4.10 木島俊介
 東京夕刊 5.15 中村隆夫
 日経 4.22 竹田博志

(ヤ)

八木明・陶展 5.14—19 大丸(心
 斎橋)
 陶説 544 藤慶之
柳沢正人展 7.1—9.30 成川美術
 館
 新美術新聞 834 宝木範義
キャサリン・ヤス展 9.4—10.17
 ミヅマアートギャラリー(渋谷区)
 朝日夕刊 9.7 大西若人
安井會太郎展 生誕110年記念
 9.23—10.19 千葉そごう美術館
 ギャラリー(月刊) 161
 新美術新聞 842
 産経 12.6
 東京夕刊 12.4 中村隆夫
 毎日 9.22
 毎日夕刊 10.16 北澤憲昭
安田育代展 1.13—19 高島屋(難
 波)
 新美術新聞 849
安田育代展 1.29—2.8 ギャラ
 リーぐんじ(銀座)
 新美術新聞 819
安田育代展 2.13—21 木辰画廊
 (大阪市)
 アートトップ 164 (梟)
安田早葉子展 花に遊ぶ人形 4.22

—28 松屋銀座7階画廊
 産経 4.28
安田毅彦展 4.11—5.24 川崎市市
 民ミュージアム
 ギャラリー(月刊) 157
 東京 4.17 北澤憲昭
安田毅彦展 10.3—27 ギャラリー
 無境(銀座)
 ギャラリー(月刊) 162
安原竹夫展 2.15—3.5 ギャラ
 リーホシヤ
 毎日夕刊 2.26 石川健次
矢内清六展 11.8—14 ギャラリー
 和知(銀座)
 アートトップ 167
柳和暢展 7.2—21 スペースエス
 ズ(立川市)
 ギャラリー(月刊) 159
**柳宗理のデザイン展 戦後デザイン
 のバイオニア** 4.18—6.1 セン
 ン美術館
 日経アート 118 山下裕二
 朝日夕刊 4.30 原田環
 産経 5.10 奥田裕
 読売 5.12 高島直之
やなぎみわ展 5.19—31 アートス
 ベース虹
 美術手帖 760 原久子
柳原睦夫陶展 6.30—7.6 三越(日
 本橋)
 陶説 546 福田旻
柳村仙寿展—平成の刀身彫刻 9.12
 —27 林原美術館
 刀剣美術 502 佐藤紋造
 日経 9.18
**ヤノベケンジ展 ルナ・プロジェク
 ト「史上最後の遊園地」** 3.20—
 5.5 キリンアートスペース原宿
 芸術新潮 581
 美術手帖 757 蔵屋美香
 朝日夕刊 3.26 大西若人
 産経 4.26 渋谷和彦
 読売 4.16 (前)
**ヤノベケンジ展 ルナ・プロジェク
 ト「史上最後の映画館」** 3.23—
 4.25 レントゲンクンストラウム
 (港区)
 朝日夕刊 3.26 大西若人
 美術手帖 757 蔵屋美香
ヤノベケンジ展 ルナ・プロジェク

ト「史上最後の遊園地」 7.25—
 8.23 三菱地所アルティウム(福
 岡市)
 ギャラリー(月刊) 160
藪内佐斗司展 3.20—30 ギャラ
 リー柳井(港区)
 ギャラリー(月刊) 155
藪内佐斗司展 童景 10.6—15 フ
 ジキ画廊(銀座)
 アートトップ 168
藪内佐斗司「花」と出会う展 11.1—
 8 ギャラリーオリム(銀座)、ス
 ベースSOZO(大田区)
 ギャラリー(月刊) 163
藪内佐斗司「花」と出会う展 11.20
 —30 ギャラリー米田(大阪市)
 ギャラリー(月刊) 163
藪内佐斗司「花」と出会う展 12.4—
 18 かね吉栄画廊(名古屋市)
 ギャラリー(月刊) 163
**山出淳也と古い町に住む人々とのプ
 ロジェクト「フローティング・
 ポイント」展** 3.31—4.26 東京
 都現代美術館
 朝日夕刊 4.9 大西若人
山内幾郎展 11.16—21 ギャラ
 リーQ
 美術手帖 767 蔵屋美香
山内和則展 8.1—9.27 平野美術
 館
 ギャラリー(月刊) 161
山内滋夫展 3.11—18 高島屋(横
 浜)
 アートトップ 164 (Y)
 ギャラリー(月刊) 155
 新美術新聞 823
山内龍雄展 4.27—5.3 ギャラ
 リータイム(千代田区)
 ギャラリー(月刊) 156
**太陽の奥津城(おくつき)展(山岸直
 子)** 6.26—28 アート・ミュー
 ジアム・ギンザ
 新美術新聞 832
山口晃展 イスのある茶室 6.4—
 20 ミヅマアートギャラリー(渋
 谷区)
 ギャラリー(月刊) 158
**山口啓介展—コロニー2・系として
 のart—** 7.10—8.8 ギャラリー
 イデア(南青山)

平成10年美術展覧会(個々～個々)

ギャラリー(月刊) 159
 新美術新聞 835
 産経 8.2 渋沢和彦
 毎日 7.21 石川健次
山口源回顧展 1.4-2.15 静岡県
 立美術館
 日経 2.10
山口草四朗展 4.4-8 すぎや(佐
 賀県鹿島市)
 新美術新聞 826
山口鷹展「墨で描く」 2.15-21
 ギャラリー和知(銀座)
 新美術新聞 820
山口長男 素描、水彩展 2.2-14
 ギャラリー福山(銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
山口智也展 10.17-11.22 コオ
 ジ・オグラ・ギャラリー
 美術手帖 766 栗田秀法
山崎宏展—主体性と客体性 2—
 10.15-20 ぎゃるり・しらの(銀
 座)
 ギャラリー(月刊) 162
山路智恵展 五百羅漢様とお話し
 3.21-4.5 大崎ウエストギャラ
 リー
 朝日 3.30
山田修作展 5.26-6.7 ギャラ
 リーにしかわ(京都市中京区)
 陶説 545 藤慶之
山田敏子展 8.3-9 銀座アート
 ギャラリー
 新美術新聞 837
山田昌宏展 9.17-30 ギャラリー
 閑々居
 アートトップ 166
 芸術新潮 587
山田りえ展 5.25-6.13 柴田悦子
 画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 157
**山名文夫展—永遠の女性像・よそお
 いの美学** 12.1-1.10 目黒区美
 術館
 アートトップ 168
 新美術新聞 848 矢内みどり
 たまびNEWS 16
 美術(月刊) 279 中村誠
 朝日夕刊 12.10 原田環
 東京夕刊 12.25 中村隆夫
山中現展 8.20-9.10 アート・

ギャラリー・タビエス(神戸市)
 ギャラリー(月刊) 160
山羽斌士展 5.21-29 伊藤忠ギャ
 ラリー(港区)
 アートトップ 165
山羽斌士新作展 6.8-18 泰明画
 廊
 日経 6.17 宝玉正彦
山羽斌士旧作・新作展 6.8-27
 ゴラクギャラリー
 日経 6.17 宝玉正彦
山藤章二のThe people展 9.9-15
 大森ベルポート・アトリウム(品
 川区)
 新美術新聞 839
山本丘人展 2.1-3.31 成川美術
 館
 新美術新聞 822
山本高之展 What Is Important
 2.17-28 T's Gallery
 美術手帖 755 小西信之
山本健史展 土の意志、形の記憶
 8.27-10.27 プラスマイナス
 ギャラリー(銀座)
 毎日夕刊 8.21
山本貞展 樹影讃歌 6.5-15 日
 動画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 158
 新美術新聞 831
山本貞展 6.17-24 名古屋日動画
 廊
 日経 6.17 宝玉正彦
山本秀明展—時の流れ・表出—
 11.30-12.5 かねこ・あーと
 ギャラリー(京橋)
 ギャラリー(月刊) 163
山本容子展・音楽のつつましい願い
 1.19-31 ガレリア・グラフィカ
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 153
**矢柳剛展「インスタレーション・宇
 宙曼陀羅」** 9.1-22 ギャラリー
 アートアルファ(銀座)
 ギャラリー(月刊) 161

(ユ)

行元昭子展10回 6.15-20 養清堂
 画廊(銀座)
 アートトップ 166
湯山俊久展 8.4-9 三越(日本橋)

新美術新聞 837
ソイレ・ユリ=マユリュ展 4.6-
 11 ギンザギャラリーハウス(銀
 座)
 ギャラリー(月刊) 156
伊錫男(ユン・スクナム)展 6.22-
 7.18 鎌倉画廊(銀座)
 芸術新潮 584
 美術手帖 761 蔵屋美香

(ヨ)

横井一郎展 11.24-29 ギャラ
 リー82
 新美術新聞 847
横江逸美油絵展 5.21-27 東武
 (池袋)
 アートトップ 164
横尾茂展 5.11-29 日本画廊(日
 本橋)
 新美術新聞 829
**横尾忠則展 デザインの逆襲
 1965~1998** 4.23-5.5 高島屋
 (新宿)
 新美術新聞 828 (白)
**横尾忠則・吉祥招福シリーズ・ホス
 ター展** 8.1-9 香染美術画廊
 (杉並区)
 ギャラリー(月刊) 160
**横尾忠則の快美王国展 21世紀は寝
 て待て!** 12.23-1.17 ラ
 フォレミュージアム原宿
 芸術公論 88
 芸術新潮 590
 新美術新聞 849
 読売夕刊 12.17
横尾龍彦展 6.1-8 西武アート
 フォーラム(池袋)
 毎日夕刊 6.2 三田晴夫
横田海展 11.4-17 ギャラリー銀
 座汲美
 ギャラリー(月刊) 163
横山欣司陶展 2.1-6 ギャラリー
 茜(名古屋市)
 陶説 541 井上隆生
横山大観展 富士の貌さまざま
 9.2-27 川村記念美術館
 ギャラリー(月刊) 161
横山俊朗油絵展 5.11-17 銀座
 アートギャラリー
 アートトップ 166

横山豊介展 3.10-29 高岡市美術館
新美術新聞 823

吉池さとみ展 12.14-19 ギャラリー現
美術手帖 768 蔵屋美香

吉岡正人展 イタリアからの帰朝
12.22-28 三越(日本橋)
新美術新聞 849

吉賀將夫作陶展 12.1-7 三越(日本橋)
新美術新聞 848

吉川水城展 9.20-27 赤坂寛土里
陶説 548 福田旻

吉川優展 6.30-7.6 三越(日本橋)
新美術新聞 834 宝木範義

吉川優展 開廊一周年記念 9.1-19
柴田悦子画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 161

吉阪隆正+U研究室展 DIS-COUNT
1.26-3.21 ギャラリー・タイセイ(西新宿)
産経 3.8

吉澤儀造展 2.21-3.29 小杉放菴
記念日光美術館
芸術新潮 581

吉田晃良展 感触の次元 12.14-25
ワコール銀座アートスペース
新美術新聞 849

吉田憧川能画展 2.16-21 文藝春秋
画廊ザ・セラー(銀座)
新美術新聞 821

吉田多最日本画展 10.30-11.5
近鉄(岐阜)
新美術新聞 844

吉田美統展 7.14-20 三越(日本橋)
新美術新聞 835
陶説 546 福田旻

吉田善彦展 10.31-12.6 世田谷
美術館
アートトップ 167
ギャラリー(月刊) 163
日経 11.27 竹田博志

吉永裕展 6.22-28 真木・田村画廊
(日本橋)
毎日夕刊 6.25 三田晴夫

吉増剛造一詩とオブジェと写真展
水邊の言語オブジェ 9.18-

10.20 斎藤記念川口現代美術館
アートトップ 167
ギャラリー(月刊) 161

吉松哲夫デビュー/回顧展 エス
パス・エフェメール 4.14-25
ギャラリー・ル・デコ(渋谷)
美術手帖 755
読売夕刊 4.23 (管)

吉村益信展 2.1-3.22 ベイス
ギャラリー大分
芸術新潮 582

吉本弘展 11.4-4.28 アキライケ
ダギャラリー
新美術新聞 846

吉屋敬展 9.1-8 和光(銀座)
毎日夕刊 9.7

吉原治良の世界展 9.13-11.15
ATCミュージアム
アートトップ 167
芸術新潮 587

寄神宗美展 6.9-21 ギャラリー
石堀小路和田(京都市東山区)
陶説 546 藤慶之

依田寿久展 10.26-11.14 南天子
画廊(京橋)
ギャラリー(月刊) 162
新美術新聞 844

米田万太郎陶展 9.25-10.9 顕美
子(名古屋市)
陶説 549 井上隆生

米谷清和展 as it is. 11.5-10
高島屋(日本橋)
新美術新聞 845

米満泰彦展 8.3-9 フタバ画廊
(銀座)
美術手帖 763 林卓行

(ラ)

ラグーザ・玉展 日本初の女流洋画家
10.3-12.27 大和町立池田
記念美術館
芸術新潮 589 山梨絵美子

ルネ・ラリック秀作30選展 7.1-8.31
ギャラリーカジカワ(京都市)
ギャラリー(月刊) 160

ナウイン・ラワンチャイケン展
「室住のページ」3.28-4.10 室
住団地内(福岡市西部)
朝日夕刊 4.9 大西若人

ショーン・ランダース展 3.20-4.18
タカ・イシイギャラリー
(豊島区)
ギャラリー(月刊) 155

(リ)

李禹煥全版画展 1970-1998 2.14-3.29
三鷹市美術ギャラリー
ギャラリー(月刊) 154 浅倉祐一朗談
ギャラリー(月刊) 155
新美術新聞 821
美術(月刊) 270 編集部・F
美術手帖 755 鷹見明彦
日経 3.13 竹田博志

李禹煥全版画展 1970-1998 4.4-5.10
芸術の森美術館
アート・マガジン(エル・アール)
10 李禹煥/大野正勝司会

李禹煥新作版画展 3.30-4.18 シ
ロタ画廊(銀座)
美術(月刊) 270 編集部・F

スティーン・リヴィック展 1.16-2.25
ヨコハマポートサイド
ギャラリー
ギャラリー(月刊) 153

リキテンスタイン展 版画の宇宙
3.25-4.12 小田急美術館
美術(月刊) 271 広本伸幸
東京 3.26 真鍋博
東京 3.28 多木浩二
東京 3.29 日比野克彦
東京夕刊 3.24 広本伸幸

リキテンスタイン展 版画の宇宙
4.18-5.24 川村記念美術館
ギャラリー(月刊) 156

リキテンスタイン展 版画の宇宙
7.4-8.16 滋賀県立近代美術館
フラミンゴ 55 占部

リランガの宇宙展 11.10-11.22
すどう美術館
ギャラリー(月刊) 163

(ル)

ジョルジュ・ルース展 2.3-3.1
デジタルアートスクエア
芸術新潮 581

ルオー展 2.25-3.22 小田急美術館
芸術新潮 580

平成10年美術展覧会(個ル〜個ワ、二人展)

読売夕刊 2.24
ルオー回顧展 10.17-12.23 安田
 火災東郷青児美術館
 ギャラリー(月刊) 162
 朝日夕刊 12.11 (三)
 産経 10.29 鈿持邦弘
 産経夕刊 11.17-19 洪沢和彦
 日経 12.9 竹田博志
 毎日夕刊 10.15
ル・コルビュジエ油彩展 4.25-
 6.19 ギャラリー・タイセイ(西
 新宿)
 産経 5.31

(レ)

パブロ・レイノソ展 アレゴリア
 5.12-6.14 ヒルサイドギャラ
 リー(渋谷区)
 朝日夕刊 6.5 (若)
**レオナルド・ダ・ヴィンチ展 知ら
 れざる科学技術者** 8.1-9.27
 東京ステーションギャラリー
 ギャラリー(月刊) 160
 芸術公論 86
 芸術新潮 585
 朝日夕刊 8.6 原田環
 東京夕刊 8.28 北澤憲昭
フェルナン・レジェ展 6.10-8.29
 フジテレビギャラリー(港区)
 ギャラリー(月刊) 160

(ロ)

**ジェイ・ロイバル展 愛らしき道化
 たち** 9.8-13 三越(池袋)
 美術(月刊) 276 編集部
**マリー・ローランサン展 甘美な超
 然** 1.2-26 千葉そごう美術館
 新美術新聞 849
ギー・ロカジェル招待展 8.29-
 9.1 岩手県高校教育会館
 美術(月刊) 276 編集部
ロダン展 11.3-12.13 高松市美
 術館
 ギャラリー(月刊) 163
 芸術公論 87

(ワ)

若井良一展 6.18-24 松坂屋(名
 古屋)
 新美術新聞 832

若智大暉展 8.8-23 キリンア
 ートスペース原宿
 産経 8.16 洪沢和彦
若林奮展 12.11-2.6 佐谷画廊
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 164
若松祐子展 2.1-26 ガレリアセ
 ラミカ(西新宿)
 アート・マガジン<エル・アール>
 7 若松祐子
鷲見哲彦展 3.2-14 井上画廊(銀
 座)
 ギャラリー(月刊) 155
和田英作展 8.1-9.20 静岡県立
 美術館
 芸術新潮 585
 新美術新聞 837
 美術(月刊) 275 須田寿
 日経 8.20
和田英作展 10.1-11.3 鹿児島市
 立美術館
 市立美術館だより(鹿児島) 45、
 46 山西健夫
和田誠シネマパレス展 8.15-9.28
 日動キュリオ(銀座)
 毎日夕刊 8.20
和太守卑良展 1.10-2.8 茨城県
 つくば美術館
 ギャラリー(月刊) 153
 日経 1.23 宝玉正彦
和太守卑良展 3.26-31 高島屋
 (日本橋)
 陶説 542 森孝一
和田義彦展 1.19-27 日動画廊
 (銀座)
 アートトップ 162 (常)
 ギャラリー(月刊) 153
 新美術新聞 819
 美術の窓 174 瀧梯三
和田義郎展 安曇野の四季 12.15
 -21 三越(銀座)
 新美術新聞 848
わたせせいぞう展 12.29-1.11
 三越(銀座)
 朝日 12.6
渡辺茜展 1.2-6 横浜そごう6階
 アートサロン
 美術の窓 174 高山淳
渡辺朝子作陶展 4.14-25 サン・
 ギャラリー-住恵(名古屋市)

陶説 543 井上隆生
渡辺英司展 7.7-8.1 ケンジ・タ
 キ・ギャラリー(名古屋市)
 美術手帖 761 小西信之
渡辺啓助展 『鴉絵日記』 9.1-25
 ギャラリーオキュルス(高輪)
 日経 9.9 竹田博志
**渡辺剛展 BORDER AND
 SIGHT** 3.9-20 ギャラリー-山
 口(京橋)
 美術手帖 757 林卓行
渡辺豊重展 4.9-21 ギャラリー-
 華沙里(川崎市)
 新美術新聞 826
渡辺信喜展 第2期「日本の四季展」
 4.1-8 北辰画廊(銀座)
 新美術新聞 826
渡邊博展 7.9-21 ギャラリー-銀
 座汲美
 ギャラリー(月刊) 159
鵜淵優展 3.29-4.4 ギャラリー-
 和知(銀座)
 ギャラリー(月刊) 156
 新美術新聞 825
藁谷実展 9.10-23 ナカジマア
 ート(銀座)
 アートトップ 167
 ギャラリー(月刊) 161
 新美術新聞 840

二人展

**Kommunikation コミュニケーショ
 ン展(フランク・アーマン、鈴木
 隆)** 9.1-27 佐賀町エキジビ
 ット・スペース(江東区)
 毎日 9.5
新井政明・平山英樹2人展 6.10-
 16 栗原画廊(豊島区)
 ギャラリー(月刊) 158
**荒木経惟&ボリス・ミハイロフ展
 「冬恋」** 2.20-3.28 佐谷画廊
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 155
 新美術新聞 825
 毎日夕刊 3.23 三田晴夫
 読売夕刊 3.2 (菅)
**ジャン・アルプ&ゾフィー・トイベ
 ル=アルプ展** 10.20-12.20 豊
 田市美術館
 ギャラリー(月刊) 163

朝日 12.10 田中三蔵
日経 12.7
スペインと日本の版画展(アルフォンソ・サンチェス・ルナ/室橋真一) 2.23-28 養清堂画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 154
伊藤公象+藤枝守コラボレーション展 波動の結晶—土と音の出会い 4.14-25 文房堂ギャラリー(千代田区)
アートトップ 164
伊藤廉・佐分真展 生誕一〇〇年 10.27-11.5 名古屋日動画廊 絵 416
大竹伸朗、都築響一コラボレーション展「青山秘宝館」 4.24-5.31 ナディッフ
日経アート 116 高石由美
荻原紀子・白石かず子二人展「対話女そして愛」 1.23-28 東急(日本橋)
新美術新聞 821
加賀谷武・川井昭夫展 11.24-29 砺波市美術館・市民ギャラリー
ギャラリー(月刊) 163
鴨居玲と羊子展 長崎ゆかりの作家たち 1.13-2.1 長崎県立美術館
デアルテ 14 伊藤晴子
神田日勝・深井克美展 ねりまの美術'98 2.7-3.15 練馬区立美術館
新美術新聞 822 土方明司
魯山人・半泥子 二大文人陶芸展(北大路魯山人/川喜多半泥子) 5.23-7.20 香雪美術館
陶説 544 九原秀樹
北出塔次郎・不二雄の世界展 九谷色絵の魅力 6.19-7.26 石川県立美術館
石川県立美術館だより 177
石川県立美術館だより 179 寺尾健一
新美術新聞 832
清水桓博・栗本夏樹展 9.13-24 正観堂(京都市東山区)
陶説 549 藤慶之
草野晶子・山田佐保子展 ながめつづけること 1.27-2.1 ギャラ

リーココ
美術手帖 754 田川とも子
久野真・庄司達展 鉄の絵画と布の彫刻 5.15-6.7 愛知県美術館
A A C 24 【B. K.】/【S. T.】
アレクサンデル・ケーテル、稲垣二郎 二人展〜対話〜 2.16-28
ギャラリー悠玄(銀座)
ギャラリー(月刊) 154
小西保文・加藤豊 2人展 2.10-16 東急(渋谷本店)
新美術新聞 820
小林のりお・やなぎみわ展<閉じられている>という意識 2 5.14-6.6 ギャラリー日鉦(港区)
朝日夕刊 5.28 大西若人
毎日夕刊 5.26 三田晴夫
読売夕刊 5.19 (前)
駒井哲郎と日和崎尊夫展 7.6-22 不忍画廊(中央区)
ギャラリー(月刊) 159
小村雪岱・須田剋太展 6.12-7.12 埼玉県立近代美術館
新美術新聞 832
朝日夕刊 6.25 原田環
曾我孝司・野村仁展 星の贈りもの静けさの中から 8.4-9.6 和歌山県立近代美術館
和歌山県立近代美術館ニュース 17、18 浜田拓志
高井深と増田彰久の2人展 11.26-12.1 朝日生命ギャラリー(新宿区)
産経 11.29 (S)
「高村光太郎 智恵子」展—高村光太郎の彫刻 智恵子の紙絵を中心として— 7.25-8.31 礫山美術館
ギャラリー(月刊) 159
礫山美術館 8 千田敬一
礫山美術館報 19 柳沢廣
高森明・本田希枝展 10.3-11.3 青梅市立美術館
新美術新聞 843
竹内浩一・坂部隆芳二人展 1.7-17 ナカジマアート(銀座)
ギャラリー(月刊) 153
Medium Technology展(谷野大輔・古池大介) 10.27-11.22 カノーヴァ

平成10年美術展覧会(二人展)
美術手帖 766 栗田秀法
彫無季・木村壽炎父娘展 5.8-13
アートサロンアクロス(銀座)
アートトップ 166 常盤茂
新美術新聞 829
網谷春海・塩野谷みちる二人展 4.4-28 ストライブハウス美術館
アートトップ 164
富岡鉄斎と安藤耕齋展 2.21-3.29 飯田市美術博物館
飯田市美術博物館ニュース 40
ドローナー展 ソニアとロベール 2.3-3.29 福岡市美術館
エスプラナード 102 三谷理華
トロツェ&シルヴィアンヌ展 6.20-22 西宮市民会館
美術(月刊) 274 編集部
中村博(故)・掛常夫油画展 4.7-19 電通恒産画廊(銀座)
新美術新聞 827
中村正義と从展 斎藤真一 3.4-29 中村正義の美術館(川崎市)
ギャラリー(月刊) 155
中村正義と从展 田島征三 6.13-7.12 中村正義の美術館(川崎市)
アートトップ 166
西雅秋+古郡弘展 御破算 6.9-7.19 佐賀町エキジビット・スペース(江東区)
朝日夕刊 6.29 (三)
毎日夕刊 7.2 三田晴夫
ディーン・ニマー/リンダ・ロス 2人展 5.1-6.28 ミュゼウム・ハウス・カスヤ(横須賀市)
ギャラリー(月刊) 158
ルース・バーンハート&イモジン・カニンハム写真展 4.7-6.28 東京写真文化館
ギャラリー(月刊) 158
朝日夕刊 6.4 原田環
長谷川政子油彩回顧・長谷川正雄彫刻遺作展 9.22-27 ギャラリー 8 2
新美術新聞 840
浜口陽三・南桂子二人展 静寂とメルヘン 銅版画が語る世界 8.21-9.2 東急(吉祥寺)
毎日夕刊 8.4
浜田涼・横溝美由紀展<閉じられて

いる」という意識 1 4.8—5.2
 ギャラリー日鉞(港区)
 美術手帖 757 蔵屋美香
デフォルメ展(フレミング・T・ハンセン、ギッテ・ユンゲルセン)
 2.14—24 ギャラリーギャラリー
 (京都市下京区)
 陶説 542 藤慶之
「光と闇の間に—オーラ・リサーチ」展 ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・ザニ 2.5—3.29
 東京都写真美術館映像工夫館
 美術手帖 754
コートインアート展(藤本隆行、やなぎみわ) 9.5—21 マックス
 マーラ青山店(南青山)
 朝日夕刊 9.11 (若)
BuBuと嶋田美子展 Made in Occupied Japan 4.16—5.9 オオ
 タファインアーツ(渋谷区)
 ギャラリー(月刊) 156
「LOVERS」古橋 悌二/「frost frames」高谷史郎 5.10—21 ス
 バイラルガーデン(港区)
 朝日夕刊 5.14 大西若人
**堀江優と柳田昭の世界展 現代の水
 絵・二人** 12.25—2.6 茨城県つ
 くば美術館
 茨城県近代美術館だより 42
 美術の窓 186 高山淳
 游美 30 深谷治之
ポール・ボンタン/喜多尾礼子展
 6.22—28 ギャラリー八重洲・東
 京
 新美術新聞 833
松田松雄・齊藤隆展 5.30—6.28
 いわき市立美術館
 新美術新聞 832
**棟方志功と川上澄生展 市政50周年
 記念特別展** 9.5—12.23 鹿沼市
 立川上澄生美術館
 美術(月刊) 277 編集部
**私だけのMUSEUM展(山出淳也、
 阿部浩二)流動する美術 6** 10.13
 —12.13 福岡市美術館
 エスプラナード 106 山口洋三
山口咲子・山崎秋人二人展 2.27—
 3.2 浅草公会堂
 産経 2.17
山下毅・恒子風景画展 5.26—31

三越(新宿南館)
 新美術新聞 830
山之井芳朗・文子夫婦展 4.28—
 5.3 ギャラリーヨコハマ(横浜
 市)
 新美術新聞 828
大観・春草展 1.6—3.28 敦井美
 術館
 新美術新聞 819
**不思議の国の美術館展(吉本由美、
 稲垣立男)** 11.17—23 福岡市美
 術館
 エスプラナード 107 三谷理華

三人展

**浅見貴子・武田州左・間島秀徳三人
 展** 9.15—10.5 GALLERY
 YOU(京都市)
 ギャラリー(月刊) 161
**現代彫刻の展望TUES1998—空想世
 界の造形一展(天野裕夫、安藤泉、
 藤原吉志子)** 7.3—11.3 美々原
 高原美術館
 ギャラリー(月刊) 160
 産経 8.2 永井泰山
**東風会1回(伊藤彬、梅原幸雄、中
 野嘉之)** 3.12—20 なか玄ア
 ートギャラリー(京橋)
 ギャラリー(月刊) 155
**まこと会展(内山尚巳、西村順子、
 渡邊美喜)** 6.29—7.4 銀座スル
 ガ台画廊(銀座)
 アートトップ 165
 新美術新聞 833
**三舟会展5回(梅原幸雄・吉田多
 最・岡村桂三郎)** 11.12—17 高
 島屋(日本橋)
 新美術新聞 846
**イングリッシュ・ローズ・イン・
 ジャパン展(トレイシー・エミン、
 ジョージナ・スター、ジリアン・
 ウエアリング)** 1.21—3.1 ザ・
 ギンザアートスペース(銀座)
 新美術新聞 820
 美術手帖 754
**星の会展6回(岡野博、高橋幸彦、
 谷川泰宏)** 3.23—4.2 ギャラ
 リー和田(銀座)
 ギャラリー(月刊) 155
鼎展(寛本生、小杉小二郎、福岡通

男) 2.1—11 麻樹画廊(銀座)
 ギャラリー(月刊) 154
**三人展・結(亀田恭子、廣瀬美和子、
 吉沢やよい)** 3.27—4.5 ギャラ
 リーちめんかのや
 朝日 3.13
**葦火会2回(川崎麻児、齊藤典彦、
 平山英樹)** 9.3—10 なか玄ア
 ートギャラリー(京橋)
 ギャラリー(月刊) 161
**若竹会展(菊地武朗、海老洋、上村
 純一郎)** 11.9—14 銀座スルガ
 台画廊(銀座)
 アートトップ 168
**若菜の会展3回(岸野香、能島浜江、
 村越由子)** 12.9—18 増保美術
 (銀座)
 ギャラリー(月刊) 164
**昶の会展2回(北田克己、手塚雄二、
 宮邇正明)** 12.8—19 紫鴻画廊
 (日本橋)
 アートトップ 168
 ギャラリー(月刊) 164
**樹の会展1回(清水由朗、武井好之、
 仲裕行)** 5.9—18 木辰画廊(大
 阪市)
 アートトップ 166
 ギャラリー(月刊) 157
**高畑郁子・星野真吾・三上誠 三人
 展** 4.4—23 福井県立美術館
 福井県立美術館だより 79 八百
 山登
**“緑色の太陽”をかかげて—高村光
 雲・光太郎・豊周の造形からみる
 光太郎の世界** 3.4—20 文京シ
 ビックセンター
 東京 3.6
**三皓会2回(竹内浩一、北田克己、
 早川俊二)** 11.19—28 なか玄
 アートギャラリー(京橋)
 ギャラリー(月刊) 163
田淵俊夫・島田章三・鈴木藏三人展
 10.8—21 丸栄スカイル(名古屋
 市)
 美術(月刊) 277 米倉守
**ミニアチュール展「少女たちの生戀」
 (中川奈哥子、河合規仁、永吉友
 紀)** 11.16—28 彩林堂画廊(銀
 座)
 ギャラリー(月刊) 163

バスキア、ヘリング、シャーフ展
The Graffiti from New York
8.7-9.6 キリンプラザ大阪
ギャラリー(月刊) 160
新美術新聞 838

板橋区立加賀福祉園コンピューター
グラフィックス展(原田華代、清
武えつ子、井野裕子) 9.16-27
板橋区立成増アートギャラリー
毎日 9.23 竹永昌代

ムーミンと白夜の国の子どもたち展
—北欧の絵本作家3人展—(トー
ベ・ヤンソン、オットィリア・
アールデボリ、ドーレア夫妻)
4.22-5.10 小田急美術館
朝日 4.14

ムーミンと白夜の国の子どもたち展
—北欧の絵本作家3人展—(トー
ベ・ヤンソン、オットィリア・
アールデボリ、ドーレア夫妻)
8.28-10.12 下関市立美術館
潮流 53

四人展

みどり会四人展(秋山伸子、西勝和
子、滝沢美奈子、山本智子)
5.10-16 ギャラリー-玻璃(有楽
町)
アートトップ 166

四人展(畦地拓治、橘田尚之、倉重
光則、前田一澄) 1.16-30 ス
カイドア・アートプレイス青山
C.A.R. 27

「余韻。オーストラリアに響いた日
本」展(チャールズ・アンダーソ
ン、ルイーズ・フォーサン、アン
ドリュール・ハール、ペネロピー・
リー) 1.29-3.15 佐賀町エキ
ジビット・スペース(江東区)
ギャラリー(月刊) 154
毎日 2.5

光の音展(市居みか、柴原三貴子、
マツオカナナコ、水上えり子)
12.11-16 アートサロンアクロ
ス(銀座)
ギャラリー(月刊) 164

漚会展6回(上村松篁・奥田元宋・
高山辰雄・東山魁夷) 3.10-20
北辰画廊(銀座)
ギャラリー(月刊) 155

美術の窓 177
漚会展6回(上村松篁、奥田元宋、
高山辰雄、東山魁夷) 4.1-7
大丸(心斎橋)
新美術新聞 826

四人の目展4回(肥沼守、武田一城、
田代隆仁、根岸洋子) 4.6-11
銀座ギャラリーイセヨシ
アートトップ 164

紫峰・麦僊・華岳・波光名作展
6.1-8.30 足立美術館
新美術新聞 831

人工美女たち展—LES BELLES
ARTIFICIELLE(高橋早葉子、
高橋竜男、小沢茂、青野明彦)
6.8-20 青木画廊(銀座)
アートトップ 165
ギャラリー(月刊) 158

AIR展(彦坂尚嘉、堀浩哉、石内
都、宮本隆司) 4.21-5.9 ギャ
ラリー山口(京橋)
アート・マガジン<エル・アール>
8 堀浩哉

アート・マガジン<エル・アール>
8 千葉成夫
新美術新聞 830 笹木繁男
産経 5.3 奥田裕
毎日夕刊 4.28 三田晴夫

AIR展—廃墟のなかの美術(彦坂尚
嘉、堀浩哉、石内都、宮本隆司)
11.16-12.5 東京画廊(銀座)、
ギャラリー手(銀座)
新美術新聞 849 富井玲子
新美術新聞 850
読売 12.1 (管)

郷土の作家たち展 松村洋子、荒木
道之、木村盛和、玉村紅花 9.11
—10.4 福井県立美術館
福井県立美術館だより 81 八百
山登

ARFO/ARTO 動く景色展(ガ
イ・メイマン、ラファエル・
リー、ピーター・マクドナルド、
スティヴン・スバウルズ)
7.25-9.30 A MUSEUM OF
ART(山梨県)
ギャラリー(月刊) 160

ARFO/ARTO 袋展(ガイ・メイ
マン、ラファエル・リー、ピー
ター・マクドナルド、スティヴ

ン・スバウルズ) 8.25-9.6
GALLERYE S(渋谷区)
ギャラリー(月刊) 160

ARFO/ARTO 発掘展(ガイ・メ
イマン、ラファエル・リー、ピー
ター・マクドナルド、スティヴ
ン・スバウルズ) 9.9-30
AKI-EX GALLERY(港区)
ギャラリー(月刊) 160

団体展

—陽展44回 9.18-10.3 東京都美
術館
美術の窓 184 高山淳
東京夕刊 9.25 中村隆夫
出品目録(会員)

絵画

無色の色シリーズ 丹 北山 泰斗
水はモノローグXXII
Black Space in—かた 棚瀬 修次
ち—
SPACE “MOMO” 坪井 正光
めがねの男と女 上田 春雄
宇宙特急—101 沢 オイ
人と物(痕跡の概念) 土嶋 敏男
迷いの時空渾沌の領域 石川三知代
(2)
く・も・く(98-8) 上田 純子
再 生 浮田 正樹
THE SKY NO ONE 小松富士子
SAW—水のかたち
夢の中から(Por que) 須田 良雄
無 題 高井 知乗
太古の海 高岡 徹
華・無い秩序(モナド 谷口あつ子
シリーズ)
落 日 畠中 陽一
夏 夢(境界) 安田 淳
風・渡る(葉月) 山田 忠
宇宙の梯子 山田 裕子
黒 白 渡部 貢
風化する情景 佐野 儀雄
<THREE CHAIRS>
偽りの青空—TO 森 秀雄
ALL GATES
風 大場 吉美
風—世紀末 谷岡 久
出 逢 い 岡田 弥生
消滅する記憶…景 小畑 恭子
不在の裏側—存在の彼 末田 光一
方

平成10年美術展覧会(団体展)

ブレスタージ(虹)	杉山 汎	人 魚 の 詩	中嶋 鉦子	衆	与儀 達治
青 の 構 図	洲崎 幸七	秩父・風神・水神	中島 マミ	ナルシス 98-3	市橋 哲夫
私は千年の眠りの内に いて	鈴木 雅弘	テーブルと木の実	森田多美子	殻の中の道化	奥谷 卓則
唯 包みの視点から神 経の知覚へ	硯川 秀人	挽歌の浜一風奏一	山貝 芳枝	「鳥一露'98」	国重 陽子
青い線跡	安藤 節雄	水は流れて	大石可久也	想	久保 幸夫
過ぎ行く季節の中で (遠い春)	飯田 庸夫	追 憶	荻原 宗晃	revolution'98-ひ と・ひと	久保田正剛
木 か げ	金子 孝子	滝 凶	田所 満雄	風 の 領 域	古曾 成樹
変化するもの	神崎 元志	機関車の群れ	鶴田 猛	休 日	下村 沖雄
Shūji (983)	後藤 泰洋	躍	中村 秀雄	不安な街(ホームレス)	高橋 和夫
刻の流れ	齊藤 孝利	霽 れ 間	安達 弘章	風 景一'98	長谷川清晴
海の歌一光彩一	野中未知子	「脳化一大いなる謎一	泉谷 淑夫	潮騒のミロンガー '98・ALFONSINA	森嶋南風子
98誘導路(青陰)	渡辺美津男	彷徨の史	碓田 順彦	貌 (KAO)	山内 美宏
ピエルソンの川畔	(故)田辺栄次郎	生命・響き合う	大久保綾子	風化の軌道(憂鬱)	やまぐちかずお
一もうひとつの落 日一セイブツII	(故)安藤 能亘	風のみち(Message 9)	唐崎 妙	祀	対馬久世喜
倉 庫	市川 裕康	オンフルール秋日和	斎藤 茂	跡	中村 昭子
ギガンバナ	佐久川 圀	「生」	田崎 徹	月	大川きよ子
作 品'98「路」	(故)生地 太久	空を巡る(生命'98)	平賀 正勝	静 物	佐々木吾郎
ひまわり	(故)塚崎もとえ	削の領域	平田 慎一	トスカーナの春	柘澤 紀子
唱	中沢 蓉子	濤 沸 湖	藤本 元美	里 の 春	水谷 仁美
殺 生 石	川辺 嘉章	SICILIA(エトナ山噴 煙)	鈴木 力	冬 華	有賀 邦夫
夕日のカノン	木村 保夫	僕たちの将来一天国マ ンション	館野 弘	刻 の 景	石塚 博
去りゆくものたち	清水 正男	遠い日(マイコレク ション)	浜田 清	海の見える丘(春) (シリーズ日本の風 景を謳う)	垣内カツアキ
ブラハの赤い屋根	辻本 光彦	胸の積荷	細川 尚	海と森と食卓	菊池 豊
群 魚 乱 舞	吉田佳意子	聖家族シリーズ "Cor- tland+Juliet in JAPAN"	岬 和男	トームベア城の祭	高橋栄二郎
旅	糸山 文子	Honesty	阿部 知暁	JÖRURI-98(清姫嫉 妬の段)	新井田捨策
漂 泊	岡村 順一	道化の刻(虚栄)	小島 鐵男	サン・ジミニアーノの 甦える日	萩中 幸雄
仮面の輩と難民の子供 達	神林 茂	構 想(gear)	杉山 司	類 祭 凶	宮口 観
時空の彩(ラベンダー)	神部 修成	レクイエム	鈴木 武樹	新野の雪まつり	伊藤 公二
'98窓	国見 縫子	風の旅人	三阪 雅彦	枯 木 林	江川 光信
カスバを望む	小林 源次	緩やかな刻への旅立ち	吉田 光雄	遠い記憶	栗原 清司
ある風景一41	酒井 幸雄	早 春	雨谷 達夫	ひとやすみ	小松 久子
21世紀の映像	月見里 茂	ホームレススペース	岩永 勝彦	骸(ムクロ)一'98	佐伯 武彦
旧居留地38番館界隈	土井 稔	ふる里 98	奥山 三郎	蘇 生	佐川 文子
Trees	幡谷フミコ	そして...13	小田 勝	「どうして…」	塩川 慧子
五月のヴェネツィア	秀島 有子	或る情景	河井 一郎	麦の熟れる丘	白川 晃
地 相	松下 絹子	雨あがり	熊田 藤作	LEGONG DANCE	スマルモ
サウダーデの調べ	水谷喜美子	大白龍天に昇る(万華 鏡シリーズ)	島本 芳伸	石 の 街	玉川 浩
ヘルシンキ中央駅II	吉川 俊夫	光の風の中で	白石 寛子	凍	富樫 貢平
韻 き	五十嵐二郎	WALL(風のない公 園)	竹村 晴夫	母 子(絆)	中嶋美瑛子
透明なる炎	勝 一晃	(獅子頭)九八祭後	田中 繁雄	しのじま	平野 正毅
慈雨(奥石廊崎)	萩原 光観	広告板のある風景	玉田 健二	蠢 蠢	松村 一夫
山霧の中で	角 美貴子	潮 騒	判 三教	ボスターのある古都	森山 敬典
刻	亜衣 千里	カイラス山の巡礼	府川 貢	や な '98-A	中嶋 勉
よい一のーみようじょう	宇野富美代	空の橋一何処へ	福家 省造	磧 石	宮 春王
移りゆく時	小木曾雅子	は ず し 娘	穂井田日出麿	白 神 残 照	渡辺喜久蔵
昼 下 が り	頓田 室子			街 (イタリア)	宿沢 浩

都会の花
彫刻
陽の祀り
魂のシゴト[g・+・
-]
FINALE
MIND
西の砦
座る女
KANTARO月夜唄
大地
夏の子一朝
積み重ねられたデッサ
ン紙(雲を見ていた頃)
陽光
沃野への門II
じゅんれい者一道理
森の中
トスカーナの女 (故)
夢の降る所
棟(せんだん)
和 '98
坐像一炎華一
虚心
男と女「緒」
天と地を結ぶ一命
飛翔しようとする若い
女
残響 I
残響 II
胎動期 III
少女年
走馬來西
ETERNAL
UNITY
からくり
標一異形の流れ
スイカはいかが
鉄一風の記憶一NO 4
一'98
祭門 '98
陽光
森の気
HASHIRA '98
風の影
経済と彫刻
太古より
版画
三崎港のマグロ船順光
丸

八重垣逸郎
六崎 敏光
松井 勲尚
有賀 典子
" "
渡辺 勝彦
植木 力
佐々木英夫
小宅 淑子
津野 充聡
登坂 真澄
谷津喜美代
小田部 実
内田 英
中村 義孝
山崎 猛
植木 舜一
関野 初代
三輪 乙彦
石黒 功
木村 廣
岩沢 勇
中堀 嘉雄
松本 進
吉田 英智
" "
高木 和文
阿部 雪子
" "
大和田正人
今井田一己
内田 源一
滝川 鯉吉
小池 郁男
高嶋 文彦
土屋 瑞穂
石黒 晋
伊藤 正人
小林 一夫
小林 達也
滝川 鯉吉
八木 ヨシオ
渡会 意士
野間 傳治

花野一 III
五月一ただ黄昏の中で
マウント・ヘイデン、
グランドキャニオン
アラム砦・初夏の黄昏
ヴィビとアビ
三日月母子
日常の静物一Kitchen
tool
一水会展60回記念 9.18-10.3 東
京都美術館
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.25 中村隆夫
出品目録(会員)
変電所
桃のある静物
初夏の湿原
港(忘れられない船)
湖上風痕(青木湖)
老人と若者と犬
アゼ・ル・リドの門
雪ふる夜
朝 歌
傘 寿 翁
暗 い 森
高 原
ファミリー・シネマ
野の娘達(六月)
神々の草
シルク
白い卓上
レッスンの合い間
アドリア海と白い巨船
淳子
高原
ムフタル街(巴里)
堤下早春
曙光(サロベツ)
春の丘
南欧の陽ざし
セヌ川
待春の丘
信濃は秋
病院屋上からの神戸風
景
霧の塩田
白いレース
十六歳の夏・MONT
SAINT MICHEL
入江の村
ユリノキの木立

大森 澤
" "
田中 正秋
" "
中西 俊佳
" "
古川 晶弘
" "
寺井力三郎
藤島 奨
中谷 龍一
尾崎 正章
田中 春弥
筒井 広道
大津 鎮雄
近岡善次郎
中畑 艸人
若林 利重
さきやあきら
吉崎 道治
菱田 義宣
吉野谷幸重
小川 游
本山 唯雄
田中 義昭
寺井 重三
北村 巖
川上 一巳
三橋 文雄
皆吉 志郎
川村 親光
三浦 俊輔
廣瀬 功
栗林 忠男
越後島 進
奥田 憲三
小泉 元生
元川嘉津美
山田 収男
所 征男
廣畑 正剛
菊地 洋二
上原 文丸

秋 陽
湿原眺望
'98夏・邂逅
木崎湖梅雨時
待ち合わせ(バリ4区)
刻
日輪と山脈
覗き込む女
古都の朝(フランス)
寺のある丘
マスケ
野良着
陽光のプレリュード
カサブランカのある部
屋
木 壺
ひまわり
夕ぐれの時は
春近い里山
髪なおし
昼月のある武甲山
立ち止まる刻
想古家雪景
古いまち(スペイン)
宝蔵門雪巨
マルセーユ
七月の林
残雪の採石山
ミコノスの小さな教会
海の静物
晩秋
アイーダ
ドーヴィルの入江
パーハッラッハ薄雪
フジエール
金糸雀のうた
旅人行路アルベルカ
窟場閑日
新雪大和路
Jungfrau
晩秋
回想
グレーの朝
宇和島の闘牛
箸墓古墳
「惜春」
七月の蓮
戸室山麓
静日
枯花のある部屋
稲原 吉男
若宮 匠
石田三恵子
竹内 徹
坂元 淑晃
久保田辰男
西沢今朝夷
平井 利明
寺井 徹
石沢 清
扇谷 章二
寅若 繁
斉藤 蕙子
杉森企観明
相馬 順子
漸井 文平
武藤 初雄
篠原 昭登
弦田英太郎
浅見 嘉正
玉虫 良次
西川 信一
白石 俊雄
柴岡 寛保
端名 清
佐藤 道雄
小島 義明
山田嘉一郎
白濁 吉堯
鈴木 益躬
加藤 一豊
丹羽 章
斎藤 政一
井戸 三郎
池田 清明
前田 正夫
坂本 勝則
森下 喜文
山川 義夫
笠井 隆良
山名 将夫
辰巳 文一
越智 節昇
瀧野 孝
水田 隆釋
山本 耕造
大滝由季生
大野 登
吉本 義夫

平成10年美術展覧会(団体展)

森の仲間たち
早 春一映一
虹
つゆのころ
晩秋・北の浜
刻の中で
温 室
閑 寂
室 内
夏の午後
冬の崖
トレド暮色
溪声春隣
パザールの女たち
桐の花咲く頃
雪 暮
高遠の春
ひととまき
佳き日の桜島
民宿のある漁港
湊東水郷
弥谷磨崖仏
港 崖の上の集落
少 休 止
早春のブルージュ
ぼくの新しい母さん
創立会員遺作特別陳列
ばら(デッサン)
秋の城山(デッサン)
玉虫先生像(デッサン)
うつむく裸婦(デッサン)
裸婦(デッサン)
小春麗日(油彩)
藪原出口(油彩)
小西湖晩春(不忍池)
(油彩)
縫物をする女(油彩)
パイプを吸う男(油彩)
アルカンタラの橋河畔
(油彩)
室内(油彩)
母と娘(油彩)
院展83回 9.1-16 東京都美術館
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.11 清水真砂
日経 9.28 宝玉正彦
出品目録(同人)
椿三題(右)一枝 小倉 遊亀
椿三題(中)盛られた花 //

小柳 耕司
岩館 知義
佐々木 薫
津田 盛夫
高橋喜美子
江守マリ子
松岡 貞子
鍵主 恭夫
久富 邦夫
岡野 信子
田辺 知治
宮原 麗子
栗本 一郎
田島 健次
鈴木 正紀
一の瀬 洋
伊藤三千人
山岡 正信
佐々木 隆
千葉福太郎
今井 行輝
蝦原 豊嗣
中村 博
藤浪 成喜
新井 邦雄
吉永 功
徳植 久子
小山 敬三
安井曾太郎
石井 柏亭
山下新太郎
木下 義謙
石井 柏亭
安井曾太郎
有島 生馬
小山 敬三
碓 伊之助
木下 孝則
行動展53回 9.1-16 東京都美術館
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.11 清水真砂
絵画
愚者からのメッセージ 渥美 尚周
慈 陽 国 跡部 高染
大 地 阿部 直昭
水 汲 み 阿部 平臣
青春暮情(せいしゅん
ぼじょう)
池田 茂雄
巡 札 詩 石川 功
瀑 響 伊藤 聡
歪んだ自我一六つの窓
一
土の華一泥んこ圃場
井上 仁
河 猪爪 彦一
貌-98 岩崎 久雄
変 身 江見 絹子
舞・翔・風 柴村 健史

椿三題(左)紅白
面 構(雪舟)
蔵 王
長 崎 夜 景
大 和 路 の 梅
雪 嶺
八雲立つ・出雲路古代
幻想
北 国 山 湖
銅 車 馬 想
富 士
願 わ く ば
ルーアン大聖堂・一九
九八年
銅 路
燿 山 臍
円 山 臍
門 子
舞 子
十二神将(その一)
三 春 滝 桜
浄 観
大 地 刑
磔 が た み
花 夕 雅
月の耀く夜に
淡 雪
奥 滞
水 花 火
風 韻
行動展53回 9.1-16 東京都美術
館
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.11 清水真砂
絵画
渥美 尚周
跡部 高染
阿部 直昭
阿部 平臣
池田 茂雄
石川 功
伊藤 聡
伊藤 友七
井上 仁
猪爪 彦一
岩崎 久雄
江見 絹子
柴村 健史

モン・サン・ミッシェル 大熊 峻
花実いろ華扇面 歌留 大谷 哲生
多(あ〜ん)
女たち…… 大谷 久子
作品 98-7 大庭 祐輔
午後の運河 大森 重夫
赤い聖堂 小山内益郎
地のうた 大平 和朗
創 生 加来 保
THE WALL “Phenomenon” 上川 伸
out of hand—aboabb 加藤 信弥
'98-7 突って…そして 加藤 光馬
LANDSCAPE '98-7 神尾 吉夫
メモランダム'98 四 河合 祐司
角い顔
夕暮れに 神田 一明
白い家 川原 章二
住めば都(m) 河村純一郎
線の気韻 1998-24 菊地 武彦
蜻蛉と蛙の秋 岸本 裕躬
溪 流 木村 良
黒い十字の風景 小杉 義武
New Waves 児玉 成弘
白の旋律'98 近堂 隆志
祈り(ある神話) 近藤 直行
反射率39%の重複視 近藤 大志
一大地への招かざる訪 齋藤 博
問者(鉄の馬の響き)一 齋藤 幸子
無 題
150M 98.6.9/19 菅瀬 悦子
change 佐藤 定
SPACE IN C '98 三箇 三郎
共存の終焉98 下平 武敏
路傍の湖水 菅沼 鉄王
旅芸人の唄・小楠ざおん社 角 護
風 景 高井 寛二
遠い記憶 高井 道夫
老人と小女 高木 岩義
Vacances à Paris 高田 光治
「午後の瞑想'98-7」 高橋三加子
民間伝承 ふたり Birth 高安 醇
詞……KOTOBA 滝川 英明
ひがのぼる 竹内 一
摩 周 湖 竹内 豊
都会の空 竹村 皓子
J.made—auto land— 田中 圭一
天空-49日の夜空 田中 茂生

ECHŌ '98-20
to Her-98-5
光 降 る 森
画 室
振 り 返 る
月 夜 の 庭
ミモザの咲く頃
ひろがりの空間
植物空間98-3「阿蘇」
橋のある風景
シエリト・リンド'98
降 臨
追 憶
ARCH-98
時 空 の 音
生きる(1998)
午前3時の東天に遊ぶ
雨上がり(南伊、アル
ペロベツロ)
森の博物館
望郷の窓('98-9-1)
トラコトラルパンの祭
り
茜 の 音
黄 河 兆 千
城 塞
噴 煙
イエスと12使徒(ビ
ボ・カイザリアの丘)
Missed Promise
う た か た
象-CHOU-'98
武雄温泉(露天ぶろ)
石 紋 (景)
証言98-C-10
操 業
Message '98.9「Gris」
コンポジション
断 層
神 原 枝 垂 桜
コスモスの庭
仮面シリーズ
絵 夢
妻が見た夢の話 8月
5日
環 濠 の 記
装・'98 紫
生きるものたち「在」
牛骨とかぞく
illusion (Gare St-
Lazare)

田中 稔之
田中 洋実
田中 正巳
田中勇次郎
辻 親造
辻 好子
辻 司
戸田あや子
富浦 静男
外山ムツ子
中右 瑛
中路 達也
中島 裕
中島 弘
中田 幸夫
仲谷 孝夫
永井 圭子
永井 保
長縄 等士
新田 公彰
祢宜 吉子
根本 忠緒
野尻 弘
野田 勉
橋本 克豊
畑 千秋
畑中 優
原田 武真
早坂 貞彦
廣島 巖
深見 隆
藤井孝次朗
藤崎 恒頼
藤田 豊
星野 和雄
保地 謹哉
堀 研
本田 義夫
前田 悦子
正木 幹夫
松尾 文隆
松川 英俊
松田 利昭
松原 政祐
丸林 時郎
南 和好

雨より……
UNTITLED 1998
記 憶
SCENE
通 り 抜 け 可
西行桜・花月転生
KYOU
窓 辺
夜 航
方 舟
眠 む る ひ と
位相'98~立入禁止A
潜 ミ 在 ル
サッカー少年
平成戯画:物言え花よ
魚売りの女 (故)荒木
'88作品0201-IV (故)河内
白 い 家 (故)川原
彫 刻
時 を こ え て
時 空・123
風景(吹きだまり)一对
文化への「イロニー」
'98
平成10年 夏
太陽に『赤と緑』
A MESSAGE TO
THE EARTH
1998-交
重 力 空 間
風の詩がきこえる
Appearance & Dis-
appearance
対-II
け む り
波蝕からの記憶(エス
キース)
踊 る 人
層 <座>
「発生 97-8」
「ファラオの散歩II」
空 '98
A CRACK
旅 人 の 碑
天 壊 <聴>
自 画 像
宙 の 塞 II
二人一鍵と指輪一
再 起
風 の よ う に
聖 域

村岡 顕美
森 康次
森下 良一
守末 利宏
守谷 史男
矢野喜久男
山口 実
山田 祥三
山本 博康
矢元 政行
吉井 爽子
吉川 家永
吉田 敦彦
吉野 順夫
吉松 陽子
(故)荒木 由三
(故)河内 馨子
(故)川原 章二
生島 豊昭
石井 厚生
石黒 鏞二
板谷 真吾
伊藤 勝美
井上平八郎
井下 俊作
内田 栄信
内田 晴之
恵村 正大
逢坂 卓郎
太田 正恒
大槻 孝之
翁 観二
風間 大輪
北田 孝之
木下 宏
小井土 満
小門 光男
小谷 謙
小林陸一郎
斎藤 徹
サナダサダマ
塩見 哲郎
篠井 欽治
白井謙二郎
進藤 裕
高橋勇一郎

綺 羅 (復 活)
杜・対 話 ④
日・日の風景
う り う り
箱
インティ・ワタナ
WEIGHT
SKY<空の残像>
輪 廻 の 森
空にかける階段'98-
L1
躍 る 樹
PORQUEROLLES
(ボルケロール島)
「SAMARA亜種」
Mr.M.
"水"
「気」
薬草の生命
渦 Ocean Colour
Scene II
"so, this is!"
星 雲 の 城
MONUMENT 1998
AUTAMNE
光が与えるもの
「喝采の舞台II」
横滑蓋付仕分箱
つ む じ 風
三 位 一 体
魔術師の変貌・141
記 憶 の 箱
浮遊態「キノコ 2」
「かさなり」
祭 '98
風景の循環
廃市'98-森と水と一
if この終りのときに
ふ-IX・た-える-
'98
シャーロックの迷宮
あるインディオの標木
VIII-VIII
SILENT MOON
「残 象」
つま先に触れる水 II
原 生 の 月
起 源 一 環
B-V
光風会展84回 4.7-21 東京都美
術館

出品目録(会員)

平成10年美術展覧会(団体展)

絵画

楽園追放 河内 文夫
 刻 三浦 泉
 ビザンチウムへのオマージュ 藤森 兼明
 群 佐川 忠金
 死は勝利にのまれた 伊牟田 經正
 語らい 円地 信二
 古都悠久 寺坂 公雄
 ミノルカ 清原 啓一
 レダと白鳥 時田 幸彦
 雪の川べり 西田 亨
 西域セランド追想 篠崎 輝夫
 海辺に舞う 高橋規矩 治郎
 父と子と木馬 渡辺 晋
 遙か・きこえるもの 金山 桂子
 実験室・赤雲 佐々木 寅夫
 散る花 遠藤 原三
 K-1998 竹久 秀樹
 海に生きる 田中 基之
 愛犬マロン 西山 松生
 午後 桑原 富一
 希望 葉本 武則
 煌 長谷川 仇
 桜木町・運河滞船 清水 優
 廃墟の町 石川 實
 二十六夜をかく 西岡 義一
 白い装 杉山 吉伸
 薔薇園にて 桐野江 節雄
 雪残る美唄 根岸 右司
 裸婦 天野 文作
 炉ばた 池山 阿有
 朝のしじま 小柳 晟
 漁村 守長 雄喜
 イヨマンテの祈り 中野 雅友
 紋(鑑) 原田 正義
 シロッコが吹く 高木 博道
 翔 豊田 信也
 縄文の詩 岡本 隆寛
 待春(孤) 田辺 弘
 日溜り 青柳 敏夫
 果樹園 山田 一郎
 観 鈴木 義伸
 舞妓化粧 時田 雅子
 カルネバール 佐山 修
 帰路 大谷 喜男
 雑木林の雪 保々 正夫
 復活の日 安元 亮祐
 花見川風景 菊地 稔
 牛 長谷川 金一

神話、光と影
 花香る
 まつり
 あさきゆめみし
 丘
 北海の漁場
 「カニ」加工場
 港の風景
 メトロ
 横臥裸婦
 遠い国からの贈物
 腹話術小休止(プレゼント)
 緊張
 壊れゆく人
 Collection
 瀬戸内'98-A "ゆうなぎ"
 希望
 あぜ倉
 花もよう(紫情のゆめ)
 巖島'98桃花祭
 憂愁運河
 ロンダの友
 '98-海
 迎る
 春仔 牛屋
 網小 隅
 花 98
 イタリア紀行
 ギリシャ神話
 文楽人形 八重垣姫
 森に密む(メキシコ)
 浜の譜
 風を聴く
 凛
 朱の中で
 朝市 領
 マンダワ
 ゆたかなる旅
 風化する時
 丘の工場
 トランブ
 絵馬より「牛若・弁慶図」
 画室
 過し夏
 母と子

梅村 道子
 近藤 欣子
 平岡 秀樹
 福田あさ子
 小林 辰也
 筒井 博
 柏野 敦子
 長岡 吾郎
 大上 敏男
 松本 昇
 小出 賀子
 堀 研一
 渡邊 裕公
 志鳥 堯人
 星野 新一
 福島 隆壽
 根岸 秀雄
 福井 重男
 輪達 宜和
 北田 和広
 原田たかし
 粕谷 邦男
 二宮 勝憲
 青木 正子
 佐藤 淳
 三好 義章
 高城 忠男
 上遠野俊也
 廣井 邦一
 岡野 靖夫
 土橋 豊
 青木 和子
 大島 和子
 迫田 嘉弘
 篠田ますい
 町田 博文
 山口 孝子
 米満大九郎
 太佐寿一郎
 本間 ケイ
 上垣 和子
 千田 豊
 青木 貴次
 山辺みちよ
 源佐 毅
 西出 緑
 目黒 三雄
 橘 三紀

風景
 風化
 夏
 スケルツォ
 網と船
 鳩とクラウン
 獅子舞
 ソドムの夜
 北の港
 緑風
 越後路早春
 静物
 雪の日
 望郷
 燈下聴音
 バラード
 棚
 アニタ
 金糸模様のドレス
 ベニスの幻想
 巡り来る春'98
 春
 よろい
 3匹のスパニエル
 ほづえ
 北の工場街
 市場
 RED ROOM
 水辺
 山荘の窓辺
 二人
 北のセメント工場
 ブルターニュの港
 埴輪によせて
 街
 湖畔
 漁村一隅
 雪残る山峡
 陽光
 春を待つ木立ち
 白い花
 もうひとつの時
 温室のブーゲンビレヤ
 97
 吹き抜ける
 立つ人
 道
 ラ・ロッシェル
 山陰の海
 ブェンヌの旧跡

伊藤 芳子
 中島 明子
 桜川 洋子
 杉浦 隆
 小保方 清
 大東 正一
 境 勝美
 森 勇
 小川 松寿
 野崎 義典
 酒井 英安
 能勢登美子
 松本 正人
 泉 湍津子
 小林藤四郎
 竹内 信子
 小菅 章雄
 石田 精吾
 横尾 正夫
 谷 晶子
 羽生 智樹
 森本 博子
 寺坂 行雄
 尾崎 幸子
 金子仁三郎
 西村 満
 加藤 直子
 金井 恵子
 稲邑 嘉敏
 中沢毅太郎
 本間美智子
 石川 吉郎
 大附 晋
 宮内 禎子
 高田 博
 山本 満
 青木 廣光
 新井 清永
 永井 昭一
 小島 康男
 社河内綾子
 山下 睦子
 野平 上
 三宅 次郎
 矢沢 功
 小寺 明子
 中村 次雄
 (故)日原 晃
 阿部 和美

白いチュチュ
春待つ頃
ひととき
栃尾雪景
求道
田園風景(ギリシャ)
少憩
遠き日(2)
ぬいぐるみと少女
椰子面とランプ
1997年ガンジス河風景
空中ブランコ
梅樹待春
鏡と女
或る日
外れて
光明堂
親方と弟子
少女
都会春雪
アトリエの一隅
タンクのある風景
流浪
リコーダー
島の見える部屋
追究への休憩
クサダシ
磔刑
ギターの男
河畔のシャトゥ
冬の丘
ラ・フレットの河岸
カルカッソンの運河
裸婦像
向陽
秋陽
終宴の道化
白い街
ひき潮
樹
明日香の路
播磨灘陽春(牛窓)
室内
織機
宇和海の段々畑
道
MAZURKA
柿実る頃
マフラーの少年

(故)竹澤 基
木村 浩
大野みつ子
瀧澤 徳
山本 宣子
(故)永田 精二
高橋 俊子
岡島 春美
岡喜八郎
小高 博
井口 啓
益山 英吾
久山 章
坂本 直
望月 照華
三村 賢治
青柳健三郎
南 巖衛
花田 忠吾
西光寺 亨
伊藤 正規
小倉 定子
浅井 光男
田中 実
山本 展三
幸島 重雄
小川 博史
樽松 正利
庄司 栄吉
藤本東一良
(故)田村 一男
渡邊 武夫
寺島 龍一
辻村八五郎
辻 春
飯田 弥生
阪倉 宜暢
織田 恭一
村山 俊夫
谷 昭二
吉田 光慶
坂手 得二
中村 一雄
東 嘉美
小泉 政孝
長井 功
村瀬 清一
楢井 春雄
細川 紘関

赤い実
白い村
箱根ノ芦ノ湖
壁織の前(M夫人とT嬢)
二人
鉢山雪後
想
亜樹
池畔
石見の海岸
漁師街
野げし
暁
春愁
ヒンドウ(マントラ)
待春
正気
すずかけの匂う古都
札所の午後(四国八十八ヶ所)
展望
王滝村早春
水族館
貯木場、98-B
遠い日々
視線
早春
白山と赤松の囃
休息
北野正月
花を着る
群泳
イエナの宵
アトリエの女
陶土
ベズレーの教会
早春
振り袖の3人
コーラルの島
青い部屋
北の原野に生きる
仲間
卓上静物
絵馬のある静物
北の漁港
燈台の町
九体寺冬
雪国の魚売り
山麓早春(大山)

桐生 照子
南寿 敏夫
溝江 勘二
山尾 平
鈴木 淑江
近藤壽一郎
明野 千秋
伊藤 寿雄
山之内 弘
田平 耕一
田ノ岡鉄一
松浦 春子
林 博史
東 惠美
高瀬 照美
西田藤三郎
小林 窈子
堀井 健美
守谷 幸茂
荒川 節
渡辺 一美
角田 耿一
橋本 茂雄
柏木 信博
杉浦 鐸夫
森 喜久雄
井田 重男
中村 剛
山本 員之
河本 和子
吉原 修
山根 功
熊部 健治
小川 武雄
奥村 典美
神保 孝夫
加藤 吉春
名渡山愛擴
若杉 若菜
石田 克彦
石田 整昭
森本 洋
浅木昭五郎
代谷 実
林 泰二
岩田 順三
竹石 保文
安東 尚文

築地松
払 暁
室内
ロバのいる遊園地
裸婦
神苑・雪の晴れ間
車内一隅
陶器屋
潮吹きくじら
岩井袋
巖
ひざ掛け掛けて私の冬
ボディのある部屋
小屋と茶畑
水都の館
異国の館
ピアノ
雪中の滝
ひととき
鞆の浦漁港
ノートルダム大聖堂
Memories
街路の一端
楽器のあるアトリエ
残花
シチリアの集落
横笛
無花果
船腹の詩
彩冬
麗
残雪に咲く
白い村
イカを干す
岩の里II
冠雪の山
早春石鎚
早春の杜戸
中国山麓の初雪
帰路
風光
古代の詩
護法千年
要塞の町
初冬
津田かぶ
アラブの男達
孤影
白い庁舎

鳥屋尾孝吉
小野 雅生
後藤 勉
酒巻 和世
山近 義人
磯部 道孝
青山 一光
宮崎 淳
大丸 七代
川名 満
魚森 貞雄
松本 悦子
福谷 光磨
佐伯喜三郎
反町 博彦
北沢 昭男
早田 嘉之
児玉 巖
浅野 昇三
藤井軍三郎
新井康須雄
待井 恭子
鷺田 重郎
早川 一郎
藤井 栄
野中 弘士
石黒 源義
伊藤 孟
瀬島 勝興
鶴房 健蔵
石井 實
柴田 祐司
横山 好
門脇 博光
津田 克己
高倉 一二
日野 功
中岡 満義
堀 勉
高山 始
(宇城)辺時志
松崎 隆雄
植原 利光
増田 英吉
富田 久嗣
佐藤 房子
富岡 忠夫
田邊 宏
本多 京
喜多善三郎

平成10年美術展覧会(団体展)

早春の棧橋 中川吉次郎
 如今・親子之不精 伊藤 靖夫
 ある日の浜 村上 巖
 或る祭壇 (故)島戸 繁
 北の浜 音羽 禿也
 溪 聲 (故)小森 俊顯
 ひとひとり 橋本百合子
 阿蘇の湖 1979 (故)斉藤 斎
 磯 (故)矢野 雅章
 梅 林 土井 六郎
 金閣寺 楠見 文雄
 桂林・象鼻山夜景(中国) 佐野 稔
 現、静 安部 武
 坂道のある漁村 山際 論
 昼下がりの漁港 市丸 仁孜
 朝(祈り) 寺田 洋祐
 丘 藤原 融
 港の朝 千原 成一
 仁王像 森 清彦
 ロードス島リンドス (エーゲ海) 平井 俊男
 陽 春 打田 幸男
 支那服の女 吉田 富美
 海 女 山本 虎雄
 工芸
 古鐸追慕 和田 潮
 SEGOVIA 高橋 彰
 みなも 櫻井 忠彦
 URARA 日下部美和
 白い花 崎長 史
 萌し 中川ふさ子
 北の旅から 中村 矢一
 生命の詩 大和 順
 極光 今井ひさ子
 潮風と共に 中谷あつ子
 花舞 三村とも子
 飛(ひ) 長戸 瑞子
 群 大浜なか子
 森の詩、98 小坂 耀一
 秋 溪 小岩 繁
 華やいで 岩井 絹江
 失われた幻影 佐藤 紀子
 里山の変容 土屋智恵子
 PANORAMA 青柳 恂子
 星の都 飯沢能布子
 だいこんの花咲く時 安達 順子
 初夏 安田真紀子
 青流 高橋 五郎
 風薫る径で 川瀬 和子

うずめと猿田彦 吉松 道子
 海 浜 三井 淑枝
 波 濤 塚原 龍児
 牧歌(夕陽) 畠山三代喜
 海底の花籠 原 松三
 游 98 桂川 幸助
 宿根草 深沢 範子
 聳 糸賀 正和
 波 中野 晃嗣
 桜島噴煙 堀 友三郎
 バンドリ器「双」 和泉 清
 森と空 岡部 昭
 Andante 1 橋詰由美子
 炎の祈り 伊藤 忠次
 集う 由井 躬典
 双映 高池 録博
 空地の風景 丹下 健三
 海もよう 花房 昌子
 世紀の夜明け 今牧 豊宏
 冠-V 古庵千恵子
 岬の貌(土彩) 藤本 肇
 戦跡にて(ニューギニア) 三橋 國民
 窠変の器「双」 市瀬 貞人
 北へ 片岡 宏幹
 はこ 餘吾 博子
 早春譜 桑田 千穂
 継承 福田三恵子
 春嶺 金野 光賀
 土の華 城戸 夏男
 乾坤 石本 愛子
 仮面 佐久間啓介
 今昔 堀口泰三郎
 輪廻 羽二生隆宏
 樹氷 有山 明宏
 灰釉晩秋の里 川原 浩二
 暁(ぎょう) 生田 克子
 蒼蒼 東福 時子
 悠久の糸 水内 君江
 葉映 古市 文子
 光と風と海とIV 岩橋 正輝
 調べ 小野真須美
 思 南 和伸
 国展72回 4.23-5.7 東京都美術館
 アートトップ 165
 美術の窓 179 高山淳
 日経 4.29 宝玉正彦
 絵画
 '98刻の幻影 青木 道夫

油喰坊主(琉球民謡より) 安次富長昭
 それぞれの風景'98-I 安達 博文
 ベネチア・マリナー 天春 永次
 サークスの情景・II 新井 延彦
 高原の風景 有賀 由延
 風景 安藤 禮子
 水田シリーズより「春夏秋冬」 飯沼 一道
 考える蛙 石井 佐一
 風の影(98-B) 石井 豊太
 ある空虚 石原 章吾
 人のけしき 伊東 浩一
 接着 稲垣 考二
 階段のある部屋 井上 悟
 世田谷第2スタジオ 井上八重子
 再生 今関 一馬
 円還する風景 岩井 康頼
 水田と海 岩尾 秀樹
 WILL-125 岩田 和子
 '98. 月と樹木の詩 植月 正紀
 虚空水辺 宇田要之助
 relation-Cc 内田千代子
 ヨットハーバーの休日 II 浦郷 利安
 記憶-98 江藤 明
 時の間 蝦名 協子
 weekend 榎田 八郎
 発 江村 正光
 砂の風景'98 遠藤 賢
 秋よ黄いろ 遠藤ミマン
 歪み 大島 幸夫
 '98世紀末-風一 大田 洋
 風のモニュメント(渚) 太田匡国男
 挽歌 大塚 勇
 道化の出番 大歳 克衛
 作品'98(人物) 大沼 映夫
 水辺(ネパール) 大沼 陽子
 パリの情景 小原 キク
 時の風景-98 掛川 孝夫
 ラビラント(LABYRINTHE) 柏 健
 崖上の街(SPAIN-RONDA) 梶原 章
 グラウンド98.0-4 加藤 健二
 ミルキィ・ウェイ・98-4-1 金谷 雄一
 望郷 金山 晴代
 彼方へ 上條喜美子
 迷路 b 上司 ぶじ
 パリの街角 亀井 貞雄

変 転-'98	川井 一義	'98 羅	谷口 晶之	裸婦・FORME	森本 草介
パンテオン	川村 浩章	地に聞く	多納 三勢	Gelände(展)	矢岡 壮介
ジャイサルメール追想	貴嶋 ユミ	無依なる景色	田宮 進	子午線の左-'23	安井 正子
記憶・原	北野 隆祥	何 処 へ	千原 稔	ヨセフの信仰	安富 信也
花 時 計	北村 綱義	航 跡	津地 威汎	すぎゆく刻	山口 静治
ふたつの形から	貴堂 静栄	瀑 響	積田 壘士	かえらない卵	山田 晃
關-'98	木村 正	Die Prinzessin	寺田栄次郎	ETSETERA	山田 友子
彩 空 間	金城 規克	自然観察の方法'98-4/1	寺田 和幸	Parable-6-'98	山寺 重子
色の sampling	工藤 敬子	碧空・華	徳弘 亜男	草庵茶室	大和 昭治
連	工藤 秀策	室 内	中沢 知房	二人のモデル	山村 博男
水をまく人	久保田 裕	松	長野 静司	タンバラン・(bois) No. 2	山本 師朗
少女のあそぶ牧場	栗林今朝男	Daydream	西川ひろみ	去 来 す る	山本美佐子
早春窓辺	小館善四郎	夜	西野 浩子	西安紀行(デュエット)	山本 勇一
裸婦(コンポジション) 98-1	小林 憲治	ふるさと'98	西村 駿一	リフレクションIV (ReflectionIV)	吉井 章
風景の中の人物	小林 幹利	嫦娥月に歸る	野田 好子	海 霧	吉田 清志
ひとびと	齋藤 静輝	F. L. Wright頌	秦 克彦	カテゴリー-"飄翔の時"	若林 茂熙
明りを求めて	齋藤 隆三	AS TIME GOES BY '98-3 Specimen	幡谷 純	踊 り	和田 義彦
風景	榊 美代子	1998-1	花田勝太郎	高原を駆ける	渡邊 真利
絵馬'98(いつかみた風景-II)	坂谷 和夫	受 信	羽生 出	版 画	
Hunch	佐々木節雄	野に在りて歌う	張替 正次	彫りあげて (故)平塚 運一	
音 楽	佐々木 豊	Trigonia '98	半田 強	天使夢見る部屋	〃
還元するものたち	佐々木良三	晩 餐	姫野 芳房	ミ ル ク (故)斎藤 清	
Fight on Ice '98	佐藤喜久弥	Ballade	開 光市	椿	
時間と対話	佐野 晃子	次元上昇	廣田 成生	INSIDE AND OUT-SIDE	青木 鐵夫
浮 游-'98	塩川 高敏	寂	廣末 勝巳	風 の 時 間	阿部 陽子
念	柴田 久慶	南の風が吹く頃	福井 敬一	思い出せないこと	荒木 良子
長 襦 絆	渋谷 円吉	人	藤岡 冷子	ビエタのイコン アルベルト・カルペンティール	
四季の詩(早春)	渋谷 利夫	奏 で る	藤田 吉香	春の祭典98-A	伊藤 眞澄
日差しはもう春	島田 鮎子	小 部 屋	藤永 俊雄	標本図No.10花菖蒲	井上彌五郎
カ ー ド	嶋田 員子	美しい女・B	藤村はつえ	Micro Map '98	いわたきよし
駅の人たち	島田 章三	紙 幻 象	藤本 洋文	夢 の 淵	小原 喜夫
古里讃歌	下淵冷泉子	終 の 栖	星 兼雄	Sky-Twilight1-	園城寺建治
98-A	シン サン ボ	memorial	本田 克己	湖山・不二<華蝶>春	金守世士夫
'98-2	城福 一男	第二十八番目の戒め	前田 宏子	セイリング シップ	川西祐三郎
景(瀧)	城 康夫	Composition '98	増地 保男	菩 提 樹	木村多伎子
STAGE MIRROR	菅野 充造	'98 早 春	町田 二郎	赤い葡萄と風	木村 義治
LES OVALES	角 迪子	累	松岡 滋	あ か り	工藤 忠孝
mask	瀬川 明甫	OPTIMISM. '98-A	松野 良治	生 き る	熊谷 吾良
鉄鎖切れて7年	関谷 一夫	「映 象-70」	松原 武雄	古代の賦<'98-No.3>	栗山 茂
ステンドグラスのある建物	祖父江弘幸	Opera '98N-1	松宮 純夫	瞬一風に吹かれて…	サイトウ良
大同雲崗石窟	高橋 美則	インシデント-VI	真野 岩夫	フ ォ ル ム	品川 工
窓 辺	高橋 靖夫	愛 etc	三ツ山三郎	偈 頌	白鳥 勲
交通公園	高松 勝治	パムツカレ	宮木 薫	懐 古 '98	杉山 英雄
三月のリズム-青	高松健太郎	北 紀 行	宮下 直子	樹 883	鈴木 幹二
冬の夜	高山 正弘	モレーの水車小屋	宮下 実	鎮魂歌-ウルスラ2-	世古 剛
TOUS LES DEUX	田代甚一郎	葡萄・南瓜など	宮田 晨哉	電 '98	高橋 功
刻のメモリー(鎮魂)	田所 義信	a requiem	百瀬 郷志	底 の 底	角田 元美
天使の忘れもの	田中いっこう	POETICA98-1	森 芳仁		
			森田 孝夫		

平成10年美術展覧会(団体展)

原風景 8-I
野の風
"時" '98
蝶の幻想(98-1)
Print98-5
展 望
時間の鏡-一秒時計
風の寓話-百合と少女
植物系 '98-3
午後の途中 II
麦 秋
"Budding" I
位 相
彫 刻
水の華
菜摘-夏
そして、またいつもの朝
家 族
樹下美人
記憶・鳥に誘われて
水の蓋
痕 跡
古都の風
風の標識No.51
子鹿と男
二人
風景(月)
不連続と連続-玉石の話-
Genesis of the Horizon
Distorted Evolution -Seed
生へのスタート
INNER RHYTHM 7
SFの空間
耀
声(土 壤)
僧-慈 恵
白手てながざる
STONE ENERGY FIELD
青 陽
うるわしき日々-私自身の肖像-
背負っている音がある
裸 婦(ポーズ)
マスカン-2001「琮香」(華天にのぼる)
静 座
Y 婦 人

中西 茂幸
長谷川安信
成田 光二
平野 正房
廣江 嘉郎
藤田 和十
星野美智子
前田 政晴
増田 陽一
三村 博司
本橋 雅美
米倉 泉
米倉 泰民
秋山沙走武
浅利 竹清
新井 浩
有村 辰夫
石谷 孝二
猪瀬清四朗
岩崎幸之助
岡野 裕
大貝 滝雄
大成 浩
小川 清彦
笠原 鉄明
粕谷 圭司
神戸 武志
菊地 伸治
菊池 誠
北村 善平
清武 英司
古島 実
小林 豊
佐藤 勲
佐藤健次郎
柴田 善二
鈴木 茂
鈴木 正道
鈴木 実
関谷 光生
染谷 英五
高橋 洋
千野 茂
塚田喜司郎

夏
時のたたづみ
やまとおみな
庭 園 1
四 角 い 空
侍
「ゆめ」について
時間塊 2
円らな瞳
予 感
風の部屋
家 族
「記念撮影-地球も私-
The Earth is myself, too」
Circle-24 levels
卑 弥 呼
Al・Mg-ファクター '98
風 車(S・16)
とどけられた季節
夢
構成された風景No.9
工 芸
窓 (故)岩上 悦子
緋 布 足立 靖子
叩紋四ツ耳竹灰釉壺 阿部 祐工
Work II-'98 池田 リサ
染 布 和泉 晴
昆 虫 模 様 板倉真理子
春 風 稲嶺 杏子
飾 り 布 今井 洋子
青 い 落 葉 入江すぎ枝
春 風 大崎 敏江
花 時 大澤美樹子
袖 着尺 太田仔至子
トンブクトゥーへの憧憬 大槻 圭子
飾り布「'98 YUU・KADODEに」 岡本 隆志
春 の 海 岡本 紘子
藍 染 綿 絞 布 片野かほり
虫喰緋(山鳥千巻6月) 北畠 雪子
白 い 花 熊谷あかね
つ み 草 熊谷もえぎ
COSMOS SOUND 小島 貞二
夏花織織男物 祝嶺 恭子
飴釉流掛共手土瓶 柴田 雅章
綾 地 着 物 清水 明子
経 緋 着 物「'98春がすみ」 清水 昌子
古都袖地着物 添田 敏子

葛 龍明
土屋 勝
霧田 清二
夏池 篤
西野 慎二
西村 公泉
林 宏
原 透
堀川 恭
本郷 寛
本田 貴侶
三島 喜一
峯田 敏郎
山崎 哲郎
吉沢 榮敏
吉村 寿夫
四田 昌二
渡辺 忍
渡邊 利道
薬谷 収
(故)岩上 悦子
足立 靖子
阿部 祐工
池田 リサ
和泉 晴
板倉真理子
稲嶺 杏子
今井 洋子
入江すぎ枝
大崎 敏江
大澤美樹子
太田仔至子
大槻 圭子
岡本 隆志
岡本 紘子
片野かほり
北畠 雪子
熊谷あかね
熊谷もえぎ
小島 貞二
祝嶺 恭子
柴田 雅章
清水 明子
清水 昌子
添田 敏子

上絵蝶文大皿
緋 飾 り 布
CONTACT
藍・絞り着物
CORNWALL-5月
彌生の着物
梅 紋
春 の 響
ABRUPTION
漆 塗 遙 盆
雪 原
毛 の 布
染 布
低火度釉花瓶
リーフ文鉢
トルコのメモリー
太陽がいっぱい
空 の 琴
窯 変 花 器
搾朱漆輪花台
藍 染 絞 布
花倉首里城の春
染 布
for YUU
経 緋 着 物「シェン
コーの風」
マ ン ト
漆革甲朱蓋物
海 峽
型染布HEADS
土手の道で
飾 布
緋 布(あか)
写 真
流 れ (故)小菅 成夫
新しい甦えり (故)原 昂
彫塑・富永直樹 相澤 實
羊飼いの老童(南イタ
リーにて) 天野 正英
幻・インドネシア
(ラマヤナ・シー 有坂よしかず
マ)
極 北
舳 い 船
形 成 面
仮 面
私 独
孤 独
白 い 塔
慈 光
Crystal-line

瀧田 項一
多和田淑子
土屋 直人
鶴岡 良子
寺村 祐子
出口 晋子
土手 武彦
中村 裕子
長野いづみ
夏目 有彦
原田 麻那
原山 雅子
広瀬佐与子
藤井 佐知
松木 倭帆
豊 仁美
堀 暉子
本郷 孝文
松崎 健
松崎 融
三戸部克子
宮平 初子
村上 窈子
柳 栄枝
柳 悦州
山縣百合子
山田 一順
山本 和子
柚木沙弥郎
吉枝紫津子
四本 貴資
綿貫 倫子
(故)小菅 成夫
(故)原 昂
相澤 實
天野 正英
有坂よしかず
池永 良彦
卯塾 次郎
江藤 隆介
遠藤 哲雄
尾内 晃
尾内 七郎
岡本 茂和
小川 俊三
小澤 俊樹

流 紋 寛 信雄
 雪 の 形 象 笠原 将
 白のオブジェ 梶 実
 sansāra 杵島 隆
 二つの顔 木村昌斗志
 浄土 斎藤 正
 woven time 鈴木 孝史
 空 妹尾 太郎
 望 瀬尾ひろみ
 ウォーター・ミラー 高原 一郎
 雪景 高道 宏
 集秋 竹見 義雄
 「作曲家・服部克久氏」 多田 勲
 樹木精霊 多田 茂徳
 舞い遊ぶ 玉元 勉
 梢 千野 素行
 ミューズパーク 豊田 弘
 共生 富岡 省三
 神々の座 西野 政勝
 ウォーターフロント 西山 隆
 '98 長谷川輝明
 水生 濱岡 昇
 彩影 藤井 満生
 NUDE 藤恵 乾吾
 丘 古井 圭介
 最果てからの使い、 古井 敏行
 響 古井 敏行
 EROS・EXPOSED 松野 崇
 ミュージシャン 丸山派留雄
 初秋 三浦 悠
 冬物語 和田亘裕樹
自由美術展'98 10.16-31 東京都
 美術館
 美術の窓 183 高山淳
 出品目録(会員)
平面
 Work II 田中 秀樹
 壁 975 吉見 敏治
 乾杯 水出 陽平
 TEL, TEL, TEL 〃
 現代と言う名の風景 横尾 茂
 ねむり 伊藤 朝彦
 落日 〃
 風景(室内) 井上 リラ
 夏の終り 八幡 健二
 無題 広瀬 一二
 五月のパズル 美濃部民子
 発生 池内 茂吉
 '98 作品 アオキスミエ
 作品 1 〃

状況 II 遼 正夫
 萌芽 比田井希仁
 KIKI ミズ・テツオ
 JAPAN 〃
 環・雫 橋本 憲治
 環・影 〃
 壊れた風景(B) 石川 恵助
 memory 98-1 森山 誠
 時の森 公文 淳子
 樹 河内 登國
 98-7 日名子金一郎
 ひとり 佐々木あゆみ
 21世紀平和へのねがい、 三島 愛子
 駝 小間野生穂
 ハタを振る男 小作 青史
 抵抗譜一人界 長谷部 昇
 孤室にて 佐々木正芳
 三八式歩兵銃 東宮不二夫
 水辺 梅原たづ子
 作品 A 佐々木美枝子
 百合 B 林 ヒサ
 リングフィールド 小野 克子
 街 斎藤 勤也
 HOTARU 片野 忠一
 風景 B 飯塚 貞
 夜に走れば 霊山 邦夫
 渴 '98 広瀬 敬
 '98位置の転換 中野渡みね子
 封印された記憶 よろずふきこ
 -17- 吉田 耳浪
 祭祀の名残り 高 三権
 歳月 板津 包信
 広すぎる卓・2 河野 節
 ソレイユブラン 品川 則夫
 跡 2 児玉 晃
 退任 加古マツオ
 憩う 内藤マトミ
 民話への時間2 高橋 靖子
 朱と円(B) 吉岡 良広
 育成を待って 斎藤 正三
 風景 98 上原 二郎
 ホームレスを讀えよう 大森みどり
 昨日の時と間-C- 佐藤 泰子
 finish B 額田 哲郎
 WORK 100 菅 記昭
 胎内回帰 I 三田 耕之
 蛇口(2) 宇野 之雅
 たそがれの街 岡本 実
 堤防の涼み台に集い古
 老咄に聞き入る

運ばれてきたもの 福田 須美
 汚染地帯一産卵一 大野美代子
 生きるものの形 II 吉沢 信昌
 混沌 東谷 弘子
 馬柵棒 井上 肇
 大地 井戸原亮二
 生贄 98-4 藤本 忠彦
 樹木の系譜 土田 恵子
 ブルー・シャワー 小川 リエ
 旅程 古田由美子
 地平の鳥 藤島 清平
 兆 小林 成行
 母と子 C 石川 嘉一
 沼 小倉 信一
 溢れる 西 さだ子
 月が沈む前に 三宅 三奈
 樹一みてる 佐藤由喜子
 鳥集う 窪田 旦佳
 WAR!ゼッター反 是らたはじむ
 対(太平洋戦を憶う) 高橋エイトロー
 華 98-III 太田 正明
 未然景 2 福寿 一三
 天使の棺と花環 前田 徳
 兆一流 村島 定児
 記憶の中の風景A 宇佐見國典
 侵虐された夜空 森 美佐子
 樹'98-黒 原田 知行
 自我の構図A 田原 史
 うず 櫻井 直子
 ネジの話 市村 力
 古い自転車 江原 和定
 風 B 船木 昭子
 風の中で 平岡 潤
 運河の街 平山 堯通
 泡沫の景 II 田島新一郎
 静物 曾布川秀夫
 コウノトリに感泣する 甫本 兵吉
 女2 津浪 田
 街 982 井上 裕司
 水辺 川村 晃夫
 侵入者 藤井喜久雄
 亀裂 2 佐藤 廣子
 城壁と木 太田 幸雄
 何を見たか 呉 日
 復活 三浦 照
 INCARNATION 岩崎垢仁彦
 (60) 市村 麻
 沼、白日夢 小玉 育子
 偽態 ① 島津 広二
 刻 ...24

平成10年美術展覧会(団体展)

森 (98) — 1
 メモランダム98-II
 工業地帯(完成版)
 舞台裏の人たちB
 命のリズム
 作品 D
 背 中
 6個のかたちB
 意識の回路(散)
 冥光 II
 異邦人'98
 黒イ雨
 無言
 弁当屋さん
 地霊(黄)
 季節風
 途惑い
 D-GIN・II
 D-GIN・I
 私記-3月
 1999
 地霊'98-2
 風景の跡
 黒い太陽たち
 流れ
 動物のいる風景
 風景
 影 '98-III
 作品
 goggle
 どこへいくの
 '98 光景 A
 脇路、横道、迷道
 窓
 縄文の貌98-5
 時の眺め
 龍の風景
 遠ざかる時
 埋む風景
 巫山
 流れる牛
 海底の葬儀
 輪廻
 島へ B
 未発の地
 ゆるやかな創生II
 変容 B
 「PAYSAGE-秋」
 DATTAN-982
 RedRoad、擬態6

石井 克
 梅村美登里
 柳沢 達夫
 澤田 昭英
 名久井國男
 有馬 勝彦
 磯部 克己
 岡橋 繁次
 末武美津子
 相澤麻里子
 斉藤 昇
 市川 秀光
 中尾 知子
 田所 幸一
 飯田 春行
 笹賀 捨雄
 的場 幹英
 醍醐イサム
 “
 中野 智
 大野 修
 池田 一未
 一木 平蔵
 赤木 幸輝
 丸山 武男
 澤田 俊一
 “
 赤堀 正巳
 土器屋杏子
 関 正和
 笠松 昭吾
 脇 正人
 鈴木 節子
 久田 弘
 伊藤 博
 平澤 重信
 川上 十郎
 福田 篤
 石田 貞雄
 長谷川 匠
 村田 知子
 “
 ニシオトミジ
 塩井 裕子
 伊藤 和子
 海見 久子
 藤村 英子
 小西 熙
 森田 廣
 奈良 柱

光 景、98-1
 韻
 浮遊する種 B
 作品 985
 発 芽
 街
 考エル人(1)
 無 題
 白い太陽
 地雷原 B
 現 生
 果実の憂鬱 I
 少年
 アルゴリズム
 たんぽぽも生きている
 輪廻の詩-D
 果実(1)
 窓の人
 二人の関係
 アフターイメージ815
 ひと・そしてひと(1)
 女・うでぐみ
 話し好きなインコ・B
 ストリートパフォーマー
 野に棲む II
 悪いやつほど-2
 はるかへ II
 単調な刻
 室内
 ポエジア II
 胎 41
 聖 女
 作品 - C
 Truth and alie
 毬 女
 樹 A
 間に、98の6
 刻 '98 III
 ノーコメント
 消された声
 風化(2)
 少年 D
 作品 1
 風 景
 TORSO
 景 1
 いのちあるもの98
 風景 1
 バラグライダー

川森 巧
 牛尾 弘
 比志 恵司
 池田 和美
 宇都宮マリ
 村秋 木綿
 市川 慶子
 八島伊津子
 古田千鶴子
 川添正次郎
 田辺 和栄
 斉藤アッコ
 田村 仁
 近藤 白徒
 山河 虹
 今泉 忠善
 六角 尚武
 兵藤 寛司
 “
 高松 功
 山口 柚
 大澤 啓三
 多胡 宏
 仲 隆三
 小林 三恵
 小坂 格
 木村 恭己
 大塚 博
 西尾 裕
 山崎 芳直
 増田 暢士
 大上 力夫
 市橋 安治
 水野利詩恵
 新村 稔
 古橋真智子
 田守 正道
 森谷 連
 溝口 武
 吉野 誠
 竹下 馨
 草薙 隆
 平出 速雄
 松本由紀子
 友成 光臣
 服部 与一
 鶴巻 俊郎
 野辺 和代
 山本 健司

カリアーティストド
 埋
 夜の彷徨
 風景 98-8
 風の行方(2)
 往 還 A
 母情降誕之図
 疲労する風景98-8
 景 I
 パンドラ
 赤心の人
 街頭の野菜売り
 存在 98-6
 ガーデニング(2)
 天 気 雨
 '98 Dummy-1
 韓国・北青祭り舞
 母の歌「フケヨフケヨ
 春の風」
 夕焼けの港と家族と…
 遠い春(II)
 疲 弊
 触手 No. 11
 交錯する回転力
 地底の花(筑豊讃歌)
 グリーンオブグリーン
 新 月
 '98 状況 I
 '98 状況 II
 分裂の人 III
 抑え付けられるもの
 ある風景 '98
 HITO II
 風景の中の素朴な人
 郷 愁 I
 白い追憶
 跳躍する姿
 夏 休 み
 '98 SPACE II
 逞しきルーツ
 ある風景 3
 move I
 駅 で B
 ショーンの庭
 遺跡のある街
 花の反乱
 覗 く
 ある風景 I
 棚田守り
 樹 肌 III

吉見 博
 清野 満敏
 森田 直衛
 小倉勇喜男
 金子 笹治
 岡野久四郎
 奥田 紘
 十時 良
 谷内 徹
 宮野 浩
 大橋 忠幸
 田茂 山実
 宮滝 恒雄
 加藤 義雄
 一ノ澤文夫
 森内富久志
 谷本 重義
 山崎 由佳
 工藤 英胤
 青木 健真
 高橋 秀造
 光山 茂
 佐藤 圭子
 猪俣 彪
 古賀 政信
 岩尾 善幸
 西沢 滋夫
 “
 竹中 稔量
 有村 真鐵
 檜尾 直
 久松 孝彦
 百瀬 博
 坂内 義之
 西村 滋
 山岸 千冬
 植田 良章
 田口 厚子
 勝谷 龍亮
 森田 慶子
 西沢 武徳
 竹生 節男
 浜田 夏子
 岡本 勝
 上原 宣昭
 嘉屋重順子
 岩井 紀子
 田垣内愛治
 武田 仁守

歪みーオゾンー
折れた鍵
座る人(B)
混沌 IV
立 体
コタンココカムイ
作品No. 64-'98
昆虫もどき
胞
潮 流
地の風・B
アダムとエヴァ
横たわる
風 船
裸 婦
カーニバル
湧 水
暑い夏
友人「ピアニスト」
昔はなし
大地
星
予 惑
トルソ(デュオ)
立 つ
Metamorphose
河を渡る
アジアの女
三人ートロンボーン
流々
座っている女
Cycle - I
風雪の記憶 I
風雪の記憶 II
仮面の子たち一行列又は行進
星の転回
アミの村祭
Kの首
女子学生
女子学生
宙からの使者
箱の行方What has become of the box?
翔 '98
はこばれている
想 い
風の歌
蘇生・98
穂

井上 一彦
石田 政義
石橋 弘一
佐々木三枝子
米坂ヒデノリ
横山 省三
高野 寛
草野真津視
青木 誠一
松本 光司
池田 宗弘
井上 信道
佐野 文夫
" 飯澤 喜七
隈部 直臣
峯 孝
" 近藤 鑑朗
今西 義輝
" 長谷川由実
佐山 道知
佐藤 紘行
岡沼 淳一
森 真
藤倉久美子
松下 元昌
安藤 士
堀田 清
中谷 唯一
岡本 勝博
" 山本 辰昭
" 宮原 茂
(故)白沢 菊夫
" 佐藤 範夫
(故)佐藤 範夫
" 川崎 文雄
" 二森 騏
垣内 治雄
井上 玲子
金 貞姫
板津 邦夫
安丸 信行
野村 和弘

森の空白(変容する形)
ある構造(林)
方 舟
遡 逅
MOVEMENT'98
時空を超えて
生 長
「トモよさらば」ブロン
ソンより
接
世紀末の座標
ふ たり
MASCARA DE
PIKA
とぶ '98-2
落 差
'98レクイエム
はな1006(子の決断)
風 - NAGI
す べ る
主体展34回 9.1-16 東京都美術
館
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.11 清水真砂
出品目録(会員)
うらがえる風景ー
RUNNING MANー 小野 道宏
仮面 = 放つ 香西富士夫
仮面 = 立つ "
超生時空98-I 佐賀 勝美
ひと・と・き 中城 芳裕
彩見五十三次 中嶋 修
持 続 野口 義博
地の形 98 A 渡辺 良一
地の形 98 B "
トロイの風 佐野たいし
小鹿野歌舞伎(太功記
十段目) 小菅 光夫
THE END OF THE
WORLD 橋本 礼奈
窓辺の風 石井 晴子
破壊者達の風景ー(ひ
とときの寝り) 筑波 進
夏の夜に向かって 榎本香菜子
こんな実、見つけた!
形 象 - 98' 種倉 紀昭
秋 色 98 塚原 貴之
ボルト(ボルトガル)の
街で 坂本 勇
7月の涼風 佐藤 善勇
壁気楼の街 川手 吉
廃 墟 見藤 瞬治
菊地 長市

岡村 光哲
島田 忠恵
杉 英行
久村 進
小野田 勝
倉部 久司
古賀 隆一
渡部 一重
兼原 啓二
中嶋 一雄
長嶋 栄次
中川 洋
堀尾 紀之
高橋昭五郎
中林 雅代
北村 隆博
阿部 忠
吉田 光正

トランポスターと倉庫
街 石井 公彦
楽園の寓話 結城 智子
グアテマラの市場 小谷 良徳
笛 吹 き 吉井 忠
森の 変 調 奥井 章夫
900年 平澤 敏雄
わたしたちの遺跡(部
分) 福田 玲子
こわれものII 森 慎司
城のみえる丘(セコピ
ア) 濱 哲郎
森の静物と仲間たち 菊地昇栄太
憩 (友 達) 前田 孝造
3 人 北村 尚史
宇宙人になった日々 平松 常子
サグラダ・ファミリア
の前 小野 昭
エロチカ蒼々 津田 益男
'98象(しょう) 柏木喜久子
ある 風 景 森田 六男
習 作 大谷 達雄
卓 上 と 人 中西 幸司
二つの貝 98, 前田 進
秋 挽 歌 塚田 猛昭
原 野 石川 惇一
黒 い 舂 佐野 正隆
紀行・祈りの丘 長尾 和
地 表 中島 佳子
おもい空 中村 輝行
System on Michelan-
gelo 木村 正恒
空 伊勢 正史
採石の山 続橋 守
像がある風景 塚田 重明
(ROMA) 森川ユキエ
高層マンションのZ
ルーム "
都会のディナー "
手を振る人達 中川美智夫
西伊豆田子 磯村 敏之
十字の窓 紺野 修司
バックス神殿(レバノ
ン、パールベック) 井上 俊郎
崖 森 芳雄
道 "
母 と 子 "
森 の 歌 西 良三郎
消えゆく北鉄路 花原寿美恵
初 夏 山崎 弘
リズム 関 清明
M氏への挽歌 渡ヶ敷唯信

平成10年美術展覧会(団体展)

楽 器 (口 と 一)
 楽 器
 ポ ー ヌ
 黒 い 季 節
 レク ャ イ エ ム
 残 像
 無 題
 黒 い ま る
 回 帰
 眼 の ある 風 景
 凝 視 - C
 視 ー る
 女
 ロバが消えた
 トルソのある
 崩壊現象・果てしなく
 崩壊現象・果てしなく
 過疎地帯'98-1
 作 品
 ブランバナの旅
 帰り支度 98
 乱 立
 緑 陰 解 体
 ふるさと<阻>
 け あ ら し
 雪の酒田港に波は立つ
 冬 の 栖
 精 霊
 時 の 流 れ
 窓 辺
 濡 れ た 岩
 アンティープの赤い家
 渡 る 人 た ち
 夕 映 え の 岬
 燦 (生)
 悠 久 の 森
 幟
 旅 立 ち
 吹 く
 人 ・ 風 景
 笑う一脱獄囚
 青 い 芽
 川の賦—尾白川—
 存
 陶 土 の 丘
 築かれた象徴II
 山の製錬所(I)
 山の製錬所(II)
 何 処 へ
 春陽展75回 4.23-5.7 東京都美

浅野 修
 “
 八幡 三郎
 野本 醇
 大村 連
 “
 吉江 新二
 西村保史郎
 佐久間義江
 田中 朝庸
 渡辺 良三
 保坂 淳
 岩見 健二
 関戸 伸
 矢野 利隆
 小谷 博真
 “
 木村 栄治
 尾崎 平次
 加藤十三郎
 荒木 道之
 酒井 健
 加藤 勁
 泉 幹夫
 田中 淳
 大野 五郎
 堀内 菊二
 小田さゆり
 植田 寛治
 松井 豊
 迅町 勝治
 島田由紀子
 宮崎 照雄
 水村喜一郎
 工藤 悦子
 山本 靖久
 八橋 誠滋
 藤本 卓
 斎藤 望
 若山 保夫
 橋本 章
 平沢理紀夫
 賀川 忠
 有馬 久二
 手塚 國彦
 横地 光
 高橋 芳唯
 “
 渡辺 俊行

術 館
 美術の窓 179 高山淳
 日経 4.29 宝玉正彦
 出品目録(会員)
 絵 画
 楽しい生活
 風 景 の 彩
 老 い る
 飛翔への構図
 北 の 山 湖
 紫 藤 下 黄 昏
 PANORAMA
 十 字 形
 ブロンズの馬
 風 の 村
 対 偶
 刻 む
 空 ・ 空 ・ 空
 戦 士 の 像
 黒 あ げ は
 雪あかりの白い朝
 イカルの墜落
 my wild duck150-A
 楽 人 98
 花 い ち 輪
 踊 る 兵 士
 カルテラにて
 むかしの礼拝堂
 透 影
 窓 辺 の 蟹
 いつかあるとき
 いくさの来る日
 それぞれの時
 夕やけフィレンツェ
 春 愁 山 湖
 野の花の静物
 アポロンとダフネ
 み ず う み
 声
 凍 っ た ひ と
 Season Off
 三穂之関あたり
 ダンス・レッスン
 (ア・フレスコ)
 埋もれている風景
 埠頭の構図
 トンボガエリ
 愛
 夏 の 海 辺
 杉浦 尚史
 渡邊 明
 堀内 貞明
 岩浪 弘
 入江 観
 松島 治基
 前田 舜敏
 田村 勉
 横山 了平
 小島 満子
 小川 洋子
 岸 妙子
 安田 完
 浦野 吉人
 田中 康夫
 池内 登
 丹羽 皓夫
 長田 昇
 原 省象
 小坂 茂
 三吉 雅
 太田 洋三
 五味 秀夫
 田中 岑
 安喰 虎雄
 花房このみ
 保坂 良平
 松倉 唯司
 柚木祥吉郎
 中山 爾郎
 高橋 務
 出岡 実
 八木 伸子
 積山 恭平
 岸 葉子
 向井 康子
 和田 衛明
 古川 清右
 前川 綱平
 水野 豊彦
 彦坂 章子
 仲村 勇
 中野 満男

帽子を売る(PAKIS-TAN'97)
 55
 コム - ネ 広 場
 刻
 サイエンス・ワーク
 白 い 山
 コンポジション98
 野菜と人形たち
 落日の馬
 天狗の面をかぶった自画像
 春
 北 帰 行
 帰 巢 (化 生)
 八 月 の 詩
 内より外へ'98-I
 COMO
 断 像
 診 察 - V
 机 上 (無 心)
 版 画
 関 係 考 '98 - 5
 関 係 考 '98 - 6
 誕 生 譜 E
 誕 生 譜 D
 '98-笛を吹く少年-2
 '98-笛を吹く少年-1
 海 望 I
 海 望 II
 Leaves No. 42
 Leaves No. 39
 My Space and My Dimension-M-249
 My Space and My Dimension-M-238
 Division-work No. 75
 Division-work No. 74
 位 相 惑 星 (2)
 時 の 影
 表 象 (III)
 表 象 (IV)
 timely VI
 timely VII
 Pour Les Fragments de Dépayage-I
 風 薫 る
 風 光 る
 セピアになる日
 沈
 市川 晃
 倉田 勝弘
 小沢 澄子
 谷口 一芳
 広田 揚二
 大西 江二
 杉浦 延寿
 岩渕ケイ子
 宮西 詔路
 片桐アキラ
 山本 秀樹
 安田 和子
 平阪 弘
 中島 勲
 新城小波江
 中村 晃子
 奥田 良悦
 小野 和子
 稲垣 宥
 安部 一博
 “
 志野 和男
 “
 伊藤 龍作
 “
 加田 裕子
 “
 松島 順子
 “
 船坂 芳助
 “
 浜西 勝則
 “
 柴田 昌一
 由木 礼
 萱 慶子
 “
 玉置 昇
 “
 桐村 茜
 清水美三子
 “
 高橋 潮
 “

水辺の映樹
光降る野
浮かぶ'98-68
浮かぶ'98-69
98 - 04
98 - 03
Hommage à CHA-
PLIN
暮色
下萌
PARIS(カフェテラ
ス)
PARIS(夕焼の教会)
雲と海
空(トスカーナ)
Ansgefallene Ver-
bundenheit ラリー
・チーム
木立 C
山裾
たそがれの海
変身
淡雪の三千院
錦繡渡月橋
師の肖像
病院の廊下
鳥の木
お茶の花
風の韻律 XIII
ノルマンディのテラス
M's Garden-1月
M's Garden-風の道
NODANE'98
赤いバラ
室生寺
遠望(SANTILLAN-
A)
クレマチス
風化の光景-Per-
gamonの空-
風化の光景-Per-
gamonの丘-
春が来た
旅立ちの時
山茶花
大樹の春
花の道
流浸 5
BREEZE
OHECKED TUR-
BOT
生地屋の娘

林 和一
市川 有子
マキツトム
渡會 純价
竹田 智美
渋谷 栄一
広田 雅久
ヨハネスア
イト
武田 健夫
岡本 省吾
五味 秀夫
小林ドンゲ
北岡 文雄
齋藤カオル
幸田美恵子
三井 永一
丹阿弥丹波子
渡辺 達正
橋本 潔
島田 節子
小浦 昇
関野 洋作
行元 昭子
田中 令子
府川 誠
佐々木悦子
森島 勇
新井 リコ
高橋 洋
大島 弘義
大井戸百合子

南 国
国 賀 水津 保美
青 野 山
ループレサック村(2) 天野 和夫
ループレサック村(1) 杉山 元次
お台場の夜
六月の昼下り
北・五月のころ
黒い太陽(生々流転)
紅い太陽(生々流転)
アダムのリンド「裂」
アダムのリンド「涙」
円連作の内No. 6
NEST#26
初冬 II
浅春 II
結晶
水脈
ブロックと煉瓦のサイロ
豊かなる山III
神化する樹
緋牡丹
牡丹盛花
転
再生 II
春の宵
おぼろ月夜
日よけとクリ舟
廃墟
遺跡のある道
干し魚
シャルトル大聖堂へ供
えもの
電車が通ル
記憶の構造
浮遊
作品
駒ヶ岳新春
土手の赤松並木
さかながある
雀の汚食を見て1997年
を思う
教会附近
日本扇をもつセニョ
リータ
ねこやなぎと青い花
秋果
青衣婦人
初秋 信州風景
五龍岳
燈台

水津 保美
天野 和夫
杉山 元次
藤島 清士
石田 壽男
佐野 敏夫
うえだひろし
内田 智也
大久保澄子
藤本 清子
尾崎 志郎
高橋 房雄
中島 白翔
いしだふみ
岡田 敬
晴三
木本 晴三
中村徳三郎
秦子
藤瀬 泰子
影山 捷司
森田 賢
紺野 弘子
稲村 昌作
三井 永一
田辺 謙輔
野村 千春
小川 マリ
関 頼武
杵掛 利通
前田 清子
田畔 司朗

冬晴れ
岩舟山高勝寺
葉鶏頭
雪の村
山歸来とコロキャント
春の予感
上海夕景
海女小屋にて
素描<E.Sより>
'98 丘陵
ボルドー色の帽子
ルプ・ラー(初穂まつ
り)の聖木(西ヒマラ
ヤ、ラダック地方)
レクイエム
雲影
聖堂の中
冬の漁村
アトリエ
アトリエのR氏
三輪風景
葉の花の段々畑
飛翔
落葉松雪林
青い実
風聚る
静物
秋景
伏臥裸婦
薔薇と葡萄
鳥籠のある風景
舟を出す
Silent time
作品
追憶-To Midori~
風日づく
RICORDO
Kiss!
愛しさの形象
Hommage
雲ニナル
メモリアル
作品
オアシス
北郷の山
冬日
少年と娘達
寓意...喪失しゆく景色
五能線の村にて

笠木 實
原田平治郎
日下昌三郎
石田 正典
長森 聡
住吉 弘人
梅田 博之
豊泉 恵三
増井 英
横尾 丈夫
今関 鷲人
宮城 音蔵
山崎 貴夫
田川 勤次
成川 雄一
梶谷 修弘
濱 實
飯田 顕
矢野 素直
駒村 久弥
石川 すみ
北原宏太郎
水山 晴吾
伊藤 繕胤
上原 欽二
星 俊六
柳沢 健
秋元 恒
廣永 京子
永井金四郎
加藤 尚
太田 義信
池田 久典
大島由美子
大石洋次郎
塩谷よし子
小林 裕児
東 直樹
山本久美子
武田百合子
藤沼 多門
長田 久子
山本 睦
原田 和泉
村上 秀樹
加藤 秀夫
鈴木 春男
藤井 俊一

平成10年美術展覧会(団体展)

座 池田 輝
 人 堀込 捷雄
 ゆりうすの月 中沢 優子
 失ないし時 水鶏口尊昭
 影を追って 古幡 安衛
 時 杉藤 哲正
 北の大地 加藤 助八
 日曜の朝 大柿 了一
 一隅への光 野口 淳子
 マカ・ドリーム 熊谷 憲和
 時空の風 黒田 邦裕
 秋のプロムナード 鶴居 町子
 残 欠 加藤ヒロ子
 朱の現象 宮下まつよ
 漁村一隅 若林 俊樹
 防風林のこちら側 竹内 利枝
 輝 風 平井 誠一
 今、いま、1 柳田三千子
 無題 1998-3 脇田 六瓶
 AWAY 中島千香子
 喬 木 浅井礼二郎
 兆 し 平井 智子
 Cataluña 一瀬 茂治
 場 所 木村梨枝子
 気 五十嵐美代子
 彼 方 に 福本まさ子
 ガンバレ・ポチ 渡辺 一夫
 虚・実(和ぐ) 小山 和夫
 回転木馬 松下 忠
 赤富士 越智 雄二
 萬華鏡 滑川 秀和
 赤い三角形と緑 宮川 洋一
 (チューリップ) 山中真寿子
 菓のある風景 坂田 和之
 礁 - 98 III 峰 丘
 深海で哲学するサカナ 石川 健治
 漂 流 佐藤 勤
 虹色吐息 丹羽 隆夫
 Space biology 高岸まなぶ
 刻・超えるIII 齊藤 雅之
 早春譜 松本 篤
 室内 奥村 靖子
 CIRCULATION 佐藤 淳子
 暮れゆく海 藤井 武
 HAZAMA 三浦 明範
 朽ちた果实II 三浦 明範
 屹立(きつりつ)の景 杵間 宏
 月蝕研究 小宮 英夫
 飛 翔 萩谷かおる
 作 品 棚橋 隆

新制作展62回 9.18-10.3 東京都
 美術館
 美術の窓 183 高山淳
 東京夕刊 9.25 中村隆夫
 日経 9.28 宝玉正彦
 出品目録(会員)
 絵画
 GOLD PLANET 98 一居 孝明
 FUTURE 98-7 白井恵之輔
 UNTITLE 小原 素彦
 朱いドレス(ヨイマチグサ) 金本 啓子
 果 実 上岡 真志
 Green Dub. 98 西田 周司
 三陸の譜 畠山 孝一
 Pocket watch 蛭田 均
 日 記 古川 通泰
 いのちの詩'98 馬縷 紀子
 WORK980824 屋嘉部正人
 香草のある静物 薄久保友司
 ライフ「リラクスタム」 金森 宰司
 秋の夜(収穫祭) 佐々木宗實
 鳥の島(Isola di uccelo) 鍋島 正一
 田 園 武藤 岩雄
 「漁村片影'98-1」 伊藤 昌夫
 もうひとつの時'98-K 稲垣 敏彦
 もうひとつの時'98-N 「
 風景・からくり'98 I 加藤 鉦次
 風景・からくり'98 II 「
 けもの道にみだり雨 加藤 貞子
 零度 98-2 木嶋 正吾
 青の対話 桑原 佐吉
 二つの要素A 床枝 清
 汗血馬 成瀬 光男
 ミーラン王女 「
 夏の名残り 村山 容子
 祭 「
 韻 98-V 市川 紀征
 エンマンダラ 橋本 武
 POSITION, 98E 成田 麻生
 POSITION, 98D 「
 赤い船体 伊藤 茂擴
 飄 I 押田 陽子
 飄 II 「
 遺されしものへ'98 木下 和
 照一
 フレームへの構成-98・A タウンゼンド順子
 フレームへの構成-98・B 「

天空の刻 田幸 稲
 天空の韻 「
 椅子の柱・赤 高津 鐵朗
 椅子の柱 「
 眼聴模索 武藤 博美
 GOAL・1998 麻生 征子
 三つの額縁(女のいる風景) 石阪 春生
 樹下母子像(未完) 荻 太郎
 愛(記念碑) 「
 あの日はボクはバンセンヌの森へ飛んだ 金子 文雄
 イエロームーン聴覚器 「
 ベニス・水と船 佐藤 泰生
 モロッコ・白い時間 「
 この木を残してやって下さい(1995年・神戸・早春) 高岸 昇
 「河川敷」 張替 真宏
 「下流域」 「
 生活空間のかたち一四季の形象 福島 誠
 二つの大聖堂(オストゥーニ) 松浦 安弘
 「天と地と」 相原求一朗
 薄明りの中へ 赤穴 宏
 光のふるさとへ 「
 運河の船着き場 安保 淑子
 海が鳴る日 大國 章夫
 丘の村 尾崎 幸雄
 憩いの時 「
 赤い果実 谷上 信博
 お別れ 室田豊四郎
 馬の家族 おっぱい 「
 信仰の時代XXX フィレンツェ 太田 久
 化石(魚)A 安宅 禮子
 化石(魚)B 「
 恋炎々と 大里 光春
 愛燦々と 「
 ユニコーンは居た 亀本 信子
 椅子と兵隊 「
 The Falling of Adam and Eve 玉置 正敏
 赤頭巾の春 福島まゆ子
 赤頭巾の冬 「
 伊太利亞ノート98(ボンベイ) 宮田 保史
 パルバカン(クラクフ) 児嶋 義一
 小路(ブタベスト) 「
 Figufé 斎藤 正夫
 ボレロ II 竹村 和夫
 ギザ・ピラミッド1 中村 貞夫

三 美 神	服部和三郎	パウエルサウンドとコンソナント	〃	守 人	〃
百合とヴィナスと白鳥	〃	緑 98 渴 き	石田 琴次	立 秋	田村 興造
花	〃	緑 98 遠	〃	K さ ん	〃
天 上 の 詩 '98 (REQUIEM PART III)	飯田 四郎	1998・July	糸田 玲子	茜 ・ 夏	田村 史郎
は る か に	大住 閑子	ある 風景	岡崎 紀	虫	丹下 寿一
大聖堂真背(ノートルダム)	寺戸 恒晴	'98風一異次元	熊沢 淑	木 に - 1998	富松 孝佑
大聖堂在除魔神(ノートルダム)	〃	空	高木 雅章	曙 光	中井 延也
ク レ ー ン 船	野村 昭雄	丘の上の分譲地	名柄 禎子	梅 玲 記	中垣 克久
遊化一肖像Aさん	藤原 眸	サイクリングコース	〃	カリブの風	〃
遊化一肖像Kさん	〃	耀	神谷 幸子	弥 勒 菩 薩	西 常雄
コリウールの夏休み	丸山 正三	行	〃	生 生 化 育	東山 秀誠
聖家族教会と子供の公園	〃	黒のスペース(A)	関屋 俊彦	寒い日・手袋	平山 隆也
大 仏	安田 巖	黒のスペース(B)	〃	休息の午後	藤森 民雄
星 の 名 前	江戸 健	時 間 (道) '98	有田 守成	かたりべたち'98	細谷 泰茲
月 みる 月	〃	火まつり一鬼夜祭NO.6-	中村 徳守	アゲンスト	麦倉 忠彦
夏 草 や	〃	山 稜 '98 - A	成田 真澄	籟	森田やすこ
「庭園一日・月」	太田 國廣	山 稜 '98 - B	〃	堂園さんの首	山本 恪二
渡 船	風間 完	鳥 - 1998	福島 修子	ロ ミ 夫 人	吉田 大象
無 題	鎌田 正蔵	だけど消極的な日々	堀越 政壽	しまなみ海道・因島	吉田 正浪
四 角	桑田 道夫	否定的なとき	〃	ポーズする女	吉原 和夫
ル・ソワール・祝祭	佐野 めい	彫 刻	阿部 誠一	石 の 間	渡辺 隆根
ル・ソワール・回想	〃	女(あおむけ)	〃	MEMORY	青木三四郎
'98 かたち A	瀬島 好正	女 教 諭 (首)	雨宮 透	翔ける結び目	五十嵐芳三
魍 魅 魍 魅 ・ イ	田澤 茂	謎 (レン) ・ 98	〃	天 望	一色 邦彦
魍 魅 魍 魅 ・ ロ	〃	北 の 女 ・ 98	〃	1995-1-17-5-46(動く活断層)	伊藤礼太郎
The Founder 新しい出逢い-A-'98	鶴見 雅夫	風 響 く	石川 浩	光と水の座	岩間 弘
The Founder 新しい出逢い-B-'98	〃	標本空間-「華」	石松 豊秋	過ぎてゆく月と生まれ たての月	上野 良隆
刻 (とき) '98	丹羽 和子	時の記憶(檜古材・倒壊倉庫・御影)	市川 悦也	細 谷 川	大桐 國光
傾斜する風景	檀田 伸也	雲とモデル'98	白井 佳夫	居眠りする石	大国 丈夫
来い来い鳥よ	脇田 和	ここから、サント・ピクトワール山が見える。	掛井 五郎	偏	大田 雅代
おいで・おいで	〃	何 処 へ	加藤 昭男	明 治	大西 康彦
「肖像画のある部屋」	渡辺 恂三	春 陽	古川 武彦	ろ ぎ ・ '98	〃
的を射たハート	荒井 茂雄	糠 坪	〃	A T-I	小川 幸造
OHIOを支える人	〃	立 する も の	江田 正盛	ワ ・ タ ・ シ	梶本 良衛
お 疲 れ	〃	Felder A. B.	酒井 信次	内 と 外	河原美比古
アンブレラハット	〃	悠 久 の 記 録	酒井 良	空と地の間に	北郷 悟
言葉が走る手回しの夢	〃	歌 垣 の 夜	寒川 典美	散歩道・橋	喜名 盛勝
津軽化野散歩道一巫女の誕生	佐藤 柳逸	う ず く ま る 女	笹戸千津子	雲のシエスタ1998	久保 制一
津軽化野散歩道一天使の誕生	〃	ふ み こ	〃	Untitled 1998	栗木 義夫
Red (街)	深尾 庄介	ベルソナ I	佐藤 祐司	め お と 波	児島 慶芳
Red (真 中)	〃	ベルソナ II	〃	'98 子 供	坂井 彰夫
西 行	福田 徳樹	黒 い 木	清水 良治	AYAKO	桜井 敏生
モ ナ の 喪 失	山内 秀臣	暗い夜を灯した“核”	城田孝一郎	座 '98	〃
		不 老	菅原 安男	腰 け た 女	佐藤 忠良
		渦・OII	高橋 米	蒼 い 樹 の 響	柴田 正徳
		起き上がり小法師	田中 実	ビーナス(スター)	杉本準一郎
				ビーナス(オーロラ)	〃
				女…「夏」'98	杉山 惣二

平成10年美術展覧会(団体展)

沖 縄 鈴木武右衛門
 風のフォルム'98 須藤 博志
 そりのあるかたち'98 澄川 喜一
 小さなノート 高橋 耕旺
 約 束 //

交叉する立体・陰影をもつ空間 瀧 徹
 HA NA 田中 昇
 撫 の 冬 照井 榮
 伸 長澤 市郎
 花の舞'98-II 橋本 裕臣
 森 の 韻 濱岡登美子
 唾 番浦 有爾
 頭 部 ・ III 舟越 保武
 PERSONAL SPACE 山縣 寿夫
 向 う 側 (故)芥川 永
 たき火する人 //

スペースデザイン
 WORK N-1 麻田 脩二
 DER ERSTE VOR- 伊藤 哲郎
 ZUG
 P.S.98 風の窓III 今村 敬子
 蛙 わらわII 小野かおる
 地球日時計 尾埜 行男
 waterfall 佐伯 和子
 waterfall //

情 景 1998 桜井 玲子
 記憶と身体 白川 隆一
 映 ろ ふ 季 十川 眞紀
 Repetition'98 瀧本 英男
 light stain 谷 浩二
 政治的人間一飛び出した要素 中野 威
 走 馬 灯 二井 進
 ARCH II 98 西村 俊夫
 斜傾の設景-海浜 日高 單也
 土 の 波 藤原 郁三
 SPACE CIRCUS'98 降旗 英史
 NAMI一型と形 龍 森 聖
 王そのII
 千瓢反古-山荘0010より 森 史夫
 また、イルカが出て来た日 山下勲太郎

創画展25回 10.16-31 東京都美術館
 美術の窓 184 高山淳
 日経 10.22 宝玉正彦
 出品目録(会員)

雨 雲 秋野 不矩
 晩 谿 浅野 均
 空の伝言(II) 池田 幹雄

罌 粟
 星 月 山 水
 あしたのひかりに
 時 笹 百 合
 体 験 者
 望・うちひさす
 休 日 の 街
 あしたを見つめて・1998
 記憶の風景2.26の午後
 夜 桜
 冬 予 兆
 青垣青田の郷
 人々の風景
 穢土(輝空)
 Heather Dale
 池 畔
 幻 視 回 廊
 天 上 彩 暈
 幻 月
 過ぎ去る時
 ヒトの木
 古地図曼荼羅
 黒 の 群 像
 運河「烏篷船」
 領 域
 「砂の壁」-はるかなる刻-
 湖 北
 溜
 雪 つ も る 杜
 秋色草花譜
 望 郷 六 図
 晩 夏
 奥入瀬凍日
 Sartoジ-ノのアトリエ
 晩 華 照 耀
 「秋の山唄」より
 Crocifisso - Arezzo, S.Francesco
 流 れ
 愚 戦
 西 行 塚
 雪 晨 霧 煙
 DOOR K-2
 暮れ行く地平
 海 碑 (川 口)
 独立展66回 10.16-31 東京都美

石本 正
 伊藤 彬
 上野 泰郎
 上村 淳之
 上村 松篁
 内田あぐり
 烏頭尾 精
 大河内正夫
 大森 運夫
 小野 具定
 加山 又造
 菊地養之助
 工藤 甲人
 黒沢 吉蔵
 小池 一範
 小嶋 悠司
 斉藤 典彦
 坂口麻沙子
 佐々木裕久
 佐々木 弘
 佐藤 晨
 信太 金昌
 柴田 長俊
 高畑 郁子
 滝沢 具幸
 竹原 城文
 棚橋 文子
 戸田 康一
 土手 朋英
 中尾 壽男
 西村昭二郎
 橋田 二朗
 橋本 龍美
 稗田 一穂
 平川 敏夫
 北條 正庸
 星野 哲弘
 堀越 保二
 松井 和弘
 宮城 真
 村松秀太郎
 毛利 武彦
 山岸 俊治
 山本 直彰
 吉川 弘
 渡辺 学

術館
 美術の窓 184 高山淳
 出品目録(会員)

海ゆかば 羽化-うら 寺島 穰
 しまの末裔たち- 絹谷 幸二
 NOI AMIAMO II 林 敬二
 深々-寒山拾得- 奥谷 博
 仏 頭 桜井 寛
 横たわる裸婦 沢村美佐子
 瀬 馬越 陽子
 『黒鳥と闘う-1998年』 湯澤 宏
 太陽はひるもよるも暗く 向井 隆豊
 光 陰 乙丸 哲延
 二つの城 金森 良泰
 亀石 飛翔 安達 時彦
 雨・如月 森本 勇
 インディオへの道 金井 訓志
 BRISCOLA 山本 達郎
 丘の見える風景 飯田 健治
 騎馬の群れ 竹内 晟
 日日の黙劇 齋藤 研
 環・人はいつも帰ってくる
 '97-'98姉妹・アトリエ 今井 信吾
 つちどおちる、闇の中 桜井 浜江
 水の流れ 原 光子
 侵蝕の音 本田 希枝
 植物記-あぜみち 吉武 研司
 5minutes de pause 相田 幸男
 春雨に濡れる吉野山 梅野 巖司
 コスモスの下 張 忠儀
 KID'S RUNNING 木津 文哉
 昭和史(盛・衰) 笠松 宏有
 玩具のある風景 山本 実
 溪谷残照 伊藤 弘之
 Mの家族 小林 正
 <エンターテイメントシリーズ>より 花魁 浅羽 保治
 道中
 永遠のドラマと光芒を失った太陽 砂田 友治
 首 像 片岡 伸介
 私の空間から'98 黒川 洋孝
 花 栃内 忠男
 夢幻華無常 山田 貞実
 飛行 前田 孝子
 眠る地天女 小久保 裕
 record98.8.14.日の出 原田 丕
 -'98日本女性- 田端 優
 ふ う 鈴木 雅博

土(アママ)
追 想
淡能基呂(98101)
作 品 I
月明(げつめい)
相 と 外
内 と 外
象
風化そして回歸
四角の形
作 品、黒
Untitled
自我幻視
裏切りしは
画室静日
歳 月
ライトオペラオフェン
バック氏の肖像
花と雲と牛
刻—2000年への眠り
淡春融雪
ダミーの部屋'98
地水火風
自分探し
海鳴り
姦
Sheep
かたまり
遠望・風の舟
旅路の果て
再 会
B市の広場
エジプトの神殿
裸婦仰臥
地球が廻る風景
コルトーナの丘
星を割ってきた子ども
躍
変容の技術者
神女誕生・謠
南部・梅畑展望
グワンコロコン
輪廻転生
見透せぬ窓
時の中で
春 雷
コプトの人
'98退屈な日々
その風に乗れるのか
群像習作

山田 依子
江部喜久子
岡田 忠明
有馬 秀穂
三浦 洋一
松永 久
白野 文敏
江田 豊
河尻 隆次
吉田 西緞
堀井 克代
赤星 信子
田子 英長
福島 瑞穂
芝田 耕
松樹 路人
芝田 米三
松本英一郎
大津 英敏
世利 徹郎
石井 武夫
山口 レイ
田伏 勉
福岡 奉彦
瀬川富紀男
山田 修市
斎藤 吾朗
平岡 靖弘
塚本 聡
広瀬 通秀
松藤 真澄
高崎 文夫
高森 明
森 通
古賀 猛
山田 文子
松山幾三郎
森山 杏子
前畑 省三
佐原 光
久保田益央
國清 勉光
前田さなみ
上田 敏和
田中 茂
額田 晃作
喜多 健男
小原 稔
松島 正幸

幻想のバルテノン
街 並 み
色 即 是 空
回帰・エーゲ海の風
ひびきあえるものたち
(98)
花と蝶(吉備路)
一 千 の 夜
春 の 愁
KiKiと画家
歓喜の頌歌
ツナガルハルガナツ
波 の 音
幻 象
モンテローザの月
開元禪寺
海濱の裸婦
それぞれの日々
手 品 師
地球の涙・愛・祈り
無 題
春 樹
小樽の生活、その1
快 影
樹 影
夢
一隅(北の方)
泥の夢(生)
アトリエのジョッキー
潮風'98人と舟
二科展83回 9.1-16
館・上野の森美術館
仁科 35 赤羽恒男/日高正法
美術の窓 183 高山淳
東京夕刊 9.11 清水真砂
出品目録(会員)

絵 画
コンポジション
シャブリの丘
黒い芥子の中で
包まれた風色
MEN
玄
けじめの美学
バリ祭にて
花 咲 く 樹
宇 宙 線
まつり(メヒコ)
BLUE SCENE

岡村 芳男
西田藤次郎
足達 襄
大高 禮造
米原 智
香曾我部暁彦
田井 淳
金子 亨
森田 康雄
竹岡 羊子
久我 修
大場 再生
堀口千鶴雄
白鳥 三郎
入江 一子
齋藤 求
鳥居 敏文
土井 俊泰
江添栄一郎
廣瀬 義男
水野 恭子
輪島 進一
伊藤 清和
門脇 正弘
井澤 幸三
山本 惠三
奥村 龍彦
山内 和則
木梨 修

真夏の夜の夢(シエク
スピア) 吉村 勲
あ す か 赤羽 恒男
シルエットの奏樂 西野 嘉斎
アクロポリス讃歌 狩野 守
アンダルシア 木戸 征郎
平 家 蟹 中山 三郎
夕 映 福嶋淳志郎
白 い 月 栗原喜依子
月 の 唄 加覧 裕子
緑陰の人達 天野 三郎
市場(メキシコ) 吉井 淳二
馬 凶 片岡 洋一
文明の跡(スリランカ) 井坂 忠
北の大地 栗山 淳
虫を聴く(画帳) 久保 繁造
待 つ SV・ルセフ
えとらんじェ 東郷たまみ
おんなたち 山田 達雄
トルソのあるブティック 高野 謙
風雅inデカダンス 松任谷國子
海想譜・'98 植地 貞夫
待 つ 鈴木 幹夫
デロスに吹く 岩井 昭
壺と海と 石附 進
転 横溝 環
人はそれに変わる 武田鎮三郎
港 向井 實
裏 窓 香川 猛
恋 文 A 川邊 忠光
無記名な運行 野村みそら
風化した記憶 原 良次
そ よ 風 伊東 俊平
風 雲 濱田 進
カーニバル(ヴェニス) 馬場 一郎
ヴィーナスの誕生(エ
ステティックサロン) 織田広比古
啓 蟹 秋吉 素碩
船上のレストラン 難波 弘
AVEMARIA頌 阿部 盛有
残 像 杉浦 正美
群 葦 田中 良
か た ち 山口 真珠
郊外風景(シャブリ)に
て 池松 末人
家族(誰の椅子?) 宮村 長
冬 の 旅 藤田 由明
時 鶴岡 義詮
星 降 る 日 荻原 寛子

平成10年美術展覧会(団体展)

夜明け(一九九五年一月一日)	中村セツ子	ジャーマン・アイリスとベリーの家族	相澤 道子	喩種(タトエグサ)	西川 利夫
蘇 生	生方 純一	慈光(清浄光)	佐伯 輝一	鎮 静 の 聖 者	長谷川雅司
朝霧の大山高原	野津 滋生	赤 い 実	佐藤 成一	動 き '98	小泉 勝雄
青 い 空	大隈 武夫	首里城からの石畳の道	毛利 弘子	流し難 ^{びな} の記憶	池川 敏幸
静 日	西村 龍介	情景—ニース	米田 整弘	面98 残したかたち	倉澤 實
「少女立像(室内)」	文田 哲雄	海潮音(うしおね)	川内 悟	森 の 冬	小林 亮介
飽 食 の 罪	(故)吉田 正雄	岳 映	松室 重親	悠	豊田 晴彦
街の見える風景	(故)青山 龍水	雨 の 日	江崎 栄彦	オットロッカの森'98	前田 忠一
花の構図	(故)保科 友江	農耕地を彩る(残照)	犬童 次夫	旅 立 ち '98	杉本 繁
OPUS	(故)鈴木 崧	耕 ^か と 森	二石 綱夫	時 空	町川 和司
初夏の人形	(故)増田 孝	一本の指	齋藤 賢司	基 流	小田 信夫
ラマンチャ回想	宮腰喜久治	LIGHTEN FOR BIG-CROSS	田川 絵理	INSID OUT 4FGBG	岡村 謹史
Le Rouge et le Noil	小川以久男	風化する記憶	梅村 孝之	河 '98	菅原 二郎
小袖(雲の上・輪舞)	阿 美代子	春彩の残象98—7	中原 史雄	岐 路	鷺崎 直子
風景「遠い日」	池田 正臣	神への貢ぎもの	永井 忠雄	秋	佐々木憲章
化石の街	倉橋 寛	Love-Hunt '98	中村 美穂	自然に生きる	竹田 光幸
風	新田 稲実	一人も通す事まかりならぬ	武藤 挺一	立 形・実 在	宮城島隆夫
私 の 街	佐久川和夫	elegy '98—3	中島 敏明	森 の 精	長谷川大治郎
トゥーレの大樹と	伊藤 高義	生	大塚 章子	M の 認 識	藤巻 秀正
浜の人々	西 健吉	うまれいつる	山中 宣明	平成の歪	岩田 有規
雲仙普賢岳(平成新山)	鳥取 政昭	ブロムナード'98	瀧澤 賢福	ON AIR	堀江しづ子
侵蝕される海	目野 順也	作 品 98	田中 睦子	飛 翔	山田 将晴
競 う	有水 基雄	M の 幻 影	藤川 章造	クラクット・ビラー	日高 正法
都市曼陀羅98—182 ²	町田 亨	YAMATOZI	伊勢谷 圭	路	千本木康亘
古 都	松田 朝旭	ある午後	古賀恵美子	拡がる三交形	中村 真木
海神の船	北爪 三男	月 夜	冬島大二郎	土 の 線	小山 由寿
露天(No.XII)	福田 輝	月と舞妓	山崎左和加	翅	前田 耕成
故郷に立つ	長谷川正義	彫 刻	市川 明廣	9 8 0 4	小柳 裕紀
仲間達	亀尾 従道	ゆりかご(遊)	綿引 道郎	時 空 の 紳	福島 陽與
仮面と人	伊藤 昭蔵	私の時間	手塚登久夫	水が濡れた理由II	安倍 千隆
寒 柝	木村 清敏	森に帰える日	河野 孝治	立 (故)荒木 啓	佐々木 至
森のビッグバン	勝野 浩一	ミゼレレをあなたに	吉野 毅	家 族	小鹿 尚久
熱 狂	末光 利夫	夏の終り'98	淀井 敏夫	PAN (大)	三井 大清
異国の詩	園田 郁夫	睦	日高 頼子	雫	三國 恭三
輝 映	安食 一雄	新 緑	細井 良雄	おだやかな日	池田カオル
ヒロシマ・黒の風景	増田 勉	自然を守る人	安田 正子	涼	西村 貞雄
夏の終りに	森 茂子	木 偶 '98	竹 道久	夢 模 様	島田紘一呂
花咲くころ	山岸 光代	ひととき・篠笛	岡本参千峯	衡	竹内 正治
私 の 村	立松 富雄	空と海の記憶	高階城太郎	眩 む 空	水島 道雄
舞	松井 敏郎	海 辺 ・ 春	幡 青果	類 祭 一海一	宮越 洋子
ノルマ達成(シベリヤシリーズ)	橋本太久磨	風 を 観 る	鹿野 幸子	遠 い 海	松井 淳子
光の天地	尾崎 功	冬 の 花	工藤 健	サーカスの人びと	木村 敏
ひとりぼっち	芳野 二夫	トリオ・ソナタ ハープ(大)	津田 裕子	左右のスパイラル	古久保三郎
ハーバライト・ヨコハマ	古川 益弘	化 身 II	西村 文男	弧	太田 和夫
ソット ヴォーチェ	西田 龍子	あかね雲(窓)	登坂 秀雄	な が れ	諸井 松の
SONNET(樹)	一乗 清明	Breath98—S	三水 弘	relation(...の外へ、II)	吉田 二郎
錨	清水 幹男	傷ついていく惑星		方形の対話98「陵」	須賀 通泰
				for Wind	田村 了一

お子たちよ、すこやかなれ!心と体—
クラクト・ビラー
No.3

い い 旅
PAN (小)
for Sky
緑 陰
砂 稜
地表景 '98
陽 気
輪 廻
雲 の 行 方
野上 公平

二紀展52回 10.16-31 東京美術館

美術の窓 184 高山淳
日経 10.22 宝玉正彦
出品目録(会員)

絵画

鳥 の 道 滝 純一
岸 山本 文彦
水 辺 の 光 景 山本 貞
黒 飛 天 白 飛 天 中西 勝
ブリキ天国 小西 保文
僕がここにいた時君は 藪野 健
スイカ売りの少女 佐々木信平
人の居る室内 市野 英樹
雷神 野に立つ見ゆ 立見 榮男
イリュージョン 三輪なつ子
風 北 久美子
おんなたち(それぞれの肖像) 井上 護
眠りつづける木 遠藤 彰子
木製サーカス(調教) 尾形 圭介
予 感 の 淵 秋山 泉
浮遊—プロワ 西村 榮悟
蘇 生 の 時 吉田富士夫
追想シリーズ ドナウ河遠望 松井 叔生
巡礼・聖家族 吉野 純
砂 の 街 泉地 靖雄
風濤杳然(LE MONT-SAINTE MICHEL) 西嶋 俊親
有 明 断 潮 北原悌二郎
Land Lines '98-II 富樫 京子
空 中 回 転 副島 孝治
雲 影 友添 泰典
沙原聚影—98 松尾 隆司
刻 の 風 景 長宗 希佳
雷電が右衛門(一服) 米津 福祐
葉 師 た ち 金子 隆一

日 ・ 昇 る
跳 ぶ
海 の 音
Santorini (Ia)
黄金のリンゴ
奏 I
風 船
小 さ な 夢
モンテ・フォリーノ
かぐわしき土
黒衣の少女
ラベンダーの詩
カオスの符(鳥)
無明の人びと
鏡の中の女たち(A)
朝 の 太 陽
ビエロのバンド
贅女まんだら
THE circus
炎舞 '98-10
ブル—
白 い 季
女の記憶 Devilの章
気く流転、71節 7月、
梅雨長し
草のかたむき
コンポジション
愁
漁 港 祝 日
OTO-98-8
青 の 作 品
赫
IMAGINE A
'98 ラルゴ
再 会 の 地
暢
遙 然 I
ぬ く も り
驚 嘆
黒 い 闇
南風を越えて
癒やし〜迷い仔たち受難〜
地質時代(進化の証跡)
B
終りなき逍遙
飛べない天使
祭りの詩がやって来た
①
山 湖 晚 秋
立 入 禁 止

高崎研一郎
小島 謙
北村 真
神近 昭
砂場 三郎
瀬川 昌宏
菊地 正男
林 健造
水野 一
知念 正文
中村 美松
大西生余子
中井喜美子
稲川 敏之
浦上 栄一
吉見 寿美
矢野 重盛
根来 恒子
河津 嘉三
高瀬 善明
橋本 清
大西 敏巳
奈須 豊
小笠原誠次
乾 龍平
鳥居 雅隆
上田 保隆
日和田利正
岡本美喜子
大友 一夫
田窪 芳郎
結田 信
南口 清二
生駒 泰充
小柳 吉次
難波 平人
犬童 徹
櫻井 晨正
玉川 信一
山崎 進
木口昭太郎
山崎哲一郎
清水 聖策
上瀧 泰嗣
谷田 穎郎
水上 敬司
堀場 良夫

上高地初夏
島岡 寶
サンマルタン 武本 春根
壁 1 (VENEZIA) 伊藤 岳
石窟遺跡(W) 山口 操助
プエルトバヌース風景 成井 弘
尾根に咲く 秋保 正三
風船と道化師 鈴木 博
北限の櫻 濱田 嘉代
人形の休日 橋本 房男
浜 曾我 芳子
廃 船 赤地 清一
群 像 坂本 保
ダ・ウンチ作「アン
ギァーリの戦い」の模
写から 真野 広
道化に捧ぐ 橋野恵委子
蟬の抜け殻 加藤 聖冠
砂 印牧 邦一
煩 悩 炎 上 橋 公俊
旋 風 菅 久
桜の園へのいざない 黒田富紀子
舟槽(ふなやぐら) 金原テル也
98、牧 歌 成瀬 忠行
河岸の都市(A) 野田 典男
滅びの記 佐藤かずこ
金屏風の舞妓 川口 正治
オラトリオ(ダンス
リー) 朝倉 雅子
冬 近 山 峡 阿川 静明
鳥 の 詩 B 日比野文英
朝 の 杜 宮崎 芳和
ラパールの踊り I 宇田 伝市
遠 い 日 竹内 重行
地 平 遥 か 宮田 翁輔
ナガサキ考 浜村 博司
ひと「4」 高取 克次
時空を超えてVII 比留間良介
風 の 野 田中 定一
Otonomie I 藤原 護
無明の刻 仲村 寛
Morning '98(い) 片山 光波
時の聲=瞬 I 徳永 芳子
意気揚々² 川島タカフミ
ある・LOVE、5 松下 元夫
時のかけら 佐藤 幸代
風 の 島 橋本 俊雄
PEACE PARK 阿野 露団
'98(白) 讚 歌 板倉美智子
アタカマの果A 高嶋 脩二
環 境 A 中村 幸男

平成10年美術展覧会(団体展)

月下の珊瑚礁
刻
荒野にて
アレイ I
ある日
S君の教室
潮音
我等の日々
赤い大地
未来家族の肖像
風影
彫刻
そこに、女と男があった
聖母なりや
塊(かたまり)
この人
偈能無(げのむ)
負の標
秋桜(母と子)
夏
アキコ
HOKORA I
清風
旅の画帖から…預言者
秋
ハートを下さい
バレエ・少女
生命(花の刻)
大地の刻「弧」
時のメランコリア II
眼の時
夢想曲
Jの家族
CONTACT
Semicircle 形
Red(赤染衛門)
奇形の蛹
ファンタジー
宇宙曼陀羅
樹
雲をつかむ様な話より、あまりにも遠く走り過ぎていた事に気付かぬ男又は偉駄天
回帰
作品・FORMATION VI
'98 Relation
微九音
自律生成(六角錐)

宮崎 浩行
津田 仁子
伊藤 光悦
仁木 和夫
八木茉莉子
北 誠一
坂中功一郎
岩島 雅彦
庄司 剛
清水 鉄彌
松葉口忠雄
堀 義雄
小島 弘
長野 隆業
矢形 勇
滝瀬 源一
山根 顕一
大森 浩二
真海 朗
〃
長谷川総一郎
加藤 豊
細野 稔人
水野 瑛朗
恩田 秀郎
柳沢 俊男
利根川典央
横山 徹
大須賀万里子
永野 光一
重田恵美子
小林 晟
高橋 勝
鹿間厚次郎
上村 敏
末政 哲夫
恩田 静子
〃
藤木 康成
〃
日原 公大
〃
遠藤 幹彦
河崎 良行
伊勢 信子
米林 雄一
梶 滋

啓 蝨 の 塔
夾竹桃さき雲の峰
し ず く
沈黙の刻
岳
平成の道祖神
Harmony
地の精霊~ひゅう~
分 化
日展30回 11.2-24 東京都美術館
新美術新聞 848 宝木範義
美術の窓 185 高山淳
東京夕刊 11.13 清水真砂
東京夕刊 11.13 中村隆夫
出品目録(会員)

日本画
夜 別 涙
海峡・朝
珊瑚草のある風景
風
北の牧場
利根川春鳥
日曜日
残雪の詩
溪潤
湖光る
北山杉
山際
雨後
湖風
冬たつ日
合歓の花咲く頃
山 氣
嬰 十八の舞妓
日 本
月 山 秋 韻 花
藤 薊 困 湖 遙 穹
夕 山 河
山 氣 趣
印度大道芸人熊使い
朝日に映える街
導 朝 雲

邑田 五朗
〃
日野 宏紀
長谷川敏嗣
渡辺 昭次
大口 明一
本多 正直
吉田 正純
奥野 誠
中村 徹
増田奈壽美
山下 博敬
長谷部権次呂
市丸 節子
関口 雄揮
福田謙二郎
前田 米子
斎藤 清策
曲子 光男
林 和緒
今井 守彦
稲田 和正
澤野 文臣
松本 榮
堂本阿岐羅
三輪 良平
杉原 元人
春彦
川崎 映雪
白鳥 忠作
大山 元宋
奥田 台児
濱田 湖
小栗 韶光
東 融人
中路 万象
羽根 桑珠
遠藤 馨
石川 明
大塚 若菜
江守 知克
山本 江中
宇佐美 道夫
池田 道夫

紫 韻
静 韻
彼岸の頃
野 生
ドリアンの実る頃
輝 や く 峰
風 韻
残 月
緑のひかり
緑 陰
月 光
由布の里道
潮
天壇皇穹宇
羽黒山五重塔
あ か り
牛・哀歌
室 内
叢 鳥 凶
大地生々
雪 境
静 丘
草 春
浅 春
ながれはじめて
白 憩
南の川の魚たち
川 口
南 天
浜
ミュージアム
通 り 雨
夜のしじま
木 妙 靈
妙 義
衰 衣
朝 曇
瀧 凶
月 聴
澄 流
暮 れ て ゆ く
鳴 波
飛 泉
暮 れ ゆ く 路
春 日 野
う た か た
陸 橋

室井東志生
田所 浩
山崎 啓次
長谷部日出男
入江西一郎
岩澤 重夫
佐藤 園夫
山岸 純
鈴木 竹柏
(故)浦田 正夫
東山 魁夷
高山 辰雄
関 主税
堂本 元次
川崎 鈴彦
長縄 士郎
仲村 進
高木 義夫
川島 陸郎
石川 義
正井 和行
濱田 昇児
岩倉 寿
福本 達雄
那須 勝哉
大島 秀信
米陀 寛
三谷 青子
永山十志夫
鹿見 喜陌
立石 秀春
福田千恵子
丹羽 貴子
森脇 正人
能島 和明
土屋 礼一
船水 徳雄
渡辺 信喜
東 俊行
村居 正之
上田 勝也
山崎 隆夫
米谷 清和
岡村 倫行
(故)市野 龍起
北野 治男
堀 泰明
竹内 浩一
成田 環

夏の記憶—ピサの斜塔—

秋 街 道
白 山 韻
美 山 郷
舞 妓 妓
那 智 智
秋 陽 陽
天 籟 籟
春 の 段々
向 日 葵 図
称 雀 と 牡 丹
孔 雀 と 牡 丹
町 の 図 書 館
飄 雲 南 郷 の 倉
宙 洋 画

川 原 風 景
は る か に
湖 音 音
雪 景 展 望
午 後 の 静 物
レ デ と 白 鳥
庭 の ミノルカ
「この人を見よ」
古 刹 境 内
斜 光 の 風 景
春 め く
竜 山 の 雪 秋
'98 家 族 の 像 巡
古 都 歴 代
青 銅 時 代
乾 陵 石 馬
昼 の 月
青いアトリエ(朝)
雨 あ が る
鶴 出 て
旅 に 出 て
躍 動 隅
一 隅
夏 の 思 い 出
風 化 し て ゆ く 石 仏
微 風 快 晴
湿 原
小 さ な 丘 の 村
騎 手 騎 乘
地 下 街 N
リスボンの裏通り

広瀬きよみ
本多 功身
岸野 圭作
川人 勝延
坂根 克介
稲元 実
市原 義之
藤島 博文
藤井 範子
吉村 年代
三輪 晃久
野々内 良樹
橋本 弘安
木村 卓央
高越 甚
鬼頭 敏郎
松田 茂
金山 桂子
三原 捷宏
塗師 祥一郎
本山 唯雄
時田 幸彦
清原 啓一
伊牟田 經正
三上 浩
根岸 右司
村田 省蔵
西田 亨
柳沢 淑郎
寺坂 公雄
日野 耕之祐
篠崎 輝夫
梅津 五郎
岡田 征彦
重松 建
幸島 重雄
菱田 義宣
藤島 奨
安増 千枝子
伊藤 晴子
山本 吉雄
桐野 江節雄
三橋 文雄
成田 禎介
有馬 侃
綱島 徹夫
竹留 一夫

魚 と 漁 師
風景(ヴェニス)
陸 中 の 海
春 の 綾
城館(エジンバラ)
麗 澤
流 躰 馬
雪に覆われた村
春 め く
陽 射 し の 中
春 日 影
浜 で
レッスンの合い間
春
ヴェネチアの首飾り
夕ぐれの道化師
淳 子
赤 倉 残 雪
楽 師 二 人
赤い煙突と窓
残 雪 駒 ヶ 岳
奥入瀬・二月
港(忘れられない船)
黒 い 海
東 の 風
島の切り通し
まつやま(牛窓)
ラ・フレットのヴィラ
夢
薄ら陽の砂洲
黒川能 二人狸々
緑 蔭
小 憩
牧 開 き
ソ レ ア
沙漠の中のベルベル人
お月見の劇(みどりのしっぽ)
ポスターのある静物
調 弦
農 家 の 庭
セーヌ川の船溜り
ピザンツへのマドリガル
グ ロ リ ア
ザゴラのカスバ(モロッコ)
流 浪
城 塞 の 街
群 の 日

工藤 和男
飯泉 俊夫
吉田 民尚
濱本 久雄
関田 庄司
櫻井 慶治
三塩 清巳
三沢 忠
柴田 祐作
佐藤 哲
新延 輝雄
筒井 広道
寺井 重三
(故)竹澤 基
岩下 三四
(故)阪倉 宜暢
川上 一巳
溝江 勘二
益山 英吾
井上 和
辻 朗
奈良岡 正夫
尾崎 正章
小川 博史
寺島 龍一
平松 譲
(故)佐竹 徳
渡邊 武夫
伊藤 清永
國領 経郎
森田 茂
(故)藤本 東一良
中山 忠彦
中谷 龍一
田中 実
内山 孝
西岡 義一
杉村 悖
庄司 栄吉
大津 鎮雄
越後島 進
藤森 兼明
樽松 正利
松木 重雄
浅井 光男
北村 巖
佐川 忠金
鶴飼 幸雄

妹々 閑日
梅の春(阿蘇根子岳)
東大寺遠望
赤い椅子のぶどう
立 ち 話
裸 婦
アトリエよりの風景
裸 婦
雪 の 朝
ないしょ話
雪の朝(ザルツブルク)
甲 州 路
鷹 賛 歌
塔 の 中
古 都 聚 雲
夏 の 終 り
惜 愁 春
スミュール・アン・
オーソワ(フランス)
湖水と太陽
四 天 王 像
早 春
彫 刻
私 の 夏
聞 こ え る よ …
別 れ Part IV
迪
鳥 の 詩 VII
若 葉 の 風 歌
蓮
初 秋
ま ど ろ み
私 の 唄
告げられた夏
水 辺
あれから七年、異国に
ありて
朝 陽'98
座せる母と子
花 香
翠
水 辺 で
縄 文 の 女
舞 妃 蓮
ま ど か
初 秋
AIKOのひととき
川 の 瀬 の

辻村八五郎
田中 春弥
櫻田 精一
桐生 照子
円地 信二
伊藤 利行
伊藤 正規
天野 丈作
樋口 洋
弦田英太郎
斎藤 政一
島田 利一
高橋規矩治郎
内藤 定昭
橋崎 重視
飯田 弥生
今井 英光
奥田 憲三
井戸 三郎
坂田 憲雄
後藤 武久
桜田 久美
杉村 尚
松岡 高則
横山 祐三
真海徳太郎
渋谷 武美
古川 武治
永井 浩
竹内 不忘
佐藤 大有
林 幹雄
助川 武史
小野澤健一
高橋 勇
宇治川久司
山本 民二
斎藤 吉郎
神野 忠和
鈴木 基弘
銭亀 賢治
山脇 正邦
原田 治展
木嶋 延幸
齋藤 高德
佐藤 義重
宮崎 雅司

平成10年美術展覧会(団体展)

楽 想 井上 久照
 いにしえに舞う 齋藤 尤鶴
 現代ひと事情—THE
 S T A T E O F
 THINGS— 上野 弘道
 母 子 像 嶋田 秀男
 幻 華 石黒 光二
 謐 瀬戸 剛
 大 愛 山本 眞輔
 我 想 古賀 晟
 静 立 中村 宏
 過 去 は ・ 夢 浦山 一雄
 躍 如 雨宮 淳
 ルビック村長 長江 録弥
 島原天草の乱 富永 直樹
 火 の 舞 橋本 堅太郎
 水 と 風 と 柴田 鋼造
 大地 の 詩 佐藤 静司
 祭 麗 田中 昭
 開幕 の 刻 山田 良定
 日蝕のような太陽 木内 禮智
 鳥 の 話 木代 喜司
 タ 涼 齋藤 二郎
 巢立ちゆく日 横山 豊介
 かぞく、夢それぞれ 辻畑 隆子
 青 い 鳥 名嘉地 千鶴子
 朝 顔 に … 谷村 俊英
 幕間のバレリーナ 親松 英治
 佇 佐藤 隆男
 遙 かなる 久保田 叙通
 春 風 坂 坦道
 アッジの尼僧 (故) 大村 政夫
 菩 提 樹 石田 清
 雄 志 松本 隆司
 花 か ご 得能 節朗
 二 胡 の 調べ 山瀬 晋吾
 清 秋 陶山 定人
 深 海 の 怪 桑山 賀行
 爽 江里 敏明
 ANGELO 堤 直美
 秋 の 日 笹山 幸徳
 丹 精 稲垣 克次
 散 華 柴田 篤男
 街 の 朝 丹羽 武雄
 制作のひとつとき 石田 光男
 曙 西村 祐一
 鏡に向かう女 川岸 要吉
 夢 を 描 く 大野 清
 こ ひ つ じ 三坂 制
 涼 風 野島 耕之介

水 啓 鏡
 立 示
 爽 つ
 爽 秋
 人 間、 門
 森 の 詩
 流 雲 渡 星
 白 雲 渡 峯
 T 氏 像
 心 映
 面 影
 伶 様
 我 家 の 王 様
 青 春 ・ 動 と 静
 装 う
 想 一 98
 想 う 季 節
 St.Mary Magdalen
 見 返 り
 白 い 雲
 は ざ ま 一 母 子
 夜 明 け
 風 姿 共 生
 昼 下 が り
 MISERERE III
 萌
 宇宙での生存の意識
 夜 明 け
 風 の ゆ く え
 陽 が 纏 う
 グ リ ー ン
 風 の 舞 … 明日へ
 「躍動」若き心
 望
 工芸美術
 深 山 寂 響
 花 月 夜
 露 し ぐ れ
 赤 富 士 と 女 神
 路
 白 銅 レリーフ「八甲田
 山を右に見て十和田
 湖」
 記 憶 の 渚
 転 生 一 去 来
 暁 鐘
 風 樹
 緑 陰 清 々
 縄 文 の 里
 海 神 一 わ た つ み

鷺見 香治
 亀谷政代司
 神戸 峰男
 堀 豊之
 辻 志郎
 佐藤 敬助
 楠元香代子
 長谷川 昂
 大須賀 力
 石田 康夫
 林 昭三
 久保 浩
 神野 義衛
 宮瀬 富之
 石田 武至
 石原 昌一
 圓鏝 元規
 蛭田 二郎
 池造 瑠璃
 西山 勇三
 立川 義明
 能島 征二
 雨宮 敬子
 北村 治禧
 中村 晋也
 川崎 普照
 野々村一男
 松田 裕康
 市村 緑郎
 善本 秀作
 平原 孝明
 土田 副正
 難波 孫次郎
 館野 弘青
 西山 邦彦
 鶴飼 英夫
 並木 恒延
 百貫 俊夫
 中井 貞次
 蓮田修吾郎
 尾長 保
 猪俣伊治郎
 大西 忠夫
 永野 智彦
 潮 隆雄
 原 典生
 伊藤 裕司

里 山 贊 歌
 西 方 の 光
 八 丁 坂 ・ 遙
 帰 来
 彩 雲 有 明
 花 柘 榴
 秋 韻
 冬 山 追 想
 彼方から・風・No.5
 叩き唐津翡翠象嵌
 魚文壺
 うつわ・'98-3
 大樋「双鳥」飾壺
 韻 — II
 韻
 蝶
 地球の生命詩
 玄窯縄文譜「黎明」
 赫 象
 独 楽 (こま)
 春 韻
 均 衡 一 刃
 赫
 青釉石窟佛皿
 香 氣 波
 光 彩 の 印 象
 器 一 游 一
 白薩摩蓋付器「宴—98
 F」
 双魚「飾壺」II
 方 形 の 海
 一 季
 月 円 の 台
 流沙の国「時は旅人」
 渚 の 館
 深 山 望 郷
 臚 銀 器 耀
 湖 騷 の 函
 黒 鏤 緑 彩 扁 壺
 創
 森 の 曙 光
 静 思
 布 象 嵌 野 分
 古 里 … (秋)
 漁 霜
 風 輪 光 一 天 穹 に 座 す 鳥 一
 岬 の 貌
 千 年 椿 III
 映

川原 和夫
 服部 峻昇
 西嶋 武司
 角野 岩次
 小川 泰彦
 寺池 静人
 鈴木 健司
 竹内 英輔
 亀井 勝
 中里 太郎 右衛門
 永井鐵太郎
 大樋 年朗
 佐治ヒロシ
 青木 龍山
 奥田小由女
 帖佐 美行
 西本 瑛泉
 河合 誓徳
 大塩 正義
 川尻 一寛
 藤田 仁
 遠藤 兆映
 北出不二雄
 齋藤 悦子
 浅蔵 與成
 宇賀神米蔵
 有山 長佑
 小川 文齋
 宮下 善爾
 西川 實
 春山 文典
 南雲 龍
 鈴木 治平
 高光 一生
 長谷川 惠久
 鈴木 雅也
 森野 泰明
 松本 佐一
 大田 緑
 中村 光哉
 三浦 景生
 勝 正弘
 西塚 栄治
 佐藤 幸一
 丸山 高志
 藤本 陶津
 寺石 正作
 横山 幸文

五台山幻想
白譜 II
遙遠音場
湖音場
船着場
新星誕生
憩
暉
対偶
飛翔
月と歩む
転回する物体
霞鍛金銀象嵌「神庫」
蠟型鑄白銅 終りのない物語「地獄の門」
銀映「秋寂ぶ大地に」壺映
天空のゆらめき
御深井刻文花器
寂か
鉄釉金彩花器「條」
錦彩 楽しいさえずり
きらりと風
水中の狩人
鳥の詩
白陽彩透彫桐花 (故)浅蔵五十吉
萩釉窯変壺「曜'98・四季」
連作'98—道標—
春風駘蕩 B
赫窯「軍鶏」壺
冬の窓
白露
和光
耀光
天地守道 1/10
円想
讚美(ヨブ記 42—10~17)
水族館
Ce n'est pas une vase.
大地の記憶(城塞 II)
塔を求めて一人旅
雄飛 '98
双樹
'98「スペース—VIII—1」
跡光
夜明け
スペイン
憩

皆川 泰蔵
山内 一生
井波 唯志
大久保 婦久子
佐治 賢使
高橋 節郎
三谷 吾一
磯野 清夫
本間 一秋
小川 喜数
加納 俊治
赤堀 郁彦
伊藤 廣利
宮田 藍堂
浅蔵 正博
山崎 昭
三田村 有純
加藤 舜陶
武腰 敏昭
加藤 鈔
新開 寛山
伊藤 萌木
山下 恒雄
三橋 國民
(故)浅蔵五十吉
吉賀 将夫
折原久左 門
関 稔
今井 政之
浅見 薫
野口 晴朗
越田健一郎
前田 泰昭
大角 勲
加藤幸兵衛
飴村 秀子
黒田 暢
横山 善一
三上 猛
藤川 素子
横山 一夢
飯田 美郎
広川 青五
河合 匡造
原 峯水
堀 友三郎
小口 正二

蒼風
蝶礼讚
山ト鳥 (故)岸田 竹史
日本海
望
真
秋 映
青銅パネル続「風林花山」
雲 たなびく
いきもの
祈りをこめて II
線刻壺
弥生—祈祭
鑄銅置物・風と共に
種に還る果実—花
モダンアート展48回 4.6—21 東京美術館

出品目録

絵画

亀裂 1998—1
白い風の日
風の景<あゝの海>
黒い人
独りの詩
記憶の形象
W・WAX
夢のアトリエにて(かくれんぼ)
風化の詩 98 A
Mr.Kの腹の虫/その2
灰色の表層 1998M.
間(その五)
土を織る—桃の小枝
ほどける風景「みんないっしょ」—6E
NO TITLE
春の通過
プレリュード No65
風は春
作品83—L (故)松尾 薫明
象限 III・98—20
レモン挽歌
異境へ
自然のしるし YB1998—1
PEINTURE 98—7
SHO/JI 9802—OP.1
体内凶形
拡張へ '98—4

果実
生成
黒白(コクビヤク)
「98—1」
無題—009802
標本シリーズ—缶より—98—3
COMPOSITION('98—1)
時の断片
作品 98「気」
幻影
風景
景・移るとき
作品 '98—F
存在と無限
陽
ブルースクエア(B)
作品 '98—A
MELANGE 1998
春の海 (故)水谷 信子
Ambivalence '98—I
From Empty to Full
FESTA
波動空間
レクイエム
red against blue
ごんごん いそべたつお
CO₂・DIOXIN「入り混る生と死の予感」
水の記憶 1003 海老塚市太郎
—98 真夏のガーデンパーティー 堀田 能生
時のうち 永井 肇
無題(響きへの試み) 1998 上野山エイシ
静物の投影図 小串 里子
USAGI 木村 良枝
L'echo 藤田 淳子
作品 98—A 水藤 澄子
擬態 山内恵美子
grasp:forme 川上キヨ子
海辺のスペース 石川 早苗
Work—'98 水本 敦子
間(キリコ) 高塚 篤
気粒子 森 慧
寂光 98—1 坂原 チエ
状形 98—A 芳賀 広至
キノウの夢 河野 穰而
ゲーム(3) 栃木 順子
地底の詩(昇魂) 石井 利秋
SIROI 佐藤 素康

平成10年美術展覧会(団体展)

海 の 話 堀 晃
 シンデレラ ロマンズ 五嶋 稔
 風の層・8/4 平松 生夫
 時の風景 斉藤 進
 人間思考'98-1 加藤 幸寿
 夢の質感 鶴見 厚子
 螺旋上の円'98 赤石よしまさ
 雪と原点 石井 敏之
 His selection 小谷 明美
 妖精の森 佐藤 哲郎
 早春に 佐藤 摩
 対話 岡島 茂夫
 私風景(刻) 渡部 康
 庭師の夢(四季即是空) 安田 潤兒
 98
 時の軌跡 浜田 勇治
 増殖 III 坂本 京子
 景=オブジェの集散と 渡部 武
 幻想空間
 Euroreの印象 清水 亟悞
 訪問者は。 能仲ヤツヲ
 世界の交差点(ニュー 大谷 禮子
 ヨーク)
 タクラマカン残月 鈴木木俊二
 時 東 俊光
 白い影-悠久の彼方から 加藤 勝久
 -命-
 ダナエー 正田 壤
 不在の刻 岸 浩
 題不祥 (故)勝田 寛一
 DART 近藤てつ
 のすけ
 蹲る 加藤 博康
 '98の詩1/50 宮本興一郎
 次元の旅人 山田 和枝
 M氏の肖像 加藤 三男
 祝された静物98-4 古川 秀昭
 勝哉号は歩けないこ 坂本 正直
 こにおくことにした
 1998・風景・1 塩見 正
 パート47-A 芝 章一
 宇宙時代・新世紀の星 遠藤慶一郎
 風の丘 笹岡 信彦
 刻の記憶 高木 茂夫
 日々・O 矢野満里子
 光・影 大津忠太郎
 スペイン紀行 櫃田 勉
 編人間 坂井 榮雄
 啓示 武澤 久
 栗原 勇
 勝田寛一先生の御霊に 赤崎 君美
 捧ぐ
 如月の風音

旅の詩 曾根 亮
 ぼらあど のだひろき
 インザスカイ 嶋谷 卓之
 和 吉田 英子
 祭 壇 辻野 精一
 白い街 藤沢 晴
 森の水 天目 健一
 Work '98-2 高野 倅子
 瀬戸内の印象 潮田 親吾
 バタラの火祭り 錦谷 禎
 時の形象 '98-A 雅 白石 道夫
 歌 森田 万樹
 風の軌跡 河村 一夫
 SITUATION-'98 小山喜三郎
 WHITE SPACE 1998 一I
 幻想曲 ホリコシ・
 キネコ
 天空「春」 小倉 ボオ
 砂の国 弥富 充代
 象 I 岸 勤
 迷シリーズ「曲・円・ 藤貫喜由子
 折」
 新宿・鏡像 ノダ 利道
 作品 98 - F 古野 耕作
 融和する形態 若井 義子
 作品(組む)6 園田 康成
 界 - 1197 海野 静子
 Balancer '98-1 大町 亨
 流離抄 星 雅明
 もう一つの風景 水野 翠
 for you「手紙・1998・ 星川しげ子
 春」
 寡黙の旅 服部 碩夫
 光年の導べ'98 森 健二
 illusion'98-II 丸山 靖弘
 '98Work Drop 岩出まゆみ
 恩師・勝田寛一先 先生に捧げる::1998 年01月01日22時13 分ごろの仕事。 えんどうしげお
 時・ぼうぼう 森下 昭
 砂の話 佐藤 和子
 カオス~98 青木 幸夫
 ある末期-P 荻野 博
 用意されている絵画- 高島 芳幸
 Fu.(Feb.1998) 後藤 令子
 黄いろの音 太田 俊伸
 連景 楳村 勝
 話のはじめ 岡田 博幸
 移行する空間
 彫刻

breath 望月 久也
 夢の岸辺 98 阿部 素尚
 Gの構造'98-I 三村 力
 水のかたち-I 高濱 英俊
 「N」 戸塚 秀三
 Family 種田 和夫
 生きる 岡崎 星秀
 太古の響 堀内 正行
 島 谷村敬八郎
 光と風の記憶'97 神原 哲夫
 在-'98 岡崎 圭史
 風の船 村上 保
 風の舞 遠藤洪平六
 風 佐藤 秀
 Shell-98 石原 則和
 遠い座 村松 達也
 バベルの塔 広井 力
 パニック98赤バラばら 高木 辰夫
 二枚舌 喜多野 瑛
 天のトルソ 坂口紀代美
 SOUND-'98 安藤 省吾
 「HEART」
 追懐景 吉澤 孝
 わ。98-A 3 玄間 正吾
 エロス 和田 憲治
 JIBEN98-2-2 池田 清史
 いつかの空 山口秀太郎
 版 画
 やわらかい水 柳沢美奈子
 Colored Map No. 7 古川 仁史
 WL・97-8 永井 研治
 WL・97-7 〃
 Space of Elements- 217 小清水量造
 Space of Elements- 236 〃
 一日で消えゆくものた ちへの讃歌 長井 光司
 一形態-No46 瀬尾 孝子
 つるされたもの. 1 江藤 幸男
 Blue Zone-7 B 蓮見 幸夫
 O'の肖像-011 柳葉 節子
 都市98-黄色い増殖 鈴木佐知子
 1092B 伊原 道夫
 碑(空蟬…扉) 中谷 有逸
 青い太陽と生きものた ち 石塚 暢
 風脈 片岡 真幸
 暗くなる前に 時田也寸子
 冬の炎 鈴木 久子
 '97-5-25 B 杉江 寛

原生 98 - A	伊藤彌四夫	宙…98	杉本 剛
Space-8~A	高橋 克芳	satellite	大和 百代
白 鳥 座	吹田 文明	トワイライトゾーン	稲垣 佳保
宇 宙 華	〃	風 化 - 98	棚池 信行
雲 立 つ (B)	富張 広司	女	(故)谷内 広
雲 立 つ (A)	〃	赤 の 波 形	(故)上條竹二郎
宇宙その青 I	大島 庸世	アユタヤにて①	高柳 英麿
宇宙その青 II	〃	アユタヤにて②	〃
空 間 104	濱口 恵	水 平 線	原本 康三
空 間 105	〃	秋 日	南部 榮
赤がせまる A	加藤 清治	容	杉本 清
赤がせまる B	〃		
LANDSCAPE98-2	古長 康典	スペースアート	
遙かなる文明紀行・式	木島 隆夫	Space-C-98-1	伊藤 茂
千年の記憶98-I A		WORK-'98-Square	石井香久子
デザイン		I	
work-'98	山本 光生	秋 う ら ら	大谷 葉子
THE TURN 98	宮木 英幸	凍 る 街	井上 裕子
CG 構成 9802	遊佐 伸弥	南の島からの贈りもの	
「蠱惑の世界」98-III	梅田 幹博	-Passionate Island	弥永 保子
US type	藤原 昌美	'98-	
Allusion'98-M 1	森 竹巳	作品'98-No.1	青山 久子
跳 揚	藤川 喜也	AFTER IMAGE	山本 清次
trace-98-1	石川 泰弘	縋	大津由美子
A Study of Spiral	藤原 哲朗	energy-10	永井ひとみ
Stripes	水野 雅普	蒼 穹	田中 靖彦
dual structure : 1681	織田 芳彰	記 憶	瀬川喜美子
pts. on 16pts.		宙 (遊 泳)	山本 句子
青 い 夜	高橋 伸子	THE SUN OF A	笠原三津子
Luminous Protozoa	出町 克人	DREAM	
'98-1	関 信一	男 と 女	奥山 善一
Espacio	熊田 喜宣	RT-'98(Dachshund)	都築 邦春
COMPOSITION ·		形 成	大塚 哲郎
98 · Y · 1	杉山 直樹		
メタリックビュー	清水 國夫		
JYAGA-97	木幡 幸子		
シルクロード・天唱	村松 俊夫		
揺れる虚空・鬱金色の			
波	有川 高志		
電子盆栽'98-1			
写 真			
カブリース'98	樋口 三郎		
昂	益田 凡夫		
潮 の 精	尾崎 洋		
98 · 吾が心の行方を	草野 昭治		
追って	苗加和毅彦		
Sun Bath	飯島 保良		
THE LANDSCAPE			
x軸の彼方から	松永 楠生		
光のプレリュード98M	小島 洋吉		
夜 の 人	穂積 穀重		
D-space 801			

〔東洋古美術〕

1 月

- 所蔵 新春展 1-28 MOA美術館
- 弥生の王国—吉野ヶ里遺跡の宝物展— 1-2月1 指宿市考古博物館時遊館COCCOはしむれ
参考文献
- 経塚出土陶磁展 4 東北・越後地方に埋納されたやきもの 4-2月1 奈良国立博物館
- 大歌麿展 6-2月1 福岡市美術館
歌麿の人と作品 石田泰弘
喜多川歌麿・北川豊章別人説 石田泰弘
写楽歌麿同人説—写楽の耳と歌麿の耳— 石田泰弘
二人の二代喜多川歌麿 石田泰弘
- 中国の絵画 6-2月15 大和文華館
- 開館40周年記念 円山・四条派絵画展 6-3月8 逸翁美術館
- 寺院の絵画—姫路市・大覚寺— 10-2月8 兵庫県立歴史博物館
鶴立山大覚寺について—歴史的な輪郭の粗描— 知念理
- 志士たちの書画 10-3月8 宮内庁三の丸尚蔵館
志士たちの書画—その点描 平林盛得
- 土器に見る人と文化の交流 そして土器は運ばれた 15-2月15 斎宮歴史博物館
引用・参考文献
- 江戸の華 昭和の前衛—板橋区立美術館所蔵名品展— 17-2月22 西宮市大谷記念美術館
「公」が買うということの不思議 安村敏信
「前衛」が死語になるときのために 尾崎真人
ごく一般的な「収集」の話 篠雅廣
- 収蔵資料展II 第1部 土の鈴—始まりとかたち— 第2部 江戸時代の生活諸相 17-2月22 横浜市歴史博物館

- 大宝神社所蔵品展 24-2月22 粟東歴史民俗博物館
- 幻の豊臣大坂城を求めて 24-3月22 大阪府立弥生文化博物館
- 長浜—いにしへ巡礼— 25-4月5 滋賀県立安土城考古博物館
参考文献
- 動物表現の系譜 27-3月1 サントリー美術館
昔の日本人のみた獣たち 塚本学
動物はどのように描かれてきたか 中国、朝鮮、日本にみる動物表現の諸様相をさぐる 石田佳也
動物関連略年表
- 発掘速報展大阪'98—最近話題の出土品たち— 27-3月22 大阪府立近つ飛鳥博物館
- 所蔵 名品展 30-3月4 MOA美術館

2 月

- 台湾の織物 2-3月31 天理ギャラリー
- 狩野派と福岡展 3-3月29 福岡市美術館
序論 福岡における狩野派画家の活動 渡邊雄二
狩野松栄筆・承天寺図を読む—戦国時代狩野派絵画の一文脈— 渡邊雄二
宗像大社所蔵「州信」印三十六歌仙図扁額の筆者について 黒田泰三
狩野探幽の類図と黒田忠之像 山下善也
東西二つの頼朝像 米倉迪夫
美術・粉本・典拠主義 榊原悟
- 古代人との出会い—ひと・もの・まつり— 7-3月22 城陽市歴史民俗資料館
主な参考文献一覧
- 大歌麿展 10-3月1 上野の森美術館
- 絵すごろく展 遊びの中のがれ 10-3月22 東京都江戸東京博物館
出世双六—没落の不安をかかえて 骸をふる— 井上勲
小さい双六の時代 岩城紀子
あこがれの島—絵双六と想像力

- 新田太郎
東京名所双六について 米崎清実
- 東洋の漆工 19-3月29 大和文華館
- 茶の湯の掛け物展 21-3月29 静嘉堂文庫美術館
- 山・里・湖の村とくらし—湖南の村落と水利用— 28-4月5 栗東歴史民俗博物館
参考文献

3 月

- 東大寺二月堂とお水取り 1-14 奈良国立博物館
東大寺二月堂とお水取り 西山厚
- 躍動する造形 西群馬の縄文土器 1-5月5 かみつけの里博物館
鳥川・碓氷川流域の縄文土器について
- 知らされる美術工芸の世界—嗅ぎたばこ入れ— 1-5月17 たばこと塩の博物館
- 住友コレクション春季展 1-6月30 泉屋博古館
- 寄木細工の美 金子コレクション 3-4月12 町田市立博物館
- 大歌麿展 6-29 櫛形町立春仙美術館
- かがわ今昔—歴史へのいざない— 7-22 香川県文化会館
- 江戸に遊ぶ 糞物にみる粋の世界 10-4月19 サントリー美術館
江戸糞物の素材について 平野英夫
江戸のお洒落、糞物の系譜 伊東哲夫
- 桜町遺跡おやべ展—縄文の森に吹く風を感じて— 14-4月5 小矢部市・小矢部市教育委員会
- 古代ガラスの技と美 14-5月5 古代オリエント博物館
- 気仙大工展 15-5月10 岩手県立博物館
参考文献
- 東寺の十二神将像—モデリングの妙— 20-5月25 東寺宝物館
絵所左京徳悦の画業と後継者左近貞綱徳榮 秋山光和
金堂薬師如来像の台座に取り付け

られた十二神将像—桃山彫刻の隠れた名作に光をあてる— 根立研介

中国陶磁名品展 開館10周年記念 20—7月5 萬野美術館

桜花爛漫 21—5月5 埼玉県立博物館

仏のすまう空間—古代露ヶ浦の仏教信仰— 21—5月10 上高津貝塚ふるさと歴史の広場

古代集落と仏教信仰—千葉県内の事例を中心に— 笹生衛

茨城県内における仏教関連遺跡の様相 黒沢春彦

主要参考文献

新たな信仰に生きる 蓮如・ルター・民衆 21—5月10 岡崎市美術博物館

蓮如と民衆 新行紀—

蓮如と三河教団 青木馨

ルターと民衆 徳善義和

宗教改革と印刷術 森田安一

年表 蓮如 ルター

蓮如関係地図

ルター関連ドイツ地図

館林市立資料館収蔵資料展 館林の年中行事展・第5回新収蔵資料展 21—6月7 館林市第一資料館

細見美術館開館記念展「KYOTO—都の美術」 22—6月28 細見美術館

江戸の鬼才 曾我蕭白展 24—5月5 千葉市美術館

奇想横溢—曾我蕭白の絵画 辻惟雄

曾我蕭白と高田敬輔 マニー・L. ヒックマン

曾我蕭白「美人(?)図」考 伊藤紫織

伊勢地方と蕭白 毛利伊知郎

年譜

参考文献

曾我蕭白資料

関連地図

蓮如と本願寺—その歴史と美術— 24—5月5 京都国立博物館

本願寺の歴史 千葉乗隆

蓮如の生涯 草野顕之

蓮如略年譜

本願寺略年表

蓮如上人を中心とした本願寺略系図

陶磁器の文化史 24—5月5 国立歴史民俗博物館

鉄砲嚙ってなんだ 28—5月5 さいたま川の博物館

参考文献一覧

東洋館開館30周年記念特集陳列 西域美術—大谷探検隊将來品を中心に— 31—5月24 東京国立博物館

東洋館開館30周年記念特集陳列 高島コレクションの中国書画 31—5月24 東京国立博物館

東洋館開館30周年記念特集陳列 横河コレクションの中国陶磁 31—6月28 東京国立博物館

東洋館開館30周年記念特集陳列 西アジア・エジプトの小像 31—7月5 東京国立博物館

4 月

北斎・俊満・英泉・広重ほか摺物展 鴨川市所蔵藤沢術彦コレクション 1—26 太田記念美術館

木更津甚句と切られの与三—湊町木更津の賑わい— 1—5月24 千葉県立上総博物館

コレクションの歩み—近15年(1983~1997)蒐集品— 2—5月17 大和文華館

大和まほろば—ヤマト王権と古墳— 4—5月10 府中市郷土の森博物館

大和古墳群の鏡 河上邦彦

黒塚古墳の発掘調査概要

大和の中期古墳—渡来人と渡来文化— 千賀久

大和の後期古墳—藤ノ木古墳の時代— 千賀久

幕末明治の天才絵師 河鍋暁斎展 4—5月10 滋賀県立近代美術館

「画鬼」暁斎の想像力 芳賀徹

河鍋暁斎考 吉田漱

文明開化に背を向けた男 河鍋暁斎 山口静一

東の画家、河鍋暁斎とその時代 岩田由美子

大和美人図屏風 河鍋楠美

平成10年美術展覧会(3~4月)

河鍋暁斎略年表

河鍋暁斎略関係文献抄

大阪市立東洋陶磁美術館所蔵 安宅コレクションの至宝 7—5月10 山口県立美術館

安宅コレクションの東洋陶磁 伊藤郁太郎

朝鮮陶磁の美へのめざめ 弓場紀知

中国陶磁の視点 出川哲朗

安宅コレクションの朝鮮陶磁 肥塚良三

安宅コレクション展覧会歴

参考文献

東アジア窯址分布図

中国の陶俑 冥界の愛すべき従者たち 7—5月31 出光美術館

華麗なる能装束の美 10—5月10 岐阜市歴史博物館

能装束の復原と伝統文化 北川善太郎

能装束の特色 切畑健

私の目で見える能面 ギュンター・ツォーベル

養蚕の現状と今後 古澤勝幸

能装束の復原 山口憲

日本美術と鹿 11—5月10 奈良県立美術館

概説 稲畑ルミ子

ブッダ展 大いなる旅路 11—6月28 東武美術館

視覚的イメージとしてのブッダー

その大いなる旅路 宮治昭

インド美術とガンダーラ美術の波紋—南・東南・中央アジアの仏教美術 宮治昭

東アジアにおける仏教美術の展開—中国・朝鮮半島・日本 中野玄三

関連年表

参考文献

静嘉堂・国宝展—名作でたどる美術コレクションの歩み— 11—7月26 静嘉堂文庫美術館

それからの飛鳥 14—5月31 奈良国立文化財研究所飛鳥資料館

それからの飛鳥略年表

発掘された仙台の遺跡2 土の中からのメッセージ 14—6月28 地底の森ミュージアム

平成10年美術展覧会(4~5月)

- なら平城京展'98— 17— 5月17
そごう美術館(奈良)
なら平城京略年表
- 田村家文書の世界 I 18— 5月17
一関市博物館
- 津軽のほとけ 18— 5月17 弘前市
立博物館
- 北斎 東西の架け橋展 18— 5月17
長野県信濃美術館
- 甲・冑の世界—大阪城天守閣収蔵甲
冑展— 18— 5月31 大阪城天守
閣
- 聖徳太子と斑鳩—藤ノ木古墳・法隆
寺をめぐる人々— 18— 5月31
奈良県立橿原考古学研究所附属博
物館
- 江戸時代の泉佐野—うら・みなと・
まち— 18— 6月7 歴史館いづ
みさの
関連年表
参考にした文献
- 城郭を描く 現実と幻想の構図 18
— 6月7 兵庫県立歴史博物館
「二条城行幸図」—二ノ丸御殿内の
式典を描く作例— 知念理
「城郭礼讃」 掘田浩之
参考文献
- 海はむすぶ—人とモノの交流史
— 21— 5月24 徳島県立博物館
主要参考文献
- 伊能忠敬—絶ゆまぬ努力と天賦の才
— 21— 6月21 東京都江戸東京
博物館
- 一称名寺の秘仏公開—称名寺本尊弥
勒菩薩立像 23— 6月7 神奈川
県立金沢文庫
称名寺本尊弥勒菩薩立像の風景
津田徹英
- ひろしまの古代寺院 寺町廃寺と水
切り瓦 24— 6月7 広島県立歴
史民俗資料館
三谷寺はなぜ造営されたのか—備
後・安芸の古代寺院を中心に—
企画展関連年表
- インドの染織 更紗を中心として
25— 5月10 黒川古文化研究所
- 合戦と武具 25— 5月24 石川県立
歴史博物館
戦国合戦図屏風について 村上尚
子

- 合戦と武具 長谷川孝徳
末森合戦と前田利家の感状 亀田
康範
大阪兩陣と前田軍 長谷川孝徳
- 江戸の和蘭人 亜欧堂田善 25— 5
月24 須賀川市立博物館
略年譜
主要参考文献
- 国宝大笹原神社の歴史と美術 25—
5月31 野洲町立歴史民俗資料館
大笹原神社関係年表(抄)
主要参考文献
- 最近話題の遺跡と遺物 平成9年度
糸島地区の文化財調査の成果から
25— 5月31 前原市立伊都歴史資
料館
- 絵図・古文書で探る 村と名主 武
蔵国久良岐郡上大岡村 25— 6月
7 横浜市歴史博物館
上大岡村の概要
天平 25— 6月7 奈良国立博物館
天平という時代とその芸術 宮島
新一
天平の仏たち 井上一稔
正倉院の染織 松本包夫
略年表
- 江戸時代の紙幣—愛媛銀行コレク
ションを中心に— 25— 6月14
愛媛県歴史文化博物館
- 能・狂言装束にみられる粋 25— 6
月15 林原美術館
- 縄紋の祈り・弥生の心—森の神から
稲作の神へ— 25— 6月28 大阪
府立弥生文化博物館
近畿における縄紋後・晩期の墓制
渡辺昌宏
鳥霊信仰のひろがり 金関恕
縄文時代の儀礼と祭祀 小杉康
弥生時代の宗教儀礼 甲元眞之
参考文献
- 東照宮の文化財 I 家康と頼宣 25
— 6月28 和歌山県立博物館
- 三星堆 中国5000年の謎 驚異の仮
面王国 25— 7月20 世田谷美術
館
三星堆—驚異の仮面王国 稲畑耕
一郎/岡村秀典/徐朝龍
三星堆遺跡と三星堆文明 陳徳安
三星堆文明をめぐる歴史的な背景
徐朝龍

- 三星堆文化の系譜 岡村秀典
広漢三星堆一・二号坑出土青銅器
の成分と鑄造技術 曾中懋
三星堆文明における原始宗教の枠
組みの特徴 趙殿増
三星堆における仮面の文化 稲畑
耕一郎
三星堆文明と現代造形 宝木範義
ムラの変貌—稲作と弥生文化— 26
— 6月7 滋賀県立安土城考古博
物館
参考文献一覧
- みちのくのみやび 26— 6月14 齋
宮歴史博物館
多賀城から照射した齋宮 櫻村寛
之
「国府厨印」について 大平聡
多賀城調査の現状と最新成果 進
藤秋輝
主要参考文献
- 今どきの考古学—くまもと考古速報
展— 28— 5月31 熊本県立装飾
古墳館
参考文献
- 東洋絵画の精華—クリーヴランド美
術館のコレクションから 28— 6
月21 サントリー美術館
クリーヴランド美術館の東洋美術
マイケル・R. カニンハム

5 月

- 古代の焼き物生産地を探る 2— 6
月28 飯田市上郷考古博物館
- 江戸の鬼才 曾我蕭白展 13— 6月
14 三重県立美術館
- 神戸市立博物館名品展 近世日本の
美—東西交流の精華— 15— 6月
17 MOA美術館
神戸市立博物館所蔵品に見る東西
交流の精華 塚原晃
南蛮と阿蘭陀—異国趣味工芸の系
譜— 岡泰正
- 大和まほろば—ヤマト王権と古墳
— 16— 6月14 岐阜市歴史博物
館
- 館蔵・古鏡展 16— 6月21 五島美
術館
- 大阪市立東洋陶磁美術館所蔵 安宅
コレクションの至宝 16— 6月21

愛知県陶磁資料館
 徳川慶喜展 16—6月28 茨城県立歴史館
 初期伊万里と鍋島—山本コレクション受贈記念 16—7月5 根津美術館
 華麗なる能装束の美 16—7月5 群馬県立歴史博物館
 徳川美術館の名刀 16—7月12 徳川美術館
 新収蔵絵巻物展 昔の絵師はどんな勉強をしていたか 川崎コレクション受贈記念 18—6月30 武蔵野美術大学美術資料図書館
 川崎コレクションの絵巻物について 川崎鈴彦
 鉄斎 画業の完成 20—8月9 鉄斎美術館
 兵馬俑と銅車馬展—秦の始皇帝— 21—6月14 そごう美術館(横浜)
 中世日本をとりまく世界—15・16世紀の東アジア絵画— 21—6月28 大和文華館
 桑名の歴史展 22—6月28 桑名市博物館
 「戊辰の役」桑名藩士行動略図 桑名市歴史年表
 物語絵その情趣と表現—源氏絵・戦記・お伽草子— 22—7月26 大倉集古館
 幕末明治の天才絵師 河鍋暁斎展 23—6月14 秋田県立近代美術館
 東洋館開館30周年記念特集陳列 林コレクションの中国書画 26—7月5 東京国立博物館
 こども博物館 鎧・兜・刀 26—7月26 徳島市立徳島城博物館
 なら平城京展'98— 27—7月5 福岡市博物館
 豊国神社宝展 秀吉と京都 豊太閣没後400年記念 28—6月28 京都文化博物館
 MOA美術館名品展—近世日本の美・黄金と雅— 30—6月28 神戸市立博物館
 モンゴルの仏教美術 30—7月5 板橋区立美術館
 モンゴル人の歴史とチベット仏教 宮脇淳子
 モンゴルの仏教美術について 田

中公明
 モンゴルの仏教美術展をとおして 一人間的に描かれたターラー菩薩と 尾崎真人
 モンゴル仏教美術に関する関連文献 佐々木英理子編
 モンゴル仏教史年表 尾崎真人編

6 月

東洋館開館30周年記念特集陳列 古渡更紗 2—7月12 東京国立博物館
 江戸風俗シリーズ1 江戸の女性展—春信・歌麿・広重・国芳ほか— 2—7月26 太田記念美術館
 花のうつわ 2—8月2 逸翁美術館
 西ノ前遺跡の縄文ヴィーナス 6—7月5 山形県立博物館
 主要参考文献一覽
 田村氏三万石の精華 6—7月5 一関市博物館
 一関藩と田村氏
 江戸・東京モダン—浮世絵に見る幕末・明治期の世相 6—7月20 東京ステーションギャラリー
 埋もれた古代寺院 6—8月30 辰馬考古資料館
 関東の仮面III 9—7月5 町田市立博物館
 参考文献
 文人の書芸—池大雅、浦上玉堂、頼山陽— 9—7月12 出光美術館
 中国絵画をたのしむ—橋本コレクションを中心に— 9—7月20 渋谷区立松濤美術館
 和様の美 所蔵日本画名品展 9—7月23 静岡県立美術館
 草で作ったウマとウシ2—七夕行事を中心に— 14—8月30 千葉県立房総のむら
 醍醐寺展 祈りと美の伝承—秀吉醍醐の花見400年— 18—7月12 千葉そごう
 江戸の美人画展 19—7月22 MOA美術館
 大和まほろば—ヤマト王権と古墳— 20—7月19 北海道立旭川美術館

平成10年美術展覧会(5~7月)

幕末明治の天才絵師 河鍋暁斎展 20—7月20 岡崎市美術博物館
 大阪市立東洋陶磁美術館所蔵 安宅コレクションの至宝 28—7月26 栃木県立美術館
 樂茶碗の四〇〇年 伝統と創造 30—8月9 サントリー美術館
 桃山時代の茶陶 林屋晴三
 樂家歴代 赤沼多佳
 樂茶碗の造形—一侘の系譜— 樂吉左衛門
 樂焼の技法 樂吉左衛門
 東洋館開館30周年記念特集陳列 中国の漆工芸—30年間の収集品を中心に— 30—9月20東京国立博物館

7 月

東寺百合文書展—南北朝内乱と東寺— 1—31 京都府立総合資料館
 日本の心 富士の美展 1—8月23 名古屋市博物館
 日本の心 富士の美 鳥居和之 描かれた富士—イメージ変遷と諸相— 山下善也
 富士の信仰とその美術 米屋優
 白い器に描かれた富士山—江戸時代前期の陶磁を中心として— 荒川正明
 文学のなかの富士
 富士山の周辺地図
 富士山年表
 参考文献
 雪と寒さと文化—北のくらしと技術— 1—8月30 北海道開拓記念館
 参考文献
 佛と茶 細見古香庵のこころと数寄 3—9月15 細見美術館
 人が動く・土器も動く 古墳が成立する頃の土器の交流 4—8月17 かみつけの里博物館
 群馬の弥生土器が終わるとき 若狭徹
 土器の交流から見る北陸地方と群馬県地域 川村浩司
 伊勢湾地域からの拡散と群馬県地域 原田幹
 新たな土器が成り立つとき 田口

一郎
 主要参考文献
 火と人のくらし あかり・ぬくもり・まつり 4-8月30 城陽市歴史民俗資料館
 主な参考文献
 東洋館開館30周年記念特集陳列 青山コレクションの中国書跡 7-8月9 東京国立博物館
 東洋館開館30周年記念特集陳列 クリス・インドネシアの聖なる剣 7-9月20 東京国立博物館
 神と仏の美術 9-8月23 大和文華館
 越前朝倉氏・一乗谷 眠りからさめた戦国の城下町 10-8月11 京都文化博物館
 経と経絵 10-8月16 根津美術館
 ふろしき展 包むこころ 11-8月23 神奈川県立歴史博物館
 大和川 古代からのメッセージー船橋遺跡に遺されたモノとコト 11-8月23 柏原市立歴史資料館
 参考文献
 ブッタ展 大いなる旅路 11-8月30 奈良国立博物館
 布のちから・布のわざ 14-8月23 国立歴史民俗博物館
 縄文文化の十字路・群馬一土器模様の交流 15-8月30 群馬県立歴史博物館
 古代ペルシア展ーシルクロードに栄えた工芸と王朝文化 18-9月15 古代オリエント博物館
 古代シナの武具と馬具ー古墳時代の武人のすがた 18-8月23 長野県立歴史館
 色 18-8月30 綾部市資料館
 なら平城京展'98 18-8月23 三越美術館・新宿
 徳川慶喜と徳川家の人々 18-8月30 徳川美術館
 青銅器の世界 神庭荒神と加茂岩倉 18-8月30 島根県立八雲立つ風土記の丘資料館
 顕教の仏たち 18-8月31 高野山霊宝館
 顕教と密教 井筒信隆
 高野山霊宝館の概要 登録有形文

化財指定によせて
 略年表
 信仰の世界 18-9月6 山梨県立考古博物館
 華麗なる能装束の美 18-9月6 兵庫県立歴史博物館
 能面に見る能の世界ー能面は今も生きて 18-9月13 大阪府立弥生文化博物館
 アクセサリーの考古学 石器時代のピアス、ネックレス、ブレスレット 18-9月20 地底の森ミュージアム
 武家の繁栄ー祈りのしるし 19-8月23 野馬追の里原町市立博物館
 引用・参考文献
 中国古代文明の輝きー玉と青銅と土の芸術 19-9月21 大阪府立弥生文化博物館
 慶喜と容保 19-11月8 若松城天守閣郷土博物館
 慶喜と容保 小島一男
 外国人がみた幕末・明治 海外のコレクションより
 参考文献
 狩野派の三百年 22-9月6 東京都江戸東京博物館
 漆で描かれた神秘の世界 中国古代漆器展 22-9月6 東京国立博物館
 大和まほろばーヤマト王権と古墳 25-8月23 そごう美術館
 大本山相國寺・金閣・銀閣寺宝展 25-8月30 北海道立近代美術館
 相國寺略伝 上田純一
 相國寺と若冲 辻惟雄
 年表
 足利氏略系図・禅宗法系夢窓派略図・相國寺住持位次・鹿苑寺住持位次・慈照寺住持位次
 紅野芳雄「考古小録」ー西宮考古学のバイオニア 25-8月30 西宮市立郷土資料館
 おもな参考文献
 獅子頭 25-8月30 石川県立歴史博物館
 白山麓の加賀獅子と能登獅子ー民俗芸能の伝播と継承 小倉學
 獅子頭 造形の見どころと系譜

本谷文雄
 参考文献
 大地への祈りー縄文の呪具 25-9月6 下妻市ふるさと博物館
 下妻市の縄文遺跡 藤田美紀
 茨城県西部域の土偶 瓦吹堅
 新収蔵資料展'98 25-9月13 横浜市歴史博物館
 東洋館開館30周年記念特集陳列 クメールの美術工芸ーフランス極東学院交換品 25-9月20 東京国立博物館
 鹿深ー甲賀郡の歴史と文化 26-9月15 滋賀県立安土城考古博物館
 三星堆 中国5000年の謎 驚異の仮面王国 28-9月6 京都市美術館
 茶の湯の美展 28-9月15 出光美術館
 大モンゴル展ー草原の遊牧文明 30-11月24 国立民族学博物館

8 月

MOA美術館名品展ー華と雅の世界 1-25 岡山県立美術館
 創立者岡田茂吉師とMOA美術館 内田篤呉
 華と雅の世界ー日本美の心ーMOA美術館名品展「華と雅の世界」によせてー 藤浦正行
 黄金の茶室について
 浮世絵の用と美展ー封筒、絵半切、組上給ほか 1-26 太田記念美術館
 色の博物誌 白と黒 静かな光の余韻 1-9月15 目黒区美術館
 一関の算額 1-9月15 一関市博物館
 日本木版画1200年展ー奈良時代から平成まで、版画王国・ニッポン 1-9月23 町田市立国際版画美術館
 なぜ?なに?発掘考古学 どうして昔がわかったの 4-9月6 東京国立博物館
 江戸の遊び絵ー遊びと祝いの浮世絵の世界 4-9月20 渋谷区立

9 月

松濤美術館
 浮世絵と江戸の遊び絵 稲垣進一
 遊び絵を描いた浮世絵師たち 恵
 俊彦
 「めでたさ」の図像—七福神図と有
 卦絵について— 矢島新
 徳島藩主歴代画像の世界 8—10月
 4 徳島市立德島城博物館
 東洋館開館30周年記念特集陳列 中
 国書画の精華—館蔵品を中心に
 11—9月20 東京国立博物館
 法隆寺宝物展 12—9月23 太子町
 立歴史資料館
 近世絵画の基調展 名作浮世絵三世
 紀 19—9月6 小田急美術館
 呉州赤絵と交趾三彩のうつわ 21—
 10月4 根津美術館
 幕末明治の装身具展 木下コレク
 ション 25—10月4 掛川市二の
 丸美術館
 法然上人「選擇本願念佛集」撰述八百
 年記念京都・永観堂禅林寺展 27
 —9月20 千葉そごう
 書之美—双伯文庫を中心に— 27—
 10月4 大和文華館
 日本の三彩と緑釉—天平に咲いた華
 — 28—9月27 五島美術館
 日本における施釉陶器の成立と展
 開 檜崎彰一
 緑釉と三彩の材質と技法 山崎一
 雄
 都城における鉛釉陶器の変遷 巽
 淳一郎
 畿外遺跡にみる三彩・緑釉陶器
 井上喜久男
 彩釉陶器出土遺跡地名表
 「日本の三彩と緑釉」文献目録
 彩釉陶器出土分布図
 畿内彩釉陶器出土分布図
 大和まほろば—ヤマト王権と古墳
 — 28—9月29 徳山市美術博物
 館
 大和の名刹 信貴山の秘宝 信貴山
 縁起と毘沙門天像 29—9月6
 そごう美術館(横浜)
 信貴山縁起と毘沙門天像 河原由
 雄
 玄々堂とその一派—幕末維新の銅版
 画— 29—10月11 神奈川県立近
 代美術館

北斎・国芳・広重・風景画展 1—
 26 太田記念美術館
 江戸の文人交友録 亀田鵬斎とその
 仲間たち 渥美コレクションを中
 心に 1—27 世田谷区立郷土資
 料館
 鵬斎との出会い、そしてこの度の
 展覧会のこと 渥美國泰
 江戸の文人サロン 揖斐高
 「酔藝」—亀田鵬斎の芸術と思想—
 武田庸二郎
 谷文晁周辺の画家たち 鈴木泉
 文人生没年対照表
 主要参考文献
 亀田鵬斎略年譜
 日輪と月輪 太陽と月をめぐる美術
 1—10月11 サントリー美術館
 工芸にみる日月のデザイナー—蒔絵
 作品を中心として— 小松大秀
 日輪と月輪
 太陽と月をめぐる美術
 絵画と工芸にみるその諸様相
 国宝紺紙金字一切経 中世の信仰と
 生活 1—10月11 仙台市博物館
 タイの焼物100選 1—11月1 福
 岡市美術館
 歌麿、英山、深水の浮世絵美人画展
 2—9月27 そごう美術館(奈良)
 禪の諸相—求める姿・祈る心・悟り
 の境地— 3—9月23 石川県立
 美術館
 発掘品から見る関東の戦国文化—後
 北条氏関連新出土資料を中心と
 して— 3—10月18 神奈川県立歴
 史博物館
 発掘品からみた後北条文化 鳥居
 和郎
 資料 関東の主要な戦国時代の遺
 跡
 越前朝倉氏・一乗谷 眠りからさめ
 た戦国の城下町 3—10月18 神
 奈川県立歴史博物館
 田中納言と尾張の画家たち 5—10
 月4 徳川美術館
 長谷川等伯展—仏画から水墨画まで
 5—10月4 石川県七尾美術館
 天上界のほとけたち 5—10月11

滋賀県立琵琶湖文化館
 日本の心 富士の美展 5—10月18
 サントリーミュージアム・天保山
 描かれた伊予 5—10月25 愛媛県
 歴史文化博物館
 中国の陶磁—町田市立博物館所蔵—
 8—10月18 町田市立博物館
 封印された南宋陶磁展 9—10月4
 小田急美術館
 金魚村における南宋代窖蔵の重要
 な発見とその初歩的な研究 庄文
 彬
 四川遂寧発見の南宋窖蔵出土の陶
 磁器とその意義 弓場紀知
 遂寧窖蔵出土の龍泉窯青磁と新安
 沖沈船及び日本伝世品との比較
 出川哲朗
 遂寧窖蔵出土陶磁の年代について
 森達也
 ブッダ展 大いなる旅路 9—10月
 11 名古屋博物館
 大本山相国寺・金閣・銀閣寺宝展
 9—10月11 福岡市博物館
 田中本家伝来の婚礼衣裳 9—12月
 6 田中本家博物館
 田中本家博物館の婚礼衣裳 山辺
 知行
 婚礼衣裳をめぐる思い出—田中本
 家の女たち 田中久美子
 田中家の文書にみられる婚礼衣裳
 について 宮川匡寛
 沖縄のやきもの—南海からの香り
 — 11—10月25 佐賀県立九州陶
 磁文化館
 沖縄のやきもの—概説— 家田淳
 一
 沖縄のやきもの年表 鈴木由紀夫
 パナリ焼に関する民謡についての
 調査ノート 吉永陽三
 用語解説 藤原友子
 沖縄のやきもの展 参考文献 藤
 原友子
 西と東の縄文土器 土器が語る縄文
 時代の日本列島 12—10月11 北
 九州市立考古博物館
 縄文土器と縄文社会 田中良之
 縄文文化観の転換—南九州におけ
 るもう一つの縄文文化から— 新
 東晃一
 三星堆 中国5000年の謎 驚異の仮

平成10年美術展覧会(9~10月)

- 面王国 15-10月18 福岡市美術館
- 心にひびく詩と書 15-11月29 逸翁美術館
- うるし文化—漆器が語る北海道の歴史— 18-11月3 北海道開拓記念館
解説
参考文献
- 漂流—江戸時代の異国情報— 18-11月8 仙台市博物館
漂流—江戸時代の異国情報—
主要参考文献
日本近世漂流年表
- 古筆・墨蹟展 萬野美術館開館10周年記念 18-12月20 萬野美術館
- 茶の芸術 利休と織部 19-10月25 ぶくやま美術館
- 館蔵 仙厓展 22-10月8 出光美術館
- 壇輪の世界 22-11月3 千葉県立房総風土記の丘
参考文献
- 仙厓展 22-11月8 出光美術館(福岡)
- 中国・山東省の至宝 23-11月8 和歌山県立博物館
山東 歴史の旅 魯文生
山東省・和歌山県歴史年表
参考文献
- 古代エジプト染織の美展—皆川泰蔵コレクション—「コプト織」 23-11月29 古代オリエント博物館
- 関東水墨画の200年—中世にみる型とイメージの系譜 26-10月25 栃木県立博物館
関東水墨画—研究史と提言 山下裕二
関東水墨画にみる型とイメージの変遷 相澤正彦
関東水墨画再考—絵画制作をとりまく社会— 橋本慎司
アメリカの関東水墨 阪本・元・ポール
祥啓派現存主要作品
売立目録・文献所載 祥啓派主要作品
東京国立博物館所蔵 祥啓派・関東狩野派模本
祥啓派落款印章

- 画史・画譜引用
関連年表
参考文献
- 南蛮美術名宝展 26-11月8 神戸市立博物館
- 大黄河文明展 中国河南省八千年の名宝 29-11月23 東京都江戸東京博物館
- 国立モスクワ東洋美術館所蔵 シルクロードのかざり 中央アジアとコーカサスの美術 29-11月23 千葉市美術館
序 杉村棟
中央アジアの美術 エカテリーナ・マルマコワ
コーカサスの美術 ナタリアネ・クラソワ
中央アジアとコーカサスのかざり 田辺昌子
主要参考文献
- 法隆寺献納宝物灌頂幡 29-12月23 東京国立博物館

10 月

- 月岡芳年「月百姿」と「風俗三十二相」展 1-25 太田記念美術館
- 近衛家陽明文庫の名宝 王朝文化の創造と伝承 1-11月4 MOA美術館
陽明文庫の沿革 名和修
近衛家略歴
参考文献
- 唐物と宋版一切経 特別公開・弘明寺本尊十一面観音菩薩立像 1-11月29 神奈川県立金沢文庫
特別公開 弘明寺観音について 真鍋俊照
概説・金沢北条氏と唐物〜宋版一切経を中心に〜 高橋秀栄
宋版一切経の姿とかたち 中野雅之
弘明寺本尊・十一面観音立像基礎資料 津田徹英
- 河内国たいへん一宝永元年(1704)大和川つけかえ工事 1-12月11 柏原市立歴史資料館
- 京の絵師は百花繚乱 『平安人物志』にみる江戸時代の京都画壇 2-11月10 京都文化博物館

- 『平安人物志』にみる京画壇 佐々木丞平
粉本と土佐派 松尾芳樹
近世京都画壇における伝統的漢画系流派 小嵩善通
京都における唐画—濃麗なる彩色画の描き手たち 黒川修一
円山派 田島達也
番付にみる幕末京都画壇の動向 横谷賢一郎
岸駒とその画系 流派の形成とそのあり方 若佐伸一
京都御所の障壁画について—原派をめぐって— 冷泉為人
『平安人物志』からみる文人画 鈴木幸人
『平安人物志』を読む 田島達也
近世から近代へ 大西基子
流派系図
主要画家生没年表
京の絵師・分布地図
参考文献
参考年表
「京の絵師は百花繚乱」展・拾遺 野口剛
- 秋の優品展—絵画・墨跡と文房具— 3-25 五島美術館
- 天狗と山伏—修験道の世界— 3-11月3 鳥取県立博物館
参考文献
- 行基—生涯・事跡と菩薩信仰— 3-11月8 堺市博物館
行基の生涯と事跡 吉田靖雄
大野寺跡—土塔と人名瓦— 近藤康司
行基菩薩信仰 吉原忠雄
参考文献
- お殿さまの博物図鑑—富山藩主前田利保と本草学— 3-11月8 富山市郷土博物館
前田利保と本草学—緒鞭会を中心に— 平野満
草木品評表について 兼子心
緒鞭会 会日および出席者—一覧 平野満編
前田利保関係年表
参考文献
- 風景を描く 近世絵画にみる霞ヶ浦と筑波山 3-11月15 土浦市立博物館

三万年の旅 ナウマンソウから汽車土瓶まで 3-11月23 兵庫県立歴史博物館
 解説 出土遺物からみた「交流」
 阪神・淡路大震災の復旧・復興に伴う埋蔵文化財の発掘調査 大村敬通

須恵器一昔、土浦に須恵器の工人がいた 3-11月23 上高津貝塚ふるさと歴史の広場

静嘉堂蔵 煎茶具名品展—清香まねく器、その取り合わせ— 3-11月29 静嘉堂文庫美術館
 明清文物賞玩の系譜と静嘉堂コレクション 玉蟲敏子
 静嘉堂蔵 煎茶具名品展について 小林優子
 参考資料

卑弥呼の宝石箱—ちょっとオシャレな弥生人— 3-11月29 大阪府立弥生文化博物館
 近畿発見の腕輪類とその変遷 波辺昌宏
 頭飾り一揃への想い 植野浩三
 繊維とアクセサリ 酒野晶子
 弥生人の装身の特質とその意義 高倉洋彰
 参考文献

アジアのやきもの—松岡コレクション—東洋陶磁器展 3-12月23 松岡美術館

色絵の世界—江戸時代の伊万里焼を中心に— 3-12月23 戸栗美術館

菊あわせ 4-11月8 林原美術館

仙厓展 6-25 出光美術館(大阪)

大化の薄葬令—古墳のおわり— 6-12月6 大阪府立近つ飛鳥博物館
 大化薄葬令と墓誌 大庭脩
 飛鳥時代の死亡記事—覧
 参考文献目録

祈りよ、とどけ!—経塚と珠洲焼 7-11月5 珠洲市立珠洲焼資料館

元時代の絵画—モンゴル世界帝国の—世紀— 9-11月8 大和文華館
 元時代文人画の正統的系譜—趙孟頫から王蒙に至る山水画の展開—

石守謙
 元代理釈人物画—日本にある作品を中心として— 海老根聡郎
 王冕「墨梅図」の史的位位置と日本における受容 板倉聖哲

龍野藩 江戸屋敷の生活 9-11月23 龍野市立歴史文化資料館
 脇坂家の江戸屋敷とその変遷について 舟橋明宏
 脇坂家浜屋敷の造成—土留め施設の意味— 石崎俊哉
 脇坂家浜屋敷の変遷と空間配置 石崎俊哉
 江戸の遺物の語るもの—脇坂家屋敷の遺物— 石崎俊哉
 汐留遺跡の上水道 齊藤進
 記録に残された新橋停車場の建設—建築資材と造った人々— 福田敏一
 参考文献

平塚の仏像 10-25 平塚市博物館

日本の刺繍—飛鳥時代から江戸時代まで— 10-11月8 徳川美術館
 刺繍の世界へ 山川暁
 主要参考文献

永光寺の名宝 10-11月8 石川県立歴史博物館
 参考文献—覧

琵琶湖と中世の人々—信長以前・信長以後— 10-11月8 滋賀県立安土城考古博物館

封印された南宋陶磁展 10-11月15 山口県立萩美術館・浦上記念館

絵図からみた原町の周辺—江戸時代の地域観— 10-11月22 野馬追の里歴史民俗資料館

職の風景—職人尽絵とその周辺— 10-11月23 千葉県立中央博物館
 <職人の世紀>とその表象 黒田日出男
 職の風景をたずねて 木村修
 参考文献

斎王群行と伊勢への旅 10-11月23 斎宮歴史博物館

沖縄 衣と食の文化誌 10-11月23 群馬県立歴史博物館
 クバと豚—沖縄文化を考える眼— 川島健二
 衣と食にみる沖縄文化 上江洲均

沖縄の織物と染物 多和田淑子
 沖縄の伝統衣裳とその変容 橋本千栄子
 沖縄の衣と食関連年表
 引用・参考文献—覧

幕末の大坂城—将軍家茂・慶喜の居た城— 10-11月23 大阪城天守閣
 参考文献

兵の時代—古代末期の東国社会— 10-11月23 横浜市歴史博物館
 歴史学からみた西ノ谷遺跡の意義 福田豊彦
 東国武士の装備工場を掘る—横浜市西ノ谷遺跡の調査成果— 坂本彰
 西ノ谷遺跡出土遺物の金属学的解析 伊藤薫
 大鎧の成立—有職故実の見地から— 近藤好和
 古代小札甲の特徴 津野仁
 武蔵武士団の形成 野口実

古代ペルシアの青銅器 10-11月28 天理ギャラリー
 古代ペルシアの青銅器

航路アジアへ! 鎖国前夜の東西交流 10-11月29 たばこと塩の博物館
 沈没船サン・ディエゴ号を巡る潮流 たばこが伝わった頃の東南アジア 上野堅實
 ガレオン貿易—東西を結んだ海上の道の航跡— 榊玲子
 オランダ連合東インド会社と日本 岩崎均史
 年表

古鏡の世界 10-11月29 辰馬考古資料館
 古鏡の世界
 古墳出土鏡の諸問題 森下章司

根来 その姿と彩 10-12月7 石川県輪島漆芸美術館
 根来 その姿彩

古文書に見る臼杵藩稲葉氏五百年 13-11月22 大分県先哲史料館

吉祥—中国美術にこめられた意味— 13-11月23 東京国立博物館

女性にはわ—その装いとしぐさ 13-11月29 埼玉県立博物館

平成10年美術展覧会(10月)

- 女性にはわは何を語りかけるか
書上元博
- 石のアクセサリ 15-11月12 富
山県埋蔵文化財センター
引用・参考文献
- 伊都国発掘98-王がいた証- 16-
11月29 伊都歴史資料館
- 真柱継承奉告祭記念 華ひらいた縄
文の世界 東北亀ヶ岡文化 16-
12月6 天理大学附属天理参考館
埋蔵文化財発掘調査成果展-発掘さ
れた須賀川の古代- 17-11月22
須賀川市立博物館
- 魂のゆくえ-検証、古代瀬戸内の精
神文化- 17-11月23 松山市考
古館
- 近江路の観音さま 17-11月23 滋
賀県立近代美術館
- 佐竹永海-会津に生まれた文晁の高
弟 17-11月29 福島県立博物館
- 中国陶磁の至宝 英国デヴィッ
ド・コレクション 17-12月6
セゾン美術館
- サー・パーシヴァル・デヴィッド
のこと レイディ・デヴィッド
パーシヴァル・デヴィッド・コ
レクションの中国陶磁 ローズマ
リー・E. スコット
デヴィッド・コレクションと官
窯の芸術 出川哲朗
中国 窯址分布図
主要参考文献
- 中国南京博物院所蔵 甦る南遷文物
17-12月6 三越美術館・新宿
非凡なる道程、燦爛たる芸術-
「中国南京博物院蔵宝展」 鄭奇
清宮文物の波乱の旅路 西村康彦
南遷文物疎開ルート(1930年代の
地図による)
故宮秘宝発見 高柳等
南遷文物関連年表
- 縄文 いのりとうたげ 18-12月6
北橋村歴史民俗資料館
民俗学と考古学 都丸十九一
房谷戸遺跡から道訓前遺跡へ-北
橋村の縄文時代中期- 山口逸弘
縄文土器をつくる 縄文土器の誕
生-道訓前の縄文深鉢をつくる-
小島俊彰

- 道訓前の土器 その土器扱い 土
肥孝
- 特集陳列 聖徳太子像 20-11月23
東京国立博物館
- 善をつくし、美をつくす-王朝の仏
画と儀礼- 20-11月23 京都国
立博物館
- 弥生人のタイムカプセル 20-11月
23 福岡市博物館
- 書之美・書法の起源から一日中書法
名品展 21-11月24 サントリー
美術館
王羲之点描 富田淳
平安朝の書-漢字と仮名のすがた
島谷弘幸
- 初代豊国展 21-12月6 早稲田大
学演劇博物館
- 道具と木のはなし-木の建築・木の
芸術をつくった道具の歴史- 23
-11月23 広島県立歴史民俗資料
館
- 蜂須賀家の名宝 23-11月23 徳島
市立徳島城博物館
- 禅寺の絵師たち-明兆・靈彩・赤脚
子- 23-11月23 山口県立美術
館
禅の仏画と東福寺 島尾新
私的靈彩論 山下裕二
明兆はどう評価されてきたのか
五十嵐公一
白衣観音小考 岩井共二
破屢屨・明兆 小伝 福島恒徳
史料
参考文献目録
- 関ヶ原合戦と九州の武将たち 23-
11月23 八代市立博物館未来の森
ミュージアム
総説 林千寿
主要参考文献
- 貨幣 かねづくりかねづかいの歴史
24-11月8 黒川古文化研究所
- 第50回正倉院展 24-11月9 奈良
国立博物館
- 華麗なる能装束の美 24-11月23
豊橋市美術館
- 栗東の文化財-栗東町指定文化財四
十年のあゆみ- 24-11月23 栗
東歴史民俗博物館
栗東町指定文化財の四十年 佐々
木進

- 華麗なる能装束の美 特別公開=豊
橋魚町能楽保存会の能面・能装束
- 24-11月23 豊橋市美術博物
館
豊橋市魚町の能・狂言面について
田辺三郎助
面打ち系図
用語解説一面- 増山真一郎
豊橋市魚町の能装束の公開にあ
たって 切畑健
- 彦根屏風への誘い 24-11月23 彦
根城博物館
- 水のデザイン 24-11月29 さいた
ま川の博物館
主な参考文献
- 大本山相國寺・金閣・銀閣寺宝展
24-11月29 名古屋市博物館
- 唐の女帝・則天武后とその時代-宮
廷の栄華- 24-12月20 東京都
美術館
- いにしへの金工たち-古代金工技術
の復元- 25-11月8 元興寺・
元興寺文化財研究所
主要参考文献
- 長崎・横浜・東京~文明開化への道
長崎県立美術館野々上慶一コ
レクションを中心に 27-11月23
町田市立博物館
- 岩手の仏画(1)中尊寺・毛越寺の仏
画 27-11月29 岩手県立博物館
- 三星堆 中国5000年の謎 驚異の仮
面王国 27-12月6 広島県立美
術館
- 顔・かお・KAO異様な形相は魔除
けの願い 28-12月14 かみつけ
の里博物館
顔からみる弥生びとの精神 設楽
博己
古墳時代の人面にみる恐れと心
辰巳和弘
人面墨書土器にみる恐れと祈り
高島英之
本特別展で参考とした文献
- 岩佐派のゆくえ 30-11月22 福井
県立美術館
岩佐派のゆくえ 戸田浩之
年表
参考文献
- 長谷寺観音三十三応現身像 寺蔵優
品とともに 30-11月22 鎌倉国

宝館
もうひとつの和紙—糸・布・衣— 30—12月9 東京家政学院生活文化博物館
和紙の年表
おもな参考文献
益田鈍翁の美の世界 鈍翁の眼 31—11月29 五島美術館
鈍翁コレクションのアルケオロジー 鈴木邦夫
鈍翁益田孝年表 鈴木邦夫編
関東水墨画の200年—中世にみる型とイメージの系譜 31—11月29 神奈川県立歴史博物館
古代金石文と倭の五王の時代 31—12月6 埼玉県立さきたま資料館
中世の甕棺墓—八幡浜市ウラショウジ遺跡— 31—12月13 愛媛県歴史文化博物館
海と川に生きる—漁具と漁法— 31—12月13 茨城県立歴史館

11 月

馬頭町所蔵・青木コレクション展 広重と浮世絵 川村清雄と明治美術 1—12月6 栃木県立美術館
馬頭町所蔵・青木コレクションと抒情の風景画家歌川広重 小林忠 風景という近代—〈青木コレクション〉を読む 竹山博彦
主要参考文献
ポーランドクラクフ国立博物館浮世絵名品展 1—12月15 太田記念美術館
安徽省博物館名品展—中国悠久の至宝— 1—12月20 高知県立美術館
写生と粉本 3—12月27 福岡市美術館
日本の陶磁器 3—12月27 福岡市美術館
花鳥風月展—自然のイメージ 6—12月2 MOA美術館
酒伝童子絵巻展 7—11月23 小田原市郷土文化館分館松永記念館『酒伝童子絵』の制作と後北条氏 榊原悟
酒伝童子絵巻展関係年表
参考文献

桃山の美—数寄のかたちと意匠 7—12月20 出光美術館(大阪)
唐絵目利と同門 12—12月6 長崎県立美術博物館
唐絵目利と関係資料について 徳山光
唐絵目利の研究 渡辺秀実著『長崎画人伝』 徳山光
唐絵目利人物解説
長崎派画人の系統図
唐絵目利関係年表
金属工芸の美 13—12月23 大和文華館
大名家の年中行事 14—12月13 徳川美術館
霜剣 15—12月23 林原美術館
暁斎の風刺のユーモア展 17—12月23 河鍋暁斎記念美術館
封印された南宋陶磁展 20—12月20 京都文化博物館

ウクライナ国立歴史宝物博物館所蔵 黄金のシルクロード展 東西文明の交差を訪ねて 21—1月24 岡崎市美術館
ウクライナ国立歴史宝物博物館の歴史とコレクション セルゲイ・チャイコフスキー
黄金のシルクロード 加藤九祚
シルクロードの動物文様をめぐる 林俊雄
「黄金のシルクロード展」関連年表
草原の民族とその興亡 雪嶋宏—ウクライナ、そしてキエフの歴史と現在

国宝 源氏物語絵巻「柏木—早蕨・宿木—」 21—29 徳川美術館
顔を描く 28—1月10 板橋区立美術館
顔を描く 安村敏信
春日信仰の美術 28—12月23 奈良国立博物館

12 月

密教図像—「覚禅抄」の世界— 3—2月14 神奈川県立金沢文庫
金沢文庫本『覚禅抄』について
称名寺本『覚禅抄』の奥書について
高橋秀栄

平成10年美術展覧会(10—12月)

乗一書写本編年表
静嘉堂文庫の古典籍 第三回 日本の貴重書 5—20 静嘉堂文庫美術館
静嘉堂文庫の沿革
主要参考文献目録
寄贈資料展 8—2月14 徳島市立徳島城博物館
東洋館開館30周年記念特集陳列 朝鮮の金と銀 8—3月14 東京国立博物館
東洋館開館30周年記念特集陳列 館蔵の唐三彩 8—3月28 東京国立博物館
第21回文化財展 匠の考古学—日本の巨大建築を掘る— 8—13 三越(広島)
東洋館開館30周年記念特集陳列 市河米庵旧蔵の中国書画 8—23 東京国立博物館
中国南京博物院所蔵 甦る南遷文物 12—28 松坂屋美術館・名古屋
中国陶磁の至宝 英国デイヴィッド・コレクション 12—2月21 セゾン美術館

美術文献目録

(平成10年)

凡 例

- ここに採録した文献は平成10年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 現代美術に関する文献の採録は、明治以降の美術を対象とし、外国の美術に関しては西洋美術を主たる対象とした。また、東洋および古美術に関する文献のうち、新聞紙上に掲載された記事で、現代に関連する内容をもつものはここに採録した。
- 現代の建築ならびに工芸に関する文献の採録対象は、本書冒頭の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別に分類し、同一分類内では掲載誌名順に記した。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお757～759は757号、758号、759号にわたることを示し、14・15は14号と15号の合併号を示す。9・1、3、6は平成10年9月1日、3日、6日の新聞を示す。
- 題目の記載されていない文献については、便宜上編集部が仮題を付した。その題目は\$記号を両端に付して示した。

収録定期刊行物誌名

(50音順)

アートカタログライブラリー	あいだ	AMBIANTE(東武美術館友の会)	茨城県立歴史館報
アートジャーナル	あいだEXTRA	飯田市美術博物館研究紀要	茨城大学人文学部紀要コミュニケーション学科論集
アート・ドキュメンテーション通信	愛知教育大学研究報告	池田文庫	茨城大学人文学部紀要人文学科論集
アートトップ	愛知県美術館研究紀要	石川県立美術館だより	
アートフォーラム(茨城県近代美術館)	愛知県立芸術大学紀要	石川県立歴史博物館紀要	岩手県立博物館研究報告
アートペーパー(名古屋市美術館ニュース)	AURA(川村記念美術館)	IS(ポーラ文化研究所)	岩手県立博物館だより
アート・マガジン(エル・アール)	青森県史研究	和泉市久保惣記念美術館久保惣記念文化財団東洋美術研究所紀要	印度学仏教学研究
ARTLET(慶應義塾大学アート・センターNEWS LETTER)	青山史学	板橋区立郷土資料館紀要	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要
RGB(横浜美術館ニュース)	秋田県立博物館研究報告	五浦論叢(茨城大学五浦美術文化研究所紀要)	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館年報
EYES	AXIS	出光美術館館報	n・e・w・s(宇都宮美術館)
	跡見学園女子大学紀要	出光美術館研究紀要	うみんど(滋賀県立琵琶湖博物館)
	跡見学園女子大学美学・美術史学科報	茨城県近代美術館だより	
	綾部市資料館報		

美術文献目録

- 浦和市立美術館準備ニュース
 URYU：京都芸術短期大学紀要
 絵
 AAC(愛知芸術文化センター)
 エスプラナード(福岡市美術館ニュース)
 江戸東京たてもの園だより
 江戸東京博物館NEWS
 NFC NEWSLETTER(東京国立近代美術館フィルムセンター)
 鴨東通信
 大分県立先哲史料館研究紀要
 おおいた歴史博
 大倉山文化会議研究年報
 大阪教育大学紀要
 大阪城天守閣紀要
 大阪市立博物館研究紀要
 大阪大学文学部紀要
 大阪の歴史と文化財
 大阪府立近つ飛鳥博物館館報
 大田区立郷土博物館紀要
 大津市歴史博物館研究紀要
 大手前女子大学論集
 大美和
 岡山県立美術館ニュース
 岡山大学文学部紀要
 オリエント(日本オリエント学会)
 学術情報センターニュース
 学叢(京都国立博物館)
 学鏡(丸善)
 市立美術館だより(鹿児島)
 鹿児島美術研究(年報別冊)
 鹿児島美術財団年報
 華頂博物館学研究
- 神奈川県立博物館研究報告
 神奈川県立歴史博物館だより
 金沢大学考古学紀要
 金沢大学文学部論集
 金沢美術工芸大学紀要
 金沢文庫研究
 鎌倉
 鎌倉遺文研究
 カリスタ(東京芸術大学美術学部美学研究室)
 川崎市市民ミュージアム紀要
 関西大学東西学術研究所紀要
 関西大学年史紀要
 岐阜市歴史博物館研究紀要
 ギャラリー(月刊)
 九州芸術工科大学研究年報
 九州産業大学芸術学部研究報告
 九州史学
 九州歴史資料館研究論集
 京都工芸繊維大学工芸学部研究報告人文
 京都産業大学日本文化研究所紀要
 京都市美術館ニュース
 京都女子大学人文論叢
 京都市立芸術大学芸術資料館年報
 京都大学総合博物館ニュースレター
 京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要
 京都府立総合資料館だより
 キルコス(武蔵野美術大学美術資料図書館ニュース)
 金鱈叢書 史学美術史論文集(徳川黎明会)
 近代(神戸大学近代発行会)
 空想の森から(由布院空想の森美術館)
- 久米美術館館報
 GLASS
 ぐんしょ(季刊)
 群馬県立女子大学紀要
 群馬県立歴史博物館紀要
 群馬の森美術館ニュース
 慶応義塾大学アート・センター年報
 芸館だより(大分県立芸術会館)
 芸術学芸術史論集(神戸大学文学部芸術学芸術史研究会)
 芸術学研究(明治学院大学文学部芸術学科)
 芸術公論
 芸術新潮
 芸術文化研究(大阪芸術大学大学院芸術文化研究科)
 芸術論究(帝塚山学院大学美学美術史研究室)
 芸叢(筑波大学芸術学系芸術学研究室)
 化粧文化(ポーラ文化研究所)
 現代芸術研究(筑波大学芸術学系五十殿研究室)
 現代思想
 現代の眼(東京国立近代美術館)
 建築雑誌
 建築史学
 県美協力会会報(山梨県立美術館協力会)
 皇学館論叢
 皇学館大学神道研究所紀要
 考古学雑誌
 考古学史研究(京都木曜クラブ)
 高知県立美術館ニュース
 鴻都(福岡市)
 神戸商船大学紀要
 神戸市立小磯記念美術館だより
- 神戸市立博物館研究紀要
 博物館だより(神戸市立)
 高野山大学密教文化研究所紀要
 国学院雑誌
 国学院大学紀要
 国語国文
 国語と国文学(東京大学国語国文学会)
 国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告
 国立国際美術館月報
 国立西洋美術館研究紀要
 国立博物館ニュース
 国立民族学博物館研究報告
 国立歴史民俗博物館研究報告
 古今(日本美術誌)
 古事
 古代アメリカ
 古代オリエント博物館紀要
 古代学研究所研究紀要
 古代文化
 古代文化研究
 国華
 駒沢大学文化
 古文書研究
 C. A. R. (Contemporary Artists Review)
 斎宮歴史博物館研究紀要
 埼玉県史研究
 埼玉県立博物館紀要
 埼玉県立博物館だより
 埼玉県立歴史資料館研究紀要
 埼玉史談
 堺市博物館館報
 佐賀県立名護屋城博物館研究紀要
 佐賀県立博物館・美術館報

- 札幌大谷短期大学紀要
ザ・ルーフ(郡山市美術館
ニュース)
三の丸尚蔵館年報・紀要
史苑
史淵
史学雑誌
滋賀県立安土城考古博物館
紀要
滋賀県立近代美術館研究紀
要
子規博だより(季刊)
市史かなざわ
絲綢之路(シルクロード)
(文化財保護振興財団)
静岡県立美術館紀要
思想
漆芸美術館だより
実践国文学
実践女子大学美学美術史学
実践女子大学文学部紀要
実践女子大学文芸資料研究
所年報
島根県立西部美術館準備
ニュース
下妻市ふるさと博物館研究
紀要
ジャポニスム研究
宗教美術研究
種智院大学密教資料研究所
紀要
正倉院紀要
聖徳
城陽市歴史民俗資料館館報
続日本紀研究
女子大文学
女子美術大学紀要
書陵部紀要
書論
市立長浜城歴史博物館年報
史林
- シルクロード学研究
シルクロード研究
塵界
SYNC IN ART通信
新美術新聞
人文学研究所報
人文学と情報処理
人文研究(神奈川大学人文
学会)
人文論究(関西学院大学人
文学会)
人類学博物館紀要
朱雀(京都文化博物館研究
紀要)
駿台史学
成安造形大学研究紀要
成城文芸
ゼフュロス(国立西洋美術
館ニュース)
泉屋考古館紀要
全文連会報(全国国宝重要
文化財所有者連盟)
草加市史研究
造形芸術学・演劇学
東京学芸大学造形芸術学・
演劇学
総南博物館報
太子町立歴史資料館館報
竹中大工道具館研究紀要
たまびNEWS
多摩美術大学研究紀要
淡交
千葉県立上総博物館報
千葉県立中央博物館研究報
告
千葉市美術館ニュース
(C'n)
地方史研究
中央公論
中央博物館だより
中国美術ニュース
- 朝鮮学報
潮流(下関市立美術館)
筑波大学芸術学研究
筑波大学芸術研究報告
筑波大学芸術年報
津山弥生の里
デアルテ(九州藝術学会)
デザインの現場
デジタルアーカイブ
哲学会誌(学習院大学哲学
会)
帝塚山学院大学研究論集
帝塚山芸術文化D
天花(山口県立美術館
ニュース)
天台学報
天童市美術館研究紀要
天童広重(広重美術館
ニュース)
天理参考館報
東京学芸大学紀要
東京家政学院生活文化博物
館年報
東京家政大学研究紀要
東京芸術大学美術学部紀要
東京国立博物館紀要
東京造形大学雑誌
東京大学史料編纂所研究紀
要
東京都現代美術館年報
東京都現代美術館紀要
東京都写真美術館紀要
東京富士美術館研究誌
ミュージズ
刀剣美術
東寺
同志社大学博物館学年報
陶説
東方学
東方学報京都
- 東北芸術工科大学紀要
東北文化研究室紀要
東洋学報
東洋文化
東洋文化研究所紀要
ドーム
遠山記念館だより
徳島県立近代美術館ニュー
ス
徳島県立博物館研究報告
徳島文理大学文学論叢
図書館情報大学附属図書館
報
富岡市立美術博物館・福沢
一郎記念美術館研究紀要
富山市篁牛人記念美術館館
報
富山大学人文学部紀要
豊橋市美術博物館研究紀要
長野県埋蔵文化財センター
年報
長野県立歴史館研究紀要
名古屋市博物館研究紀要
名古屋ポストン美術館NE
WS
奈良国立文化財研究所年報
奈良大学紀要
新潟県立近代美術館研究紀
要
新潟県立文書館研究紀要
にいくら(跡見学園女子大
学花蹊記念資料館)
二科
西陣グラフ
西宮市立郷土資料館研究報
告
日仏美術学会会報
日文研
日経アート
日光山輪王寺
日彫会報

美術文献目録

日展ニュース	美術史	府中市美術館開設準備室だより	MUSEUM(東京国立博物館)
日本漢学研究	美術史学(東北大学)	府中市美術館開設準備室研究紀要	MUSEUM STUDY(明治大学学芸員養成過程紀要)
日本研究(国際日本文化研究センター紀要)	美術史研究(早稲田大学美術史学会)	仏教芸術	季刊ミュージアム・データ(丹青総合研究所)
日本建築学会計画系論文集	美術史論叢(東京大学大学院人文社会研究科・文学部美術史研究科)	仏教史学研究	MUSEOLOGY(実践女子大学美学美術史学科研究室)
日本考古学年報	美術通信	仏教大学総合研究所紀要	MUSEOLOGIST
日本史研究	美術手帖	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館ニュース)	視る(京都国立近代美術館ニュース)
日本ナショナルトラスト報	美術の窓	ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館館報	美をつくし(大阪市立博物館)
日本の国宝(週刊朝日百科)	美術の森(北九州市立美術館ニュース)	文化(東北大学文学会)	美をつくし(大阪市立博物館)
日本の美学	ヒストリア(大阪歴史学会)	BUNKAKAIKAN NEWS(香川県文化会館)	民具マンスリー
日本歴史	「美の世界」通信(NHK学園)	文化学年報	月刊みんぱく
人間環境科学	ピブリア(天理図書館)	文学(季刊)	民博通信
NORTHERN OWLS(北海道美術館学芸員研究協議会)	姫路市立美術館研究紀要	文化財(月刊)	武蔵野(武蔵野文化協会)
野村美術館研究紀要	姫路市立美術館だより	文化財学報	武蔵野美術
博物館研究(日本博物館協会)	百万塔	文化財報	武蔵野美術大学研究紀要
PATIO(高岡市美術館ニュース)	百科(月刊)	文化財保存修復学会誌	武蔵野美術大学美術資料図書館館報
浜松市博物館館報	氷華(北海道立旭川美術館だより)	文化史学	ムセイオン(立教大学博物館研究)
遙かなる中世	平出博物館紀要	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU(博物館等建設推進九州会議)	明治村だより
版画芸術	平出博物館ノート	法政考古学	明星大学研究紀要
版の絵(小野忠重版画館)	ピリエ(目黒区美術館ニュース)	法政史学	MEDIUM(女子美術大学)
美学	ひる・ういんど(三重県立美術館ニュース)	北斎研究(葛飾北斎美術館)	目の眼
美学・芸術学(同志社大学文学部美学・芸術学研究室)	ピロティ(兵庫県立近代美術館ニュース)	保存科学(東京国立文化財研究所)	靖国
比較社会文化(九州大学大学院比較社会文化研究科紀要)	フィロカリア(大阪大学文学部美術科)	北海道開拓記念館だより	山形県立博物館研究報告
美学美術史研究論集(成城大学大学院文学研究科)	フェリス女学院大学文学部紀要	北海道東海大学紀要	山口県立山口博物館研究報告
比較文化論叢(札幌大学文化学部)	フォト	梵鐘	山口県文書館研究紀要
美学論究(関西学院大学文学部美学研究室)	福井県史研究	待兼山論叢(大阪大学文学部)	山武考古学研究所年報
美術(月刊)(サンアート)	福井県立博物館紀要	町と村調査研究	大和文華
美術館ニュース(東京都現代美術館・東京都美術館)	福井県立美術館研究紀要	松ヶ岡文庫研究年報	山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化財センター研究紀要
J A A M(美連協ニュース)	福井県立美術館だより	密教図像	山梨県立美術館研究紀要
美術京都	福岡県地域史研究	密教文化	游美(茨城県近代美術館友の会)
美術研究	福岡市博物館研究紀要	港郷土資料館だより	雪椿通信(新潟県立近代美術館便り)
	府中市郷土の森紀要	宮城学院女子大学研究論文集	ユリイカ
		宮崎大学教育学部紀要	

横須賀市博物館報	歴史評論(歴史科学協議会)	和歌山県立博物館研究紀要	東京夕刊
横山大観記念館報	歴博	和歌山市立博物館研究紀要	日経
栗東歴史民俗博物館紀要	歴博だより(愛媛県歴史文化博物館)	早稲田大学大学院文学研究科紀要	日経夕刊
黎明(鹿児島県立歴史資料センター黎明館だより)	Lady's Slipper	早稲田大学図書館紀要	毎日
黎明館調査研究報告	連盟ニュース(日本美術科連盟)	和洋女子大学紀要	毎日夕刊
歴史学研究	礫山美術館	朝日	読売
歴史地理教育(歴史教育者協議会)	侶美以(北海道立近代美術館)	朝日夕刊	読売夕刊
歴史と構造(南山大学大学院文化人類学研究室)	和歌山県立近代美術館ニュース	産経	
歴史と地理		産経夕刊	
		東京	

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術

総 説	104
美 学	104
概 論	105
日本美術史	113
海外美術史	118
保存修復	124
情報処理	128
文化財行政	131
美術教育	135
絵画／漫画	136
版 画	150
映像／CG	153
写 真	154
彫刻／立体	156
書	157
工 芸	158
デザイン	163
建 築	169
そ の 他	174
作 家	
日 本	175
海 外	274
美術関係者	313
書 評	321
時 評	333
美術館・博物館・画廊	342
海外展	371
紀行・随筆・談話	376

東洋古美術

総 記	378
展 覧 会	379
絵 画	380
彫 塑	387
書 蹟	391
工芸(一般)	393
宗教工芸	393
武具・馬具類	394
茶 道 具	394
装潢・料紙装飾	394
陶 磁	394
金 工	396
染織・服飾	397
漆 工	398
石 工	398
木 竹 工	399
ガラス工	399
その他の工芸	399
建 築 一 般	399
保存科学・修復技術	408
情報処理	410
文化財行政・ミュージアム	410
美術史学史・文化財行政史・ ミュージアム史	412

平成10年定期刊行物所載文献

現代美術・西洋美術

総 説		アダム兄弟の建築理論とスコットランド啓蒙の美学思潮		近藤 存志	建築史学	30	
美 学		明治の社会ダーウィニズムと美的生活論争		野村幸一郎	国語国文	767	
「新しさの因襲」批判—ポスト・ポストモダニズムのために		藤枝 晃雄	あいだ	34	国立国際美術館月報	74	
瞬間の中の持続—フッサールとベルクソンの調停の試み—		中 敬夫	愛知県立芸術大学紀要	27	コレクション万華鏡8つの箱の7つの話(三重県立美術館)		
イコンの美術史的意義		持田 行雄	秋田県立博物館研究報告	23			
精神のまなざし—ヘーゲル美学断想—		林 範幸	カリスタ	5			
ハイデggerにおける「故郷喪失」と「芸術」		石関 正史	〃	〃	S・ヴェイユ富原訳	思想 893	
芸術的精神の現象学3		岩城 見一	京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要	19	宇恵 智子	成安造形大学研究紀要 5	
「美」のエチモロジ—西欧の近代の形而上学的美学と、その美的芸術観		岩山 三郎	芸術学芸術史論集	8	宮川 達	成城文芸 164	
美学理論としての現象学5—真実と美的真実について—		北村ひろ子	芸術論究	25	関根 靖光	東京家政大学研究紀要 38	
特集=ヴィトゲンシュタイン 色彩と光 ゲーテとヴィトゲンシュタイン		河本 英夫	現代思想	26-1	桑島 秀樹	美 学 192	
次元、奥行き、そして弁証法 現代科学における非連続性の問題に対する現象学的アプローチ		ステイーブン・M・ローゼン 河村 一郎 訳	〃	〃	片山 学	〃 〃	
ヘーゲル、どこに? 今どきブルクハルト		富山太佳夫	〃	26-10	小林 信之	〃 193	
総特集=ニーチェの思想 歴史への意志		ヘイドン・ホワイト 田中 裕介 訳	〃	26-12	近藤 秀樹	〃 〃	
総特集=ニーチェの思想 永遠回帰そしてあるいは静止状態の弁証法 エコニテクネー論の試みに向けて		高橋 透	〃	〃	メティスとしての即興	〃 〃	
総特集=ニーチェの思想 劇場とその運命 ベンヤミンとニーチェ		田崎 英明	〃	〃	アドルノにおける否定弁証法とミメシスの問題	東口 豊	〃 194
					<美的なもの>と排除の構造	長野 順子	〃 195
					ベネデット・ヴァルキのパラゴネをめぐる一考察—パラゴネの調停と「美術」概念の生成について—	清瀬みさを	美学・芸術学 13
					受容理論の絵画への応用—W・ケンプの場合—	今村美邦子	〃 〃

【特別報告要旨】 文化論による 芸術研究、是か非か	岡林 洋	〃	〃	文芸理論旧説の検討 と批判—プラトーン 芸術論とアリストテ レース創作術—	森澤 真直	文 化	61-3・ 4(340・ 341)
芸術をめぐる言葉60 汝、おのれのために いかなる像をも彫む べからず。また地の 下の水の中にあるも ののいかなる似姿を もつくるべからず。 —「出エジプト記」	谷川 渥	美術手帖	750	雑誌『美・批評』につ いて 付『美・批評』 総目次及び索引	飯野 正仁	山梨県立 美術館研 究紀要	13・14合 併号
総説・概論							
芸術をめぐる言葉63 芸術作品の大多数は 縮減模型である—レ ヴィ・ストロース	〃	〃	754	芸術と著作権	川又 啓子	A R T・ L E T	10
芸術をめぐる言葉64 レオナルド・ダ・ ヴィンチのジョコン ダを眺める人びと は、自分の精神状態 にしたがって、そこ にきわめて多様な感 情を見分ける—ベル クソン	〃	〃	755	特集：美術カタログ に関する周辺資料1 美術関係の古書店・ 古書目録(国内編)	種市 正晴 編	ア ー ト カ タ ロ グ ラ イ ブ ラ リ ー	3
芸術をめぐる言葉66 芸術過程の出発点は 線の抽象である— ヴォリンガー	〃	〃	758	アート/生態系 美 術表現の「自然」と 「制作」	谷 新	ア ー ト / 生 態 系 美 術 表 現 の「自然」 と「制作」 展 覧 録 (宇都宮 美術館)	
芸術をめぐる言葉67 技術として君のここ ろにあるわけではない のだ、ホメロスにつ いてうまく語る、と いうことはね。それ はむしろ、心的な力 なのだ。—ソクラ テス	〃	〃	760	色のはなし	(TM)	ア ー ト ペ ー パ ー (名古屋 市美術館 ニ ュ ー ス)	39
芸術をめぐる言葉68 芸術は手で作られる —フォション	〃	〃	761	特集 名古屋市美術 館「現代美術のポジ ション—一九九七/眼 差しのゆくえ」展 連シンポジウム2 日本の美術家は、内 発することができる のか?	三田 晴夫 菅原 中村 山脇 司会	ア ー ト ・ マ ガ ジ ン (エル・ アール)	6
芸術をめぐる言葉70 俺は母音の色を発明 した。—Aは黒、E は白、Iは赤、Uは 緑、Oは青—。—ラ ンボー	〃	〃	763	「美術とジェンダー」 の現在—「揺れる 女/揺らぐイメ ジ」展をめぐる	小勝 禮子	〃	〃
芸術をめぐる言葉71 最初の完全な近代人 のひとりベトラルカ は、風景が感受性に 富む魂にたいして有 する意義を、あま すところなく、きわ めて決定的に証 拠だてている—ブルク ハルト	〃	〃	764	アートの権力 問題 提起のためのノート 4	小倉 正史	〃	〃
美学を越えた美学— この学問分野の新た な形のために—	ヴォルフガ ング・ヴェ ルシェ 大森 敦史 訳	フィロカ リア	15	つづれ織り4 自壊 する展覧会、自戒す る展覧会	山本 育夫	〃	〃
アヴァンギャルド芸 術の機能—現代芸 術におけるアヴァ ンギャルド—	佐谷 記世	〃	〃	特集「アクロス—コ ンタクト オア ミ ス」展関連対談 僕 たちが、日本・現 代・美術について言 いたかったこと	椿 昇 野々村文宏	〃	7
				状況考6 美術と正 義をめぐる	三田 晴夫	〃	〃
				大邱アジア美術展の 〈草の根主義〉	樋田豊次郎	〃	〃
				冬に冬の時代を考 える	並河恵美子	〃	〃
				特集/トマトアイス クリーム試食会・前 編 ジェイムス仙吉 VS彦坂尚嘉「白熱 の三時間対論/覆し と[内破]」	中山ゆかり 取材・構成 写真撮影	〃	8

平成10年定期刊行物所載文献(総)

三田晴夫「美術と正義をめぐって」に対する反論 ジェンダー美術展の意義	若桑みどり	〃	〃	稲賀繁美氏の「鯛を太らせる蝦、あるいは蠅の鎌の駄弁」と題する誌上公開書簡一本誌30号への返答	若桑みどり	〃	33
抑圧の論理をめぐって 三田氏に対する再反論—再びジェンダーと美術について	小勝 禮子	〃	〃	不発に終わった論争への(エビロークならぬ)モノローグ—あるいは鯛に悟られたのを悔やむ蚯蚓の戯言	稲賀 繁美	〃	〃
状況考8 反映論と党派性をめぐって—若桑みどり、小勝禮子両氏に応える	三田 晴夫	〃	9				
美術とジェンダー—3三田晴夫氏の「反映論と党派性」という断定に対する反論	小勝 禮子	〃	10	曖昧さについて	建畠 哲	曖昧なる境界—影像としてのアート展 図録 (O美術館)	
批評の身体 展覧会に批評を出陳したこと	千葉 成夫	〃	〃	静かに戒められる視覚	杉田 淳	〃	
	三村喜美子 西胤玲二 石田晃一 河崎晃一 司会 大西若人 モーター 橋本敏子 高浦久子 イチハラヒロコ 小山田徹 田甫律子 藤本由紀夫 宮本佳明			越境のヴィジョン抵抗と創造「今デザインとは何か?—“際”を語る。次に見えてくるもの」アクシスワークショップレポート	港 千尋	A X I S	73
シンポジウム「コミュニティとアートは人・まちを変えるか」		〃	〃	羅針盤 第1回「花は年々同じくも人は年々同じからず」	林 英次	〃	74
				OPINION2000 ドン・ノーマン	瀧口 範子	〃	75
				メディアアートと情報戦争—Ars Electronica98をめぐって	草原真知子	〃	76
「今、日本の美術史学をふりかえる」を聞いて	稲賀 繁美	あいだ EXTRA	25			ANOTHER LANDSCAPE	
《レポート》アーティスト・イン・レジデンス・プログラムを考える—セミナー「地域社会とART」に関わって	並河恵美子	〃	28	対談 ANOTHER LANDSCAPE展をめぐって	並河恵美子 森田 一 対談	歴史・生命・言葉作家交流展 図録 (斎藤記念川口現代美術館)	
《海外情報》日本にコレクションを貸して儲けるために知っておかなければならない8つのこと	高島 平吾	〃	〃			色の博物誌・白と黒展—静かな光の手余韻 手の冒険 図録 (目黒区美術館)	
ジェンダーの視点にたつ美術史をめぐる「男性」の言説について 稲賀繁美氏の「『今、日本の美術史学をふりかえる』を聞いて」を読んで	若桑みどり	〃	29	色彩を超えて—白と黒の在所	降旗千賀子		
鯛を太らせる蝦、あるいは蠅の鎌の駄弁—若桑みどり様へ	稲賀 繁美	〃	30			江戸の華・昭和の前衛 板橋区立美術館所蔵名品展 (西宮市大谷記念美術館)	
芸術家の労働条件	ハンス・ハーケ 高島 平吾	あいだ	32	「前衛」が死語になるためのために	尾崎 真人		

美術作品にみられる「加害／被害」	尾崎 真人	「加害／被害」展シリーズART IN TOKYO NO.10 (板橋区立美術館)		国外の日本美術品保存を目的に「日本美術修復計画」フィリップモリスカレンダー基金	藤森 愛実 芸術新潮	164
「加害／被害」				WORLD スペインとアメリカ先住民混血文化の民衆芸術		587
展覧会ノート 光あ るうちに一影一写像 としての世界／光一 仮想としての世界	森山 朋絵	影一写像としての世界 光一仮想としての世界 映像世界 映像世界 工芸館作品展図録(東京都写真美術館)		言い残されてきたことーテグ(大邱)の一展覧会をめぐる	千葉 成夫 現代の眼	513
				コミュニティーにおけるアート	松本 薫 国立国際美術館月報	69
				チカノ壁画館から美術館のための「移動壁画館」ーメキシコ系アメリカ人の抵抗の表現(素描)ー	黒田 悦子 国立民族学博物館研究報告	23-1
フランスの新都市整備におけるパブリック・アート事業ー1パーセント政策との関わりを中心に	新田 秀樹	鹿島美術研究	15	芸術／文化をめぐる交渉ーグァテマラのインディヘナの画家たちー	古谷 嘉章	” ”
アートイッス・ヴィレージ	前田比呂也	”	”	がんばる「あいだ」誌	C. A. R.	27
パブリックアート・死・所有	椎原 伸博	カリスタ	5	「女性の美術・広島 の同時代表現」展について	女性の美術・広島 の同時代表現図録(東 広島市立美術館)	
フェティシズムの彼 方へ	多木 浩二	河口龍夫 封印された図問(水戸芸術館)		新美術時評 美術を支援する長期的視点について	清水 敏男 新美術新聞	820
				街づくり・美術館づくりの脱構築 築プリミティブイズムは何を語りかける?	ヨシダ・ヨシエ	” 822
揺らいでいる、でも見えている	柴田 勝則	兆し・微癒し?の形展 流動する美術5 障害者アートの一側面を考える 図録(福岡市美術館)		街づくり・美術館づくりの脱構築 (2) 共棲し不安を凝視した森はよみがえるか	”	” 823
				色いろ調 黒い手 メセナの	安井 収蔵	” ”
特集 ふんだり、食べたり? 既成概念を越えるアートの鑑賞法		ギャラリー(月刊)	158	「アーティスト・イン・レジデンスを考える」シンポジウム開催 日豪・芸術家支援の現状は	”	” ”
国立公園でアーティスト・イン・レジデンス 野呂山芸術村で現代写実絵画研究所会議開催		”	159	海外美術館レポート(6)その経営実態を探る アメリカの美術館経済学(3)現代系美術館の状況	富井 玲子	” 824
助成金総額9918万円 平成10年度ポラ美術振興財助成対象者決定		”	”	共通認識求めレクチャー開催 「アートセラピー、私の感じたこと」	”	” ”
現代美術を支援するメセナ活動「トヨタコミュニティアート」全国4会場で開催		”	162	アジアをつなぐ(企業メセナ)の動き 韓国・豪州がネットワークに積極的参加	”	” 825
				フォトニュース 美術界と危機意識	油井 一人	” 828

平成10年定期刊行物所載文献(総)

新美術時評 正当な意見だが…	三上 豊	〃	〃	アートランダム12 この国の美術の行方、美術館の行方	〃	〃	38
色いろ調 画家とパトロン	安井 収蔵	〃	829	ソシオ・メディア論	吉田 右子	図書館情報大学附属図書館報	14
アーティストのためのレジデンス アラナ・ハイスP・S・1館長来日	(白)	〃	〃	日本美の再考—間の芸術とイメージ	親跡 竣	新潟県立近代美術館研究紀要	3
色いろ調 マダム・デュッビーのこと	安井 収蔵	〃	833	巷の孤児としての美術—日本、そして韓国	千葉 成夫	日韓現代美術展他(黒目美術館)	〃
トヨタ・アートマネージメント講座 全国8地域で開催	〃	〃	836	あなたの疑問に答えます 現代美術なんてこわくない!	村田 真浩 塩崎 浩子 構成	日経アート	111
色いろ調 理事長決断	安井 収蔵	〃	837	ワールド・ニュース 芸術は狂気の産物なのか? 大テーマに挑む世界で初の企画展(クンストフォルム「芸術と狂気」展)	小笠原正佳	〃	〃
ポラ美術振興財団 平成10年度助成決定 43件、9918万円	〃	〃	〃	特集 ゼロからの名作鑑賞ガイド「美術用語がわからない…」	宇田川由貴 子 弘之 岡崎 浩子 鶴崎 直昌 古坂 菅谷 淳夫	〃	113
新美術時評 新機軸による新潟の現代美術展	清水 敏男	〃	838	「神の国の教会を訪ねて」フィレンツェ、ラヴェンナ、サン・ジミニャーノ、イタリヤ教会美術の旅	池上 英洋	〃	〃
AICAの日本大会 アジア初の国際美術評論家連盟大会	〃	〃	841	特集 本物の展覧会を探せ! アンケート大調査 私の胸に残る名展覧会	尾崎 真人 安原 幸人 田中 栄 長谷川 真 村板 聖哲 逢坂 恵理子 菅 正彦	〃	116
素晴らしき「不思議のアーティスト」たち「まひるのはし」佐藤真監督	〃	〃	844	アート不思議倶楽部 大震災が美術界に残した問いかけとは?	井上 良太	〃	〃
国際美術評論家連盟 日本大会の開催を終えて1 テーマ、開催地、資金が課題に	南條 史生	〃	845	アートで復興の街づくり、兵庫・南芦屋浜	加藤 義夫	〃	117
国際美術評論家連盟 日本大会の開催を終えて2 判断力の低さを露呈した行政	〃	〃	846	アート不思議倶楽部 アートパラリンピックはなぜ感動を与えたのか?	井上 良太	〃	〃
メセナ白書1998 メセナ費予算化企業が大幅に増加	〃	〃	〃	アート探検隊が行く 思わぬところで見つけた美術入門 この本、売ってもらえませんか?(光村図書、開隆堂出版)	〃	〃	121
人らんだむ「アーケードアーツ in 中町」を成功させた杉本陽子さん 商店街を現代美術の坩堝に	(西)	〃	〃	都市と彫刻をめぐって	森田 義之	日彫会報	42
新美術時評 非西欧世界の美術を如何に考えるか	清水 敏男	〃	847	デジタルアーカイブ	デジタルアーカイブ	6	〃
国際美術評論家連盟 日本大会の開催を終えて3 4日間の日程は順調に推移	南條 史生	〃	〃	『デジタルアーカイブ権利問題ガイドライン(案)』を作成	〃	7	〃
メセナ大賞98に朝倉不動産(株)	〃	〃	849	私たちのいる場所	高田美規雄	天 花	72
デジタルアーカイブ 権利問題 ワークショップを開催	〃	〃	〃	アートランダム11 「懐柔」アートと「自主検閲」の横行するクニ	D	ドーム	36

日本の美 間の芸術 親跡 嫂	「日本の美・間の芸術」展 東京国立近代美術館・京都国立近代美術館による図録 (新潟県立近代美術館)			[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス フランス テ・アンテルナショナル・デ・ザール/ウジン・エフェメル/クレダック(センター・フォア・コンテンポラリー・アート、リサーチ、エクスチェンジ)/アトリエ・カルダー	朝岡あかね 取材・文 大谷 文 取材協力	"	"
6章 千円札裁判と反芸術	ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録 (アートプラザ)			[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス デンマーク 立美術工芸ワークショップ	河合 純枝	"	"
プリンティング・ザ・ワールド8 情報文化とアート	室井 尚	版画芸術	100	[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス ドイツ アカデミー・ソリテュード 城/芸術家会館 ベタニエン/メックレンブルク 芸術家会館 ブリショウ城/芸術家会館 バルモラル城/芸術家会館 マイネルセン/芸術家会館 ヴォブスヴェーデ	"	"	"
「メセナ白書97」刊行へメセナ大賞受賞企業も決定		美術(月刊)	268				
特集・戦後美術の死「訃報記事」の現場と美術家の社会的評価―問われる記者のセンスと力量	三田 晴夫	"	271				
現代美術の可能性	アルフレッド・バックマン	J A A M (美連協ニス)	59	[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス アカデミー・ソリテュード 城(ドイツ)	岩井 成昭 談	"	"
[シンポジウム報告]美術史からマンガを考える	丹尾 安典	美術史	145	[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス スペイン アンガール/現代アート センター・ピラミッド センター/アルティガス 財団 芸術村/ラ・レクタリア 現代アート・センター/ラ・ナウク (アート・プロダクション・アンド・クリエーション・センター)、サバデール 美術館/アルテレク	朝岡あかね 取材・文 ライラ・イシカワ 取材協力	"	"
マンガ研究と美術史研究との接点について(研究発表要旨)	ジャクリース・ベルント	"	"				
[特集]テイト・ギャラリーとイギリス美術 イギリス美術界を支える機関		美術手帖	752				
[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス アメリカ P.S.1 コンテンポラリー・アート・センター/アート・オーマイ/ヴァーモント・スタジオ	梁瀬 薫	"	753	[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス イギリス ACAVA(視覚芸術・文化促進委員会)/InIVA(国際視覚芸術協会)/ザ・デルフィーナ・スタジオ・トラスト/チゼンヘイル・スタジオ/アクメ・スタジオ	嘉藤 笑子	"	"
[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス カナダ ウェスタン・フロンティア バンフ・センター/ラ・シャンブル・ブランシェ/Est-Nord-Est スカルプチャ・センター	原 万希子	"	"	[特集]アーティスト ト・イン・レジデンス イギリス イギリスにおけるアーティスト・レッドの活動	"	"	"

平成10年定期刊行物所載文献(総)

[特集]アーティスト・イン・レジデンス アイルランド タイロン・ガスターリー・センター/アイルランド現代美術館/消防署アーティスト・アトリエ/国立彫刻工場コルク	河合 純枝	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス ノルウェイノルディック・アーティスト・センター・ダルサーセン	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス スウェーデン IASPIS/コンストエビデミン	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス フィンランドノルディック現代芸術協会	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス チェコハーミット財団	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス ラトヴィアオープン・エア・ミュージアム・ベドヴァレ	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス ポーランド 国際アーティスト・センター/ポーランド彫刻センター	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス ハンガリー C3文化コミュニケーション・センター	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス オーストラリアアーティスト・イン・レジデンス・ウィーン	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス イタリア チヴェラ・ラニエリ・センター	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス スイス アーティスト・ハウス・ボスヴィル	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス オランダ ヴァン・ビルデンデ国立芸術学校	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス オーストラリア 200ゲルトルド・ストリート	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス インド サンスクリティ・センター	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス 日本のアーティスト・イン・レジデンスの実体	村田 真	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス 日本におけるアーティスト・イン・レジデンス・リスト	"	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス アーティスト、研究者のための海外留学・研修に関する奨学金、助成リスト	竹内 美季 取材協力	"	"				
[特集]アーティスト・イン・レジデンス 企業メセナと現代美術	熊倉 純子	"	"				
News from Abroad ニューヨーク 蘇のフェミニズムの映像 (「ノット・フォー・セール(非売品)」展、エイベクス・アート)	藤森 愛実	"	"			755	
特集 動物とアート バクテリア的多数体としての生命	遠藤 徹	"	"			758	
あなたはどれだけ死体のことを知っていますか? 人体解剖をめぐる快作二本に注目	"	"	"			762	
福田美蘭の初作品集 「ピクチュアレスク」の図版が白ヌキで発売 「白ヌキ修正シール」を作家が配布	"	"	"			764	
ミュージアム・シテイ福岡'98 福岡アートプロジェクト 観戦期	村田 真	"	"				
美の内景 展 美術の 解剖学の 流れ 森 外 久 米 桂 桂 一郎 から 現代 図録 まで 久米 (久米美 術館)	高橋 彬	"	"				
総論 1							

単行本に見る美術解剖学の流れ—明治〜大正の美術解剖学書—	伊藤 恵夫	〃		対論 「21世紀も万博」ですか	隈 研吾 吉見 俊哉 渡辺 齊 司会・構成	〃	3.21
その後の美術解剖学	宮永美知代	〃		探究・記者の目 日常の中の現代美術消費より射程の長い思考を	大西 若人	〃	10.31
森鷗外・久米桂一郎同選『藝用解剖學骨論之部』について	伊藤 恵夫	〃		単眼複眼 アジアの企業メセナ 広がる通貨・経済危機の中欧州並みネットワーク模索	(晋)	朝日夕刊	2.17
美術解剖学の古典について	島田 和幸	〃		「異文化へのまなざし—大英博コレクションにさぐる」近代史を見つめ直す「非西洋」の視点にも光 問われる日本の立場	川口 幸也 産 経		1.3
最近の研究「デレリエ・ネアンデルタールの復元」	宮永美知代	〃		「場所の状態 日本展」 フランス・パブリック・アートの現状 場を和ませ、生活に潤い			1.11
美術解剖学の今後について	高橋 彬	〃		「異文化へのまなざし—大英博コレクションにさぐる」シンポジウム 美術館と博物館区別するのは無意味/展示物の機能や意味考えることが大切/「科学」と「芸術」重なり始めた収集対象	ジョン・マック 木下 直之 吉田 憲司	〃	2.25
【不思議現象の心理学10】サイエンスとアートの狭間	菊池 聡	百科(月刊)	426				
FREAKS—境界線上の遊戯—について	黒川 公二	FREAKS 境界線上の遊戯展 チバ・アート・ナウ'98 図録(佐倉市立美術館)					
色彩に対する官能値の国際的データベースの構築とその成果	千々岩英彰	武蔵野美術大学研究紀要	28				
美術とそのパトロンたち	安嶋 彌	目の眼	259	若手アーティストを世界へ 大阪の宮司が基金づくりで支援	渋沢 和彦	〃	8.30
「工芸のジャポニスム」展について あるいは、この展覧会にサブタイトルがつけられるまで	藤田 裕彦	雪椿通信	10		伊藤 俊治 隈 研吾 黒田 和彦 武内 新一 中沢 オギユル オギユル・メルラン ビュール・メラン 月尾 嘉男 コーディネーター		3.25
'98米子彫刻シンポジウム市民フォーラム 彫刻のあるまちづくり〜アートは何を変えるのか〜	内本 弘 岡本 敦生 大井 秀規 ジャンニフ ラドンソワール ドゥムール 藤田 英樹 司会	米子彫刻シンポジウム'98 図録(米子市)		2005年万博 初の国際シンポジウム 自然の叡智結合をパビリオン型を脱却21世紀向け問題提起		東 京	3.25
アジアの民族造形文化と日本文化(講演要旨)	金子 量重	黎 明	16—1	メセナ白書1998 芸術文化支援費 不況下でも増額		〃	10.28
愛と憎しみのアート キャバレー9(旅愁篇) 階段で怪談を	石崎 勝基	Lady's Slipper	8	ブルーは世界の人気色 イメージ国際比較 色彩感覚の7割人類に共通か?		〃	11.23
リアルエイジのアニメマムシティ	池田千賀子	〃	9	震災とアート 問われる人・場との媒介性	井上 昇治	東京夕刊	5.7
複製に係わる権利制限規定に関する意見	連 盟	ニュース	379				
探究・記者の目 美術のジェンダー論 まなざし相対化する武器	田中 三蔵	朝 日	2.14	こちらボンと美術品 1億ドル 米大手企業が20の美術館にビカンやドガの絵画や彫刻寄贈		〃	6.4

平成10年定期刊行物所載文献(総)

美術批評の現在 国際美術評論家連盟国際会議に参加して狭義のアイデンティティ正当化の風潮に問題提起	南 嵩 宏	〃	10.23	ベルリン・ビエンナーレに見る新しい方法論 生かされた若さ	三田 晴夫	毎 日	4.27
放射線 文化支援	大貫 良夫	〃	11.10	越後妻有の挑戦 地域再興をアートで	北川フラム	毎日夕刊	2.5
大波小波 サントリーの手法	ボージョレー・ヌーボー	〃	12.8	「日本アートマネジメント学会」が発足 理論より実用性重視 “芸術の経営” 考える	石川 健次	〃	11.6
美術ってなに	宝 玉 正彦	日 経	1.11、18、25	不況に揺れるメセナ 「白書」まとめた岡部氏に聞く 「行政や企業の枠越えた発想を」	梅津時比古	〃	11.12
大震災被災の兵庫県下で試み 現代アートで街づくり 共同体形成に役 住民の心の癒し目指す	坂本 憲一	〃	3.14	論点 被災地から “心の豊かさ” 発信	島田 誠	読 売	1.14
文化の相互理解をめざして(日本スペインシンポジウム)	高階 秀爾 磯崎 新 樋口 廣太郎 原 拓郎 逢坂 剛	〃	4.22	現代美術の可能性	アルフレッド・バックマン	〃	4.30
ニッポン仕掛人国記 科学と芸術の融合目指す「ロレアル賞」創設 河本哲三氏	〃	〃	4.27	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 古賀事件 持ち込まれた名画12点	松浦 一樹	〃	11.26
不況の逆風こらえ根付く企業メセナ 社員参加の制度も拡充 企業メセナ協議会会長・堤清二氏に聞く ソフト充実・官民の役割分担必要	佐藤 豊	〃	6.6	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 ナチス 開戦前から目録	中井 康朗	〃	〃
モディリアニの名画売却 日本文化研究所に全額の9億円寄付 英の富豪	〃	〃	7.2	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 ロシア(旧ソ連) 敗戦後の独に報復	熊田 全宏	〃	〃
障害者の芸術に注目! 「エイブル・アート・アワード」創作活動・発表を支援	小島明日奈	〃	7.6	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 スイス ユダヤ人資産で利益	佐藤 伸	〃	〃
仕事人のためのアート学3 企業アートの効用	石坂 泰章	〃	8.24	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 日本韓国へ1665点返還	丹藤 佳紀 森 千春	〃	〃
芸術家と住民アトリエに集う 茨城県守谷町 創作活動を定期公開	栗井 康夫	〃	11.22	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 山中商会 3億円相当返らず	渡辺 達治	〃	〃
参加型も芸術活動後押し 文化関連の企画・運営担うアート・マネジメント	青柳 潤一	〃	11.28	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 文化保護は「心の保護」	平山 郁夫	〃	〃
文化往来 再建途上でメセナに精出す独銀	〃	〃	12.4	20世紀・どんな時代だったのか 戦禍流浪の美術品 ナチス、積極的に関与	エクトール・フェリシアーノ	〃	〃
文化往来 メセナ、不況下でも粘り強い活動	〃	〃	12.30	現代美術の行方 アイデンティティ・社会との関係・インターネット 東京で国際美術評論家連盟大会	菅原 教夫	読売夕刊	11.16
米食品・衣料メーカー 絵画140億円相当寄贈 彫刻含む40点 内外の美術館に	〃	日経夕刊	6.4				

総説・日本美術史

意味とイメージ展
あらわれる
浪漫主義の明治
図録(和歌山県立
近代美術館)

巻頭特集 日本美術院の100年 院展創立期から戦前までの活動と作品	古田 亮	アート・トップ	163	あらわれる浪漫主義の明治	植野比佐見		
美術団体紹介33 三軌会 新たな出発五十周年記念展を終えて	陶山 侃	〃	166				
「ストリート宣言」のためのノート「AIR展」から	千葉 成夫	アート・マガジン<エル・アール>	8	「美術」はいかに作られたか?—西洋画をとりまく明治の状況—	安来 正博	〃	
つづれ織り4 「ものえ派のはなし」の話1	山本 育夫	〃	9	文学と美術のあいだ 漱石の表現論—写生/徘徊趣味と推移趣味/文学=F+fの公式について	新関 公子	絵	407
<特別記事>1970年の置きみやげ (正統)「現代美術野外フェスティバル—太陽と緑の100万平方メートル」のこと	高島 平吾	あいだ EXTRA	29, 30	思考の素描つれづれ草その二〜七—インターナショナルとは何か	ヨシダ・ヨシエ	〃	407、408 410〜412 416
影像的	天野 一夫	曖昧なる境界—影像としてのアート展 図録(O美術館)		松方幸次郎と「コレクション」—その真実と謎、(続)	松本 洋	〃	414、415
翬光、そして、その時代	朝日 晃	翬光展昭和の時代を見つめた眼図録(小田急美術館)		<平成八年度博士論文(課程)要旨>世紀転換期における「他者」表象の技法—一九〇三年第五回内国勸業博覧会を中心に—	松田 京子	大阪大学文学部紀要	38
歳月〜新しき村80年〜	福島さとみ	新しき村80年展図布市武者小路実篤記念館)		「大阪の博覧会」展		「大阪の博覧会」展 図録(大阪府立中之島図書館)	
日本とイタリアの縁を深める7人の芸術家達	英 正道	イタリアの七人展 図録(大原美術館)		資料紹介 戦前の「日本美術年鑑」などに見る大田区在住の芸術家たち(下)	桜井 邦夫	大田区立郷土博物館紀要	8
シンポジウム報告 天心と近代日本美術のあゆみ	高階木下 秀爾 佐藤丹尾 長道 森田 安義之	五浦論叢	4	沖縄の歴史と文化—近世琉球を中心に—	萩尾 俊章	沖縄の美術工芸展 沖縄県立博物館所蔵品にみる 図録(大分県立芸術会館)	
前期日本美術院地方巡回展覧会—天心の考えた美術と社会—	野本 淳	〃	5	美術作品にみられる「加害/被害」	尾崎 真人	「加害/被害」展 シリーズ ART IN TOKYO NO.10 図録(板橋区立美術館)	
『奈良古社寺調査手録』に見る天心の博物館資料収集構想	中田 智則	茨城県近代美術館だより	38				

影と身体—月光と影法師のあわいに	岡戸 敏幸	影—写像としての光—仮想としての世界—映像工芸館展(東京都写真美術館)	日本の美術 1 明治の美術	明治 牧野研一郎 栗田 秀法	近代美術の100年展—愛知県美術館コレクションの精華—(愛知県美術館)		
闇から光へ—影絵と幻燈の150年	草原真知子	〃	日本の美術 2 大正・昭和前期の美術	村田 真宏 深山 孝彰 高橋 秀治 木本 文平 藤島 美菜	〃		
1970年代の美術におけるミニマリズム的な傾向についての研究	尾崎佐智子	鹿島美術研究	15	日本の美術 3 戦後の美術	牧野研一郎 木本 文平 高橋 奈津子 長屋 津子 深山 孝彰	〃	
ナチス・ドイツと日本美術 1939年の「伯林日本古美術展」の展覧会評を通して	安松みゆき	〃	〃	交錯する「エノス芸術」—伝統芸能と現代芸能のあいだの共時的空間	宮坂 敬造	慶応義塾大学アート・センター年報	3
「満洲美術」について	飯野 正仁	〃	〃	肖像となって東大に魂魄とどまる博士たち	木下 直之	芸術新潮	587
研究発表要旨：「Gaku」—「純正美術」と応用美術の間で(第2回ヴェネツィア・ビエンナーレにおける日本美術)	石井 元章	鹿島美術財団年報	〃	特集 バトロロン道を究めた男 薩摩治郎八のせ・し・ぼん人生 第2部 薩摩治郎八のバトロロン伝説の証明 在パリ日本人画家たちと、援助交際。	編集部	〃	588
二つの「交響」のかたち	中島 国彦	画文交響展—飯田蛇笏をめぐる画家たち—(山梨県立文学館)	〃	日本近代における「朦朧」の意味	佐藤 志乃	芸 叢	14
「妖気」漂う—「白樺」・劉生・蛇笏・龍之介・鶏村をめくって—	紅野 敏郎	〃	〃	瀧口修造以前の日本のシュルレアリスム美術—外山卯三郎と知られざる「日本超現実主義作家展」をめくって—	大谷 省吾	現代芸術研究	2
画文交響—美しい伝統	芳賀 徹	〃	〃	「ジャンル」を超えて	谷 新	現代美術というジャンル展 パート・アーナウ'97 図録(佐倉市立美術館)	
蘇る画文の魅力(「キラ」・「雲母」復刻)	廣瀬 直人	〃	〃	現代美術というジャンルについて	黒川 公二	〃	
京都の100年 まち・ひと・自然	塩川 京子	京都の100年 京都市自治100周年記念 京都・パリ友情盟約締結44周年記念特別展図録(京都府立美術館)	116	江戸の記述と明治の記述—くもの—の評価のはじまり—	伊藤 純	考古学史研究	8
館蔵資料紹介 明治の美術全集「真美大観」と「東洋美術大観」	京都府立総合資料館	京都府立総合資料館	116	生命と表現 1	タイモン・スクリーチ 伊東 史子	古今(日 本 美 術 誌)	1
				「特集 日本美術院百年」に当って	山根 有三	国 華	1234
				日本美術院の理念	高階 秀爾	〃	〃

		コレク ション 万華鏡 8つの 箱の 話(録 三重 立美 館)	草月と戦後日本の芸術運動	勅使河原宏	〃	
コレクション万華鏡 —近代美術の諸相	酒井 哲朗		戦後アヴァンギャルドの 出発—「夜の会」から 実験工房へ	五十殿利治	〃	
		ザッキン彫刻と素 バ市立 ザッキン美術館蔵 図録(茨城県近代 美術館)	1. オブジェの時代 コラム スードと前衛	橋本 裕之	〃	
ザッキンと日本	金原 宏行		日本におけるアン フォルメルの受容	加藤 瑞穂	〃	
		薩摩治郎八とバ リ人の 画家たち 展(徳島県立近代 美術館)	2. アンフォルメル コラム 世界・今日 の美術展	M.K.	〃	
仏蘭西日本美術家協 会の成立から解散ま で一両大戦間のバリ における日本人展の 推移を概観しながら	江川 佳秀		2. アンフォルメル コラム アンフォル メル関係者の来日	〃	〃	
		薩摩治郎八とバ リ人の 画家たち 展(徳島県立近代 美術館)	2. アンフォルメル コラム 世界・現代 芸術展	〃	〃	
仏蘭西日本美術家協 会展に関わる当時の 新聞・雑誌記事に見 られるヨーロッパで の反響—薩摩治郎八 の遺品を中心に	友井 伸一	〃	2. アンフォルメル コラム 新しい絵画 世界展—アンフォル メルと具体—	〃	〃	
美術家との交友	江川 佳秀	〃	2. アンフォルメル コラム 国際スカイ フェスティバル	〃	〃	
明治中期以降の美術 批評論1—日本近代 美術批評史構築のた めに1	大熊 敏之	三の丸尚 蔵館年 報・紀要	茶道研究ノート(11) 「遠山大茶会」資料の 検討	矢ヶ崎善太郎	淡 交	630
文学と美術 四	森 正経	子規博だ より(季 刊)	トーキョーのアヴァ ンギャルド	薬科 英也	千葉市 美術館 (C'n)	8
フランスの国立美術 学校に学んだ日本人 留学生	児島 薫	実践女子 大学文芸 資料研究 所年報	現代美術はストリー トに向かう—スト リート宣言	千葉 成夫	中央公論	113—11
集団蜘蛛 その崇高 なる愚行	黒田 雷児	「集団蜘蛛」の軌 跡展図録 (福岡市 美術館)	関門美術史探索ノ ート(事始め3) 浅枝 次朗その後	濱本 聡	潮 流	53
立軌会50周年に思う 一層の前進を期待	生尾慶太郎	新美術新 聞	関門美術史探索ノ ート(事始め4) 明治 末・大正初期拾遺	〃	〃	56
三軌会50周年記念展 に思う	陶山 侃	〃	近代日本画における 朦朧体批判の意味	佐藤 志乃	筑波大学 芸術学研 究	2
新美術協会45周年記 念展に思う	浅野 紫露	〃	日英博覧会とその表 象—ブリタニアと 「やまとひめ」~	佐藤みちこ	〃	〃
新構造70年の歩み “互譲の精神”をモ ットーに	前嶋 実	〃	ディアギ レフのバ レエ・展 リュス展 舞台美術 の革命と バリの前 衛芸術家 たち図録 (セゾン 美術館)	沼辺 信一	〃	〃
戦後日本のリアリズ ムについて—新しい 世紀の日本美術のた めに	山田 諭	戦後日本 のリアリ ズム 1945— 1960展 図録(名 古屋市 美術館)	東京美術学校の外国 人生徒(前編)	吉田千鶴子	東京芸術 大学美術 学部紀要	33
			正倉院の初公開につ いて	栗原 弘	同志社大 学博物館 学年報	30

平成10年定期刊行物所載文献(総)

山中商会展観目録研究・日本篇—中国近代における文物流出と日本—上篇(前)(後)、中篇(前)(後)、下篇(前)(後)	富田 昇	陶 説	538~543	5章 ポップ・アートと60年代前半のアート・シーン	〃	〃		
20世紀・東北の発見	三上 満良	東北の形象展—20世紀からの発見図録(宮城県美術館)		6章 千円札裁判と反芸術	〃	〃		
田環と祈り—生と死の紋章をめぐる	赤坂 憲雄	〃		7章 吉村益信の帰国と万博の喧噪	〃	〃		
万国博覧会展示品収集と「信濃国産物大略」	橋詰 文彦	長野県立歴史館研究紀要	4	8章 躍進したダダイストたち	〃	〃		
日本美の再考—間の芸術とイメージ	親跡 竣	新潟県立近代美術館研究紀要	3	9章 日常性の見直し	〃	〃		
特集 やっぱり印象派が好きですか? 日本人と印象派「白馬会」に見るニッポンの印象派の誕生	菅谷 淳夫 取材・文	日経アート	111	10章 ネオ・ダダの遺伝子	〃	〃		
日本美術院創立100周年記念特別展「近代日本美術の軌跡」勢力の衰え知らぬ日本美術院の波乱に富んだ一世紀	佐藤 道信	〃	115	11章 なぜ今ネオ・ダダなのか	〃	〃		
特集 名家の名宝売り立て記録に見る名宝大変動	瀬木 慎一	〃	118	《研究ノート》幕末明治初期茶道史への一試論—大阪町人大庭屋平井家十代貯月庵宗従の遠州流茶道を中心として—	市村 祐子	野村美術館研究紀要	7	
「現代美術の手法展」について	横山 勝彦	「日本画」純粹と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		なぜ、日本人はフランス近代絵画を愛好するのか?	永井 隆則	パリ・オランジュ美術館展「ジャン・ヴァルテル&ポール・ゴーッムコレクション」図録(Bunkamuraザ・ミュージアム)	比較文化論叢	1
戦後美術におけるネオ・ダダの位相	針生 一郎	ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展図録(アートプラザ)		風景の弁証法—パノプテスを脅かすヘルメスの牧笛—(上)	高橋 康雄	〃	〃	
その後のネオ・ダダ	建畠 哲	〃		「日本文化史」の諸問題—文化研究の新たな場へ—	石塚 純一	〃	〃	
本展の位置付けについて	菅 章	〃		特集 ザ・関西アート—ひたむきに「我が道」をいく—今、なぜ「関西アート」なのか	編集部・F	美術(月刊)	277	
1章 ネオ・ダダ前夜	〃	〃		特集 ザ・関西アート—“ちがひ”を認識する文化観	河崎 晃一 栗本 夏樹	〃	〃	
2章 ホワイトハウスとネオ・ダダの1960年	〃	〃		日本のセザンヌスム—一九二〇年代日本の人格主義セザンヌ像の美的根拠とその形成に関する思想および美術制作の文脈について—(研究発表要旨)	永井 隆則	美術史	144	
3章 後期「読売アンデパンダン」の熱気とネオ・ダダのイベント	〃	〃		ベルリンにおける日本古美術展覧会—政治的動向と東亜美術協会の活動をめぐって—(研究発表要旨)	安松みゆき	〃	145	
4章 渡米するアーティストたち	〃	〃		[特集]春の関西アートガイド 関西の美術史 上方と江戸→関西と東京	安黒 正流	美術手帖	754	

[特集]春の関西アートガイドシリーズ編 アートシーン一八〇年代以降	太田垣 實 篠原 資明 中井 康之 藤本由紀夫 松尾 恵 座談会	西部美術協会創立とその前後	柴田 勝則	〃	
特集 動物とアート 愛すること・見ること・描くこと「日本美術史の動物たち」	山下 裕二	シニア美術家たちの戦後と福岡美術	〃	〃	
特集 動物とアート 博物図譜の画家と動物	安村 敏信	中央美術団体復活と福岡の美術グループ活動	〃	〃	
特集 マンガ コミック・アイコン はメディアとしてのマンガ表現	日向あき子	九州派と福岡美術	〃	〃	
特集 マンガ コラム2 海外の目 日本のアートとマンガ	レニー・ブリトキン 渡部 千春 訳	九州派覚書	山内重太郎	〃	
特集 マンガ マンガ・美術・批評をめぐる透視図 境界意識の不毛	山下 裕二	文化行政の中で一福岡県文化会館(現・福岡県立美術館)を中心に	古賀 唯介	〃	
北九州のヴァンガード—1960年代の美術	真武真喜子	九州・現代美術の動向展/今日の美術展と福岡美術	柴田 勝則	〃	
美と土俗	新明 英仁	「九州・現代美術の動向展」とその周辺	深野 治	〃	
学芸ノート「大戦直後・姫路の美術状況について」	平瀬 礼太	福岡市美術展・西日本美術展の沿革	柴田 勝則	〃	
近世の塩尻—なぜ蘭学が本洗馬に根づいたのか	青木 歳幸	大学と美術教育	宮崎 集	〃	
日本洋画と美術団体の系譜—国立公園を競作した79人の巨匠たち—	並川 汎	福岡における美術批評とジャーナリズム	谷口 治達	〃	
昭和前期：戦前・戦中の福岡美術—福岡と東京	柴田 勝則	府中と多摩の美術史—その3 近代の「武蔵野」	(Y)	府中市美術館開設準備室 より	5
前衛芸術集団「ソシエテ・イルフ」の活動	松浦 仁	府中と多摩の美術史—その4 大下藤次郎と青培水彩画講演会	(山村)	〃	6
		府中と多摩の美術史—その5 戦前の吉祥寺と新しい画家たち	(武居)	〃	7
		例会発表要旨 明治期の内外博覧会政策—とくに第五回内国勸業博覧会について—	須合 宏道	法政史学	50
		洋画家二十日会について	島田 康寛	視 る	369
		未来への観測	酒井 忠康	モボ・モガ1910—1935展図録(神奈川県立近代美術館)	
		序論	ジョン・クラーク 水沢 勉 訳	〃	
		労働歌の止んだ町	水沢 勉	〃	
		アドバルーンの下で—彷徨者の視点と思想	山梨 俊夫	〃	
		『方寸』(羅馬字・特別漫画号)の新味	橋 秀文	〃	
		Emma Thursby and Sara Bull in Japan	Victoria Weston	横山大観記念館 報	16

平成10年定期刊行物所載文献(総)

封印された星は永遠に	瀧口 修造 石川 翠	Lady's Slipper	9	アガウスの聖マリウス修道制の成立とその展開・中世初期のブルグンド修道制に関する政治史的・教会史的考察・一	徳田 直宏	愛知県立芸術大学 27
「関西の戦後美術—1950's~1990's—」開催にあたり考えること	安来 正博	和歌山県立近代美術館ニュース	19			アフリカ・アフリカ展 熱い大陸のアーティストたち 図録 (東武美術館)
「多摩美術」学徒出陣特集号見つける美術学生にも戦時色		朝 日	8.23	アフリカ・アフリカ	清水 敏男	
阪神間モダニズム再考—歴史と文化のズレここにも	(勲)	朝日夕刊	9.3			
紙上追体験あの戦争67 従軍画家が戦意高揚 宮本三郎 パーシバル中將を描く	野崎 貴宮 産 経		3.22	失われた時を求めて—アフリカ現代美術をめぐる諸問題、この10年をふりかえって	シモン・ソ ジャミ 福満 葉子 訳	〃
はじめて書かれる地球 日本史207~212 浮世絵の西洋凌駕1~6	田中 英道	〃	7.16~23	アフリカの色と形	ヤクバ・コ テナ 鎌田真由美 訳	〃
日本美術院創立百年を迎えて 東洋の心で革新追求	平山 郁夫	東京夕刊	3.24	インタヴュー ジャンニユベール・マルタン—「大地の魔術師たち」展以降のアフリカ美術	清水 敏男 文責	〃
芸術的 日常2 パフォーマンスの再生	日向あき子	〃	4.25			
日本美術の百年1~108	瀬木 慎一	〃	8.17~ 12.26	講演会記録 古代から二十世紀初頭までのロシア美術	タチヤ ナ・オ ゴ ニコ ワ	石川県立美術館だより 171
文化「美術に階級なし」審査なくし自由な画壇めざす立軌会の歩み	須田 寿 日 経		2.11	《Diarogo della pittura di M. Lodovico Dolce, in titolato L' Aretino》: 翻訳と註解(3)	森田 義之 越川 倫明	五浦論叢 4
留学—100年前の物語— 洋行の風景3~17	柴崎 信三	日経夕刊	9.25、28 ~10.2、 5~9、 12 ~16			
総説・海外美術史						
イギリス美術の昇華 テート・ギャラリー 所蔵品に見る至宝の数々 イギリス美術小史	編集部	アート ジャーナル	15	ケルトコネクショ ン?	フレイ ザン ハン ター	岩手の風土と英国文化の出会い 岩手アートフェスティバル UK 98 「スコットランドの現代作家展」 Celtic Connections 図録(萬鉄五郎記念美術館)
美との対話(5) 「呪われた王の時代の芸術」展 「フィリップ端麗王とその子供達」1285~1328 装飾写本のかたち	奥 孝光	〃	18			
〈文献紹介〉「韓国における西洋美術史の研究傾向」	編集部	あいだ EXTRA	25			
ブラハから	清 恵子	〃	28			
1960年代末、アーティストたちはこんなこともやってきた—「ゲリラ・アート・アクション・グループ」のばあい	高島 平吾	あいだ	34	エコール・ド・パリの異邦人たち	佐藤 友哉	エコール・ド・パリの異邦人展 バスキンを中心に 図録(稲沢市荻須記念美術館)

BY ARTIST/画家たちの写真	中原 淳行	画家たちの写真 B Y ARTIST 展 図 録 (東京都写真美術館)		キキとは誰か	ビリー・クリューヴァー・ジュリー・マーティン	〃	
闇から光へ—影絵と幻燈の150年	草原真知子	影—写像としての世界— 一幻想としての世界— 映像工芸展 図 録 (東京都写真美術館)		特集 世界各地で動き出した! 中国の現代美術を探そう		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	157
ディドロ『絵画論』の資料とテキスト構成について—特に最終章の意味を中心に—	佐々木健一	鹿島美術研究	15			京 都 の 100 年 バ リ の 100 年 京 都 市 自 治 100 周 年 記 念 京 都 ・ バ リ 友 情 盟 約 締 結 40 周 年 記 念 特 別 展 図 録 (京 都 市 美 術 館)	
1970年代の美術におけるミニマリズム的傾向についての研究	尾崎佐智子	〃	〃	海外の美術 1 20世紀初頭の美術	栗田 秀法 寺門 臨太郎 長谷川 三郎 鯨井 秀伸	近 代 美 術 の 100 年 展 — 愛 知 県 美 術 館 コ レ ク シ ョ ン — 精 華 一 図 録 (愛 知 県 美 術 館)	
シャルトル大聖堂のステンド・グラスにおける「寄進者像」の再解釈	木俣 元一	〃	〃	海外の美術 2 両大戦間の美術	村上 博哉 寺門 臨太郎	〃	
ナチス・ドイツと日本美術 1939年の「伯林日本古美術展」の展覧会評を通して	安松みゆき	〃	〃	海外の美術 3 第二次世界大戦後の美術	拝戸 雅彦 古田 浩俊	〃	
13世紀フランスにおける旧約主題のステンド・グラス—シャルトル大聖堂及びブルジュ大聖堂の「ヨセフ物語」をめぐって—	守山 実花	〃	〃	ラルフ・ローレンのティービー	リ チャー ド ・ ロドリ ゲス	ク ロ ッ シ ン グ ・ ザ ・ フ ロ ン ティ ア 展 ア メ リ カ 西 部 風 景 の 変 容 図 録 (東 京 都 写 真 美 術 館)	
馬と人間	井関 正昭	華麗なる展 馬たち人間 の美術 の史 ロ ッ ク か ま 近 代 展 図 録 (東 京 都 庭 園 美 術 館)		WORLD イベリア半島の先住民族にヨーロッパのルーツを探す「イベール」展、グラン・パレ)	永島 章雄	芸 術 新 潮	578
ノーブル・ホース—高貴な馬	ライオネル・ランボーン 人見 伸子 訳	〃	〃	大特集ケルトに会いたい! 魂の島アイルランド旅行 第1部 アイルランドはケルト日和	編 集 部	〃	583
馬に魅せられた画家たち—馬と人間の美術史	岡部 昌幸	〃	〃	大特集ケルトに会いたい! 魂の島アイルランド旅行 第2部 手をとって鶴岡真弓のケルト案内	鶴岡 真弓 解 説	〃	〃
女王、キキ	マルク・レストリーニ	キキとモナルナス展 図 録 (北九州 市立美術 館)		特集 おしゃべりな乳房たち 乳房の運命	編 集 部	〃	584
				特集 おしゃべりな乳房たち 聖女と悪女の乳房史	小池 寿子	〃	〃

文化の衰退と自然への の帰—アヴァン ギャルド芸術運動の 観念的起源をめぐっ て—	大森 淳史	芸術論究	25	V—ブリテン島とア イルランド：紀元前 3世紀—紀元4世紀 ブリテン島とアイル ランドにおける古代 ケルト美術	マイケル・ ライアン	〃	
アメリカ美術家会議 と国吉康雄	星野 睦子	芸 叢	14	V—ブリテン島とア イルランド：紀元前 3世紀—紀元4世紀 ケルトのエマーユの 技術	イアン・フ リーストー ン ヴァレ リー・リグ ビー	〃	
ケルトの遺産と私た ち—もう一つの古代 西洋	柳 宗玄	ケルト美 術展 古 代ヨー ロッパの 至宝図録 (東京都 美術館)		VI—キリスト教時 代：紀元5世紀—10 世紀 ブリテン島と アイルランドの初期 中世ケルト美術	マイケル・ ライアン	〃	
古代ケルト人—歴史 と文化の概略	ヴァンセス ラス・クル タ 羽田 康一 訳	〃		VI—キリスト教時 代：紀元5世紀—10 世紀 ビクト人	フ レ イ ザー・ハン ター	〃	
I—ケルト美術の誕 生：紀元前5世紀 中央ヨーロッパ：初 期様式	オットー・ ヘルマン・ フライ	〃		VI—キリスト教時 代：紀元5世紀—10 世紀 アイルランド のラ・テヌス美術	エイモン・ ケリー	〃	
I—ケルト美術の誕 生：紀元前5世紀 ラインハイムの女首 長墓	ア ンドレ イ・ミロン	〃		特集=母なる神— 一九七〇年代「女性神 アート」のエッセン シャルズム	萩原 弘子	現代思想	26—5
II—北イタリアの工 房で：紀元前4世紀 北イタリアへの侵 攻：連続植物文様式	ヴァンセス ラス・クル タ	〃		西方古代と古代以降 の美術にみる三美神 像	ヘ ル ム ー ト・ジヒ ターマン	古代文化	473
II—北イタリアの工 房で：紀元前4世紀 ヴァンダルゲスハイ ム	ハ ンス・ エ ッカ ル ト・ヨアヒ ム	〃		ボードレールの傷痕	桑名 麻理	コレク ション万 華 鏡 展 8つの箱 の7つの 話 図 録 (三重県 立美術 館)	
III—東欧からブリテ ン諸島まで：紀元前 3世紀 ダニューブ (ドナウ)流域の征 服：刀剣様式・立体 様式	ミ ク ロ ー シ ャ ンヌ・サ ボ	〃		「オーブリー・ピア ズリー展」と「工芸の ジャポニスム展」の キーワード「ジャ ポニスム」について	鈴木 尊志	ザ・ルー フ	11
III—東欧からブリテ ン諸島まで：紀元前 3世紀 ケルトにお ける鉄・ブロンズの 制作技術	ポ ール・ク ラドック	〃		土にかえったヘラク レス—危機に瀕した アフガニスタンの文 化遺産—	谷岡 清	絲綢之路	26
IV—大陸部における 終息：紀元前2世紀 —紀元前1世紀 オッピダの時代のケ ルト美術	ヴァンセス ラス・クル タ	〃		韓国近代美術史研究 をめぐる状況と「近 代を見る眼」展の特 徴について 資料編 —8つの韓国近代美 術展カタログによる 出品作品一覽	李 美那	静岡県立 美術館紀 要	13
IV—大陸部における 終息：紀元前2世紀 —紀元前1世紀 ケ ルト貨幣における表 現と意味	羽田 康一	〃		19世紀末ベルギー におけるジャポニス ム公共コレクション とH. Jaeger	高木 陽子	ジャポニ スム研究	18
IV—大陸部における 終息：紀元前2世紀 —紀元前1世紀 ケ ルト貨幣の圖像の復 元	ヴァンセス ラス・クル タ	〃		未来派、過去主義 者、そしてヴェネ ツィア—ヴェネツィ アと文人たち—	鳥越 輝昭	人文研究	133
IV—大陸部における 終息：紀元前2世紀 —紀元前1世紀 フ ランスのケルト人 における貨幣の制作	ミ シェル・ デナン	〃		『ホルバイン論争』と 美術史学における解 釈の問題	加藤 哲弘	人文論究	48—1

バルテノン・フリーズ の図像観察から得た 新発見<バルテノン 神殿の造営目的の 関する美術史的実地 調査>第2・3次 (1995~6年度)概報	水田 徹	造形芸術 学・演劇 学	2	自己と他者の間—韓 国現代美術における ふたつの断層—	金 英順	日韓現代 美術の間 自己と他 者の間(目 録(美術 館)	
「眠るアドリネス」図 像研究—古代ギリシ ア美術に於ける女性 裸体表現—	大木 綾子	筑波大学 芸術学研 究	2	特集 やっぱり印象 派が好きですか? 印象派の至宝 コー トールド・コレク ション展 絵画と写 真の葛藤が個性百花 繚乱の印象派を生み 出した	若林 直樹	日経アー ト	111
日英博覧会とその表 象—プリタニアと 「やまとひめ」—	佐藤みちこ	〃	〃	特集 やっぱり印象 派が好きですか? 日本人と印象派		〃	〃
眠るマイナス—ギリ シア美術における女 性像表現の側面—	大木 綾子	筑波大学 芸術年報	1997	ワールド・ニュース 2000年を飛び越えて よみがえる地中海の イベリア文化	冬宮 不由	〃	112
バレエ・リュスを知 るために	一條 彰子	ディアギ レフのパ レエ・リ ュス展 舞台美術 の革命と パリの前 衛芸術家 たち(セ ゾン美 術館)		デ・ステイル展 絵 画から住宅や都市空 間にまで広がった芸 術運動 それはひと つのユートピア精神 だった	向井周太郎	〃	113
バレエ・リュスの時 代 パリの観客と社 交界	海野 弘	〃		古代ヨーロッパの至 宝 ケルト美術展 「変身」する幻想の メッセージ—ケルト 渦巻文様が語りかけ るもの	鶴岡 真弓	〃	116
バレエ・リュスの逆 説 そのロシア的な 根とコスモポリタン 性	沼野 充義	〃		カリブ海からやって きたキューバ美術の 熱い波 果てしない キューバの魅力	村上 龍	〃	117
前衛のディアギレフ 時代を駆け抜けたバ レエ団 ロルフ・ ド・マレのバレエ・ スエドワ	尼ヶ崎 彬 芳賀 直子	〃 〃		カリブ海からやって きたキューバ美術の 熱い波 キューバの 個性としてのアフロ キューバ文化	工藤多香子	〃	〃
ディアギレフのバレ エ・リュスの余白に	山口 昌男	〃		カリブ海からやって きたキューバ美術の 熱い波 すべてが混 じり合った国 キュー バならではの作家た ち	正木 基	〃	〃
19世紀のバレエから 20世紀のバレエへの 架け橋としてのバレ エ・リュスに関する 若干の見解と、 フォーキンについて	松澤 慶信	〃		イタリア至福千年 ポローニャ ミート ソースとミケラン ジェロ	池上 英洋	〃	121
バレエ・リュスの地 下水脈 ロシア象徴 派、アール・ヌー ヴォー、神秘主義、 そしてアール・デコ	新見 隆	〃		イタリア至福千年 サン・レオ 甦れ! カリオストロ	〃	〃	122
「モデルネ」の誕生	水沢 勉	ドイツ美 術、〈モ デルネ〉 の誕生展 図録(名 古屋画 廊)		近いアジア/遠いア ジア—北東アジアの 現代の表現	谷 新	ネオ・ラ グーン展 北東アジ アの現代 美術図録 (新潟県 民会館 ギャラリー)	
第76回例会発表要旨 文化と国家—国際戦 略としてのパリ・ピ エンナーレとエコー ル・ド・パリをめぐ る論争	岸 清香	日仏美術 学会会報	17				

平成10年定期刊行物所載文献(総)

ベネデット・ヴァル キのバラゴナーをめぐ る一考察—バラ ゴナーの調停と「美 術」概念の生成につ いて—	清瀬みさを	美学・芸 術学	13	News from Abroad ラインランド アル テ・ボーヴェラ再発 見(「アルテ・ボー ヴェラ:ゲッツ・コ レクションの作品と 記録—1985年から今 日まで」展、ケルン 美術協会)	ガブリエ リ ヴェット	755
海外展交渉レポート 99年の「フランス現 代美術展」に備えて 日本側の視点から最 新情報を伝える	長谷川祐子	J A A M (美連協 会)	60	映画「アルテミシア」 の時代考証		757
プラート大聖堂主要 礼拝堂のプログラム —「聖母被昇天と聖 帯の授与」を軸とす る新解釈—	金原由紀子	美術史	144	特集 ベルギー:マ グリット紀行 ベル リュッセル シュル レアリスム・ツアー	宮澤 政男	758
『聖母十五玄義図』の 保存状況報告とキリ シタン美術研究の現 状について(研究発 表要旨)	坂本 満			特集 ベルギー:マ グリット紀行 マグ リット以後のベル ギー現代美術	エルス・ ルーラント 北岡 ゆり	
クアラントーレ祝祭 装置の画像分析—対 抗宗教改革期ローマ における信心会主催 祝祭について—(研 究発表要旨)	新保 淳乃		145	特集 ベルギー:マ グリット紀行二つの 文化がつくり出す ベルギー美術の妙味	フロレン ト・ベック ス 談	
初期フェミニスト・ アートの挑戦—連帯 と共同	坂上 桂子	美術史研 究	36	特集 動物とアート 古代エジプトにおけ る動物表現	松本 弥	758
THE TRADI TION OF THE GREEK AND ROMAN COIN AGE IN THE ITALIAN RENAISSANCE ART	Giovanni Gorini	美術史論 叢	15	特集 動物とアート ケルト動物表現の恐 怖と笑い	鶴岡 真弓	
[特集]テイト・ギャ ラリーとイギリス美 術 イギリス美術の 系譜2 20世紀のプ リティッシュ・ア ート	塩田 純一	美術手帖	752	特集 動物とアート 動物たちの美術史 [ヨーロッパ篇]	荒川 裕子	
[特集]テイト・ギャ ラリーとイギリス美 術 サーチ・コレク ションと英国アート シーンの現在	川出 絵里			特集 動物とアート ドードー巡りの記	橋 秀文	
News from Abroad ロンドン 内側に宿 る好奇心(「生者と死 者:芸術家と解剖 学」展、ロイヤル・ カレッジ・オブ・ アート)	森口まどか			特集 動物とアート 現代美術生命誌 バ イオグラフィカ・ ファンタスティカ 新ビッグル航海記よ り	鷹見 明彦	
News from Abroad 今日の身体性(「ヤ ング・ジャーマン・ アーティスト2」展、 サーチ・ギャラ リー)				特集 マルセル・ デュシャン 20世紀 最終案内 デュシャ ンの庇護のもとに デュシャン・チャイ ルドたちの20世紀	市原研太郎	760
				World Report ロン ドン(「スピード」展、 ホワイトチャペル・ ギャラリー、フォート グラフィーズ・ギャ ラリー)	国分 夏生	764
				聖人のいる美術史— 「黄金伝説」の画像学 7~11	高橋 裕子	百科(月 刊) 423~428
				ウィーン世紀末年譜 (続)1919-1939	東 俊郎	ひる・う いんど 59
				「デ・スタイル」と巴 里新興美術展1932— 1933	五十殿利治	ピロティ 106

モダニズムの諸相	島田 紀夫	ファッション展「アート展」(美術館「えき」(KYOTO))	ポップの心臓を、与えられたとせよ	南島 宏	〃		
アートの中のファッション：聖なる刹那	ロッサーナ・ボッサリアー	〃	未来派の終焉：ムッソリーニとマリネッティの場合	井関 正昭	明星大学 研究紀要	6	
フランドル美術の300年	ローベルト・ゼー	典子	眼と精神：フランス現代美術のアプローチ	アルフレックス・ド・バックマン 阿部 宏慈 訳	眼と精神—フランス現代美術展図録(群馬県立近代美術館)		
現代美術の夢と現実：表現主義からシュルレアリスムへ	千足 伸行	ボーイマン展「カンディンスキーからデューッセルまで」(伊勢丹美術館)	エシアンジュ(交流と交換)	岡部あおみ	〃		
表現主義	マーチェ・デ・ハー	〃	特集・女神「ケルトの女神」の再発見 アイルランドの女性たちの試み	大野 光子	ユリイカ	412	
シュルレアリスム	ハネケ・デ・マン	〃	(一体それは)どんな話なんだ…?	ジエーム・ロバート 山口 洋三 訳	リアル／ライフ展「イギリスの新しい美術」(栃木県立美術館)		
魔術的リアリズム	ジャクソン・ラマンド	〃	リアル／ライフのためのノート	杉村 浩哉	〃		
チェコ世紀末芸術ノート2—ボヘミアのジャポニスムをめぐって—	馬場 雅美	北海道東海大学紀要	ハッピーな悪夢：メトミニエとアムネシア	帯金 章郎	〃		
シンボル(北・海・道)—象徴の彼方に	寺島 弘道	北海道は描かれてきたか展「北海道美術の20世紀」1 図録(北海道立帯広美術館)	破片と傷—90年代イギリス美術への視点	塩田 純一	〃		
北海道的シンボリズムと“北海道ならではの”感覚	平 利弘	〃	ロシア・アヴァンギャルドとコレクター	五十殿利治	〃		
「ポップ・アート」の言説—その水脈	林 道郎	ポップ・アート—20世紀の大衆芸術展「革命—ヴィヒクソシヨン」(セゾン美術館)	ニキータ・D・ロバーノフニコフスキー夫妻のコレクション	ジョン・E・ボウル 中村 高明 訳	ロシア・アヴァンギャルドとコレクター		
精神から気分へ	真壁 佳織	〃	「パレエ・リュス」再考—そのオリエンタリズムとモダニズム	村田 宏	〃		
			前5世紀前半のギリシア墓碑における墓主観—「対面型」画像の場合	田中 咲子	早稲田大学大学院 文学研究 科紀要	43	
			芸術の専門化—ロシア未来派の美学の考察—	北見 論	〃	〃	
			はじめて書かれる地球日本史207~212 浮世絵の西洋凌駕1~6	田中 英道 産 経		7.16~23	

平成10年定期刊行物所載文献(総)

パスワード ジャポ
ニズム・異文化と接
し芸術に新たな視点
江原 和雄 産経夕刊 8.22

保存修復

国際シンポジウム地
球市民への道 文化
財を守る平和への
ネットワーク
田中 亮 アート
トップ 165

巻頭特集 信念の画
家平山郁夫 緊急リ
ポート 懸念される
アフガニスタン情勢
" 167

整理の現場から6
池田文庫にポスター
は何枚あるのか?
上田 雄 池田文庫 13

ヴァチカ
ン美術館
展 中世
のフレス
コ画図録
(豊田市
美術館)
マウリツイ
オ・デ・
ルーカ
フレスコ画剥離作業
の歴史と実践

匠の手8 修復技術
者の役割
若林 邦民 江戸東京
たてもの
園だより 11

緊急インタビュー
台湾の映画保存の状
況一黄建業氏に聞く
一
岡島 尚志 N F C
NEWS-
L E T.
TER 17

石造文化財の凍結劣
化(3) 保存の科学
おおいた
歴博 1

イタリア中部地震文
化財修復支援募金実
施 世界的文化遺産
破損
ギ ャ ラ
リー(月
刊) 153

欧米の美術関係者を
交え 日本美術修復
を旨し「滋賀宣言」
発表
" 158

イタリア中部地震文
化財修復支援募金
800万円の募金目録
を引き渡し
" 164

コストダウンに成功
免震装置付展示ケー
ス「CRADLE」発表
" 164

戦後の彫刻修復一カ
ノーヴァ・ジブソツ
カおよびヴェネツィ
ア考古学博物館の場
合
金井 直 京都大学
文学部美
学美術史
学研究紀要 19

システィーナの装い
平尾 大輔 化粧文化 38

神戸洋館の耐震復旧
工事 重要文化財神
戸居留地十五番館と
旧トーマス住宅の復
旧工事
今井 成亨 建築史学 30

坊さんとの対話
松本 修自 国立博物
館ニュー
ス 617

創立十周年を迎えて
(文化財保護振興財
団)
平山 郁夫 絲綢之路 26

高句麗古墳壁画を調
査して
岡 岩太郎 " "

高句麗壁画古墳の現
状
矢野 和之 " "

薬師寺蔵「玄奘三蔵
坐像外五軀」修復事
業について
鈴木 喜博
神田 雅章 " 27

ユネスコ世界遺産登
録をめざす高句麗壁
画古墳群
谷 久光
矢野 和之 " "

百済観音堂の建立
太田博太郎 聖 徳 158

百済観音堂所用の瓦
等について
坪井 清足 " "

百済観音堂について
(建築)
鈴木 嘉吉 " "

イタリア中部地震文
化財修復支援募金に
ついて
ゼフュロ
ス 4

文化財所有者連絡会
(東日本)講演要旨
古文書の保存と修理
池田 寿 全文連会
報 27

「文化財建造物等の
危機管理としての地
震対策」第12回通
常総会(H 9. 12.
4)講演要旨
村上 處直 " 29

「文化財の保存に関
わる伝統技術の普及
について」文化財
保存修理技術保存団
体連絡協議会(H10.
3. 24)講演要旨
江面 嗣人 " "

エスキ・ファーティ
ヒ・モスクの復元図
に関する問題点につ
いて
山下 王世 筑波大学
芸術学研
究 2

写真画像の保存・修
復に関する研究の現
状
東京都写
真美術館
紀要 1

ワールド・ニュース
アッジのサン・フ
ランチェスコ聖堂、
地震で大被害
谷中 古尚 日経アー
ト 112

アート不思議倶楽部
愛すべき収集品を地
震から守るすべはあ
るのか
井上 良太 " 115

ワールド・ニュース
地震で被害を受けた
アッジで進む修復
作業
谷古宇 尚 " 117

遺跡の復元的考察を
支援する知識システ
ムの開発
中村 裕文 日本建築
学会計画
系論文集 505
両角 光男
位寄 和久

建物のお医者さん
「建築医」の目指すこ
とー建築修復学会の
活動に参加してー
水瀧あまな 日本ナ
ショナル
シヨナル
トラスト
報 358

お仕事は文化財
47~60
釘田 寿一 日本の国
宝(週刊
朝日百
科) 47~60

文化財の科学分析
『額田寺伽藍並条里
図』
永嶋 正春 " 50

大仏殿の昭和大修理近代技術を駆使した修理	金多 潔	"	51	[短報]江戸時代における鉄丹ベンガラ製の製法に関する復元的実験	北野 信彦 肥塚 隆保	"	"
古神宝『蒔絵筆』の復元よみがえった古代漆工技術の粋	北村 昭斎	"	54	[短報]アルカリ溶液の塗布による緑青焼けの防止	稲葉 政満 村本 順子 土屋 勝彦 増田	"	"
興福寺南円堂本尊の修理 構造技法、仏師銘の不思議	鈴木 喜博	"	57	[短報]絵画用S環の安全性の評価?	三浦 定俊 早川 泰弘	"	"
養鸕徹定上人伝 廃仏毀釈の嵐の中、文化財を守った僧侶	赤尾 栄慶	"	70	[事例報告]燻蒸終了後の収蔵庫における燻蒸ガスの濃度変化について	松田 隆嗣	"	"
醍醐寺にみる文化財保護	永村 眞	"	72	[資料]奈良時代産金についての一考察	藤原 鎮男	"	"
江戸・東京の宝物体験	玉蟲 敏子	"	91	高徳院国宝銅像阿彌陀如来坐像の気象調査 主に風況について	三浦 定俊 青木 繁夫 川野 渉 中村 修 宮下 康一	保存科学	37
山内壮夫<労働のモニュメント>の復元	源藤 隆一	NORTHERN OWLS	9	温度を利用した殺虫法1—低温処理および高温処理による殺虫効果の検討—	木川 りか 永山 あい 山野 勝次	"	"
版画研究最前線 8 浮世絵の指紋(5月19日「版画研究会」講演要旨)	下山 進	版画芸術	101	脱酸素剤の文化財顔料等に及ぼす影響	木川 りか 宮沢 淑子 朽津 信明 佐野 千絵 山野 勝次 三浦 定俊	"	"
芸術作品の理念と様相—修復の論理とモラル—	木戸 敏郎	比較文化論叢	1	伝統的焼付漆技法の研究—漆の焼き付け(高温硬化)に関する研究1—	木下 稔夫 上野 博志 中里 壽克 宮田 聖子	"	"
薄型“免震テーブル”製品化		美術(月刊)	268	タイの遺跡における使用石材とその劣化に関する調査報告	朽津 信明	"	"
「月刊やぶにらみ」22—檜	藪内佐斗司	"	273	史跡薬師堂石仏の保存環境	三浦 定俊	"	"
絵画の保存と修復 創形美術学校修復研究所	編集部	美術の窓	177	装演技術における酵素利用の可能性について	竹上 幸宏 君嶋 隆幸 岡 岩太郎 木川 りか 川野 渉	"	"
中村研一「車を停む」修復報告	前田 淳子	美術の森	91	藩札料紙について	増田 勝彦 大川 昭典 稲葉 政満	"	"
臭化メチルの使用規制と博物館・美術館における防虫防霉対策の今後	三浦 定俊 木川 りか 山野 勝次	文化財(月刊)	414	文化財建造物の修復に用いられた合成樹脂の変遷	竹之内 裕 川野 渉	"	"
ドイツと日本の建造物保存修復	松本 修自	"	419	屋外に用いられた人工木材の劣化状況と新規人工木材の提案	竹之内 裕 川野 渉	"	"
日独国際共同研究 ドイツ・マイセンにみる歴史的な建物の修復—まちが生きるため、人びとが豊かに暮らすための保存—	木村 勉 Christoph Henrichsen	"	"	各種の蛍光X線分析装置による文化財試料の分析	早川 泰弘 平尾 良光	"	"
「再建」と「復原」—失われたものを取り戻そうとする渴望—	Niels Gutschow	"	"	ラインセンサを用いた可視光・赤外線デジタル撮影システム	川野 渉	"	"
大気汚染が文化財に与える影響—石造文化財と金属製文化財の被害—	西山 要一	文化財学報	16				
[報文]出土鍛造鉄製品の腐食に関する塩素および硫黄の影響	松井 敏也 村上 隆 高田 潤	文化財保存修復学会誌	42				
[報文]古代の文献にみられる大豆糊の試作	岡田 文男 秋本 賀子	"	"				

平成10年定期刊行物所載文献(総)

アジア諸国における文化財保存の現状—アンケート調査の結果と考察(2)—	二神西浦	葉子忠輝	〃	〃	池上本門寺五重塔移築の真偽、解体修理で決着?	〃	6.4
イタリア文化財修復事情	片桐	頼継	MUSE- OLOGY	17	正倉院「漆皮箱」1200年ぶり復元3月にも東京芸大教授途絶えた製法再現当時の文化知る手掛かりに	産 経	1.6
フレスコにおける石灰とピアンコ・サンジョヴァンニに関する実験	大野	彩	武蔵野美術大学研究紀要	28	行動の芸術家平山郁夫氏 画家の枠にとどまらず文化遺産保護に尽力	小川記代子 澄川喜一 宮崎 緑	〃 1.7
聖ザビエル天主堂聖画修復報告「十字架の道行き」の修復	山領	まり	明治村だより	14	日本画「二十六聖人」修復へ バチカン博物館収蔵	〃	〃 3.14
聖画の分析結果について	宮田	順一	〃	〃			
漆で蘇らせる繕いの技5 金継ぎ・金繕いの実際 にゅうの補修	原	一菜	目の眼	257		ジャン・フランソワ・ジャリュウ ジュリバル ウィ・F・ フマイト マイロ・C ロバート・G・W・ アンダーソン 平山郁夫 渡辺明義 宮崎 進行	
漆で蘇らせる繕いの技5 金継ぎ・金繕いの実際 竹・木工品の補修	〃	〃	〃	259	「国際文化交流サミット'98」から海外の日本美術修復へ米・欧とネットワーク	〃	4.28
ひと ベトナムの文化財修復に取り組む重枝豊さん	桜井	泉 朝 日		1.28			
「バンテン王国」保存へ遺志継ぐ インドネシア・歴史学者の息子 父が夢見た史跡公園 日本との懸け橋も	吉村	文成	〃	2.9			
現地の技術使って文化財修復 ベトナムの古都・フエの帝陵 日本と共同で研究・出資・作業	桜井	泉	〃	4.14	「国際文化交流サミット'98」から 特別講演 民の役割と官の役割	林田 英樹	〃 〃
107歳ニコライさん若返る 大聖堂修復終える			〃	5.17	「国際文化交流サミット'98」から 基調講演 文化財赤十字構想を提唱して草の根市民運動から発信	平山 郁夫	〃 〃
時は移れども建物は愛され 取り壊し寸前文化財で保存→清朝の迎賓館 改修して再出発「人権のとりで」→旧国際連盟ビル			〃	6.3	目黒の西郷従道邸跡「遺構復元を」日本造園学会が報告書		〃 4.29
東京ものがたり 文化財の保存 過去を未来につなぐ科学	(砂)		〃	9.10	まちの20世紀遺産 旧下野煉化製造会社煉瓦窯 文明開化造った赤れんが	倉本 堅弘 小松 洋 写真	〃 6.18
大村益次郎像の保存状態を調査 靖国神社で研究会 戦前からの屋外彫刻守りたい			〃	10.7	礼拝堂にフレスコ画 高橋久雄さん 仏の古都オータンの古城を購入し名古屋芸大の学生と共に描く予定 彫刻家の個展開き城を市民に開放も	沢沢 和彦	〃 6.28
論壇 文化財赤十字にODA活用を	平山	郁夫	〃	10.23	雄々しい獅子復活「日本橋」の照明灯装飾品		〃 12.9
ひと 被災した仏像をボランティアで修復する桜庭裕介さん	磯貝	誠	〃	12.4	「ギブス」と「さび止め剤」銅鏡保存に活用 黒塚古墳	産経夕刊	1.10
海外文化 中国の良渚遺跡群 保護区制定へ動き			朝日夕刊	1.28	新生日本のモニュメント一井上成美旧宅保存の訴え	小野 健一	〃 2.7
青銅の輝き 固めて守る 銅鏡・銅鐸などの保存処理			〃	2.6	旧新橋停車場復元へ 国鉄精算事業団 平成15年完成めざす		〃 3.19

ニコライ堂の修復お わる 再びよみが えった大聖堂	原田 大祿	〃	7.7	文化往来 「開発か 保存か」揺れる弥生 遺跡	〃	8.4
皇居物語4 書陵部 古文書修復は200年 がかり	吉村 剛史	〃	8.13	世界は今夏休み 英 国 教会泊まり込み 若者が奉仕活動 信 仰より仲間づくり 英会話習得 目当て 「実利派」外国人も	松岡由里子	8.9
戦時中撤収の神像2 体復活 大阪・中之 島公会堂		東 京	1.4	守れ アフガン文化 遺産 隣国駐在大使 集まり NGO活動広 げる	久保田 穰	9.2
よみがえった銅門 125年ぶりに雄姿 小田原城跡	貝原 武	〃	1.11	文化往来 公共空間 のアート、保守策探 る	〃	9.15
コンピューターが伝 統技術に挑む 随神 門を再建 宮大工の ノウハウをインプッ ト 新宿区・穴八幡 神社		〃	9.6	インドネシアの伝統 後世に 舟形家屋保 存への輪	加賀谷和樹	11.8
台風7号で被害甚大 ジレンマの文化財保 護 神木・名木に功 罪	本谷 一成	〃	10.11	錦の機織りは古代の 「神技」 伝統文化継 承へ「正倉院裂」を復 元	龍村 光峯	11.30
中央アのシルクロ ード遺産 日本とユネ スコ 保存に協力		〃	12.30	消えゆく近代化遺産 に光 工場・発電所 …産業施設を全国巡 り記録	清水 慶一	12.3
『角屋』公開、往時を 再現		東京夕刊	4.9	文化 謎めく緑。平 安の名器再現 尾張 青瓷の技追い、300 パターン試す	谷口良治郎	12.29
モナリザ苦笑!? 修 復大論争 コン ピューター復元…実 は色白だった 仏美 術誌掲載 保存用ニ スで黄ばみ	白田 信行	〃	9.17	時を超える町並み 寺内町、現代に生か す 住民と自治体協 力	岡田 真	日経夕刊 4.4
古都の栄華再び西安 城復元へ 世界最大 規模城壁8割修復 2000年予定、解放軍 を大量動員	白石 徹	〃	11.14	旧神戸居留地十五番 館 免震装置備え再 建しゅん工式	〃	4.7
知の冒険 保存科学 は考古学の鑑識捜査 遺跡・遺物を徹底解 明	沢田 正昭 松岡 資明 聞き手	日 経	2.8	ニュース複眼 歴史 的建造物の保存活用 を 破壊すすみ時間 の断層	矢作 弘	〃 7.30
世界の街角 イン ド・デリー地区 遺 跡荒廃し存亡の機 城壁を住居に利用/ ごみ捨て場に 政府 の修復予算不足 国 内外で支援の動き	竹沢 正英	〃	3.22	京都の町家においで やす 維持・保存へ 広がる公開 「寺社 以外にも京の魅力」 商売道具も展示	〃	8.10
寺を再建 中国に恩 返し 訪中38回、仏 教振興へ修復働きか ける	有馬 頼底	〃	3.31	よみがえる古代・遺 跡復元1、2	〃	9.1、2
文化 芝居の灯町小 屋に再び 廃屋同然 の興行館、文化財指 定され復元決まる (兵庫県出石町「永楽 館」)	小幡謹一郎	〃	5.22	武者小路実篤の旧居 ピンチ 宮崎・木城 近く開村80周年 修 復へ寄付募る	〃	10.31
伝統の暮らし息づく 町家・街の顔・に新 生 京都・市民活 動、ブーム呼ぶ 佐 賀・有田・現代風に アレンジ	佐藤 徳夫	〃	7.12	「産業遺産」に親しん で 日本の近代化支 えた施設 各地で保 存の動き	松浦 弘昌	〃 11.7
				あすへの話題 古人 の遺産	五味 文彦	〃 12.8
				旧新橋停車場駅舎を 復元へ 鉄道発祥の 地	毎 日	3.19
				「ニコライ堂」修復完 了 きょう、あす記 念式典	田中 洋之	〃 5.16

平成10年定期刊行物所載文献(総)

建立から390年 池上本門寺五重塔 再生へ解体修理 移築説にも結論	山本 紀子	〃	6.6
歌日記パリの異邦人 12 修復家・高橋さんの情熱と忍耐に感嘆	松平 盟子	〃	6.21
保存運動に取り組み「安田邸が残った」“成果”を80ページの冊子に「文京区「たてもの応援団」	斉藤 信宏	〃	7.4
ひとつもよう 高階秀爾館長 伊の古美術修復に援助	西川 恵	毎日夕刊	4.13
「天平の甍」平成の大修理 再来年度に着工		読 売	2.25
人間模様 世界遺産修復支えたい アンコールの地に石工の技はぐくむ 「和が大事」ただ今弟子は12人 千葉の61歳石材店主(小杉孝行さん)	藤田 和之	〃	3.1
“鉄道遺跡”2003年開業 旧新橋駅舎、ホーム復元		〃	3.19
顔 上淀庵寺の壁画を復元した 谷井俊英さん 時代の心が出せた	立山光一郎	〃	4.8
「文化遺産を守る平和へのネットワーク」国際シンポジウム 文化財破壊の危機救え「地球市民」今こそ連携	マイロ・C・ピーチ ロバート・G・W・アンダーソン ジャン・フランソワ・ジュリユ ウィリバルト・F・ファイト 阿部 充夫 榎 泰邦 平山 郁夫 乳井 昌史 コーディネーター	〃	5.20
「文化遺産を守る平和へのネットワーク」国際シンポジウム 基調講演 国際貢献 心が大切 文化的恩恵、返していく時	平山 郁夫	〃	〃
「文化遺産を守る平和へのネットワーク」国際シンポジウム 特別講演 後世の学習機会残して文化は健康と富を与える	マイケル・ヘイマン	〃	〃

ウィーンの宮殿に日本庭園 世界遺産異例の作業 荒廃から友好の象徴に		〃	8.14
近代化遺産 地域の文化財再評価 豊かさ見直す契機に	林 栄太郎	〃	10.13
手帳 古い外装残した高層ビル完成 文化財保護の新たな試み	(片) 読売夕刊		4.8
バングラデシュ 2 遺跡崩壊の危機 懸命の保存・修復協力 応援へ国際援助急げ「文化遺産救済フォーラム」来月開催	矢沢高太郎	〃	6.16

情報処理

歴史を刻む、歴史を作る、歴史を残す	水谷 長志	アート・ドキュメンテーション通信	36
ars-WG報告 第4講 福田博同「インターネット美術情報：収集、加工、発信」	千速 敏男	〃	〃
ars-WG報告 第5講 種市正晴 展覧会カタログとars	大江長二郎	〃	〃
電子博物館シンポジウムに参加して一博物館現場からの意見(偏見?)一	井深 明	〃	〃
電子博物館シンポジウムに参加して	寺田 剛文	〃	〃
JADS Windows 18 NDC 8 版から9版へ	鈴木加奈子	〃	〃
関西アート・ドキュメンテーション通信 No.20	田窪 直規	〃	〃
アート・ドキュメンテーション研究会第11回見学会報告	澤井 智実	〃	〃
Art Abstractsのオンラインサービスが始まる	大江長二郎	〃	〃
この一年、これからの一年…	水谷 長志	〃	37
第6回シンポジウム「美術館と画像データベース」参加報告	梁瀬三千代	〃	〃
関西アート・ドキュメンテーション通信 No.21	田窪 直規	〃	〃
ars-WG 1997年度連続講座報告 第6講 森仁史 建築・デザインのフィールド・ワークとars	大江長二郎	〃	〃

ars - WG 1997年度連続講座報告 第7講 波多野宏之国立西洋美術館情報資料センター(仮称)の目指すars	笠井真一郎	"	"	関西アート・ドキュメンテーション通信 No.23	高橋 晴子 田窪 直規 千速 敏男 浜田 行弘	"	"
第9回(1998年度)総会報告—さまざまな距離、さまざまな方法	水谷 長志	"	38	集中講義「アート・ドキュメンテーションB」(宮城教育大学)顛末記	水谷 長志	"	"
統計に見る美術系大学図書館の現状 1993年以降	大江長二郎	"	"	画像WG報告 電子カタログ	木村 裕文	"	"
アート・ドキュメンテーション関連団体の実施する研修について—1997年度調査委員会調査より—	住広 昭子	"	"	特集 ミュージアム新世紀 デジタルが生み出す新たなミュージアム像 アルとバーチャルの差異	ウィリアム・J・ミッチェル イヴァン・ヴュー仲 隆介	A X I S	75
関西アート・ドキュメンテーション通信 No.22	田窪 直規	"	"	インターネットと博物館	大串 夏身	江戸東京博物館 NEWS	24
関西地区部会1998年度第2回(通算51回)月例研究会報告 京都精華大学情報館見学会	大江長二郎	"	"	若手作家の個展情報をホームページ上で		ギャラリー (月刊)	162
IFLAアムステルダム大会報告—美術図書館分科会常任委員会—	中村 節子	"	39	特集 美術館の図書室		"	164
IFLAアムステルダム大会報告—見学会とCity walk (市内散策)—	"	"	"	新美術時評 画像の出所	三上 豊	新美術新聞	837
IFLAアムステルダム大会報告—美術図書館分科会ワークショップ—	"	"	"	文化資料のデータベース化とネットワーク上の公開	丹波 靖彦 石沢 宏明 阿部 雅昭 早坂 真理	人文学と情報処理	16
IFLAアムステルダム大会報告—美術図書館分科会オープンセッション—	馬場ゆき緒	"	"	電子博物館の行方と民博におけるとりくみ	杉田 繁治	"	17
海外からメールを送る、JADSパティオへ書き込みをする	水谷 長志	"	"	デジタルミュージアム	坂村 健	"	"
第12回見学会報告：美術系大学図書館(東京西地区)見学会	甘粕 敏昭	"	"	博物館のデジタル化と展示の課題 現実空間と情報世界の融合	高橋 信裕	"	"
東京国立博物館所蔵の「皇室本」和書の目録刊行にあたって	安達 直哉	"	"	携帯情報端末による新しい展示手法	栗田 靖之 和田 哲也 松村 卓一 松村 浩一	"	"
ars - WG1998年度第1講—3講報告 第1講 中島理壽美術書誌活動とars	中村 節子	"	"	新しい博物館の創造に向けて Meta-museum プロジェクトの紹介	門林 理恵子 間瀬 健二	"	"
ars - WG1998年度第1講—3講報告 第2講 菊岡俱也建築情報とars	種市 正晴	"	"	現実の博物館を「批評」する 電子博物館の在り方 電子博物館はどこへ行く/利用者の立場から	山本 育夫	"	"
ars - WG1998年度第1講—3講報告 第3講 青木茂 近代日本美術史と史料	笠井真一郎	"	"	デジタルアーカイブ 国際会議 in 奈良/パネルディスカッション『デジタルアーカイブによる国際交流とアジア地域のアイデンティティ確立に向けて』	董 保華 坪井 善明 内田 弘保 ロウ エナ・K・ラヴ ランス リスト 今井 賢一 モデーレ	デジタルアーカイブ	4

平成10年定期刊行物所載文献(総)

デジタルアーカイブ フォーラム マルチ メディア産業の動向 と関連施策～デジタ ルアーカイブ構想も 視野に入れて～	富田 健介	〃	〃	電子図書館・電子博 物館の将来を考える シンポジウム『デジ タルアーカイブはど こへ』	〃	〃	
文化財情報システム シンポジウムー ミュージアムとネッ トワークをめぐる現 代と未来ー文化財情 報システムと共通索 引システムの概念 ～全国の文化財情報 を、ひとつの作品で 呼び出せる～	林 和彦	〃	〃	『デジタルアーカイ ブ権利問題ガイドラ イン(案)』を作成	〃	7	
文化財情報システム シンポジウムー ミュージアムとネッ トワークをめぐる現 代と未来ーパネル ディスカッション1 『文化財情報システ ムの現在』	高見沢明雄 神野真吾 越智裕二 宮崎幹子 深田独	〃	〃	ホームページとデー タベース 東京国立 博物館の写真検索シ ステム	高見沢明雄	日本歴史	601
文化財情報システム シンポジウムー ミュージアムとネッ トワークをめぐる現 代と未来ーパネル ディスカッション2 『ネットワークは美 術館になにをもたら すか』	水谷 長志 森 司 貝塚 健子 西田 宏子 月尾 嘉男	〃	〃	ホームページとデー タベース 奈良国立 文化財研究所ホーム ページ	森本 晋	〃	602
デジタル・ミュージ アムに向けて	杉田 繁治	〃	5	自然誌系博物館にお ける情報システム	勝山 輝男	季刊 ミュージ アム・デ ータ	40
デジタル映像処理 の基礎と、最新の動 向	中嶋 正之	〃	〃	たばこと塩の博物館 における情報システ ムの取り組みーその 経緯と現状ー	半田 昌之	〃	〃
デジタルアーカイブ 推進協議会 平成9 年度事業を顧みて	〃	〃	6	色彩に対する官能値 の国際的データベー スの構築とその成果	千々岩英彰	武蔵野美 術大学研 究紀要	28
デジタルアーカイブ 権利問題 ワーク ショップを開催	〃	〃	〃	図書資料部門へのコ ンピュータシステム 導入について	石田 順二	武蔵野美 術大学美 術資料図 書館館報	23
デジタルアーカイブ 推進協議会 平成10 年度事業計画(案)	〃	〃	〃	アメリカの美術館・ 大学図書館をめぐ つて(海外研修報告)	鈴木 一弘	MEDIU- M	5
日欧のデジタルアー カイブ関係者が情 報・意見交換 EVA-GIFU'98開 催 視覚芸術に関す る電子画像国際会 議'98一岐阜会議ー	矢通 卓 関口 敦仁 ゲルド・ シュワ ンダー ゲル ド・ シュ ワ ン ダ ー ナ ー カ ッ ペ ル ニ バ ネ ラ ー 柏倉 康夫 コー ディ ネ ーター	〃	〃	ドイツの図書館(海 外研修報告)	小川 桂子	〃	〃
EVA-GIFU'98開 催 パネルディス カッション『デジタ ルアーカイブにおけ る日欧協調に向け て』	〃	〃	〃	美術関係のサイト紹 介ーアメリカ編ー	大橋	〃	〃
デジタルアーカイブ 事業を新部会体制 にて推進	〃	〃	〃	ワールド・カルチュ ア・マップ 幻想通 信電脳幻影不思議箱 アート系CD-ROM の変わり種	大瀧 啓裕	ユリイカ	409
				黎明館情報提供シ ステムについて	浜田 利安	黎明館調 査研究報 告	11
				名古屋の徳川美術館 国宝だってネットで 販売 収蔵の美術作 品 デジタル画像化 傷・色も電子的に修 復		朝 日	1.22
				国会図書館インター ネットで古文書 画 面にくるくる絵巻物 50周年機に“蔵出 し” 閲覧電子化へ 一歩		東 京	5.4
				デジタルカラー、本 物に迫る 芸術・遺 跡を再現		日 経	2.8
				CD-ROMで知る伝 統美 陶芸・祭り 疑似体験 休眠機活 用のきっかけに	川崎 健	〃	4.18

21世紀市場構造情報ネットワーク構築にも変革の波	廣瀬 通孝	〃	4.27	文化財保護の苦辛を憶ふ	貫 達人 鎌 倉	87
情報通信と融合進むモバイル機器の支援環境を充実 設計思想変える「複合現実」				自由の女神像解体東京臨海副都心に移築	ギャラリー(月刊)	154
文化遺産をデジタル画像化 企業に仲介活用促す 京都市などが推進機関 N T Tや松下参加			8.21	2001年日本から世界へ 日本で「現代美術のオリンピック」開催		155
基調講演 画像配信技術の将来性 高画質・高速 進む創造活動	ジョン・スカー	〃	10.26	特別インタビュー 国際交流基金藤井宏昭新理事長に聞く 21世紀に向けてのビジョン	藤井 宏昭 談	156
京都・奈良特集 文化財、最新技術でのこす 「デジタルアーカイブ」産官学で推進			11.24	特集 国立ミュージアムの未来像—独立行政法人化とその余波—		
よみがえる源氏物語 絵巻 日立製作所と徳川美術館 デジタル映像で彩色	富永 浩三	毎日夕刊	12.8	特集 国立ミュージアムの未来像—独立行政法人化とその余波— 同じセオリーのもとで決めた理論をミュージアムに適用しようというのは危ない	大島 清次 談	
文化財などの資料デジタル化日欧が取り組みを協議	吉田 典之	読 売	4.15			
美女の保存も色々苦労	(バリ支局)		9.19			
散る花びらの一枚までも 「源氏物語絵巻」デジタル再生	池松 洋		12.16	「日本におけるフランス年」のシンボル 自由の女神像、いよいよ来日		
縄文土偶と情報化 有効な資源として共有するには 解説可能な形で記述 具体的に記録を管理	八重樫純樹	読売夕刊	6.23	オーストリア大使館の活発な文化活動 フリッツ・ループレヒター 展会場に全権公使		159
文化財行政						
文化遺産とともに生きる ユネスコ世界遺産シンポジウム報告	田中 亮	ア ー ト ト ッ プ	162	茨城で現代美術がおもしろい(茨城県主催アーティスト・イン・レジデンス「アカス構想パイロット事業」)		163
世界遺産をめぐる情勢 一九九七年、アジアの遺産の一年			163	建築界の動向と展望 近代化遺産をめぐる動き	清水 慶一	建築雑誌 1427
特集/緊急アンケート報告「国立博物館、美術館、文化財研究所などの、民営化? 決定!？」	ミュージアム・マガジン	アート・マガジン	7	関野貞を中心とした明治期の〈文化財〉関連略年表	京都木曜クラブ編	考古学史 研究 8
シンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について」のレポート および所感	嶋崎 吉信	あ い だ	33	古社寺保存法成立前後の〈文化財〉行政(下)—奈良県技師・関野貞を中心に—	広瀬 繁明	
シンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について(第2回)」のレポート			36	日本国政府遺跡救済チーム報告 8	久保 幸夫	絲綢之路 26
				国際シンポジウム「文化遺産を守る平和へのネットワーク」講演	フエデリコ・マヨール 平山 郁夫 マイケル・ヘイマン	27

	マイロ・C・ビーチ ロバート・G・W・アン ダーソン ジャン・フ ランソワ・ ジュリ ア部 充夫 榎 泰邦 平山 郁夫 乳井 昌史			刀剣研磨師・永山光 幹氏 国指定重要無 形文化財保持者に	木下 直之 馬淵 明子 司会 泰光 司会 敏男 清水 三郎 清谷 平作 長川 次 原田 潔 大島 清 鈴木 大 報告者	刀剣美術 497
国際シンポジウムレ ポート「文化財破壊 の危機救え「地球市 民」今こそ連携		〃	〃	美術史学会東支部シ ンポジウム「国立博 物館、美術館、文化 財研究所などの独立 行政法人化につい て」ドキュメント		
日本国政府遺跡救済 チーム報告9	川瀬 克彦	〃	〃	国立博物館、美術館 が国立でなくなる！ ? 理念なき再 編論議の行方	前田 恭二	日経アー ト 122
人材育成 アジアの 現状と課題	渡邊 明義	〃	28			
日本国政府遺跡救済 チーム報告10	白井 信行	〃	〃			
近代法隆寺の余話 (一)	高田 良信	聖 徳	156	古社寺保存法成立に 果たした京都の役割	水瀬あまな 藤岡 洋保	日本建築 学会計画 系論文集 503
「現代美術のオリン ピック」日本でも 2001年開催に向けて 調査費		新美術新 聞	819	調査対象 その後 黒島の文化財指定に ついて 観光資源保 護調査が行われた地 元からの報告	久村 貞夫	日本ナ ショナル シヨラス ト 報 353
平成9年度文化庁買 上作品決まる		〃	825			
美術市場レーダー 仏英伊各国と日本の 文化予算の格差	瀬木 慎一	〃	827	特集・登録文化財制 度の展開 文化財登 録制度の現在	堀 勇良	〃 356
国際交流基金 平成 10年度の事業概要		〃	831	特集・登録文化財制 度の展開 座談会 登録文化財制度の展 開	鈴木喜一 堀 勇良 伊藤 潤 発言者 米山 淳一 司会	〃 〃
国立館 エージェン シー化の波紋 独立 行政法人化で人材の 流出も		〃	832			
平成10年度文化庁 派遣芸術家在外研修 員決まる一メディア 芸術部門が新設一		〃	833	興福寺の廃仏毀釈 五重塔が二五円で売 却される	幡鎌 一弘	日本の国 宝(週刊 朝日百 科) 56
私蔵美術品の公開へ 弾み 登録美術品に 限り最優先で相続税 の物納		〃	834	お仕事は文化財57 沖繩古代史は米軍基 地の塙の中で眠る 「土地は米軍のもの でも文化財は違う」	釘田 寿一	〃 57
第4回彩の国さいたま アーチスト・イン レジデンス 参 加アーチストに豪 ディオゲネス・ ファッリ氏(陶芸)		〃	836	曜変天目はなぜ国宝 か「文化史的意義の 特に深いもの」	長谷川祥子	〃 91
新美術時評 墓の分 骨化	三上 豊	〃	843	倭城の保存をめぐる 状況	服部 英雄	日本歴史 606
岐阜県が陶磁器ター マパーク 2001年開 業に向けて		〃	〃			
新美術時評 美術史 学会の独立行政法人 化問題シンポジウム	清水 敏男	〃	844	「人間国宝のわざと 文化」	柳橋 眞	人間国宝 の技と美 展一伝統 工芸四十 余年の精 録(式年遷 宮記念神 宮美術 館)
平成10年度文化勲章 平山郁夫氏、村上三 島氏、文化功労者 小林斗盞、福王子法 林、三宅一生、脇田 和		〃	846	二十一世紀に向け行 政も「メディア芸術」 をバックアップ		フ ォ ト 1050

文化行政の中で一福岡県文化会館(現・福岡県立美術館)を中心に	古賀 唯介	福岡美術戦後展ふるさと美術誌一福岡市を中心に(福岡市美術館)		昭和历史刻んだ国の重文・明治生命本館吹き抜けの店頭公開ネオソルネサンスの代表作 延べ19万人が石材彫刻米軍が接収・返還	朝 日	5.2
新指定・選定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	412	「開発」に揺れる世界遺産 30日から京都会議 委員会日本初の開催	〃	11.29
新指定の文化財(建築物)、(美術工芸品)、(無形文化財・記念物)	〃	〃	416~418	世界遺産 喜ぶだけではなく	〃	12.3
登録有形文化財一覧	文化庁建造物課	〃	415, 419, 420, 422	奈良の文化財、世界遺産に	〃	〃
何のための登録文化財か	鈴木 博之	〃	422	京都會議きょう閉幕 世界遺産保存 合わぬ息 援助大国・日本	〃	12.5
登録文化財を通して土木界・土木遺産を考える	伊東 孝	〃	〃	揺らぐ国立美術・博物館 独立行政法人化めぐり論議 弾力的な運営可能に 相いれぬ文化と効率	田中 三蔵 朝日夕刊	5.19
今、揺籃の「歴史的建造物所有者の会」	村川 夏子	〃	〃	世界遺産・アンコールで日本チーム「長七たつき」で遺跡再建 セメント使わず固化 明治の工法、国際舞台に	上田 穎人	〃 7.3
「土木の文化財登録をすすめる会」改め「土木の文化財を考える会」発足までの経緯とこれから	前島 郁子	〃	〃	窓 国宝効果	<井>	〃 11.4
三年目に入った文化財登録制度	堀 勇良	〃	〃	世界遺産へ「我も我も」京都會議が開幕「誘致合戦」が加熱	〃	11.30
登録文化財の登録手続き	西 和彦	〃	〃	世界遺産委會議「市民に開放を」京都會議に自治体は不満	〃	12.8
古都京都の文化財一思い出と課題一	加藤 允彦	文化財報	103	国史跡、無断で更地に 神奈川・城山町川尻中村遺跡 台帳記載漏れ、破壊	〃	12.10
京都府の記念物	山口 博	〃	〃	ふれあいまちづくり・JC自立社会への実践15 歴史遺産をいまに生かす ホフマン黨復活をシンボルに	早坂 礼子 産 経	7.15
近代日本文化財問題研究の課題について	鈴木 良	歴史評論	573	海外美術展を後押し 高額保険による質低下解消へ 国が「補償」制度検討 文化庁、法制化めざす	脇地 炯	〃 9.13
近代神苑試論一伊勢神宮から権原神宮へ一	高木 博志	〃	〃	独立行政法人 省庁了承いまだゼロ 国家公務員20%削減公約に壁 検討進めば抵抗さらに強く…小沢改革の試金石	〃	10.14
正倉院御物と奈良博覧会一とくに明治一〇年代の動向を中心に一	山上 豊	〃	〃	東大寺など8カ所「古都・奈良」世界遺産に	〃	11.29
太平洋戦争と皇室御物の疎開	竹末 勤	〃	〃	東大寺など「古都奈良の文化財」世界遺産に内定 法隆寺に続いて県内2件目 大川市長 市民が誇れる街づくりへ	〃	〃
東京都文化施設使用料改定問題に関する要望書一東京都美術館の使用料のことに一	連 盟	ニュース	375			
東京都文化施設使用料改定問題に関する美術家の要望一平成9年4月、文化庁提出のアンケート結果一	〃	〃	〃			
都文化施設(都美術館)使用料金改定問題その後一使用料金値上げ案否決される一	〃	〃	377			

平成10年定期刊行物所載文献(総)

世界遺産候補 奈良の次は？ 最有力地は「日光」	〃	12.1	京都・奈良特集 世界文化遺産 古都ゾーン形成へ 登録めざす奈良の8件	〃	11.24
古都奈良 世界遺産登録 初の文化的景観	〃	12.3	古都奈良、世界遺産に 6 寺社・平城宮跡・春日山	〃	12.3
「美術品公開促進法」スタート 私蔵のお宝 愛好家に鑑賞の機会を 相続税物納の際の好待遇が「見返り」文化庁、登録呼びかける	〃	12.11	米・タオス 先住民の村 日干しレンガの世界遺産 攻防の歴史は千年近く？	平田 浩司	日経夕刊 10.7
京都で30日から世界遺産委員会「世界のナラ」アピール「観光王国」復活願う	産経夕刊	11.21	企画特集 世界遺産シンポジウム 過去から未来へ人類の宝物 グローバルな視点で「負の遺産」も歴史の証人 多くの遺産が危機に直面 選り方にも柔軟性を	築紫 哲也 司会 吉村 作治 コリス・ブレ 工藤父母道 バネリスト 辻村 国弘 ゲスト	毎日 5.31
世界遺産委「会場に入れない」登録めざす団体から不満	〃	12.1	企画特集 世界遺産シンポジウム 移動距離94万キロ 超100回超えた世界遺産 番組で募金を呼びかけ修復作業などに活用	〃	〃
文京区の「ふるさと歴史館」区内の歴史的建造物調査へ	東 京	4.9	文化財を生活にどういかす 日仏シンボ 上手な利用は暮らしを豊かに 活用進む フランス 日本は規制多く	西川 恵	〃 7.9
「第三の古都」鎌倉のジレンマ 世界遺産委・京都会議に市民ソワソワ「京都・奈良に続け」文化人らアピール「観光客増やすな」住環境悪化懸念も	鈴木 稔	〃 12.1	世界遺産に奈良登録 評価された「木の文化」保存・修復技術の蓄積	浜本 年弘	〃 12.3
奈良の世界遺産登録 観光復興へ期待先行	本谷 一成	〃 12.3	東大寺など世界遺産に ユネスコ 奈良の8カ所一括で	浜本 年弘 玉木 達也	〃 〃
回流 文化国家とは？	関本 快哉	〃 12.27	世界遺産 現状と問題点 国際的な救済 募金設立を 人類の自信回復のためにも	吉村 作治	毎日夕刊 5.12
放射線 世界遺産 この道86 破壊	大貫 良夫 金関 恕	東京夕刊 7.7 〃 9.17	社説 国研の独立行政法人化を図れ	〃	〃 9.25
国立博物館・美術館の独立行政法人化問題 美術史学会東支部がシンポ 収蔵品の扱い大丈夫？ 独立採算性になじまぬ 強い批判相次ぐ	井上 昇治	〃 9.29	論点 国立研究機関 効率化の好機	松山 茂	〃 11.5
記者の眼 世界遺産の理念考えよう	鈴木 弘	〃 12.7	社説 地方の文化財 行政が問われる	〃	〃 11.12
日本美術の百年105 構造的変化・文化行政	瀬木 慎一	〃 12.22	世界遺産に決定 「古都・奈良」春日山原始林と一体	〃	〃 12.3
変わりゆく世界遺産 京都会議から だれがだれのために選ぶのか	宗田 好史	〃 12.25	社説 多様な民族文化を世界遺産に	〃	〃 〃
独立行政法人「国立研」にはなじまず「国研協」受け入れ困難表明	〃	日 経 2.16	手帳 国立7館の独立法人化 美術館の役目論じる契機に	(前)	読売夕刊 9.18
「埋蔵文化財」原則、中世まで 文化庁委員会	〃	〃 6.17	国立大、独立法人に 省庁改革推進本部案 97機関を検討	〃	〃 10.7
赤レンガ倉庫の一部を商業利用 横浜市、博物館は断念	〃	〃 10.3			

世界遺産を考える・ 京都会議を前に「上 自薦ラッシュ」価値 確認が登録の前 提基本調査不十分 の地域も	片岡 正人	〃	11.24	子どもと楽しむ展覧 会	阿部 信雄	子どもと 楽しむ人 物画展 探検しよ う絵の世 界(八幡 浜市民ギ ャラー)	
実弾撃てる「美術品」 違法古式銃都内で 256丁不明		〃	11.25				
世界遺産を考える・ 京都会議を前に「下 文化的景観」総体 が評価の基準に「富 士山の登録にも可能 性	片岡 正人	〃	11.26	Incorporating Art Therapy into the Education of Females - Expressive Training II -	村山久美子	女子美術 大学紀要	28
文化財保護に国際的 責任 不正取引防止 の3条約 日本、締 結へ積極姿勢を	〃	〃	12.8	五美大及び東京芸大 の卒業制作展に思う 美術大学が真剣に教 えるべきこと	瀧 悌三	新美術新 聞	826
'98回顧美術 環境 を作り直す前触れか 国立施設、独立法人 化へ 制作傾向日常 との境見えにくく	菅原 教夫	〃	12.11	ワークショップのC D-ROM 大日本 印刷より刊行		〃	838
				色いろ調 チャカホ イチャカホイ	安井 収蔵	〃	842
美術教育				鑑賞教育の重要性に ついて ニューヨー ク近代美術館1930年 代の教育プロジェクト	木村 要一	成安造形 大学研究 紀要	5
アート・ゲームにつ いて(1)	ふじえみつ る	愛知教育 大学研究 報告	47	株式会社武揚堂と二 部デザインの産学共 同プロジェクト		たまび NEWS	15
表現療法をめぐって 一表現するという体 験一	原口 芳明	〃	〃	特集 造形表現学部 誕生	米倉 士郎 高橋 聞き手	〃	16
[異文化との出会い 一子どもたちへの贈 りもの一]	ジュースピ エバット フェイス 訳	絵本原画 の世界展 「こども のこども」 の絵画表 現 1956 -1997(宮 城県美 術館)		韓国の学校教育にお ける美術教育観の変 遷 社会的・政治的 な影響を中心に	金 聖淑	筑波大学 芸術学研 究	2
美術大学における教 員免許取得に関わる カリキュラムの研究	北原 靖子 神谷 佳男 浅野 隆 土井 宏二 輪島 道友	金沢美術 工芸大学 紀要	42	アメリカ美術教育史 概説(2)-1870~19 45-	岡崎 昭夫	筑波大学 芸術学研 究報告	31
図学教育へのパーソ ナルコンピュータの 利用について(6)- 円筒鏡アナモル フォーズのコン ピュータシミュレ ーション-	井村 俊一	〃	〃	新聞紙を用いた造形 活動について一学生 の造形技法の実態一	井戸 裕子	東京家政 大学研究 紀要	38
東京アートビジネス スクール(美術商養 成)無料の公開講座 をスタート		ギャラ リー(月 刊)	157	公開シンポジウム 「作る」教育と「終焉」 基調講演 近代の作 る概念、現代の作る 概念、その変容につ いて	永守 基樹	ドーム	37
日本初、画商学校が 開講		〃	163	特集「教育的な展覧 会」の可能性 名古 屋市立千種台中学校 「学校が美術館千種 台コミュニティー美 術館プロジェクト」	四宮 敏行 ゲスト D	〃	41
武田五一の図案教育 一京都高等工芸学校 図案科史2-	宮島 久雄	京都大学 文学部美 術学美術 学研究室 研究紀要	19	メイキング・オヴ 「なぜ、これがア ートなの？」	逢坂恵理子	なぜ、こ れがア ートの 展覧(水 戸芸 術館現 代美術 ギャラ ラー)	
				スペシャル・ギャ ラー・トー ク	アマリア・ アレナス 逢坂恵理子	〃	

日本の美術教育'90年代を振り返って	浅川 真紀	NORTHERN OWLS	9
'97年学芸員研究助成報告 美術鑑賞教育における他教科との連携を探る	平田 健生	J A A M (美連協ニュース)	60
世界に羽ばたくアーティストを養成する(CCA北九州)	嘉藤 笑子	美術手帖	750
東洋美術学校中国水墨画科創設十周年記念展北京で開催	須郷 弥	"	"
アートを学ぶということ(インターメディアム研究所)	"	"	755
デミアン・ハーストはなにを学んだのか?ゴルドスミスの教育展	"	"	763
「美術教育を考える」武蔵野美術大学	編集部	美術の窓	179
「美術教育を考える」2 東京芸術大学	篠原 弘	"	180
「美術教育を考える」3 多摩美術大学	"	"	181
「美術教育を考える」4 女子美術大学	編集部	"	182
「美術教育を考える」5 東京造形大学	"	"	183
「美術教育を考える」6 5美大学長座談会	一井 建二	"	184
大学と美術教育	宮崎 集	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌—福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)	
教育品展覧会—美術普及からの再考	村山 鎮雄	府中市美術館開設準備室研究紀要	2
大学が提供できる「生涯学習」としての美術創作活動について—明星大学における可能性と具体案の模索	高橋 紘 佐久間美智子 岡本 文一	明星大学研究紀要	6
高校の授業 世界史 絵画史で切り取るルネッサンス	菊田 兼一	歴史地理教育	574
夢を子供にバトンタッチ かがやき未来塾 奈良県立橿原考古学研究所 樋口隆康所長講演 学問の基本は「冒険」		産経夕刊	5.15
私たち94 作る創る職人の道3 匠への道思い日々努力		日経夕刊	7.16

芸術一途 美学校創立30年に	柴田 朗	毎日	3.2
都写真美術館と桑沢デザイン研 美術現場でも遠隔授業 パソコン通信でワークショップ	石川 健次	毎日夕刊	3.3

絵画/漫画

一般

構図と視野に関する研究—視野の上下方向からの考察—	松本 昭彦	愛知教育大学研究報告	47
白いキャンバスと黒いキャンバス	森田 恒之	色の博物誌・白と黒展—静かな光の余韻と目の冒険(目黒区美術館)	
絵画のアルファとオメガ—表面と拡がり	小林 康夫	"	
研究発表要旨:「雪のサンタ・マリア」図の黒子(ほくろ)	徳山 光	鹿島美術財団年報	15
グリザイユ画法の研究(2)—グリザイユのアンダーペインティングにおける「混合白」の適性—	寺田栄次郎	金沢美術工芸大学紀要	42
<風景>表現の日欧比較と現代	井出洋一郎	カルメン・コレクション 風景画の輝き—印象派を中心に 図録(東京都美術館)	
ART LIFE NOW17 リラクゼーション効果が体験できるアート ライティング・アート		ギャラリー(月刊)	161
20世紀絵画の回顧と21世紀への展望	村木 明	現代の精鋭作家たち展—21世紀の日本洋画を担う— 図録(松坂屋美術館)	
二十世紀の“線描”—〈生成〉と〈差異〉	本江 邦夫	現代の眼	509
「線描」の本質が際立つ20世紀—可視的現実からの離反と新たな自律的造形表現の創造の試み	都築千重子	"	510

風景と絵画—所蔵作品による全館陳列(人間と風景)によせて	中村 和雄	〃	511					博士の肖像展はなぜ残すのか図録(東京大学総合資料館)
イミテーション&クリエーション—鎖国期の西洋絵画の受容—	岡 泰正	博物館だより(神戸市立)	61					肖像画を見る視点 榊山 紘一
絵画における発光色の描写の法則	川上 元郎	女子美術大学紀要	28					少女・女性漫画にみる女性文化 日下 翠 比較社会文化 4
新春座談会 絵画の魅力 絵画の課題	大沼馬越松本 映夫陽子哲男	新美術新聞	818					特集 ザ・関西あーと“グラフィック”なるものへの意志—京都・大阪・神戸の文化的風土 山野 英嗣 美術(月刊) 277
ささやかな光景1 ラファエロ「聖母子と小さな洗礼者ヨハネ」		ドーム	37					[シンポジウム報告] 美術史からマンガを考える 丹尾 安典 美術史 145
フェイス・アップ1 ハンス・ホルバイン「家族の肖像」		〃	〃					マンガ研究と美術史研究との接点について(研究発表要旨) ジャクリーヌ・ベルント 〃 〃
ささやかな光景2 広重 名所江戸八景「市中繁栄七夕祭」		〃	38					マンガの居場所(研究発表要旨) 宮本 大人 〃 〃
ボクのアーティストリーディング第十七回 日本美術院一〇〇周年記念展を見る	山本 育夫	〃	〃					特集 新しい具象ポスト・クレーの画家達 パウル・クレーと90年代絵画 市原研太郎 美術手帖 763
フェイス・アップ2 ヒエロニムス・ボス「十字架を担うキリスト」		〃	〃					特集 新しい具象90年代の具象絵画とは ロセラ・ハプトマン 木下 哲夫 訳 〃 763
ささやかな光景3 アンリ・ルソー「眠るジブシー女」		〃	39					人とヒト展の生活とみつめて図録(刈谷市美術館)
フェイス・アップ3 ルネ・マグリット「脅迫される暗殺者」		〃	〃					「人とヒト展」に寄せて 瀬木 慎一
ささやかな光景4 ジョン・カンスタブル「フラットフォードの水車場」		〃	40					美術の身体表現—絵画における変容 今井 美樹
フェイス・アップ4 レンブラント「レンブラントとサスキア」		〃	〃					
ささやかな光景5 デ・キリコ「詩人の不安」		〃	41					
フェイス・アップ5 アメデオ・モディリアーニ「黄色いセーターを着たジャンヌ・エビュテルヌ」		〃	〃					
「目に見えるようにする」—20世紀の(線描)	本江 邦夫	20世紀の“線描”展—(生成)と(差)異(蔵)作品による図録(東京国立近代美術館)						どっこいニッポン4「普遍性もつ文化」スシ、アニメ・磨かれた心 「どっこいニッポン」取材班 産 経 11.29
								まんがワールド「マンガ学」外。の目で見た理論書 村上 知彦 日経夕刊 11.24

日 本							
美術団体紹介29 日本表現派 創造的作家の自由な絵画活動の場	稲熊 万栄	アート トップ	162	カオスの中から叫び出る者を…	千葉 瑞夫		いわて ようがのはじまり 洋画事始 展一明治 期、洋画 表現の地 方伝播は さされた か? 図録 (萬記 念美術 館)
美術団体紹介30 白亜美術協会「白亜会二十周年に寄せて」	中村 芳子	〃	163				
美術団体紹介31 示現会 五十才の示現会	鈴木 實	〃	164				インドに 魅せられ た日本画 家たち 一天心と タゴール の出会い から一 開館一周 年記念展 図録(茨 城県天心 記念五浦 美術館)
巻頭特集 アート・トップが選んだ六人の新進日本画家 編集部からのメッセージ インタビューを終えて思うこと、あれこれ		〃	165	インドに魅せられた日本画家たち(抄)	榮樂 徹		
美術団体紹介32 近代美術協会 三十五周年を迎える近代美術協会	近代美術協会	〃	〃	タゴールの来日と近代日本画	高林 睦子	〃	
美術団体紹介34 白土会 同志集い、創立時の精神今も	白土会	〃	167				描かれた 秋田美人 一《お葉 展》一特 別 陳列 小野小町 名画図録 (秋田市 立千秋美 術館)
日本画に現在はあるか	千住 博	アート・ マガジン (エル・ アール)	7	小野小町の絵画的系譜	瀬木 慎一		
愛知県美術館の保存対策その2 所蔵作品のコンディション・レポート	長屋菜津子	愛知県美 術館研究 紀要	4				絵本原画 の世界展 「こども の絵画表 現 1956 一1997」 図録(宮 城県美 術館)
近代日本画にみられるイギリス、ラファエル前派の影響一その6、帝展出品の画家達一	猪巻 明	秋田県立 博物館研 究報告	23	相互理解への道一日本とアメリカをつなぐ絵本たち一	Dr. シビ ル・A・ヤ グッシュ フェイズ 訳		
マンガにおける擬音・擬態語の摩訶不思議「モーシヨン・グラフィックス展'98」対談	夏目房之介 ナガオカケ ンメイ	AXIS	74	月刊絵本の歴史と「こどものとも」	松居 直	〃	
				美術としての絵本、物語る絵の復活	松本 猛	〃	
				「こどものとも」のイラストレーション	針生 一郎	〃	
後記	星野 桂三 星野万美子	浅井忠と 京都 今 蘇る、明 治末・京 都の彩り 図録(星 野画廊 (京都))		絵本文化における原画	松居 直	〃	
				「絵本原画の世界」展・ノート	原田 敦子	〃	
絵馬に見る明治期の服装	小林 保夫	板橋の近 代のあゆ み展図録 (板橋区 立郷土資 料館)		絵を読む・絵を語る 5 運筆のこと	今井 淳	鴨東通信 32	顔を描く 展 江戸 文化シ リーズ15 図録(板 橋区立美 術館)
戦争を描いた画家たち	荒井 信一	五浦論叢	4	顔を描く	安村 敏信		

『方寸』(羅馬字・特別漫画号)と北原白秋の初期詩歌集の装帧・挿絵の新味	橋 秀文	鹿島美術研究	15						近代日本画の軌跡展 山種美術館の至宝図録(秋田県立近代美術館)
「戦争記録画」に関する三つのリストー対照表および解題ー	河田 明久	〃	〃						
近代日本画にみるアイヌ風俗画一本問莞彩と北海道画壇を中心にー	土岐美由紀	〃	〃						近代日本の美術展・洋画家・日本画家たちの模索と展開図録(愛媛県美術館)
美術・粉本・典拠主義	榊原 悟	狩野派と福岡展図録(福岡市美術館)							日本の近代絵画ーその展開方向と魅力ー
草土社のことー写実の奥から語りかける	金原 宏行	岸田劉生の時代・そしてその後展ーに緑とせるの思いー図録(茨城県美術館)							近代愛媛の画家たちの模索と展開
自然をみる眼ー劉生以前、以後	小泉 淳一	〃							漸進主義の敗北ー江戸時代旧風革新の継承者
特集 洋画界の新たな動向 日本油彩画登録委員会の発足	長谷川徳七	ギャラリー(月刊)	159						明治期やまと絵研究 事始
特集 美術作品を後世に遺す難しさ 日本油彩画登録委員会、発足問題の示唆するもの		〃	161						近代のやまと絵 古典見展図録(岐阜県美術館)
日本の近代絵画ー西洋アカデミズムとの出会いー	塩田 博子	京都産業大学日本文化研究所紀要	3						「近代のやまと絵」とは何だったのか
京都市立芸術大学と近代日本画	梅原 猛	京都の日本画の伝統と創世展図録(宇都宮美術館)							大分の南画ー天保期から大正期5、6
伝統と創世…象徴としての画塾と美術学校…	榊原 吉郎	〃							福富太郎のアートキャバレー2号店 13、14 美人画因縁ばなし
「写生」とそれを超えるものー応挙と栖鳳	谷 新	〃							キリスト教プロテスタント派人脈と洋画家ー明治～昭和戦前期における、岡山、倉敷市域における活動の軌跡ー
京都の日本画、近代の沿革	濱崎 礼二	〃							柳沢 秀行 現代芸術研究 2
～福富太郎コレクションに見る～近代美人画の諸相	内山 武夫	近代日本画に見る名美人画展 美の時の福富太郎コレクション図録(山梨県立美術館)							現代日本画の展開とその動向
美人画私考	島田 康寛	〃							村木 明
									現代日本画展 箱根・芦ノ湖成川美術館所蔵 図録(北海道立帯広美術館)
									「文人画の近代ー鉄斎とその師友たち」展1 失われたユートピア
									本江 邦夫 現代の眼 508
									「文人画の近代ー鉄斎とその師友たち」展2 文人画の近代と浮世絵の近代
									浅野 秀剛 〃 〃
									イミテーション&クリエーションー鎖国期の西洋絵画の受容ー
									岡 泰正 博物館だより(神戸市立) 61

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫)

		神戸の洋画・戦後の再出発	廣田 生馬	神戸の洋画・戦後の再出発展〜小磯良平と仲間たち(神戸市立小磯記念美術館)			特集 日本美術院創立百周年に寄せてこの機に新たな一歩を	菊屋 吉生	〃	〃
		神戸洋画壇・戦後の旅立ち	廣田 生馬	神戸市立小磯記念美術館			特集 日本美術院創立百周年に寄せて今に生きている歴史	佐藤 道信	〃	〃
		今月の陳列品 聖母子像 一面 銅板油彩 16〜17世紀	後藤 文子	国立博物館	609		一水会白馬展の経緯	小川 游	〃	826
		藤朧体論	佐藤 道信	国 華	1234		フォトニュース 二紀新鋭の健闘	油井 一人	〃	830
		年表 前期日本美術院	松浦あき子	〃	〃		新美術時評 美術の隣りにある美術	三上 豊	〃	831
		パリの日本人画家たちのベル・エポック 一仏蘭西日本美術家協会展の時代	富田 章	薩摩治郎八とパリの日本人画家たち展(徳島県立近代美術館)			川崎鈴彦氏寄贈の絵巻物展「模写絵巻」など160巻を展示	佐伯 聡子	〃	〃
		【ミュージアムトーク'98PART 1】森鴎外と日本の画家たち	山崎 一穎	島根県立西部美術館	5		第20回日本秀作美術展によせて〈定点観測〉としての役割果たす	原田 実	〃	834
		石見ゆかりの作家たち② 石見ゆかりの洋画家(上)、(下)		〃	6、7		「二紀会50年史」発刊に寄せて	岡部 昌幸	〃	837
		信州の風景画、その歴史と背景		信州の風景画展 信州の風景画シリーズ20図録(長野県信濃美術館)			京都日本画壇に新動向 会派を超えたグループNEXTが旗揚げ		〃	〃
		新美術時評 有名人画考	三上 豊	新美術新聞	822		フォトニュース 『20世紀物故日本画家事典』の完成	油井 一人	〃	843
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 甚大な功績	林田 英樹	〃	825		日本美術院創立100周年記念展	松浦あき子	〃	〃
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 日本美術院の百年	松浦あき子	〃	〃		フォトニュース 日本美術院百周年記念祝賀会	油井 一人	〃	844
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 有為転変、波瀾万丈の歴史	犬丸 直	〃	〃		色いろ調 恨の七十年代	安井 収蔵	〃	845
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 輩出した画家の壮麗さ	足立 隆則	〃	〃		戦後日本画の課題	島田 康寛		戦後日本画の歩み図録(鳥取県立博物館)
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 慶賀の極み	大智 経之	〃	〃		茅ヶ崎一光と心の画家たち	北村 由雄		茅ヶ崎一光と心の画家たち図録(茅ヶ崎市美術館)
		特集 日本美術院創立百周年に寄せて 艱難を乗り越え百年	三谷 敬三	〃	〃		近代日本画における藤朧体批判の意味	佐藤 志乃		筑波大学芸術学研究
							近代日本絵画とイギリス	真室 佳武		テート・ギャラリー 英国絵画の殿堂(京都美術)
							むだばなし	綿田 稔	天 花	72

朦朧体—無限と暗示の表象世界	佐藤 道信	天心傘下の巨匠たち展2【朦朧体期を中心として】開館10周年記念特別展図録(飯田市美術館)		阿蘭陀通詞本木良水・正栄の足跡を追って	勝盛 典子	日蘭交流のかけ橋展阿蘭陀通詞がみた世界—本木良水父子の足跡を追って—図録(神戸市立博物館)	
館長エッセイ 洋風画と広重	菅野 圭文	天童広重 3		失われた風景6 作者未詳「家族団欒図」	星野 桂三	日経アート	111
東京芸術大学日本画教官展—ひとつの現場から—	薩摩 雅登	東京芸術大学日本画教官展—ひとつの現場から—図録(東京芸術大学芸術資料館取手館)		特集 水墨画への道見る・水墨画を「体感」する5人の現場から—音楽だ	辻 惟雄 今井 丈彦 聞き手	”	115
日本画—その世界観と歴史観の構造	佐藤 道信	”		特集 水墨画への道描く・集中力と根気の120分一本勝負—中国水墨画教室—日体験—	青山 耀司 取材・文	”	”
東京美術学校西洋画科油画作品の研究3	歌田 眞介 坂本 一道 佐藤 一郎 伊藤 由美 神庭 信幸	東京芸術大学美術学部紀要 33		特集 本物の展覧会を探せ! ドキュメント「京都の日本画1910—1930」展がもたらしたもの	島田 康寛 坂倉 桂子 取材・文	”	116
サロン・ド・メとアンフォルメル:1950年代のフランス現代美術の日本への影響	林 洋子	東京都現代美術館紀要 3		春画の世界に春が来た!?	今井 丈彦 取材・文	”	118
ドーミエの日本での受容	大河内 菊雄	ドーミエ展 現代の風刺詩図録(愛媛県立美術館)		特集 妖怪づくし 妖怪の歴史をひもとく 平安末期から明治にいたる妖怪画の変遷	湯本 豪一	”	119
日本画は現代美術たりえるか? 現代美術の手法3「日本画」純粋と越境 90年代の視点から 練馬区立美術館	野地 耕一郎 ゲスト D	ドーム 40		特集 妖怪づくし 日本人にとって妖怪は、人間社会を映す鏡なんです	宮田 登 談 宇田川由貴 子 聞き手	”	”
日本画は現代美術たりえるか? 現代美術の手法3「日本画」純粋と越境 90年代の視点から 練馬区立美術館	野地 耕一郎 ゲスト D	ドーム 40		マンガ芸術宣言 マンガとあなどるなかれ	塩崎 浩子 取材・文	”	”
中川八郎の生きた日本近代洋画界	山梨絵美子	中川八郎とその時代展図録(愛媛県立美術館)		秘密の京都[異国情緒篇] 水彩画 洛東に消えたもう一つの洋画壇 浅井忠と門下生が描いた京都の素顔	宇田川由貴 子 菅谷 淳夫 取材・構成	”	120
美を結ぶ心をつなぐ5曲線と直線の交錯絵の中に見る帯の表情	森 理恵	西陣グラフィック 495		純粋と越境—90年代の「日本画」考	野地 耕一郎	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展覧図録(練馬区立美術館)	

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫)

著者	書名	発行所	頁数	備考
吉原美恵子	画家のまなざし	日本画にみる画家のまなざし展 滋賀県立近代美術館所蔵作品による図録(徳島県立近代美術館)		ビカソ回顧展ド・ヴィンセン(三越館(新宿))
荒木 康子	ビカソ受容史をめぐって	キュビズム		美術(月刊) 270
生尾慶太郎	特集 創画会新世代 “創造美術”は生きている—世界に通じる日本絵画の創造			270
編 集 部	特集 創画会新世代 異才、はみ出し大歓迎! 見たい K 点超えの大ジャンプ			” ”
原田 実	日本の美—東京と京都の日本画家たち	「日本の美・間の芸術」展 東京国立近代美術館・京都国立近代美術館所蔵品による図録(新潟県立近代美術館)		” ”
針生 一郎	特集 創画会新世代 翔び立った才人たち 創画会OB、OGたちの活躍とその後			” ”
針生 一郎	特集 創画会新世代 有力コンクール展にみる活躍			” ”
針生 一郎	特集 創画会新世代 混沌の中から飛び出す本物は誰か—画廊街の声			” ”
古田 亮	院展の芸術、その戦前までの軌跡	日本美術院創立一〇〇周年記念特別展 近代美術の軌跡展 図録(東京国立博物館)		” ” 271
針生 一郎	特集・戦後美術の死 戦後日本美術の模索、そして……			” ”
小泉 晋弥	特集・戦後美術の死 “日本の油絵”の到達点—牛島、大沢、難波田の位置			” ”
藤田 一人	『日本美術院』百年の “理想”と“現実” [空想インタビュー] 岡倉天心と“日本美術院”の発信を語る			” ”
編 集 部	特集 平成美人画図鑑 画壇中央とマスメディアの両極から			” ” 272
福富 太郎	特集 平成美人画図鑑 時代の空気、生活感があるものを			” ”
夏目 四郎	特集 平成美人画図鑑 季節感や情緒と結びついた日本の美人画			” ”
編 集 部	特集 平成美人画図鑑 平成の夢二? CMからとび出した鶴田一郎 平成美人画考			” ”
中井 康之	「ハンリアル美術協会」創世のころ	ハンリアル展 戦後日本画の革新運動の考古学 2 図録(西宮市大谷記念美術館)		” ”
中井 康之	「ハンリアル美術協会」創世のころ	”		” ”
平井 章一	反画壇の名のもとに—1950年代の関西の前衛美術グループ	”		” ”
平井 章一	反画壇の名のもとに—1950年代の関西の前衛美術グループ	”		” ”
朴 美貞	【研究発表要旨】 金股鍋と日本画—《金星》のメッセージ	美学・芸術学	13	” ” 273
米倉 守	春の公募展より 今月のビックアップ テーマ美人画			” ” 274、275
米倉 守	春の公募展より 今月のビックアップ テーマ再び美人画			” ” 274、275
米倉 守	夢なら正夢29、30			” ” 274、275

春の公募展より 今月のピックアップ テーマまたまた美人画	"	274	少女マンガの「コマ割り」をめぐって(研究発表要旨)	大西 廣	"	"
初夏の公募展より 今月のピックアップ テーマ美人画	編集部	"	特集 新しい具象 日本次世代絵画 現代絵画のこれからの可能性	西村 智弘	美術手帖	763
特集 ポストバブルの地平に現われた画廊街注目の新進作家たち バブル後の焦土にもこれだけの才能が	"	"	特集 マンガ 少年のとき、少女の夢 70年代少女マンガとその後	樹村 緑	"	764
特集 ポストバブルの地平に現われた画廊街注目の新進作家たち 絵画表現と心象表現の合一をめざして—日動画廊「八月会展」の17年	安井 収蔵	"	特集 マンガ コラム1少年漫画 痙攣する肉体 爛熟期の野球マンガ	相馬 俊樹	"	"
特集 ポストバブルの地平に現われた画廊街注目の新進作家たち コレクターと画廊主の“複眼”で見続けて	林 滋	"	特集 マンガ マンガの前衛 アニメ絵をめぐって	伊藤 剛	"	"
“黎の会” 始末記抄 その終焉を悼んで	瀧 悌三	"	特集 マンガ コラム3恐怖マンガ 汚穢のユートピア 日野日出志の胎内迷宮	相馬 俊樹	"	"
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談6	室伏 哲郎 鈴木 清順	"	特集 マンガ コラム4マンガ展覧会の現場から 美術館、マンガに遭遇す	細萱 敦	"	"
特集 ザ・関西あーと 関西美術の諸相 “関西風味”という こと—日本画の集团的エネルギーを軸に	大須賀 潔	"	特集 マンガ 手塚的枠組みからの脱却 <読む><見る>微妙な関係	正木 基	"	"
特集 ザ・関西あーと 脱西洋、脱近代の自覚—関西絵画の三作家	中井 康之	"	芸苑雑事記64~74	瀧 悌三	美術の窓	174~184
日本画の注目作家が同志的に競う希有の場 三回展を迎える「目—それぞれのかたち」展	編集部	"	ある美術史家の自伝的回想4 戦時体験と創造	中山 公男	"	177
秋の公募展より 今月のピックアップ テーマ美人画	"	277~279	歌川派の「洋風」をめぐって1	花田 伸一	美術の森	93
葵会日本画展—描かれる「人」と作家の、心の繋がりが	編集部	"	美人画にみる風俗—昭和前期編 目黒雅叙園コレクション 図録(香川県文化館)	倉田 公裕		
'97年学芸員研究助成報告グループ「貌」に見る戦時下の若い画家像	岸野 裕人	J A A M (美連協ニス)	人とヒト展—一人々の生活と生命をみつめて—について	神谷 剛生	人とヒト展 人々の生活と生命をみつめて 図録(刈谷市美術館)	
後期印象派—考—一九一二年前後を中心に(中の一)	田中 淳	美術研究	日常の情景と日本画	岡部 幹彦	日々の詩 日本画のらえた情景展図録(平塚市美術館)	
「マヴォ」と漫画家—美術界の周辺と美術の境界—(研究発表要旨)	五十殿利治	美術史	ナンセンス漫画とギャグ漫画	清水 勲	百科(月刊)	423

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫)

絵本の絵画表現の魅力—「こどものとも」の5人の画家の作品を見る—	香曾我部秀幸	ビロティ	108	七十年代 高度化する少女マンガと等身大の少年マンガ	岡本 芳枝	〃		
土曜の午後の過ごし方—絵本原画と美術館	江上 ゆか	〃	〃	「マンガ史」とはなにか—戦後マンガへのいくつかの視座	村上 知彦	〃		
小磯良平と同時代を生きた画家たち	西田 桐子	〃	109	八十年代以降 多様化、細分化の時代—青年向け「ヤング誌」の果たした役割	堀田 義隆	〃		
風景 日本画を中心として	熊谷伊佐子	風景 日本画を中心にレクシヨンの展覧会(東京現代美術館)		三重の近代洋画—物故具象作家にみる	酒井 哲朗		三重の近代洋画—立美術館所蔵品による図録(三重立美術館)	
風景の近代	田中 正史	風景の近代展—東京国立近代美術館所蔵名品展(小杉菴記念美術館)		近代日本の洋画、寸描	鍵岡 正謹		名作でたどる近代日本洋画の歩み—図録(高知立美術館)	
自然と都市の近代	松本 透	〃		日本近代洋画の歩み	河村 章代		〃	
朱貌社の画家たちと福岡美術	柴田 勝則	福岡美術戦後展—ふるさと美術誌を福岡市を中心に(福岡市美術館)		後記	星野 桂三 星野 万美子		「明治選」展—図録(星野画廊(京都))	
明治十二年までの彰枝堂について	志賀 秀孝	府中市美術館開設準備室研究紀要	2	思い描かれる惨禍—関東大震災後の帝都をめぐる画家たち	ジエニモ ファエンワ イゼンフェ 山梨 俊夫		モボ・モガ1910—1935展—図録(神奈川県立近代美術館)	
日本の水彩画の流れと丸山晩霞		丸山晩霞と日本の水彩画の流れ—展覧会図録(長野県信濃美術館)		黎明期—女性洋画家雑記	丸地加奈子		山下りんとその時代展—日本〜ロシア—明治を生きた女性アイコン—画家図録(北海道立函館美術館)	
戦後物語マンガ論—一周縁の力	山口 昌男	マンガの時代展—手塚治虫からエヴァンゲリオンまで—図録(東京都現代美術館)		日本画—近代から現代へ	草薙奈津子		吉野石膏コレクション展—近代を彩る東西の巨匠たち—図録(秋田立美術館)	
五十年代 戦後マンガは手塚治虫から始まった—赤本から月刊誌の黄金時代へ	出原 均	〃	〃	単眼複眼「ジャンプ」と「ガロ」—漫画界象徴する両極の異変	(健)	朝日夕刊	1.19	
六十年代 マンガの量産体制の確立と「ガロ」から生まれた新しい流れ	〃	〃	〃	境界崩れゆく美術とマンガ—学会シンポジウムで活発な議論	渡辺 俊夫	〃	9.9	

京都精華大 学科と学会設立を計画 マンガは今や日本文化の柱。本格的に学問しよう		〃	11.25	文化 民家の饒絵素朴な魅力 宝庫・大分県に足繁く通り450点撮影	中村 基樹	〃	12.4
国際浮世絵学会が発足 史実伝える媒体として研究	(加)	〃	12.15	文化 素人にも描けた曼茶羅 埼玉・瀧泉寺で15年かけ天井画を共同制作	高橋 祥雲	〃	12.30
子供達の「心の目」に反響 水彩画に込めた大震災の恐怖と希望 児童画教師がインターネットで紹介	和田 隆博	産 経	2.3	しっくい立体壁画 消えゆく「こて絵」富山・砺波、地元は危く		日経夕刊	8.24
東京名産ものがたり 浮世絵(新宿区) 庶民の娯楽から世界的芸術品へ	安達以牟牟 談	〃	2.18	男性向けコミック誌 家族漫画なぜか人気 現実に戸惑う人々 自分のよりどころ求める		〃	11.25
マンガアート考 美術館での展示賛成の反対なのだ	阪本 佳代	〃	10.18	憂楽帳 杉戸絵	大久保和夫	毎 日	9.4
漫画にもアートの市民権 美術館の漫画展、花盛り 火付け役は「手塚治虫展」入館者減少の歯止めにも	渋谷 和彦	産経夕刊	9.7	マンガの居場所 熱い言葉が同居する空間(「COMIC GON!」第2号)	瓜生 吉則	毎日夕刊	5.22
聖心女子大学 もう一つのシンボル 雅な生活のぼせる日本家屋「パレス」(旧久邇宮邸「御常御殿」天井絵)	(櫻)	〃	10.12	マンガの居場所 原画が心配になる展覧会	夏目房之介	〃	9.18
だまし絵いやしのアート 病院で、保育園で泣いた子が笑った キャンパスにあふれる大自然 環境画家、夢を彩る	藤 英樹	東 京	7.19	マンガの居場所 顔の時代の劇画作品	宮本 大人	〃	10.2
科学を描く サイエンスイラストレーション 複雑ながら統制のとれた世界実感	菊谷 詩子	東京夕刊	12.10	マンガの居場所 香港で人気「行け!稲中卓球部」	鈴賀 れに	〃	10.10
文化 少女漫画すべて永久保存 専門図書館開き、読み捨て文化の散逸防ぐ	大井 夏代	日 経	2.9	「安井様式」とリアリズムの危機 生誕110年記念展を見て	北澤 憲昭	〃	10.16
美術館で漫画展 目立つ大人、アートと接近	宝玉 正彦	〃	8.16	マンガの居場所 く思い出を描くということ	瓜生 吉則	〃	10.30
ファッションイラストレーション 物語性で流行伝える 異分野からの参入者が新風CGで表現豊かに	大島 泉	〃	8.29	マンガの居場所 外国人への説明の仕方	夏目房之介	〃	11.13
若手の現代美術家 漫画・アニメ作品に映る 好きなもの追求や新しい表現に挑戦	川添 真	〃	9.26	まがじんらっく マンガ誌 文化か美術か文学か…優劣比較、かえって不毛	村上 知彦	読 売	12.7
文化 「ピンボケ風絵画」台頭 映像時代の感覚投影 新しいリアリズム予感	稲垣 直子	〃	10.31	土曜スコープ “電脳画家” CGで傑作千色以上を駆使、線は0.02ミリからブラシまで 「アートの評価もう一つ」が悩み		読売夕刊	7.25
海 外							
				美との対話(2) ウィルトン・ディブティック	奥 孝光	ア ー ト ジャーナ ル	15
				アサヒビール・コレクションの名品展—20世紀初頭の人物画—人物の象徴性	田中 正之	ア サ ヒ ビール・コレク ションの名品展—20世紀初頭の人物画—小企画展図録(国立西洋美術館)	

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫)

印象派とその広がり (「モネ、ルノワール と印象派の画家たち」展)	高田裕美子	AMBI- ANTE	22	クリスト ファー アル 宮澤 政男 訳	英国ロ マン派 展図 録(Bun- kamura ザ・ミ ュア ム)
古代ギリシアの絵画 技法についての考察-「色彩」に関する 技法用語	中村 るい	五浦論叢	5	ヴィクトリアン・イ マジネーション	ケニス・ マッコ ン キー 南 美幸 訳
印象派の時代	阿部 信雄	印象派と 近代絵画 の誕生: モネから ピカソま で展図録 (福岡県 立美術 館)		ヴィクトリアン・イ マジネーションのル ネサンス	描かれた 花-ゴッ ホからモ ンドリ ア展図 録(相模 原市立 相模原 市民 ギヤ ラー)
ギュスターヴ・ク ールベから新印象主義 まで-19世紀絵画にお ける写実主義の受容 と展開	富田 章	〃	〃	オランダ・ベルギー の花、花の静物画、 画家の庭 1870- 1940	サスキア・ デ・ポッ ト 小林 頼子 訳
フォービスムとキュ ビスム	八重樫春樹	〃	〃	イタリア・ルネサ ンス美術紀行(二)	渡 辺 おおいた 1 歴博
フレスコ画剥離作業 の歴史と実践	マウリツィ オ・デ・ ルーカ	ヴァチカ ン美術 館 展 中世 のフレス コ画図 録(豊田 市美術 館)	〃	1. 写実表現の変容	渡辺 純子 美術館展 図録(伊 勢丹美 術館)
中世のフレスコ画 ローマ派の画家たち を中心に	能勢 陽子	〃	〃	2. 印象派を超えて	山口 和子 〃
サンタニェゼ・フ ォーリ・レ・ムーラ 教会のフレスコ画	アルノル ト・ネッ セルラッ	〃	〃	3. 形態の分析と造 形の詩	古田 浩俊 〃
サン・ニコラ・イ ン・カルチェレ教会	アンナ・マ リア・デ ・ストロー ベル	〃	〃	4. 郷愁と夢想	栗田 秀法 〃
「ピクチャレスク」の 発見	ディヴィッ ト・オー ル ストン	ウエール ズ紀行一 歴史と風 景 ウエール ズ国立美 術館所蔵 英国水彩 画 1675 -1855展 図録(岐 阜県美術 館)	〃	スキノファイア宮 殿 「12カ月の間」装 飾壁画 におけるボル ソ デステのロー マ旅行 (1471)の記憶	京谷 啓徳 鹿島美術 研究 15
18世紀後半から19 世紀前半における ウエールズの旅行者	ジョン・ R・ケニ オン	〃	〃	「移行期」のロー マ画 壇とカラ ヴァッ ジオ	宮下規久朗 〃 〃
文学と美術のあいだ 十八~二十八 の「作品」はセザン ヌを怒らせたか 一 ~十一	新関 公子	絵	408~418	カイロ・エジプト博 物館蔵古代エ ジプト の絵入りの葬 祭用 亜 麻布の現状調 査	鈴木まどか 〃 〃
パリ便り ハーヴェ マイヤー・コレク ション展	孝子・ト ビー	〃	409	フランス、イタリ ア におけるロ マネスク 壁画(講演要 旨)	エレヌ・ トゥベ ール 辻 佐保子 報告 〃 〃
				序文(カルメン・ テイッ セン=ボル ミ ネッサ・コ レク ション について)	トマス・ロ レンス・ セーラ カル メ ン・ コ レ ク シ ョ ン 展 風景 画の 輝き -印象 派を 中心 に 展 覧 図 録 (東 京 都 美 術 館)

開催に寄せて	幸福 輝	クロード・ロランと理想風景展 イタリアの光図録 (国立西洋美術館)	3	イタリアとグラ ンド・ツアー	チャールズ・スー ズ・ジェント 渡邊 美喜 訳	〃	
クロード・ロランの 初期作品と北方的風 景表現の伝統	〃	〃	4	外国旅行	〃	〃	
特集 世界一裕福な これがJ・ポール・ ゲティ美術館だ! 美術マーケットを唾 然とさせた剛腕コレ クション拝見	編集部	芸術新潮	578	5	想像上の風景	チャールズ・ス ズ・ジェント 杉原 聡 訳	〃
WORLD 20世紀の 静物画はフィクショ ンである!?(「欲望 の対象」展、ヘイ ワードギャラリー)	悠木 愛子	〃	〃	6	自然観察	〃	〃
WORLD 正統派か ら異端児まで妖精絵 画は英国のお家芸	〃	〃	579	7	平凡な風景の高 尚化	チャールズ・ス ズ・ジェント 菅野 洋人 訳	〃
ムガル帝国の秘蔵宮 廷画一挙に世界初公 開	荻野 智美	〃	582	8	素描教師とアマ チュア画家	〃	〃
チカノ壁画館から美 術館のための「移動 壁画館」—メキシコ 系アメリカ人の抵抗 の表現(素描)—	黒田 悦子	国立民族 学博物館 研究報告	23-1	9	展覧会作品	チャールズ・ス ズ・ジェント 妹尾 克己 訳	〃
バルビゾン風景画家 の気質	隠岐由紀子	自然に帰 れ展 ミ レーと農 民画の伝 統 図録 (山梨県 立美術 館)		10	場所の感覚	〃	〃
アイコンに内在する時 間	益田 朋幸	女子大文 学	49	新中国30年(1949— 1978)の中国絵画	鶴田 武良		中国絵画 の50年展 中国美術 館収蔵品 から日 中平和友 好条約締 結20周年 記念図録 (日中友 好会館美 術館)
ビザンティン絵画の 時間表現をめぐる一 ナラティブの時間	〃	女子美術 大学紀要	28	改革解放時期(1979 —1998)の中国絵画	郎 紹君 鶴田 武良 訳	〃	
ウィットワース美術 館と水彩画コレク ション	菅野 洋人 訳	ターナー と英国水 彩画展 ウィット ワース美 術館所蔵 FROM VIEW TO VISION 図録(郡 山市立 美術館)		ウィーン幻想派に関 する一考察	仏山 輝美		筑波大学 芸術研究 報告 31
1 英国の地誌的風 景画	チャールズ・ス ズ・ジェント 富田 章 訳	〃		概論	レズリー・ パリス 中島 徳博 訳		テート・ ギャラリー 展 英国絵画 の殿堂図 録(東京 都美術館)
2 湖沼と風景	〃	〃		森と記憶と再生と— 20世紀イギリス美術 の動向とその背景	桜井 武	〃	
				バロックから後期ロ マン主義へ 1750年 から1850年にいたる ドイツ美術100年間 の発展	ディートッ ルフ・ザン ダー 眞岩 啓子 訳		ドイツ・ ロマン派 絵画展図 録(熊本 県立美術 館)
				ジャック・フラム講 演「抽象表現主義と 近代生活における絵 画の役割」(1997)	ジャック・ フラム 平野千枝子 編・訳		東京都現 代美術館 紀要 3

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫)

ボクのアーティスト ディング第十六回 「背面」は無防備なく せて、意味深である	山本 育夫	ドーム	36	カロリング朝美術に おけるユトレヒト詩 篇挿絵の波紋—ユト レヒト詩篇研究(そ の4)—	鼓 みどり	美学美術 史研究論 集	16
ネバールの政治・社 会的風刺漫画	安部 剛	徳島文理 大学文学 論叢	15	東西贋作犯科帳24 盗難ルノワールと二 百点の泰西名画(後 編)	長谷川公之	美術(月 刊)	269
フランス・ロマネス ク壁画研究の現状	エレース・ トゥーベル	日仏美術 学会会報	17	拾遺贋作犯科帳 手 掛けた巨匠は50人 稀代の贋作者キー ティング	〃	〃	275
ワールド・ニュース 街を彩るゴミ箱と は?児童画を活用し たヴェローナ市の試 み	長谷川 栄	日経アート	111	海外研修報告 アー ルブリュットの現況 と“原点”資料収集	岩井慎太郎	J A A M (美 連 協 ニ ュ ー ス)	57
英国 絵画の殿堂 テート・ギャラリー 展 再発見・英国絵 画の魅力	高橋 裕子	〃	112	'97年学芸員研究助 成報告 韓国近代絵 画に与えた日本での 留学生の足跡	李 美那	〃	59
ワールド・ニュース オランダで回収され たキプロスの宝	藤原かすみ	〃	113	留欧美術学生—近 百年來中国絵画史研 究六一	鶴田 武良	美術研究	369
「ひまわり」贋作論の 行方	鶴岡 弘之 古川 直昌	〃	〃	『聖母十五玄義図』の 凶像源について(研 究発表要旨)	若桑みどり	美術史	144
特集 素敵な絵画見 つけました 私の発 見—コレクター編 悠久と利那をオー ルド・マスターに見た	太田 正孝 今井 丈彦 取材・文	〃	114	ベルゼ・ラ・ヴィル のクリュニー系修道 院礼拝堂壁画の研究 —総督ダキアヌス像 のドレイバリー表現 に関する一考察— (研究発表要旨)	向井 隆広	〃	〃
ワールド・ニュース 贋作は奥が深い。上 海で「歴代真贋比較 展」	瀧本 弘之	〃	115	ベアトゥス写本の 「カトリック教会」図 (研究発表要旨)	安發 和彰	〃	〃
ワールド・ニュース 再評価されそうな チェコのキュビズム	小笠原正佳	〃	〃	エル・エスコリアル 修道院聖堂の主祭壇 画をめぐる一考察— 凶像修正問題を中心 として—(研究発表 要旨)	松井美智子	〃	〃
アート・ニュース コンピューターが再 現したモナ・リザの 素顔	ジョルジー ナ・アダム	〃	122	ローマのサン・クリ ソゴノ聖堂壁画— 壁面装飾システムに おけるアイコン画面 の発展について—	加藤磨珠枝	〃	145
都市を対象とした描 画活動及び都市の建 設活動の関係性につ いての考察 都市景 観画(ヴェドゥータ) による都市フィレン ツェに関する建築論 的研究(その1)	深水 浩	日本建築 学会計画 系論文集	512	絵画の語り、聖劇の 語り—ロレンツォ・ ロット作スアルディ 家礼拝堂フレスコ画 装飾をめぐる—	水野 千依	〃	〃
エコール・ド・バリ —曇り空の下の	木島 俊介	パリ・オ ランジュ リー美術 館 展 ジャンル ヴァルテ & ポー ル ギョーム コレク ション図 録(Bun- kamura ザ・ミュ アム)	〃	神戸市立博物館所蔵 《聖フランシスコ・ ザビエル像》につい ての一考察—西洋の 凶像伝統から見た視 点—	木村 三郎	〃	〃
受容理論の絵画への 応用—W・ケンプの 場合—	今村美邦子	美学・芸 術学	13	アンティフォンの画 家とクリティオスの 少年—彫刻と畫の 比較—(研究発表要 旨)	飯塚 隆	〃	〃

「聖なる会話(Sacra Conbersazione)」にみるファン・アイク系エビタフの影響—ヴェロッキオ、クレディ作「ピストイア祭壇画」について—(研究発表要旨)	江藤 匠	〃	〃	イギリス絵画に描かれた犬たち	岡本 弘毅	ピロティ	107
アヴィニヨンのノートル=ダム=デ=ドム大聖堂玄関のフレスコ画について—発注者ヤコボ・ステファネスキの意図と介入—(研究発表要旨)	高橋しげみ	〃	〃	福岡市博物館・陝西歴史博物館人事交流事業報告 唐墓壁画および現代作家調査について	中山喜一郎	福岡市博物館研究紀要	8
フランスおよびベルギーの漫画における日本人キャラクター(研究発表要旨)	ベアトリス・マレシャル	〃	〃	牧歌から鎮魂歌へ—現代の魂は何処で安らぐのか—	木島 俊介	ジュルジュク・ブラク回顧展図録(丸亀市一猪熊弦一郎現代美術館)	
十五世紀イタリア絵画のアラビズム	田中 英道	美術史学	19	黄金時代のオランダにおける絵画の専門分化	グース・スライター 杉村 浩哉 訳	マウリッツハイス美術館展図録(佐倉市立美術館)	
聖王ルイ伝の画家—「ベルヴィルの聖務日課書」における役割と同定問題をめぐって—	黒岩 三恵	美術史論叢	15	フレスコにおける石灰とピアンコ・サンジョヴァンニに関する実験	大野 彩	武蔵野美術大学研究紀要	28
[特集]テイト・ギャラリーとイギリス美術 イギリス美術の系譜1 イギリス絵画案内	荒川 裕子	美術手帖	752	国際的見地で見るメキシコの巨匠たち	エドワード・J・サリバン	メキシコ美術：1920—1950展 日本人メキシコ移住100周年記念図録(大丸ミュージアム・東京)	
News from Abroad ベルリン「ドイツ・アート」に見るドイツ像(「ドイチェランドビルダー—分割された国のアート」展、マルティン・グロビウス・パウ)	河合 純枝	〃	〃	メキシコ近代美術に関する新しい提言	ルイス=マールティン・ロサーノ	〃	
News from Abroad モダン・アートのストーリー(「オブジェクト・オブ・デザイア」展：ザ・モダン・スティール・ライフ、ヘイワード・ギャラリー)	森口まどか	〃	〃	印象派の絵画	ライナー・ブデ	モネ、ルノワールと印象派の画家たち展図録(東武美術館)	
News from Abroad 妖精に託された精神性の系譜(「ヴィクトリア朝妖精画展」、ロイヤル・アカデミー・オブ・アート)	川出 絵里	〃	753	フランス美術の150年の歩み—王侯・貴族からブルジョワたちの文化へ—	瀬木 慎一	ヨーロッパの華麗な女性美展—近世絵画の流れ—図録(秋田市立千秋美術館)	
ある美術史家の自伝的回想1 「一九四六年」の明暗	中山 公男	美術の窓	174				
ある美術史家の自伝的回想6 西洋の誘惑	〃	〃	179				
絵画作品とフレーム	山根 佳奈	「美の世界」通信	16	市民時代の芸術—出品作を中心として	千足 伸行	吉野石膏コレクション展 ショーン展 近代を彩る東西の巨匠たち 図録(秋田県立美術館)	
[連載]聖人のいる美術史—「黄金伝説の画像学」7—11	高橋 裕子	百科(月刊)	423~428				

平成10年定期刊行物所載文献(絵/漫、版)

内なる神を求めて： ルオーと現代の宗教 美術	千足 伸行	ルオー回顧展図録 (安田火災東郷青児美術館)				メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション図録(埼玉県立近代美術館)		
序文	ナンシー・リド・ヴァーシ 佐藤幸宏 訳	わが心の絵画展 マヌー・アレン・コック 図録(そごう美術館(横浜))			日本			
アメリカの風景—内なる楽園—	浅川 泰	〃			工房探訪(13) 石橋版画工房	アートジャーナル	16	
インドネシアのガラス絵を守る日本人女性の奮戦記 出合いは貧しい画家の作品 繊細でシャープな大衆芸術	加藤 真美 談	東京	7.24		プリント・アートのたのしみ29 第4回新孔版画コンクール 展開催 審査評	渡會 純价	アートトップ	163
知の冒険 脳から解く名画誕生の秘密 天才画家、現代科学先取り	岩田 誠 阿部 良 聞き手	日 経	1.21		匠のかたち 日本銀行券		AXIS	74
交遊録 わが友、李学仁	久松 文雄	〃	10.6		Early Printing History in Japan	木下 堯博	九州産業大学芸術学部研究報告	29
版 画					Studies of the Hologram on the Printed Image (part1)-General Consideration-	木下 渡辺 堯博 晋	〃	〃
一 般					解説	山本香瑞子	「九州版画」展図録(福岡市美術館)	
「石に描く(Drawing on Stone)」とは	杉野 秀樹	石に描く—石版の200年展— セルフェルダ—からピカソまで 図録(町田市立国際版画美術館)			松田緑山、一代の華	青木 茂	玄々堂と其の一派 幕末維新の銅版刷りに見るミクロの社会学図録(神奈川県立近代美術館)	
刷り師の役割—石版の制作過程	杉野 秀樹	〃			再考 玄々堂の京都時代	塚原 晃	〃	
特集 東京国際ミニプリント・トリエンナーレにみる国際版画事情		ギャラリー(月刊)	162		初代玄々堂の役割—銅版画は珍品でしかなかったのか	岡 泰正	〃	
始めに		心のかたち展図録(和歌山県立近代美術館)			月映		心のかたち展図録(和歌山県立近代美術館)	
黒崎彰の新・版画講座 1、2	黒崎 彰	版画芸術	101、102					
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談 8	室伏 哲郎 ジュンゲ オング 対談	美術(月刊)	278		平井博と版画荘について 「創作版画」専門画廊の誕生と1930年代の版画	桑原 規子	筑波大学芸術学研究	2

日本の近代版画—コ レクションにみる 「創作版画」	井上 芳子	日本の近代 版画コ レクシ ョン・ ダイジ ェ図 録(和歌 山県立 近代美 術館)	巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 創作は「個人」に基盤 を持つ	三頭谷鷹史	〃	〃
			巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 創作版画運動の頂点 となる『月映』	村田 真宏	〃	〃
			巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 「版画とは何か」とい う問いかけ	三木 哲夫	〃	〃
わたしと木版	青木 茂	日本の木 版画1200 年展 奈 良時代か ら平成ま で 版画 王国・ニ ッポン 図録(町 田市立国 際版画美 術館)	巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 クロスオーバーする 現代版画	中谷 至宏	〃	〃
			巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 読者が選ぶ「私の好 きな版画家」ベスト 10	宮 田	〃	〃
日本の木版画1200年 —奈良時代から平成 まで版画王国・ニッ ボン—	内田 啓一	〃	版画研究最前線 9 新版画集団のこと	武田 健夫	〃	102
最新・版画工房ファ イル32 アトリエ・ ビュール	岡 部	版画芸術 99			版画・た ばこのあ る風景展 ～現代著 名画家60 人による 版画展 ～図録 (たばこ と塩の博 物館)	
最新・版画工房ファ イル33 星田版画工 房	宮 田	〃	「たばこのある風景」 の後にある風景	山口 美恵		
最新・版画工房ファ イル34 岸本銅版画 工房	辺 見	〃				
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 「版」の絵の行方	松山 龍雄	〃	100			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 「刷り絵」の文化とは	青木 茂	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 明治・大正と連なる 「浮世絵」の流れとは	松岡 春夫	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 版画史の中で見失わ れた一九二〇年代の 再考を	水沢 勉	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 百年の版画史とは作 家とコレクターの相 互的な歩み	長谷川公之	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 多様化の一方で「版 画らしさ」が失われ た	池田 一朗	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 版画的版画と版表現 の可能性	正木 基	〃	〃			
巻頭特集 版画一〇 〇年、名作一〇〇選 版画は変貌しつつ、 形成され続けていく	瀬尾 典昭	〃	〃			
			日本現代版画 技法 と表現のいろいろ	小野 葉子		
			「版」の佇む一戦前の 造形版画協会につい て	水沢 勉	版の絵	7
			特集 版画Now'98 戦後版画史の回顧へ	滝沢 恭司	美術(月 刊)	269
			特集 版画Now'98 「版画界」、多彩な出 発の時だが市場と からむ熱気はどこに	清水 秀作	〃	〃
			特集・人気版画大整 理 日本人の本音を とらえた作品群	編 集 部	〃	〃
			特集・人気版画大整 理 よきプリンター との出会いで生まれ た珠玉の版画作品 (中山忠彦の場合)	編 集 部	〃	〃
			特集・人気版画大整 理 この作家のベスト 作品はこれだ! 作家別人気版画案内	編 集 部	〃	〃
			特集・人気版画大整 理 日本の版画工房 と作家たち プーム を支えた版画工房の 活躍	水野谷政樹	〃	〃

平成10年定期刊行物所載文献(版)

明治の浮世絵版画— 表現の軌跡と残像	鎌田 亨	明治の浮世絵版画展 図録 (北海道立帯広美術館)		1960年代以降—アメリ カの石版工房の展 開	”	”		
館蔵資料紹介二 売 薬業と売薬版画につ いて	大北八千代	明治村だ より	13				岩手の風 土と英国 文化の出 会い—岩 手アート フェス ティバル U K 9 8 「グラス ゴー—現代 版画展/ Later E d i t i o n s」 図録(石神 館)	
メキシコに関係した 日本の版画家たち	本間 正義	メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)		レイター・エディ ションズ—グ ラス ゴーの版画	マーティ ン・ホプキ ンス			
『方寸』(羅馬字・特 別漫画号)の新味	橋 秀文	モボ・モ ガ1910— 1935展図 録(神奈 川県立近 代美術 館)		木版本『黙示録』—そ の制作年代と読者層	佐川美智子	鹿島美術 研究	15	
鉄道を描いた錦絵— 山口博物館所蔵資料 の検討—	伊原慎太郎	山口県立 山口博物 館研究報 告	24	版画複製をめぐる諸 問題—版画研究の黎 明期におけるその意 義—	保井 亜弓	金沢美術 工芸大学 紀要	42	
広重の「江戸百景」平 成によみがえる—江 戸東京博物館の初摺 版手本「浮世絵を21 世紀に」職人71人が スクラム	築山 英司	東京	11.1	WORLD石版画誕生 200年を石材の産地 でふりかえる	福田 直子	芸術新潮	585	
				ULAE40周年に寄せ て	ジャック・ コワート	現代アメ リカ版画 の40年展 巨匠たち と版画工 房ULAE 図録(セ ゾン美術 館)		
版画・海外								
石版術の誕生前夜— 再現の試み	佐川美智子	石に描く —石版画 の200年 展—ゼネ ルフェル ダーから ピカソま で(町田市 立国際版 画美術 館)		ターニャ・グロス マンとULAEに関する 思い出	トニー・ト ウル 土田 久子 訳	”		
発祥の地ドイツ— ネフェルターからメ ンツェルまで	”	”		ULAEのアーティスト たち 1982—1996	スー・ス コット 岡 しげみ 訳	”		
石版の伝播—イギリ スからフランス・ロ マン主義へ	杉野 秀樹	”		記憶する風景 7、8	気谷 誠	版画芸術	99、100	
石版画の大衆化—カ リカチュアの隆盛	小勝 禮子	”		西洋版画コレクシ ョン事始 1 デュ ラー、レンブラ ント を手に入れた	栗田 玲子 岡部、松山 イシタ ビュー・構 成	”	101	
画家と石版画—複製 からの解放	杉野 秀樹	”		西洋版画コレクシ ョン事始 2 オーク ションに参加して みたい	岡部、松山 イシタ ビュー・構 成	”	102	
色彩の饗宴—1890年 代の色彩革命とポ スター	小勝 禮子	”		メキシコ版画をめ ぐる認識—100年 の変遷	アンドリュ ウ・ウラ 飯島みどり 訳			メキシコ 現代版画 と日本 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)
両大戦間の狭間で— パウハウスとムル ロを中心に	杉野 秀樹	”						

映像/C G

一般

第7回国際アニメーションフェスティバル広島大会開かれる

アート
トップ 166

ノン・フィクション・イラストレーションにおけるCG利用の可能性とその目指すもの

オリヴィエ
エ・ボンセ

'98 イタリア
リア・ボ
ローニャ
国際絵本
原画展図
録(板橋
区立美術
館)

長野オリンピックを
彩るモーション・グ
ラフィックスと3
DCG

” ”

マンガにおける擬
音・擬態語の摩訶不
思議 「モーション
・グラフィックス
展'98」対談

夏目房之介
ナガオカケ
ンメイ ” 74

ディズニーを超え
る! 創立15周年を
迎えたポリゴン・ピ
クチュアズの挑戦

河原 敏文
談瀧口 範子 ” 76
文

無声映画の「適正な
映写速度」とは何か?

ケヴィン・
ブラウンロ
ウ

N F C
NEWS-
L E T-
T E R 17

3. 草月アートセン
ター コラム アニ
メーション3人の会

M.H. 草月とそ
の時代展
1945-
1970図録
(芦屋市
立美術館
博物館)

エレクトロニカ
リー・ユアーズ-エ
レクトロニックな敬
意をこめて

ヤシャ・ラ
イハート

エレクト
ロニカ
リー・ユ
アーズ展
電子時代
の新たな
肖像展図
録(東京
都写真美
術館)

3. 草月アートセン
ター コラム 世界
前衛映画祭

” ”

3. 草月アートセン
ター コラム アン
ダーグラウンド・シ
ネマ

” ”

「エレクトロニカ
リー・ユアーズ」展
よせて-イメージ
の過去と未来/東京
都写真美術館・映像
工夫館展の試みを中
心に

森山 朋絵

”

3. 草月アートセン
ター コラム 草月
実験映画祭からフィ
ルム・アート・フェ
スティバルへ

” ”

草月シネマテークの
時代-実験映画と実
験映像を中心に

正木 基 ”

展覧会ノート 光あ
るうちに-影-写像
としての世界/光-
仮想としての世界

”

影-写像
としての
世界 光
-仮想と
しての世
界 映像
工夫館作
品展図録
(東京都
写真美術
館)

特集 水墨画への道
見る・水墨画を「体
感」する5人 世界
初、水墨画をCGに

中沢 英夫 日経アー
宇田川由貴 ト 115
子聞き手

文化 サザエさん、
まだまだ若い、アニ
メ放送30年、変わら
ぬ安心感演出に腐心

毛内 節夫 日 経 9.17

影と身体-月光と影
法師のあわいに
闇から光へ-影絵と
幻燈の150年

岡戸 敏幸

”

若手の現代美術家
漫画・アニメ作品に
映る 好きなもの追
求や新しい表現に挑
戦

川添 真 ” 9.26

モーションキャプ
チャリングシステム

デジタル
アーカイ
ブ 5

記憶の交差路 蓄動
射影と活動写真

奥 武則 毎 日 12.18

新映像フォーラム
'98 in福岡-デジタ
ル高技術で拓く新映
像の世界-

” ”

海外

World News Am-
sterdam Holland
まずはパッション。
デジタルパワーの
源。

A X I S 71

見応えのあるCD-
ROM続々登場

瑞野 莉央 美術手帖 754

WORLD アート感
覚いっばいの英国の
アニメ祭

悠木 愛子 芸術新潮 585

日本

地域性とハリウッド
スタイルの狭間で
発想転換を求められ
る関西デジタル産業
の現状

野々下裕子 A X I S 71

特集 動物とアート
映画の中の動物たち
犬と猫を追って

滝本 誠 美術手帖 758

World Report ベルリン(「タランティーン・シンδροーム」展、「シネマ・プロジェクト」展、芸術家会館ベタニエン)
河合 純枝 " 764
高度化するデジタル映像技術 現実と架空あいまいに
川添 真 日 経 3.7

写 真

一 般

写真画像の保存・修復に関する研究の現状
東京都写真美術館 紀要 1

特集 美術館の写真、写真の美術館
天野 太郎 信乃 玲 ドーム 38

特集 美術館の写真、写真の美術館
横浜美術館 写真の領分 座談会 事後の写真、事後の風景
天野 太郎 信乃 玲 DOME 編集部 聞きて " "

自然と写真
平木 収
ネ イ
チャー・ワ
ールド展 地球に生きる
図録(東京都写真美術館)

その問いの前で
沢木耕太郎
ビュ
リ
ツァー賞展
20世紀の証言図録
(Bunkamura ザ・ミュージアム)

フォトジャーナリズムとビュリツァー賞
平木 収 "

領域を越えて
アン ジェ
ラ・マ
ス
ガーニャス・ナ
ージャ
ー
ベリグリーノ
メディア
ローグ
ー
日本
の現
代写
真
'98
図録
(東京
都写
真美
術館)

古びることを忘れた写真
佐野山寛太 "

進化というテロル
杉田 敦 "

見ることと信じること：イメージの変容
マイケル・L・サンド "

身体—最後の他者
上野千鶴子
ラ
ヴ
ズ・
ボ
ディ
ー
ヌ
ード
写
真
の
近
現
代
展
図
録
(東京
都写
真美
術館)

身体肉体は表現を超える
小倉 利丸 "

ラ
ヴ
ズ・
ボ
ディ
ー
ヌ
ード
写
真
の
近
現
代
美術
の身
体表
現—
絵
画
にお
ける
変
容
笠原美智子 "

今井 美樹 "

石元泰博展「シカゴ、東京」ジェフ・ウォール展 都市に走る「裂け目」すくう
大西 若人 朝日夕刊 2.12

「明治」の長崎、京阪神、横浜…古写真、フランスから里帰り
" 11.5

アートの景色'98写真・映像 絵画と写真のスリリングな関係 「BY ARTISTS」展が示すもの
飯沢耕太郎 毎日夕刊 1.29

日 本

…「無題」を超えて
山本 淳夫
芦屋の美術を探る—芦屋カメラクラブ展図録(芦屋市立美術館)

特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 写真家編 細江英公、田沼武能、藤森秀郎、石元泰博、深瀬昌久、早崎治
編 集 部 芸術新潮 579

写真芸術 ラディカルとメランコリー
光田 由里
写真芸術の時代展 大正期の都市散策図録(渋谷区立松濤美術館)

[写真芸術]総目次
光田 由里 解題 "

写真の現在—距離の不在
増田 玲
写真の現在—距離の不在展 図録(東京国立近代美術館フィルムセンター展示室)

なめらかな面あるいは膜について
蔵屋 美香 "

新美術時評 「写真とメディア」展の周辺で
三上 豊 新美術新聞 819

フォトジャーナリズムの今日的意義を考える 「ビュリツァー賞写真展」でシンポジウム
(賀) " 823

東京工芸大学が四月から「写真技術専修」を開設	〃	824	慶喜が撮った次郎長宅 隠居地の静岡で面識あった?	黒尾 透 毎日	11.18
虫眼鏡(ツァイト・フォト・サロン) (賀)	〃	831	大隈重信やワイン試飲 近代日本写した2200枚発見	佐柳 理奈 〃	12.5
初の民間写真図書館オープン モール写真パラダイム・パラダイス研究所	〃	833	女性が後押し 写真ブームだが… 芸術性への理解いま一歩関係者にいだちの声	石川 健次 毎日夕刊	6.19
対談90年代の日本のファッション写真をめぐって	後藤 繁雄 林 文浩	デザイン の現場	95		
MEPで、ダンスを5 岩波書店の「日本の写真家」シリーズ、刊行中	桑原 ゲスト D 涼	〃	〃		読 売 5.28
富重写真所と上野彦馬	阿蘇 保夫	日本歴史	601		
ネイチャー・ワールド一地球に生きる	関次 和子	ネ イ チャ ー・ ワ ー ル ド 展 地球 に 生 活 す る 東 京 都 写 真 美 術 館		ワシオ・トシヒコ	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル 16
ある世界—日本の現代写真をめぐる予見と啓示—	中村 浩美	メ ディ ア ロ ー グ ー 日本 の 現 代 写 真 展 録 (東 京 都 写 真 美 術 館)		BY ARTIST 画 家たちの写真	中 原 淳行
電子メディアと写真表現の関係	江並 直美	〃			画 家 ち の 写 真 B Y A R T I S T 展 録 (東 京 都 写 真 美 術 館)
慶喜さん、次郎長の船宿をバチリ 静岡・清水ライターが特定 遺品などたどる「親交示す資料」		朝日夕刊	11.21	象徴と神話のフロンティア—ある歴史の修辞学	生 井 英考
〈今〉を感じ撮る女性写真 技術の呪縛から解放/ストレートに自己表現	松本 徳彦	東京夕刊	5.15	大陸の征服—変容する西部の写真	サ ン ド ラ ・ S ・ フ ィ リ ッ プ ス
芸術らいふ モノクロームの復権 “お座敷暗室”が生むぬくもりと詩的世界	飯沢耕太郎	〃	10.30	ブレット・ウェストンとアメリカの写真家たち—アメリカ近代写真におけるストレイト写真の系譜	増 田 玲
幕張変ぼう レンズで追う 未来都市への10年の軌跡を写真集に	早坂 卓 日 経	3.30		現代をえぐる3写真展 性・他者・関係性	新美術新聞
山々の美 レンズは刻んだ 先人たちの埋もれた山岳写真集め展覧会	杉本 誠	〃	6.10	イスラエルの写真：神話との訣別、記憶との和解	ニ ッ サ ン ・ N ・ ベ レ ス
100年前の活写 光ふたたび 大量の乾板にアマ写真家の鮮やかな作品	渡辺 文男	〃	11.16	ワールド・ニュース 犯罪写真をテーマにした異色の美術展とは(サンフランシスコ近代美術館「Police Pictures」展)	吉 永 美 也 子
若手作家が好む写真表紙 90年代文学の感性映す	富田 律之	〃	12.6		日 経 ア ー ト 111
写真 同時代の「無意識」探究 質の高い作品で活況続く	飯沢耕太郎	〃	12.27		

News from Abroad

ベルリン イギリス
を写し出す(「人生の
輝かしき側に」展新
ベルリン美術協会、
クロイツベルグ文化
局)

河合 純枝 美術手帖 752

英国現代写真の活況 深川 雅文 426

ブレット・ウェスト
ンとアメリカの写真
—ストリート・フォ
トグラフィの系譜

増田 玲
百科(月刊)
ブレット・ウェ
ストンと
アメリカ
の写真家
たち展図
録(東京
国立近代
美術館
フィルム
センター
展示室)

彫刻/立体

一般

美術のみかた34 ブ
ロンズ彫刻と鑄造法
—真土型法と蠟型法—

外館 和子 アート
フォーラム 44

ランド・アート雑感

三上 満良
岩手の風
土と英国
文化の出
会い 岩
手アート
フェス
ティバル
UK 98
「ランド
アート・
イン・小
岩井・ド
ローイン
グ展」図
録(小岩
井農場)

柱体を使ったプー
リアン演算「交差」の造
形

酒井 和平 金沢美術
工芸大学
紀要 42

世界規模の彫刻イ
ベント、シカゴで開
催!—17th Intern
ational Sculpture
Conference —
Pier Walk'98—

ギャラ
リー(月
刊) 160

野外彫刻の保存に向
けて—第1回シンボ
ジウム開催

(美) 新美術新
聞 821

彫刻家の素描

後藤結美子 彫刻家の
素描展図
録(京都
市美術
館)

特集 身近に置きた
い立体・オブジェ
人はなぜ、オブジェ
を作るのか なぜ、
そこに置くのか

美術(月
刊) 278

フランスにおける日
本の彫刻展

フィリッ
プ・カマン

日本

日本のブロンズ彫刻
—鑄造による作品
とその制作工程を
探る—

R G B 31

MOD EAST 第6
回 街のオブジェ

コモエスタ
八重樫

A X I S 72

「宇部市の彫刻」ホ
ームページ開設 宇
部市の野外彫刻を画
面上で

ギャラ
リー(月
刊) 155

古い民家が丸ごと芸
術作品に ベネッセ
コーポレーションの
「直島・家プロジェ
クト」

〃 157

特集 ふんだり、食
べたり? 既成概念
を越えるアートの鑑
賞法

〃 158

企業とのコラボレ
ーションによる パ
ブリックアート 大
田区役所新庁舎に巨
大なモビール出現

〃 160

あいまいなる戦後の
オブジェ

建畠 哲

草月とそ
の時代展
1945—
1970図録
(芦屋市
立美術博
物館)

座談会 北の風土に
潜むもの

井上 芳明
田中日佐夫
小笠原 光直
三浦

大地の造
形展—東
北の彫刻
家たち—
図録(秋
田県立近
代美術
館)

アントニー・ゴーム
リーと大仏

藤井 素彦

PATIO 6

特集 ザ・関西あ
と 身近さゆえの葛
藤—陶芸とファイン
アートの狭間で

菅谷 富夫

美術(月
刊) 277

特集 身近に置きた
い立体・オブジェ
無駄な空間を楽しむ

星野 清一

〃 278

画商の仕事8 聖豊
社 中里幸祐

篠原 弘

美術の窓 175

ヒューマ
ニズムの
系譜—日
本の具象
彫刻10人
展
1930—
1950s 図
録(北海
道立旭川
美術館)

				ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人：1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)	酒井 哲朗			エラスムスとともに	山本 勉	国立博物館ニュー	616
ヒューマニズムの系譜—具象彫刻の10人				米子彫刻シンポジウム'98 図録(米子市)	黒田 一正			<研究ノート>マヤの王のための彫刻—ヤシュチランのステラとリンテル、碑文の階段—	宇佐美葉子	古代アメリカ	1
大きいことはよくないことだ?! 「ヤマの男の碑」建立ぎくしゃく 福島・いわき				大手町観音菩薩像一般公開に1200人 千代田区の大手町ビルデング		朝 日	10.25	中国の彫刻アジアの彫刻	永井 信一	日彫会報	41
オフィス街に救いの仏 平柳田中作大手町観音あす公開	鈴木 穰	東京	4.16	タウンウォッチングファール立川			5.5	バルマ洗礼堂の洗礼盤	児島 由枝	美学	192
お台場に巨大アートフランス年イベント			7.12	“大奥”に3年姿隠した春日局像 身の置きどころやっと思つかる 来月、春日の磔川公園に設置	本橋 由紀	毎日	2.24	「美術」から排除された美術—十七世紀セビーリヤの彫刻聖像とその周辺—(研究発表要旨)	岡田 裕成	美術史	144
海外				岩手の風土と英国文化の出会い 岩手アートフェスティバルUK98「スコットランド現代彫刻小品展 Transistors」図録(盛岡橋本美術館)	アンドリュース・バトリッチョ			ベルシー・レ・フォルジュの扉口とクリュニー周歩廊柱頭彫刻の年代について	ダーリング 常田 益代	“	145
節度なき彫刻 (Sculpture of no scruples)—1870年以降の彫刻のリアリズムをめぐるいくつかの考察—	藤原 貞朗	鹿島美術研究	15	News from Abroad ラインランド 彫刻作品を一堂に展示する公園(ケルン・スカルプチュア1、ケルン彫刻公園)	ガブリエレ・リヴェット 鈴木 陽子			アンティフォンの画家とクリティオスの少年—彫刻と壺絵の比較—(研究発表要旨)	飯塚 隆	“	“
戦後の彫刻修復—カノーヴァ・ジブソテカおよびヴェネツィア考古学博物館の場合	金井 直	京都大学文学部美術史学研究室	19	WORLD REPORT ロンドン パブリック・アート	井口 夏実			生きていく彫像—あるヘルメス主義的伝説のマリエリズモにおける飼い慣らし	足立 薫	美術史学	19
				桂林の芸術 テーマパーク作り パワー結集 “中国魔術”	峯村 敏明	読売夕刊	10.19	ノートルダム・デュ・ポールのイヴとマリアー内陣柱頭の図像再考—	高橋あき子	美術史研究	36
				読売書法会15周年記念シンポジウムを開催 「これからの書を展望する」をテーマに		新美術	845				
				特集 文字 西夏文字からデジタルフォントまで 徹底討議 書と詩が互いに恋い焦がれ	吉増 剛造 石川 九楊	ユリイカ	403				
				古い英字書体を手書きで描くカリグラフィ—若い女性の心とらえる	田中 渡辺 良喜 信雄	日 経	8.22				

平成10年定期刊行物所載文献(書、工)

現代美術としての「書」第50回記念毎日書道展を迎えて	田宮 文平	毎日夕刊	7.7
読売書法会創立15周年記念シンポジウム「これからの書を展望する」2日目「現代生活の中の書」	成瀬 映山 古谷 蒼韻 瀬戸内 寂聴 松岡 正剛 西島 慎一	読 売	10.22
読売書法会創立15周年記念シンポジウム講演生活と書「縦書き」の防波堤に	大岡 信	〃	〃

海外

WORLD習字か裝飾か華麗に踊るアラビア文字	藤森 愛実	芸術新潮	588
------------------------	-------	------	-----

工 芸

一 般

新しい芸術 愛と光の宝石箱(ジュマイユ展)	高田裕美子	AMBIA-NTE	20
濱田庄司と工芸村の系譜—ハマースミスからディッチリングへ、我孫子から益子へ	長田 謙一	イギリス工芸運動と濱田庄司展図録(渋谷区立松濤美術館)	
ディッチリング—工芸村	テイ・モ シー・ウィ ルコックス 三村 京子 沢 儀	〃	
器物の構造	樋田豊次郎	「かたち」の領分展—機能美とその転生—図録(東京国立近代美術館工芸館)	
茶道具における「見立て」の実際	竹内 順一	〃	
包むこころ ふろしき展	橋本 健一	神奈川県立歴史博物館だより	148
絹布における質感と色彩感との関係	金子かつこ 池田内藤 飯岡 正麻	九州産業大学芸術学部研究報告	29
〈通底器〉としてのガラス	八木 宏昌	GLASS-MEDIA:媒介物としてのガラス展図録(豊田美術館)	

器の文化史(十七~二十一)民族造形学入門—	金子 量重	陶 説	538~548
国立歴史民俗博物館「陶磁器の文化史」展より(誌上シンポジウム)	吉岡 康暢 小野 正敏 高野 照彦 荒川 正明	〃	541
中国陶磁の魅力について	浦上 満 談	〃	542
朝鮮陶磁の美へのめざめ	弓場 紀知	〃	545
万博彩った和紙の精髓 ウィーンに出展された逸品、125年ぶり里帰りへ	伊部 京子	日 経	6.3

日 本

工房探訪(15) 高具 グラスアトリエ		ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	18
匠のかたち 土佐典 具帖紙		A X I S	72
匠のかたち 伊勢型 紙	鈴木 豊	〃	73
匠のかたち 義手		〃	75
匠のかたち 熊野筆	鈴木 豊	〃	76
濱田庄司と益子の「手仕事の集団」をめぐる一燃え続けた工芸家村構想	萬木 康弘	イギリス工芸運動と濱田庄司展図録(渋谷区立松濤美術館)	
大正時代、岩手の漆器	工藤 紘一	岩手県立博物館研究報告	16
研究論文 京紅板縮めの研究2—文様に関する考察—	並木 誠士	URYU: 京都芸術短期大学紀要	20
塩田コレクションについて	清水 真砂	北大路魯山人展 世田谷美術館所蔵塩田コレクションによる図録(世田谷美術館)	
我が国におけるオーストリアの曲木椅子製作技術の導入について	石村 真一	九州芸術工科大学研究年報	18
工芸染織品における天然染料志向の研究	石井香久子 廣末勝巳 鈴木大森 大森 雅人	九州産業大学芸術学部研究報告	29

京都の工芸[1910-1940]	松原 龍一	京都の工芸[1910-1940]展 伝統とはさまに	京都国立近代美術館	第7回特別展「暮らしの中の衣の文化」の展示報告-明治・大正・昭和の織物-	岡野 和子 正地 里江	東京家政学院生活文化博物館年報	6
STARDUST こ掘れ、芸大 ガラスの瓦がザックザク		芸術新潮	578	第7回特別展に関する資料調査	正地 里江	刀剣美術	492
<かたち>の領分展 茶の湯における「見立て」	伊藤 嘉章	現代の眼	512	第五十回刀剣研磨・外装技術発表会開催一入賞・入選者きま			
<かたち>の領分展 人工と自然-ポーマーの上の「形」	北澤 憲昭	国立博物館ニュース	616	警視総監特別賞の担当授与式に参列して	月山 貞利		493
“タイタニック”と“蒔絵”	灰野 昭郎	埼玉県史研究	33	平成九年度国庫補助事業完了報告			497
久留米縞を創織した小川トク	潮地 ルミ	サントリ-美術館展'98 一挑むかたち		日本現代刀小史(続々編)	内山 汎		498
永遠性の彼方-工芸の現在性をめぐって	北澤 憲昭	国立博物館		『刀剣美術』五〇〇号記念 協会所属三団体との座談会-現代作家の秘技を探る-	月山 貞利 藤代 高山 鈴木 田野 小林 辺道 鈴木 昌夫		500
欧州に漆を求めて	島口 慶一	漆芸美術館だより	23	赤羽刀始末記	日本刀剣保存協会		502
白川洗石とその周辺-明治・大正期を生きた木象嵌師たち-	鈴木 康弘	白川洗石とその周辺展-明治・大正期を生きた木象嵌師たち-図録(箱根町立郷土資料館)		「日本現代刀小史(続々編)」の追加・訂正	内山 汎		503
第20回日本新工芸展を迎えて 新しい“生活美”を求め続けた20年	帖佐 美行	新美術新聞	830	総論 陶磁社会の構想と課題	吉岡 康暢	陶磁器の文化史展 図録(国民歴史民俗博物館)	
北陸地域における現代ガラスアートの動向 富山、石川でユニークな活動	武田 厚		841	沖縄流の焼物	筑紫 哲也	陶 説	539
明治期の工芸産業を背景とする香川県工芸学校設立の経緯について	田口 慶太	高松工芸高校の作家たち展 明治から現代までの収蔵作品を中心として 創立100周年記念 図録(香川県文化会館)		“チャンブルー文化”にみる沖縄の工芸	上神 亮治		
				生き続ける焼物の街、壺屋	田野多榮一		
				伊万里の値段	中島誠之助		542
				近現代陶・その値段と真価	黒田 草臣		
				二十一世紀の陶芸-陶芸家志望に人気沸騰-	編集部		543
				柳宗悦に火を灯された人々46、47	近藤 京嗣		546、547
				常滑 急須、物語	上神 亮治		546
				第四十五回日本伝統工芸展陶芸部門入賞作品の疑問	毛利 茂樹		548
				富山支部四十五周年記念茶会-シンポジウム・「楽焼について」より-	森 孝一		549
				伝統の創生-津田左右吉による加賀水引折型細工の創始-	山崎 達文	富山市箕牛人記念美術館報	8
				美を結ぶ心を結ぶ6 日本とファッションの出会い	森 理恵	西陣グラフィ	496

平成10年定期刊行物所載文献(工)

蒐集素描1「故郷 忘じがたく候」朝鮮 陶工が生んだ薩摩焼	尾久 彰三	日経アー ト	115	“伝統”という名のち から5 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 個の 精神形成と文化風土	舟迫 正	“ ”	“ ”
アート探検隊が行く 海に沈んだ宝物 日 本版タイタニックは 浮き上がるか?(明 治六年ニール号海難 事件)	井上 良太	“ ”	122	“伝統”という名のち から6 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 伝統 工芸の行方-技は作 品の判断基準か?	“ ”	“ ”	273
“伝統”という名のち から1 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? “公 認”される背景-政 府とマスメディアの 支持	藤田 一人	美術(月 刊)	268	“伝統”という名のち から6 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 二重 構造の“伝統工 芸”-それを束ねる ロマン	樋田豊次郎	“ ”	“ ”
“伝統”という名のち から1 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 戦争 のなかでの胎動- “伝統工芸”なる政治 的源流	舟迫 正	“ ”	“ ”	“伝統”という名のち から6 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? “時代 の岐路”にたつて… 一国は文化を育めた か?	藤田 一人	“ ”	“ ”
“伝統”という名のち から2 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 戦後 社会と戦後思想と- 日本伝統工芸展の出 発と展開	藤田 一人	“ ”	269	明治初期貨幣の図像 をめぐる諸問題	増野 恵子	美術史	145
“伝統”という名のち から2 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 理念 は“ナショナルイズ ム”に-その理念と 文化行政	樋田豊次郎	“ ”	“ ”	戦間期福井県におけ る機業経営-島崎織 物と勝山機業兄弟を 中心に-	白木沢旭児	福井県史 研究	16
“伝統”という名のち から3 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 錯綜 する人間模様	藤田 一人	“ ”	270	京都の工芸1910- 1940 伝統と変革の はざまに(続)	松原 龍一	視 る	975、976
“伝統”という名のち から3 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 技術 か人か	舟迫 正	“ ”	“ ”	講演 近代京都の漆 芸(一)、(二)	水内 杏平	“ ”	976、977
“伝統”という名のち から4 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? “歴史” と“やきもの”の 再発見-展覧会を リードしてきた陶芸 部会	藤田 一人	“ ”	271	磐城の轍の歴史と現 況	佐藤 孝徳	民具マン スリー	362
“伝統”という名のち から4 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 伝統 的文化様式を背景 に-茶釜に象徴され る金工	藤田 一人	“ ”	“ ”	近世の硝子をめぐる 諸問題について(三)	岡本 文一	明星大学 研究紀要	6
“伝統”という名のち から5 今日唯一の 官展、『日本伝統工 芸展』とは? 決定 付けられた戦後工芸 の構造-漆芸と木・ 竹工の場合	“ ”	“ ”	272	「飯茶碗の考察」	高橋 紘	“ ”	“ ”
				薩摩ガラスとは何か 2~6	戸澤 道夫	目の眼	257、259 261、263 265
				作家訪問255 照 明作家渡辺哲也さん	編 集 部	“ ”	“ ”
				オリンピックで脚光 を浴びる「熔壊ガラ ス」	“ ”	“ ”	259
				江戸の職人芸も保護 します 都が「生活 関連文化財」でガラ ス風鈴やとびの装束		朝 日	9.26
				本物を見つけること 第36回朝日陶芸展の 審査を終えて	福永 重樹	朝日夕刊	9.3
				東京ライブ 小金井 の江戸東京たてもの 園 植村邸で伝統工 芸実演会 小物すだ れ・江戸指物	安倉美智子	東 京	6.28
				『伊勢型紙』の由来と 現状を	荒間 一弘	東京夕刊	3.23

伝統工芸→電腦工芸? CGでデザイン	長田 美穂 西上原裕久 写真	日 経	2.7						イタリアのガラス1930-1970展
澄んだ感性、ガラスアート 自由な加工魅力 個性派登場続く	石鍋 仁美	"	2.21	序	言	ランベルト・グラゼン博士 都築千重子 訳			シュルタイク ンベ 財団 コレ クシ ョ 図録(北 海道立 近代美 術館)
失われた紺模様を求めて 北関東の意匠、今の暮らしに再生	中上正美子	"	3.16						
九谷焼の色絵 伝統工芸活性化へガラス製品に活用		"	5.3			ヘルムート・リケ 後藤 文子 訳			"
刺繍の魅力、若者に伝授 佐久間進氏モノづくりの面白さ、桐生にあり	前橋支局	"	5.18			ヘルムート・リケ 千速 敏男 訳			"
挑む地場企業 秋山製作所(甲府市)日本刀の技取り込む	甲府支局	"	8.3						鹿島美術研究 15
文化往来 前衛陶芸家グループ「走泥社」解散		"	9.10						
伝統工芸の火を消すな 匠の技、新分野に応用		"	10.3						
陶芸家集団「走泥社」の50年 「抽象表現」に高い評価	竹田 博志	"	10.4						ギャラリー(月刊) 154、155
挑む地場企業 増田工芸(横浜市)形は洋食器、絵柄に和の魂	(横浜支局)	"	10.19						京都工芸繊維大学 工芸学部 研究報告 人文 46
有田焼、欧州に輸出へ 佐賀の10社で組合設立 年内にも調査開始		"	10.26						
ボタリーベインティング 陶器に絵付け 個性盛る	田中 良喜	"	10.31						
国際交流、焼き物が受け皿 愛知・常滑の外国人ホームステイ事業軌道に	竹内 外恵	"	12.16						芸術新潮 581
私たち94 作る創る 職人の道5 伝統工芸 技と心を伝えた		日経夕刊	7.21						化粧文化 38
ときめきたい1 江戸切り子 ガラスに刻む自分の色		読 売	3.31						工芸の ジャポ ニスム 展図 録(東 京都 庭園 美術館)
陶磁器が深める日韓文化交流		"	10.22						"
海外									
ベトナムの漆絵	平松 礼二	ア ー ト ト ッ プ	165						"
									クリストフル社と日本趣味、そしてその時代
									藤田 裕彦

平成10年定期刊行物所載文献(工)

東西形象文化の十字路 茶とTEA 茶の特 の湯とやきもの特 権化と大衆化	増淵 宗一 淡 交	641	米国の手漉き紙と手 工芸書籍の美を求め て2—ダード・ハン ターのマウンテンハ ウス、ツインロッ カーそしてペーパー アートの現場探訪—	小林 良生 百万塔	101	
はじめに	ベニナ・バ ーネット 加藤 類子 訳	テキスタイルの発 言展：イ ギリスの 今日図録 (京都国 立近代美 術館)	アンカラ滞日記一 トルコの陶芸家を訪ね て—	木田 拓也 文化財 (月刊)	420	
テキスタイルの意味 —媒体として、メッ セージとして	ジェニファ ー・ハリス 今西 喜美 訳	”	「解答」を求めて、	ジョナサン ・E.スミ ス	炎と土展 カナダの 現代セラ ミック・ アート図 録(板橋 区立美術 館)	
テキスタイルの発言 REVELATIOにつ いて	レスリー・ ミラー 池田 祐子 訳	”				
天理参考館所蔵染織 資料調査研究—ボル ネオ島先住民民族、ダ ヤクの縫取織組織に ついて—	玉城 厚子	天理参考 館報	11	〈伝統〉も炎が遊ぶ土 カナダの現代セラ ミック・アート。も しくは静かなユーモ アと、共生する自然 状態	尾崎 真人	”
オメガ工房：1910年 代イギリスの工芸に ついての一考察	橋本 啓子	東京都現 代美術館 紀要	3	特集 根源の造形美 アジア・アフリカの 木工 精霊宿るアフ リカの椅子	小川 弘 目の眼	258
館蔵品紹介(加彩人 頭形鍍型注口壺、彩 画武装獣人文様鍍形 注口壺)	井上 則子	遠山記念 館だより	16			
ガラス造形における スタジオ概念の形成	柴田 純江	富山市箕 牛人記念 美術館館 報	8	ラリック 至高のク リスタル	前川 健次 産経夕刊	2.26
特集 西洋アン ティークを買う比較 レクシオン徹底比較 ガラス工芸ガレVS ドーム	岡野 或男 談 宇田川由貴 子、守山久 子、塩崎浩 子、今井丈 彦構成・文	日経アー ト	122	花開いたフランス装 飾工芸	樋田豊次郎	” ”
特集 西洋アン ティークを買う比較 レクシオン徹底比較 アンティークカップ マイセンVSセーヴ ル	和田 泰志 談 宇田川由貴 子、守山久 子、塩崎浩 子、今井丈 彦構成・文	”	”	世界中の人々に愛さ れて バカラ社のク リスタル製造工程	”	9.10
“もの物語” 8~12	岩崎 絃昌	美術(月 刊)	268~273	剛柔一如の造形で優 雅なる野趣(トー ネ・ヴィーゲラン展 ノルウェーの現代 アート・ジュエ リー)	北澤 憲昭 東京夕刊	2.20
海外展交渉りポート 「オーストラリア現 代工芸展」各分野の 出品、予想以上の収 穫	桑山 俊道	J A A M (美連協 ニス)	59	ガラスにみる人物像 十選3~7	武田 厚 日 経	4.14~ 4.21
《一角獣を伴った貴 婦人》タピスリーの 解釈をめぐる問題に ついて(研究発表要 旨)	長能 美香	美術 史	144	中国陶磁の美を求め て十選2 青磁盤口 瓶	蓑 豊	” 9.11
「シルク・イシ」「シ ルク・パロック」 ヌーヴォーシルクの 饗宴		美術手帖	762	マイセン磁器に新風 描く 絵付け55年 「生きる喜び」テーマ に創作	ハインツ・ ヴェルナー	” 10.19
				皇帝の美、巡り会う 日まで 宋代最高の 名磁「官瓷」復元に生 涯かける	高 菊徳	” 11.19

リーチが愛した海辺の町 英国セント・アイヴスを訪ねて大陶芸家の質素な住居

阿川 弘之 読売夕刊 9.17

デザイン

一般

漢字の字体図形の設計について

曹 方 愛知県立芸術大学 紀要 27

特集 カーデザインの処方箋 カーデザインの処方箋 回帰するデザイン モーターショーに見る、カースタイリングのトレンド

有元 正存 AXIS 71

特集 カーデザインの処方箋 カーデザインの処方箋 東京モーターショーに行く トップデザイナーに聞く オートモーティブ・デザイン ナズナイトにて

" "

OPINIONS 榊原清則

" "

戦略的オフィスデザインするワークプレイスパフォーマンスの考え方

" "

特集 game design ゲームに隠された「創造性」座談会/優れたインターフェイスは感性にフィットする

榊山 寛
中村 光一
八谷 和彦
久保田晃弘 " 72

OPINIONS 寺垣武

" "

街と光が生み出すバーチャルな空間—人は光に惹かれ、光のもとに集まる(神戸ルミナリエ)

朝比奈ゆか " "

特集 アイデンティティの在処 ポスト量産の時代に新たに求められるデザイン アイデンティティ

紺野 登 " 73

OPINIONS 今井賢一

" "

“際”の意味と音「今デザインとは何か?—“際”を語る。次に見えてくるもの」アクシスワークショップレポート

清水 靖晃 " "

パネルディスカッション「今デザインとは何か?—“際”を語る。次に見えてくるもの」アクシスワークショップレポート

久保田晃弘
司会進行 紀彦
港 千尋
清水 靖晃 " "

特集 Visual Communication ビジュアルコミュニケーションの新たな次元

紺野 久美 " 74

OPINION2000 御手洗富士夫

深川知夏子
文 " "

羅針盤 第2回「お手本」

林 英次 " 75

特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン デジタルがスポーツを変える

" 76

特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン スポーツデザイン 概論

宮地 力 " "

特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン スポーツデザインをめぐる座談会「素材、フォルム、機能、それに人間の心と身体、様々な要素が絡み合う」

遠藤 洋一
栗原 英樹
佐藤 文宣
長澤 忠徳
座談会 " "

特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン アイデア発、新しいスポーツルール

" "

気候・風土の違いが生み出す形の違い—洋弓と和弓

細谷 聡 " "

羅針盤 第3回「鉄人」

林 英次 " "

器物の構造

樋田豊次郎
「かたち」の領分展—機能美とその転生—図録(東京国立近代美術館工芸館)

プロダクトデザインにおける上掛け透明塗装の効果

安武 正剛
萩田 知夫
園内 郁夫
飯岡 正麻
九州産業大学芸術学部研究報告 29

機能的フォルムの椅子たち の誕生とその展開	橋本 優子	現代の椅子展 るモダニズム、見るボ スト・モダニズム、そ そしての提言(宇都宮 美術館)	情報デザイン (1994):モノのデザ インからプロセスの デザインへ	下村 千早 井上 野枝	武蔵野美術 大学研究 紀要	28
機能的フォルムの椅子たち ネオ・モダ ンのオフィス・チェ ア	〃	〃	名作椅子に座る展 武蔵野美術大学美術 資料図書館「近代椅 子コレクション」よ り	島崎 信	名作椅子に座る展 武蔵野美術大学美術 資料図書館「近代椅 子コレクション」よ り(武蔵野美術大 学美術資料館)	
有機的フォルムの椅子たち 1950~70年 代の実験	〃	〃	名椅子のフォルムと 素材	寺原 芳彦	〃	
有機的フォルムの椅子たち 華やかかなり しポスト・モダニズ ム	〃	〃	椅子、その座りごご ちと構造	宮本 茂紀	〃	
オブジェとしての椅子たち 古今東西・ 楽しさくらべ	〃	〃	椅子の永遠の主演一 木の椅子一	村井 光謹	〃	
ポスターに登場する椅子たち 宇都宮美 術館のコレクション より	〃	〃	近代椅子、その変遷	織田 憲嗣	〃	
ミニチュア・コレク ションの椅子たち ヴィトラ・デザ イン・ミュージアムの グッズより	〃	〃	名作椅子とは何か	小林 謙	〃	
立体系デザインにお けるデザインツール としてのパソコン活 用	山本 吉男	女子美術 大学紀要	体感調査による椅子 の座り心地	朝山 隆	〃	
模様つづれ織り 13~24	長崎 巖 淡 交	630~642	体圧分布調査による 椅子の座り心地	白石 光昭	〃	
感性的情報処理とア イコンによるイメ ージの抽象化 デザ イン発送支援の具体 的応用方法への試み	李 昇姫 加藤 俊一 原田 昭	筑波大学 芸術学研 究	特集 文字 西夏文 字からデジタルフォ ントまで 文字の不 安	鈴木 一誌	ユリイカ	403
designscape 6~11	松田 行正	デザイン の現場	日用品の思想 ポス ター 誘惑のメッ セージ	柏木 博	日 経	1.11
デザインの照じ薬 1、2	武正 秀治 諸墨 淳子	〃	縦割り超え世界デザ イン機構発足		〃	12.3
モダン・デザイン史 再訪34、35	海野 弘	〃	栄久庵憲司氏が初代 会長に就任 世界デ ザイン機構		毎 日	12.16
デザインの照じ薬3 イメージデザインの 原動力	武正 秀治	〃	一〇〇人 インタ ビュー・21世紀への 視座 柏木博さんと 考える 近代デザ イン思想の変容	尾崎真理子 吉岡 毅 写真	読売夕刊	2.20
デジタル時代のグラ フィックデザインー グラフィックデザ インの新潮流とその 可能性について	岸本 義弘 正木 賢一	東京学芸 大学紀要	日本			
3Dモデリングによ るデザイン発想	岡崎 章 五十嵐治也	東北芸術 工科大学 紀要	特集 カーデザインの 処方箋 カーデザ インの処方箋 誰が デザインし、誰が判 断するのか 日本車 デザインの問題点を 糾す	小林彰太郎 林 英次 本田 博俊 有元 正存 司会	A X I S	71
			日本のインテリアデ ザインの展望を模索 する、東京デザ イナーズ・ウィーク		〃	〃
			富山プロダクトデザ インコンベンション 1997 公開審査に 見るコンペの難しさ		〃	〃

イッピン発掘記 第2回『安全坊や』の巻	都築 馨一	〃	〃	特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン アスレチックシューズ/スイムウエア/トラックレース用バイク/テニスラケット			
特集 game design ゲームに隠された「創造性」任天堂プロダクトに注がれるクラフトマンシップの姿勢		〃	72	イッピン発掘記 第7回『セイコーテレビ・ウォッチ』の巻	安次 富隆	〃	〃
特集 game design ゲームに隠された「創造性」ソニー・コンピュータエンタテインメント/セガ・エンタープライゼズ		〃	〃	駅の多様体 座談会 超特急新幹線のデザインを語る	菅 泰孝 田中博文 戸谷毅史 羽田憲一 福田哲夫	〃	〃
特集 game design ゲームに隠された「創造性」ゲーム進化の裏にコントローラーあり [プレイステーション]多様化を促す機能とカタチ/[IDEO]人間工学から生まれた操作性		〃	〃	跡見学校の制服をたどる一明治・大正の女学生			跡見学校の制服をたどる一明治・大正の女学生 (跡見学園女子大学学芸部資料館)
デジタイボ・ジャパン 17~21	蜂賀 亨	〃	72~76				
特集 アイデンティティの在処 Nanao/TOYOTA/Sharp/INAX		〃	73	館内探訪 美術館を彩る家具たち3 コンサート用スタッキング・チェア「1010 ブロンクス」	橋本 優子	n.e.w.s	3
これからのクルマの価値を考える 消費社会へ学生たちからのアンチテーゼ(武蔵野美術大学自動車研究会)		〃	〃	造形の明澄と清楚 1930年の工芸とデザイン	森 仁史		「かたち」の領分展 機能美とその転生一図録(東京国立近代美術館工芸館)
モードとその時代性 「今デザインとは何か?—“際”を語る。次に見えてくるもの」アクシスワーク ショップレポート	平川 武治	〃	〃	インダストリアル・デザインとその周辺—1950年代日本を中心に—	浦澤 雅美		川崎市市民ミュージアム紀要 10
イッピン発掘記 第4回『ソニーICF-7600』の巻	竹原あき子	〃	〃	現代のポスターにおけるイメージの特性について	中野 仁人		京都工芸繊維大学工芸学部研究報告 人文 46
ユニバーサルデザインを起点としたトリアル 4人のTDNデザイナーの取り組み	木村 結子	〃	74	インテリア・デザインと美術館	山野 英嗣		国立国際美術館月報 64
イッピン発掘記 第5回『キャノンオートボーイSE』の巻	尾谷 和利	〃	〃	3. 草月アートセンター コラム 草月アートセンターのグラフィックデザイン	A. Y.		草月とその時代展 1945—1970図録(芦屋市立美術館博物館)
3次元発想から生まれたパターン「F1ノーズ」		〃	〃				たまびNEWS 15
イッピン発掘記 第6回『ファンシーケース』の巻	都築 馨一	〃	〃	株式会社竹尾と産学共同事業			〃
特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン 砲丸/円盤/ハンマー/やり フィット感を生み出す最大限の微妙な工夫	渡部 千春	〃	76	ユニバーサルデザイン国際会議にプロダクトデザインが参加			〃
				世界デザイン会議から東京五輪シンボル・マーク決定まで 大会シンボルマーク			デザインの現場 100

海外

特集 カーデザインの の処方箋 “Mr. BMW”クリス・バン ダール、インタ ビュー エルゴ・デ ザインの実現には “パッション”が必要 だ			AXIS	71	明日のデザインはア ジアにあり3 香港 返還後、より活発な 活動を展開するプロ ダクトデザイナー	栗坂 秀夫	〃	〃
World News Lon- don UK 新たな 1000年へ。幕開け準 備は進行中	中島 恭子	〃	〃	〃	特集 アイデンティ ティの在処 Apple/IBM/Swat- ch		〃	73
World News Milan Italy 記念墓地に 見る建築	ヒロミ・キ ム	〃	〃	〃	World News Lon- don UK ロンド ン・バンクの遺産 (「破壊—英国バンク グラフィックの歴 史」展)	中島 恭子	〃	〃
ALESSI Work- shop'97, TOKYO	西村 佳哲 取材・文	〃	〃	〃	World News Hol- land USA 人間の 思考方法を取り入れ たワークステーショ ン	澤田 紀子	〃	〃
米国ウェブデザイン 最新事情 サイト構 築から情報コンサル ティングへ、進化す るウェブデザイナー	坂 和敏	〃	〃	〃	PORSCHE DESIGN		〃	〃
連載 あすのデザイ ンはアジアにあり 国際デザイン・コン ペティションの大賞 にみる韓国パワー	栗坂 秀夫	〃	〃	〃	新しいステーショナ リーアイテムの指向 レクソンのプロダク ト思想 アートディ レクタールネ・アダ 氏に聞く		〃	〃
特集 game design ゲームに隠された 「創造性」海外の ゲーム事情/アメリ カ インフラが支え るパソコンゲーム王 国		〃	〃	72	何が変わり、どう進 化したのか 新しい フォルムに秘められ た3シリーズの成熟 (BMW)		〃	〃
特集 game design ゲームに隠された 「創造性」海外の ゲーム事情/ヨー ロッパ 独自の世界 を切り拓くユーロパ ワー		〃	〃	〃	フォルマ・デラ・ マッキナ 第2回 シトロエンHトラッ ク	尾沢 純生	〃	〃
World News Paris France エスプリ 漂う、アビタのデザ イン	貴田奈津子	〃	〃	〃	明日のデザインはア ジアにあり4 優れた デザインを生む健 全なる環境、シンガ ポール	ビーア・サ ティーク	〃	〃
1998年・中国最新電 脳事情	高木 利弘	〃	〃	〃	特集 Visual Com- munication 今、 再びビジュアルに想 いを込める アップ ルコンピュータ& シャイアット・デイ		〃	74
コンピュータを身に つける日—ウェアラ ブル・コンピュータ の可能性	瀧口 範子	〃	〃	〃	特集 Visual Com- munication ス トーリーの影に存在 するビジュアルの役 割—グッドビー・シ ルバースティーン& パートナーズ	瀧口 範子	〃	〃
Detroit show クラ イスラーの最新コン セプトカーにみる、 カーデザイナーの想 い		〃	〃	〃	特集 Visual Com- munication グ ローバルブランドを 目指したデザインコ ントロール DDB		〃	〃
フォルマ・デラ・ マッキナ 第1回 AMCメトロポリタ ン 林海象(映画監 督)	尾沢 純生	〃	〃	〃	特集 Visual Com- munication 伝統 と新興、歴史の差異 が生むアプローチの 違い—ブリティッ ッシュ・テレコム V S、オレンジ		〃	〃

World News London UK アートとレストランの関係(ロンドン、ロイヤル・アカデミー、「センセーション」展)	中島 恭子	〃	〃	西部的ライフスタイルの実践 創刊100周年を迎えた『サンセット』誌	瀧口 範子	〃	〃
World News Washington USA エンターテイメント・リテール・ストア	澤田 紀子	〃	〃	マレーシアの自動車開発事情「自主開発はまずデザインから」	有本 正存	〃	〃
World News Milan Italy イタリアデザインのもどろき	村澤 一晃	〃	〃	フォルマ・デラ・マッキナ 最終回 フィアットマルチブラ	尾沢 純生	〃	〃
「Apple Design日本語版」に見る、Apple社デザイン開発の秘密	大谷 和利	〃	〃	交通機関のデザイン計画のシンボルとなった文字デザイン	柏木 博		イギリス工芸運動と濱田庄司展図録(渋谷区立松濤美術館)
モールトンのニューシリーズは、ひとつの到達点になるのか	アンディー・デイビート	〃	〃	館内探訪 美術館を彩る家具たち2 中央ホール「モリソン・ベンチ」	橋本 優子	n.e.w.s	2
Apple Design 常にパーソナルコンピュータのデザインを革新し続けてきたApple社		〃	〃	研究ノオト 欧文書体ユニバース その誕生背景と骨格	佐藤 淳	URYU: 京都芸術短期大学紀要	20
BMW モーターサイクルの誘い R1200クルーザーに秘められた伝統と革新		〃	〃	機能という名のかけ橋—バウハウス製品の「かたち」	今井 陽子		「かたち」の領分展—機能美とその転生—図録(東京国立近代美術館工芸館)
カーデザインのルーツを紐解く トリノ・モーターショーの魅力	有本 正存	〃	〃	イギリス カントリー・ファニチャー「ウインザーチェアー」の形態分析研究 その3(英国に於ける製作レポート)	山永 耕平	九州産業大学芸術学部研究報告	29
フォルマ・デラ・マッキナ 第3回 ボルシェ356	尾沢 純生	〃	〃	1920年代における実験的書体デザインについて	山本 政幸	筑波大学芸術学研究	2
World News Milan Italy ミラノのデザインは今	ヒロミ・キム	〃	75	ディアギレフのバレエ・リュス展 舞台美術の革命とパリの前衛芸術家たち図録(セゾン美術館)	深井 晃子		
World News Puebla Mexico VWに見る、デザインを超えたデザイン	石黒 知子	〃	〃	ロンドン、インディー家具デザイナーの台頭	シャロット・バック 三宅由希子	デザインの現場	95
World News Enfield USA 思考するレゴ・ロボット	澤田 紀子	〃	〃	デ・ステイルのデザイン—90年代のクリエイターの視点から	一條 彰子	〃	〃
エクセレント・ブランドを目指すパンク&オルフセン—感性、統合、卓越性	アナス・ククセン デビット・ルイス インタビュー	〃	〃	モダン・デザイン史再訪30~33	海野 弘	〃	95~98
フォルマ・デラ・マッキナ 第4回 ボルボアマゾン	尾沢 純生	〃	〃				
特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン 「サン格拉斯/時計」 スタイルではなく、道具としてのアクセサリー		〃	76				
特集 Sports Design 「挑戦」というデザイン 「スケート」 同名、異機能スポーツ用具へのアプローチ	石黒 知子	〃	〃				

		建 築			
		一 般			
スタジオ・ドゥン バー オランダの風 景を変えた革新的デ ザインの震源地	藤原圭一郎	〃	98		
織咲誠の「ものフェ チ」拡大版 デザイン Walk&Talk in LONDON	織咲 誠	〃	99	駅の多様体 提案	メディア・ ステーショ ン研究会 A X I S 72
ピーティッチーノ イタリア・デザイン の底力は「壁のスイ ッチ」に灯る	矢島みゆき	〃	〃	建築デザインとその 制度 「今デザイン とは何か?—“際”を 語る。次に見えてく るもの」アタシス ワークショップレ ポート	團 紀彦 〃 73
Dr oogDesign オ ランダ発、90年代の 精神を映したプロダ クトデザイン	松崎八千代	〃	〃	匠の手9 使用木材 について	若林 邦民 江戸東京 たてもの 園だより 12
WORLD WIDE MIX from PARIS 100%ホットな100 の10年祭	桜井みどり	〃	100	農村景観の色彩につ いて	山岸 政雄 金沢美術 工芸大学 紀要 42
WORLD WIDE MIX from LON DON 一枚のポス ターが国家を変え る?		〃	〃	対抗宗教改革の造形 としての舟形説教壇	大原まゆみ 芸術学研 究 8
ハンガリーのグラ フィックデザイン 1930's	井口 壽乃	〃	〃	建築における「間」の 研究—「間」の空間的 分類—	前田 和慶 芸術文化 研究 2
チッペンデルの家 具—イギリス十八世 紀におけるデザイン の問題—	野口 榮子	美学論究	13	建築界の動向と展望 拡張する表現領域 建築と美術ver.1997	吉松 秀樹 建築雑誌 1427
ポーランドポスター の歴史	スジスワフ シュベルト	ポーラン ド・アー ト・ポス ター展— 伝統と革 新の半世 紀—図録 (武蔵野 美術大学 美術資料 図書館)		まえがき	リチャ ード・コ シャレ ック 建築の20 世紀展 終わりか り始まり へ—図録 (東京都 現代美術 館)
ポーランドのアー ト・ポスター—その 光と影—	今井 良朗	〃		賛辞	リチャ ード・コ シャレ ック エリザ ベス・A ・T ・スミス 〃
「デ・ステイル展」に 寄せて 自然と人間 精神が均衡	向井周太郎	東京夕刊	1.30	世紀末における建築 とその歴史の再考	エリザ ベス・A ・T ・スミス 〃
交遊抄 仏女性の薫 陶(シャルロット・ ベリアン)	柳 宗理	日 経	5.4	空間、時間、運動	アンソ ニー・ ヴィド ラー 〃
ミッキー・マウス愛さ れ続け70年 ビデ オ・カップなど記念 グッズも好調		〃	5.18	自己顕示としての住 宅	ピアト リス・ コロミ ーナ 〃
NGOがデザイン支 援 途上国工芸品に 日本の「味」	若杉 敏也	〃	9.19	デジタル・アーキテ クチャー—「未構築」と 「近代建築史」	C.A.R. 29
デ・ステイル 1917-1932展 造形 で突き詰める秩序 美術と生活の接点探 る	(菅)	読売夕刊	1.8	「ホテルグランヴィ ア京都」芸術計画	辻 喜代治 成安造形 大学研究 紀要 5
				ヴィラと茶屋、そし て離宮とティーハウ ス 絶対王政時代の 東西建築交流	増淵 宗一 淡 交 635

1940年前後に日本で実施された記念建造物の鏡技設計。それらを中心に展開された近代建築の「記念」の形態

技術の周辺(その10)『指導』『評価』『指針・規則』の横行その病理

[特集]美術館の建築 世紀末のミュージアム われわれは二十一世紀に何を残すか

事件批評 京都・鴨川の“芸術橋”は流れたが?

語りたい 見直そう 手仕事の存在意義

'97アーキテクチュア・オブ・ザ・イヤーズ展「理想のいえ」求めて 見直したい日本の伝統 各国のアイデア取り入れ

佐藤 利之	筑波大学芸術学研究	2
下山 眞司	筑波大学芸術年報	1997
飯島 洋一	美術手帖	755
安木 英郎	百科(月刊)	432
中村 勝彦	毎日	11.2
ピーター・バラカン、三宅健次	毎日夕刊	2.19

日 本

21世紀住居図鑑 集合住宅プランニングの固定化に挑む「事件」

MOD EAST 第5回 1964年東京オリンピック

21世紀住居図鑑 都市に伸びる視線(アニ・ハウス)

21世紀住居図鑑 「断面からの思考」が生んだ幸福

駅の様体 第1回 東急東横線・大井町線 自由が丘駅

MOD EAST 第7回 街を映すショーウィンドウ(近江屋菓子店)

21世紀住居図鑑 演劇性によって現実をとらえる

MOD EAST 第8回 エキゾチックリゾート

21世紀住宅図鑑 都心・定住型マンションの救世主登場か

駅の様体 第3回 小田急線 南新宿駅

MOD EAST 第9回 住宅

OPINION2000 石田真敏

伊藤 公文	AXIS	71
コモエスタ 八重樫	〃	〃
伊藤 公文	〃	72
大西 若人	〃	73
〃	〃	〃
コモエスタ 八重樫	〃	〃
植田 実	〃	74
コモエスタ 八重樫	〃	〃
伊藤 公文	〃	75
メディア・ステーション研究会	〃	〃
コモエスタ 八重樫	〃	〃
深川知夏子	〃	76

21世紀住宅図鑑 中庭と回廊が生む新しい「普通」(F・HOUSE3)

MOD EAST 最終回 万博時代の未来な街

新規収蔵建造物 水庵

新規収蔵建造物 植村邸

お宅拝見! 大正天皇と臣下たちのいささかキッチュなサマーライフ(日光・田母沢御用邸)

井伏鱒二が設計した「縁起が悪い」家

平成日本の建築家たち 鳥取・島根編

『日本近代建築総覧(新版)』

平成日本の建築家たち 広島・山口編

大西 若人	〃	〃
コモエスタ 八重樫	〃	〃
畑 尚子	江戸東京たても園だより	12
阿部 紀洋	〃	〃
〃	芸術新潮	580
寺田 史朗	〃	582
村松 伸	建築雑誌	1417
近代建築小委員会	〃	1417~1431
村松 伸	〃	1423

インターナショナルリズムvsリージョナルリズム

八束はじめ	建築の20世紀展 終わりから始まりへ 図録(東京都現代美術館)	
-------	---------------------------------	--

秘密の京都[異国情緒篇] 装飾美 エキゾチズムという光が照らしたものだ 現実と幻想が生んだ奇蹟の和洋折衷 無鄰菴/長楽館

宇田川由貴 子菅谷 淳夫 取村・構成	日経アート	120
--------------------	-------	-----

秘密の京都[異国情緒篇] 洋風建築 千二百年の都を彩る おしゃれなミスマッチ 京都は近代西洋建築の宝庫でもあった!

〃	〃	〃
---	---	---

1876年フィラデルフィア万国博覧会の建築にみる「日本」

畑 智子	日本建築学会計画系論文集	503
------	--------------	-----

旧松本健次郎邸とその建設経緯に関する考察 住友本店臨時建築部と日本のアール・ヌーヴォー1

足立 裕司 藤 和文	〃	511
------------	---	-----

1937年パリ万国博覧会日本館の設計経緯について

藤木 隆男 豊田健太郎	〃	514
-------------	---	-----

四国の町並み番外編 洲本市「赤煉瓦工場の再生」兵庫 洲本市

住田 尚美	日本 ナショナルトラスト 報	357
-------	----------------	-----

安田邸の最近の動き(その6)

山 本	〃	〃
-----	---	---

京都における建築論

中村 貴志	美術京都	21
-------	------	----

新しい発信型文化施設 静岡県舞台芸術センター	暮沢 剛巳	美術手帖	752	まちの20世紀遺産 松が峰教会 多難の歴史刻む地域のシンボル	三好 達也	〃	7.30
[特集]美術館の建築空間の芸術か?芸術のための空間か?日本の美術館建築の変遷	鶴沢 隆	〃	755	まちの20世紀遺産 旧時報鐘楼 時を止め、「歴史」を伝える	伊藤 鉄平	〃	9.10
宮城県図書館の未来性		〃	757	東京・市ヶ谷 旧大本営 内部の趣そのまま復元	取材 班	〃	9.20
日曜講座「明治建築種あかし」	西尾 雅敏	明治村だより	12	まちの20世紀遺産 初代秩父橋橋脚 産業と生活支えた明治の威厳	飯田 英男	〃	10.15
館藏品資料紹介 三帝国ホテルの兵士像	安江 由香	〃	14	まちの20世紀遺産 千葉トヨベツト本社(旧勸業銀行本店) 4度の転身を経て迎える「上寿」	大野 正利	〃	10.22
ニッポン現場紀行 唐津・高取邸 藤森照信さんと行く 明治が薫る炭坑王の遺産	大西 若人 朝 日		1.16	まちの20世紀遺産 旧小笠原邸「花園」の中で静かに復元を待つ	高橋 千果	〃	12.24
すとりとスケッチ コンドル設計の和洋併置住宅(旧岩崎邸)	鶴見 和子	〃	9.20	古都の玄関・JR奈良駅舎 再開発で存廃の岐路 洪滞解消の余波 建築家や市民らに保存求める輪		〃	12.28
すとりとスケッチ 丸の内からまた姿消す大正建築(日本工業倶楽部会館)	雑崎 徹	〃	9.27	『明治生命本社本館』 国の重文指定で初の一般公開へ 来月から第1日曜日に激動の昭和 乗り越えた「ネオルネサンス」建築		東 京	5.16
スタイル探検	隈 研吾	朝日夕刊	1.22~3.19	丸の内の男女半裸像(日本工業倶楽部ビル)	安藤 咲子	〃	6.10
人間性持つモダニズム 東京・代官山ヒルサイドテラス30年設計者 隈文彦氏に聞く 時代の声を聞き分ける計画	大西 若人	〃	6.18	新東京物語 なんだコリャ原宿のキテレツビル(ギャラリー「Clock Work」)	坂本 充孝	〃	6.30
スタイルEXPRESS 主役になったら地味がいい(ランドスケープ・アーキテクト)	隈 研吾	〃	7.4	立教大「礼拝堂」国内初のレンガ建造物 震災工事 関係者らに公開		〃	10.30
まちの20世紀遺産 片倉工業富岡工場「奇跡的」に残った・模範・建物群	萩原 淳子 産 経		1.8	「三井本館」重文指定へ 華麗・豪壮現代に生きる		〃	11.5
まちの20世紀遺産 旧日光田母沢御用邸和洋折衷の近代宮殿様式を伝える	倉持 利幸	〃	1.15	台東区の浅草寺 旧観音堂の鬼瓦「勇姿復活」へ 江戸東京博物館で展示準備 焼失の大棟の一部も復元		〃	11.10
まちの20世紀遺産 大野屋洋品店 伝統を守りながら動く	富安 京子	〃	1.29	文京区の旧安田邸 大正ロマンの薫り漂う 修復工事に先立ち公開		〃	11.14
ふれあいまちづくり 2 よみがえる歴史の遺産 目指すは佐賀版・鎌倉 旧唐津銀を軸にぎわい復活へ	鶴田東洋彦	〃	4.8	京都に景観論争再燃 鴨川にバリの橋「似合いまへん」反対署名運動に「もう少し検討も」市、9月以降に着工延期		東京夕刊	5.23
まちの20世紀遺産 青木周蔵那須別邸「明治の森」に復元された独風建築	室井 敏男	〃	4.30				
まちの20世紀遺産 佐倉市立美術館「古さと新しさ」再生大正建築	菅原慎太郎	〃	5.21				

平成10年定期刊行物所載文献(建)

「フランス橋」あきらめまひよ 市民の反対強く京都市が「撤回」	〃	8.6	神愛教会建て替えへ下町の悩み、祈り受け止め70年 29日にお別れ演奏会 荒川	読 売	3.4		
不況下の建築 岐阜県管北方住宅の挑戦 単純-不可思議な新タイプ モダニズム思潮復活の中で 安直な模倣慎むべき	鈴木 隆之	〃	9.21	“重文ホテル”も不況ずっしり 金沢市白雲楼 来月から無期休業	〃	3.15	
読者応答室 明治のハイカラ旧岩崎邸を見学 はがきて申し込んで	福島 誠一	〃	10.26	国内初の超高層震ヶ関ビル誕生から30年 日本経済の移ろい映す 外資系テナント増「高家質」日本企業は移転も 経済主体の街づくり象徴	宮下 博信 藤森 照信	〃	4.16
大山崎山荘 新旧の美融合 庭園や絵画 ゆったり鑑賞	野村 義博	日 経	1.17	「明治生命館」フロア公開 ネオ・ルネサンス様式の国重要文化財 毎月1回、今月は17日	〃	5.10	
でいすかっしょん 京都にフランス橋建設へ 美しいものには存在価値/豊かな建築文化育たず	山口 巖 井上 章一	〃	4.5	空襲にも耐えた昭和の防火建築 江戸東京たてもの園今日から公開(植村邸)	〃	6.2	
京都で 第3次景観論争 鴨川に芸術橋は無粋? 反対派・景観や風情台無し賛成派・生活が便利になる	〃	〃	6.22	学問的評価高い大正の木造住宅 旧安田邸復元保存へ 日本ナショナルトラスト	〃	11.29	
世紀末建築隠された形象十選9 伊東豊雄「せんだいメディアテーク」	飯島 洋一	〃	9.7	手帳 京都でまた景観論争 バリ芸術橋そっくりの橋鴨川に架かると違和感?	(恭) 読売夕刊	1.13	
21世紀市場創造 環境 建物の耐震技術 免震・制振構造に脚光	和田 章	〃	9.28	現代建築に停滞感「バブル」「震災」後のヴィジョン不在 反乱する露骨なコピー 殻破る「新しさ」見たい	飯島 洋一	〃	1.30
赤レンガ倉庫の一部を商業利用 横浜 市、博物館は断念	〃	〃	10.3	建築 池原義郎「酒田市美術館」自在で大胆な組み合わせの妙	〃	4.13	
京都市“フランス橋”白紙に 鴨川景観壊すと反対強く	日経夕刊	8.6					
私たち103 伝えるプロとして1 名人が技披露 京大工の学校	〃	〃	9.22	建築季評 職人と設計者がワークショップ 真の「作る」意味知る試み(石山修武「職人・芸術・建築大学ワークショップ」)	鈴木 博之	〃	4.15
建築業界に女性続々「資格取り有利な就職を」設計から施工管理も	〃	〃	10.12				
山本理顕氏 「宮城県・岩出山町立岩出山中学校」の設計 開放的で美しい教育空間	藤森 照信	毎 日	1.1	21世紀への視座100人 インタビュー49 安藤忠雄さんと考える 建築家の責任 「人を集める磁石」持つ場提供 責任ある個人が家族を中心の社会再建	前田 恭二	〃	4.24
家は家族の象徴1、3	伊東 豊雄	〃	1.10、 1.24				
激動の昭和、耐えぬいた…「明治生命館」を公開 17日から月1回	柴沼 均	〃	5.9	建築 自然と人工奇妙に融和 原広司「宮城県図書館」	飯島 洋一	〃	6.5
丸の内に美しい景観を 一守りたい大正建築一残るは日本工業倶楽部だけ	森 まゆみ	毎日夕刊	9.3	建築季評 都市の歴史遺産と再開発 「容積不参入」積極的に	鈴木 博之	〃	7.7

信長御殿は寄せあつめ 移築の可能性高い安土城 天守閣も政策も「室町」引き継ぐ?	西ヶ谷恭弘	〃	7.27	調査報告 シェーンブルーン宮殿内温室南方庭園に関する調査 1997年度国際交流基金 日本文化紹介助成事業(人物派遣) 日本庭園の修復を通じた国際交流推進事業報告	仲 隆裕	URYU: 京都芸術短期大学 紀要	20
建築 藤森照信「天竜市立秋野不矩美術館」伝統回帰の抒情性いたずらに傾く	飯島 洋一	〃	7.31				
建築季評 意欲的な構造設計家たち 強度と共に美へ貢献	鈴木 博之	〃	10.27			クロッシング・ザ・フロンティア展 アメリカ西部風景の変容図録(東京都写真美術館)	
建築 真宗大谷派参拝接待所 白洲に浮かぶ 円盤 不思議な吸引力	飯島 洋一	〃	11.16	虚空のひろがり—西部の空間	アーロン・ベトスキー		
建築季評 ひとつひとつ考えて作る可能性を広げる常識破り	鈴木 博之	〃	12.10				
建築 山口隆「透寂庵」ガラスの存在感と地下空間の始源性	飯島 洋一	〃	12.24	特集 バトロンの道を究めた男 薩摩治郎八のせ・し・ぼん 人生 第2部 薩摩治郎八大バトロン伝説の証明 日本政府になりかわり建ててみせたぞ「日本館」(パリ国際大学都市日本館—薩摩財団)	編集部	芸術新潮	588
海 外							
美との対話(4)「聖なる盗み」移葬のかたち サン・ブノワ・シュール・ロワール教会	奥 孝光	アートジャーナル	17				
イワン・レオニドフの建築の研究—「重工業省」案の空間的再現の試み—	大泉 和文	愛知県立芸術大学 紀要	27	文化的横断：20世紀の建築と都市を再考する	ゼイネック・セリク	建築の20世紀 展 終わりから始まりへ 図録 (東京都現代美術館)	
World News Essen Germany ボイラーハウスからのメッセージ		A X I S	72	近代の都市計画とメトロポリスの危機	ジャンニールイ・コーエン		
World News Milan Italy ミラノの国際見本市会場、増設	ヒロミ・キム	〃	〃	ラテン・アメリカ：「他者」の場所	ホルヘ・フランシスコ・リエルヌル		
World News NewYork USA バスケケットに入ったオフィスビル	澤田 紀子	〃	〃	モダニズム再発見の旅 1~3 カール・マルクス・ホーフ / シュレーダー邸 / アルヴァ・アアルトの夏の家	鈴木 紀慶	デザインの現場	97~99
World News Prague Czech「古き良き」を活かした公園計画(プラハ城「キジ園」)		〃	73	ワールドニュース 見直されるパウハウス	青木 淑子	日経アート	118
World News New York USA ニューヨーク的な虚構の演出法(シュレーガー)		〃	〃	B.アン マナーティの教会堂・修道院の計画案とサン・ジョヴァンニ・デ・フィオレンティーニ聖堂およびコッレジョの設計について	岩谷 洋子	日本建築学会計画系論文集	503
COVER INTER-VIEW 創り手の肖像 ジャン・ヌーベル(建築家)		〃	75				
特集 ミュージアム 新世紀 ミュージアム体験と日常の融合—サンフランシスコ都市計画	瀧口 範子	〃	〃	イオニア式ペア・コラムに関する議論 フランス王立アカデミー(1671-1793)に関する研究 その6	土居 義岳		505

ヴァイマル古典主義建築の展開 ヴァイマル精神の建築思潮研究 その2

市川 秀和 " "

デルフィのマッシリア人の宝庫の設計法—古代ギリシア建築調査1994(2)—

林田 義伸 伊藤 重剛 " 506

17c.~19c.の西洋建築思潮におけるProportion(比例)の研究 エドワード・R・デ・ザークの記述を通して

河内 浩志 " 511

1970年代後期および80年代アメリカ建築思潮におけるコンテキスト概念—現代建築におけるコンテキストのアリズムの研究 その2—

秋本 馨 " "

ザンクト・ガレン修道院計画図の「寸法の矛盾」と「正方形法」—ザンクト・ガレン修道院計画図の近年の諸研究 その2—

辻本 敬子 " 513

アンティオキアのブルーレウテリオン—文献史料からの復元とその歴史的意義—

芳賀 満 美術史 145

ノートルダム・デュ・ポールのイヴとマリナー—内陣柱頭の図像再考—

高橋あき子 美術史研究 36

アート 消えゆくような「透明の美学」—パリのガラス建築に見る世紀末的な終わりの感性

飯島 洋一 産 経 10.4

シンボ「建築と政治」—ファシズム性は作品の宿命か、伊・テラーニめぐり揺れる議論

中村 信也 東京夕刊 6.4

世紀末建築隠された形象十選 1、2 (ヘルツォーク&ドムローロ「テートギャラリー・オブ・モダン・アート」/ダニエル・リベスキント「ユダヤ博物館(ベルリン博物館増築)」)

飯島 洋一 日 経 8.24、25

現代アート考—ファシズムと建築「刻印」を超えた芸術として

三田 晴夫 毎日夕刊 5.21

再開発進むベルリン建築事情—超え難い「壁」の傷跡

飯島 洋一 読売夕刊 9.29

そ の 他

一 般

新しいテクノロジーによる作品と美術館 山口 勝弘 あいだ 35

デジタル・コンテンツの動向—メディア、デザイン、メディア・アートの調査報告 森 公一 成安造形大学研究紀要 5

ドイツ実験的電子音楽—エクスペリメンタル・エクस्प्रेस 美術手帖 764

日 本

特集 ゲームに隠された「創造性」—日本のゲーム事情 AXIS 72

記憶—タベストリー—エクスポラトリアム「メモリー」展に見る個人・文化・土地の記憶 小崎 哲哉 " 76

加賀における『機巧図彙』写本と技術伝播—大野弁吉の系譜を中心に— 本康 宏史 石川県立歴史博物館紀要 11

研究ノート—センサを利用したメディア・アートとインスタレーションの創作— 長嶋 洋一 URYU: 京都芸術短期大学紀要 20

出世双六—没落の不安をかかえて骰をふる— 井上 勲 絵すごろく展—遊びの中のあこがれ図録(江戸東京博物館)

小さい双六の時代 岩城 紀子 "

あこがれの島—絵双六と想像力— 新田 太郎 "

東京名所双六について 米崎 清実 "

特集—世紀末に降臨する舞踏の「魔人」—土方巽—すっぱだかにされた3日間舞踏体験記 伊熊 泰子 芸術新潮 579

明治ニッポン「通販生活」事始め 林 丈二 " 586

夢みる装置としての植物園 小池 光理 幻想植物園—展覧アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)

NIPAF98開催—長野、名古屋、広島、東京で— 新美術新聞 823

テクノロジーが結ぶもの 電子芸術のふたつの展覧会	(賀)	〃	832	維新派の巨大野外劇美術が演出未来都市	神谷 浩司	〃	10.11
大世紀末の元旦午前0時 身体と映像・絵画と音楽のコラボレーション		〃	849	機械がアートに大変身 あふれる手作り感覚 仮想現実と違和感抱く		日経夕刊	11.17
3.草月アートセンター コラム マース・カニングハム・ダンス・カンパニー	A.Y.	草月とその時代展 1945-1970図録(芦屋市立美術館)		メディア・アートの問題点 観客の参加に見合う質を 目新しさだけから脱する時機	中村 敬治	読売夕刊	8.28
3.草月アートセンター コラム Expose1968「なにかいってくれ、いま、さがす」	〃	〃	〃	海外		ディアギレフのバレエ・リュス展 舞台美術の革命とパリの前衛芸術家たち図録(セゾン美術館)	
デジタルアート・スブラッシュ!	宮武 弘	デジタルアート・スブラッシュ!展 図録(福島県立美術館)		ディアギレフと現代	三浦 正史		
石斧と工具一快地よい「かたち」について	西野 嘉章	東北の形象展-20世紀からの発見 図録(宮城県美術館)		エレクトロニック・アートの現在を知る シカゴで isea(The International Symposium on Electronic Art) '97 開催(アート・インスティテュート・オブ・シカゴ 他、97.9.22~27)	鈴木 淳子	美術手帖	750
アートから音が出たっていいじゃないか(こどもの城「音のかけら」展)	井上 良太	日経アート	111				
古書装丁七変化	高山 宗東、古川 直昌 取材・文	〃	121			ロシア・アヴァンギャルドと舞台美術 1900-1930 ロバーノフ・ロスキー・コレクシヨン 図録(横浜美術館)	
メディア界の奇才が結集した中谷美紀のCD-ROM「裸婦」ついに完成!	榊山 寛	美術手帖	753	コンポジションからコンストラクションへ: 舞台美術とロシア・アヴァンギャルド	ジョン・E・ポウルト 中村 尚明 訳		
プラモ論が読みたい!	岡田斗司夫	〃	〃				
明治大正の大衆芸能	倉田 喜弘	明治村だより	13				
わがみ和紙	森島 紘史	和紙 WAGAMI わがみ展 図録(茨城県天心記念五浦美術館)		アートの景色'98 美術「パフォーマンス」の現在 際立つ西欧と東欧・アジアとの対照	村田 真	毎日夕刊	3.12
不易と流行の間で28華ひらく芸術工学	中村雄二郎	東京夕刊	7.21	作家			
水のインスタレーション「水に棲まう」考 水を音として生命の源に出会う	佐藤 慶子	〃	8.28	日本			
身近なもので童・くじゃく 遊び心の造形「つくりもの」生活文化の伝統息づく 外側から美術の「今」問う	宝玉 正彦	日経	2.7	(ア)			
				作家 昨日・今日・明日	巖 嘸	美術(月刊)	268
				巖嘸<a letter to my dear EiQ>所蔵品作家の最近の活動について	前田 淳子	美術の森	92

特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 生肉で包んだコンピューター	〃	芸術新潮	579	熟年は楽し 人生は酒だ! 10~12	赤塚不二夫	東京夕刊	9.9~11
最新、ミュージアム・エデュケーション、第2弾 上野の森で何が起った? 上野の森美術館「眠れる森の美術」展(赤瀬川原平)	窪田 研二 ゲスト D	ドーム	37	絵は風景「黎明の詩」赤穴宏 緊迫感にみちた夢と現実の境	芥川 喜好	読 売	1.11
赤瀬川原平・山下裕二の日本美術応援団 11~16		日経アート	112、114、116、118、120、122	絵本画家赤羽末吉さん 原画など6000点、ちひろ美術館へ		朝 日	3.17
6章 千円札裁判と反芸術(赤瀬川原平)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展図録 (アートプラザ)		第83回展総評 絵画「ファンの一人として第八十三回展を観る」	赤羽 恒男	二 科	35
9章 日常性を見直し(赤瀬川原平)		〃		野田健郎先生を追想して	赤星 宣利		野田健郎展 活写された光景一奔放な色彩と筆勢図録(熊本県立美術館)
芸術の境界を探り続ける芸術家 赤瀬川原平(一九三七~)「拾い物」見つける目ざとさ	鶴見 俊輔 糸井 重里 榎本 野衣 鈴木 マキコ	朝 日	5.30	赤松麟作「雨後」			美をつくし 151
私空間	赤瀬川原平	朝日夕刊	10.12~14	絵は風景「光の闇」 秋岡美帆	芥川 喜好	読 売	3.29
著者に聞く『老人力』・赤瀬川原平氏遊び心いっぱいのエネルギー	江原 和雄	産 経	10.4	立軌会50周年記念展を迎えて 先輩達の温情	秋野 卓美	新美術新聞	821
パブロ・ピカソ「裸婦」1909-10年	赤瀬川原平	東 京	4.29	ごあいさつ	秋野 不矩		秋野不矩展 図録(天竜市立秋野不矩美術館)
気持ちのいいピカソ展	〃	東京夕刊	7.24	秋野不矩展に寄せて	内山 武夫	〃	
大波小波『老人力』の時代(赤瀬川原平)	(青二才)	〃	10.3	小さな画室で大きな仕事をする人	水上 勉	〃	
頭のバブル崩壊 その後の老人力	赤瀬川原平	〃	11.28	黄色の生命力	大岡 信	〃	
日本美術の百年88 赤瀬川原平の千円札事件	瀬木 慎一	〃	12.2	不矩さんの絵の恩恵	赤瀬川原平	〃	
奥の横道	赤瀬川原平	日 経	1.11~12.27	湿り気が嫌い	藤森 照信	〃	
老人力に学ぶ 赤瀬川原平さん 結局は気持ちの良さですね。	鈴木 琢磨	毎日夕刊	10.1	座談会「秋野不矩を語る」	秋野 不矩 梅原 猛 斎藤 清明	〃	
座標軸	赤瀬川原平	読売夕刊	4.20、6.22、8.31、10.26	秋野不矩、その芸術の軌跡	加藤 類子	〃	
快感の絵画、硬質の論理 高松次郎氏を悼む	〃	〃	6.26	創造美術における上村松篁と秋野不矩	一花 義広		上村松篁展 図録(天竜市立秋野不矩美術館)
美術館事件簿13(赤塚不二夫)	勅使河原純	ア ー ト ッ プ	163	故郷に“インド”を飾る! 秋野不矩美術館オープン 現場で味わう秋野不矩美術館	赤瀬川原平 野中 昭夫 撮影	芸術新潮	582
ギャグで時代描くのだ(赤塚不二夫)		朝 日	11.2	この人 卒寿記念展が全国を巡回中の日本画家 秋野不矩さん	(弘)	東 京	5.15

平成10年定期刊行物所載文献(作ア)

ワインなときめき 写真家秋山庄太郎 最高!白と日本酒の ブレンド	戸部 民夫 毎 日	3.22			京都の 100年 パリの 100年 京都市 自治 100周年 記念 京都・ パリ 友情 盟約 締結 40周年 記念 特別 展図録 (京都市 美術館)		
受賞作品一制作のね らいなどー「敬神」 ートト神への敬意	秋山 隆 二 科	35		日本から遠く離れて 一浅井忠と鹿子木孟 郎のバリ体験	清水佐保子		
インタビュー 秋山 忠右			石元泰博 展一シカ ゴ、東京 図録(東 京都写 真美術 館)				
所蔵品紹介「パ ロック・ポップ・パ ロン」秋山祐徳太子	吉原美恵子	24	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	子規山脈事典其一 浅井忠	金子	子規博だ より(季 刊)	18-1
				浅井忠と巴会	前川 公秀	視 る	369
				浅井忠と杉林古香	佐藤 敬二	”	370
秋山令一	神野 真吾		山梨の現 代作家展 1984- 1998図 録(山梨 県立美 術館)	日本美術の百年17 京都の浅井忠	瀬木 慎一	東京夕刊	9.4
				留学一100年前の物 語一洋行の風景 4、14(浅井忠)	柴崎 信三	日経夕刊	9.28、 10.12
精霊の宿るところ一 見えざるものの啓示 (粟国久直)	占部 敏子		S I G A ANNU- AL'98展 精霊の宿 るところ 見えざる ものの啓 示 図 録 (滋賀県 立近代美 術館)	精霊の宿るところ一 見えざるものの啓示 (浅岡慶子)	占部 敏子	見えざる ものの啓 示 図 録 (滋賀県 立近代美 術館)	
コメント	粟国 久直	”		コメント	浅岡 慶子	”	
仕事机 写真+絵 画=版画 浅井慎平 さん		産 経		一美術館へのお願 いの書一社会にお ける芸術の役割再 考	”	国立国際 美術館月 報	75
				惜別 書家、日展常 務理事 浅香鉄心さ ん	岸 忠男	朝日夕刊	1.6
プロムナード	浅井 慎平	日経夕刊		柳宗悦に火を灯され た人々43 柳宗悦の 心傷の表具の装案に たづさわった浅川園 絵	近藤 京嗣	陶 説	542
没後90年記念「浅井 忠展」について	富山 秀男		浅井忠展 没後90年 記念図録 (京都国 立近代美 術館)	現代九谷を代表する 陶芸家 浅蔵五十吉 「色なき色」開花半ば で	市原 尚士	読 売	4.28
浅井忠の芸術	島田 康寛	”					10.4、11、 18、25、 11.1、8、 13、22、 29、12.6、 13、20
東京から京都へ、浅 井忠の思い	前川 公秀	”		撰・美術、舞台そし て明日1~12(朝倉 撰)	皆川 博子	毎 日	
浅井忠一「図案」への 意志	山野 英嗣	”		うちの家族 朝倉撰	南 砂	読 売	10.6

朝倉文夫と高村光太郎一(手)に纏わるエピソードを中心に	村山 万介	五人の彫家展アトリエの展覧会一疎山・光太郎・文夫・彌・梯二郎一図録(台東区立朝倉彫塑館)		ヴィドロイド1997-1998	アナログメディア研究所●少年少女科学クラブ	GLASS-MEDIA: 媒介物としてのガラス展(豊田美術館)			
西陣・魅せる技織染浅野 浅野裕尚さん	清田のり子	西陣グラフィック	491	作家とのEメール交換	阿部山出口 浩二 淳也 洋三	阿部浩二・山出淳也私だけのMUSEUM 流動する美術(福岡市美術館)			
日本の象牙美術十選7 旭玉山 牙彫置物「人体骨格」	福井 泰民	日 経	12.10						
§ 作家の言葉 §	浅見 貴子	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展覧図録(練馬区立美術館)		「とってつけたもの」という状態一阿部浩二	山口 洋三	〃			
§ 作家の言葉 §	味岡伸太郎	〃		それぞれの「私」が見ている世界を映し出す[MUSEUM] 阿部浩二「模様替え(待合室)」	〃	〃			
撮った! 火の見櫓 4000本 全国各地の日本的風景を探し歩いて20年	網代 守男	日 経	12.28	「天土耕作」のフィールドワーク	川田都樹子	美術手帖	753		
新世紀指標を求め	東 一雄	東一雄回顧展 郷土出身作家シリーズ 図録(富山県民会館美術館)		巻頭特集・現代版画のハードコア 天野純治 触感の絵画	辺 見	版画芸術	99		
東一雄のふるさと賛歌	林 紀一郎	〃		§ 作家の言葉 §	天野 純治	現代美術というジャンル展 チバ・アナトウ'97 図録(佐倉市立美術館)			
遠心線と求心線 線の境界へ一海を求め人・東一雄の作品について	麻生 恵子	〃		失われた風景7 天野大虹「白い船」	星野 桂三	日経アート	112		
吾妻兼治郎「YU-847」	山本 成子	PATIO	8	ふしぎないきものたち一あらわれたそれぞれの素材感(天野裕夫)	松本 育子	わくわく美術館ふしぎないきものたち展図録(刈谷市美術館)			
受賞作品一制作のねらいなど一同行二人	東井 邦夫	二 科	35	ぼくの彫刻の素材	天野 裕夫	〃			
人らんだむ 20世紀の傑出した2000人に選ばれた麻生花児さん 美術運動を提唱する国際派	(西)	新美術新聞	840	[特集]アーティスト・イン・レジデンス 現在、アンガールにスタジオをもって制作活動をす新井厚子さんが語る、バルセロナでの生活	朝岡あかね	美術手帖	753		
観光展一人間のいる絵(松本竣介、麻生三郎と)	朝日 晃	観光展 人間のいる絵図録(南天子画廊)		「東京湾トラッシュ・ライブ'97」展と表現をめぐるの疑問点(荒井真一)	みわはるき	あいだ EXTRA	27		
近代日本美術家列伝 146 麻生三郎	長門 佐季	美術手帖	757	日本もタンザニアも とってもシュール	荒井 真一	〃	30		
鳥と「帖面」と古仏の微笑(麻生三郎)	東 俊郎	ひる・ういんど	61	江戸気質染める粋な友禅 この道70年、自由な柄アイデア尽きず	荒井照太郎	日 経	10.6		
追悼 安達義昭刀匠	山口 清房	刀剣美術	502						

平成10年定期刊行物所載文献(作ア、イ)

磯崎新と荒川修作 大胆不敵なふたつの 都市計画のゆくえ	暮沢 剛巳	美術手帖	755
身体性から探る建築 の明日 荒川修作・ 藤森照信両氏の試み 「逸脱力」で人間の豊 かさ回復	大西 若人	朝日夕刊	4.2
創るアングル 美術 家荒川修作 都市づ くりでモラル変革		日 経	4.23
くねる道凸凹大地 「臨海」に反転都市 荒川修作さん提案 「水準高い」都も関心		読 売	4.22
近代陶芸の巨匠たち 荒川豊蔵	中ノ堂一信	淡 交	639
荒木啓さんのおもい で	長谷川雅司	二 科	35
荒木経惟 インタ ビュー		幻想植物 園 展 アートが 表現する 植物の生 命力図録 (平塚市 美術館)	1.7、14、 21、28、 2.4、18、 25、3.4、 11、18、 25、4.1、 8、15、 22、5.6、 13、20、 27、6.3、 10、17、 24
私の旅	荒木 経惟	百科(月 刊)	430
アラキー、今度は 文学全集(荒木経惟)	(夷)	朝 日	2.1
ブックマーク ア ラキーの「文学」 (荒木経惟)	(笹)	日 経	2.8
荒木道之 解説	八百山 登	郷土の作 家たち展 図録(福 井県立美 術館)	
キャリアグラフィ ティー 自宅に作 品、生活見せ欲 (有馬かおる)	(石)	日 経	12.12
佐々木豊の泥棒美術 史講座11 開光市 VS有元利夫	佐々木 豊	ア ー ト ト ッ プ	166
美は老いることなく 時代が老いてゆく	米倉 守	有元利夫 展—優雅 な旋律— 図録(奈 義町現代 美術館)	
アーティストクロ ーズアップ32 有元 容子		ギャ ラ リー(月 刊)	164
特集 美しい和と暮 らす 気軽に買える 「和」を探そう 有元 容子さんと訪ねる和 のお店	坂倉 桂子 文	日経ア ー ト	112
特集 本物の展覧会 を探せ! アンケー ト大調査 私の胸に 残る名展覧会	有元 容子	〃	116

作家の言葉	栗野喜久司		
個展の声 自分の風 景	安西 大	絵	417
世界文化賞 安藤忠 雄さんロンドンで展 覧会はじまる		産 経	10.2
日本の象牙美術十選 10 安藤緑山「染象 牙果菜と貝尽くし置 物」	福井 泰民	日 経	12.16
語る安野光雅の世界 1~4	池辺 史生 インタ ビュー・構 成	朝日夕刊	3.2~5
プロムナード	安野 光雅	日経夕刊	

(イ)

飯島一次君を悼む 心痛の極み	須田 寿	新美術新 聞	836
埋もれた絵師たち 江戸後期から明治に かけて十選8 飯島 光峨「花下躍鯉図」	永田 生慈	日 経	6.22
特別寄稿 わが師森 田茂を語る 幻の 『金蔵獅子』	飯泉 俊夫	游 美	30
美の世界15 飯田史 朗	中野 中	ア ー ト ジャー ナル	17
作家探訪紀 飯田満 佐子	〃	〃	〃
研究ノート 飯操朗 《祭・ニワトリ》につ いて	速水 豊	ピロティ	106
マルチ・タレントの 軌跡 飯田善國の回 顧展を観て	浅野 定快	AURA	16
アトリエの画家たち 18 飯田善國 宇宙 と対話する彫刻	安田 構成	版画芸術	99
飯田義國展 変遷重 ね、再び「物語」始め る	田中 三蔵	朝日夕刊	1.8
連続する出会い—飯 田善國展 宇宙と存 在の神秘漂う	奥田 裕 産	経	1.18

連続する出会いー飯田善國展「ズレの手法」使った見事な一貫性	北澤 憲昭	東京夕刊	1.23	文化 無名絵師の貴重な植物画 昭和初期の300種、巻物に残した池田瑞月	高林 成年 日 経	3.5	
飯田善國展 詩人の才、叙情的造形生む	宝玉 正彦	日 経	1.14	半世紀の反省記(其の4~14)	池田 龍雄 あいだ EXTRA	25~36	
特集 MEDIA ART 飯野賢治	飯野 賢治	フ ォ ト	1050	《半世紀の反省記》余話 1954年頃の画廊について	〃 〃	30	
受賞作品一制作のねらいなどー 原始の森No. 1	飯村 敬子	二 科	35				
立軌会50周年記念展を迎えて 地に足をつけた仕事を	五百住乙人	新美術新聞	821	池田久嗣 インタビュー		幻想植物園 展 アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)	
第13回小山敬三美術賞 五百住乙人氏が受賞		〃	823				
今年前期の美術賞総覧 受賞作家10人ーベテランから新鋭までー五百住乙人		美術(月刊)	275	いまが盛り 40年近く 個性や竹楽展続け 池田瓢阿	赤岡 東 産 経	9.19	
第13回小山敬三美術賞 五百住乙人氏に決定	編 集 部	美術の窓	176	インタビュー構成 過激な暇ー60年代・松原のアトリエ	巖谷 國士	池田満寿夫の世界美術と文学の饗宴 図録(世田谷文学館)	
五百住乙人 フォルムの詩情		〃	181				
絵は風景「部屋の隅で」五百住乙人	芥川 喜好	読 売	3.1	インタビュー構成 池田満寿夫との世田谷の思い出、文学者たちとの交友	佐藤 陽子	〃	
まんがワールド「ぼのぼの」奥底に怖い考え潜む(いがらしみきお)	いしかわ じゅん	日経夕刊	11.17				
LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	井川 淳子	アート・マガジン<エル・アール>	8	特集 世紀末に降臨する 舞踏の・魔人・土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 美術家編 池田満寿夫	編 集 部	芸術新潮	579
パレスチナの旅 変わりつつあるパレスチナの美術	井口 環誠	ギャラリー(月刊)	155	特集 版画 Now'98 池田満寿夫スペシャル おおらかで闊達なエロス	編 集 部	美術(月刊)	269
表紙解説「陽炎」生野祥雲 齋作 昭和33(1958)年		芸館だより	149	日本文学の百年 昭和から平成への潮流 電子メディアと文学(池田満寿夫)	小笠原賢二	東京夕刊	8.11
LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	池垣タダヒコ	アート・マガジン<エル・アール>	9	改組日展30周年に寄せて 自由で幅広い許容性に感謝	池田 道夫	新美術新聞	844
森村泰昌軍団、中之島公会堂に大乱入(池上恵一)	大竹 昭子	芸術新潮	588	ぼくの空想コレクション237 生きものの愛しさー池田泰子	秋山 和歩	美術(月刊)	272
個展に寄せて 池口史子画賛ー不思議な異境シーンと不思議な花の静物	瀧 悌三	絵	416				
池口史子 曠野の果ての不思議な町と妖しい生氣の花々と	〃	美術(月刊)	278	池田遙邨と関東大震災	前田 興	池田遙邨 関東大震災スケッチ展 新発見の作品を中心に 図録(朝日ギャラリー(有楽町))	
特集 川保正 拡大するアート・プロジェクトの全貌 川保さんの大きなお尻を見て育った	池田 修	美術手帖	762				
アトリエの扉を開けて25 池田公美	中島 優子	デザインの現場	98	芸術家の悩み 兄遙 邨よりの書翰	池田 遙邨	〃	

平成10年定期刊行物所載文献(作イ)

館蔵資料紹介 池田遙郵氏旧蔵資料	京都府立総合資料館たより	115				メキシコ の美術： 1920— 1950展 日本人メ キシコ移 住100周 年記念図 録(大丸 ミュージ アム・東 京)
まだあった！池田遙郵の「関東大震災」スケッチ	芸術新潮	586		アート・ステューデ ンツ・リーグ出身の 日本人画家が受けた メキシコ壁画運動の 影響—石垣栄太郎と 野田英夫の場合	松田 弘	
まんがワールド『ミドリ森』少女の喪失感淡々と(池谷理香子)	小野山理絵	日経夕刊	11.10			
受賞作品—制作のねらいなど— 翔ぶ	池部 景一	二 科	35	展覧会後記「アメリ カの中の日本」展 を終えて(石垣栄太 郎)	安來 正博	和歌山県 立近代美 術 16 館 ニュース
アーティストクロ ーズアップ19 イケム ラ・レイコ		ギャラ リー(月 刊)	154			安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児 美術 館)
ALTERNATIVES IN ART'98 VARI ANTS OF VISION 芸術をめぐる選択： 「異なる視界」の予感 (井沢以佐子)	喜多村明里	異なる視 界 オー タナティ ヴズ・イ ン・アー ト'98 図 録(大阪 府立現代 美術セン ター)		§ 作家の言葉 §	石川 功	
いしちたる ヨー ロッパで生き、描く 二十五年		美術(月 刊)	275	特集 本当は誰もが 知りたい、王羲之は なぜ“書聖”なのか	石川 九楊 ガイド	芸術新潮 586
作家訪問260 陶芸 家石井邦子	編集部	目の眼	262	特集 文字 西夏文 字からデジタルフォ ントまで 徹底討議 書と詩が互いに恋い 焦がれ	吉増 剛造 石川 九楊	ユリイカ 403
挿絵の魅力 新聞小 説から十選7 石井 鶴三 吉川英治「宮 本武蔵」	芳賀 徹	日 経	8.17	特集 文字 西夏文 字からデジタルフォ ントまで 文字とい う虚構	石川 九楊	“ ”
ALTERNATIVES IN ART'98 VARI ANTS OF VISION 芸術をめぐる選択： 「異なる視界」の予感 (石井理之)	喜多村明里	異なる視 界 オー タナティ ヴズ・イ ン・アー ト'98 図 録(大阪 府立現代 美術セン ター)		特集 文字 西夏文 字からデジタルフォ ントまで “字体” という“事態”(石川 九楊)	建晶 哲	“ ”
今の世相に願いを込 めて 制作者の石井 美千子さんに聞く		東 京	4.26	追悼 田村隆一 書 家・田村隆一頌	石川 九楊	“ ” 410
ひと 明石海峡大橋 をライトアップした 照明デザイナー 石 井幹子さん	後藤田鶴子	朝 日	3.23	語る 石川九楊の世界 書くとは思考す ること 本質求めぬ 文化を拒否	石川 九楊 河 谷 史 夫	朝日夕刊 6.18
「寂聴源氏」装幀画に 取り組んだ石踊達哉 古典に学び、かつ自 由に描いた源氏五十 四帖	石踊 達哉 草薙奈津子 対談	美術(月 刊)	271	アウトサイダーア ート無欲の創作「夜 の東京浅草」 石川 謙二 八幡学園のも う一人の異才「謙 ちゃん」	小出由紀子	毎 日 8.9
石踊達哉 源氏の仕 事を終え次のステッ プへ	編集部	“ ”	278	カブツノゾクガンキョウ “兜角複眼鏡 I”	石川 貞治	福島の 新展 録 198 代 図 録 (福 島 美 術 館)
				A Message to the Next Century — 7つの世界から— (石川貞治)	真柴 毅	“ ”

まんがワールド	いしかわ じゅん	日経夕刊	1.27、 5.19、 8.11、 9.29、 10.20、 11.17、 12.8	第2回手塚治虫文化賞 特別賞 故石ノ森章太郎氏 忙しい時にも家族に配慮	石ノ森利子 談宮代栄一裕 塩倉構成	〃	5.30
日本の象牙美術十選 9 石川光明「西施」	福井 泰民	日 経	12.15	石ノ森章太郎さん逝く 多彩な作品支えた自負心 師・手塚にも燃やしたライバル意識		村上 知彦	朝日夕刊 2.2
「象限Ⅲ」について	石川 西三	石川 西三・大島庸世展シリーズの5岩手の現代作家図録(萬鉄五郎記念美術館)		石ノ森章太郎氏を悼む 時代を読む敏感な眼 マンガの威力、存分に発揮 S.F.、時代劇、学習ものに…		呉 智英	産経夕刊 1.31
§作家の言葉§	石川 裕	安田火災美術奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		「萬画」の可能性追った石ノ森章太郎さん リンパ腫、28日死去 仮面ライダーから経済、歴史ものまで			東 京 1.31
受賞者喜びのこぼれ	石黒 厚子	二 科	35	文化往来 石ノ森氏が貫いた「漫画の実験」(石ノ森章太郎)			日 経 2.3
受賞作品一制作のねらいなどー 日差しの中で(2)	〃	〃	〃	石ノ森章太郎さんを悼む 戦後マンガの幸福と屈折		夏目房之介	毎日夕刊 2.4
石黒宗麿の両親への想いなどについて(上)(下)	小野 公久	陶 説	539、541	分野選ばぬ漫画の「大天才」 石ノ森章太郎を悼む		さいとう・たかを	読売夕刊 1.31
終戦前後の石黒宗麿(上)(中)(下)	〃	〃	546、547、549	マンガの王様 石ノ森章太郎の「光と影」 多様な仕事に稀有な作家性 量産に耐え、急成長時代背負う「通俗」と「芸術」の間で苦悩		石田 汗太	〃 2.12
小磯先生を語るー小磯良平とその時代のしあわせな関係ー	石阪 春生	ピロティ	109	「サイボーグ009」完結へ 石ノ森章太郎さんの遺作長男が小説化		〃	〃 8.11
受賞作品一制作のねらいなどー 組曲D	石崎 秀子	二 科	35	序奏、無限カノン風に		山本 和弘	石原友明展 美術館のバックナンバー 図録(栃木県立美術館)
秀作鑑賞(18) 石島京児 浄化された光が生み出す光景	中野 中	アートジャーナル	18	豹変的ー石原友明について		中村 敬治	〃
写真芸術 ラディカルとメランコリー(石田喜一郎)	光田 由里	寫真芸術の時代展大正期の都市散策者たち 図録(渋谷区立松濤美術館)		中心に向けての逸脱		建昌 哲	〃
彫刻のいま8 石谷孝二	栗山 文子	美術の窓	181	「視る」ことの創造性ー《Untitled》シリーズに関するー考察		加藤 瑞穂	〃
文化財修理の担い手7 竹釘師 石塚芳春さんー伝統屋根工事の竹釘製造の伝承	後藤佐雅夫	全文連会報	27	交通論が石原友明と出会ったとせよ		篠原 資明	〃
作家訪問265 陶芸家石野博園さん	編集部	目の眼	267	石原友明ー永遠の相のものと芸術、あるいはひとつのメルヘン		山本 和弘	〃
惜別 漫画家石ノ森章太郎さん 1月28日死去、60歳 4月10日偲ふ会	西 秀治	朝 日	4.22				

平成10年定期刊行物所載文献(作イ)

「I.S.M.所有(KIT)」 についての手引き	石原 友明	〃		磯崎新と荒川修作大 胆不敵なふたつの都 市計画のゆくえ	暮沢 剛巳	美術手帖	755
『美術館で、盲人と、 透明人間とが、出 会ったと、せよ。』	〃	〃		「テキストスタイルの発 言展」によせて	磯澄 晴美	視 る	372
インタビュー 石元 滋			石元泰博 展—シカ ゴ、東京 図録(東 京都写真 美術館)	人間模様 気鋭の美 術家だった 米で環 境の専門家に転身し た 空白の30年再出 発のモチーフ(磯部 行久) 作品廃棄の 衝撃・そして戻った 創作意欲	吉沢由紀子	読 売	4.5
ひと 外国人として 初めてフィンラン ド・ヘルシンキ市文 化賞を受けたデザイ ナー 石本藤雄さん	藤生 竹志	毎 日	1.23	受賞者インタビュー フィリップ モリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤 口俊輔 屋代敏博 マン マシーン もと みやかをる 染谷重 里可 杉山健司			
「石元泰博—シカゴ、 東京」	岡塚 章子					ギ ャ ラ リー(月 刊)	160
インタビュー 石元 滋(石元泰博)						板倉花巻 展 天衣 無縫の書 家 生誕 100年・ 没後30周 年記念図 録(茂原 市立美術 館・郷土 資料館)	
インタビュー 大辻 清司(石元泰博)				天衣無縫の書家 板 倉花巻について	舛田 隆満		
インタビュー 秋山 忠右(石元泰博)							
マリオ・イシヤマの 世界 夢あふれる ユートピア	編 集 部	美術(月 刊)	279	天心無心20 「前 向き思考」が成功の秘 訣 [陶芸家]板橋廣 美さん	奥村 勝之	日経アート	117
作家訪問258 陶芸 家伊集院真理子さん	〃	目 の 眼	260	近代陶芸の巨匠たち 板谷波山	中ノ堂一信	淡 交	639
西陣・魅せる技 ひ なや 伊豆蔵直人さん	清田のり子	西陣グラ フ	494				
ニコニコアート倶楽 部 番外編 「いま、 なぜ和泉希洋志なの か」	塚村 真美	美術手帖	755	海外に飛躍する美術 家たち(板谷房)	吉田 浩	福岡美術 戦後物語 展 ふる さと美術 誌—福岡 市を中心 に 図 録 (福岡市 美術館)	
泉茂の版画—初期の 頃—	吉原 英雄			LRアーティスト・ アンケート あなた にとって色彩とは何 ですか?	市川 武史	アート・ マガジン (エル・ アル)	9
生活のかたちと記号	泉 修二			知られざる郷土の画 家3 一木弾	今野 侑子	美術(月 刊)	278
				MOA岡田茂吉賞10 年の歩みに寄せて	市島 桜魚	MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 み展図録 (MOA 美術館)	
1960年の刻印	磯崎 新			追悼・市野龍起氏 真摯な姿勢を貫いた 生涯	那須 勝哉	新美術新 聞	819
60年代の磯崎新	多木 浩二			人形へのあくなき情 熱平和への祈り胸に 市橋とし子人形展	市橋とし子 石川 健次 聞き手	毎 日	2.11

私の美術小史	一原 有徳	一原 有徳・版の展 世界生成する マチエール 図録(徳島県 立近代美術館)	注目作家への視点15 伊藤正三 快い感覚 的抒情が展開する	佃 堅輔	アート ジャーナル	15
版のヴィジヨネール 一原有徳の世界	佐藤 友哉	〃	大井の家と父	伊東 正一	伊東深水 誕生100年図 録(富山県民会館 美術館)	〃
一原有徳・版表現の 形成と変容 山、俳 句、そして版	光岡 幸治	〃	美人画家 伊東深水	内山 武夫	〃	〃
発動する版	竹内 利夫	〃	近代日本美術家列伝 163 伊東深水	長門 佐季	美術手帖	762
シンポジウム「コ ミュニティとアート を巡って」アートを は人・まちを変える か 第二部 ラウン ドトーク 関係者が 語るアートプロジェ クトの実態	大西 若人 モデレー ター 橋本 敏子 原 久子 高浦 邦彦 イチハラヒ ロコ 小山田 徹 小甫 律子 藤本由紀夫 宮本 佳明	アート・ マガジ ン<エル> アール	粟田焼人物誌7 伊 東翠壺	伊 佐藤 節夫	陶 説	544
コミック評判記 樹 なつみ『獣王星』25 世紀、流刑星からの 脱出	澤野 雅樹	東京夕刊	華やぎの時、わたし は一心々の桜は散ら ず(伊藤晴雨)	桂木 紫穂	描かれた 秋田美人 一(お葉 展)一特 別 陳 列 小野小町 名画図録 (秋田市 立千秋美 術館)	10
足立美術館賞に井手 康人氏	新美術新 聞	845	独牛・独語3 富士 山との出会い	伊藤 忠雄	空想の森 から(由 布院空想 の森美術 館)	144
§ 作家の言葉 §	伊藤 彬	「日本画」 純粹と越 境 90年 代の視点 から展図 録(練馬 区立美術 館)	人のいる風景 北京 での伊東忠太 からインドを 経てトルコへ、 アジア探検 旅行の始まり	稲葉 信子	建築雑誌	1423
改組日展30年特別イ ンタビュー	伊藤 清永	新美術新 聞	伊藤継郎	(I.H.)	神戸の洋 画・戦後 の再出発 展〜小磯 良平と仲 間たちを 中心に 〜図録 (神戸市 立小磯記 念美術 館)	844
失われた風景13 伊 藤慶之助「生麦風景」	星野 桂三	日経アー ト	粟田焼人物誌7 伊 東陶山	伊藤 節夫	陶 説	544
創造の現場から1 伊藤公象 有機と無 機	美術手帖	760	森田曠平展 森田先 生から学んだこと	伊藤 彰耳	新美術新 聞	821
Interview—受賞作 家に聞く— 伊藤茂 広氏	山梨県新 進作家選 抜展図録 (山梨県 立美術 館)	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	表紙解説 「自像」糸 園和 三郎作 昭和 45(1970)年	芸館だよ り	151	
§ 作家の言葉 §	伊藤 順一	黒田 克 正・稲憲 一郎・小 山穂太郎 展 ニュー・ ヴィジ ョン・サイ タマ図録 (埼玉県 立近代美 術館)	稲憲一郎	松永 康	〃	〃
まんがワールド 『うずまき』笑いと 紙一重の恐怖(伊藤 潤二)	いしかわ じゅん	日経夕刊				10.20

§ 作家の言葉 §	稲生 弘志	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)	「顕彰故展 井上照子」音楽・詩・絵	深尾 庄介	東京展24回'98美術の祭典図録(東京都美術館)	
稲垣考二一鏡と皮膚	谷川 渥	絵	410	「顕彰故展 井上照子」照子さんの思い出	池田みち子	〃
特集 アートのある生活始めませんか? 2 私たち日本人が愛した珠玉の宝物? 稲垣進一まさきに驚きの連続。浮世絵の本当の楽しさを見つけました!		日経アート	121	人と自然の共生(井上麦)	岩井慎太郎	山梨の現代作家たち展 1984-1998図録(山梨県立美術館)
ミュージアム 美術館が「不思議の国」になるまで(開催までのスケジュール)	三谷 理華	吉本由美×稲垣バフォーマンス・ライズ展「不思議の国の美術館」図録(福岡市美術館)		特集・戦後美術の死“遊びの相”のもとに見る井上武吉の仕事—最後のモニュメントをめぐって	大河内菊雄	美術(月刊) 271
ミュージアム 美術館に現れた摩訶不思議な2人の記録		〃		座談会 北の風土に潜むもの	井上 芳明 田中日佐夫 小笠原 光直 三浦 直	大地の造形展—東北の彫刻家たち—図録(秋田県立近代美術館)
稲垣立男の章	稲垣 立男	〃		21世紀作家図鑑 猪熊克芳 色、形、空間を絶えず生み続ける泉	小泉 晋弥	日経アート 116
美術館を「不思議の国」にした人たちのこと	三谷 理華	〃		私の好きなもの 猫	伊庭 靖子	新美術新聞 837
§ 作家の言葉 §	犬飼 和良	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		紙上美術館 井原康雄「ウエストサイド・ストーリー」	(平井)	ピロティ 108
瞬間移動	井上 明彦	国立国際美術館月報	74	文化 万博彩った和紙の精髓 ウィーンに出展された逸品、125年ぶり里帰りへ	伊部 京子	日経 6.3
井上三綱覚書	福田 徳樹	井上三綱展—生誕100年記念—図録(平塚市美術館)		まんがワールド 『懐かしい花の思い出』深みのある物語世界(今市子)	小野山理絵	日経夕刊 10.13
井上三綱の絵画	森田 英之	〃		受賞作品—制作のねらいなど— 白い残像	今井恵里子	二 科 35
モルモットの足跡	井上 三綱	〃		今井繁三郎	高山 淳	美術の窓 183
三綱先生と西湘	石井 佐一	〃		パリでの個展を終えて	今井 信吾	新美術新聞 831
安藤岬 結界を越えて駆け抜けるエネルギー—安藤岬の造形フィールド	井上 正	美術(月刊)	277	向こう三軒両隣 今井信吾	武田 厚	美術の窓 184
1997林忠彦賞 井上暖氏の受賞記念展開催		新美術新聞	825	今井俊満画集を監修して 半世紀の力強い足跡をたどる	ジアン・カルロ・カルツァ	毎日夕刊 6.3
				絵は風景 「沖の白波」今井俊満	芥川 喜好	読 売 9.6
				駅とアート—京阪本駅「軌条形態」の制作をとおして	今井 祝雄	成安造形大学研究紀要 5

今年前期の美術賞総覧 受賞作家10人ーベテランから新鋭までー今井政之	美術(月刊)	275	第3回企画展「森ニイマス：虹をアツメル静カナ時間ヒカリノ実ヒカル」図録刊行によせて、あの夏を振り返って 今村源	岡本 康明	n・e・w・s	2
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	今泉今右衛門	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)	入江一子 東京・中野 林武邸跡	白川 茂樹	新美術新聞	820
特集 古陶磁がわかる インタビュー・第十三代今泉今右衛門 初期伊万里で晩酌するのは無上の喜び	小川 敦生 聞き手	日経アート	五味さんのこと 入江観インタビュー	編集部	美術の窓	176
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談2	室伏 哲郎 今泉今右衛門 対談	美術(月刊)	審査所感	入江 観	前田寛治大賞展4回図録(高島屋(日本橋))	1.8
今関一馬展に寄せて 風景に教えられながら	佃 堅輔	絵	スーラ「ボートの塗装をする男」	〃	日 経	1.8
芸苑雑事記72 美瑛よいとこ(今関一馬)	瀧 悌三	美術の窓	写真家 入江泰吉さん 時の流れ忘れはるか万葉へ	宮西ナオ子 杉本 健吉	産経夕刊	2.4
大阪・神戸モダニズムの原点	山野 英嗣	今竹七郎展 モダンデザイン・絵画の先駆者 図録(西宮市大谷記念美術館)	[特集]アーティスト・イン・レジデンス ドイツ 岩井成昭 アカデミー・ソリテュード城	岩井 成昭 談	美術手帖	753
もうひとつの今竹七郎	篠 雅廣	〃	特集 game design ゲームに隠された「創造性」 ゲームの新潮流 クリエイティブツールへの解放 岩井俊雄(メディアアーティスト)		A X I S	72
特集 ザ・関西アートと“関西アートシーン”を聞く 関西デザインはヒューマンな実利主義	今竹 七郎	美術(月刊)	知られざる郷土の画家2ー岩崎勝平	小林 誠	美術(月刊)	27
いまが盛り 来月29日まで兵庫県西宮市展覧会で多彩な創作活動を振り返る 今竹七郎	早瀬 広美	産 経	岩崎永人 インタビュー		幻想植物園 展 アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)	10.10
LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	いまふくみよ	アート・マガジン<エル・アール>	岩崎永人	高野早代子	山梨の現代作家たち 1984ー1998図録(山梨県立美術館)	8
今村三峯ー忘れられた明治の日本画家ー		侶 美 以	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	岩澤 重夫	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)	61
護花鈴 六曲一雙 今村紫紅筆	古田 亮	国立博物館ニュース	工夫重ね仏具アート 木魚などをたたく撥、前衛と伝統融合	岩田 恵治	日 経	611
一九九六年度修士論文梗概 今村紫紅論 一晩年の風景画を中心にー	小倉 実子	美学・芸術学				13

平成10年定期刊行物所載文献(作イ、ウ)

挿絵の魅力 新聞小説から十選4 若田 芳賀 徹 " 8.11	「鳴門秘帖」			
さようならマーちゃん	岩田 正 游 美 30			
§作家の言葉§	岩田 司	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		
§作家の言葉§	イワタルリ	サン トリー美術館大賞展'98一挑むかたち図録(サン トリー美術館)		
岩波昭彦 現代の日本画家としての挑戦	水上 睦男	美術(月刊)		275
第3回企画展「森ニイマス：虹をアツメル静カナ時間ヒカリノ実ヒカル」図録刊行によせて、あの夏を振り返って 岩村伸一	岡本 康明	n.e.w.s		2
(ウ)				
特集 アートのある生活始めませんか? 2 私たち日本人が愛した珠玉の宝物? 植田正治 必要だから買った そして美術品はあふれた		日経アート		121
いまが盛り クオクヨせず前向きに生きる主人公描く 上田トシコ	赤岡 東 産 経 12.26			
受賞作品一制作のねらいなど一 風と宴3	上野 和子 二 科 35			
絵は風景 「種子と惑星リズム」上野憲男	芥川 喜好	読 売 7.26		
作品の現在一上野誠をめぐって	水沢 勉	上野誠展一鎮魂の木版画家一図録(神奈川県立近代美術館)		
反戦・平和の木版画家 上野誠の実像 ケーテ・コルヴィッツとの接点から	"	版画芸術		102
アーティストクローズアップ21 上野泰郎		ギャラリー(月刊)		155
教会をさりげに荘厳する上野泰郎		芸術新潮		579

聖イグナチオ教会のステンドグラス完成 上野泰郎原画			新美術新聞	821
巻頭エッセイ「創り出すよるこび」	上野 泰郎		たまびNEWS	16
上野泰郎の「聖書物語」ステンドグラスの完成と原画展	篠原 弘		美術の窓	177
文化「未来」の光が教会包む ステンドグラス、イエス像描かざり制作	上野 泰郎	日 経		2.16
祈りの心祭壇画十選1~10	"	"	"	4.27~5.13
失われた風景15 小川詮雄「漁村の夏・波切」(上野山清貞)	星野 桂三	日経アート		120
輪王寺 七福神尊像制作報告書(恵比寿、布袋、福祿寿、壽老人)	上原三千代 三浦 康道	日光山輪王寺		65
紙上美術館 植松奎二「水平の場」	(平井)	ビロティ		107
上村淳之が語る三代一松園、松篁そして私	上村 淳之 吉中 充代 聞き手	松園 松篁 淳之 上村 家百年の画業図録(姫路市立美術館)		
「眠窩荘通信」1~8	上村 淳之	美術(月刊)		272~279
あの時の一品 吉野の若帖	"	日 経		11.14
巻頭特集 アート・トップが選んだ六人の新進日本画家 オールドドックスな題材と技法という枠で自分のものを出したいんです。	上村純一郎 談	アート トップ		165
上村淳之が語る三代一松園、松篁そして私(上村松園)	上村 淳之 吉中 充代 聞き手	松園 松篁 淳之 上村 家百年の画業図録(姫路市立美術館)		
「上村家百年の画業 松園・松篁・淳之展」のためのスケッチ ある晴れた日に	吉中 充代	"		
高知における明治洋画 楠永直枝と上村昌訓	河村 章代	名作でたどる近代日本洋画の歩み展図録(高知県立美術館)		
上村松篁の芸術	飯尾由貴子	上村松篁展 図録(天竜市立秋野不矩美術館)		

創造美術における上村松篁と秋野不矩	一花 義広	〃			A Message to the Next Century - 7つの世界から-(薄井崇友)	真柴 毅	〃	
「京都の日本画 伝統と創世の系譜」展によせて	上村 松篁	京都の日本画 伝統と創世の系譜展 図録(宇都宮美術館)			薄久保友司	篠原 弘	美術の窓	183
上村淳之が語る三代一松園、松篁そして私(上村松篁)	上村 淳之 吉中 充代 聞き手	松園 淳之 松篁 上村の展覧家百年の画業図録(姫路市美術館)			宇田荻郎と古典絵画	毛利伊知郎	コレク ション万 華鏡展 箱の7つ の話(三重 立美術館)	93
院展100年-日本画の歩み6 安田鞆彦 上村松篁氏と見る	上村 松篁 大西 若人 聞き手	朝日夕刊	4.8		川口直宜の絵画巡覧 12 内田あぐり-人間像の飽くなき追求	川口 直宜	千葉県立 上総博物 館報	93
煉獄・泡の塔	宇佐美圭司	国立国際 美術館月 報	65		私の表現と素材のこと	内田あぐり	武蔵野美 術大学美 術資料図 書館館報	23
宇佐美圭司 躍動する 絵画へ	福永 一夫	美術手帖	750		人のいる風景 内田 祥三のこと	松下 美柯	建築雑誌	1426
別冊太陽・私の好きな1冊『源氏物語 絵巻五十四帖』美術 史に思いを馳せる	宇佐美圭司	百科(月 刊)	423		話題の人 第17回現 代日本彫刻展大賞 (宇部市賞) 内田晴 之	内田 晴之	アート ップ	162
特集 平成9年後期 の美術賞とその作品 受賞作家インタ ビュー 第29回日展 文部大臣賞 宇佐美 江中		美術(月 刊)	268		特集 平成9年後期 の美術賞とその作品 受賞作家インタ ビュー 第17回現 代日本彫刻展大賞 内 田晴之		美術(月 刊)	268
第3回企画展「森ニ イマス：虹をアツメル 静カナ時間ヒカリノ 実ヒカル」図録刊 行によせて、あの夏 を振り返って 丑久 保健一	岡本 康明	n・e・w・s	2		プリント・アートの たのしみ33 二一世 紀の自由な感性・う ちの夢魚	うちの夢魚 談	アート ップ	167
創造の現場から4 牛島達治 透明な機 械	編 集 部	美術手帖	763		絵は風景「火を囲 む」字野マサシ 人のぬくもりを照らす 炎の舞	芥川 喜好	読 売	12.6
牛島憲之先生を偲ん で	美津島幸江	牛島憲之 追悼展図 録(フジ カワ画 廊)			ぼくの空想 コレク ション234 人生の 屈折-梅澤岳臣	秋山 和歩	美術(月 刊)	269
遺族が牛島憲之氏作 品百点を寄贈 2000 年開館の府中市美術 館に		新美術新 聞	835		特集 マンガ 樫岡 かずお×横尾忠則 ぼくもマンガ家にな りたかったんだ	大城 謙司 編 集 部 構成	美術手帖	764
牛島、難波田、森、 戦後洋画家3人の死 と(牛島憲之)		美術(月 刊)	268		梅原龍三郎、安井曾 太郎の登録会発足		絵	418
所蔵品作品から 牛 島 憲 之「午後(貝焼 場)」	(村山)	府中市 美術館開設 準備室だ より	7		特集 美術館の図書 室 実践編その1 貴重書を探す-横浜 美術館・美術図書室 編- 梅原龍三郎が 監修した教科書を見 に行く!		ギャラ リー(月 刊)	164
§ 作家の言葉 §	薄井 崇友	福島代 世'98 図録 立美術館)			梅原・安井作品の登 録事業を開始 日動 美術財団(梅原龍三 郎)		新美術新 聞	849
		日本美術の百年20 梅原龍三郎と国展				瀬木 慎一	東京夕刊	9.8

平成10年定期刊行物所載文献(作ウ、エ)

美の巨人たち 梅原 龍三郎 絢爛たる冒 険者(中)(下)	柴崎 信三	日 経	11.22、 11.29
浦田正夫さんへの弔 辞	高山 辰雄	新美術新 聞	819
故浦田正夫氏 弔辞	上野 泰郎	連 盟 ニュース	375

(エ)

特集 素敵な絵画見 つけました 私が発 見一コレクター編 我ながら強運の持ち 主だと実感しました (瑛九)	桜井 啓二	日経アー ト	114
贅嘔<a letter to my dear EiQ>所蔵品作 家の最近の活動につ いて(瑛九)	前田 淳子	美術の森	92
長谷川三郎の東洋画 論と瑛九の点描画を めぐる試論	石川千佳子	宮崎大学 教育学部 紀要	85
日本美術の百年84 瑛九と『デモクラ ト美術協会』	瀬木 慎一	東 京	11.27
栄永芸術のロマン 人間と自然の不条理 を越えて	上平 貢	栄永大治 郎展具 象絵画 の光彩 図録 (枚方市 民ギャ ラリー)	
ひと 永楽絅一 茶 陶の名門、永楽家で 十七代善五郎を襲名 した陶芸家	小関 勉	毎 日	1.9
ひと 17代目を襲名 した京焼の陶芸家 永楽善五郎さん	森本 俊司	朝 日	5.18
緑のお遍路さんたち 今週のゴルファー 陶芸家 永楽善五郎 さん 1~4	夏坂 健	日経夕刊	2.9~13
江上計太「Marcus No.1」	原 広子	美術の森	90
栄久庵憲司氏が初代 会長に就任 世界デ ザイン機構		毎 日	12.16
顔「ヨコ」の連携を 目指す 栄久庵憲司	林 栄太郎	読 売	12.16
東京伝説 早取り写 真 露光短縮 一瞬 を撮影 被写体は多 種多様に(江崎礼二)	宮内 利宗	〃	10.19
§作家の言葉§	江田 蕙	佐野ル ネッサ ンズ 1回図 録 (佐野市 文化 館)	
平面に無限の広がり を(越前谷嘉高)	(坂)	日 経	2.1

館蔵品紹介 榎倉康 二『無題』	松田 弘	国立国際 美術館月 報	64
アート ニューズ デューラー500年の 謎が解けた!そこ には宇宙の真理が描 かれていた(榎本和子)		日経アー ト	119
絵は風景 「Land- scape of the Yel- low」榎本和子 数 式美と隣り合う色彩 美	芥川 喜好	読 売	7.5
LRアーティスト・ アンケート あなたの 「好きなもの」につ いて書いて下さい。	海老塚耕一	アート・ マガジ ン<エル ・アール>	10
特集 ふんだり、食 べたり? 既成概念 を越えるアートの鑑 賞法 踏んでもいい よ(海老塚耕一)		ギャラ リー(月 刊)	158
版画系 海老塚耕一 版画論を「つくる」	安田インタ ビュー・構 成	版画芸術	101
PAPER IN MY WORK61 蝦名龍 郎	澤開久美子	デザインの 現場	95
見過ごせなかったこ と	海老原 暎	あいだ EXTRA	30
個展の声 雑誌…	江村 正光	絵	413
圓鏝勝三作木像「調 べ」左手に被爆ガ ラス片 広島赤十 字・原爆病院 エッ クス線撮影で判明		東 京	8.7
個展に寄せて 遠藤 彰子のアトリエで	宝木 範義	絵	415
安井賞作家遠藤彰子 の「元気の出る千支 画98」真(とら)	遠藤 彰子	美術(月 刊)	268
絵画という謎(遠藤 彰子)	一井 建二	美術の窓	182
改組日展30周年に寄 せて 前作を超える 作品を出品するた めに努力	遠藤 兆映	新美術新 聞	844
LRアーティスト・ アンケート 最近、 一番気になっている こと	遠藤 利克	アート・ マガジ ン<エル ・アール>	8
作家たちの挑戦 3. 水と火をめぐる 空間一遠藤利克	岸田 恵理	人と自 然、そし て祈り in Japan 展 長野オリ ンピック ・文化・ 芸術祭 参加図 録(長野 県信濃 美術館)	
木もれ陽のなかで一 木版画と詩で綴る心 象風景一	遠藤 牧人	東北芸術 工科大学 紀要	5

	(オ)			遍路道五感で表す50作	大久保英治	日 経	9.30
第二回ロレアル大賞は逢坂卓郎に		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	163	府中と多摩の美術史一その4 大下藤次郎と青培水彩画講演会	(山村)	府中市美術館開設準備室だより	6
夢中人 宇宙の鼓動を芸術作品に 逢坂卓郎		朝 日	9.18			石川西庸世展シリーズ5岩手の現代作家図録(萬鉄記念美術館)	
「ロレアル大賞」に逢坂卓郎氏 日本のライトアートをリード	(洪)	産 経	9.13	私と版画	大島 庸世	O JUN 展 クリムテリウム33図録(水戸芸術館現代美術ギャラリー)	
対談 司雅泉・近江日華	司 雅泉 近江日華 対談	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	18				
§作家の言葉§	大井 秀規	米子彫刻シンポジウム'98図録(米子市)		O JUN の脱ぎっぷりのいい絵画	森 司		
'98米子彫刻シンポジウム市民フォーラム 彫刻のあるまはつくり〜アートを変えての〜	藪内 弘 岡本秀規 大井 雅夫 ジャンソール ラドゥム 藤田 英樹 司会	米子彫刻シンポジウム'98図録(米子市)		「性的人々」(ウィタ・セクスアリス) 特集 新しい具象日本次世代絵画 O-JUN	O JUN		美術手帖 763
§作家の言葉§	大石 英古	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		マンガの居場所「大城のぼる」の仕事	宮本 大人	毎 日	6.12
アーティストクローズアップ18 大石洋次郎		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	154	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	大角 幸枝	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞 10年の歩み展 図録(MOA美術館)	
美術館事件簿16(大浦一志)	勅使河原純	ア ー ト ト ッ プ	166			アート遊園地展三太郎・中ハシゲ・藤本由紀夫図録(伊丹市立美術館)	
文化 普賢岳の記憶掘り返す 災害で埋もれた遺物を芸術作品に	大浦 一志	日 経	5.25	出品作について	太田 三郎		
〈普賢岳〉に取り組む現代美術 大浦一志氏 惨禍の記憶掘り起こし	石川 健次	毎日夕刊	3.23				
さらなる「空洞」の向こうへ 大浦信行作品上映会「映像・遠近を抱えて」を終えて	庄野 毅	あ い だ EXTRA	26	「アート遊園地」に寄せて	大河内菊雄	〃	
貴賓席 生野氏に異議あり(大浦信行)		〃	27	『アート遊園地』にみる「時間」「空間」	坂上義太郎	〃	
意見書(大浦信行)	針生 一郎	〃	31	挿絵の魅力 新聞小説から十選3 太田三郎 川端康成「浅草紅団」	芳賀 徹	日 経	8.7
アウトサイダーアート 無欲の創作 「犬」大江正彦 まぶしい生命感一支える家族の愛情	小出由紀子	毎 日	5.17	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	太田 備	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞 10年の歩み展 図録(MOA美術館)	
大阪の町屋で現代美術(黄鋭(ファン・エイ)、大久保英治展)	加藤 義夫	日経ア ー ト	113				

平成10年定期刊行物所載文献(作オ)

太田幸夫教授工業標準化事業功労者表彰		たまびNEWS	16	千足伸行が聞く特別インタビュー 大沼映夫の創造の道程と今後 大沼映夫の新しい展開 大きな財産になっているオランダ留学	大沼千足 映夫 伸行 聞き手	〃	846
DISTORTED "TELE" VISION	太田 曜	東京造形大学雑誌	10B	絵は風景 「遊人」大沼映夫	芥川 喜好	読 売	2.15
写真小論	大田黒元雄	写真芸術の時代展 大正期の都市散策者たち図録(渋谷区立松濤美術館)		* 宙をテーマにした日本画表現	大野 俊明	成安造形大学研究紀要	5
写真芸術 ラディカルとメランコリー(大田黒元雄)	光田 由里	〃		絵は風景 「宵の星」大野俊明 凜として清新早春の夕景	芥川 喜好	読 売	3.8
この道79~99	大竹 省二	東京夕刊	1.5~1.30	加賀における『機巧図彙』写本と技術伝播—大野弁吉の系譜を中心に—	本康 宏史	石川県立歴史博物館紀要	11
あいまいで私が日本=新展展について	大竹 伸朗	新美術新聞	822	風貌 2 大野安久木の仕事		アートのトップ	167
川口直宜の絵画巡覧 7 大津英敏一画面上に漾る普遍的な愛情とリリシズム	川口 直宜	ギャラリー(月刊)	155	特集 世紀末に降臨する舞踏の『魔人、土方巽 第1部舞踏バカー代記 夫としての土方、師としての土方	元藤大野 燁子 慶人 対談	芸術新潮	579
原点のフランスへの尊敬を込めて	大津 英敏 永井龍之介 対談	美術(月刊)	271	スタンプ16種類以上集めて版画作品をもらおう 神奈川アートラリーが65会場で開催中(大庭明子)		新美術新聞	845
大黄河文明展魅力の一点4 陶犬	大津 英敏	日経夕刊	10.24	訪問	大場 郁代	明星大学研究紀要	6
§作家の言葉§	大塚新太郎	サントリー美術館大賞展'98—挑むかたち図録(サントリー美術館)		大橋正さんの仕事	土屋 耕一	デザインの現場	97
インタビュー 大辻清司		石元泰博展—シカゴ、東京図録(東京都写真美術館)		薩摩琵琶米メトロポリタン美術館へ 初の収蔵 静岡県会社員10か月かけ制作表に蒔絵、裏に和歌(大橋守)		読売夕刊	5.11
特集 マンガ デカ いビルを壊せばいいんだ!	大友 克洋 インタビュー 大城 謙司 編集部構成	美術手帖	764	台東区初、夫婦そらって区指定無形文化財に 房紐職人大浜健二・典子さん		東京	4.3
彫刻のいま5 大成浩	勝股 乙恵	美術の窓	174	茶陶の極み—樂美術館と大樋美術館	石井 苗子 大樋長左衛門 対談	淡 交	639
伝統と父の志を継いで 大西清右衛門さん	大原 耕治	読 売	11.21	消えゆく古家の「味」描く 住人の思い詰まった木造家屋500戸近くを記録	大淵 澄夫	日 経	10.26
特集 Visual Communication 「言葉ではなく、イメージで突破したい」	大貫 卓也 インタビュー	AXIS	74	大亦観風(於 弱浦妹背山荘)について	高橋 修 奥村 一郎	和歌山県立近代美術館 ニュース	19
佐々木豊の泥棒美術史講座 8 大沼映夫 VSモンドリアン	佐々木 豊	アートのトップ	162	会員になって—自己紹介—	大松 峯雄	二 科	35
朝日新聞連載小説・堺屋太一著「平成三十年」挿絵を終えて	大沼 映夫	新美術新聞	840	キリンコンテンポラリー・アワード'98 大道省一	大道 省一	ギャラリー(月刊)	162
				ぼくの空想コレクション 240 霊の翼—大森暁生	秋山 和歩	美術(月刊)	275

教育普及プログラムより Artist in MOT 大森克己 Photo Event サル・サガムテーマ		美術館 ニュース	3		岡鹿之助の芸術におけるジョルジュ・スーラとフランス美術	富田 章	〃	
§ 作家の言葉 §	大森 英樹	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)			滞仏三年の歩み(岡鹿之助1927年12月21日付父宛の手紙から)	岡鹿之助 畏三郎	〃	
絵は風景 「清韻」大矢紀	芥川 喜好		読 売	5.10	画家の言葉	岡鹿之助 伊藤 匡	〃	
川口直宜の絵画巡覧14 大藪雅孝—自己形成を探る人生派の画家	川口 直宜	ギャラリー (月刊)	162		岡鹿之助(雪の発電所)と「雪の発電所」	貝塚 健 視 る	373	
大藪雅孝の芸術—昨日と今日の間	千足 伸行	美術 (月刊)	278		岡鹿之助先生へのオマージュ	村山 密	〃	374
WORLD ARTIST TOUR7 大藪雅孝	〃	美術の窓	176		美の巨人たち 岡鹿之助 無限のハーモニー 純色が奏でる心象世界 油彩と格闘、ひたむきに	佐藤 豊 日 経	8.2	
大藪雅孝+伊東順二	大藪 雅孝 伊東 順二	〃	183		特集 美しい和と暮らす 生命感あふれる「和」は世界共通の美 岡信孝さん	古川 直昌 日経アート	112	
日、祭日の感情にひたった大藪美術の交歓(大藪雅孝)	米倉 守	〃	〃		まんがワールド「UNTITLED」 幸福と不幸のはざまに (岡崎京子)	小野山理絵	日経夕刊	7.14
大藪雅孝 インタビュー 石と土	大藪 雅孝 一井 建二	〃	〃		第28回研究会の概要 発表者レジュメ: 美術家の見る美術館の画像提供	岡崎乾二郎	アート・ドキュメンテーション ショーン通信	37
美は老いることがない	大藪 雅孝	読 売	10.28		特集 マンガアーティストが選ぶマイ・ベスト	〃	美術手帖	764
風景という幻想空間	竹山 博彦	大山魯牛展 風景という幻想空間図録(栃木県立美術館)			コレクション探検! パンカラ早稲田の“宝物” 調査 シカゴ万博から凱旋、大隈邸を飾った《執金剛神》だが、大学倉庫で泣いていた(岡崎雪聲)	編集 部	芸術新潮	588
おもかげの山—大山魯牛の画業について	江尻 潔	〃			立軌会50周年記念展を迎えて 山椒の小粒は…	岡田 菊恵	新美術新聞	821
美と出会う 足利市立美術館 大山魯牛「突兀」生き物が潜む気配漂ううねりとのびやかな線	〃	東 京	6.28		可能性(岡田菊恵)	一井 建二	美術の窓	182
受賞作品—制作のねらいなど— 彩	大脇 春美	二 科	35		スペシャル対談 岡田菊恵+一井建二	岡田 菊恵 一井 建二	〃	〃
大和田明代を語る	ロジェ・ブイヨ	アート ップ	166		青潮書道会 二十周年に当たって	岡田 契雪	〃	826
もうひとつの生き方・若者群像4 岡画郎 窓に作品発表続ける若者たち 反対側の道から通行人が鑑賞 不特定多数と空間共有(岡ガロウ)	中里 宏	東京夕刊	10.24		受賞作品—制作のねらいなど— 不思議月夜	岡田 純子	二 科	35
岡鹿之助の芸術—節度と調和について—	島田 康寛	岡鹿之助 誕生100年記念図録(京都国立近代美術館)			今月のこの作家・この作品 小形寿美子〈創作人形〉		美術 (月刊)	269
					第36回朝日陶芸展でグランプリを得た岡田秀明さん	井上 隆生 朝 日	8.25	
					香川の作家シリーズ 岡田昌宏		BUNKA KAIKAN NEWS	101

平成10年定期刊行物所載文献(作オ)

コミック評判記 岡野玲子「ようみへんじょうやわ」山水画のような美しい絵	澤野 雅樹	東京夕刊	12.9	岡本太郎ルネッサンス2 華麗・壮絶な「芸術聖家族」(前)一平・かの子と太郎	日向あき子	版画芸術	102
西陣・魅せる技 岡部機業店 岡部長生さん	清田のり子	西陣グラフィック	495	原風景を生起させ虚構の都市を撃つチャソバラ殺法免許皆伝の批評精神	ヨシダ・ヨシエ	岡本信治郎展《笑うパノラマ》図録(神奈川県立近代美術館)	
もう僕は自分の事を、日本画家とは呼ばない	岡村桂三郎	アート・マガジン〈エル・アール〉	8	笑うタイム・マシン	岡本信治郎	〃	
“龍”について一岡村桂三郎展のために	天野 一夫	岡村桂三郎展図録(佐賀町エキジビッツスペース)		ようこそオカシン・ワールドへー岡本信治郎の笑う芸術のための断章一	橋 秀文	〃	
アーティストクローズアップ22 岡村桂三郎		ギャラリー(月刊)	156	特集 ふんだり、食べたり? 既成概念を越えるアートの鑑賞法 座れるものなら座ってみろ!(岡本太郎)		ギャラリー(月刊)	158
§作家の言葉§	岡村桂三郎	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		芸術家とスポーツ(岡本太郎)		新美術新聞	818
技法講座8 岡村桂三郎 素材づくりから始まる絵画制作《後編》絵画と半立体のあいだで	松島 励路	美術の窓	174	特集 岡本かの子文学碑「誇り」(岡本太郎)		たまびNEWS	6
§作家の言葉§	岡本 敦生	サントリー美術館大賞展'98一挑むかたち 図録(サントリー美術館)		特集 太郎とアトリエ(岡本太郎)		〃	7
21世紀作家図鑑 岡本敦生 石に守られる記憶	小泉 晋弥	日経アート	111	岡本太郎ルネッサンス1、2	日向あき子	版画芸術	101、102
岡本敦生	(桐原)	日本現代彫刻の8人展 インサイド/アウト 図録(新潟県立近代美術館)		近代日本美術家列伝142 岡本太郎	長門 佐季	美術手帖	755
米子彫刻シンポジウムの写真	岡本 敦生	米子彫刻シンポジウム'98 図録(米子市)		美と土俗(岡本太郎)	新明 英仁	美と土俗展 近現代美術の“日本”図録(北海道立旭川美術館)	
'98米子彫刻シンポジウム市民フォーラム 彫刻のあるまちづくり~アートは何を変えるのか~	藤田 英樹	〃		20世紀の古典 岡本太郎 地球の進化作品に結集	日比野克彦	朝 日	12.4
	藤田 英樹	〃		日本文学の百年76 高見順と岡本かの子一時代的・非時代的作家(岡本太郎)	小田切秀雄	東 京	4.18
	藤田 英樹	〃		日本美術の百年53 岡本太郎	瀬木 慎一	東京夕刊	10.20
	藤田 英樹	〃		日本美術の百年67 岡本太郎の前衛運動	〃	〃	11.6
	藤田 英樹	〃		日本美術の百年68 東郷と岡本の闘争(岡本太郎)	〃	〃	11.7
	藤田 英樹	〃		交遊録 おじさんの苦笑(岡本太郎)	平野 暁臣	日 経	11.3
	藤田 英樹	〃		しもべの思案	岡本 文一	明星大学研究紀要	6

ALTERNATIVES IN ART'98 VARI- ANTS OF VISION 芸術をめぐる選択： 「異なる視界」の予感 (岡本光博)	喜多村明里	異なる視 界 オ ーナ ティ ヴズ・ イン ト'98 図 録(大 阪 府立 現代 美術 セン ター)	天心無心最終回 父・土牛を背景に取 材した芸術家達 [画家]奥村土牛	奥村 勝之	日経ア ート	121
ど ど い つ	岡谷 敦夫	明星大学 研究紀要	院展100年—日本画 の歩み8 奥村土牛 奥田元宋氏と見る	奥田 元宋 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	4.22
立軌会50周年記念展 を迎えて 自分なりに 精一杯	小川 イチ	新美術新 聞	名作散歩 奥村土牛 画「醍醐」淡く深く冴 え返る美	保科 政男 佐々木敏夫 写真	東 京	4.26
春のイメージ十選5 小川芋銭「春日遅々 (魚鳥と童子)」	渡辺 豊重	日 経	昔の「絵描き」の息づ かいを聞きながら (奥村靉正)	杜 今日子	デザイ ンの 現場	96
e y e愛東京スケッ チ	小川 幸治	東 京	特集 カーデザインの 処方箋 カーデザ インは切り捨ての潔 さにある	奥山 清行 イン タ ビュー	A X I S	71
失われた風景15 小 川詮雄「漁村の夏・ 波切」	星野 桂三	日経ア ート	はじめに	平方 正昭	奥山順市 展 光と 影の創造 者 映像 工夫館作 品展2図 録(東京 都写真美 術館)	120
エコール・ド・バリ とオギス(荻須高德)	山田美佐子	エ コ ー ル・ド・ バリの異 邦 人 展 バスキン を中心に 図録(稲 沢市荻須 記念美術 館)	フィルムという不思 議な物質への慈しみ	奥山 順市 西嶋 憲生 聞き手	〃	
松伯美術館花鳥画大 賞決まる(沖谷晃司)	柳沢 廣	新美術新 聞	作家の言葉	小倉 遊亀	小倉遊亀 展 図録 (高岡市 美術館)	827
私のこの一点 荻原 守衛作「労働者」	柳沢 廣	疎山美術 館	小倉遊亀の清澄な芸 術	橋 秀文	〃	8
若手芸術家を助成 第9回五島記念文化 賞発表(荻窪聖美)	奥田 元宋 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	院展100年—日本画 の歩み9 小倉遊亀 森英恵氏と見る	森 英恵 大西 若人 聞き手	朝日夕刊	4.28
院展100年—日本画 の歩み8 奥村土牛 奥田元宋氏と見る	奥田 元宋 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	記憶の中のひとこと 下 小倉遊亀先生の 詩編	宮城 レイ	東京夕刊	3.28
日本芸術院新会員決 まる 寺島龍一氏、 中山忠彦氏、奥田小 由女さん、黒川紀章 氏	奥谷 博 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	挿絵の魅力 新聞小 説から十選10 小倉 遊亀 谷崎潤一郎 「少将滋幹の母」	芳賀 徹	日 経	8.21
院展100年—日本画 の歩み3 下村観山 奥谷博氏と見る	奥谷 博	日 経	作家の言葉	桶田 洋明	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	849
手足の表現十選 1 ~10	奥谷 博	日 経	特集 MEDIA ART 押井守	押井 守	フ ォ ト	1050
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 「なにもあきらめない」という姿勢	奥野 寛之	美術手帖	ぼくの空想コレク ション242 日本画 のヒトの現代性—押 元一敏	秋山 和歩	美術(月 刊)	762
日本文学の百年79 小熊秀雄と中原中也 一屈しない詩人の世 界—	小田切秀雄	東 京	石版画家・織田一磨 アトリエ訪問記	(山村)	府中市美 術館開設 準備室だ より	4.22

平成10年定期刊行物所載文献(作オ)

文化 時空超える 「神曲」の世界 彫刻 の審査員務め、記念 メダルも制作	小田 襄 日 経	8.18		「日本画」 純粋と越 境 90年 代の視点 から展覧 録(練馬 区立美術 館)
織田先生は神様のよ うな人(織田廣喜)	林 義勝 編 集 部 イ タ ン ビュー	美術の窓	182	
スペシャル対談 織 田廣喜十一井建二	織田 廣喜 一井 建二	〃	〃	News from Abroad ニューヨーク 伝説 から近作までオノ・ ヨーコの個展
尽くして生き、尽く して描く リラよ 病室から捧げた愛 (織田廣喜)	松尾 孝司	〃	〃	藤森 愛実 美術手帖 758
作家訪問264 陶芸 家織田達也さん	編 集 部	目の眼	266	所蔵品紹介206 オ ノサト・トシノブ 「あか・き・みど り・あお」
特集 織田廣喜 詩 的な感性でここに 刻む少女像	長谷川 栄	芸術公論	84	山本香瑞子 エスプラ ナード 106
§ 作家の言葉 §	落田 洋子	FREAK- S 境界 線上の遊 戯展 チ バ・ア ー ト・ナ ウ '98 図 録 (佐倉市 立美術 館)		あえかなバランスの 上に成立する“Cam- era”—思索すること の重要性(オノデラ ユキ)
特集 創画会新世代 だから私は創画展・ 出品作家の言葉 何 より自由な雰囲気 が好き	尾長 良範	美術(月 刊)	270	“Camera”
青春プレイバック 小野具定	西川 昌宏	新美術新 聞	845	特集 映像の現在 オノデラユキ
近代日本美術家列伝 139 小野忠重	水沢 勉	美術手帖	754	研究ノート “アト リエ”の画家・小幡 正雄
不連続な「アヴァン ギャルド」—岸田劉 生・村山知義・小野 忠重	五十殿利治	モボ・モ ガ1910— 1935展図 録(神奈 川県立近 代美術 館)		服部 正 ビロティ 108
§ 作家の言葉 §	小野 千寿	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)		扉の中のCOCO(重 石晃子)
失われた風景15 小 川詮雄「漁村の夏・ 波切」竹喬も好ん だ極彩色の風景(小 野竹喬)	星野 桂三	日経アー ト	120	私の道 重石 晃子 大西 若人 モデレー ター
小野日佐子 脈打つ 生命の鼓動	岡 謙二	美術(月 刊)	278	シンポジウム「コ ミュニティとアートを 巡って」アートを は人・まちを変える か 第二部ラウンド トーク 関係者が語 るアートプロジェクト の実態
§ 作家の言葉 §	小野 博	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)		舟越健次郎 重石 晃子 「アート・ マガジン (エル・ アール)」
				リキテックス・アー ティスト・インタ ビュー30 オヤマダ ヨウコ
				柴田こずえ デザイン の現場 95
				「庭 好 き」 織戸ゆかり 東北芸術 工科大学 紀要 5
				受賞作品—制作のね らいなど一思い出の 断章 折橋真理子 二 科 35
				わたしのかたち 絵 画としての文字 園城寺建治 版画芸術 99

1910年代における恩地孝四郎の「抒情」—竹久夢二との関係を中心に—	桑原 規子	現代芸術研究	2	作品集の発行にあたって	寛 忠治	寛忠治回顧展図録(刈谷市美術館)	
恩地孝四郎の魅力 常設展「美術館へ行こう3」より	井上 芳子	和歌山県立近代美術館ニュース	19	寛忠治の自画像	八重樫春樹	〃	
日本美術の百年 75棟方志功と恩地孝四郎	瀬木 慎一	東京夕刊	11.16	画家・寛忠治の「マイ・ウェイ」90年		芸術新潮	583
(カ)							
甲斐庄楠音と土田麦僊—二つの展覧会で考えたこと	木下 長宏	美術京都	20	写真芸術 ラディカルとメラノコリー(掛札功)	光田 由里	写真芸術の時代展 大正期の都市散策者たち 図録(渋谷区立松濤美術館)	
近代日本美術家列伝 162 甲斐庄楠音	堀 元彰	美術手帖	762	方法論の原型 笠井誠一	編 集 部	美術(月刊)	272
§ 作家の言葉 §	柿添 貴弘	佐野ルネッサンス 鑄金展 1回図録(佐野市文化会館)		心に響く静物画十選 1~10	笠井 誠一	日 経	7.16、17、20、23、24、27~31
草木スケッチ帳 ヒトツバ ただひとつの「葉」	柿原 甲人	産 経	7.15	絵は風景「ギターのある静物」笠井誠一	芥川 喜好	読 売	5.24
				特集 映像の現在 笠井爾示	B T	美術手帖	761
角野判治郎	(S.T.)	神戸の洋画・戦後の再出発展~小磯良平と仲間たちを中心に(神戸市立小磯記念美術館)		§ 作家の言葉 §	葛西 秀樹	東京国際写真ビエンナーレ 2回図録(東京都写真美術館)	
				明治の建築家と大工 棟梁(葛西萬司)	瀬川 修	岩手県立博物館だより	79
				受賞者喜びのことば	笠松 睦旦	二 科	35
				受賞作品—制作のねらいなど—	〃	〃	〃
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	隠崎 隆一	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)		風分六抄の新世界 7~12	風分 六抄	ア ー ト トップ	162~166
				ぼくのこと、おぼえててくれるかい?(風分六抄)	常盤 茂	〃	165
				風分六抄絵画論 心の糸、あやとる如く。	〃	〃	167
青春プレイバック 掛井五郎	芳賀 敏博	新美術新聞	848	梶田半古 春宵怨	富田 章	国 華	1234
欠畑美奈子の芸術	舟越 保武	重石晃子・欠畑美奈子展 シリーズ 5 岩手の現代作家 図録(萬鉄五郎記念美術館)		§ 作家の言葉 §	柏木 賢造	FREAK-S 境界線上の遊戯展 チバ・アクト・ナウ '98 図録(佐倉市立美術館)	
現在までの制作軌跡	欠畑美奈子	〃		故春日部洋氏 弔辞	上野 泰郎	連 ニュース	380
ヨーロッパに美を求めて—旅あれこれ	〃	〃		受賞作品—制作のねらいなど—めざまめ	粕谷 正一	二 科	35

平成10年定期刊行物所載文献(作カ)

9章 日常性の見直し(風倉匠)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (アートプラザ)		館藏品から 香月泰男「芒原」	土田 真紀	ひる・ういんど	63
立軌会50周年記念展を迎えて 質的向上が第一義	片岡真太郎	新美術新聞	821	[資料紹介]二代葛飾為一と風俗画報の挿絵	恵 俊彦	北斎研究	24
特集 日本美術院創立百周年に寄せて感謝の気持ちで一杯	片岡 球子	"	825	勝田蕉琴—その生涯と画業	堀 宜雄	勝田蕉琴展 反骨画家 日本図録 立美術館(福島県)	
近代日本美術家列伝132 片岡球子	堀 元彰	美術手帖	752	日本画家、勝田蕉琴の初回顧展		日 経	7.5
美と土俗(片岡球子)	新明 英仁	美と土俗展 近現代美術の中の“日本” 図 録 (北海道立旭川美術館)		§作家の言葉§	勝本みつる	FREAK-S 境界線上の遊戯展 チバ・アウバ・ナウ '98 図 録 (佐倉市立美術館)	
院展100年—日本画の歩み10 片岡球子 絹谷幸二氏と見る	絹谷 幸二 大西 若人 聞き手	朝日夕刊	5.6	桂ゆきの絵画とコラージュ—その戯画的世界に増幅する魅力—	外館 和子	桂ゆきの世界展—コラージュにみる女性のまなざし— 図 録 (茨城県美術館)	
日本美術の百年77 東山魁夷と片岡球子 絵は風景「面構 雪舟」片岡球子 高僧と山水その関係は	瀬木 慎一 芥川 喜好	東京夕刊 読 売	11.18 12.13	桂ゆきの手紙—海外便り—	外館 和子 編	"	
《ホワイト・ルーム》と《光の間》(片瀬和夫)	光田 由里	アート・マガジン《エル・アール》	8	美と土俗(桂ゆき)	新明 英仁	美と土俗展 近現代美術の中の“日本” 図 録 (北海道立旭川美術館)	
「なげるかげ」における《光の間》から《白い間》への転写、または、西欧との対抗、そして同等化へ	片瀬 和夫	"	10	時の姿の風景 厚の情趣	加藤 米倉 守	美術(月刊)	274
いまが盛り 女流画家片又政子さん 苦勞の末の静ひつ 60代から—創造は泉のよう	小田 孝治	産 経	8.22	蠅蝶	加藤 学	福島の 新展 図 録 (福島県美術館)	
オリジナル版画制作記 トラウアルプルフの完成した日	片山 雅史 今中 規子 聞き手	版画芸術	99	A Message to the Next Century—7つの世界から—(加藤学)	真柴 毅	"	
視覚の中の断片から	勝井 三雄	アート・ディレクターの仕事 宇都宮美術館のCIを中心に展(勝井三雄) 図 録 (宇都宮美術館)		§作家の言葉§	加藤 啓治	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火災東郷青児美術館)	
香月泰男<朝陽>	高田美規雄	天 花	74	家族 陶芸家 加藤 鈴さん 刺激と自由 くれたおやじ	井上 聞き手 純	東京夕刊	8.4
近代日本美術家列伝143 香月泰男	橋 秀文	美術手帖	755				
画商の仕事9 フォールム画廊 福島葉子 繁太郎と香月泰男をつなぐもの	篠原 弘	美術の窓	176				

加藤晨明さんへの弔辞 描写力の豊かな格調高い画業	鈴木 竹柏	新美術新聞	838			サン トリー美術 館大賞展 '98 挑むかたち 図録(サン トリー 美術館)	
故加藤晨明氏 弔辞	上野 泰郎	連 盟 ニュース	379	作家の言葉	金沢 健一		
これまでを振り返って 加藤達美教授に聞く	萩原 千春 聞き手	加藤達美 陶磁展 武蔵野大 学教授退 官記念 図録(武 蔵野大 学美術 大学美術 資料図書 館)		金沢健一・中山ダイ スケ氏を選出 岡本 太郎記念現 代芸術大 賞 甲乙つ け難く二 人受賞		新美術新 聞	827
WORLD ARTIST TOUR15 加藤照	千足 伸行	美術の窓	184	アートから音が 出たっていい じゃないか(金 沢健一)	井上 良太	日経アー ト	111
特集・戦後美術の死 現代に生き残る “日本画” を加藤東一 と星野真吾	大野 俊治	美術(月刊)	271	今年前期の美術賞 総覧 受賞作家10 人ーベテラン から新鋭ま でー金沢健一		美術(月刊)	275
近代陶芸の巨匠たち 加藤唐九郎	中ノ堂一信	淡 交	639	伝統芸術の今日的 表現についての一 考察	金澤 毅	成安造形 大学研究 紀要	5
高橋さんを偲ぶ(加 藤唐九郎)	本多 静雄	陶 説	543	アトリエ拝見その 17 金森幸司氏	(熱田)	絵	409
審査所感と準大賞 作品について(加藤 英人)	陰里 鉄郎	前田寛治 大賞展4 回 図録 (高島屋 (日本橋))		人らんだむ 「熊谷 守一大賞展」で 大賞を受賞した 洋画家の 金森幸司さん	(西)	新美術新 聞	847
特集 日本画新世代 の諸相 座談会 新しい表現の可能 性	青山 浩之 加藤 史広 菊地 武彦 仙崎 誠 島崎 秀徳	ギャ ラリー(月刊)	154	第2回熊谷守一大 賞 金森幸司氏の 「小さな世界」		〃	〃
注目作家への視点16 加藤正明 風景に接 する感動、“今”の 一瞬	佃 堅輔	ア ー ト ジャー ナル	16	自選展によせて 折々の想いを作 品に 絵は風景 「瀬戸内 回想」金山桂子	金山 桂子	〃	841
作家の言葉	加藤 雅也	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回 図録(安 田火 災東郷 青児 美術 館)		所蔵品紹介72 成 若日の影	芥川 喜好	読 売	8.2
特集 創画会新世代 だから私は創画展 出品作家の言葉 何かを創ろうとす ること	加藤 良造	美術(月刊)	270		石川 景立	石川景立 美術館だ より	175
海風山風 作家自ら 画廊経営 金井清氏 地元の若手にもチ ャンス与える	鋼路 支局	日 経	8.3	作家の言葉	金子 友紀	現代美術 という ジャンル 展 ‘ア ナウ ト・ナウ ’97 図録 (佐倉市 立美術 館)	
[特集]アーティスト・イン・レジデンス アメリカ アメ リカのアートワール ドを渡り歩く日本人 作家、金井良子さん の「レジデンス体験 記」	梁瀬 薫	美術手帖	753	作家の言葉	高山 辰雄	写真の現 在ー距離 の不在展 図録(東 京国立 近代美術 館 フィル ムセン ター 展示室)	
				特集 高山辰雄が語 る 絵の何が人の心 をとらえるのだろ う? 命のためにも がく絵たち 狩野芳 崖(大鷲)/悲母 観音	高山 辰雄 芸談	芸術新潮	585

平成10年定期刊行物所載文献(作カ)

伏龍羅漢 一幅 狩野芳崖筆	古田 亮	国立博物館ニュース	610				安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)
表紙の作品 狩野芳崖「懸崖山水図」	(I)	潮流	55	作家の言葉	神谷 包明		
女子美術大学創立100周年と狩野芳崖の新発見絵画	佐藤 善一	MEDIUM	5				
国会図書館に思われぬ「お宝」狩野芳崖、瀧の墨絵 優れた空間表現 女子美大教授ら発見		読売	4.21	創造の現場から2神山明 計算された不完全	編集部	美術手帖	761
[新・作家への道標48]加納光於		ギャラリー(月刊)	163	ちぎり絵伝えたい「後半生の生きがい」一米子の亀井健三さん サークル広げる和紙の需要拡大 伝統の技を守る	紀平 重成	毎日	3.28
特集 世紀末に降臨する舞踏の「魔人」土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 美術家編 加納光於	編集部	芸術新潮	579	1. オブジェの時代 コラム 三人三様一土門拳、亀倉雄策と蒼風	H.W.		草月とその時代展1945-1970図録(芦屋市立美術館)
館蔵品紹介 加納光於「餅」	島 敦彦	国立国際美術館月報	68	亀倉雄策のポスターデザイン	高津 道昭	筑波大学芸術研究報告	31
日本から遠く離れて一浅井忠と鹿子木孟郎のバリ体験	清水佐保子	京都の100年バリの100年 京都市自治100周年記念 京都・パリ友情盟約締結40周年記念特別展図録(京都市美術館)		『デザイン』誌より再録 亀倉雄策らが語るオリンピックポスターの制作現場	亀倉越早崎 雄策 襄治	デザインの現場	100
土佐美術史外伝18【彼末宏】	鍵岡 正謹	高知県立美術館ニュース	20	所蔵品紹介69 鴨居玲 望郷を歌う(故高英洋に)		石川県立美術館だより	172
雪ノ下 鐫木邸	鈴木 進	鐫木清方展 開館記念図録(鐫木清方記念美術館)		愛蔵品拝見一渥美國泰の訪問対談10 内藤武敏さん 鴨居玲の油絵と中国陶磁		目の眼	260
[作品研究]鐫木清方《墨田河舟遊》	尾崎 正明	現代の眼	512	特集 トーベ・ヤンソンとムーミンの世界 ある ママヘトーベ・ヤンソン、戦時下の戦い方	鴨澤めぐ子	ユリイカ	401
挿絵の魅力 新聞小説から十選9 鐫木清方 泉鏡花「薄紅梅」	芳賀 徹	日経アート	8.20	企画展 TOPIC 加山又造		石川県立美術館だより	178
特集 水墨画への道見る・水墨画を「体感」する5人 漂う「気配」に衝撃を受けた(下保昭)	原談 鶴岡 弘之 聞き手	日経アート	115	加山又造の芸術	尾崎 正明	加山又造展 図録(東京国立近代美術館)	
下保昭	米倉 守	美術の窓	183	「やまと絵の心 加山又造」展 徹底を求めた画家—加山又造	菊屋 吉生	現代の眼	509
[研究ノート]鎌倉芳太郎の紅型	今井 陽子	現代の眼	509	虫眼鏡(加山又造)	(美)	新美術新聞	829
蒲地清爾の銅夢12話 その1~12	蒲地 清爾	美術(月刊)	268~279	やまと絵の心 加山又造展 破壊と創造を繰り返す加山さんは「変化」の画家だ	竹田 博志	日経アート	114
第23回伊奈信男賞 神村光洋「ZOO」に		新美術新聞	848	京都・天龍寺法堂の天井画を描いた加山又造	富田 芳和	美術(月刊)	270
				竜よ何が見える 京都・天龍寺 加山又造さん天井画完成		朝日	3.4

院展100年—日本画の歩み4 速水御舟加山又造氏と見る	加山又造 大西若人 聞き手	朝日夕刊	3.25	めぐりゆく季節 川合玉堂展 人生そのものが芸術であった玉堂先生	奥田 元宋	新美術新聞	825
美の巨人たち 加山又造 華麗なるチャレンジャー	竹田博志 多田征樹 写真	日 経	4.5				
緑のお遍路さんたち 今週のゴルフ—日本画家加山又造さん1~3	夏坂 健	日経夕刊	1.12~14	塚田泰三郎と川上澄生	小林 利延	塚田泰三郎と川上澄生 展 市制50周年記念図録(鹿沼市立川上澄生美術館)	
絵は風景「雲龍図」加山又造	芥川 喜好	読 売	6.7				
100人 インタビュー・21世紀への視座 加山又造さんと考える 日本画の可能性	前田恭二 本田典之 写真	読売夕刊	11.20	自由な時間の共有者—塚田泰三郎と川上澄生—	橋本野乃子	〃	
§作家の言葉§	唐木 信允	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		塚田泰三郎さんと川上澄生さんのこと	長谷川勝三郎	〃	
まんがワールド『怪奇版画男』「全編手彫り」の衝撃(唐沢なおき)	村上 知彦	日経夕刊	5.26	鹿沼を舞台にした川上澄生先生と父・塚田泰三郎のおつきあい	塚田 滋	〃	
特集 水墨画への道 見る・水墨画を「体感」する5人 墨は血液の濃度と同じ	柄澤 齊	日経アート	115	川上澄生と棟方志功	河谷 史夫	棟方志功と川上澄生展図録(鹿沼市立川上澄生美術館)	
水と墨による—山水—	柄澤 齊	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		棟方志功と川上澄生—ふたつ星の軌跡	橋本野乃子	〃	
「永遠のヒーロー」河井寛次郎	筑紫 哲也	淡 交	639	棟方志功における川上澄生—志功は澄生をどう見たか	小林 利延	〃	
河井寛次郎記念館	黒田 杏子	〃	〃	人と人との物語 1~7 川上澄生と棟方志功 1~7	河谷 史夫	朝日夕刊	2.9~11, 2.16~19
近代陶芸の巨匠たち 河井寛次郎	中ノ堂一信	〃	〃	特集 日本美術院創立百周年に寄せて 院展百年の貴重な業績	川上 實	新美術新聞	825
川合玉堂 自然と日本絵画への愛	深山 孝彰	川合玉堂めぐりゆく季節 日本情緒を描いた巨匠図録(愛知県美術館)		川喜多半泥子《粉引茶碗 銘 雪の曙》	森本 孝	川喜田半泥子展図録(三重県立美術館)	
第一章~第三章(川合玉堂)		〃	〃	風貌 河口聖 a t s ベースエヌズ		アート トップ	166
特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだろうか? 1 回想編 僕はこうして日本画家になった 川合玉堂に涙する	高山辰雄 談 集 部	芸術新潮	585	封印された時間(河口龍夫)	浅井 俊裕	河口龍夫 封印された時間 図録(水戸芸術館)	
				標本という視覚芸術(河口龍夫)	中原 佑介	〃	
				感覚の解放—河口龍夫インタビュー	河口 龍夫 浅井 俊裕	〃	

平成10年定期刊行物所載文献(作カ)

河口龍夫展へのアプローチ	太田 省吾	〃			思考の素描つれづれ 草その四—インター ナショナルとは何か (河鍋暁斎)	ヨシダ・ヨ シエ	絵	410
[新・作家への道標 45]河口龍夫		ギャラ リー(月 刊)	160					
創るアングル 常識 を撃ち、「脳」を刺激 (河口龍夫)		日 経	11.1		「画鬼」暁斎の想像力	芳賀 徹		
特集 MEDIA ART 河口洋一郎	河口洋一郎	フ ォ ト	1050				河鍋暁斎 展 幕末 明治の天 才 絵師 図 録 (滋賀 県立近代 美術館)	
「脳空間とは何か」 シンポジウム(河口 洋一郎)		読 売	10.15		河鍋暁斎考	吉田 漱	〃	
カニングハムに挑戦 デザイナー川久保玲 のコブつき“拘束衣”		芸術新潮	585		文明開化に背を向け た男 河鍋暁斎	山口 静一	〃	
ダンスの巨匠カニン グハムと川久保玲の コラボレーション	生駒 芳子	美術手帖	752		東の画家、河鍋暁斎 とその時代	岩田由美子	〃	
川口直宜の絵画巡覧 15 川崎麻規一明日 への想いは、自己に 帰する旅		ギャラ リー(月 刊)	164		大和美人図屏風	河鍋 楠美	〃	
夢の形見に 倉俣史 朗デザイン論 第2 回~第6回	川崎 和男	A X I S	71~76		特集 デーモンなく して何が絵か!河鍋 暁斎の逆襲	編集部	芸術新潮	582
MOA岡田茂吉賞10 年の歩みに寄せて	川崎 鈴彦	MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 み展図録 (MOA 美術館)			特集 デーモンなく して何が絵か!河鍋 暁斎の逆襲 暁斎 おっかけ30年	福富 太郎 吉田 漱 対談	〃	〃
状況考7 ある著作 権訴訟をめぐる (川島清)	三田 晴夫	アート・ マガジ ン<エル・ アール>	8		特集 デーモンなく して何が絵か!河鍋 暁斎の逆襲 暁斎の 最新版“海外評判記”	及川 茂	〃	〃
現代アート考 法と 表現 問われる「作 品と空間」(川島清)	〃	毎日夕刊	7.30		特集 デーモンなく して何が絵か!河鍋 暁斎の逆襲 曾孫に よる暁斎売出し奮闘 記	河鍋 楠美 談	〃	〃
河嶋淳司 二年かけ てのジャパンプアー	水上 睦男	美術(月 刊)	277		河鍋暁斎「左甚五郎 と京美人図」をめ ぐるって	伊藤 紫織	国 華	1228
残留『建窯茶碗』の里 帰り	川瀬 忍	陶 説	547		特集 本物の展覧会 を探せ!ドキュメ ント 河鍋暁斎を追 う!	木谷 節子 取材・文	日経アー ト	116
宜興 丁蜀鎮	〃	〃	549		台東区の教證寺「七 福神酒宴」の絵 額 河鍋暁斎の作品だ った		東 京	1.7
特集 琳派 花遊び の系譜 花問答	川瀬 敏郎	古今(日 本美術 誌)	1		川西英	(N.K.)	神戸の洋 画・戦後 の再出発 展~小磯 良平と仲 間たちを 中心に (神戸市 立小磯記 念美術館)	
福富太郎のアート キャバレー2号店17 心に滲みる巴水も夜 景(川瀬巴水)	福富 太郎	芸術新潮	588		特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 エ ゴ(自我)を見せなが ら、自分のエリアを 広げていく	河野 勝弘	美術手帖	762
絵は風景「神戸・ 1994年1月」川田幹 型でとらえた荘厳な 俯瞰図	芥川 喜好	読 売	1.18		失われた風景17 川 端玉章「四時群花図」	星野 桂三	日経アー ト	122
埋もれた絵師たち 江戸後期から明治に かけて十選7 河田 小龍「大原女図」	永田 生慈	日 経	6.19					

日本美術の百年29 御舟と龍子(川端龍 子)	瀬木 慎一	東京夕刊	9.19	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 礼 拝堂という場の魅力 と形態の美しさ	神野 真吾	〃	〃
§「水泡隠に巡るII」 について§	河邊 裕美	URYU: 京都芸術 短期大学 紀要	20	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣正のプロジェクト ・コーディネー ターとしての仕事	ヴァンセン ト・デ・ボ ア	〃	〃
ボイスと川俣一反全 体芸術について一 (川俣正)	岡林 洋	美学・芸 術学	13	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 海 外での積極的な働き かけ	三好 範明	美術手帖	762
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 「な にもあきらめない 」という姿勢	奥野 寛之	〃	〃	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 「KAWAMATA PROJECT」を撮影 して	レオ・ファ ン＝ダー＝ クレイ	〃	〃
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣正「Mr.&Mrs. ENDHO'S TETRA -HOUSE PRO JECT in Sapporoの こと」	正木 基	〃	〃	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 《コールマイン田 川》&《レックリン クハウゼン》日独 炭鉱都市プロジェクト	フェルディ ナンリッヒ 浅沼 敬子 訳	〃	〃
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣さんの大きなお尻 を見て育った	池田 修	〃	〃	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣正一制作の質	藤枝 晃雄	〃	〃
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 カ ワマタとPSI	アラマ・ハ イス	〃	〃	特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 美 大生のための「川俣 正入門講座」	村田 真	〃	〃
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣さんについて思う こと	小林 明	〃	〃	風景という近代一 《青木コレクション》 を読む一(川村清雄)	竹山 博彦	馬頭町所 蔵・青木 コレク ション展 広重と 川村清 雄と 明治美 術図録 (栃木 県立美 術館)	
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 川 俣正:プレファブリ ケーション	カトリー ヌ・グルー	〃	〃	粟田焼人物誌9 河 村蜻山・薫太郎	佐藤 節夫	陶 説	547
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 エ ゴ(自我)を見せなが ら、自分のエリアを 広げていく	河野 勝弘	〃	〃	1995 河原温 研 究ノート:Todayシ リーズについて	山田 論	河原温展 全体と部 分 1964 -1995図 録(東京 都現代美 術館)	
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 ル ーズヴェルト・ア 일랜드におけるカ ワマタ・プロジェク ト	クラウディ ア・グルー ド	〃	〃	旅と時間について	南 雄介	〃	
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 周 囲の環境を常に見 ながら作業を進めて いく	木村 稔	〃	〃	一つの生から作品へ	ジャン・ル イ・モーバ ン 雄介 南 訳	〃	
				「全体と部分の間」	バスカル・ ビック 雄介 南 訳	〃	

平成10年定期刊行物所載文献(作カ)

現在の技術—河原温 についての試論	ジャン・ リュック・ ナンシー 熊倉 敬聡 訳	1983	細野 晴臣	〃
河原温について	ジョル ジュ・ヴェ ルゾッティ 遠山 公一 訳	1984 日を知るとい うこと	松岡 正剛	〃
「存在する」か「存在 しない」か、それが 問題なのか？存在し かつ存在しないこ と、それが答えでも ありうる！	クリスト フ・ブーラ ンジュエル・ ビジョディ エニカポー 南 雄介 訳	1985 窓と壺につい て	デイヴィッド・ ヒギン ボザム 鈴木真理子 訳	〃
序文：中央山塊	グザヴィ エ・ドゥー ルーフラン ク・ゴート ロー 南 雄介 訳	1986 デイト・ペイ ンティングについて	三浦 雅士	〃
1970 70年代：物体 を脱する芸術	ドナルド・ カーシャ ン林 卓行 訳	1986 河原温物語	ダン・キャ メロン 林 卓行 訳	〃
1972 宇宙人のよう な地球人	宮内 勝典	1987 交叉する平行 線—河原温の〈デ イト・ペインティ ング〉について	ヴォルフガ ング・マッ クス・ファ ウスト 清水 穰 訳	〃
1974 読解(1973年 7月—1974年7月)	ルネ・ドゥ ニゾー 海老沢英行 訳	1988 見ることと読 むこと	ビート・ デ・ヨンゲ 清水 穰 訳	〃
1977 河原温／過程 としての芸術	ボントゥ ス・フルテ ン南 雄介 訳	1989 世界とその関 連 河原温とスタン リー・ブラウ ン	アン・ロリ マー 石田 哲朗 訳	〃
1977 ジャスト・イ ン・タイム：河原温	ルーシー・ リップバ ード 鈴木真理子 訳	1991 河原温の〈デ イト・ペインティ ング〉	ルネ・ドゥ ニゾー 海老沢英行 訳	〃
1978 日付絵画の野 心／河原温 その1	ルネ・ドゥ ニゾー 海老沢英行 訳	1991 絵画、さもな ければ無	カレル・ス ハンバース 渡部 葉子 訳	〃
1978 大地的空間感 覚の表現を越えて／ 河原温 その2	ルネ・ドゥ ニゾー 海老沢英行 訳	1991 時間における 精神的な旅	テレサ・オ コナー 武内 厚子 訳	〃
1978 時の行人／河 原温 その3	フェリク ス・デア スア 上沢かおり 訳	1991 河原温の《I Am Still Alive》に ついてのノート	ジョシユ ク・デク スター 石田 哲朗 訳	〃
一度も存在しなかつ た男	ルネ・ドゥ ニゾー 海老沢英行 訳	1992 河原温(再)読 —反復における差異	ヴォルフガ ング・マッ クス・ファ ウスト 清水 穰 訳	〃
1980 われわれすべ ての迷宮—時間と宇 宙についての若干の 考察—	ベーテル・ ニルソン	1992 心的経験—河 原温の〈デイト・ペ インティング〉を前 にして	レナーテ・ ブーフオー ゲル 清水 穰 訳	〃
1983 虚無の祝祭と しての現在—河原温 の近業について	馬場 駿吉	1993 河原温—一生の 証としての、描かれ た時間	エリザベ ート・ルボ ヴィシ 南 雄介 訳	〃
		1993 そして7日め に、河原温は展示し た		〃

1994 「80年代」	ロバート・ニカス 浜野アキオ 訳	〃		手法について	菊地 武彦			「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術館)
1994 クロノグラフ (年代史編纂者)	ヘニング・ヴァイデマン 清水 穰 訳	〃						
1995 時間のエレメントを描く	ロバート・ニカス 石田 哲朗 訳	〃		福富太郎のアート キャバレー2号店12 菊池容斎先生で学ぶ 先賢・偉人物語	福富 太郎	芸術新潮	581	
1995 瞬間の革命— 言語としての河原温	平出 隆	〃						菊畑茂久 馬：1983 —1998展 天へ、海 へ 図録 (徳島県 立近代美 術館)
百万年の中の1日を生 きる証—河原温への 手がかり—	加藤 種男	日経ア ート	112	天河へ至る道	三田 晴夫			
河原温のデイト・ベ イ・イン・テイ・ン・グ 《Today》シリーズ におけるモノクロ ムと報道写真	ジェフ・ ウォール 木下 哲夫 訳	美術手帖	753	「物」としての絵画 その超克のために	吉川神津夫			
一語一会 思ひ出す とは忘るるか	関 万希子	朝日夕刊	5.19	天動説	〃	〃		
夢みるリアリスト— 神田日勝の世界	鈴木 正實	神田日勝 深井克美 展 ねり まの美術 '98 図 録(練馬 区立美術 館)		月光	〃	〃		
自身を語る	神田 日勝	〃		月宮	〃	〃		
神田日勝と深井克美	土方 明司	〃		海道	〃	〃		
「生きる喜び」—神原 泰追悼	五十殿利治	筑波大学 芸術年報	1997	海 暖流・寒流	〃	〃		
	(キ)			舟歌	〃	〃		
躍動表現「炎の聖火 台」情報彫刻家菊 竹清文さん 長野を 支える人たち	村上新太郎	産経夕刊	1.12	天河	〃	〃		
菊池一雄	中山 恵理	ヒューマ ニズムの 系譜—日 本の具象 彫刻10人 展：1930 —1950s 図録(北 海道立旭 川美術 館)		私空間	菊畑茂久馬	朝日夕刊	6.8~10	
[作品研究]菊池契月 の前期「名士弔葬」 「供燈」「鉄漿蜻蛉」	内山 武夫	現代の眼	509	墨絵川柳、世の憂さ 笑う	岸下 育三	日 経	12.31	
菊池武彦の作品— 「線の気韻」の生動	野地耕一郎	ア ー ト ト ッ プ	163	人のいる風景 日出刀	岸田 比呂志	建築雑誌	1425	
特集 日本画新世代 の諸相 座談会 新 しい表現の可能性	青山 浩之 加藤 史応 菊池 武彦 仙崎 誠 間島 秀徳	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	154	自然をみる眼—劉生 以前、以後	小泉 淳一			画文交響 展—飯田 蛇笏をめ ぐる画人 たち—図 録(山梨 県立文学 館)
				「古屋君の肖像」—草 のモチーフをめぐつ て	今井 有	〃		岸田劉生 の時代・ そしてそ の後展— 緑と土に 画人た ちの画 思い—図 録(茨城 県近代美 術館)
				[ギャラリーから— 所蔵作品解説] 岸 田劉生 人參図	古田 亮	現代の眼	513	
				バーナード・リーチ と岸田劉生	鈴木 禎宏	ジャポニ スム研究	18	

平成10年定期刊行物所載文献(作キ)

不連続な「アヴァンギャルド」—岸田劉生・村山知義・小野忠重	五十殿利治	モボ・モガ1910—1935展図録(神奈川県立近代美術館)			北大路魯山人論—その審美と美食の世界	中ノ堂一信	陶 説	544
日本美術の百年14、15 二科会発足と劉生1、2(岸田劉生)	瀬木 慎一	東京夕刊	9.1、2		道草宝物館1 夕日の魯山人	森 雅裕	百科(月刊)	429
日本美術の百年16 梅原の支援(岸田劉生)	〃	〃	〃		20世紀の古典 北大路魯山人 独立独歩 多才な奔馬	平野 雅章	朝 日	7.17
美の巨人たち 岸田劉生 孤独な大樹上・下	松岡 資明	日 経	6.21、28		魯山人と食器(北大路魯山人)	〃	産経夕刊	3.3
岸浪百草居		岸浪柳溪・岸浪百草居展—その芸術と足跡—図録(館林市第一資料館)			日本美術の百年72、73 北大路魯山人1、2	瀬木 慎一	東京夕刊	11.12、13
岸浪柳溪		〃			巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 夭折と零落	四方田犬彦	版画芸術	101
「随筆 岸浪家を語る」(抄)	岸浪 利麿	〃			巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 ヴェネツィアの夜の底で	北川 健次	〃	〃
巻頭特集 アート・トップが選んだ六人の新進日本画家 日常の光景を切り取って、その静けさの中に人の気配を漂わせたい。	岸野 香	アートトップ	165		巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 記憶の原郷	〃	〃	〃
院展 足立美術館賞に岸野香さん		新美術新聞	833		巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 INTERVIEW 謎の暗箱	辺見、松山 インタビュー構成・編集	〃	〃
§作家の言葉§	岸本 恵美	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)			巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 プリンターとのコラボレーション 銅版画集『サン=シュビュールの視えない庭園—ギザルドを巡る7つの意匠』ができるまで	加藤 史郎 辺見、松山 座談会記事 構成	〃	〃
§作家の言葉§	木田 綾	東京国際写真ビエンナーレ2回図録(東京都写真美術館)			メキシコ ア・ラ・カルト(北川民次)	村田 哲朗	ザ・ルーヴ	12
アートとデザイン	木田 安彦	国立国際美術館月報	68		北川民次		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)	
北大路魯山人論—その審美と美食の世界	中ノ堂一信	北大路魯山人展 審美と美食の世界 図録(福岡天神)			北川民次と野外美術学校	村田 哲朗	メキシコ的美術：1920-1950 展 日本人メキシコ移住100周年記念図録(大丸ミュージアム・東京)	
魯山人と自然美	平野 雅章	〃			受賞作品—制作のねらいなど—あれも描きたい、これもかく—3	北沢 好人	二 科	35
食器は料理のきもの 魯山人の椿鉢	増田れい子	淡 交	639		講演会記録 作陶雑感(北出塔次郎)	北出不二雄	石川県立美術館だより	182

講演会記録 作陶雑感	〃	〃	〃	院展100年一日本画の歩み10 片岡球子 絹谷幸二氏と見る	絹谷 幸二 大西 若人 絹谷幸二氏と見る	朝日夕刊	5.6
KIDI PERSONS 北野和美	金田小夜子	デザインの現場	98	第7回全日本アートサロン絵画大賞展審査評	絹谷 幸二 峯村 敏明 元永 定正 岸 ユキ 辻司本山唯雄	産 経	1.28
ワールド・ニュース「絵で自分が癒された」。北野武監督が新作「HANA-BI」に至るまで	青木 淑子	日経アート	113	近代日本美術家列伝160 木内克	橋 秀文	美術手帖	761
総特集北野武そしてあるいはビートたけし 溢れる色彩/言葉の沈黙 絵を描くビートたけし	藤原えりみ	ユリイカ	400	紙上美術館 木下佳通代「Untitled」	(中島)	ピロティ	109
ウェブ世界のストラクチャーデザイン	(北野 宏明・桜谷慎一 Real World Web)	AXIS	72	天心無心14 二人のアトリエ [版画家] 木村繁之さん、木下恵介さん	奥村 勝之	日経アート	111
天心無心15 名僧が残した絵画と書 [版画家]故北濱普門さん	奥村 勝之	日経アート	112	よみがえる幻の組紐技法 米国在住の木下雅子さん	末永 恵	産 経	4.18
巻頭特集 アート・トップが選んだ六人の新進日本画家 強烈な光のきらめき、織りなす影のゆらめき、たゆたう波を描く。	北村さゆり 談	アート トップ	165	人間発見 たたら製鉄の村下木原明氏 古来製鉄法にかける	中村 雅美 聞き手	日経夕刊	5.6~8
特集 創画会新世代だから私は創画展 出品作家の言葉 未知の多くの観賞者の目	北村さゆり	美術(月刊)	270	所蔵品紹介70 木村雨山 友禪游魚模様 振袖		石川県立美術館だより	173
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	北村 武資	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録 (MOA美術館)		木村圭吾の四季を旅し、自らを探す1、2	水上 睦男	美術(月刊)	269、271
個展の声 丑三つ刻の充実	木津 文哉	絵	411	自由な発想と柔軟な感覚を…	木村 光祐	国立国際美術館月報	70
熱き叫びへの渴望 (橋田尚之)	岩井慎太郎	山梨の現代作家たち 展 1984-1998図録 (山梨県立美術館)		天心無心14 二人のアトリエ [版画家] 木村繁之さん、木下恵介さん	奥村 勝之	日経アート	111
第2回「グアム大夏祭」開催される(絹谷幸二)		アート トップ	166	木村荘八「窓外風景」	(Y)	府中市美術館開設準備室だより	5
川口直宜の絵画巡覧5 絹谷幸二一生命への永遠の賛歌	川口 直宜	ギャラリ(月刊)	153	所蔵品作品から 木村荘八「夜の宿」	(中山)	〃	6
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念 室伏絹谷対談3	室伏 哲郎 絹谷 幸二	美術(月刊)	273	愛蔵品拝見一渥美國泰の訪問対談7 松村達雄さん 木村荘八の挿絵		目の眼	256
WORLD ARTIST TOUR 5 絹谷幸二	伊東 順二	美術の窓	174	挿絵の魅力 新聞小説から十選8 木村荘八 永井荷風「溼東綺譚」	芳賀 徹	日 経	8.18
				受賞者インタビュー 第7回川端龍子賞展	木村 信裕	ギャラリ(月刊)	155
				第7回川端龍子賞 木村信裕氏に決まる		新美術新聞	823
				LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	木村 太陽	アート・マガジン<エル・アール>	9
				武蔵野残照1 独歩が見た風景どこに絵にしたい自然都市が浸食、姿消す(木村秀夫)		読売夕刊	2.3
				木村武山 熊野	高階絵里加	国 華	1234

平成10年定期刊行物所載文献(作キ、ク)

この人に注目 木村 稔	村田 真	日経アート	121						幻想植物園展 アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)
特集 川俣正 拡大するアート・プロジェクトの全貌 周囲の環境を常に見ながら作業を進めていく	木村 稔	美術手帖	762						草間 彌生 インタビュー
									ヤヨイ・クサマ/草間彌生—ニューヨーク/東京
木村盛和 解説	八百山 登	郷土の作家たち展 図録(福井県立美術館)							富井 玲子 国立国際美術館月報 66
									20世紀の古典 草間彌生 特異な幻想世界の天才
染織工芸家・木村和一の生涯	幅 大	木村和一 染の世界 図録(千葉県立美術館)							建畠 哲 朝 日 10.16
									わたしの好きなもの 灯台
ぼくの空想コレクション238 心きめてつよく翔べー清沢孝之	秋山 和歩	美術(月刊)	273						鯨津 朝子 新美術新聞 834
巻頭特集・現代版画のハードコア 清塚紀子 好奇心の鳥瞰図	岡 部	版画芸術	99						高知における明治洋画 楠永直枝と上村昌訓
改組日展30周年に寄せて 自己の芸術精進の場	清原 啓一	新美術新聞	844						河村 章代 新美術新聞 820
天心無心18 だから僕は都会を描く 桐谷逸夫さん	奥村 勝之	日経アート	115						高橋先生の黒の世界について
器と食の出会い1 (桐谷純子)		アートトップ	167						工藤 甲人 新美術新聞 820
藤本東一良先生のこと	桐野江節雄	絵	418						所蔵品紹介198 工藤哲巳「あなたの肖像」
									館蔵品紹介 工藤哲巳「放射能による養殖(小さな温室、オレンジ、緑)」
									加須屋明子 国立国際美術館月報 66
									8章 躍進したダダイストたち(工藤哲巳)
									ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録 (アートプラザ)
									産 経 6.22
									現代書公益基金を設立した国井誠海さん
									Being ART Watching43 触覚性と空間演出…國司華子
									中野 中 ギャラリー(月刊) 154
									焼土によるインスタレーションの制作について12
									國安 孝昌 筑波大学芸術年報 1997
									アメリカ美術家会議と国吉康雄
									星野 睦子 芸 叢 14
									現実と幻想の間十選 20世紀の風景画から7 国吉康雄「牛乳列車」
									相原求一郎 日 経 2.13
									立軌会50周年記念展を迎えて 立軌会と私
									久野 和洋 新美術新聞 821
									久野真・庄司達展 絵と布の彫刻—図録(愛知県美術館)
									久野真の作品から
									木本 文平

(ク)

特集 ふんだり、食べたり? 既成概念を越えるアートの鑑賞法 作品を着れば個性的な人間になれる?(日下淳一)		ギャラリー(月刊)	158						
このごろ通信 日下 芝さん 新鮮な画面を作りたい	石川 健次	毎日夕刊	5.1						
LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	日下部一司	アート・マガジン〈エル・アール〉	9						
草野 貴世<untitled 1991>	安部 貞子	美術の森	93						
アメリカで旋風をよぶ草間彌生の展覧会 LOVE FOREVER		ギャラリー(月刊)	158						
草間彌生が台北国際美術博覧会でインスタレーション発表		〃	162						

第24回サンパウロ・ビエンナーレ参加アーティストは久野利博に	ギョーラ リ- (月刊)	161	熊谷さんに教わったこと(口述筆記) 平成6年6月、未発表(熊谷守一)	鈴木十五郎 鈴木寿和子 福井 敦子 聞き取り	" "	" "
[新・作家への道標49]久野利博	"	164	熊谷守一研究の問題点	池田 良平	" "	" "
「サンパウロ・ビエンナーレ」に参加して 西洋中心からの脱皮を図る「日本の眼」にも深い理解(久野利博)	山脇 一夫	朝日夕刊	11.11	共同研究 熊谷守一 作「轢死」の修復	須藤由利子 古本 啓子 安田 智子 黒江 光彦 指導	" "
サンパウロ・ビエンナーレ報告 欧米モダニズム踏まえ民族独自の風土失わず注目の久野利博作品空間の静謐な美	井上 昇治	東京夕刊	11.12	§作家の言葉§	熊谷 義人	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)
ひと 日用雑貨で美を表現(久野利博)		読売夕刊	8.31	映画と私 過去は振り返るな	熊田 朝男	イタリアの七人展図録(大原美術館)
アーティスト・ステートメント KAGE	近森 基子 久納 鏡子			私的・熊田朝男論	田波 靖男	"
				映画は悪魔が持ち込んだ(熊田朝男)	斉藤 修	"
				LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	熊野 谷毅	アート・マガジン〈エル・アール〉 9
雑木の中の象徴的生命体(窪謙二)	神野 真吾			久米桂一郎と美術解剖学一関連展を今夏開催一		久米美術館報 15
				山梨の現代作家たち 1984一1998図録(山梨県立美術館)		美の内景展 美術解剖学の流れ 森鷗外・久米桂一郎から現代まで図録(久米美術館)
§作家の言葉§	久保理恵子			現代美術というジャンル展 パ・アート・ナウ'97 図録(佐倉市立美術館)	伊藤 史湖 高田 誠二	総論2(久米桂一郎)
				久米桂一郎と美術解剖学	伊藤 史湖	"
特集 窪田定秀の世界 春名好重vs森田文雄 世界の窪田定秀の芸術を語る	春名 好重 森田 文雄	対談	87	倉田三郎「梅雨期之郊外風景」	(山村)	府中市美術館開設準備室だより 6
天理 ビエンナーレ大賞に久保田繁雄氏		新美術新聞	829	制作ノート 白い角形	倉智久美子	URYU: 京都芸術短期大学紀要 20
愛玩記 手元に残った品々14 明治人の先進的気質 四十一京都派の異端の先駆者 久保田米穂画大綱図	渥美 國泰	アート トップ	167	4章 渡米するアーティストたち(倉橋由美子)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録(アートプラザ)
美校時代の熊谷さん(口述筆記) 昭和41年6月、未発表(熊谷守一)	和田 三造 福井 敦子 聞き取り	天童市美術館研究紀要	1	夢の形見に 倉俣史朗デザイン論2~6	川崎 和男	AXIS 71~73, 75, 76
				講義ノート 倉俣史朗の薔薇の椅子	田川とも子	URYU: 京都芸術短期大学紀要 20

§ 作家の言葉 §	小石川宥子	安田火災美術奨励賞17回図録(安田東郷青児館)	35	日本美術を見る 小出橋重の《毛糸の束》	小林未央子	C.A.R	29
小泉勝雄君を偲ぶ 3年後の完成を目指し 小泉淳作・建長寺の 天井画制作を開始	淀井 敏夫	二 科	155	挿絵の魅力 新聞小説から十選2 小出橋重 谷崎潤一郎「夢喰う虫」	芳賀 徹	日 経	8.5
小泉淳作 書画にのぞく 画家の年輪	米倉 守 小泉 淳作 対談	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	279	所蔵品作品から 小糸源太郎「杏(アンズ)の丘」	(S)	府中市美術館開設準備室 日より	5
江戸時代の再建以来 “留守”名刹に竜舞い 戻す 鎌倉・建長寺 天井画 日本画家・ 小泉淳作氏挑む		美術(月 刊)	8.31	日本芸術院新会員に 郷倉和子、白鳥映雪 両氏		ア ー ト ト ッ プ	163
身辺抄 1~9	小泉 智英	美術(月 刊)	271~279	'97年度日本芸術院 会員は郷倉和子、白 鳥映雪の両氏に		美術(月 刊)	268
この人 日本最大の 銅鐸を半年かけ復元 した美術銅器鑄造家 (小泉武寛)	(同)	日 経	11.21	山の秋 二曲一隻 郷倉千靱筆	古田 亮	国立博物 館ニュー ス	610
特集 カーデザインの 処方箋 東京モー ターショーに行く 異分野クリエイター の声(小泉誠)		美術(月 刊)	71	作品紹介【日玉の正 月】日本画の新古典 主義 郷倉千靱「母 子鳥韻図」	藤井 素彦	PATIO	6
小磯良平と西洋絵画	舟木 力英	A X I S	408	アメリカン・カント リーに魅せられて ワイエスの空間性を 身体で感じたアメリ カ行き	古宇田公仁 談	ア ー ト ト ッ プ	167
没後10年小磯良平展 について	中島 徳博	絵		愛玩記 手元に残っ た品々14 明治人の 先進的気質 四十二 教え子に恵まれた指 導者 幸野椋嶺 椋 嶺遺墨	渥美 國泰	” ”	” ”
小磯芸術の流れ	金井 紀子	小磯良平展 没後10年図録 (神戸市立小磯 記念美術館、兵庫 県立近代美術館)		§ 作家の言葉 §	高野 勝	「日本画」 純粹と越 境の90年 代の視点 から展覧 図録(練馬 区立美術 館)	
小磯良平と同時代を 生きた画家たち一昭 和の美術の一側面一	西田 桐子	”		アールデコ期の栄光 と戦後洋画の大衆性 を示す高野三三男		美術(月 刊)	268
小磯良平	(S.T.)	神戸の洋 画・戦後 の再出発 展~小磯 良平と仲 間たちを 中心に録 市立小磯 記念美術 館)		インタビュー 父・ 高野三三男の思い出	高野 耀子	ビ リ エ	15
小磯先生を語る一 小磯良平とその時代の しあわせな関係一	石阪 春生	”		所蔵作品紹介 高野 三三男「デコちゃん (高峰秀子)」		” ”	” ”
《帽子をかぶった自 画像》小出橋重の 1923年9月から1924 年9月まで	貝塚 健	ビロティ	109	父通勢の憶いで	河野 恒人	河野通勢 展 大正 リアリズム を描く 図録(東京 ステーション ギャラリー)	
		小出橋重 の自画像 展 図録 (プリチ ストン美 術館)		もう一つの天才物語	原田 光	”	
				河野通勢研究(大正 五年と六年)	山村 仁志	府中市美術館開設 準備室研究紀要	2

平成10年定期刊行物所載文献(作コ)

キャリアグラフィ ティ―高本雅洋さ ん(AV機器デザイ ナー)いたずら感覚 で若者つかむ	(薫)	日 経	9.5	吉田博・和田三造・ 児島善三郎・中村研 一の戦後	古川 智次	福岡美術 戦後語 展ふる さと美 術市を 中心 に(福 岡市 美術館)	
リキテックス・アー ティスト・インタ ビュー33 古賀鈴鳴	柴田こずえ	デザイン の現場	99				
1929年の古賀春江を めぐって	杉本 秀子	鹿島美術 研究	15			「日本画」 純粋と越 境 90年 代の視点 から展 覧(練 馬区 立美術 館)	
古賀春江《煙火》	毛利伊知郎	コレク ション 華鏡 8つの 話(三 重美 術 立館)		§作家の言葉§	小嶋 悠司		
研究発表 一九二九 年の古賀春江と二科 会 学会活動報告	杉本 秀子	デアアルテ	14	小清水漸	(桐原)	日本現代 彫刻の8 人展 イ ンサイ ド/ア ウト サイ ド(新 潟県 立美 術 代 館)	
会員になって―自己 紹介―	古賀 康正	二 科	35				
§作家の言葉§	小久保光将	佐野ル ン ネッサ ン ス 1回 展 (佐 野文 化 館)		作家たちの挑戦 4. いにしへの記憶から 今へ―小清水漸	岸田 恵理	人と自 然、そ し、折 り、in Japan オリ ンピ ック ・芸 術 祭 参加 展 (長 野美 術 館)	
遺作展によせて	國領 経郎	野田健 郎 展 活写 された 景 なる 色彩 と筆 勢 図 録 (熊 本 美 術 館)		川口直宜の絵画巡覧 10 小杉小二郎フ ランスのエスプリ、 爽やかな風	川口 直宜	ギャ ラー (月 刊)	158
ひとこと 人間も自 然の一部と俳句のお かけで実感(小暮陶 句郎)		朝日夕刊	6.24	パリからの手紙 10~12	小杉小二郎	美術 (月 刊)	268~270
特集 カーデザインの 処方箋 東京モー ターショーに行く 異分野クリエイター の声(こぐれひでこ)		A X I S	71	特集 身近に置きた い立体・オブジェ オブジェの“作り手 ”に聞く オブジェ制 作は仕事の全体像の 一部	〃	〃	278
この人に注目 古澤 晋三郎	大倉 宏	日経ア ート	119			風景と自 然・国立 公園の 絵画展 梅原、 小磯、 宮本 ら、洋 画界 79人 の巨匠 が描 く(小 杉放 菴記念 美術 館)	
児島善三郎	副島三喜男	児島善三 郎展図 録(澁 谷区 立松 濤美 術館)		国立公園の制定と日 光、そして、小杉放 菴と	田中 正史		
児島善三郎の霊に捧 ぐ 児島善三郎の人 と芸術―あるいは殉 教者の手	大久保 泰	〃					
児島善三郎の水墨・ 墨彩画と日本の油絵	福井 泰民	〃		小杉氏寄寓の少年た ち―村山槐多の水彩 『二人の少年』をめぐ って(小杉未醒)	佐々木 央	絵	413

山幸彦 一面 小杉未醒筆	古田 亮	国立博物館 ニュース	611	特集 川俣正 拡大するアート・プロジェクトの全貌 川俣さんについて思うこと	小林 明	美術手帖	762
日本美術の百年35 小杉未醒(放菴)と春陽会	瀬木 慎一	東京夕刊	9.28				
五姓田義松「パリの風景」	(志賀)	府中市美術館開設準備室だより	7	小林清親の世界一光と影の詩	吉田 漱	小林清親展 明治の浮世絵師(静岡県立美術館)	
筆跡の切片が語るもの	提髪 明男	小滝雅道展一点でも線い図録(東京国際フォーラム)		「東京名所図」と浮世絵風景版画	飯田 真	〃	
西陣織を支える人と手とこころ つづれ織 小玉紫泉さん	清田のり子	西陣グラフィック	488	§ 作家の言葉 §	小林 欣子	安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)	
仏・リヨンでの研修成果をいかし21世紀の感性革命(小玉紫泉)		〃	492	特集 版画 Now'98 注目作家 インタビュー 個性の追求のために版と格闘せよ	小林 敬生	美術(月刊)	269
この人 北海道岩見沢市に作品が設置されたローマ在住の彫刻家(小寺真知子)	(共)	東京	12.15	夢見る結晶 小林健二	藤原えりみききて	美術手帖	760
絵は風景 「たそがれる黄山」後藤純男あくなき執念で迫る夕刻	芥川 喜好	読 売	10.11	特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだろうか? 命のためにもがく絵たち 小林古径(清姫)	高山 辰雄談	芸術新潮	585
インタビュー 後藤純男 絵画の持つヴィジョン	後藤 純男 一井 建二 聞き手	美術の窓	182	鶴と七面鳥 二曲一双 小林古径筆	古田 亮	国立博物館 ニュース	611
後藤純男 壮大な懐郷の夢	篠原 弘	〃	〃	院展100年—日本画の歩み5 小林古径 前田常作氏と見る	前田 常作 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	4.1
LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	小西 潤	アート・マガジン〈エル・アール〉	8	やなぎみわ、スケジュールの都合で見送り ダイムラー・ベツグループアート・スコープ98、派遣アーティスト決定(小林孝巨)		ギャラリー(月刊)	157
ファインダーの中の巴里—洋画家小西正太郎のもう一つの真実	山本 丈志	ファインダーの中の巴里 洋画家小西正太郎のもう一つの真実展 図録(秋田県立美術館)		小林孝巨氏の作品によせて	ハンスJ.バウムガルツ	小林孝巨展 ダイムラー・ベツグループアート・スコープ'98 図録(スバルギャラリーデン)	
アトリエの扉を開けて27 空間を自由に浮遊する色彩(小西祐司)	編集部	デザインの現場	100				
まんがワールド 『こどものおもちゃ』 健気な幼い恋人たち(小花美穂)	村上 知彦	日経夕刊	8.18				
美と出会う 目黒雅叙園美術館 小早川清「聴雨」周到な考証もとに緩みない画面効果	森友 三雄	東京	8.9	ダイムラー・ベツグループ アート・スコープ'98によせて	南條 史生	〃	

Letter from Bangkok	小林 孝亘	小林孝亘展 - Bangkok 一図録(西村画廊)		小松益喜 (I. H.)	神戸の洋画・戦後発展の再出展(小磯良平と仲間たち)に心をこめて(神戸市立小磯記念美術館)		
ダイヤモンド・ペンツグループアート・スコープ'98 小林孝亘氏をフランスに派遣		新美術新聞	828				
天心無心21 バンコクでの生活が創造力を触発 [画家]小林孝亘さん	奥村 勝之	日経アート	118				小松益喜受贈記念展(神戸市立小磯記念美術館)
特集 新しい具象 日本次世代絵画 小林孝亘		美術手帖	763	受贈記念展によせて	小松 益喜		
葛の葉	小林 東五	陶 説	545				
EARTH BAR - CODE シリーズ WAVE LINE	小林はくど	成安造形大学研究紀要	5	一途の人-小松益喜	伊藤 誠		
21世紀作家図鑑 小林春規 堅牢の底の生き生きとした不穏	大倉 宏	日経アート	114	キャンパスの中に息づく街-神戸市寄贈の小松作品をめぐって-	廣田 生馬		
個展の声 ヴェネツィアン・グラスの夢	小林 雅英	絵	416	青春 プレイバック 小松崎茂	西川 昌宏	新美術新聞	831
描いて味わうきのこの美 色・形の不思議に魅せられ絵のテーマに	小林 路子	日 経	2.6	会員になって-自己紹介-	五味 祥子	二 科	35
佐々木豊の泥棒美術史講座9 小林裕児 VS アフリカ・ニューギニア彫刻	佐々木 豊	アート トップ	164	新しい画材と新しい絵本(五味太郎)	柴田こずえ	デザインの現場	96
私の好きなもの あじのひらき	古伏脇 司	新美術新聞	829	五味秀夫 我が青春の東京美術学校	五味 秀夫	アート ジャーナル	17
天まで純粹、芸術と夫婦愛 孤高貫き絵を探索、小堀四郎画伯、妻追い逝く	中村 敏子	日 経	10.8	五味秀夫のビュリスム		美術の窓	176
小堀鞆音 恩賜の御衣	塩谷 純	国 華	1234	五味秀夫 VS 田中岑	五味 秀夫 田中 篠原 弘		
駒井哲郎		心のかたち展図録(和歌山県立近代美術館)		五味秀夫とビュリスム	松島 励路		
ボードレールの傷痕(駒井哲郎)	桑名 麻理	コレクション万華鏡展8つの箱の7つの話 図録(三重県立美術館)		五味さんのこと 入江観インタビュー	編 集 部		
小牧源太郎の記念碑 建立一生まれ故郷、大宮町に-		アート トップ	164	五味秀夫 青い時代のシルエット	篠原 弘		
絵は風景 「樹々台 欽」小松欽	芥川 喜好	読 売	5.17	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	小宮 康正	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)	
				小宮山俊 今日と明日	ワシオ・トシヒコ	アート ジャーナル	17

闇のうつつのうつくしやー雪岱の描いた夜ー	平山 都	雪村須田展 小岱烈スチ ルネス・日 本図録 (埼玉県 立近代美 術館)	菅木志雄 展対話 録(山口 県立美 術館)	書簡1~13	菅木志雄 斎藤郁夫		
挿絵の魅力 新聞小説から十選5 小村雪岱 邦枝完二「おせん」	芳賀 徹	日 経	8.12	展览会ノート	斎藤 郁夫	〃	
宇宙・生命・美術ー小本章の“seeing”シリーズー	岡田 深	小本章展 風景との 交感図録 (岐阜県 美術館)		北岡文雄自選版画展 厳しい写実主義	齋藤カオル	新美術新聞	821
受賞作品ー制作のねらいなどーケース	小山 晃弘	二 科	35	追悼斎藤清 斎藤清 の意味するもの	早川 博明	版画芸術	99
生誕100年 小山敬三展「脩誠」ー小山先生の思い出	田中 春弥	新美術新聞	822	特集 版画Now'98 “版画王国”の象徴が 消えて 追悼ー平塚 運一・斎藤清	編 集 部	美術(月刊)	269
小山穂太郎	松永 康	黒田克 正・稲憲 一郎・小 山穂太郎 展 ニュー・ ヴィジ ョン・サイ タマ図録 (埼玉県 立近代美 術館)		絵は風景「柿」齋藤 研 自分と時代の記 録で埋まった空間	芥川 喜好	読 売	11.29
21世紀作家図鑑 小山穂太郎 まなざしは日常への違和感に根差す	正木 基	日経ア ー ト	113	作家自身が語る10代 の絵 斎藤吾朗	齋藤 健司	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児 美 術館)	
作家自身が語る10代の絵 近藤弘明	編 集 部	美術の窓	184	「モナ・リザ」から赤 絵「風土記」ー画家の 名はレオナルド・吾 朗・ダ・三河ー	林 紀一郎	斎藤吾朗 の世界展 「モナ・ リザ」か ら 赤 絵 「風土記」 図録(池 田20世紀 美術館)	
近代工芸の巨匠たち 近藤悠三	中ノ堂一信	淡 交	639	聖バーサン讃	瀬木 慎一	〃	
青春プレイバック 今野忠一	西沢 美子	新美術新聞	823	作家自身が語る10代 の絵 斎藤吾朗	編 集 部	美術の窓	184
	(サ)			斎藤さだむ	市川 正憲	写真の現 在ー距離 の不在展 図録(東 京国立近 代美術館 フィルム センター 展示室)	
西郷孤月 春暖	草薙奈津子	国 華	1234	表紙解説 「Untitled A」斎藤智 1976年		芸館だよ り	144
佐倉の思い出	齊藤 惇	齊藤惇展 図録(佐 倉市立美 術館)		ひと 長野五輪の記 念モニュメントを制 作したカナダ在住の 彫刻家 斎藤智さん	三木 賢治 荒牧万 佐行 写真	毎 日	2.16
				斎藤真一V.S.野口 忠行ー異郷への憧 れ、異域へのまなざ し	松永 伍一	美術(月刊)	279
				斎藤真一V.S.野口 忠行ー新しい“自分” を求めて	武田 厚 野口 忠 行 対談	〃 〃	
				芸苑雑事記70 齋藤 真成賛ーその作品集 刊行を買して	瀧 悌三	美術の窓	180

§作家の言葉§	齋藤 隆	「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術 館)	見出されたバリー佐 伯祐三の芸術	乾 由明	佐伯祐三 誕生100年 記念(大阪美 立館)	
LRアーティスト・ アンケート あなたの 好きなもの」につ いて書いて下さい。	齋藤ちさと	アート・ マガジン (エル・ アール)	佐伯祐三の絵の申し さと哀しさ	浅野 徹	〃	
§作家の言葉§	齋藤 典彦	「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術 館)	第1章 画家になる まで 1917-1924	牧野研一郎	〃	
§作家の言葉§	齋藤 典彦	「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術 館)	第2章 自らの自由 を求めて・パリ 1924-1926	有川 幾夫	〃	
§作家の言葉§	齋藤 典彦	「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術 館)	第3章 一時帰国 1926-1927	西本 匡伸	〃	
§作家の言葉§	齋藤 典彦	「日本画」 純粋と越境 90年代の視点 から展覧図録 (練馬区立美術 館)	第4章 バリーに死 す・天才の造形 1927-1928	帯刀 彩子	〃	
特集 創画会新世代 だから私は創画展 出品作家の言葉 批 評と励ましと	〃	美術(月 刊)	佐伯祐三 初期作品 に関するノート	牧野研一郎	〃	
ふしぎなきものた ち—あらわれたそれ ぞれの素材感(齋藤 英則)	松本 育子	わくわく 美術館ふ しぎなき ものたち 展覧図録 (刈谷市 美術館)	佐伯祐三の絵画・分 析に向うためのいく つかのバリー・ジュ ー 第一次滞欧時代を中 心に—	熊田 司	〃	
犬が私を見ていた。	齋藤 英則	〃	帰国時代の佐伯一漂 流するコギト—	西本 匡伸	〃	
女を描く(齋藤求)	一井 建二	美術の窓	戦前期の「佐伯祐三」 の評価	有川 幾夫	〃	
齋藤求+一井建二	齋藤 求 一井 建二	〃	赤瀬川原平・山下裕 二の日本美術応援団 16 裕福な志願兵、 パリに殉死 佐伯祐 三		日経アー ト	122
近代日本美術家列伝 129 齋藤義重	長門 佐季	美術手帖				752
ピカソ受容史—キュ ビズムをめぐる(齋藤 与里)	荒木 康子	ピカソ回 顧展 ルード ヴィヒ クシ ョ ン 図 録 (三越 美術 館 (新宿))	福沢一郎と佐伯祐三	朝日 晃	福沢一郎 誕生100年 記念(富岡 立美術博 物館・福 沢一郎 記念美 術館)	
§作家の言葉§	佐伯 統子	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	夭折の天才画家 バ リーでの苦悩にじむ 佐伯祐三の油彩3点 を新発見 来月7日 から大阪で公開		産 経	3.10
作家の原風景15~18 佐伯祐三のバリ	朝日 晃	ア ー ト ジャー ナル	画家佐伯祐三 写真 や絵はがき発見		〃	4.29
「生誕一〇〇年記念 佐伯祐三展」に寄せ て バリーと佐伯、そ して日本—一つの仮 説として	帯刀 彩子	絵	佐伯祐三の油絵、新 たに1点 大阪・堺 市で発見 1925年頃 の作品 フランスの 駅舎を描く いたみ 激しく修復が必要		産経夕刊	4.4
二つの「生誕一〇〇 年記念展」に寄せて 佐伯祐三と福沢一郎 と、そして、二人の 交友	朝日 晃	〃	特集 新しい具象 日本次世代絵画 坂 井淑恵		美術手帖	763
	朝日 晃	〃	豊かな色彩・清澄な 画風・高い格調 探 訪 水彩画家酒泉淳 先生を訪ねて		游 美	28

ぼくの空想コレクション244 自分の中の壁に描く—阪口鶴代	秋山 和歩	美術(月刊)	279					ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展:1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)	
坂口紀良—画興のとき・楽興のとき	坂口 紀良 山本 訓久 木田 孝夫	アート トップ	162	桜井祐一	中山 恵理			ひる・ういんど	64
特集 game design ゲームに隠された「創造性」映画との融合の先にあるもの 坂口博信(スクウェア)		A X I S	72	表紙解説 桜井祐一 (少年)	毛利伊知郎				
近代日本美術家列伝164 坂倉準三	太田 泰人	美術手帖	762	ウェブ世界のストラクチャーデザイン(北野宏明・桜谷慎一“Real World Web”)				A X I S	72
自然体の阪田京一 個展に寄せて	加藤 貞雄	絵	415						
坂爪厚生「聖なるもの」の変容	編集部	版画芸術	99	「ガラスの存在」	笹岡 敬			GLASS—MEDIA: 媒介物としてのガラス展図録(豊田市美術館)	
井上三綱の絵画(師坂本繁二郎との親交)	森田 英之	井上三綱 展—生涯 100年記念— 図録(平塚市 美術館)		受賞作品—制作のねらいなど—赤いソンプレロの女	佐々木 馨	二 科			35
修復記録 坂本繁二郎(読書の女)	村松 裕美	ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館館報	46	紙を選ぶ透明水彩(佐々木悟郎)	柴田こづえ		デザインの現場		96
受賞作品—制作のねらいなど— 凧(平戸鬼洋蝶)と僕たち	酒本美智枝		35	ルーマニアの旅から	佐々木信平		新美術新聞		824
絵は風景 「鮭」坂本幸重 白と黒に封じた生の衝動	芥川 喜好	読 売	10.4	佐々木泰南先生を悼む	林 錦洞	〃	〃		837
作家 昨日・今日・明日	坂本 佳子	美術(月刊)	268	NEWS BOX 続・裸体彫刻(佐々木直哉)	(潮)	読 売			9.13
緑に彩られた日本の風景をえがく画家 佐倉功起		アート トップ	167	木の教えに学ぶ—この何気ない風物詩の中に何をみつけることができるか 佐々木裕而の原風景	(常)	アート トップ			162
海外に飛躍する美術家たち(桜井孝身)	吉田 浩	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌—福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)		佐々木豊の泥棒美術史講座 8—最終回(12)	佐々木 豊	〃			162~166
櫻井孝美	高野早代子	山梨の現代作家たち 展 1984—1998 図録(山梨県立美術館)		「1997年夏」	〃		明星大学研究紀要		6
彫刻のいま6 桜井敏生	勝股 乙恵	美術の窓	176	絵は風景「1997年夏」 佐々木豊	芥川 喜好	読 売			8.23
				受賞者インタビュー 明日をひらく 絵画第16回上野の森美術館大賞展 笹田敬子	笹田 敬子	ギャーラ リー(月刊)			157
				タカシマヤ美術賞 宮いつき(日本画)、松田環(洋画)、笹谷光生(彫刻)			新美術新聞		821
				追悼佐竹徳先生	宝木 範義	絵			410
				特集 カーデザインの処方箋 東京モーターショーに行く 異分野クリエイターの声(佐藤卓)			A X I S		71

平成10年定期刊行物所載文献(作サ、シ)

創るアングル 日本 画家佐藤多持 私の 線は宇宙運行の軌跡		日 経	7.12	日本美術の百年42 『一水会』発足と佐分 真の自死	瀬木 慎一	東京夕刊	10.6
1997年の作品発表	佐藤千香子	明星大学 研究紀要	6	まんがワールド 『無限の住人』異世界 のオデッセイ(沙村 広明)	村上 知彦	日経夕刊	10.27
佐藤忠良、講演会開 催		ギャラ リー(月 刊)	164	バッハについて想う こと	沢居 曜子	国立国際 美術館月 報	71
独りごと	佐藤 忠良	佐藤忠良 展 彫刻 家の眼 近年の作 品を中心 に(宮城 録 美術 館)		受賞者インタビュー フィリップモリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤 口俊輔 屋代敏博 マン マシーン も とみやかをる 染谷 亜里可 杉山健司		ギャラ リー(月 刊)	160
断章=佐藤忠良展に 寄せて	酒井 忠康	〃					
佐藤忠良 1980~90 年代の仕事	三上 満良	〃					
佐藤忠良・石膏原型 修復報告書	藤原 徹	〃		【優秀賞】 澤田志功 《森は観つめる》	富山 秀男 評	現代日本 具象彫刻 展7回図 録(千葉 県立美術 館)	
佐藤忠良	中村 聖司	ヒューマ ニズムの 系譜—日 本の具象 彫刻10人 展 1930— 1950s 図 録(北海 道立旭川 美術館)		澤田石民の画業	上 蘭 四郎	澤田石民 展 国画 創作協会 の逸材図 録(笠岡 市立竹喬 美術館)	
(シ)							
土曜訪問 「いたわ り」の芸術を説く彫 刻家 佐藤忠良さん	山本 稔	東京夕刊	2.21	「時間」から	椎原 保	国立国際 美術館月 報	71
佐藤文雄先生を偲ん で 慕われた人柄	大西小一郎	新美術新 聞	839	建築と環境の新しい 関係 シーラカンス の二つの入賞作品に 見る建築の方向性	田島 則行	A X I S	71
作家の言葉	佐藤美代子	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)		特集 ふんだり、食 べたり? 既成概念 を越えるアートの鑑 賞法 体の中に作品 が…(謝琳)		ギャラ リー(月 刊)	158
第7回アパナード 大賞にさとうりさ さん		新美術新 聞	846	愛玩記 手元に残っ た品々14 明治人の 先進的気質 四十 清廉で清新な先覚者 塩川文鱗 雨中の女	渥美 國泰	ア ー ト ト ッ プ	167
特集 MEDIA ART 里中満智子	里中満智子	フ ェ ッ ト	1050				
佐野猛夫の色彩芸術 について一水を主題 にした作品を中心に して	塩川 京子	京都市美 術 館 ニ ュ ー ス	175	MOA岡田茂吉賞10 年の歩みに寄せて	塩田慶四郎	MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年 の歩み展 図 録 (M O A 美術館)	
詩情を染める	梅原 猛	佐野猛夫 遺作展図 録(京都 市美術 館)					
開催によせて	佐野とみえ	〃					
佐野猛夫氏の染色世 界	塩川 京子	〃		特集 平成9年後期 の美術賞とその作品 受賞作家インタ ビュー 第44回日本 伝統工芸展日本工芸 会総裁賞 塩多淳次		美術(月 刊)	268
人のいる風景 佐野 利器 義父のプロ フィール	天沼 彦一	建築雑誌	1430				

特集 カーデザイン の処方箋 東京モ ーターショーに行 く異分野クリエー ターの声(塩谷康)	AXIS	71			第11回「京都美術 文化賞」受賞者の ことば	芝田 耕	美術京都	21
技あり ぼく画 割 り箸の先が描く古 都 たった1本、44 年愛用(潮見満英)	矢沢高太郎	読 売	3.15		柴田長俊 その作 品の背後にあるも の	山田 洋次 柴田 長俊 対談	美術(月 刊)	277
絵は風景 「めざし 」四蔵公子 孤独な 一尾に「生」のかた ち	芥川 喜好	〃	2.1		静中動あり、動中 静あり	澁澤 卿 藪内佐斗司	ア ー ト ト ッ プ	166
絵は風景 「ENO- SHIMA higashi- hama」鳴剛	〃	〃	8.9		第11回「京都美術 文化賞」受賞者の ことば	澁谷 和子	美術京都	21
作家と風土 歴史と 自然の宝庫、淡路 島に直原玉青の作 品を訪ねて		ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	15		渋谷和良 すべて を包括する絵画	岡 部 構成	版画芸術	102
禅の心	直原 玉青	〃	17		土佐美術史外伝19 【嶋内松南】	鍵岡 正謹	高知県立 美術館 ニュース	21
今月のこの作家・こ の作品 執行直子 柔軟な発想で金属 の多様な顔を引き出 す		美 術 (月 刊)	276		特集 島尾敏雄 お とうさんと琉球旅行	島尾 伸三	ユリイカ	407
第10回倫雅美術奨 励賞 創作活動部門 に重松あゆみさん		新美術新 聞	847		特集 島尾敏雄 心 に井戸を持っていま した。祖父の想 い出	しまおまほ イ ン タ ビ ュ ー 道 夫 聞き手	〃	〃
焼き物のエロス十選 10 重松あゆみ「骨 の耳'97-4」	三輪 龍作	日 経	7.14		島岡達三先生初陣 茶会	近藤 京嗣	陶 説	538
受賞作品一制作のね らいなど一風の出 会うところ	信時 茂	二 科	35		「引き出し」から 生まれる「もの造 り」の知恵	島崎 信	武蔵野美 術大学 美術資料 図書館報	23
時の贈り物 「お手 本」なぞる人生なん て	篠田 桃紅 高部 恭子 聞き手	朝日夕刊	9.11		恩師・十鳥靈石先 生の御霊に捧ぐ	島崎 草雨	新美術新 聞	847
ぼくの空想 コレク ション236一内にひ そむ地獄性のエロス 一篠田教夫	秋山 和歩	美 術 (月 刊)	271		受賞作品一制作の ねらいなど一ベル デーレの丘	嶋崎 達哉	二 科	35
5章 ポップ・ア ートと60年代前半 のアート・シーン(篠 原有司男)		ネオ・ダ ダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (ア ー ト プラザ)			私が選んだこの一 冊 フランソワーズ・ ジロー著『マティ スとピカソー 芸術家の友情』	島田 恭子 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	10.28
10章 ネオ・ダ ダの遺伝子(篠原有 司男)		〃			森の顔	島田 勝吾	島田勝吾 “森の顔” 展 塑像 素描図録 (ギャラ リーせい ほう)	
反芸術の旗手 篠原 有司男に聞く 影響 受けたゴッホ描く	渋谷 和彦	産 経	1.25		作家自身が語る10 代の絵 島田章三	編 集 部	美術の窓	184
奥の横道 ウン十年 振りのボクシング ベイティング(篠原 有司男)	赤瀬川原平	日 経	3.1		§ 作家の言葉 §	島田 毅	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
司馬江漢筆 馬入川 富士遠望図	成瀬不二雄	国 華	1238		竹富の織物次代に 紡ぐ 分業とらず 生産量わずか、 伝統守り伝える	島仲由美子	日 経	4.22
所蔵品作品から 司 馬江漢「相州江之 嶋見瀨」	(金子)	府中市美 術館開設 準備室だ より	6		21世紀作家図鑑 島 袋道浩 現代の民 話を紡ぎあげる ストーリーテラ	村田 真	日経ア ー ト	117
立軌会50周年記念 展を迎えて 立軌会 の課題	柴田賢治郎	新美術新 聞	821					

平成10年定期刊行物所載文献(作シ)

バステルの優しさは バリの空気にぴったり (島本美知子)	桜井みどり	デザイン の現場	96	特集 平成9年後期 の美術賞とその作品 受賞作家インタビュー 第28回中原 悌二郎賞 下田治			"	268
加藤登紀子の男模様 ジミー大西さん ピカソにアレル ギー!?	加藤登紀子	朝日夕刊	1.13	アトリエの扉を開け て24 下田昌克	中島 優子	デザイン の現場	97	
個展の声 少女の内 なる輝き	清水 悦男	絵	411	下村観山<ミレー作 「ナイト・ユラント」 模写>		R G B	29	
特集 何が写真か? なぜリアルか? 作 家の言葉から探る。	"	ギャラ リー(月 刊)	155	今月の陳列品 闇維 下村観山筆	古田 亮	国立博物 館ニュー ス	611	
奨励賞受賞にあつ て	清水 克朗	佐野ル ネッサン ス鑄金展 1回図録 (佐野市 文化会 館)		下村観山 闇維	濱中 真治	国 華	1234	
「清水昭八」人間の軌 跡	高木 康夫	清水昭八 の軌跡展 図録(斎 藤記念川 口現代美 術館)		表紙解説 下村観山 筆「大原御幸」(見返 絵)	河野 元昭	" "		
病のネットワーク3 LuReの時代3	清水 誠一	アート・ マガジン <エル・ アール>	7	院展100年—日本画 の歩み3 下村観山 奥谷博氏と見る	奥谷 博 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	3.19	
LRアーティスト・ アンケート 最近、 一番気になっている こと	"	"	8	風貌'98 好奇心が 原動力 東海林さだ お	大島 三緒	日経夕刊	11.16	
病のネットワーク4 LuReな時代4 ド ルーズ・ソックスと 寅さん	"	"	9	庄司達の空間	高橋 秀治	久野真・ 庄司達展 一鉄の絵 画と布の 彫刻—図 録(愛知 県美術 館)		
清水誠一の「Crank Painting」	神野 真吾	山梨の現 代作家た ち 展 1984— 1998図録 (山梨県 立美術 館)		Being ART Watch- ing52 妖しいエロ チシズム—白石英二	中野 中	ギャラ リー(月 刊)	163	
作家訪問263 陶芸 家清水政幸	編集部	目の眼	265	21世紀作家図鑑 白 岡順 見ることの薄 明を踏む音	大倉 宏	日経ア ート	114	
美の命を語る—玉虫 厨子をめぐって	志村ふくみ	古今(日 本美術 誌)	1	白川洗石とその周辺 —明治・大正期を生 きた木象嵌師たち—	鈴木 康弘	白川洗石 とその周 辺展—明 治・大正 期を生 きた木象 嵌師たち —図録(箱 根町立郷 土資料 館)		
新収蔵品から 志村 ふくみ「塔(雪月花)」 「風韻」「玄」「波羅」	桑 山	フラミン ゴ	57	樹	白木 俊之	筑波大学 芸術研究 報告	30	
ふしぎないきものた ち—あらわれたそれ ぞれの素材感(下川 昭宣)	松本 育子	わくわく 美術館ふ しぎない きものた ち展図録 (刈谷市 美術館)		日本芸術院新会員に 郷倉和子、白鳥映雪 両氏		ア ー ト ト ッ プ	163	
§作家の言葉§	下川 昭宣	"		'97年度日本芸術院 会員は、郷倉和子、 白鳥映雪の両氏に		美術(月 刊)	268	
第4回勸会 千村俊 二・下川辰彦 清涼 感のある感覚のふた り	米倉 守	美術(月 刊)	272	絵は風景 「今ぞ春」 白根光夫	芥川 喜好	読 売	4.5	
				まんがワールド 『弥次喜多in Deep』 こんなギャグ、あ り?(しりあがり寿)	いしかわ じゅん	日経夕刊	1.27	

スウェーデンでの一期一会	城下るり子	東京展24回'98美術の祭典図録(東京都美術館)		版画が語る菅井汲	河崎 晃一	〃	
造形芸術の探究14 城田孝一郎 新しき彫刻空間のなかで	柳生不二雄	アートジャーナル	18	菅井汲と刷り師たち	カルメン・カッセ ビーター・ブラムセン ロベルト・デュトロ 河崎 晃一 聞き手 松谷武判 通訳 カトリン・ス・ヴァンホーテン	〃	
福富太郎のアートキャバレー2号店9 不景気なときに飾る絵(新海覚雄)	福富 太郎	芸術新潮	578	近代日本美術家列伝148 菅井汲	山梨 俊夫	美術手帖	757
ワールド・ニュース 米国、パリ、ロンドンで彫刻家・新宮晋の作品集発売	冬宮 不由	日経アート	112	特集 素敵な絵画見つけました 私が発見しなければ誰がする(菅野圭介)	梅野 隆子 坂倉 桂子 取材 文	日経アート	114
芸苑雑事記69 進藤蕃のこと	瀧 悌三	美術の窓	179	〃作家の言葉〃	菅原 健彦	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)	
アーティストクローズアップ20 陣内一士	(仁)	ギャラリー(月刊)	155				
まちかど人名録 プルガリアからの帰国展を開いている陣内一士さん 力強さをもたらす「安らぎ」	(ス)	読 売	2.21				
近代美術資料51~57 吹田草牧『渡欧日記』(続)		視 る	368~375	今年前期の美術賞総覧 受賞作家10人—ベテランから新鋭まで—菅原健彦		美術(月刊)	275
アーティストクローズアップ28 末富綾子		ギャラリー(月刊)	161	Interview—受賞作家に聞く—菅原健彦氏		山梨県新進作家選抜展図録(山梨県立美術館)	
[新・作家への道標40]菅木志雄(前編)(後編)		ギャラリー(月刊)	154, 155	菅木志雄 展 対話 篇 図 録 (山梨県立美術館)	杉浦邦恵 展 惹きつけるも 録の図 録(愛知県美術館)	杉浦邦恵 惹きつけるも 録の図 録(愛知県美術館)	
書簡1~13	菅木志雄 斎藤 郁夫	菅木志雄 展 対話 篇 図 録 (山梨県立美術館)		杉浦邦恵とフォトグラム	拜戸 雅彦		
もう一つの菅木志雄論	谷 新	〃		アジアの図めぐり… [生命の樹]の巻	杉浦 康平 白田 捷治 聞き手	EYES 9	
菅木志雄試論	熊谷伊佐子	東京都現代美術館 1996年度 年報		柳宗理のデザインを語る	杉浦 康平 白田 捷治		
相次ぐ「菅木志雄展」 熱い関心の背景探る 特異な空間の魅力 近代美術の定型突き抜け	三田 晴夫	毎日	5.29	改組日展30周年に寄せて 芸術創作への意識は強く持て そのほかの欲は創作のじゃま	杉岡 華郵	新美術新聞	844
土佐美術史外伝17 【菅創吉】	鍵岡 正謹	高知県立美術館 ニュース	19	Artist interview1 ありのままの菅みとして 杉戸洋		美術手帖	761
スガイのアトリエ	野見山暁治	菅井汲 版画の仕事 1955—1995展図録(加賀アートギャラリー)					

平成10年定期刊行物所載文献(作ス)

特集 新しい具象 日本次世代絵画 杉 戸洋	〃	763	この人 前衛陶芸家 集団「走泥社」の解散 を決めた創立メン バー 鈴木治さん	(弘)	東 京	11.10	
浅井忠と杉林古香	佐藤 敬二	視 る	風景グラフィック	鈴木 一雄	日経夕刊	9.9、 30、 10.21、 28、 11.4	
西陣・魅せる技 杉 村機業店 杉村町子 さん・典子さん	清田のり子	西陣グラ フ	館蔵資料紹介 内耳 の壺 鈴木貫爾制作			岩手県立 博物館だ より	78
写真家 入江泰吉さ ん 作品に見られる こだわり	杉本 健吉	産経夕刊	アウトサイダーア ート無欲の創作 「石」 鈴木宏二 「表現と は何か」一問いかけ る独創性	小出由紀子	毎 日		5.10
宗教画家の巨人、杉 本哲郎	亀田 正雄	宗 教 画 家・杉本 哲郎展図 録(栗東 歴史民俗 博物館)	人間発見 桃山の美 を追いかけて1~5	鈴木 五郎 阿部 良 聞き手	日経夕刊		7.6~10
杉本哲郎の「日本画 観」	伊東ひろ美	〃	日の出第8回審理 鈴木省三氏(画家)が 意見陳述		新美術新 聞		845
空間に在る絵・伝統 美への視座 自己の 体温を次代へと繋ぐ	杉本 洋	ア ー ト ト ッ プ	特集 日本美術院創 立百周年に寄せて 益々の発展を祈念	鈴木 竹柏	〃		825
古今の美 第一回 写真家 杉本博司	後藤 繁雄 聞き手	古 今(日 本 美 術 誌)	改組日展30周年に寄 せて 総合力で未来 を指向した輝かしい 第三十回記念展を希望		〃		844
受賞者インタビュー フィリップモリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤 口俊輔 屋代敏博 マン マシーン も とみやかをる 染谷 亜里可 杉山健司		ギ ャ ラ リ ー(月 刊)	熊谷さんに教わった こと(口述筆記) 平 成6年6月、未発表 (熊谷守一)	鈴木十五郎 寿 和子 福井 敦子 聞き取り		天童市美 術館研究 紀要	1
§作家の言葉§	杉山 司	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	粉引きの器・注ぐ器	鈴木 寿一	明星大学 研究紀要		6
見過ごされる場所	杉山 雅之	大堰川野 外彫刻展 2回図録 (大堰川 緑地公 園)	この人に注目 鈴木 亘彦	大越 久子	日経ア ー ト		118
バプロ・ピカソ「鉢 植えのトマト」1944 年	勝呂 忠	東京夕刊	このごろ通信 鈴木 亘彦さん(美術家) “人生の楽しさ”を作 品に	石川 健次	毎 日		7.3
「楽園気分」	鈴木 英人	鈴木英人 展 風と 光のデ イ・リ ッパ ー 図録(高 崎市美術 館)	「ステンレス鋼と櫛 の技」	鈴木 久雄	武蔵野美 術大学美 術資料図 書館館報		23
第三十回日本芸術大 賞 鈴木治 受賞の 言葉	鈴木 治	芸術新潮	彫刻のいま7 鈴木 実	編 集 部	美術の窓		177
第三十回日本芸術大 賞 鈴木治 選評	選 評 委 員 一同	〃	彫刻家鈴木実先生を 訪ねて 鋭く問いか ける木像の謎	鈴木 実 游 美			30
第三十回日本芸術大 賞 鈴木治 ますま す小児の心、自然の 心	梅原 猛	〃	須田国太郎作「水浴」 について(下)	大庭 秀幸	造形芸術 学・演劇 学		2
			須田剋太一抽象とマ ティエールの誘惑一	大久保静雄	小 村 雪 岱 須田 剋 太 展 ス ビ ュ ル ネ ッ ス 本 図 録 立 近 代 美 術 館		

立軌会50周年記念展を 迎えて 創立会員 須田寿氏に聞く	須田 寿 油井 一人 聞き手	新美術新 聞	821				安田火災 美術財展 奨励賞展 17回図録 (安田火災 東郷青児 美術館)
文化「美術に階級なし」 審査なくし自由な画壇 めざす立軌会の歩み	須田 寿	日 経	2.11	作家の言葉	関口 雅文		
仕事の現場	須田寿 (石)	毎日夕刊	2.20	自得	関口 雄揮	新美術新 聞	820
やはり野に置けー須田 悦弘論ノート	千葉 成夫	アート・ マガジン <エル・ アール>	7	関口雄揮氏制作の京都 永観堂禅林寺障壁画 完成 環境破壊への 憂いをこめる			849
会員になって自己紹介ー	須藤 愛子	二 科	35	永観堂禅林寺画仙堂の 障壁画完成!(関口雄 揮)	編 集 部	美術の窓	183
アート・オルタナティブ	鷲見和紀郎	あいだ	〃	立体的な障壁画で地球 の現状警告 京都永 観堂禅林寺(関口雄 揮)			読売夕刊 10.20
人材育成 東京芸術大 学の役割	澄川 喜一	絲綢之路	28				
特集 日本美術院創立 百周年に寄せて先達 から多くを学びたい	〃	新美術新 聞	825	関島寿子インタ ビュー		幻想植物 園 展 アートが 表現する 植物の生 命力図録 (平塚市 美術館)	
平山郁夫氏を語る 生きざまみせる芸術 家	〃	産 経	1.7				
私が選んだこの一冊 平山美知子著「道は あとからついてくる」	澄川 喜一 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	4.22	はばたく古都 奈良 一刀彫雛人形 素朴 な味わいのなかに風 雅な趣	瀬谷 桃源 談	産経夕刊	2.4
名匠2人「温故知新」 の芸術人生(隅谷正 峯)	竹田 博志	日 経	12.18	「スキャナーの目」で 描く超リアルな細密 画(瀬戸照)	澤開久美子	デザインの 現場	96
特集 何が写実か? なぜリアルか? 作 家の言葉から探る。	諏訪 敦	ギャラ リー(月 刊)	155	自著を語る『トオイ と正人』アセチレン 灯の匂いで突然(瀬 戸正人)		東京夕刊	9.24
栗田焼人物誌6 諏 訪蘇山	佐藤 節夫	陶 説	541	私のいる風景 瀬戸 正人さん 写真家 人間 アジアの活気 都会の不思議 わか らないから、ひかれ る	菅原 教夫	読売夕刊	3.7
(セ)							
追跡ふれあい 写真 家瀬川強さん「自然 の宝石」カメラで イーハトーブ追いつ け	羽山 圭男	毎 日	5.19	芹沢銈介のあゆみ	北村 敏	芹沢銈介 作品展図 録(大田 区立郷土 博物館)	
特集「西遊記」 絵本 西遊記	瀬川 康男 絵 中野美代子 文	ユリイカ	409	柳宗悦に火を灯され た人々45 柳の心偈 と芹沢銈介	近藤 京嗣	陶 説	544
改組日展30周年に寄 せて 未来にはばたく 研究団体、ふくら む期待	関 主税	新美術新 聞	844	特集 根源の造形美 アジア・アフリカの 木工 異文化を取り 込んだ慧眼 芹沢銈 介コレクションより	本田 秋子	目の眼	258
バリから60年の彩り 87歳、衰えぬ画業 「関口俊吾回顧展」 豊かな色に漂う詩情 まだ見ぬ風景への思 い	関口 俊吾 石川 健次 聞き手	毎 日	3.7	はかなくて 透明な 生き物たちと	線 幸子	福島の新 展 録 世 代 図 '98 録 (福島県 立美術 館)	

A Message to the Next Century — 7つの世界から—(線幸子)

真柴 毅 “ ”
 青山 浩之 武彦 誠 秀徳
 加藤 史 誠 啓一 誠
 菊地 仙崎 間島
 特集 日本画新世代の諸相 座談会 新しい表現の可能性

仙崎誠 諸國瀧廻り我が“瀧”に託すもの
 内田 啓一 誠 美術(月刊) 278

二〇〇七年の完成を目標に 千住博氏が 大徳寺聚光院の襖絵八十枚を制作
 アート トップ 163

日本画に現在はあるか
 千住 博 アート・マガジン〈エル・アール〉 7

MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて
 “ ” MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞 10年 歩み展 図 録 (MOA 美術館) 818

大徳寺聚光院の新襖絵を依頼されて
 “ ” 新美術新聞 818

特集 水墨画への道 見る・水墨画を「体感」する5人 「墨の絵」じゃなくてもいいんです
 千住 博 弘之 日経アート 115

千住博 あらゆる束縛を超えて—「都会」から「無名抄」まで
 永井龍之介 美術(月刊) 272

千住博 新作展「波」によせて
 千住 博 “ ” 276

千住博 絵は時代の子供 ソーホーのアトリエを訪ねて
 編集部 “ ” “ ”

千住博 蒼天の彼方に
 伊東 順二 “ ” 277

現代美術と「造化」の日本画(千住博)
 篠原 弘 美術の窓 174

WORLD ARTIST TOUR11 千住博
 “ ” “ ” 180

(バカラ社)新作のクリエーター 日本画家・千住博さん 誰にも作れない難しいデザインを
 久保田正子 産経夕刊 9.10

お仕事は文化財49 江戸初期から続く京唐紙老舗の11代目 「和紙を通った光は人をなごませてくれる」(千田堅吉)
 釘田 寿一 日本の国宝(週刊朝日百科) 49

(ソ)

エッセイ ふたりの“書家”—蒼海と梧竹—(副島種臣) 野中 耕介 佐賀県立博物館・美術館報 119

副島種臣 総説 “有志者”副島種臣が残したもの “ ” 副島種臣展一躍動する魂の書一図録(佐賀県美術館)

副島蒼海と庄内(副島種臣) 酒井 忠治 “ ” 蒼海・副島種臣の書 鶴田 一雄 “ ”

作家の言葉 添田 定夫 添田定夫 飾らず、誇らず、画業60年 添田定夫の軌跡 (横浜市民ギャラリー) “ ”

飾らず、誇らず、画業60年 添田定夫の軌跡 ワシオ・トシヒコ “ ”

星の贈りもの(曾我孝司) 浜田 拓志 静けさのなかから一星の贈りもの展(曾我孝司、野村仁) 図録(和歌山県立近代美術館) “ ”

龍神村の水と星と… 曾我 孝司 “ ” 《重力質一柱》について(曾我孝司) 寺口 淳治 “ ”

[新・作家への道標43]曾根裕 ギャラリー(月刊) 158

個展の声 テーマ雑感 傍島 幹司 絵 415

受賞者インタビュー フィリップモリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤口俊輔 屋代敏博 マン マン シーン もとみやかをる 染谷亜里可 杉山健司 ギャラリー(月刊) 160

(タ)

埋もれた絵師たち 江戸後期から明治にかけて十選4 高井鴻山「妖怪図」 永田 生慈 日 経 6.12

高井貞二の千変万化 安來 正博 和歌山県立近代美術館 ニュース 18

高木晃教授、デザイン功労者表彰 たまび NEWS 16

アウトサイダーアート 無欲の創作「いろいろな四角」高木健一郎 志摩に開花一色と形が奏でるジャズ	小出由紀子	毎日	7.12	「図書館」	高橋 克之	福島の新展録(福島立美術館)	
プリント・アートのたのしみ31 スケッチと新版画と	高木 操	アート トップ	165	A Message to the Next Century — 7つの世界から — (高橋克之)	真柴 毅	〃	
「清水昭八」人間の軌跡	高木 康夫	清水昭八の軌跡展図録(斎藤記念川口現代美術館)		さようなら高橋さん(高橋茂)	水谷 英三	陶 説	543
知られざる郷土の画家4 高階重紀	川畑 宜士	美術(月刊)	279	高橋茂翁を偲ぶ	関根 秀吉	〃	〃
失われた風景9 高嶋祥光「蚕村活況」	星野 桂三	日経アート	114	高橋白二翁追善会の顛末(高橋茂)	柴山 笑庵	〃	〃
ガレとジャポニスム 二人の日本人画家との関わりを通して(高島北海)	鈴木 誠一	工芸のジャポニスム展図録(東京都庭園美術館)		高橋さんを偲ぶ(高橋茂)	本多 静雄	〃	〃
特集 平成9年後期の美術賞とその作品受賞作家インタビュー 第51回二紀展文部大臣奨励賞 高瀬善明	篠原 弘	美術(月刊)	268	どんな風 イタリア暮らし	高橋 秀	イタリアの七人展図録(大原美術館)	
高瀬善明	篠原 弘	美術の窓	183	愉悦と孤独と—高橋秀の世界	谷 哲夫	〃	
高田博厚	毛利伊知郎	ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展:1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)		中特集 高橋節郎 バリ三越エトワールにおける「漆の黒光のメッセージ—高橋節郎展」の成果 高橋節郎氏の思索	フィリップ・ドゥ・カルポニエール	アート トップ	163
「世界身体障害者芸術家協会」のXマス製品が完成 会員の画家、高根沢さん「生活の糧、励みにも」(高根沢俊伍)	竹永 昌代	毎日	11.2	中特集 高橋節郎 バリ三越エトワールにおける「漆の黒光のメッセージ—高橋節郎展」の成果 漆への関心の高まりのきっかけに	シクソン・ノロ	〃	〃
人とつながりの中から生まれる絵(鷹野依登久)	中島 優子	デザインの現場	100	中特集 高橋節郎 バリ三越エトワールにおける「漆の黒光のメッセージ—高橋節郎展」の成果 高橋先生と短刀拵え	河端 照孝	〃	〃
特集 映像の現在 鷹野隆大	B T	美術手帖	761	高橋先生の黒の世界について(高橋節郎)	工藤 甲人	新美術新聞	820
§ 作家の言葉 §	高羽 賢一	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		改組日展30周年に寄せて 日展の国際化とひとりひとりの美術家としての自覚	高橋 節郎	〃	844
アーティストクローズアップ25 高橋克之	ギラリ(月刊)		159	高橋節郎の立体立ち上がる“漆”	編集部・F	美術(月刊)	271
				高橋節郎の立体たちの時代性	藪内佐斗司	〃	〃
				ひと 漆の可能性追求へ、なお意欲(高橋節郎)		読売夕刊	3.26
				ある地方画人の生涯—日本画家高橋萬年の軌跡—	小笠原 光	高橋萬年の画心展あたたかになつかにく図録(秋田県立近代美術館)	

平成10年定期刊行物所載文献(作タ)

地方画人のいろいろ な意味でのむずかし さ—あとがきに代え て—	田中日佐夫	〃							メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレクション 図録(埼玉 県立近代 美術館)
礼拝堂にフレスコ画 高橋久雄さん 仏の 古都オータンの古城 を購入し名古屋芸大 の学生と共に描く予 定 彫刻家の個展開 き城を市民に開放も	高橋久雄さん	産 経	6.28	高橋力雄					
歌日記パリの異邦人 12 修復家・高橋さん の情熱と忍耐に感 嘆(高橋久雄)	松平 盟子	毎 日	6.21	私と新聞 『紙』ゆえ の重宝さ、必需品	高橋留美子	東 京	10.18		
まんがワールド 『キュービー』 「不 良」に人格吹き込む (高橋ヒロシ)	いしかわ じゅん	日経夕刊	9.29	コミック評判記 高 橋留美子「犬夜叉」 『異質』を受け入れる 明るさ	澤野 雅樹	東京夕刊	8.19		
叙情画家・高橋真琴 さんが個展 少女の 瞳に初めて“星” “天職”の少女画一筋 親子3代のファンも	青木 千恵	産 経	6.19	絵は風景 「赫焔界」 高畑郁子	芥川 喜好	読 売	9.20		
§ 作家の言葉 §	高橋 正明			鉛筆一本の心	高浜 和秀	イタリ アの七人 展図録(大 原美術 館)			
受賞作品(大賞)につ いて(高橋雅史)	富山 秀男			高浜和秀のデザイン —椅子を中心に—	舟塚 雅恵	〃			
夢運ぶピサの斜塔直 立術	高橋 睦治	日 経	10.14	アンティ・レクイエ ム高松次郎 メビウ スの旅人あるいは長 く引き伸ばされた時 間の画家	石川 翠	アート・ マガジ ン<エル・ アール>	9		
[特集]アーティスト ・イン・レジデ ンス 高橋靖史 フラ ンス、日本、カナ ダ、アメリカ	高橋 靖史	美術手帖	753	館蔵品紹介 高松次 郎『ネットの弛み』	尾野 正晴	国立国際 美術館月 報	71		
赤瀬川原平・山下裕 二の日本美術応援団 15 ナマ乾きの油絵 高橋由一	高橋 睦治	日経アー ト	120	追悼・高松次郎	千葉 成夫	新美術新 聞	837		
PREVIEW 高橋 幸彦 在ること・居 ること	(常)	ア ー ト ト ッ プ	163	追悼高松次郎 弔辞 高松次郎、このうち 切りは本当か?	中西 夏之	美術手帖	761		
カオスの中	高橋 幸彦	新美術新 聞	825	奥の横道 紐の先の 冥福を祈る(高松次 郎)	赤瀬川原平	日 経	7.5		
絵は風景 「ぬばたま」 高橋幸彦	芥川 喜好	読 売	3.15	高松次郎氏を悼む 「虚」と「実」のきわど いバランス	中原 佑介	毎日夕刊	7.1		
§ 作家の言葉 §	高橋 禎彦			快感の絵画、硬質の 論理 高松次郎氏を 悼む	赤瀬川原平	読売夕刊	6.26		
		サ ン ト リ ー 美 術 館 大 賞 展 '98 一 挑むかた 録(サント リー美術 館)		[新・作家への道標 39]高松伸	高松 伸 談	ギャラ リー(月 刊)	153		
				美術家の歩き方・第 6回 高見沢文雄 僕の前には、受け継 ぐべき絵画がなかつ た	高見沢文雄 ゲスト	ド ー ム	36		
				朝倉文夫と高村光太 郎—(手)に纏わるエ ピソードを中心に—	村山 万介	五人の彫 塑家展 アトリエ の展覧会 —碌山・ 光太郎・ 文夫・孤 雁・悌二 郎—図録 (台東区 立朝倉彫 塑館)			

高村光太郎と智恵子	北川 太一	「高村光太郎智恵子の彫刻」智恵子を中心図山録(碌山美術館)	高山辰雄は何を語っているか高山辰雄展を前にして	石川 浩一	〃	〃	
「光太郎 智恵子思い出すま」	高村 規	〃	高山辰雄氏制作の壁画が完成一大分・別府に国内最大級の装飾壁画—		〃		167
「光太郎の名声」	基 俊太郎	〃	[新・作家への道標46]高山辰雄		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)		161
光太郎の成瀬仁蔵胸像)について	千田 敬一	〃	表紙解説「食べる」高山辰雄作 昭和48(1973)年		芸館だより		147
連翹忌に思う『高村光太郎全集』の増補を終えて 初版「道程」の生原稿も発見	北川 太一	東 京 4.20	特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだろうか? 1~3	高山 辰雄 編 集 部	芸術新潮		585
日本美術の百年38 高村光太郎	瀬木 慎一	東京夕刊 10.1	浦田正夫さんへの弔辞	高山 辰雄	新美術新聞		819
わが20世紀人 高村光太郎 普遍の美求め孤独な彷徨 彫刻家の梓に収まりきれず	芹沢 俊介	読売夕刊 7.11	高山辰雄の世界	尾崎 正明	高山辰雄 展 その 深遠 なま なざ し メ ナ ー ド 美 術 館)		
孤影深い存在感の詩—高森明画賛	滝 悌三	高森明・本田希枝展 図録 市立美術館	院展100年—日本画の歩み1 横山大観 高山辰雄氏と見る	高山 辰雄 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊		3.4
高森明—「水門」を描く	田中 慶子	〃	土曜訪問 生をテーマに描く 日本画家 高山辰雄	井上 昇治	東京夕刊		10.3
コンテンポラリー・アーティスト 高柳恵里 ささいなものに潜むなにか	池上 ちかこ	C.A.R 28	「のらくろ」遺品、ゆかりの深川に 田河さん遺族、江東区に200点 寄贈(田河水泡)		朝 日		12.18
イメージの歌、造形の詩	高階 秀爾	高柳裕展 現代版画の旗手 図録(青梅市立美術館)	「のらくろ」よ永遠なれ 田河水泡氏の遺品など 寄贈 区、来年秋に展示会開催		東 京		〃
高柳裕の版画作法—イメージのなかの物語—	竹山 博彦	〃	「のらくろ」作者、故郷へ帰る 田河水泡さんの遺品、江東区へ寄贈 来秋から展示		読 売		〃
高柳裕の仕事 余白について	田中 慶子 松平 修文	〃 〃	作家訪問254 彫刻家滝鍊太郎さん	編 集 部	目 の 眼		256
「私の版画技法」	高柳 裕	〃	都市ということ 1~5	瀧川 嘉子	東京夕刊		10.24、 31、11.7、 14、21
巻頭特集・現代版画のハードコア 高柳裕 一瞬を彩るエレメント	宮 田	版画芸術 99	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	滝口 和男	MOA 岡 田 茂 吉 賞 展 11 回・ MOA 岡 田 茂 吉 賞 10 年 展 の 歩 み 展 図 録 (M O A 美 術 館)		
巻頭特集 高山辰雄は何を語っているか	高山 辰雄 小島 信夫 水原 紫苑	ア ー ト ト ッ プ					166
巻頭特集 高山辰雄は何を語っているか 高山辰雄 絵で語る	小島 信夫 水原 紫苑	〃					〃
巻頭特集 高山辰雄は何を語っているか 高山辰雄先生のこと	平山 郁夫	〃					〃

平成10年定期刊行物所載文献(作タ)

瀧口修造とその周辺	島 敦彦	瀧口修造とその周辺展図録(国立国際美術館)		企画展 TOPIC 竹内栖鳳		石川県立美術館だより	179
私の一点 大地の文様	滝沢 具幸	キルコス	17	「写生」とそれを超越するもの一応挙と栖鳳	谷 新	京都の日伝世系譜展(宇都宮美術館)	
日本画のマチエール	〃	「日本画」純粹と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		竹内栖鳳の“幻の屏風”発見 バチカン博物館「夏冬水墨山水屏風」ローマ展以来68年ぶり		産 経	3.11
受賞作品一制作のねらいなどーラ・メールシリーズより(その25)	田口 正子	二 科	35	竹内栖鳳の屏風絵発見 昭和初期から不明 バチカン博物館に		日 経	3.12
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	田口 善国	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)		五月の陳列品からガラス七宝花唐草文脚付杯 竹内忠兵衛作	伊藤 嘉章	国立博物館ニュース	612
名匠2人「温故知新」の芸術人生(田口善国)	竹田 博志	日 経	12.18	「竹内碧外展一木工芸・わざと風雅」展	諸山 正則	現代の眼	509
林檎の風景の向こう側 死者が眠る地中海との交感	田窪 恭治	東京夕刊	11.26	竹内碧外先生を憶うー竹内碧外展に寄せて	木内 武男	〃	510
受賞作品一制作のねらいなど一刻のうつろい(4)	竹井 英子	二 科	35	唐木工芸家無形文化財保持者 虚心莽寅松 竹内碧外師の人間形成の過程に就いて	打田 啓二	〃	〃
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	竹内 浩一	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)		竹内碧外展一木工芸・風雅	諸山 正則	竹内碧外展一木工芸・わざと風雅図京録(東京国立近代美術館工芸館)	
川口直宜の絵画巡覧 9 竹内浩一ー伝統と革新の果敢なる挑戦	川口 直宜	ギャラリー(月刊)	157	特別寄稿 平成・土佐の鬼才 武内光仁の複眼思考 原点回歸から生まれる新しい美の力	中野 中	ギャラリー(月刊)	162
作家自身が語る10代の絵 竹内浩一	編集部	美術の窓	184	特集 マンガ 対談 美術とマンガ 二卵性双生児の相関	榎木 野衣 竹熊研太郎	美術手帖	764
絵は風景 「箕(5連作のIV)」竹内浩一	芥川 喜好	読 売	6.21	竹田一夫先生を悼む 現展の運営と指導に尽力	難波田 元	新美術新聞	838
§作家の言葉§	竹内 啓	「日本画」純粹と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		話題の人 自然に共鳴して描くことの認識	武田 州左	アートトップ	165
井村家における竹内栖鳳関係書類(資料紹介)	横村 洋介	飯田市美術館研究紀要	8	若手芸術家を助成第9回五島記念文化賞発表(武田州左)	宮島 久雄	ギャラリー(月刊)	157
				武田五一の図案教育ー京都高等工芸学校図案科史2ー		京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	19
				個性派美術館散策 武田好文美術館 蒼碧ギャラリー		アートジャーナル	15

講演記録 メキシコ・インディオの世界へルーツを求めて	竹田鎮三郎	潮流	56	異国少女に夢二の“孤独感” 欧州で描いた水彩画を発見(竹久夢二)	産経	1.5
竹田鎮三郎		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)		夢二のスケッチ帳発見 269ページの大正ロマン(竹久夢二)	〃	4.8
版画研究最前線9 新版画集団のこと	武田 健夫	版画芸術	102	夢二 なぞの台湾行き 死の直前、講演や個展も(竹久夢二)	袖井林二郎	毎日夕刊 11.4
作家訪問256 漆作家武田司さん	編集部	目の眼	258	研修報告(ローマ賞) 『ミケランジェロを求めて』	竹屋 修 二 科	35
受賞作品一制作のねらいなど一風の休日1	武田 俊子	二 科	35	今年前期の美術賞総覧 受賞作家10人一ベテランから新鋭まで一竹屋修	美術(月刊)	275
武田史子一ひとりの「銅版画家」の肖像	辺 見	版画芸術	102	作家の言葉	竹屋 修	安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)
竹田康宏	(桐原)	日本現代彫刻の8人展 インド/アウトサイド 図録(新潟県立近代美術館)		作家自身が語る10代の絵 田澤茂	編集部	美術の窓 184
凛として気高く一竹中恵美子の画業半世紀	ワシオ・トシヒコ	竹中恵美子展図録(横浜市民ギャラリー)		東京・日の出町の在住の絵本作家・田島征三さん「いろいろあっても歩き続ける」がん患い、処分場反対運動「行政は科学的調査を」	竹島 勇 東 京	7.15
遙かなる眼差し	竹中 浩	淡 交	639	田島隆宏一地上50センチの感動	編集部	美術(月刊) 271
評伝竹久夢二11~15	三田 英彬	アート トップ	162~166	田島隆宏 静かな感動を呼んだ6日間	〃	〃 273
華やぎの時、わたしは一心々の桜は散らず(竹久夢二)	桂木 紫穂	描かれた秋田美人一《お葉展》一特別 陳列 小野小町名画図録(秋田市立千秋美術館)		表紙解説 「秋紅自適図」田近竹 筆 大正6(1917)年	芸館だより	148
1910年代における恩地孝四郎の「抒情」一竹久夢二との関係を中心に一	桑原 規子	現代芸術研究	2	インドの紙々。	立花 文穂	デザインの現場 97
夢二の夢	村田慶之輔	竹久夢二展 宵待草の詩人(宇都宮美術館)		20世紀の古典 辰野金吾 近代建築界の「開祖」	藤森 照信	朝 日 10.9
竹久夢二よみがえる	澤田 城子	〃		巻頭特集・辰野登恵子 絵画と版画1974-1998 絵画の同伴者としての版画	本江 邦夫	版画芸術 102
はてな?おもしろ浮世絵143、146~148(竹久夢二)	中右 瑛	目の眼	259、262~264	巻頭特集・辰野登恵子 絵画と版画1974-1998 インタビュー 絵画と版画的の往還	安田、松山 インタービュー・構成	〃 〃
				追悼:立石大河 亞虎一大河亞一は死してなお……	中村 宏	美術手帖 757

平成10年定期刊行物所載文献(作タ)

		FREAKS 境界線上 の遊戯展 チバ・ アート・ ナウ'98 図録(佐 倉市立美 術館)		五味秀夫 田中稔 原	秀夫 弘	美術の窓	176
虎の威を借りて誅す (立石大河亞)	中村 敬治			田中忠雄回顧展	辻 智美	神戸市立 小磯記念 美術館だ より	9
異色のパロディー画 家立石大河亞を悼 む時流と闘い続け て	中村 宏	毎日夕刊	5.12	イメージとメッセー ジの交錯—田中忠雄 の作品を通して	竹中 正夫	田中忠雄 回顧展図 録(神戸 市立小磯 記念美術 館)	
特集 世紀末に降臨 する舞踏の“魔人” 土方巽 第2部アー ティストたちとの大 興行 美術家編 田 中一光	編 集 部	芸術新潮	579	平面作品制作に使う リキテックス(タナ カノリュキ)	池上ちかこ	デザイン の現場	96
§ 田中一光 §	ルウ・ド フスマン	田中一光 展 伝統 と今日の デザイン 図録(富 山県立近 代美術 館)		生誕100年 小山敬 三展「脩誠」—小山 先生の思い出	田中 春弥	新美術新 聞	822
§ 田中一光 §	アイ ヴァ ン・チ ェイ マイエフ	〃		受賞作品—制作のね らいなど—ある日 の在郷にて(A)	田中 啓子	二 科	35
田中一光と日本文化 の最良の部分	高階 秀爾	〃		§ 作家の言葉 §	田中 牧生	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
田中一光—きらめく 閃光	ジャン・カ ルロ・カ ルツァ	〃		§ 作家の言葉 §	田中 康夫	〃	
発想ひとり旅	田中 一光	〃		サンデー発言 日本 の国旗・国歌づくり かえる機会	田中弥須子	東 京	11.15
田中一光の明快なデ ザイン	片岸 昭二	〃		田中米吉の彫刻を考 える	安井雄一郎	デアアルテ	14
ミラノ「田中一光展」 を観る	喜多 俊之	〃		朔北を描く—田中良	武田 厚	美術の窓	183
田中一光 100段階 の赤を見極める目	仙頭 邦枝	デザイン の現場	98	対談 佃堅輔&田中 路人	田中 路人 佃 堅輔 対談	アール ジャー ナル	15
デザイナーというつ くり手	田中 一光	柳宗理の デザイン 展 戦後 デザイン のバイオ ニア図録 (セゾン 美術館)		4章 渡米するアー ティストたち(田辺 三太郎)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録 (アート プラザ)	
'97毎日 デザイン賞 「和田誠 時間旅 行」展の成果」講評 愉快な表現とするど い目	〃	〃	毎日	躍動の一瞬、鉛筆走 る モハメド・アリ らの雄姿、スポーツ アートに	テッド・タ ナベ	日 経	4.21
田中恭吉とピアズ リー	井上 芳子	和歌山県 立近代美 術館 ニュース	17	§ 作家の言葉 §	田邊 英隆	わくわく 美術館 ふしぎ のな たち 展 図 録(刈 谷市 美術 館)	
田中清 自然の花々 との出会い	水上 睦男	美術(月 刊)	273	OUTSIDE INSIDE	田辺 由子	成安造形 大学研究 紀要	5
8章 躍進したダダ イストたち(田中信 太郎)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録 (アート プラザ)		特集 映像の現在 谷一郎	B T	美術手帖	761

あこのころ	このころ	谷 健太郎	福岡美術戦後物語展と福岡市を以て中心に(福岡市美術館)	§作家の言葉§	田淵 久	安田火災美術奨励賞17回図録(安田火災東郷青児美術館)	
故谷内六郎さんの遺作 横須賀市に寄贈「週刊新潮」の表紙絵原画など5000点以上		産 経	1.24	田淵行男一科学者・詩人・そしてナチュラリストだった写真家	財津 達弥	ネチャー・ワールド展 地球に生きる図録(東京都写真美術館)	
故谷内六郎さんの作品など5100点寄贈遺族ら、横須賀市に		東 京	1.24				
アーティストクロウズアップ27 谷川晃一		ギャラ(月刊)	161		大西 若人 モデレー ター		
創造の現場から5地球から採れたものたち 谷口雅邦	編 集 部 構 成	美術手帖	764	シンポジウム「コミュニティとアートを巡って」アートを人は・まちを変えるか 第二部 ラウンドトーク 関係者が語るアートプロジェクトの実態	橋本 敏子 高浦 邦彦 イハラヒロコ 小山田 徹 田甫 律子 藤本由紀夫 宮本 佳明	アート・マガジン〈エル・アール〉	10
第2回手塚治虫文化賞 マンガ大賞「坊ちゃん」の時代 関川夏央・谷口ジロー著 歴史・文学に新たな視点 明るい啄木描いて成功	谷口ジロー 談 話 宮代 栄一 塩倉 裕 構 成	朝 日	5.30				
まんがワールド『遙かな町へ』時の流れと運命と…(谷口ジロー)		村上 知彦	日経夕刊 12.15	テーブル・トーク 田甫律子さん 現代美術家 被災地に「農園アート」人々のきずな深めたい	(盛)	朝日夕刊	4.27
New York展覧会情報 《速報・MoMA拡張が谷口吉生のデザインに決定》	富井 玲子	新美術新聞	818	玉川信一	篠原 弘	美術の窓	183
谷口吉生の美術館建築 MoMA増改築計画の設計者に決定	村田 真	〃	819	玉村紅花 解説	八百山 登	郷土の作家たち展 図録(福井県立美術館)	
海外情報 MoMA増改築コンペで日本の谷口氏案が採用される(谷口吉生)	眞田 一貫	美術(月刊)	269	大正期の玉村方久斗2	加藤 弘子	東京都現代美術館年報	1996年度
[特集]美術館の建築 谷口吉生 学芸員の立場から	青木 正弘	美術手帖	755	大正期の玉村方久斗1	〃	東京都現代美術館紀要	3
谷中安規		心のかたち展図録(和歌山県立近代美術館)		たった一人のからくり人形師 九代目玉屋庄兵衛		芸術新潮	584
子どもの本 ひと・ものがたり「ピルマの竖琴」勇気づけてくれた 版画家田主誠さん	池田 知隆	毎 日	6.21	特集 映像の現在 ダムタイプ	B T	美術手帖	761
20世紀賛歌 人間万歳 6~49	田沼 武能	東京夕刊	2.17~12.25	特集 映像の現在 ダムタイプ	(I.H.)	神戸の洋画・戦後の再出発展~小磯良平と仲間たちを中心に 図録(神戸市立小磯記念美術館)	
中国山東省東平県の二洪頂摩崖を訪ねて	種谷 扇舟	新美術新聞	842	田村孝之介			
作家自身が語る10代の絵 田淵俊夫	編 集 部	美術の窓	184	特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	太郎知恵蔵	美術手帖	764

「ジャンル」を超えて (多和圭三)	谷 新	現代美術 とジャンル 展「バ・ア ト'97」図 録(佐倉 市立美術 館)	塚田泰三郎と川上澄生	小林 利延	塚田泰三郎と川上澄生 市制50周年記念図 録(鹿沼市立川上澄生美術 館)	
ワールド・ニュース ドイッで「アーティ スト・ブック」を手 がける作家、多和田 葉子	多和田葉子 インタビュー 青木 淑子 聞き手	日経アー ト	自由な時間の共有者 —塚田泰三郎と川上 澄生—	橋本野乃子	〃	
蒐集素描3 「これ をどう背うか、どう か」俵有作さんの世 界	尾久 彰三	〃	教育・文化に光を掲 げた人 塚田泰三郎 先生	伊藤 義道	〃	
粟田焼人物誌8 丹 山青海・陸郎・章造	佐藤 節夫	陶 説	塚田泰三郎さんと川 上澄生さんのこと	長谷川勝三 郎	〃	
	(チ)		鹿沼を舞台にした川 上澄生先生と父・塚 田泰三郎のおつきあ い	塚田 滋	〃	
アーティスト・スト リートメント KAGE	近森 基子 久納 鏡子	影一写像 としての光 世界—仮想と しての世 界—映像 工夫館作 品展図録 (東京都 写真美術 館)	塚田家の人々との想 い出	山田 幸子	〃	
§作家の言葉§	知念 良智	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	塚田先生の思い出	坂本 和	〃	
第4回勸会 千村俊 二・下川辰彦 清涼 感のある感覚のふた り	米倉 守	美術(月 刊)	塚田泰三郎先生の想 い出	竹山 博彦	〃	
鳥海青児を書く(五 十七)~(六十五)	原田 光	絵	多様な日展の書 書 の可能性を追求	津金 孝邦	新美術新 聞	844
美と出合う 鳥海青 児「ピカドール」	森田 英之	東 京	「デザインの世紀」を 直感した人 塚本幸 一氏を悼む	三宅 一生	毎日夕刊	7.9
長春天山 作為では 無く生まれた無類の 造形	長春 天山 矢部 良明	美術(月 刊)	福 富太郎の アー トキャバレー2号店8 我が轟頂の芳年一派 (月岡芳年)	福富 太郎	芸術新潮	577
薩摩焼の今むかし— 朝鮮陶工渡来四百年 —	沈 壽官	淡 交	慶應義塾所蔵月岡芳 年筆「幽霊之図」につ いて(研究発表要旨)	桑山 童奈	美術史	145
薩摩焼陶芸家 沈寿 官さん「友好の基盤 は文化」	吉村 剛史	産 経	平成5年度港区指定 文化財 月岡芳年筆 「ま」組火消し絵馬— 今に伝わる江戸の町 火消したちの面影—	日野原健司	港郷土資 料館だよ り	38
この人 韓国で帰郷 展を開いた薩摩焼の 十四代当主 沈寿官 さん	(勇)	東 京	まんがワールド 「退屈な部屋」非日常 世界への漂泊(つけ 義春)	いしかわ じゅん	日経夕刊	8.11
	(ツ)		失われた風景10 辻 愛造「円山夜桜之図」	星野 桂三	日経アー ト	115
自殺者の日記	司 修	日 経	「休息」	辻 和美	GLASS— MEDIA: 媒介物と してのガ ラス展図 録(豊田 市美術 館)	
			「境界層」透過するか たち	辻 けい	サント リー美術 館大賞 展'98— 挑むかた ち図録 (サント リー美術 館)	

近代日本美術家列伝 140 辻管堂	山梨 俊夫	美術手帖	754						安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火災 東郷青 児美術 館)
院展100年—日本画 の歩み7 前田青郎 辻清明氏と見る	辻 清明 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	4.15	§ 作家の言葉 §	土屋 瑞穂				MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 み展図録 (M O A 美術館)
第7回全日本アート サロン 絵画大賞展 審査評	絹谷 幸二 峯村 敏正 元永 定正 岸 ユキ 辻 司 本山 唯雄	産 経	1.28						MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 みに寄せて
LRアーティスト・ アンケート 最近、 一番気になっている こと	辻中 育子	アート・ マガジ ン<エル・ アール>	8						MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 み展図録 (M O A 美術館)
人形仏師 辻村ジュ サプロー	三浦 文良 聞き手	東 寺	28						「日本画」 純粹と越 境 90年 代の視点 から展図 録(練馬 区立美術 館)
MOA岡田茂吉賞10 年の歩みに寄せて	津田 一江	MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉賞 10年の歩 み展図録 (M O A 美術館)		水の表情	〃				新美術新 聞
絵は風景「頭巾を 被れる一江」津田一 江 探し続ける「自 分」の三態	芥川 喜好	読 売	11.8	第23回木村伊兵衛写 真賞に都築響一氏 ひと 第23回木村伊 兵衛写真賞を受賞し た編集者 都築響一 さん	崔 麻砂	朝 日	3.5		
知られざる郷土の画 家1—薦谷一行	大原 螢	美術(月 刊)	276	探 求 記者の目 「非写真家」の写真賞 受賞 類 型的 な 「アート」に一石(都 築響一)	大西 若人	〃	3.14		
生尾慶太郎の美心独 往11—ありの儘の土 田麦僊	生尾慶太郎	ア ー ト ト ッ プ	162	受賞者インタビュー 第7回青木繁記念大 賞 筒崎清吾	筒崎 清吾	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	156		
土田麦僊「罌粟」をめ ぐって	尾崎 正明	三の丸尚 蔵館年 報・紀要	3	第7回青木繁大賞 筒崎清吾氏の「折れ た十字」		新美術新 聞	830		
甲斐庄楠音と土田麦 僊—二つの展覧会で 考えたこと	木下 長宏	美術京都	20	椿貞雄「晴子像」	(M)	府中市美 術館開設 準備室た より	5		
日本美術の百年30 御舟と麦僊(土田麦 僊)	瀬木 慎一	東京夕刊	9.21	特集「アクロスー ンタクト オア ミ ス」展関連対談 僕 たちが、日本・現 代・美術について言 いたかったこと	椿野々村文宏	ア ー ト・ マ ガ ジ ン <エル・ アール>	7		
土谷武展《開放IV》 が到達した世界	谷 新	現代の眼	512	自作を語る	椿 昇	国立国際 美術館月 報	69		
かたちのいのち/い のちのかたち—彫刻 家土谷武の造形精神	高橋 幸次	土谷武展 図録(東 京国立近 代美術 館)		インターフェース雑 感 電子美術館はど こへゆく/美術家の 立場から	〃	人文学と 情報処理	17		
土谷武 あるいは自由 な心—最近作を中心 に	荒木扶佐子	〃		特集ザ・関西あーと “関西アートシーン” を聞く カウンター カルチャーとしての 強さ	〃	美術(月 刊)	277		
土谷武の内と外	蔵屋 美香	視 る	977	三つで五百円3 彼 女的美徳の巻(椿原 章代)	丹羽誠次郎	Lady's Slipper	9		

平成10年定期刊行物所載文献(作ッ、テ)

近代日本美術家列伝 135 鶴岡政男	山梨 俊夫	美術手帖	753	手塚雄二一地道な独 行の跡一八十年代、 華やいた“日本画” のなかで	野地耕一郎	美術(月 刊)	276
鶴岡政男「赤い家の 風景」	(能勢)	府中市美 術館開設 準備室だ より	6	手塚雄二 寓話的イ メージから… 初期 の模索と脱皮	編集部	“ “	“ “
吉田正雄氏を悼む	鶴岡 義雄	二 科	35	手塚雄二 美への挑 戦		美術の窓	181
§作家の言葉§	鶴巻美智子	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)		手塚雄二+一井建二	手塚 雄二 一井 建二	“ “	“ “
				手塚雄二 時代の微 光	篠原 弘	“ “	“ “
				絵は風景 「市民」手 塚雄二	芥川 喜好	読 売	8.30
				私のいる風景 手塚 雄二 切り通し 自 らの救い求め赴く、 光あふれる描写に新 境地	前田 恭二	読売夕刊	10.24
				時絵の人間国宝寺井 直次さん 3月21日 死去85歳 売り込み 嫌い「作家は作品や」	渡辺 耕平	朝 日	4.15
				招き猫の拒絶	丹尾 安典	寺内曜子 展「衝撃」 録(ギャ ラリー小 柳)	
				寺崎広業 秋園	古田 亮 国 華		1234
				受賞作品一制作のね らいなど一 青いモ スクワ1	寺崎 陽子	二 科	35
				日本芸術院新会員決 まる 寺島龍一氏、 中山忠彦氏、奥田小 由女さん、黒川紀章 氏		新美術新 聞	849
1.オブジェの時代 コラム 戦前期の蒼 風コレクション(勅 使河原蒼風)	“ “	“ “		スクリーン裏の少年 寺山修司のまなざし	福地 大輔	寺山修司 の映像世 界展 映 像アート フェス テル'98 図録(北 海道立 釧路 芸術館・ アート ホール)	
1.オブジェの時代 コラム 三人三様一 土門拳、亀倉雄策と 蒼風(勅使河原蒼風)	“ “	“ “		§作家の言葉§	照沼 晃子	安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
勅使河原蒼風とアン フォルメル(と私)	芳賀 徹	“ “		書・画・陶に絶妙の 風趣 天坂古琴さん		新美術新 聞	834
日本美術の百年70 勅使河原蒼風とアン フォルメル運動	瀬木 慎一	東京夕刊	11.10	リキテックス・アー ティスト・インタ ヴェュー32 天明幸子	中島 優子	デザインの 現場	98
日本美術の百年71 勅使河原宏一芸術主 義の先端へ	“ “	“ “	11.11				
関西大学創立者手塚 太郎と漫画家手塚治 虫	湯川 敏治	関西大学 年史紀要	10				
手塚治虫ブーム再燃 色あせぬ人間愛の象 徴	平松 澄子	産経夕刊	8.27				
鉄腕アトムハリウッ ドへ CG駆使の実 写版で2001年公開を 目指す(手塚治虫)		東 京	4.16				
この人に再会39 手 塚治虫 夢は「ディ ズニーを超える」人 間讃歌、戦争否定 独創的な作品700本	遠藤 正武	東京夕刊	2.14				
わが20世紀人 漫画 表現の困難さ体現 (手塚治虫)	大塚 英志	読売夕刊	11.14				
川口直宜の絵画巡覧 13 手塚雄二一深ま りゆく「目と絵心」が 生み出す絵画世界	川口 直宜	ギャラ リー(月 刊)	161				

(テ)

受賞作品一制作のね
らいなど一 遊園地

勅使河原蒼風の立体
造形

1.オブジェの時代
コラム 戦前期の蒼
風コレクション(勅
使河原蒼風)

1.オブジェの時代
コラム 三人三様一
土門拳、亀倉雄策と
蒼風(勅使河原蒼風)

勅使河原蒼風とアン
フォルメル(と私)

日本美術の百年70
勅使河原蒼風とアン
フォルメル運動

日本美術の百年71
勅使河原宏一芸術主
義の先端へ

関西大学創立者手塚
太郎と漫画家手塚治
虫

手塚治虫ブーム再燃
色あせぬ人間愛の象
徴

鉄腕アトムハリウッ
ドへ CG駆使の実
写版で2001年公開を
目指す(手塚治虫)

この人に再会39 手
塚治虫 夢は「ディ
ズニーを超える」人
間讃歌、戦争否定
独創的な作品700本

わが20世紀人 漫画
表現の困難さ体現
(手塚治虫)

川口直宜の絵画巡覧
13 手塚雄二一深ま
りゆく「目と絵心」が
生み出す絵画世界

(ト)									
向こう三軒両隣 土井俊泰	武田 厚	美術の窓	176	東郷青児の人間像に迫る	嘉門 安雄 東郷たまま 対談 石垣 敦子 司会			東郷青児誕生100年記念(安田火災東郷青児館)	
銅金祐司 インタビュー		幻想植物園展 アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)		ALTERNATIVES IN ART'98 VARIANTS OF VISION 芸術をめぐる選択: 「異なる視界」の予感(東郷靖彦)	喜多村明里			異なる視界 オータナティーンズ・アート'98 図録(大阪府立現代美術館センター)	
巻頭特集 東郷青児とその時代 東郷青児の足跡	瀬木 慎一	アート トップ	164	青春 プレイバック 東松照明	芳賀 敏博			新美術新聞	829
巻頭特集 東郷青児とその時代 にんげん青児1 父の思い出	東郷たまま	談	"	天心無心9 絵画に言葉はいらない [画家]堂免修さん	奥村 勝之			日経アート	116
巻頭特集 東郷青児とその時代 にんげん青児2 画家と画材屋のあいだから	浅尾 丁策	談	"	空 ^{くう} にかける階段 '97-XLV	富樫 実			成安造形大学研究紀要	5
巻頭特集 東郷青児とその時代 鼎談にんげん東郷青児 その彫刻の業績を中心に	淀井 敏夫 西村 龍介 小針 司会	談	"	§ 作家の言葉 §	時田 雅子			安田火災美術財団展奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)	
小特集 オトコも一流! 宇野千代のアッパレ人生 東郷青児 あなた好みのパリファッション		芸術新潮	579	美術館の日常 来館者の方と作品のことを話す(Y.Tokugawa)	浜田 拓志			和歌山県立近代美術館ニュース	16
東郷芸術の回想	植村鷹千代	東郷青児誕生100年記念(安田火災東郷青児館)		MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	徳田八十吉			MOA岡田茂吉賞展11回・MOA岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)	
東郷青児の登場とその芸術的環境一日比谷美術館と青鞥社を中心に	五十殿利治	談	"	受賞作品一制作のねらいなどー 湖底の土びな(矢作ダム)3	徳永スエ子			二 科	35
理想と永遠の極みに一「東郷式美人画」について	鈴木 正實	談	"	慶応元年の床次正精	谷口 雄三			市立美術館だより(鹿児島)	44
東郷青児の人間像に迫る	嘉門 安雄 東郷たまま 対談 石垣 敦子 司会	談	"	今年前期の美術賞総覧 受賞作家10人ーベテランから新鋭までー歳嶋洋一朗				美術(月刊)	275
東郷青児の人間像に迫る	嘉門 安雄 東郷たまま 対談 石垣 敦子 司会	談	"	昭和会賞は歳嶋洋一朗氏	編集部			美術の窓	176
日本美術の百年88 東郷と岡本の闘争(東郷青児)	瀬木 慎一	東京夕刊	11.7	舟越桂 伝統木版画との共演 摺師・戸田正に聞く	松山 イ ン タ ビ ュ ー 宮 田 構成			版画芸術	99
巻頭特集 東郷青児とその時代 にんげん青児1 父の思い出	東郷たまま	アート トップ	164	気になる木	十時 啓悦			武蔵野美術大学美術資料図書館報	23

平成10年定期刊行物所載文献(作ト)

ニッポン仕掛人国記 歴史的な建築生かし 彦根の街づくり	戸所 岩雄	日 経	10.28	Interview—受賞作 家に聞く— 富永泰 雄氏			山梨県新 進作家選 抜展図録 (山梨美術 立館)	
恩師・十鳥霊石先生 の御霊に捧ぐ	島崎 草雨	新美術新 聞	848					
LRアーティスト・ アンケート あなたの の「好きなもの」につ いて書いて下さい。	利根川友里	アート・ マガジ ン〈エル ・アール〉	10	近代工芸の巨匠たち 富本憲吉	中ノ堂一信	淡 交	639	
利根山光人		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)		1. オブジェの時代 コラム 三人三様— 土門拳、亀倉雄策と 蒼風	H.W.			草月とそ の時代展 1945— 1970図録 (芦屋市 立美術博 物館)
日本近代美術におけ る戸張孤雁芸術の再 考察—新発見関係資 料を加えて	千田 敬一	鹿島美術 研究	15	作家たちの挑 戦 2. 視線の構造—戸 谷成雄	岸田 恵理			人と自 然、そし て祈りin Japanオリ ンピック 文化・芸術 祭参加図 録(長野 県信濃美 術館)
続々・芸林臆談 5 鉄斎の画をかく見る —重ねていう—(富 岡鉄斎)	古田 紹欽	出光美術 館館報	102					ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (アート プラザ)
十三通之書翰—最晩 年の富岡鉄斎—	笠嶋 忠幸	出光美術 館研究紀 要	4	4章 渡米するアー ティストたち(豊島 壮六)				豊島弘尚 展 空に 播く種子 または宙 またの花 第21回安 田火災東 郷美術館 大賞受賞 記念図録 (安田火 災東郷青 児美術館)
富岡鉄斎の書式及び 書風の研究—新出資 料による初期から晩 年期までの作品分析 による考察—	相川 政行 豊口 和士	東京学芸 大学紀要	50					
鉄斎の花鳥画(富岡 鉄斎)		鉄斎の花 鳥画展図 録(鉄斎 美術館)		「生と死のコスモロ ジー」豊島弘尚の作 品をめぐって	中村 隆夫			
富岡鐵齋籐の聖澤院 書院障壁画「巖栖谷 飲図」について(研究 発表要旨)	中谷 伸生	美術史	144					
21世紀作家図鑑 富岡 直子 見ることの喜 びを求めて	村田 真	日経アー ト	112					
交遊録 画風に一目 ぼれ	富岡 正剛	日 経	11.30	豊島弘尚氏の「空に 播く種子」シリーズ について	三木 多聞	〃		
日本美術の百年32 御舟と溪仙(富田溪 仙)	瀬木 慎一	東京夕刊	9.24	今年前期の美術賞総 覧 受賞作家10—ベ テランから新鋭まで —豊島弘尚		美術(月 刊)	275	
新しいコミュニケー ションの試み「シン クローサー」参加者 募集(富田小百合)		美術手帖	760	大賞に豊島弘尚氏— 第21回安田火災東郷 青児美術館大賞決定 —		ア ー ト ト ッ プ	165	
21世紀作家図鑑 富 田有紀子 イマジ ネーションの喚起力	村田 真	日経アー ト	112	もう、現代美術がむ ずかしい、なんて言 わせない。LR誌上 アート・レクチャー 1 美術の多様化を めぐって 豊嶋康子 さんの作品	鷹見 明彦	アート・ マガジ ン〈エル ・アール〉	9	
アーティストクロウ ズアップ24 富永敦 也		ギャラ リー(月 刊)	158					
アトリエ訪問 富永 敏雄	篠原 弘	美術の窓	181	受賞者喜びのことは	豊田 晴彦	二 科	35	
子供が持っている芽 を育ててほしい	富永 直樹	読 売	4.22	受賞作品—制作のね らいなど— 悠	〃	〃	〃	

メッセージ	豊福 知徳	イタリヤの七人展 図録(大原美術館)	LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	中井川由季	アート・マガジン (エル・アール)	8
はじまりの豊福知徳	浅倉祐一郎	〃	はてな?おもしろ浮世絵140~151	中右 瑛	目の眼	256~267
海外に飛躍する美術家たち(豊福知徳)	吉田 浩	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌—福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)	改組日展30周年に寄せて 山田恵諦師の教えと芸術の力	長江 録弥	新美術新聞	844
福富太郎のアートキャバレー2号店15"昭和の浮世美人"を鳥居派八代目が描けば……(鳥居言人)	福富 太郎	芸術新潮	体温と体臭をこめた彫刻—長江録弥さんの作品	安井 収蔵	美術の窓	181
			日本の技 浮世絵刷り 長尾直太郎さん本物めざす旗本の意地	小田 孝治 三好 英輔 カメラ	産 経	2.22
			「FAMILY PLOT」	長尾 浩幸	成安造形大学研究紀要	5
(ナ)						
表現の可能性	内藤 定壽	内藤定壽展 図録(三越(日本橋))		中・岡 慎太郎	(桐原)	日本現代彫刻の8人展 インサイド/アウト サイド図録(新潟県立近代美術館)
賜物として東北へ—村上善男・内藤正敏のヴィジョン	工藤 正廣	東北の形象展—20世紀からの発見 図録(宮城県美術館)	LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	中上 清	アート・マガジン (エル・アール)	9
東北・生と死の形	内藤 正敏	〃	中川一政作品登録会 日動画廊内に設立される	長谷川徳七部 編集 聞き手	アート トップ	165
Artist interview 2 いまでも静まりたい気持ちです 内藤礼		美術手帖	表紙の作品 中川一政「少女」	(O)	潮 流	56
受賞作品—制作のねらいなど— 刻—5407D	中 静江	二 科	挿絵の魅力 新聞小説から十選 6 中川一政 尾崎士郎「人生劇場」	芳賀 徹	日 経	8.14
永井一正ポスター展 [Life]によせて	福田 繁雄	現代の眼	インターラクティブ シネマ「DEF」について	中川 邦彦	東京造形大学雑誌	10B
永井一正ポスター展 [Life]現象としてのコスモス	木島 俊介	〃				
永井一正の近作について—動物表現とデザインの造形	金子 賢治	永井一正ポスター展 [Life] 図録(東京国立近代美術館フィルムセンター展示室)	中川八郎の生きた日本近代洋画界	山梨絵美子	中川八郎とその時代展図録(愛媛県立美術館)	
行った見た触れた 永井豪ワールド 永井豪さん青春さん世紀末対談		東 京	中川八郎の生涯とその画業	三浦 光代	〃	
まんがワールド 『永井豪けっこうランド』ギャグにひそむ劇薬、	いしかわ じゅん	日経夕刊	我が歩み	中川美智夫	中川美智夫展図録(武蔵野美術大学美術資料図書館)	
		5.19	東京ものがたり 退任記念展 絵から音楽こぼれるように(中川美智夫)	(砂)	朝 日	8.27

平成10年定期刊行物所載文献(作ナ)

訪問者を無限にいざなう中川幸夫の「鏡の中の鏡の鏡」(山口県立萩美術館・浦上記念館「現代の茶室」シリーズ第2弾)	森山 明子	日経アート	114	未公開資料—仲田定之助のベルリン日記(上)	寺門臨太郎	現代芸術研究	2
交遊録 唐津の仙人(中里隆)	大槻 文蔵	日 経	12.10	コンテンツボラリー・アーティスト 仲田智 偶然にできた形状が呼び起こすもの	池上ちかこ 構成	C.A.R.	29
特集 ゼロからの名作鑑賞ガイド 6人の専門家による6つの手ほどき エドヴァルド・ムンク「叫び」	中ザワヒデキ	日経アート	113	立軌会50周年記念展を迎えて 確固とした規範	中谷 貞彦	新美術新聞	821
中ザワヒデキ『近代美術史テキスト』	〃	〃	〃	絵は風景「残照」中谷貞彦 木々を染めゆく空間の静まり	芥川 喜好	読 売	10.25
特集 文字 西夏文字からデジタルフォントまで 文字の意味と反意味	〃	ユリイカ	403	絵は風景「合図—eyes—融合2」中辻悦子	〃	〃	5.3
最鳥社会長に中路融人氏が就任	〃	アートトップ	166	特集 世紀末に降臨する舞踏の「魔人」土方巽 第2部 アーティストたちとの大興行 美術家編 中西夏之	編 集 部	芸術新潮	579
特集 平成9年後期の美術賞とその作品受賞作家インタビュー 第65回独立展独立賞・第65回記念賞 中嶋明	〃	美術(月刊)	268	追悼高松次郎 弔辞 高松次郎、このうち切りは本当か?	中西 夏之	美術手帖	761
絵は風景「古代・神々の地 サンクチュアリ8」中嶋祥子 透明感で包みこんだ天と地	芥川 喜好	読 売	2.22	個展の声 散歩 竿 師 の 血	中西 良 中根喜三郎	絵 芸術新潮	415 582
川口直宜の絵画巡覧 8 中島千波—多様な画風展開とテーマの変遷	川口 直直	ギャラリー(月刊)	156	中野和高《風景を配せる我家庭》と西洋	中山 公子	近代日本の美術展 洋画家・日本画家たちの模索と展開 図録(愛媛県美術館)	
さくらを描く	中島 千波 一井 建二	美術の窓	177	MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	中野 孝一	MOA岡田茂吉賞展11回・MOA岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)	
『中島千波全版画集』の刊行と記念展	篠原 弘	〃	179	受賞の言葉	中野 智晴	鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞展4回図録(鹿沼市立川上澄生美術館・鹿沼市民文化センター1階展示室)	
中島千波	〃	〃	183	今年前期の美術賞総覧—受賞作家10人—ベテランから新鋭まで—中野智晴	〃	美術(月刊)	275
作家自身が語る10代の絵 中島千波	編 集 部	〃	184	作者のことば	中野 弘彦	中野弘彦展「無常をめぐる」図録(京都市美術館)	
中島千波の花宴展 桜に魅入る 色香漂い「命」感じる 日本画家中島千波さん	石川 健次	毎 日	4.23				
このごろ通信 中島千波さん 桜の古木 行脚で「花宴」展	〃	毎 日 夕 刊	4.3				
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	中島 宏	MOA岡田茂吉賞展11回・MOA岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)					
芸術への道	中島 由夫	新美術新聞	829				
南薫造・永瀬義郎、疎開時代の活動研究 疎開が残した中央壇の地方への影響	古谷 可也	鹿島美術研究	15				

MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	中野 嘉之	MOA岡田茂吉賞展11回・MOA岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)		受賞作品一制作のねらいなどータイムラッグ	中村佳阿環	二 科	35
川口直宜の絵画巡覧11 中野嘉之ー生命力を描く壮大なシンフォニー	川口 直宜	ギャラリー(月刊)	159	受賞作品一制作のねらいなどー森のうた	中村 圭	〃 〃	
絵は風景「樹間春告げる柔らかな光	芥川 喜好	読 売	2.8	吉田博・和田三造・児島善三郎・中村研一の戦後	古川 智次	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌ー福岡市を中心 録(福岡市美術館)	
視ることと触れること	中ハシクシゲ	アート遊園地展 太田三郎・中ハシクシゲ・藤本由紀夫 図録(伊丹市立美術館)		見えないものから見えてくるもの	中村 梧郎	百科(月刊)	431
春の花 二題	〃	国立国際美術館月報	67	特集 素敵な絵画見つけました 私の発見ー美術専門家編“大阪バウハウス”の申し子 中村真	菅谷 富夫	日経アート	114
§◎ー(ZERO)ーについて§	小口 斉子	中ハシクシゲ展 作家シリーズ31 図録(大阪現代美術館ター)		意匠のいのち(十二代中村宗哲)	中村 弘子	国立国際美術館月報	64
人生ってニャンだろうネコ的生活見て、描いて、考えた20年	中浜 稔	日 経	2.20	Being ART Watching49 叩かれて鉄は生命を孕むー中村隆	中野 中	ギャラリー(月刊)	160
エッセイ ふたりの“書家”ー蒼海と梧竹ー(中林梧竹)	野中 耕介	佐賀県立博物館・美術館報	119	特集 版画Now'98 注目作家インタビュー “市民権”を得た版画家の過渡期	中村 忠良	美術(月刊)	269
中原浩大<レゴ>	島 敦彦	国立国際美術館月報	74	中村葬研究ノートより	舟木 力英	茨城県近代美術館だより	42
若きカフカス人 一点 中原悌二郎	古田 亮	国立博物館ニュース	610	[ギャラリーからー所蔵作品解説]中村葬<エロシエンコ氏の像>	市川 政憲	現代の眼	508
第18回個展を終えて人のありがたさを痛感	中平 松鶴	新美術新聞	826	日本美術の百年36 太平洋画会と中村葬	瀬木 慎一	東京夕刊	9.29
受賞作品一制作のねらいなどー 白い風	長嶺 キミ	二 科	35	§作家の言葉§	中村 哲也	サン トリー美術館大賞展'98ー挑むかたち 図録(サン トリー美術館)	
座談会 絵画は今それぞれのアプローチ	根岸 芳郎 中村 功 堯 早見	アート・マガジン<エル・アール>	10	改組日展30周年に寄せて もう一度自己の彫刻の原点を見直すとき	中村 宏	新美術新聞	844
表面と空間ー表象面をめぐって	早見 堯	中村功展さまざまな眼92 図録(かわさきIBM市文化ギャラリー)		追悼:立石大河 亞虎ー大河亞一は死してなお……	中村 宏	美術手帖	757
				異色のパロディー画家 立石大河亞を悼む 時流と闘い続けて	〃	毎日夕刊	5.12
				そこが聞きたい! 書道博物館の資料調べ「遺産後世に伝えたい」展示や収蔵方法も研究(中村不折)	鍋島 稲子 川崎 良子 聞き手	東 京	4.7

平成10年定期刊行物所載文献(作ナ)

最新、ミュージアム・エデュケーション、第2弾 上野の森で何が起きた? 上野の森美術館「眠れる森の美術」展(中村政人)	窪田 研二 ゲスト D	ドーム	37	「BODY SCALE、現象界と物質界をつなぐもの」(中山正樹)	神野 真吾	山梨の現代作家たち展1984-1998図録(山梨県立美術館)	
組織化されたM	出原 均	中村政人展 QS C+mV 図録(広島市現代美術館)		忘れられたその画業—中山正實の壁画制作—	西田 桐子	ピロティ	109
近代日本美術家列伝151 中村正義	水沢 勉	美術手帖	758	時の贈り物 流政之「私」見つめてふらり旅の空	堀田あゆみ	朝日夕刊	8.21
LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	中村 雄大	アート・マガジン〈エル・アール〉	8	追悼・市野龍起氏—真摯な姿勢を貫いた生涯	那須 勝哉	新美術新聞	819
中村義雄文献再録・解題 はじめに	平瀬 礼太	姫路市立美術館研究紀要	2	挿絵の魅力 新聞小説から十選1 名取春仙 夏目漱石「三四郎」	芳賀 徹	日 経	8.4
中村義雄関連文献再録		〃	〃	'97年学芸員研究助成報告 グラフィックデザインと名取洋之助巡る人々	堀 宜雄	J A A M (美連協ニュース)	59
かんらん席 画業60周年を迎えた永森信一郎さん チャリティーにも積極的な取り組み		新美術新聞	847	作家 昨日・今日・明日	奈良 千秋	美術(月刊)	268
§作家の言葉§	中山 計介	「日本画」純粹と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		STARDUST 奈良美智の直面	奈良 美智	芸術新潮	578
刀剣研磨師・永山光幹氏 国指定重要無形文化財保持者に		刀剣美術	497	奈良美智 生のドロロイングと無機的なマスク	奈良 美智 インタビュー ビュー	日経アート	114
永山光幹氏 国指定重要無形文化財保持者に認定される		〃	498	奈良美智 以心伝心のアート		美術手帖	754
永山光幹先生 人間国宝認定祝賀会開催される	杉原 弘	〃	502	特集 新しい具象 日本次世代絵画 奈良美智		〃	763
金沢健一・中山タイスケ氏を選出 岡本太郎記念現代芸術大賞 甲乙つけ難く二人受賞		新美術新聞	827	特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	奈良 美智	〃	764
日本芸術院新会員決まる 寺島龍一氏、中山忠彦氏、奥田小由女さん、黒川紀章氏		〃	849	奈良岡正夫 謙虚に、そして前進	編集部	美術(月刊)	273
特集・人気版画大整理 よきプリンターとの出会いで生まれた珠玉の版画作品〈中山忠彦の場合〉	編集部	美術(月刊)	274	写真の現在—距離の不在展図録(東京国立近代美術館フィルムセンター展示室)	榎 橋 朝子 松本 透		
				交遊抄 浪華の三ベタ	成瀬 國晴	日 経	4.4
				牛島、難波田、森、戦後洋画家3人の死と(難波田龍起)		美術(月刊)	268
				難波田龍起・松本竣介・豊光の油彩技法について	小林 俊介	美術史	145
				故 難波田龍起氏弔辞	上野 泰郎	連 盟 ニュース	375

(二)					
News from Abroad ニューヨーク 面白い展覧会ばかりで書ききれない ニイゼキ・ヒロミ個展ほか	杉浦 邦恵	美術手帖	752	所蔵品紹介78 西田洋一郎 線の領域への風景	石川県立美術館だより 181
追悼・新妻実 石と向い合う男	飯田 善國	新美術新聞	846	美術館へ美術作品を寄贈(西田洋一郎)	潮流 53
夢なら正夢34 懐古・現代美術が売れた季節—新妻実を偲ぶ	米倉 守	美術(月刊)	279	西中博 氣韻溢れる油彩の風景	大西 理史 美術(月刊) 273
豪気の中の繊細 野田健郎展に寄せて	新延 輝雄	野田健郎展 活写された光景—奔放な色彩と筆勢図本(熊本県立美術館)		「私」から、そして「私」を超えて	寺門 寿明 西成田育男展 A S Y-LUM 図録(シロタ画廊) 21
西 常 雄	毛利伊知郎	ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展:1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)		対談 自由に自分の世界を追究する	梅原 猛 西野 陽一 美術京都 21
LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	西 雅秋	アート・マガジン〈エル・アール〉	9	西 房 浩 二	(栗) 美術の窓 183
西雅秋—彫刻をつくるために	州濱 元子	西雅秋展 図録(広島市現代美術館)		いまが盛り 祈りの造形通じ平和を願う仏師 西村公朝さん 戦時下の中国で不思議な体験	早瀬 廣美 産 経 1.10
文化 鮮やか! ガリ版版画 懐かしく身近な芸術、工夫の道具で楽しむ	西岡とし子	日 経	1.29	私が選んだこの一冊 奈良康明『観音経講義』	西村 公朝 早瀬 圭一 毎 日 4.8
セラミック素材と私の仕事	西川 毅	東北芸術工科大学紀要	5	仕事は面白がってするもの 作品は僕から離れて独り歩きしてくれればいい 絵本作家 西村繁男さん 遊び、原爆…精密な描写で伝える	永原香代子 読 売 2.8
ART NOW 書 西久保翠丘展・走の墨象 激走の象徴性。	津川 晨	新美術新聞	829	版画系 西村正幸 発言する種	安 田 イ ショ ン タ ビ ュ ー ・ 構 成 版画芸術 102
私の一枚 西沢邦昭 ようこそ「流氷の天使」		東 京	12.20	西村元三朗 (S.T.)	神戸の洋画・戦後の再出発展〜小磯良平と仲間たちを中心に〜 図録(神戸市立小磯記念美術館)
関 と 形 象	建畠 哲	西島直紀展 窓辺の風景 "Acantibus" 図録(ギャルリ・ユマニテ東京)		作家の言葉	西村 陽平 現代美術というジャンル展 チバトウ・ナウ'97 図録(立美術館) アート トップ 162
文化 鉄職人共に鍛える志「世界鍛鉄会議」アジアから唯一出席	西田 光男	日 経	7.6	中特集 西村龍介 西村絵画の魅力	正田 宏二 アート トップ 164
				巻頭特集 東郷青児とその時代 鼎談にんげん東郷青児とその彫刻の業績を中心に	淀井 敏夫 西村小針司会 アート トップ 164
				巻頭特集2 西村龍介 古城と水と街の造形詩	美術の窓 174

平成10年定期刊行物所載文献(作ニ〜ノ)

水と大気の浄域、西村龍介	篠原 弘	〃	〃	筋ジス闘病生活15年千葉の作家がエッセー集出版(野崎耕二)	山本 修司	毎 日	8.17
夢の中の地図	西村 龍介 一井 建二	〃	〃	近代日本美術家列伝159 野島康三	山梨 俊夫	美術手帖	761
アウトサイダーアート無欲の創作「船」西川智之 素材の開放一原点を教えてください	小出由紀子	毎 日	8.2	遺作展によせて	國領 経郎	野田健郎展 活写された光景一奔放なる色彩と筆勢図録(熊本県立美術館)	
特集 マンガアーティストが選ぶマイ・ベスト	西山美なコ	美術手帖	764				
(ヌ)							
Artist interview1 描けない自分を描く方法 額田宣彦	額田 宣彦	美術手帖	762	豪気の中の繊細 野田健郎展に寄せて	新延 輝雄	〃	
特集 平成9年後期の美術賞とその作品受賞作家インタビュー 第29回日展文部大臣賞 塗師祥一郎		美術(月刊)	268	野田健郎先生を追想して	赤星 宣利	〃	
古書装丁七変化 僕は何故か黄色い本に惹かれてしまいます	沼田 元氣 談山 宗東 高山 直昌 古川 取材・文	日経アート	121	野田健郎の人と芸術	深草 廣平	〃	
(ネ)							
座談会 絵画は今それぞれのアプローチ	根岸 芳郎 中村 功堯 早見	アート・マガジン<エル・アール>	10	眼前に広がる光景	内田 勝弘	〃	
絵は風景「90-10-18」根岸芳郎 浮かびゆらめき立ちのぼる色	芥川 喜好	読 売	1.25	絵は風景「日記1997年4月24日」野田哲也 日常の細部柔らかく向きあう	芥川 喜好	読 売	4.19
アトリエの扉を開けて26 ネモト巴筆	中島 優子	デザインの現場	99	[ギャラリーから一所蔵作品解説]野田英夫<帰路>	蔵屋 美香	現代の眼	511
(ノ)							
斎藤真一V.S.野口忠行一異郷への憧れ、異域へのまなざし	松永 伍一	美術(月刊)	279	近代日本美術家列伝136 野田英夫	堀 元彰	美術手帖	753
斎藤真一V.S.野口忠行一新しい“自分”を求めて	武田 厚 野口 忠行	〃	〃	アート・ステューデント・リーグ出身の日本人画家が受けたメキシコ壁画運動の影響一石垣栄太郎と野田英夫の場合	松田 弘	メキシコの美術：1920-1950展 日本人メキシコ移住100周年記念図録(大丸ミュージアム・東京)	
§作家の言葉§	野口 昌男	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		特集 何が写真か？なぜリアルか？作家の言葉から探る。	野田 弘志	ギャラリー(月刊)	155
STARDUST 野口三四郎の可愛く悲しい紙人形		芸術新潮	578	小特集 聖櫃(アーク)が眠る祝祭の国 エチオピア	野町 和嘉	芸術新潮	585
特集 映像の現在 野口里佳	BT	美術手帖	761	スガイのアトリエ	野見山 暁治	菅井 汲 版画の仕事1955-1995展図録(加賀アートギャラリー)	
				大井健地の美術の窓 図書館 野見山 暁治 VS大井健地	野見山 暁治 大井 健地	美術の窓	175

海外に飛躍する美術家たち(野見山暎治)	吉田 浩	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌一福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)		80年代ツッパリの目を見て! 橋口さん、発売中止の写真集を自費出版「ブライド感じる視線」出版社「触れたくない過去も」(橋口謙二)	朝 日	3.21
一期一会 絵を描いてみたら	野見山暎治	朝日夕刊	6.9	会員になって一自己紹介	橋本 和明 二 科	35
印象派の至宝ワールド・コレクション展から2 ドガ「浴後、体を拭く女」 瞬時の姿態から動き探る	"	日 経	1.6	龍虎 六曲一双 橋本雅邦筆	古田 亮	国立博物館ニュース 610
LRアーティスト・アンケート あなたの「好きなもの」について書いて下さい。	野村 俊幸	アート・マガジン〈エル・アール〉	10	橋本雅邦 山水	野地耕一郎	国 華 1234
ソーラーカー星の贈りものを思索する旅のために(野村仁)	浜田 拓志	静けさのなかから一星の贈りもの展 図録(和歌山県立近代美術館)		日本画の大家橋本関雪の出世作「失意」見つかる 来月から一般公開	産 経	7.20
星の贈りもの(野村仁)	"	"		自作の岩絵の具で描く叙情世界 岩絵の具の研究と日本画の制作	橋本 弘安	アート トップ 167
ぼくの空想コレクション233 指で塗る不死身の美の心バード加代子	秋山 和歩	美術(月刊)	268	「早春の雪景」春の序曲に心躍らす	橋本 博英	日 経 1.1
館蔵品紹介 マイケル・ハイザー『いけにえ(スクレーパー)』	尾崎信一郎	国立国際美術館月報	67	伝統工芸の木象嵌父の偉業継ぎ、定年後に本格制作 千葉の橋本(元宏)さん	紀平 重成	毎 日 1.10
私の好きなもの あめふりくまのこ	袴田京太郎	新美術新聞	831	§作家の言葉§	長谷川克義	佐野ルネッサンス1回図録(佐野市文化会館)
作家訪問262陶芸家 秤屋苑子	編集部	目の眼	264	長谷川潔 見直される油彩画一日本初公開の25点が展示即売	編集部	美術(月刊) 276
いまが盛り 現代美術の再生へ 画家 萩駿さん 比良山のふもとに個人美術館を開館	早瀬 廣美	産 経	4.18	近代日本美術家列伝133長谷川三郎	水沢 勉	美術手帖 753
海外に飛躍する美術家たち(萩谷巖)	吉田 浩	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌一福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)		長谷川三郎の東洋画論と瑛九の点描画をめぐる試論	石川千佳子	宮崎大学教育学部紀要 85
油絵具で描きまくる快感(橋原敏訓)	中島 優子	デザイン現場	96	[特集]アーティスト・イン・レジデンス まず現地へ行ってから受験して合格→ドイツ→オランダへ。	長谷川 繁	美術手帖 753
橋口五葉と新版画	小林 忠	橋口五葉録(ギャラリうちょう)		特集 新しい具象日本次世代絵画 長谷川繁	"	763
				ふるさとの匠 仏を荘厳にする筆の極致 仏像彩色師 長谷川智彩さん	読売夕刊	10.24
				荒木啓さんのおもいで	長谷川雅司 二 科	35
				修復記録 長谷川路可《男の顔》・長谷川路可《ミルラ》	石井 亨	ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館館報 46
				福富太郎のアートキャバレー 2号店10生と性に喘いだ 都会派秦テルヲ	福富 太郎	芸術新潮 579

音楽的構築(羽田裕)	高山 淳	美術の窓	182	Being ART Watching48 肉体派く色彩の壁)一花澤洋太	中野 中	ギャラリー(月刊)	159
§ 作家の言葉 §	畠山 耕治	佐野ルネッサンス 1 回図録(佐野市文化館)		総特集 怪談 花輪和一論 渦のテクスチュア	阿部 幸弘	ユリイカ	408
畠山直哉	本江 邦夫	写真の現在一距離の不在展図録(東京国立近代美術館フィルムセンター展示室)		KIDI PERSONS ハナワマユミ	中島 優子	デザインの現場	95
私の好きなもの 旺文社英和中辞典	畠山 直哉	新美術新聞	845	所蔵品紹介76 船倉島夕礁 羽根万象		石川県立美術館だより	179
畠山直哉<LIME WORKS>	河野 通孝	天 花	72	絵は風景「上・下の関係」馬場彬	芥川 喜好	読 売	11.22
特集 アートのある生活始めませんか? 2 私たち日本人が愛した珠玉の宝物? 畠中光享 インド美術を見てお釈迦様はいたんだと実感した		日経アート	121	近代日本美術家列伝138 浜口陽三	原田 光	美術手帖	754
特集 本物の展覧会を探せ! アンケート大調査 私の胸に残る名展覧会	畑中 純	〃	116	研究ノオト 浜地清松 アメリカ時代の足跡をたどって	安来 正博	和歌山県立近代美術館 ニュース	17
読書日記 良質の私小説のような(洲之内徹「気まぐれ美術館」)	〃	東 京	8.23	濱田庄司と工芸村の系譜—ハマー・スミスからディッチリングへ、我孫子から益子へ	長田 謙一	イギリス工芸運動と濱田庄司展図録(渋谷区立松濤美術館)	
『畑中純 夢日和版画館』畑中さんと山口昌男さんが“温泉トーク”	〃	〃	8.29	チピング・キャムデンからディッチリングへ—織匠エセル・メイレと濱田庄司	マーゴット・コート 木村理恵子 訳	〃	
漫画・幻想・都市 『畑中純夢日和版画館』に寄せて 動物と人間の渾然一体化	山口 昌男	東京夕刊	8.21	ディッチリング—工芸村	ティモシー・ウィルコックス 三村 京子 訳	〃	
秦森康屯の画業	乾 由明	秦森康屯展 三原が生んだ孤高の画人 図録(三原リージョンプラザ展示ホール)		濱田庄司と益子の「手仕事の集団」をめぐって—燃え続けた工芸家村構想	萬木 康弘	〃	
康屯の青春と苦闘	佐藤 良男	〃		イギリス工芸運動と濱田庄司 1900s~1930s 工匠たちのユートピア	西山 純子	千葉市美術館 ニュース(C'n)	6
服部譲司	高山 淳	美術の窓	183	近代日本美術家列伝161 濱田庄司	水沢 勉	美術手帖	762
ある青年画家の肖像(1)、(2)	服部 泰一	アートジャーナル	17、18	近代日本美術家列伝147 浜田知明	〃	〃	757
リトアニア、国際陶芸シンポジウムに参加するの記	羽鳥 誠	陶 説	547	LRアーティスト・アンケート あなたの「好きなもの」について書いて下さい。	浜田 真理	アート・マガジン<エル・アール>	10
花岡哲象 “以形写神”絹本に追求する澄神の世界	編集部	美術(月刊)	279	ミラノからの手紙 プレラ美術館で回顧展を開催	濱野 年宏	新美術新聞	843
				特集 版画Now'98 注目作家インタビュー 感覚的ファンタジー	早川 純子	美術(月刊)	269
				早川俊二 光の粒子が創るやわらかな絵画空間	編集部・K	〃	273

銭湯の壁画ペンキで描き早川さん、45年で1万枚衣替えピーク忙しく(早川利光)	山本 紀子	毎 日	5.27	個展の声 瓦彫刻と油彩	速水 史朗	絵	409
街・建物の画家、早川二三郎	荒屋鋪 透	早川二三郎展 郷土作家シリーズ16 図録(山梨県立美術館)		表紙の作品 速水史朗「GANRYU」	(H)	潮流	53
注目作家への視点18 早川義孝 豊かなるディレクターの孤愁	中野 中	アートジャーナル	18	対談 現代の造形を語る	速水 史朗 三輪 龍作 木本 進行	〃	55
早川義孝氏デザインの時計台が完成 J R北柏駅前		新美術新聞	849	新取藏品から 速水史朗「BIWAKO'84」	桑 山	フラミンゴ	57
早川義孝 “ファンタジーの玉手箱”『仕事』を貫くもの…… 出会い、生きざま		美術(月刊)	279	特集 水墨画への道 見る・水墨画を「体感」する5人 漂う「気配」に衝撃を受けた	原 研哉 談 鶴岡き手 弘之	日経アート	115
林健造	篠原 弘	美術の窓	183	よごせない建物の9つの窓	原 高史		
絵は風景「南天図」 林潤一 命のざわめき 老木の奇態	芥川 喜好	読 売	11.15	特集 何が写実か？ なぜリアルか？ 作家の言葉から探る。	原 雅幸	ギャラリー(月刊)	155
林竹治郎とその教え子たち	佐藤由美加	林竹治郎とその教え子たち 展 美の使徒図録(北海道立三好岸好太郎美術館)		いま、福沢一郎先生にさし上げる小さな手紙一偉大なる師を信じて一	原 光子	福沢一郎先生誕生100年記念 図録(富岡市博物館・福沢一郎記念館)	
作家訪問257陶芸家 林みちよさん	編 集 部	目の眼	259	インパル作戦関係資料並絵画奉納(原田重徳)		靖 国	519
織田先生は神様のような人	林 義勝 編 集 部 イ ビュー	美術の窓	182	日本の原風景を求めて1~5	原田 泰治 桐木 誠 開き手	日経夕刊	11.16~20
特集 素敵な絵画見つけました 追跡！ 一早瀬龍江はここにあった	小川 敦生	日経アート	114	Being ART Watching51 dialogue、そして場の創造—原田丕	中野 中	ギャラリー(月刊)	162
炎舞 一面 速水御舟筆	古田 亮	国立博物館ニュース	610	キャリアグラフィティ—海守りたい 思い作品に込め 原田雅章	(松)	日 経	9.12
名樹散椿 二曲一双 速水御舟筆	〃	〃	611	ひとつどい 針すなお 合気道で心身磨く	相馬 幸司	読 売	12.15
院展100年—日本画の歩み4 速水御舟 加山又造氏と見る	加山 又造 大西 若人 開き手	朝日夕刊	3.25	追悼・針生鎮郎 天才型の苦闘の人生	尾崎 愛明	新美術新聞	839
日本美術の百年29 御舟と龍子(速水御舟)	瀬木 慎一	東京夕刊	9.19	【大賞】伴正史(人「無言」)	本間 正義 評	現代日本具象彫刻展7回 図録(千葉県立美術館)	
日本美術の百年30 御舟と麦櫻(速水御舟)	〃	〃	9.21	受賞者インタビュー 39 第7回現代日本具象彫刻展	伴 正史	ギャラリー(月刊)	154
日本美術の百年32 御舟と溪仙(速水御舟)	〃	〃	9.24				
春のイメージ十選6 速水御舟「名樹散椿」	渡辺 豊重	日 経	3.31				

平成10年定期刊行物所載文献(作ハ、ヒ)

受賞者インタビュー
昭和シェル石油現代
美術展 伴美里 伴 美里 〃 161

絵は風景「星追い」
半田強 古代の無心
な感覚が息づく 芥川 喜好 読 売 5.31

特集 おしゃべりな
乳房たち 伴田良輔
の乳房偏愛 匣の中
の柔らかなChibusu 伴田 良輔 芸術新潮 584

[特集]アーティスト
・イン・レジデンス
コンペティション
に入選してスカラ
シップを獲得→イギ
リスへ 坂東 慶一 美術手帖 753

(ヒ)

MOA岡田茂吉賞10
年の歩みに寄せて 稗田 一穂 MOA岡田茂吉賞11回・MOA岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)

虎十態1~9 白虎
文瓦当 〃 日 経 1.12~1.27

日影 眩の360°の
ニューヨーク40~51 日影 眩 ギャラリー(月刊) 153~164

東山魁夷画伯(女)の
大作発見 アート
トップ 166

本画と下絵—東山魁
夷の絵の秘密 辻 惟雄 千葉市美術館ニュース(C'n) 6

「残照」と「道」の成立
をめぐって—「東山
魁夷展」プロローグ— 浅野 秀剛 〃 〃

展覧会によせて 東山 魁夷 東山魁夷展図録(富山県立近代美術館) 〃

東山魁夷の歩んだ道 佐々木 徹 〃

心の風景画家—東山
魁夷と広重 辻 惟雄 〃

日本美術の百年77
東山魁夷と片岡球子 瀬木 慎一 東京夕刊 11.18

東山魁夷氏20代の
大作見つかる 日 経 5.15

特集/トマトアイスク
リーム試食会・前
編 ジェイムス仙吉
VS彦坂尚嘉「白熱の
三時間対論」覆しと
[内破]」 中山ゆかり 取材・構成・写真撮影 8

トマトアイスクリー
ム試食会・中編
ジェイムス仙吉VS
彦坂尚嘉「ニュー
ラリティ」と【再
作】の風土」 中山ゆかり+LR編集部 取材編集 〃 10

作家たちの挑戦
5.色彩と形象の復
権—彦坂尚嘉 岸田 恵理

交遊録 わが友、李
学仁 久松 文雄 日 経 10.6

「土方巽アーカイヴ」
の開設 A R T-
LET 10

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 第1部舞踏パ
ーカー代記 踊る詩人
が遺した言葉 芸術新潮 579

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 第1部舞踏パ
ーカー代記 夫として
の土方、師としての
土方 元藤 燁子 慶人 大野 対談 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 第1部舞踏パ
ーカー代記 死して
「舞踏譜」遺す 編集部 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 革命ダンサー
風雲録 長谷川 六 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 第2部アー
ティストたちとの大
興行 編集部 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 生肉で包んだ
コンピューター 赤瀬川原平 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 そこに今、何
がいののか 唐 十郎 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 第2部アー
ティストたちとの大
興行 写真家編 細江英公、田沼武能、藤森秀郎、石元泰博、深瀬昌久、早崎治 編集部 〃 〃

特集 世紀末に降臨
する舞踏の「魔人」土
方巽 「鎌鼬の里」再
訪 細江 英公 〃 〃

人と自
然、祈
りin
Japan
オリ
ンピ
ック
祭
参加
図
録
(長野
県信
濃美
術館)

特集 世紀末に降臨する舞踏の"魔人"土方巽 静かな大騒動 土方巽と美術家たち	種村 季弘	" "	" "						4.22、5.28、6.30、7.29、8.31、9.30、10.28、11.24、12.22
土方巽 鏡がピカッー「土方巽全集」刊行に寄せて	巖谷 國士	美術手帖	755					日比野克彦のデザイン考 HI美NO+ LOW美YES	日比野克彦 毎日夕刊
土方巽「舞踏譜」が初公開 境界アートの表現に光も本格化も始動	堤 篤史	日 経	2.14					§作家の言葉§	楢山 永次
菱田春草の作品における伝統—「拈華微笑」を中心に	金 容澈	鹿島美術研究	15						わくわく美術館なふしぎものたち(刈谷市美術館)
黒き猫 一幅 菱田春草筆	古田 亮	国立博物館ニュース	611					夢なら正夢32 亜紀さんとたえさんの絵(平井たえ)	米倉 守 美術(月刊) 277
菱田春草 菊慈童	勅使河原純	国 華	1234					平井博と版画荘について「創作版画」専門画廊の誕生と1930年代の版画	桑原 規子 筑波大学芸術学研究 2
院展100年—日本画の歩み2 菱田春草 藤田吉香氏と見る	藤田 吉香 大西 若人 聞き手	朝日夕刊	3.11					特集 創画会新世代だから私は創画展 出品作家の言葉 丘人先生への精神的つながり	平岡 栄二 美術(月刊) 270
名作散歩 菱田春草画 落葉 胸に迫る命のはかなさ	保科 政男	東 京	12.13					大きな桜の樹—平岡忠夫氏に聞く(画家・巨樹の会主催) 巨樹への誘い	東 京 4.18
第83回展総評 彫刻「再び彫刻とは何か」	日高 正法	二 科	35						
館藏品紹介 日高理恵子「葉光」	尾野 正晴	国立国際美術館月報	70						ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (アートプラザ)
絵は風景「樹の空間からIII」日高理恵子	芥川 喜好	読 売	4.26					4章 渡米するアーティストたち(平岡弘子)	
対談 佃堅輔&人見友紀	人見 佃 友紀 堅輔	ア ー ト ジャー ナ ル	15					絵は風景「大地・遠望」平岡靖弘 憂愁の気配秘めた輝きの深さ	芥川 喜好 読 売 10.18
ティータイムエッセイ1、2	日野耕之祐	美術(月刊)	278、279					佐々木豊の泥棒美術史講座11 開光市 VS有元利夫	佐々木 豊 ア ー ト ト ッ プ 166
上野の森美術館大賞・秀作展 重要なのは「磁場の強さ」	"	産 経	5.31					大手町観音菩薩像一般公開に1200人 千代田区の大手町ビルディング(平柳田中)	産 経 4.18
樋野康郎 自らも、愛しき自然の中の一部	工藤 登千	美術(月刊)	272					オフィス街に救いの仏 平柳田中作大手町観音あす公開	鈴木 穰 東 京 4.16
特集 やっぱり印象派が好きですか? 「20年目の出会い」—一九六五年の私と2ページ分の「睡蓮」	日比野克彦	日経ア ー ト	111					ミズテツオの仕事展(絵・立体・詩・版画)を終えて…	ミズテツオ 平澤 重信 ア ー ト ト ッ プ 163
おやじの背中 新聞店の階段響く怒鳴り声	"	朝 日	10.26					歩く事は見るために、線を引く事は知るために—平田五郎 論ノート	千葉 成夫 ア ー ト ・ マ ガ ジ ン 〈 エ ル ・ ア ー ル 〉 6
20世紀の古典 岡本太郎 地球の進化作品に結集	"	"	12.4					追悼平塚運一 百二歳の本版魂	松山 龍雄 版画芸術 99
ひと 5年ぶりに新作の個展を開催、初の肖像画に挑んだ日比野克彦	石川 健次	毎 日	12.30					特集 版画Now'98 "版画王国"の象徴が消えて 追悼—平塚運一・斎藤清	編 集 部 美術(月刊) 269

平成10年定期刊行物所載文献(作ヒ)

平塚運一先生を悼んで	北岡 文雄	連盟 ニュース	375	文化往来 平松礼二氏、韓国で初の日本画個展			12.1
冥想としての描くこと(平野敬子)	長谷川直子	デザインの現場	96	特別対談 日本の美・日本の誇り	平山郁夫 山崎誠三 小針代助	アート トップ	165
平林薫 言霊の幸ひ	森田 一	ANOTHER LANDSCAPE 歴史・生命・言葉 作家交流展図録(斎藤 記念美術館)		巻頭特集 高山辰雄は何を語っているか 高山辰雄先生のこと	平山郁夫		166
アーティスト・セミナーレポート 第一回 ジュディス・ライト+平林薫	並河恵美子 司会進行 山本 玲子 通訳			巻頭特集 信念の画家平山郁夫	編集部 企画・構成		167
アーティスト・セミナーレポート 第二回 平林薫 ワークショップ〈テーマ〉 永遠と一瞬				巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫特別インタビュー 全人生を賭した<平和の祈り>	平山郁夫		
失われた風景12 画家とパトロンの深く強い絆 平福百穂 「下山歓送之図」	星野 桂三	日経アート	117	巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に寄せて 平山さんと平和	明石 康		
館藏品から 平福百穂「太公望」	東 俊郎	ひる・ういんど	64	巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に寄せて 平山芸術の〈言葉〉について	安田 暎胤		
時空間を描く・平町流滝図の魅力(平町公)	森 司	平町公展 クリテリ オム36図 録(水戸 芸術館現 代美術館 ギャラリー)		巻頭特集 信念の画家平山郁夫 人物研究 芸術家にとって 思想とは何か	川良 浩和		
受賞者インタビュー 第4回小磯良平大賞展 平松賢太郎	平松賢太郎 談	ギャラリー (月刊)	164	真・善・美は一体	嘉田由紀子 平山郁夫 川那部浩哉	うみんど (滋賀県 立琵琶湖 博物館)	8
小磯良平大賞 平松賢太郎氏の「URBAN-II」		新美術新聞	849	特集 日本美術院創立百年を迎えて 平山郁夫理事長特別インタビュー	平山 郁夫	新美術新聞	825
路…印象派への旅8~12	平松 礼二	アート トップ	162~166	ガラスケースの中の陶器		淡 交	639
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて		MOA 岡田茂吉賞 展11回・ MOA 岡田茂吉賞 10年の歩み展 図録(MOA 美術館)		『日本美術院』百年の“理想”と“現実” 平山郁夫と“岡倉天心” を読む 天心の夢は 実現したか		美術(月刊)	271
特集 やっぱり印象派が好きですか? 「日本画と印象派」なぜ私が岩絵の具でモネをたどるのか		日経アート	111	文化勲章を受章した平山郁夫	細野 正信		279
作家自身が語る10代の絵 平松礼二	編集部	美術の窓	184	作家自身が語る10代の絵 平山郁夫	編集部	美術の窓	184
ギャラリーは小学校児童との共同製作・トークに幸福感	平松 礼二	日 経	7.20	「わが心の風景」展によせて	平山 郁夫	平山郁夫 わが心の 風景展図 録(茨城 県天心記 念五浦美 術館)	
				「アジアは一つ」の系譜 一岡倉天心から平山郁夫へ	桑原 住雄		
				論壇 文化財赤十字にODA活用を	平山 郁夫	朝 日	10.23

30日から京都会議 日本画家・ユネスコ 親善大使 平山郁夫 さんに聞く 風土背 負った文化 人類共 通の遺産	平山 郁夫	〃	11.29	この国はどこへ行こ うとしているのか 新春特別版 ユネス コ特別顧問 平山郁 夫さん	鈴木 琢磨	〃	1.9
行動の芸術家平山郁 夫氏 画家の枠にと どまらず文化遺産保 護に尽力	小川記代子 澄川喜一 宮崎 緑	産 経	1.7		マイロ・ C・ピーチ ロバート・ G・W・ア ンダーソン ジャン・フ ランソワ・ ジャリュウ ジュリバル ト・F・ ファイト 阿部 充夫 榎 泰史 平山 郁夫 乳井 昌史 コーデー ネーター	読 売	5.20
日本美術院創立100 年特集 理解してほ しい近代化への努力	平山 郁夫	〃	3.20	「文化遺産を守る平 和へのネットワーク」 国際シンポジウ ム 文化財破壊の危 機救え「地球市民」今 こそ連携			
「国際文化交流サ ミット'98」から 海 外の日本美術修復へ 米・欧とネットワー ク	ジャン・フ ランソワ・ ジュリバル ト・F・ ファイト マC・ピーチ ロバート・ G・W・ア ンダーソン 平山 郁夫 渡辺 明 宮崎 緑 進行	〃	4.28				
「国際文化交流サ ミット'98」から 基 調講演 文化財赤十 字構想を提唱して 草の根市民運動から 発信	平山 郁夫	〃	〃	「文化遺産を守る平 和へのネットワーク」 国際シンポジウ ム 基調講演 国際 貢献 心が大切 文 化的恩恵、返してい く時	平山 郁夫	〃	〃
美と出会う 佐川美 術館 平山郁夫「楼 蘭の朝」人間の営 み織りなす悠久の歴 史が伝わる	平山 郁夫	〃	〃	心で認めあえる共生 の場(「アジア子供 アート・フェスティ バル」)	平山 郁夫 田中 正人 聞き手	〃	8.12
日本美術院創立百年 を迎えて 東洋の心 で革新追求	平山 郁夫	東京夕刊	3.24	20世紀・どんな時代 だったのか 戦禍 流浪の美術品 文化 保護は「心の保護」	平山 郁夫 談	〃	11.26
21世紀も現役で頑張 る 文化勲章・功勞 者喜びの声 日本画 家の平山郁夫さん 「半分は家内の功績」	平山 郁夫	日 経	1.1	私の「猫」探して 平 山美知子さんの自作 求めて呼び掛け		新美術新 聞	820
交遊抄 一瞬と永遠	平山 郁夫	〃	10.23	境界をこえるコミュ ニケーション(廣瀬 智央)	逢坂恵理子	廣瀬智央 展 PARA- DISO ク リテリオ ム34図録 (水戸芸 術館現代 美術ギャ ラリー)	
キトラ古墳の印象 平山郁夫氏に聞く 筆致、高松塚よりお おらか 白虎、下絵 反転の可能性	平山 郁夫 小橋 弘之 聞き手	〃	3.13			(フ)	
平山郁夫画伯がん作 出回る		毎 日	3.23			神田日勝 深井克美 展 ねり まの美 術'98 図 録(練馬 区立美術 館)	
平山郁夫氏、本社特 別顧問に		〃	10.1	深井克美、再び	正木 基		
この人・この3冊 岡倉天心	平山 郁夫 選	〃	12.27				
私の原爆体験 忘れ られない53年前の広 島	平山 郁夫	毎日夕刊	1.1	自身を語る	深井 克美	〃	
				神田日勝と深井克美	土方 明司	〃	

平成10年定期刊行物所載文献(作フ)

野田健郎のひとと芸術	深草 廣平	野田健郎展 活写された光景—奔放なる色彩と筆勢図録(熊本県立美術館)			福沢一郎のあしあと—リュ・ドゥ・ロルヌのアトリエ—	伊藤 佳之	〃	〃	
美術の復権への挑戦(深沢修)	岩井慎太郎	山梨の現代作家たち展—1984—1998図録(山梨県立美術館)			生誕100年展によせて	本間 正義		福沢一郎生誕100年図録(富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館)	
内なる神との出逢い(深沢軍治)	〃	〃			福沢一郎のおいたち			〃	
特集 アイデンティティの在処 デザイン アイデンティティ—はカタチではない	深沢 直人	AXIS	73		福沢一郎と佐伯祐三 始まり 画家としての出発—1930・40年代	朝日 晃		〃	
深沢幸雄 詩版画集 中原中也「汚れちまった悲しみに…」 中也の影を銅版画の黒に	編集部	美術(月刊)	274		戦後第二段階の福沢一郎	瀬木 慎一		〃	
深沢幸雄		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション図録(埼玉県立近代美術館)			覚醒 1940年代末—1960年代前半			〃	
わたしのかたち 懐かしき思い	深水 賀秀	版画芸術	100		地獄絵—福沢一郎の世界	本間 正義		〃	
美術館事件簿12(吹田文明)	勅使河原純	アートトップ	162		変転 1960年代後半—1970年代			〃	
実現しかけたタブロー画家の夢 路谷虹児のバリ時代 称賛浴びたが二度と戻れず道を断たれる	羽田 令子	読売夕刊	3.30		いま、福沢一郎先生にさし上げる小さな手紙—偉大なる師を信じて—	原 光子		〃	
福井洋一 ザ・ウォール・エンターテイメント	編集部	美術(月刊)	272		おわりに			〃	
プリント・アートのたのしみ30 「花」を素材に 福岡美香さんの場合		アートトップ	164		永井一正ポスター展 [Life]によせて	福田 繁雄	現代の眼	512	10.4、18、11.1、13、22、29、12.6、13、20、25
二つの「生誕一〇〇年記念展」に寄せて 佐伯祐三と福沢一郎と、そして、二人の交友	朝日 晃	絵	416		福田繁雄の百科視典・トリックアートの世界		毎日		
コラージュ 絵画から主題絵画へ—福沢一郎の戦前における「空白期」の作品について—	伊藤 佳之	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館研究紀要	1		巻頭特集 福田平八郎 絵画の自律性という視点から見た福田平八郎	原田 平作	アートトップ	162	
					表紙解説 「水」福田平八郎作 昭和33(1958)年		芸館だより	150	
					特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだろうか? 命のためにもかく絵たち 福田平八郎《雨》	高山 辰雄	芸術新潮	585	
					自然と日常—見る歓び「福田平八郎展」に寄せて	内山 武夫			福田平八郎展 自然と日常—見る歓び 図録(小田急美術館)
					対談「ふだん着の父」	福田 宗平 島田 康寛			〃
					自然体の画家—福田平八郎	島田 康寛			〃

もう、現代美術がむずかしい、なんて言わせない。LR誌上アート・レクチャー1 美術の多様化をめぐる 福田美蘭の作品	鷹見 明彦	アート・マガジン〈エル・アール〉	9	特集 身近に置きたい立体・オブジェ オブジェの作り手に聞く 食べられないご馳走	藤掛 正邦	美術(月刊)	278
福田美蘭の初作品集『ピクチュアレスク』の図版が白ヌキで発売 「白ヌキ修正シール」を作家が配布		美術手帖	764	藤川勇造とロダン	住谷晃一郎	ロダン展図録(高松市美術館)	
揺れ動く自然の中から生み出される模様(福津宣人)	中村 宏美	デザインの現場	96	雪に埋もれたアトリエから	伏木田光夫	侶 美 以	60
写真芸術 ラディカルとメランコリー(福原信三)	光田 由里	写真芸術の時代展 大正期の都市散策者たち図録(渋谷区立松濤美術館)		華やきの時、わたしは一心々の桜は散らず(藤島武二)	桂木 紫穂	描かれた秋田美人—「お葉展」— 特別 陳列 小野小町名画図録(秋田市立千秋美術館)	
写真芸術 ラディカルとメランコリー(福原路草)	〃	〃	〃	館藏品から 藤島武二「大王岬に打ち寄せる怒濤」	田中 善明	ひる・ういんど	61
受賞作品—制作のねらいなど— 三人	福元 拓郎	二 科	35	日本美術の百年 5 藤島武二の時代(藤島武二)	瀬木 慎一	東京夕刊	8.21
工芸史の特異点 藤井達吉のしごとについて3	北澤 憲昭	アート・マガジン〈エル・アール〉	8	アウトサイダーアート 無欲の創作 「無題(部分)」 藤岡美佐江 産みつけられるいのちの限りない増殖	小出由紀子	毎 日	8.16
トマトアイスクリーム 試食会・中編集 ジェイムス仙吉VS彦坂尚嘉「(ニュートラリティ)」と【再制作】の風土(藤井博)	中山 ゆかり + LR編集部 取材編集	〃	10	パリ国際大学都市日本館設立の経緯(藤田嗣治)	森谷 美保	薩摩治郎八とパリの日本人画家たち展 図録(徳島県立近代美術館)	
京都の工芸[1910—1940]—伝統と変革のはざまに 藤江永孝と京都市立陶磁器試験場	諸山 正則	現代の眼	513	色いろ調 フジタ没後30年(藤田嗣治)	安井 収蔵	新美術新聞	819
藤尾龍四郎 (I.H.)		神戸の洋画・戦後の再出発展〜小磯良平と仲間たちを中心に 図録(神戸市立小磯記念美術館)		藤田嗣治の1920年代—二枚の私の部屋に込められた意味	林 洋子	東京都現代美術館年報	1996年度
東京百景 シリーズ 73 夢の島・第五福竜丸展示館	藤岡 慎	ギャラリー(月刊)	164	ナチス略奪の藤田嗣治作品 仏政府が「所有者」確認 持ち主の孫娘に56年ぶり返却	山口 昌子	産経夕刊	2.14
作家の言葉 \$	藤岡 智紀	安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)		日本美術の百年50 藤田嗣治の二科会離脱と国策協力	瀬木 慎一	東京夕刊	10.16
		この人たちの「証言」4 藤田嗣治を魅了したシックな「柳腰」		マイナス四十度、寒さも忘れる星の輝き—「ヒマラヤ満天星」—藤田弘基氏	坪内 祐三	毎日夕刊	5.11
		院展100年—日本画の歩み? 菱田春草 藤田吉香氏と見る		受賞作品—制作のねらいなど— FAN-TASY-HASU	藤田 弘基 イェン タ ビュー	百科(月刊)	427
					藤田 吉香 大西 若人	朝日夕刊	3.11
					藤谷 進	二 科	35

平成10年定期刊行物所載文献(作フ)

作家 昨日・今日・明日	藤浪理恵子	美術(月刊)	268	マイポケット 写真家・作家 藤原新也さん	朝日夕刊	2.21
遊戯三昧の陶芸 藤平伸の近況	中ノ堂一信	陶 説	544	アウトサイダーアート 無欲の創作 「樹」 二井貞信 洗浄から生還…虚が生む色の戯れ	小出由紀子 毎 日	6.14
高い境地の遊び心を失わぬ文人陶工 藤平伸さん	藤 慶之	〃	544	まんがワールド 『花物語』 幻想的に発光する線(文月今日子)	小野山理絵 日経夕刊	8.4
M A C H I N E DRAWING	藤本 哲夫	成安造形 大学研究 紀要	5	LRアーティスト・アンケート あなたの「好きなもの」について書いて下さい。	筆塚 稔尚	アート・マガジン〈エル・アール〉 10
藤本東一良先生のこと	桐野江節雄	絵	418	筆塚稔尚 精神のありかとしての絵	岡 部 構成	版画芸術 101
藤本東一良氏を偲んで 忘れられない友情	渡邊 武夫	新美術新聞	847	舟越桂 伝統木版画との共演	松 山 イッセイ 田 宮 構成	〃 99
藤本東一良氏を偲んで 現場主義を貫く	樽松 正敏	〃	〃			
芸苑雑事記74 一水会のこと、藤本東一良さんのこと	瀧 悌三	美術の窓	184			
故藤本東一良氏 弔辞	上野 泰郎	連 盟 ニュース	380			
21世紀作家図鑑 藤本均定成 人と自然は互いに浸透しあう	小泉 晋弥	日経アート	116	扉の中のCOCO	舟越健次郎	重石 晃 燧美奈子展 シリーズの 5 岩手の現代作家 図録(萬鉄五郎記念美術館)
シンポジウム「コミュニティとアートを巡って」 アートをは人・まちを変えろか 第二部 トーク ラウンジ 関係者が語るアートプロジェクトの実態	大西 若人 モデレーター 橋本 敏子 原 久子 高浦 邦彦 イチハラヒロコ 小山田 徹子 田甫 律子 藤本由紀夫 宮本 佳明	アート・マガジン〈エル・アール〉	10	舟越直木	(桐原)	日本現代彫刻の 8 人展 インスайдアウトサイド 図録(新潟県立近代美術館)
足で聞く	藤本由紀夫	アート遊園地 太田三郎・中ハシシゲ・藤本由紀夫 図録(伊丹市立美術館)		欠畑美奈子の芸術	舟越 保武	重石 晃 燧美奈子展 シリーズの 5 岩手の現代作家 図録(萬鉄五郎記念美術館)
「音について」—藤本由紀夫に聞く—	中井 康之 聞き手 塚村 真美 構成	藤本由紀夫展 美術館の遠足 2/10 図録(西宮市大谷記念美術館)		舟越保武	鈴木 尊志	ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展 : 1930-1950s 図録(北海道立旭川美術館)
身体性から探る建築の明日 荒川修作・藤森照信両氏の試み「逸脱力」で人間の豊かさ回復	大西 若人	朝日夕刊	4.2	舟山一男 母なる暗闇	編 集 部	美術(月刊) 271
近代工芸の巨匠たち 藤原啓	中ノ堂一信	淡 交	639	森村泰昌軍団、中之島公会堂に大乱入(BuBu)	大竹 昭子	芸術新潮 588
味読乱読 デジタル感性の子供たち	藤原 新也	朝 日	3.29			

古池大介		エレクトロニクス・メディア展「電子時代の肖像」(東京都写真美術館)	星野敦	高野早代子	山梨の現代作家たち展 1984-1998(山梨県立美術館)		
海外に飛躍する美術家たち(古川吉重)	吉田 浩	福岡美術戦後物語展「さつと福岡市を中心に」(福岡市美術館)	作家の言葉	星野 暁	サンクトリアー美術館大賞展'98「挑むかた」(サンクトリアー美術館)		
表紙解説「毬子いろは紋着物」古澤万千子 1993年		芸館だより	146	色いろ調 八月十五日(星野真吾)	安井 収蔵	新美術新聞	836
窯にこだわり陶の美を追う 築いては壊して究める神髓(古谷道生)	阿部 良 日 経		7.26	特集・戦後美術の死現代に生き残る“日本画”を一加藤東一と星野真吾	大野 俊治	美術(月刊)	271
				高畑郁子・星野真吾・三上誠 三人展「追悼、星野真吾さんの思いで」	八百山 登	福井県立美術館だより	79
古家新	(N.K.)	神戸の洋画・戦後発掘展「再出展〜小仲良平と仲間たち」(神戸立小磯記念美術館)		ふしぎないきものたち—あらわれたそれぞれの素材感(星野真吾)	松本 育子	わくわく美術館ふしぎないきものたち展(刈谷市美術館)	
	(〜)			美と出会う 福井県立美術館「耐えろ」問題意識と危機感を作者からメッセージ	八百山 登 東 京		6.14
				特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 写真家編 細江英公「鎌鼬」を撮る	編集部	芸術新潮	579
アウトサイダーアート無欲の創作「無題」戸次公明 粘土で、みるみる「いのちのかたち」	小出由紀子		毎日 6.7	特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 「鎌鼬の里」再訪	細江 英公	“ “	“ “
	(木)			美歴書 細谷玉江 俳句と絵と私	細谷 玉江	アートジャーナル	15
帆足杏雨の研究—画風変遷の分析—	野田菜生子	鹿島美術研究	15	保田井智之 小さくともどこかに“自らの視点”を	水上 睦男	美術(月刊)	278
				円環のある風景	仏山 輝美	筑波大学芸術研究報告	30
				ウィーン幻想派に関する一考察	“ “	“ “	31
作家たちの挑戦 6. 空間のゆらぎ—保料豊巳	岸田 恵理	人と自然、そして祈りin Japan展 長野オリック・文化・芸術祭参加図録(長野県信濃美術館)		Yさんへの手紙 5、6	堀 浩哉	アート・マガジン〈エル・アール〉	6、8
				堀浩哉『無題 I』	舟塚 雅恵	PATIO	7
				近代日本美術家列伝 144 堀内正和	原田 光	美術手帖	755

平成10年定期刊行物所載文献(作ホ、マ)

Being ART Watching46 生命の尊厳一祈りと愛…堀江進	中野 中	ギャラリー リー(月刊)	157	(マ)		
会員になって一自己紹介	堀尾 一郎	二 科	35			岩手の風土と文化の出会い アートフェスティバルUK98「ランド・アート・小岩井・ドローイング展」図録(小岩井農場)
LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	堀尾 貞治	アート・マガジン <エル・アール>	9	「森からの発信」	眞板 雅文	
わたしの良寛さん	堀川 紀夫	〃	7			
新規収蔵建物 小出邸(堀口捨己)	早川 典子	江戸東京 たても 園だより	11			
受賞者インタビュー 野外彫刻展IN多々良木'98 本郷重彦	本郷 重彦	ギャラリー リー(月刊)	163	人のいる風景「建築の前夜」の前川國男と所員たち	松隈 洋	建築雑誌 1417
PONKO-50 甦る	本郷 重彦	成安造形 大学研究 紀要	5	視覚障害者のための美術館を開いた彫刻家 前島秀章さん 芸術は人を幸せにする	片山 圭子	読 売 5.9
本郷新	中村 聖司	ヒューマ ニズムの 系譜一日 本の具象 彫刻10人 展 : 1930s - 1950s 図 録(北海 道立旭川 美術館)		種子：業の記憶	前田 晶子	サン ト リー美術 館大賞 展'98一 挑むか たち 図 録(サン トリー 美術 館)
彫刻と社会のあいだ(前)~「日本の具象彫刻10人展」展覧会報告に代えて~(本郷新)	〃	氷 華	39	話題の人 白磁にはかたちと色に訴える力がある	前田 昭博	ア ー ト ト ッ プ 163
「Doctoress Rの転身」(本田希枝)	平岡みどり	高森明・ 本田希枝 展 図 録 (青梅市 立美術 館)		MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	〃	MOA 岡 田茂吉 賞11回・ MOA 岡 田茂吉 賞 10年 の歩み展 図 録 (MOA 美術館)
本田希枝のこと	松平 修文	〃		前田寛治《裸婦》	土田 真紀	コレク ション 万華鏡 展箱 8つの 話 図 録(三 重県 立美術 館)
アラビア文字でもすなる書道	本田 孝一	芸術新潮	586	前田寛治の裸婦一意識された「定型」	〃	〃
私一枚 本田祐造朝の太公望ラッシュ		東 京	11.15	審査所感(前田寛治)	入江 観	前田寛治 大賞展4 回 図 録 (高島本 日橋))
受賞作品一制作のねらいなどー 空しき夢	本田 良子	二 科	35	特集 日本美術院創立百周年に寄せて 真摯な研究の姿勢	前田 常作	新美術新 聞 825
近代日本画にみるアイヌ風俗画一本間莞彩と北海道壇画を中心に	土岐美由紀	鹿島美術 研究	15			

前田常作の世界	桑原 住雄	武蔵野美術大学美術資料館報	23					現代美術とジャンル展「バ・アナーナウ'97」図録(佐倉市立美術館)			
院展100年—日本画の歩み5 小林古径前田常作氏と見る	前田 常作 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	4.1	<消滅から生成へ>	〃						
企画展 TOPIC 前田青邨		石川県立美術館だより	175								
院展100年—日本画の歩み7 前田青邨辻清明氏と見る	辻 清明 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	4.15	私が選んだこの一冊「ザ・リアル・フランク・ザッパ・ブック」		間島 領一 早瀬 圭一 聞き手	毎 日	12.9			
前田哲明	(桐原)	日本現代彫刻の8人展 インサイドアウトサイド図録(新潟県立近代美術館)		榊井一夫	(N.K.)				神戸の洋画・戦後の再出発展〜小磯良平と仲間たちを中心に〜(神戸市立小磯記念美術館)		
私の一枚 真木広造田園のハンター 爪鋭く		読 売	10.25								
法衣と絵筆 牧島如鳩小伝(牧島省三)	江尻 潔	山下りんとその時代展 日本〜ロシア明治を生きだした女性アイコン画家図録(北海道立函館美術館)		4章 渡米するアーティストたち(升沢金平)					ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図録 (アートプラザ)		
				巻頭エッセイ「写真との出逢い」	増田 正	たまび NEWS	15				
アトリエの画家たち19 牧野宗則 目に見えない光の顕現	安 田 構成	版画芸術	100	立軌会50周年記念展を迎えて 今ひたすら見る事にこだわって	榊田 達雄	新美術新聞	821				
まんがワールド『イマジン』 現実を否定しない少女(横村さとる)	小野山理絵	日経夕刊	12.22						安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)		
初代真葛香山のジャポニズム	田邊 哲人	目の眼	267	§作家の言葉§	増田 直人						
作品に遍満する光(馬越陽子)	一井 建二	美術の窓	181								
馬越陽子+一井建二	馬越 陽子 一井 建二	〃	〃	72歳 CG 作品3000点 東京の増野未洋さん	紀平 重成	毎 日	10.31				
古希記念 正田壤展 正田壤画伯の福岡古希展を祝う	小山 五郎	絵	410	失われた風景14 増原宗一「夏の宵」	星野 桂三	日経アート	119				
特集 日本画新世代の諸相 座談会 新しい表現の可能性	青山 浩之 加藤 史広 菊地 武彦 仙崎 誠徳 間島 秀徳	ギャラリー(月刊)	154	§作家の言葉§	益村 司				安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)		
§作家の言葉§	間島 秀徳	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展図録(練馬区立美術館)		[作品研究]増村益城の連作と新収蔵作品<乾漆洗朱ぬりぼかし菊花盤>について	諸山 正則	現代の眼	511				

平成10年定期刊行物所載文献(作マ)

§作家の言葉§	舛谷 孝	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)	特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだから? 1 回想編 僕はこうして日本画家になった 松岡映丘に震える	高山 辰雄 談 集 部	芸術新潮	585
対談 まちひろし 日向あき子	まちひろし 日向あき子 対談	芸術公論	柳田国男の初恋美人? 我孫子の旧家で発見 弟の松岡映丘が描く	大矢 武信	毎日夕刊	2.28
ボッシュト 南画の 伝統を重視後進を指 導する町田泰宣さん		新美術新聞	ジャングル絵筆の冒険王	松岡 達英	日 経	9.21
特別研究費助成報告 身体の造形的表現体 としての衣服の研究	松井 陽和	URYU: 京都芸術短期大学 紀要	建築家 松ヶ崎萬長の 初期の経歴と青木 周蔵那須別邸一松ヶ 崎萬長の経歴と作品 (その1)一	岡田 義治 初田 亨	日本建築 学会計画 系論文集	514
MOA岡田茂吉賞10 年の歩みに寄せて	松井 康成	MOA 岡 田茂吉賞 展11回・ MOA 岡 田茂吉 賞 10年 の歩み展 図 録 (MOA 美術館)	「はやく“ふつうの 日本人”に」 中国 残留孤児の画家松川 淑子さん	新谷 和也	産 経	4.14
『湯河原ジャポニスム 美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談5	室伏 哲郎 松井 康成 対談	美術(月刊)	青春ブレイバック 松樹路人	白川 茂樹	新美術新聞	834
〔表紙解説〕練上嚙裂 文茜手大壺 松井康 成作	木田 拓也	文化財 (月刊)	『から松』記	松樹 路人	武蔵野美 術大学美 術資料図 書館館報	23
松井紫朗	(桐原)	日本現代 彫刻の8 人展 インサイ ドアウト サイド図 録(新潟 県立近代 美術館)	松倉茂比古 闇の中 に、人間の温かさが 見える	編集部(o)	美術(月刊)	278
アーティストクロー ズアップ30 松江泰 治		ギャラ リー(月刊)	松崎健 大いなる “陶”の追体験	編 集 部	“ “	“ “
松江泰治	本江 邦夫	写真の現 在一距離 の不在展 図録(東 京国立近 代美術館 フィルム センター 展示室)	観念としての美術一 松澤有の作品をめぐ って一	斎藤 郁夫	デアルテ	14
堅山南風展 南風先 生の思い出	松尾 敏男	新美術新聞	日本画家のまなざし	松下 計	国立博物 館ニュー ス	611
味 すばらしいソー ス20年間ファン	“	産経夕刊	キャリアグラフィ ティー 松田創さん ストリートと企業橋 渡し	(長)	日 経	5.30
LRアーティスト・ アンケート 最近、 一番気になっている こと	松尾 藤代	アート・ マガジ ン<エル ・アール>	アーティストクロー ズアップ29 松田環	ギャ ラ リー(月刊)	“ “	162
		タカシマヤ美術賞 宮いつき(日本画)、 松田環(洋画)、笹谷 光生(彫刻)	人らんだむ タカシ マヤ美術賞を受賞し た洋画家・松田環さ ん 絵画一色の生活	(山)	“ “	821
		松田環 抑制された 具象表現	松田環 抑制された 具象表現	松田 環	美術(月刊)	277
		話題の人 ありふれ た風景の中に、はっ とする出会いがある	話題の人 ありふれ た風景の中に、はっ とする出会いがある	松田 斉子	ア ー ト ト ッ プ	167
		虫眼鏡必携の微塵銅 版画「玄々堂」親子二 代記(松田緑山)	虫眼鏡必携の微塵銅 版画「玄々堂」親子二 代記(松田緑山)	青木 茂	芸術新潮	586

松田緑山、一代の華	〃	〃	〃	松本竣介 展 没後 50年図録 (練馬区 立美術 館)	松本竣介一永遠なる もの一	佐々木一成		
再考 玄々堂の京都 時代(松田緑山)	塚原 晃	〃	〃	玄々堂と その一派 展 幕末 維新の銅 版画 絵 に見るミ クロの社 会学図録 (神奈川 県立近代 美術館)	写寸画家、松本竣介	村上 博哉	〃	
巻頭特集・現代版画 のハードコア 松谷 武判 官能的なふく らみ	安 田	版画芸術	99		松本竣介の戦後作品 について	土方 明司	〃	
LRアーティスト・ アンケート 最近、 一番気になっている こと	松永 久彦	アート・ マガジン (エル・ アール)	8		松本竣介の未発表作 2点発見 没後50年 展で公開		産 経	10.13
失われた風景11 松 村綾子「薫風」 悲運 の女流画家、その隠 された物語	星野 桂三	日経アー ト	116		川口直宜の絵画巡覧 6 松本哲男一地从 ら宙へと志向する心	川口 直宜	ギャラ リー(月 刊)	154
松村洋子 解説	八百山 登	郷土の作 家たち展 図録(福 井県立美 術館)			松本哲男 360度の 視覚	高山 淳	美術の窓	179
ぼくの空想コレク ション243 現実の かなたの「さくら」 松本英一郎	秋山 和歩	美術(月 刊)	278		神話的元型(松本哲 男)	篠原 弘	〃	〃
絵は風景「笹山」 松本英一郎	芥川 喜好	読 売	6.28		松本哲男、湧きおこ る雲龍	芥川 喜好	読 売	8.16
松本竣介の「線」のド ラマ	朝日 晃	ア ー ト ジャーナ ル	18		絵は風景「茄子」松 本勝 ひんやりと夏 の朝の空気	芥川 喜好	読 売	8.16
観光展一人間のいる 絵(松本竣介、麻生 三郎と)	〃	観 光 展 人間のい る絵図録 (南天子 画廊)			虫眼鏡必携の微塵銅 版画「玄々堂」親子二 代記(松本保居)	青木 茂	芸術新潮	586
松本竣介の絶筆	【H.M.】	A A C	26		再考 玄々堂の京都 時代(松本保居)	塚原 晃		
画中遊泳法70 中井 駅と竣介(松本竣介)	後藤 洋明	空想の森 から(由 布院空想 の森美術 館)	144		初代玄々堂の役割一 銅版画は珍品でしか なかったのか(松本 保居)	岡 泰正	〃	
難波田龍起・松本竣 介・観光の油彩技法 について	小林 俊介	美術史	145		漫画家松本零士 夢 と不屈の精神、描き 続ける	(緑)	日 経	3.15
近代日本美術家列伝 145 松本竣介	太田 泰人	美術手帖	757		Being ART Watch- ing 53 イキモノた ちの狂宴一松山俊彦	中野 中	ギャラ リー(月 刊)	164
所蔵品作品から 松 本竣介「ビルの横」	(武居)	府中市美 術館開設 準備室だ より	7		「版」に託した生の輝 き一馬淵聖の歩みと 表現	北村 由雄	馬淵聖の 世界一 日々の 日彩 図 録(茅ヶ 崎美術 館)	
松本竣介展没後50年 を記念して	酒井 忠康	松本竣介 デッサン 展 図 録 (神奈川 県立近代 美術館)			兄について	馬淵 敏	〃	
					馬淵さんのこと	大久保 坦	〃	
					特集 素敵な絵画見 つけました 私の発 見一美術専門家編 美術館にかかった一 本の電話から 丸岡 比呂史	島田 康寛	日経アー ト	114

平成10年定期刊行物所載文献(作マ、ミ)

LRアーティスト・アンケート あなたにとって色彩とは何ですか?	丸山 直文	アート・マガジン〈エル・アール〉	9	作家の言葉	三浦 昌秀	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)	
明治四〇年における山岳画の成立—崇高という概念を背景に—(丸山晩霞)	岸田 恵理	カリスト	5	輪王寺 七福神尊像制作報告書(恵比寿、布袋、福祿寿、寿老人)	上原三千代 三浦 道康	日光山輪王寺	65
日本の水彩画の流れと丸山晩霞		丸山晩霞と日本の水彩画の流れ展図録(長野県信濃美術館)		絵は風景「北白川幻想」三尾公三	芥川 喜好	読 売	3.22
晩霞と石楠花	丸山 旭	〃		8章 躍進したダダイストたち(三木富雄)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (アートプラザ)	
受賞者インタビュー フィリップ モリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤口俊輔 屋代敏博 もとみやかをる 染谷亜里可 杉山健司		ギャラリー(月刊)	160	蝶と貝殻 三岸好太郎の夢の視覚詩	苦名 真	三岸好太郎の夢の視覚詩展 蝶と貝殻 図 録 (北海道立三岸好太郎美術館)	
(ミ)							
三浦氏の描く「寂光」	梅原 猛	三浦景生展 染めの詩図録(目黒区美術館)		夫妻に四季あり 三岸節子と好太郎を引裂く社会構造 人生の豊饒表現し自信	吉武 輝子	東京夕刊	11.18
作家の言葉	三浦 景生	〃		水彩の澄んだ色味を生かす(三阪雅彦)	中島 優子	デザインの現場	96
MOA岡田茂吉賞10年の歩みに寄せて	三浦小平二	MOA 岡田茂吉賞 10年の歩み展 図 録 (M O A 美術館)		LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	三品 幸彦	アート・マガジン〈エル・アール〉	8
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談 9	室伏 哲郎 三浦小平二 対談	美術(月刊)	279	特集 ザ・関西アート “関西アートシーン”を聞く ワレル新聞を…	三島喜美代	美術(月刊)	277
工芸のいま 8	三浦 吉田 純子	美術の窓	174	ミズテツオの仕事展(絵・立体・詩・版画)を終えて…	ミズテツオ 平澤 重信 対談	アート トップ	163
夢なら正夢 28 孟宗竹のような人(三浦保)	米倉 守	美術(月刊)	273	水木しげるさん聞く「見えない世界」に目を向けて「妖怪感度」低い都会の子 便利さだけで幸せになれぬ	光木あかね 古厩 智子 鈴木 雅明 斎藤 雪絵	読 売	3.2
ALTERNATIVES IN ART '98 VARIANTS OF VISION 芸術をめぐる選択:「異なる視界」の予感(三浦勉)	喜多村明里	異なる視界 オータナティブズ・イン・アート'98 図 録 (大阪府立現代美術館センター)		ふらりゆらり 漫画家水木しげるさん 調布・富士見町付近 土地の精霊からの幸運? 移り住んで次々と仕事	(栗)	読売夕刊	1.29
				水島一江の前向きさ	新川 貴詩	美術手帖	752
				特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	ミス ター	〃	764

特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 美術家編 水谷勇夫	編集部	芸術新潮	579	南薫造・永瀬義郎、疎開時代の活動研究～疎開が残した中央画壇の地方への影響～	古谷 可由	鹿島美術研究	15
水谷勇夫50年の造形の軌跡—終わってから始まりから—	林 紀一郎	水谷勇夫展 50年の造形の軌跡—終わってから始まりから— 一図録 (池田20世紀美術館)		南薫造の留学時代	藤崎 綾	南薫造展—イギリス留学時代を中心に一図録 (広島美術館)	
華麗なる生命の曼荼羅(水谷勇夫)	ヨシダ・ヨシエ	〃		特集 やっぱり印象派が好きですか? 「私と印象派の仲」そのとき見えなかった「何か」に気がついた!	南 伸坊	日経アート	111
受賞作品—制作のねらいなど— 風の街1	水野 興三	二 科	35	名水の旅13 黒川清流公園の湧水	南 正時	東京夕刊	11.4
水野先生と私	高野 将弘	水野富美夫展—美しきエチオピアを描く図録(佐久市立近代美術館)		大都会24時 門 木に託す戦火の記憶(峰与志彦)	(剛)	読 売	3.3
§作家の言葉§	水本 智久	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		絵は風景 「上昇する黄の光景」みのわ淳 人間の内奥のぞく幻想空間	芥川 喜好	読売夕刊	11.1
溝口七生 新・自然主義	篠原 弘	美術の窓	181	特集 身近に置きたい立体・オブジェ オブジェの“作り手”に聞く 私的イメージの立体化	三橋 遵	美術(月刊)	278
作家訪問261染色家 溝手美穂さん	編集部	目の眼	263	まんがワールド 『三原順傑作選'70 S』 子供の苦悩に現実感	小野山理絵	日経夕刊	12.1
青春プレイバック 三谷一馬	小山 明子	新美術新聞	840	Being ART Watching 45 あたたかな明るさのなかから…三原伸	中野 中	ギャラリー(月刊)	156
いまが盛り 江戸風俗の紹介を精力的に続け 三谷一馬	高梨美穂子	産 経	9.12	§作家の言葉§	三船 温尚	佐野ルネッサンス鍍金展1回図録(佐野市文化会館)	
修復記録 満谷国四郎(プルトアーニユ風景)	後藤 八郎	ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館館報	46	話題の人 私は絵を描くことで「本当のこと」を知りたい	宮 いつき	アートトップ	164
駅の多様体 第2回 鉄道というデザイン 水戸岡鋭治さんに聞く		AXIS	74	タカシマヤ美術賞 宮いつき(日本画)、松田環(洋画)、笹谷晃生(彫刻)		新美術新聞	821
祇園祭スタート 古都彩る異国風景 函館鉾の前掛け新調 染色作家、皆川泰蔵氏の手により制作された函館鉾を新たに飾る前掛け「モン・サン・ミッシェル」		産 経	7.2	特集 創画会新世代だから私は創画展 出品作家の言葉 自分の資質に合った場所	宮 いつき	美術(月刊)	270
コミック評判記 皆川亮二「ARMS」 読者引きつける「自分探し」	澤野 雅樹	東京夕刊	10.14	平成9年度新収集作品の紹介 宮川教助「無題(肖像画)」	八百山 登	福井県立美術館だより	80
				日常の風景を軽やかに描く(宮城ユカリ)	池上ちかこ	デザインの現場	96

平成10年定期刊行物所載文献(作ミ)

イッセイ・ミヤケ未 来のデザインへ向け て	清水 早苗	〃	100	メッセージ	宮島 春樹	イタリ アの七 人展 図録 (大原 美術 館)	
森村泰昌「肖像(泉 3)」	三宅 一生	朝 日	4.23	建築から庭へ、庭か ら都市空間へ(宮島 春樹)	谷 哲夫	〃	
パリの三宅一生 モードはアートの実 験場	山中 啓子	日 経	10.25				
第38回現日選抜展に 思う	三宅 剣龍	新美術新 聞	826			安田火災 美術財団 奨励賞展 17回図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)	
近代日本美術家列伝 155 三宅克己	橋 秀文	美術手帖	760	§作家の言葉§	宮蘭 広幸		
個展の声 祈りの旅 路	三宅 輝夫	絵	418				
個展によせて	〃	新美術新 聞	828	アートディレクター という仕事 宮田識 のディレクション	高橋 大一	デザイン の現場	95
§作家の言葉§	宮崎 光二	佐野ル ネッサン ス鍍金展 1回図録 (佐野市 文化会 文館)		「宮田さん、日本の 総理大臣なんてどう ですか?」(宮田識)	佐々木 宏	〃	〃
くすぐるま、秘めら れた田夫の反覆劇一 宮崎準之助の遺作展 に寄せて一	田中 幸人	宮崎準之 助展す くすぐ るまの 庭か (福岡 立美 館)		宮田雅之の切り絵 「八犬伝」妖しの鋭 と艶 小説より先に ピタリと完成 挿絵 を超えた切り絵の芸 術	瀧 愁麗 早乙女 貢 水野 拓昌 聞き手	産 経	10.9
ふたつの庭のあいだ に一宮崎準之助の 「場所」をめぐる考察	川浪 千鶴	〃		まんがワールド 「肉弾時代」力溢れ た絵、過剰な言葉 (宮谷克彦)	いしかわ じゅん	日経夕刊	12.8
インタビュー宮崎進 彫り刻まれたシベリ アの記憶		芸術新潮	580	栗田焼人物誌9 宮 永東山	佐藤 節夫	陶 説	547
宮崎進 今もそこに あるシベリア		日経アー ト	114	新指定の文化財 重 要無形文化財の指 定・認定「工芸技術」 首里の織物 保持者 宮平初子	文化庁文化 財保護部	文化財 (月刊)	418
今年前期の美術賞総 覧 受賞作家10人ー ベテランから新鋭ま で 宮崎進		美術(月 刊)	275	〔表紙解説〕絹浅葱地 花倉織 宮平初子作	與那嶺一子	〃	〃
建築と東京を語る	宮崎 駿 小此木正貴 聞き手 米山 勇 聞き手	江戸東京 たてもの 園だより	11	宮本三郎の作品寄贈 世田谷区と小松市に		新美術新 聞	833
織りあげられた絵画 (宮廻正明)	篠原 弘	美術の窓	182	宮本三郎氏の遺作や 土地など、世田谷区 と小松市に遺族が寄 贈	編 集 部	美術の窓	179
ぼくの空想コレク ション241 土を焼 く、離れ猿一宮澤章	秋山 和歩	美術(月 刊)	276	洋画家宮本三郎氏の 遺作や土地など 3000点余、遺族が寄 贈 世田谷区 展示 館新設し研究へ 石 川県小松市にも多 くの未発表作品来年 度にも公開		朝 日	5.22
[新・作家への道標 42]宮島達男		ギャラ リー(月 刊)	157	故宮本三郎画伯の作 品 遺族が世田谷区 に寄贈 『生』など油 絵、アトリエも『婦 女三容』は故郷、小 松市へ		東 京	〃
土地の文化と現代美 術の融合 瀬戸内海 に浮かぶ小さな島・ 香川県直島(宮島達 男)	加藤 義夫	日経アー ト	117	故宮本三郎画伯の作 品など 世田谷区に 遺族が寄贈		毎 日	〃
				宮本三郎の作品を寄 贈 遺族が世田谷美 術館へ 3800点		毎日夕刊	7.16

特集 カーデザインの 処方箋 東京モ ーターショーに行く 異分野クリエイター の声(宮本茂紀)	AXIS 71	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)	対談 現代の造形を 語る	速水 史朗 三輪 龍作 木本 進行	潮 流 55	
§ 作家の言葉 §	宮本とも子		焼き物のエロス十選 1~10	三輪 龍作	日 経 6.29~ 7.14	(ム)
シンポジウム「コ ミュニティとアート を巡って」アートを は人・まちを変える か 第二部 ラウン ドトーク 関係者が 語るアートプロジェ クトの実態	大西 若人 モデレー 橋本 敏子 原 久子 高浦 邦彦 イチハラヒ ロロ 小山田 徹 田甫 律子 藤本由紀夫 宮本 佳明	アート・ マガジ ン<エ ル・ アール>	10	柳宗理の デザイン 展 戦後 デザインの パイオ ニア図録 (セゾン 美術館)	向井周太郎	生命としての「用の かたち」の起源
21世紀作家図鑑 宮 森敬子 癒さない絵 画	小泉 晋弥	日経ア ート	111	福富 太郎 芸術新潮 586	向井潤吉が描くニッ ポン	福富 太郎
あいさつにかえて	酒井 忠康	宮脇愛子 展一彫刻 家の軌跡 はじめも なく終わ りもない 図録(神 奈川県立 近代美術 館)	111	向井潤吉く七月十四 日祭)	有田 照子 美術の森 92	向山 喜章
あなたの肖像にきき なさい	林 道郎	〃	〃	激戦の地に「望郷の 門」ガダルカナル 新空港に大作彫刻 向井良吉さん 戦死 の兄ら思い この人に注目 向山 喜章	小泉 晋弥 日経ア ート 120	向山喜章 展 Co- ol tough クリテリ オム35図 録(水戸 芸術館現 代美術ラ グラー)
カリグラフィの線の ように	ケート・リ ンカー 渡辺 真理 訳	〃	〃	「無意識」の充填ある いは封印(向山喜章)	渡部 誠一	向山喜章 展 Co- ol tough クリテリ オム35図 録(水戸 芸術館現 代美術ラ グラー)
愛子さんのうつろひ 萬象を移りゆくもの 宮脇愛子との対話	北 杜夫 辻 邦生 太田 泰人	〃 〃 〃	〃 〃 〃	棟方志功「愛染菩薩 図(雨ニモマケズ四 韻)」	宮本 高明 ザ・ルー フ 11	美と土俗 展 近現 代美術 中の「日 本」図録 (北海道 立旭川美 術館)
柳デザイン賛	宮脇 檀	柳宗理の デザイン 展 戦後 デザインの パイオ ニア図録 (セゾン 美術館)	〃	美と土俗(棟方志功)	新明 英仁	美と土俗 展 近現 代美術 中の「日 本」図録 (北海道 立旭川美 術館)
家で死にたい 癌手 術の退院後私だけの 空間で楽しく美しい 日々	〃	読売夕刊 2.16	〃	人間・棟方志功を語 る	田坂 保孝 佐藤 友哉 訳	棟方志功 の世界図 録(北海 道立函館 美術館)
特集 川俣正 拡大 するアート・プロ ジェクトの全貌 海外 での積極的な働き かけ	三好 範明 談	美術手帖 762	〃	はねと 跳人棟方に寄せて	青木 茂	棟方志功 展 図録 (町田市 立国際版 画美術 館)
「東京湾トラッ シュ・ライブ'97」展 と表現をめぐるの 疑問点	みわはるき	あいだ EXTRA 27	〃	棟方志功の時代を読 む	山田 俊幸	〃
			〃	一九三〇年代の棟方 賛歌一大衆路線の敷 設	滝沢 恭司	〃

平成10年定期刊行物所載文献(作ム)

川上澄生と棟方志功	河谷 史夫	棟方志功と川上澄生展図録(鹿沼市立川上澄生美術館)	東京大空襲から53年キャンパスに語り継ぐ3.10の悲惨火の海の記憶、数百点「あの日」の少年絵と詩に(村岡信明)	読売夕刊	3.10
棟方志功と川上澄生—ふたつ星の軌跡	橋本野乃子	〃	人と造形	村上 暁郎	武蔵野美術大学美術館館報 23
棟方志功における川上澄生—志功は澄生をどう見たか	小林 利延	〃	手足の表現十選6「村上華岳「裸婦図」	奥谷 博	日 経 3.4
棟方志功さんとの事	長谷川勝三郎	〃	§ 作家の言葉 §	村上 四郎	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館) 160
仕事場飾った棟方ふすま絵 30年ぶり修復公開 京都精華大(棟方志功)	朝 日	朝 日 10.18			
人と人との物語 1 川上澄生と棟方志功 1~7	河谷 史夫	朝日夕刊 2.9~11、16~19	アーティストクロウズアップ26 村上隆		ギャラリー(月刊) 160
日本美術の百年75 棟方志功と恩地孝四郎	瀬木 慎一	東京夕刊 11.16	特集 本物の展覧会を探せ! アンケート大調査 私の胸に残る名展覧会	村上 隆	日経アート 116
未発表の志功の油絵 あった 千葉のいとこ宅 犬伏埼の荒海描く(棟方志功)	大矢 武信	毎 日 7.4	あのDOB君が時計になった! 村上隆デザイン「HIR-OPON」誕生		美術手帖 760
§ 作家の言葉 §	宗像 利浩	福島の新展録'98 図(福島県立美術館)	特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	村上 隆	〃 764
A Message to the Next Century — 7つの世界から — (宗像利浩)	真柴 毅	〃	この人 第46回菊池寛賞を受賞する画家(村上豊)	(樹)	東 京 10.22
Thinking Wheel	宗政 浩二	サン トリー美術館大賞展'98 挑むかたち 図録(サン トリー美術館)	顔 やるだけやって遊ぶ(村上豊)	鶴飼 哲夫	読 売 11.5
村岡三郎講演会記録	村岡 三郎	現代の眼 508	賜物として東北へ—村上善男・内藤正敏のヴィジョン	工藤 正廣	東北の形象展—20世紀からの発見図録(宮城県美術館) 〃
村岡三郎 私的断念からの出発	村岡 三郎	イン タ ヴ ュー 美術手帖 752	飛翔する古文書、赤倉の旗—制作の現場から	村上 善男	〃
村岡三郎さんのこと、作品のこと	井上 道子	視 る 366	村松秀太郎 おおらかに、人間存在を追う一生と死と愛の讃歌	清水 秀作	ア ー ト ト ッ プ 164
私の村岡体験	永井 隆則	〃 〃	小杉氏寄寓の少年たち—村山槐多の水彩「二人の少年」をめぐって	佐々木 央	絵 413
土曜訪問 物質と生命の根源を探求する彫刻家 村岡三郎さん	井上 昇治	東京夕刊 1.24	赤の槐多・赤の白秋(村山槐多)	東 俊郎	コ レ ク シ ョ ン 万 華 鏡 展 8 つ の 箱 の 7 つ の 話 図 録 (三重県立美術館)
創造の現場から 3 修道僧の祈り 村岡友晴	編 集 部	美術手帖 762			

村山槐多とエゴン・シーレ	酒井 哲朗	ひる・ういんど	59	平面からの出発	〃	成安造形 大学研究 紀要	5
表紙解説 村山槐多 (自画像)	東 俊郎	〃	〃				
セーヌの岸辺から北 浦を想う 村山密先 生(洋画家)を訪ねて		游 美	29	第7回全日本アート サロン 絵画大賞展 審査評	絹谷 幸二 峯村 敏明 元永 定正 岸永 ユキ 辻山 司 本山 唯雄	産 経	1.28
日本におけるフラン ス年Message 技術 と芸術の均整の採れ た発展が、二十一世 紀のテーマ	村山 密	日経夕刊	11.9	全日本アートサロン 絵画大賞展を語るさ 思いきり心を燃焼さ せて描き、気楽に出 品を	元永 定正 西村 貞一	〃	9.16
戦前の日本モダニ ズムの挫折—村山知義 の「天国地獄」	五十殿利治	筑波大学 芸術研究 報告	31	第17回土門拳賞 本 橋成一氏が受賞		新美術新 聞	827
不連続な「アヴァン ギャルド」—岸田劉 生・村山知義・小野 忠重	〃	モボ・モ ガ1910— 1935 展 図録(神 奈川県立 近代美術 館)		受賞者インタビュー フィリップ モリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤 口俊輔 屋代敏博 マン マシーン とみやかをる 染谷 亜里可 杉山健司		ギャラ リー(月 刊)	160
	(メ)						
ひみつ 感電 アー チスト明和電機 電 気が性に合えばこそ 世界めざす「中小企 業」	中村 通子	朝 日	5.14	第7回全日本アート サロン 絵画大賞展 審査評	絹谷 幸二 峯村 敏明 元永 定正 岸永 ユキ 辻山 司 本山 唯雄	産 経	1.28
	(モ)						
絵は風景 「隠れ瀧」 毛利武彦	芥川 喜好	読 売	7.19			岩手の風 土と英国 文化の出 会いは 手アーツ フェス ティバル U K 98 「ランド アート・ イン・小 岩井・ド ローイン グ展」図 録(小岩 井農場)	
このごろ通信 母袋 俊也さん 久しぶり にドイツで個展	石川 健次	毎日夕刊	8.21				
作家の目 望月一 天井画を描いて		美術の窓	181	「コスモスによるグ ラデーション」	百瀬 寿		
私たち110 伝える アジア編4 タイで 陶芸、展覧会開き交 流(望月秀子)		日 経	12.9				
望月通陽 染/版の 手仕事	安 田 文・構成	版画芸術	101				
コミック評判記 望 月峯太郎『ドラゴン ヘッド』 『現代』暗 示する破局の空間 極限状態の中学生 闇に向かう姿に救い	澤野 雅樹	東京夕刊	7.7	ひと 折り紙を超え た紙の美を探る 桃 谷英樹さん	大脇 和明	朝 日	1.6
		カネミ ツ・マツ ミ/金光 松 美展 1950— 90/二つ の祖国・ 戦後アメ リカ画壇 に生きた 日系人画 家 図録 (国立美 術館)		所蔵品紹介 「ロシ ア教会」(仮題)森堯 之	江川 佳秀	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	25
				受賞作品—制作のね らいなど— さかな と女3	森 徹	二 科	35
カネミツさんと私	元永 定正	戦後アメ リカ画壇 に生きた 日系人画 家 図録 (国立美 術館)		秘められた思念—森 弘志の絵画世界	鎌田 享	森弘志展 十勝の新 時代1 図 録(北海 道立帯広 美術館)	
				『20世紀末なんだっ てさ、これから新時 代なんだってよ』	森 弘志	〃	

森正洋：戦後、プロダクト・デザインの開拓	諸山 正則	森正洋展 一食器の デザイン 革命一岡 崎県立美術 博物館)		森村泰昌	エレクトロ ロニ・ユ アーズ展 代たなる 肖像(東京 都写真美術 館)		
波佐見焼と森正洋	山下 行男	〃					
「プロダクトデザイナー森正洋」展について	大八木久子	〃		特集 ふんだり、食べたり？ 既成概念を越えるアートの鑑賞法 作品で用を足す(森村泰昌)	ギャラ リー(月 刊)	158	
人らんだむ 国際舞台で引っ張りだこの大型新人・森万里子さん モデルからアーティストへ	(山)	新美術新聞	842	モナ・リザ東京に現る？ 森村泰昌、号外プロジェクト実施	〃	〃	
わたしの好きなもの時間	森 万里子	〃	848	森村泰昌軍団、中之島公会堂に大乱入	大竹 昭子	芸術新潮	588
牛島、難波田、森、戦後洋画家3人の死と(森芳雄)		美術(月刊)	268	生身を晒して演じ、騙りだした森村泰昌	囃府寺 司	国立国際 美術館月 報	70
特集・戦後美術の死“貧しさ”の美術一森芳雄と自由美術を軸に	編集部・F	〃	271	インタビュー森村泰昌 いろんな人に“はずれる、快感を知ってほしい”	山下 里加 聞き手	日経アー ト	118
森岡完介 砂の舞う風景の中で	辺 見	版画芸術	100	大井健地の美術の窓 図書館105(森村泰昌)	大井 健地	美術の窓	180
会員になって一自己紹介一	森岡 謙二	二 科	35	産声をあげる美術史(森村泰昌)	清水 哲朗	視 る	371
特集 映像の現在 森岡友樹	BT	美術手帖	761	愛の治外法権(森村泰昌)	建昌 哲	〃	372
舞台裏 明治の庶民像を着色写真で(『明治フラッシュバック』シリーズ)	森田 一朗 談	朝 日	2.1	森村泰昌一美術史と美術館の間で	塩田 純一	森村泰昌 [空装美術 館]展に私 画になった 図録(東京 都現代美術 館)	
森田曠平展 森田先生から学んだこと	伊藤 彰耳	新美術新聞	821				
森田曠平の芸術一凛と華やかな絵画・画因としての古典芸能一	金原 宏行	森田曠平 展一華麗 なる歴史 絵巻一岡 崎県近代 美術館)		森村泰昌・空装美術館一「美術館」を擬する、エスカレートする「私」	林 洋子	〃	
「花軍」にみる森田芸術	中田 智則	〃		森村泰昌一転生する愛	帯金 章郎	〃	
特別寄稿 わが師森田茂を語る 幻の「金蔵獅子」	飯泉 俊夫	游 美	30	不正規な対談、ある森村泰昌のひとりごと	河本 信治	〃	
漫画の写楽 ナゾの風刺漫画家・森田太郎 不思議で妖しいまでのデフォルメで特異境地	もりたなる お	東京夕刊	4.9	森村泰昌[空装美術館]ガイド(別冊)	石田 哲朗 武内 厚子 林 洋子	〃	
アーティストクローズアップ31 森田りえ子		ギャラ リー(月 刊)	163	現代奇人伝10 森村泰昌「芸術」に侵入した僕	曹 喜郁 近藤 悦朗 写真	朝 日	1.11
「反・読書癖」人間の語る読書の想い出	森村 泰昌	EYES	9	サイド&サイド 森村展おまけ図録(森村泰昌)	(桐)	〃	5.1
				読書特集 書物の悦楽一溢澤龍彦に導かれて	森村 泰昌	〃	10.27

美と出合う 森村泰昌「Brothers(A Late Autumn Prayer)」	森田 一 東 京	10.4	京都市美術館所蔵品より八木一夫《黒陶》(1958)《作品51「雲の記憶」》(1959)	清水佐保子	京都市美術館 ニューズ	176
土曜訪問 回顧展を開催中の美術家(森村泰昌)	鈴木 貴彦	東京夕刊	9.19	終戦前後の石黒宗磨(下)―越中瀬戸での作陶 八木一夫らとの交流など―	小野 公久	陶 説 549
			1.9、16、23、30、2.6、13、20、27、3.6、13、20、27、4.3、10、17、24、5.1、8、15、22、29、6.5、12、19、26	建築家薬師寺主計の経歴と建築活動について	上田 恭嗣	日本建築学会計画系論文集 509
プロムナード	森村 泰昌	日経夕刊		ぼくの空想コレクション235 針で削りだす人生―八島正明	秋山 和歩	美術(月刊) 270
文化という劇場 クィアを考える 性超える森村泰昌氏 圧倒的パフォーマンス	高橋 豊 毎 日	3.2		絵は風景 「校庭」八島正明 遠い記憶呼び覚ます光と影	芥川 喜好	読 売 7.12
「歴史と時間の重ね着」森村泰昌さん 自作を語る	石川 健次	毎日夕刊	2.16	受賞者インタビュー フィリップ モリス アート アワード 1998 板垣由雄 澤口俊輔 屋代敏博 マン マシーン もとみやかをる 染谷重里可 杉山健司		ギャラリー(月刊) 160
週間日記 1〜4 「モナ・リザ、東京に現る」	森村 泰昌	読 売	5.9、16、23、30	受賞作品―制作のねらいなど― 影	安 新治 二 科	35
森本遙さんの新作展に寄せて	安井 収蔵	美術の窓	177	梅原龍三郎、安井曾太郎の登録会発足		絵 418
絵は風景 「更科」守屋多々志	芥川 喜好	読 売	4.12	梅原・安井作品の登録事業を開始 日動美術財団(安井曾太郎)		新美術新聞 849
創るアングル 森山大道		日 経	10.18	安井曾太郎の人と芸術	島田 康寛	安井曾太郎展図録(そごう(千葉))
森山知己 「日本画」 「生命」 「テクノロジー」	立島 恵	美術(月刊)	279	対談「安井曾太郎の人と仕事をめぐって」	富山 秀男 原田 秀実	〃
もう、現代美術がむずかしい、なんて言わせない。LR誌 上アート・レクチャー 1 美術の多様化をめぐる諸泉茂さんの作品	鷹見 明彦	アート・マガジン(エル・アール)	9	会員になって―自己紹介―	安田 明長 二 科	35
特集「西遊記」 対話 天竺への路はまだ遠く……	中野美代子 諸星大二郎	ユリイカ	409	絵は風景 「明日へ(部分)」安田育代	芥川 喜好	読 売 12.20
		(ヤ)		黄瀬川陣 六曲一双 安田靉彦筆	古田 亮	国立博物館 ニューズ 610
巻頭特集 アート・トップが選んだ六人の新進日本画家 墨に生命を持たせて一気に描きあげる、瞬間との勝負の緊張感がたまらない。	八木 幾明	アート トップ	165	安田靉彦筆「醍醐観花」(修善寺町蔵)	川口 直宜	刀剣美術 495
				安田靉彦筆「菊一文字」(個人蔵)	〃	〃 498
				安田靉彦筆「吉野訣別」(修善寺町教育委員会蔵)	〃	〃 501
§ 作家の言葉 §	〃	「日本画」 純粹と越境 90年代の視点から展覧録(練馬区立美術館)		院展100年―日本画の歩み6 安田靉彦 上村松篁氏と見る	上村 松篁 大西 若人 聞き手	朝日夕刊 4.8
				対談 佃堅輔&安武和江	安武 和江 佃 堅輔	アート ジャーナル 16

平成10年定期刊行物所載文献(作ヤ)

グリユーネヴァルトに憑かれて20年“ひつこい”男・柳井伊都岐の果てなき模写修行	熊瀬川紀 撮影・文	芸術新潮	581	文化 お化け人形師は夜笑う人の肝冷やす幽霊・妖怪作り続け40年	柳 誠	〃	7.10
宗教画大作20年かけ模写 大津出身柳井(伊都岐)さんフランス東部の町で挑む請われて現地で模写展も 未完成部分は会場で実演	田中 英也	朝日夕刊	2.27	特集 映像の現在 やなぎみわ	BT	美術手帖	761
特別寄稿「格闘するデザイナー、柳宗理」	竹原あき子	A X I S	74	[新・作家への道標47]柳幸典		ギャラリー(月刊)	162
特集 美しい和と暮らす 達人の収集品で和を体感する 子供の頃は寺子屋用の机で勉強 日本民藝館長、柳宗理さんに聞く	小川 敦生	日経アート	112	柳幸典展 戦争めぐるイメージを切断	三田 晴夫	毎日夕刊	1.8
柳宗理に一ふたつのメッセージ	シャルロット・ベリアン	柳宗理のデザイン展 戦後デザインのバイオニア図録(セゾン美術館)		WORLD ARTIST TOUR13 柳沢正人	瀧 悌三	美術の窓	182
メッセージ	アンジェロン・ジャロツティ			インタビュー(彫刻家 柳原義達・操ご夫妻)	清水 真砂 聞き手	世田谷美術展'99図録(世田谷美術館)	
沈黙は語る	ティモ・サルバネヴァ			回想：柳原義達	村田 哲朗 聞き手	ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展：1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)	
デザイン考	柳 宗理			柳原義達	毛利伊知郎	〃	
一つの様式を確立して…… あるいは今、柳宗理は柳宗理のように柳宗理である	羽原 肅郎			彫刻と社会のあいだ(前)〜「日本具象彫刻10人展」展覧会報告に代えて(柳原義達)	中村 聖司	氷 華	39
生命としての「用のかたち」の起源	向井周太郎			地域通信 横浜市ハマが誇る3隻の文化財	柳原 良平	朝 日	9.9
柳宗理 人と作品	勝見 勝			私空間	やなせたかし	朝日夕刊	12.7~9
デザイン展に寄せて	清家 清			柳瀬正夢の「マヴォ」(その2)—MVからねじ釘へ—	野崎たみ子	東京都現代美術館年報	1996年度
柳さんとベリアン女史	進来 廉			柳瀬正夢の「マヴォ」—新取蔵の6冊の日記から	〃	東京都現代美術館紀要	3
柳宗理と公共物のデザイン	田村 明			矢野茫土 “生活”を絵に託した文士	ワシオ・トシヒコ 尾崎 真人 対談	美術(月刊)	271
柳先生の二つの学校	酒井 和平			ヤノベケンジ 未来の廃墟に立つアンテナ	ヤノベケンジ イン タ ビュー	美術手帖	758
デザイナーというつくり手	田中 一光			特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	ヤノベケンジ	〃	764
柳デザイン賛	宮脇 檀			ヤノベケンジ「史上最後の遊園地」	前田 淳子	美術の森	93
柳宗理のデザインを語る	杉浦 康平 臼田 捷治			静中動あり、動中静あり	澁澤 卿 敷内佐斗司	アート トップ	166
柳宗理	川上 元美			[新・作家への道標44]敷内佐斗司		ギャラリー(月刊)	159
思想家としてのデザイナー	新見 隆						
交遊抄 仏女性の薫陶(シャルロット・ベリアン)	柳 宗理	日 経	5.4				

「月刊やぶにらみ」 17~28	藪内佐斗司	美術(月刊)	268~279	21世紀作家図鑑 山出淳也 人々との関係が織りなすプロジェクト	村田 真	日経アート	117
特集 身近に置きたい立体・オブジェ置物の復権	〃	〃	278	教育普及プログラムより Artist in MOT 山出淳也と古い町に住む人々とのプロジェクトー Floating Point		美術館ニュース	3
ふしぎなきものたち—あらわれたそれぞれの素材感(藪内佐斗司)	松本 育子	わくわく美術館のふしぎもいた録(刈谷美術市館)				福岡美術戦後物語展 ふるさと美術誌—福岡市を中心にして(福岡市美術館)	
楡と私	藪内佐斗司	〃		九州派 覚書	山内重太郎		
美術にまつわる木々十選 1~10	〃	日 経	5.18, 19, 22, 25~28, 6.1, 2				
風景と人と彫刻	藪内 弘	米子彫刻シンポジウム'98 図録(米子市)		ぼくの空想コレクション239 豊旗雲 一山形太郎	秋山 和歩	美術(月刊)	274
'98米子彫刻シンポジウム市民フォーラム 彫刻のあるまちづくり~アートは何を変えるのか~	藪内 弘 岡本大井 敦秀規 ジャソワ ランドムール 藤田英樹 司会	〃		作家訪問259 木彫・版画家山口欧太郎さん	編集部	目の眼	261
特集 ルネ・マグリット ベルギー紳士の謎々生活 私のマグリットの陰	矢吹 申彦	芸術新潮	581	山口薫について	【H.M.】	A A C	24
絵は風景「ジョルジオ 君の歌がきこえる」藪野健	芥川 喜好	読 売	9.13	近代日本美術家列伝137 山口薫	橋 秀文	美術手帖	754
立軌会50周年記念展を迎えて 50周年記念展に向けて	藪野 繁夫	新美術新聞	821	新しいテクノロジーによる作品と美術館	山口 勝弘	あいだ	35
俳画の妙味	藪本 積穂	〃	839	青春プレイバック 山口勝弘	芳賀 敏博	新美術新聞	842
作家とのEメール交換	阿部 浩二 山出 淳也 山口 洋三	阿二・山出淳也展 私だけのMUSEUM 流動する美術6 図録(福岡市美術館)		電子時代の新しい肖像 自分の身体は何かもう一度問い直す	阿部 良 山口 勝弘	日 経	8.1
「ある時、ある風景の中に位置する私」という状況—山出淳也	山口 洋三	〃		山口華楊の日本画下絵大量発見		朝日夕刊	12.22
それぞれの「私」が見ている世界を映し出す[MUSEUM] 山出淳也 PROJECT No-151001	〃	〃		山口源・その人と芸術	下山 肇	山口源回顧展—生誕一〇〇年の静岡の美術8 図録(静岡立美術館)	
プロジェクトが立ち上がってゆくとき—美術館とアーティストの試み(山出淳也)	森 千花	東京都現代美術館 年報	1996年度	山口源—その抽象版画の特質	泰井 良	〃	
				山口源と版画技法—抽象絵画としての表現	山本 直	〃	
				山口源との交友	外 三千介	〃	
				抽象絵画とは?—アヴァンギャルドの精神にことよせて—	山口 源	〃	
				版画と私	〃	〃	
				手を道具とする—〈航程〉2—27所収のエッセイ	〃	〃	
				天心無心22 芸術に《時代・国家》主義は要らない。[画家]タカコ・ヤマダチさん	奥村 勝之	日経アート	119
				近代日本美術家列伝158 山口逢春	長門 佐季	美術手帖	761

平成10年定期刊行物所載文献(作ヤ)

特集 映像の現在 山崎愛加	BT	〃	〃	色いろ調 巨匠、フジタの仮病(山田新一)	新美術新聞	840	
彫刻家・山崎猛先生を偲ぶ 多岐にわたる業績	森田 清明	新美術新聞	840	特集 ザ・関西アート “関西アートシーン”を聞く “何もない”ところから	山田 光	美術(月刊)	277
ALTERNATIVES IN ART'98 VARIANTS OF VISION 芸術をめぐる選択: 「異なる視界」の予感(山崎暢子)	喜多村明里	異なる視界 オータナティ ヴズ・イント'98 図録(大阪府立現代美術センター)		第11回「京都美術文化賞」受賞者のことば	〃	美術京都	21
近代日本美術家列伝 149 山下菊二	原田 光	美術手帖	758	青春プレイバック 山田正亮	西沢 美子	新美術新聞	837
追悼・山下恒雄君 存在感のある作家	中村 光哉	新美術新聞	825	アトリエの扉を開けて 23 山田真奈未	中島 優子	デザインの現場	95
特集 創画会新世代だから私は創画展 出品作家の言葉 猫	山下まゆみ	美術(月刊)	270	山田守と「ある電話局の草案」—大正後期の通信省建築に関する研究 その1—	丹羽 和彦 小原 誠	日本建築学会計画系論文集	513
受賞作品—制作のねらいなど— 地の謡 2	山下 進弘	二 科	35	山名文夫 永遠の女性像・よそおいの美学	矢内みどり	山名文夫 永遠の女性像・よそおいの美学 図録(目黒区美術館)	
近代日本美術家列伝 153 山下りん	長門 佐季	美術手帖	760	山名文夫における東西の出会い	渡辺 俊夫	〃	
「山下りんとその時代展」によせて	小田 秀夫	山下りんとその時代展 日本〜ロシア/明治を生きた女性アイコン画家図録(北海道立函館美術館)		特集 平成9年後期の美術賞とその作品 受賞作家インタビュー 第82回院展 内閣総理大臣賞 山中雪人		美術(月刊)	268
山下りんの中世アイコンとの出会い	鐸木 道剛	〃		漫画家山根赤鬼、青鬼 「それぞれのらくろ描きたい」5日に小金井でトークショー 故田河水泡氏から継承		東京	9.3
山下りん—「明治」という時代の中で—	大下 智一	〃					
山下りんの滯露日記に見るアイコン画法	田中智恵子	〃				ヒューマニズムの系譜—日本の具象彫刻10人展: 1930—1950s 図録(北海道立旭川美術館)	
山下りん資料集	鐸木 道剛 編	〃		山内壮夫	中村 聖司	川崎市市民ミュージアム紀要	10
山田敬中 美音	松浦あき子	国 華	1234	山端庸介の長崎原爆の記録写真	林 華子		
“Fundamental Fragments(おおもとのかけら)”	山田 亘	東京国際写真ビエンナーレ 2 図録(東京都写真美術館)		山村博男展 エコール・ド・コツコツの山村博男さん	木本 文平	絵	415
山田皓齋先生への弔詞 深遠な精神性	六郎田天鈴	新美術新聞	819	山村博男 生命のある絵	安井 収蔵	美術(月刊)	276
常滑 急須、物語(三代山田常山)	上神 亮治	陶 説	546	リリースの菊ちゃん 札幌洋画の青春期と山本菊造	苦名 直子	侶 美 以	60
新指定の文化財 重要無形文化財の指定・認定[工芸技術]常滑焼(急須) 保持者山田稔(三代山田常山)	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	418				

特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心を とらえるのだろうか？ 1 回想編 僕はこうして 日本画家になった 山本丘人に共感する	高山 辰雄 談 集 部	芸術新潮	585	語りたい 版画家山 本容子 書籍のパー コードで論議を	〃	毎 日	3.2
私のコレクション (山本丘人)	成川 實	現代日本 画名品展 箱根・芦 ノ湖成川 美術館所 蔵 図 録 (北海道 立帯広美 術館)		LRアーティスト・ アンケート あなたの 「好きなもの」につ いて書いて下さい。	矢柳 剛	アート・ マガジン (エル・ アール)	10
埋もれた絵師たち 江戸後期から明治に かけて十選5 山本 琴谷「養蚕図」	永田 生慈		6.16	平面絵画の可能性を 広げるVOCA展98、 授賞決定(湯川雅紀)	(ユ)	ギャラ リー(月 刊)	157
宗教画家の巨人、杉 本哲郎 画家修行と 破門(山元春挙)	亀田 正雄	宗教 画 家・杉本 哲郎展図 録(栗東 歴史民俗 博物館)		受賞者インタビュ ーVOCA展'98「現代 美術の展望—新しい 平面の作家たち」 湯川雅紀	湯川 雅紀 談	〃	159
人型への旅—「大地 母神像」山本太郎の 場合	日高 てる	国立国際 美術館月 報	66	第5回VOCA賞に 湯川雅紀氏		新美術新 聞	821
個展に寄せて 山本 貞論—あるいは声低 く語られた日常	宝木 範義	絵	412	人らんだむ 98 VOCA賞を受賞し た湯川雅紀さん	(美)	〃	828
樹影讃歌 山本貞展 心の世界への暗示	山本 文彦	新美術新 聞	830	今年前期の美術賞総 覧 受賞作家10人— ベテランから新鋭ま で—湯川雅紀		美術(月 刊)	275
21世紀作家図鑑 山 本直彰 心が、少し 開けられた作品—或 いは心	尾崎 真人	日経アー ト	115	VOCA賞は湯川雅 紀氏「無題」に決定!	編 集 部	美術の窓	176
§作家の言葉§	山本 直彰	「日本画」 純粹と越 境 90年 代の視点 から展図 録(練馬 区立美術 館)		あの人とこんな話 他人に左右されるこ となく自由に、描き たいだけ描く。その 喜びこそ、私のもの だ。画人 幸義明さん		朝 日	1.19
特集 平成9年後期 の美術賞とその作品 受賞作家インタ ビュー 第24回創画 展創画会賞 山本直 彰			268	専門家の力を掛け算 (幸義明)	大川 聡美	産経夕刊	3.3
山本芳翠の沖縄訪問 に関する試論	高階絵里加	美術(月 刊)	144	都市の路上に正座す る「見つめる大道芸 人・雪竹太郎」	筏丸けいこ	現代思想	26—10
おやじの背中 たば こ「かっこよく吸え」	山本 容子	メッセー ジ	12.7	メッセー ジ	湯崎夫沙子	イタリア の七人展 図録(大 原美術 館)	
私の一冊 星の王子 様 この気持ち分か る人を友と	〃	評論(湯崎夫沙子)	12.23	「瞬間」をつないで —湯崎夫沙子のアニ メーションの世界—	ジャンアル ベルト・ベ ンダツイイ	〃	
山本容子さんの絵本 箱	〃	山本容子さんの絵本 箱 『ももたろう』湯 村輝彦・絵/川崎 洋・文	4.6、 5.18、 6.22、 8.17、 9.21、 10.26、 12.7	〃	北上あつ子	〃	
	〃	朝日夕刊		(ヨ)	山本 容子	朝日夕刊	9.21
				ART LIFE NOW10 葉祥明		ギャラ リー(月 刊)	154

平成10年定期刊行物所載文献(作ヨ)

特集 世紀末に降臨する舞踏の“魔人”土方巽 第2部アーティストたちとの大興行 美術家編 横尾忠則	編集部	芸術新潮	579	埋もれた絵師たち 江戸後期から明治にかけて十選9 横山華山「妖怪図」	永田 生慈	日 経	6.24
青春プレイバック 横尾忠則	小山 明子	新美術新聞	826	企画展 TOPIC 横山大観		石川県立美術館だより	176
私的追悼文 青木治男さんを悼む	横尾 忠則	〃	848	特集 高山辰雄が語る 絵の何が人の心をとらえるのだろうか? 命のためにもがく絵たち 横山大観《屈原》/《或る日の太平洋》/《上弦の月》	高山 辰雄	芸術新潮	585
特集 本物の展覧会を探せ! アンケート大調査 私胸に残る名展覧会	〃	日経アート	116	今月の陳列品 屈原 横山大観筆	古田 亮	国立博物館ニュース	610
特集 マンガ 樫岡かずお×横尾忠則 ぼくもマンガ家になりたかったんだ		美術手帖	764	游 刃有 余地 二幅 横山大観筆	〃	〃	611
特集 マンガ アーティストが選ぶマイ・ベスト	横尾 忠則	〃	〃	横山大観 迷児	藤本 陽子	国 華	1234
紙上美術館 横尾忠則「少年時代」	(山崎)	ビロティ	106	大観の淡海(二)(横山大観)	榮樂 徹	滋賀県立近代美術館研究紀要	2
ハレンチ、凶暴、奇想天外 漫画家生活31年、原画展も盛況 永井豪	大槻ケンヂ 西村繁男 横尾忠則 谷村志穂 小原篤 構成	朝 日	9.5	表具師寺内遊神堂の人々と大観	長尾 正憲	横山大観記念館報	16
20世紀の名著 横尾忠則 3 サマセット・モーム 著「月と六ペンス」 芸術家の壮絶な生涯	横尾 忠則	東 京	2.22	大観の『依頼画控』 学芸手帖(横山大観)	〃	〃	〃
オルセー美術館展来年開催 一晩中でも眺めていたい	〃	日 経	5.4	院展100年—日本画の歩み1 横山大観 高山辰雄氏と見る	高山 辰雄 田中 三蔵 聞き手	朝日夕刊	3.4
こんな風 美術家 横尾忠則さん		読売夕刊	6.13	特集 平成9年後期の美術賞とその作品受賞作家インタビュー 第61回新制作展新作家賞 横山祐和		美術(月刊)	268
文化 日本のグラフィック 忘れられた肉体的表現 技術の追求よりも感応の間口を開け	横尾 忠則	〃	7.21	近代日本美術家列伝 150 横山操	山梨 俊夫	美術手帖	758
特集 素敵な絵画見つけました 晴れて 福富太郎コレクションに(横尾芳月)	福富 太郎	日経アート	114	§作家の言葉§	吉岡 治美	安田火災美術財団奨励賞展 17回図録(安田火災東郷青児美術館)	
受賞作品一制作のねらいなど一 遙かなる大地 1	横前 秀幸	二 科	35	花の都、花の額	吉岡 正人	美術(月刊)	271
はあてのとき	浅井 俊裕	横溝美由紀展 クリテリオム37図録(水戸芸術館現代美術ギャラリー)		ふしぎないきものたち—あらわれたそれぞれの素材感(吉川千香子)	松本 育子	わくわく美術館ふしぎないきものたち展図録(刈谷市美術館)	
学芸ノート「大戦直後・姫路の美術状況について」(横山央兒)	平瀬 礼太	姫路市立美術館だより	59	§作家の言葉§	吉川千香子	〃	
学芸ノート「横山央兒と中国」	〃	〃	60	アウトサイダーアート 無欲の創作「猫」 吉川敏明 色彩あふれる黒、木炭 1本に込めた気迫	小出由紀子	毎 日	5.3

特集 創画会新世代 だから私は創画展 出品作家の言葉 絵 画が本来持っていた 姿を	吉川 弘	美術(月 刊)	270	まんがワールド 『馬なり1ハロン劇 場』ファンの視点 に転換(よしだみほ)	小野山理絵	日経夕刊	9.22
荘重な画面に立ちこ める生命のイメージ (吉川優)	永峰 穰	ア ー ト ト ッ プ	165				ヒューマ ニズムの 系譜一日 本の具象 彫刻10人 展:1930 -1950s 図録(北 海道立旭 川美術 館)
人のいる風景 吉阪 隆正 まるで恋人に 会うような気持ちで コルを迎える	三宅 豊彦	建築雑誌	1422	吉田芳夫	毛利伊知郎		
建築の根源を求め続 けた生涯(吉阪隆正)		毎 日	5.24				
吉澤儀造について	田中 正史	吉澤儀造 展 幻の 画家図録 (小杉放 菴記念日 光美術 館)		院展の巨匠 薄光の 詩 吉田善彦展 御 舟の教えを心の糧に	石井 幸彦	新美術新 聞	847
わたしのすきなもの 図鑑	吉澤 美香	新美術新 聞	820	吉田善彦論	宝木 範義	吉田善彦 展 図 録 (世田谷 美術館)	
東京百景 シリーズ 72 神田川、井の頭 通り	吉田亜世美	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	163	永遠なる日本美を求 めて—日本画家・吉 田善彦が目指したも の	石井 幸彦	〃	
21世紀作家図鑑 吉 田亜世美 木版画と は、何か	正木 基	日経ア ー ト	113	絵は風景 「植物記 一ふるさとの緑うる わし」吉武研司	芥川 喜好	読 売	6.14
人のいる風景 吉田 五十八 日本建築は 凍れる長唄	野村加根夫	建築雑誌	1431	10章 ネオ・ダダの 遺伝子(吉野辰海)		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (ア ー ト プラザ)	
第3回企画展「森ニ イマス:虹をアツメル 静カナ時間ヒカリ ノ実ヒカル」図録刊 行によせて、あの夏 を振り返って 吉田 重信	岡本 康明	n・e・ w・s	2	近代日本美術家列伝 131 吉原治良	原田 光	美術手帖	752
受賞作品—制作のね らいなど— 風の首 像	吉田 隆久	二 科	35	刀匠の「吉原兄弟」が 区初の無形文化財に 葛飾(吉原荘二)		東 京	3.22
受賞者インタビュー 第9回臥龍桜日本画 大賞展 吉田千恵	吉田 千恵	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	158	泉茂の版画—初期の 頃—	吉原 英雄	泉 茂 展 初期版画 作品を中 心に図録 (和歌山 県立近代 美術館)	
吉田博・和田三造・ 児島善三郎・中村研 一の戦後	古川 智次	福岡美術 戦後物語 展 ふる さと美術 誌—福岡 市を中心 に 図 録 (福岡市 美術館)		天井画「昇龍」執筆に ついて	吉原 北宰	日光山輪 王寺	65
吉田穂高		メキシコ 現代版画 と日本展 カIRON 版画工房 コレク ション 図 録(埼玉 県立近代 美術館)		刀匠の「吉原兄弟」が 区初の無形文化財に 葛飾(吉原義人)		東 京	3.22
吉田正雄氏を悼む さようならマーチャ ン(吉田正雄)	鶴岡 義雄 岩田 正 游	二 科 美	35 30	アウトサイダーア ー ト無欲の創作 「無 題」吉広みつ子 ピカソ以上にピカ ソ?—とらわれない 感覚	小出由紀子	毎 日	9.6

平成10年定期刊行物所載文献(作ヨ)

		吉増剛造 一詩とオ ブジェ展 写真の言 水邊のブ 語オ図録 ジエ記現 (斎藤川 念口美術 代館)	この人に注目 四谷 シモン	正木 基	日経アー ト	122
「流離譚」一企図の断 簡とその余蘊	森田 一		20世紀の古典 ハン ス・ベルメール 肉 体解き放った「悪意」	四谷シモン	朝 日	12.18
ことばの上を打つ音 一吉増剛造への批評 的オード	今福 龍太	〃	お宅の屋根、絵にな ります 大阪で普通 の家を題材に「ルー フアート」	余田 卓也	日 経	4.7
写真という乗物一吉 増剛造の写真のため の20の断章	倉石 信乃	〃	巻頭特集 東郷青児 とその時代 鼎談に んげん東郷青児 そ の彫刻の業績を中心 に	淀井 敏夫 西村 龍介 小針 代助 司会	ア ー ト ト ッ プ	164
		吉松哲夫 デビュ ー/回顧展 エスパー ス・エ ム・エ フル 図 録 (GALE- RIE LE DECO)	より質実な歩みを 小泉勝雄君を偲ぶ	淀井 敏夫	二 科	35
espace éphémère	吉松 哲夫		作家自身が語る10代 の絵 淀井敏夫	編 集 部	美術の窓	184
		カ エ タ ー ノ ・ ベ ッ シ ョ	所蔵品紹介74 米沢 弘安 金銀象嵌鴛鴦 香炉		石川県立 美術館だ より	177
若き友人TETSUの 死を悼む(吉松哲夫)		〃	§ 作家の言葉 §	米谷 清和	「日本画」 純粋と越 境 90年 代の視点 から展図 録(練馬 区立美術 館)	
デラシネの帰還 故 吉松哲夫初の個展 型にはまらない表現 者だった	鷺見和紀郎	毎日夕刊	4.9		米谷雄平 展 図 録 (ぎやら りいセン ターポイ ント)	
7章 吉村益信の帰 国と万博の喧噪		ネオ・ダダ JAPAN 1958-1998 展 図 録 (アート プラザ)	帰還	奥岡 成雄	コレク ション万 華鏡展箱 の7つの 話 図 録 (三重美 術館)	
美術館が「不思議の 国」になるまで(開催 までのスケジュール)	三谷 理華	吉本 由垣 美×稲垣 立男バマ ラフォー ンス・ラ イヴ展の 不思議の 国 図 録 (福岡美 術館)	萬鐵五郎《木の間よ りの風景》	土田 真紀	ピカソ回 顧 展 下 ル・ヴィ ヒ・コレ クシヨ ン 図 録 (三越美 術館(新 宿))	
美術館に現れた摩訶 不思議な2人の記録		〃	ピカソ受容史一キュ ビズムをめぐって (萬鐵五郎)	荒木 康子	J A A M (美連協 ニス)	58
吉本由美の章	吉本 由美	〃	'97学芸員研究助成 報告 萬鐵五郎の作 品と坂道 東京風景 の“動線” 追う	有川 郁夫	美と土俗 展 近現 代美術の 中の日本 図 録(北 海道立旭 川美術 館)	
美術館を「不思議の 国」にした人たちの こと	三谷 理華	〃				
家族のこと話そう 家族は離れても濃密 さ築ける(吉屋敬)	国保 良江	東 京	10.18			
特集 琳派 花遊び の系譜 LOVELY 私と鈴木其一	吉谷 桂子	古今(日 本美術 誌)	1	美と土俗(萬鐵五郎)	新明 英仁	
受賞作品一制作のね らいなどー カッパ ドキアB	芳山 貞子	二 科	35			

茶陶の極み—楽美術館と大樋美術館	石井 苗子 楽吉左衛門 対談	淡 交	639	メキシコの壁画—リベラ、オロス、シケイロスめぐるって	脇田 和	リベラ・オロス版メキシコ・ケルネッス(名古屋画廊)	
山田皓齋先生への弔詞 深遠な精神性	六郎田天鈴	新美術新聞	819	まんがワールド『ナーヴァスウィーナス』 繊細な少女、画面は元気(早稲田ちえ)	小野山理絵	日経夕刊	1.20
土佐美術史外伝20【若尾瀾水】	鍵岡 正謹	高知県立美術館ニュース	22	夢なら正夢32 亜紀さんとたえさんの絵(和田亜紀)	米倉 守	美術(月刊)	277
話題の人 若林 奮 ゴミ処分場予定地に制作した作品が強制収容の危機に		アートトップ	166	花袋の小説「渡頭」と和田英作	岡部 幹彦	絵	410
東京百景 シリーズ71 日の出町谷戸沢	若林 奮	ギャラリー(月刊)	162	和田英作の芸術	山西 健夫	和田英作展 図録(静岡県立美術館)	
特集=環境破壊 物への/からの問い「緑の森の一角獣座」の闘い	若林 奮 中村 英樹 聞き手	現代思想	26-6	祖父の話 和田英作「欧州日記」[資料編]	和田 楽 秦井 良	〃 〃	
時河の兩岸	若林 奮	国立国際美術館月報	73	明治画壇 新風伝える佳品 和田英作未発表2点見つかる	山西 健夫	読売夕刊	7.28
日の出・処分場問題第5回審理 若林奮氏らゴミ搬入開始を批判		新美術新聞	824	和田英作と徳富蘆花絵と随筆に相通じる自然描写と人生観	吉田 正信	〃	9.8
都収用委員会が日の出の森 若林奮氏の庭を再調査		〃	827	美校時代の熊谷さん(口述筆記 昭和41年6月、未発表)	和田 三造 福井 敦子 聞き取り	天童市美術館研究紀要	1
日の出・処分場問題第6回審理速報 若林奮作品の認定、今後の争点に		〃	830	吉田博・和田三造・児島善三郎・中村研一の戦後	古川 智次	福岡美術戦後物語展 ふるさと美術館誌—福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)	
若林奮氏と美大生が日の出の庭で共同作業		〃	832	受賞作品—制作のねらいなど— 食益餓鬼	和田拓治郎	二 科	35
修学院離宮と若林作品について 日の出第7回審理を終えて庭作りは事業認定前から始まっていた(若林奮)	小泉 晋弥	〃	837	'97毎日デザイン賞「『和田誠 時間旅行』展の成果」 講評 愉快な表現とするどい目	田中 一光	毎 日	1.29
日の出第7回審理 茨城大・小泉助教が意見陳述(若林奮)		〃	837	[注目展]この一点和太守卑良	編集部	美術(月刊)	268
東京・日の出町 若林奮の庭をめぐる3 反借景から考える		〃	842	工芸のいま11 和太守卑良	吉田 純子	美術の窓	176
日の出第8回審理 鈴木省三氏(画家)が意見陳述(若林奮)		〃	845	常識破りの陶芸	加藤 貞雄	和太守卑良展 図録(茨城県つくば美術館)	
現代アート考 法と表現 問われる「作品と空間」(若林奮)	三田 晴夫	毎日夕刊	7.30	文様の認識論—和太守卑良の造形 陶 景 寸 記	金子 賢治 和太守卑良	〃 〃	

平成10年定期刊行物所載文献(作ワ・作外ア)

創るアングル 陶芸家和田守卑良 文様の展開に器の形発見		日 経	4.5					山梨の現代作家たち展 1984-1998図録(山梨県立美術館)
大黄河文明魅力の一点1 三彩陶銭櫃	和太守卑良	日経夕刊	10.20	わたなべゆう	高野早代子			
和田義彦 肉体に裏付けられた芸術的天分	米倉 守	美術(月刊)	268					
§ 作家の言葉 §	渡邊 明	安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児館)		もう、現代美術がむずかしい、なんて言わせない。LR誌上アート・レクチャー1 美術の多様化をめぐる渡辺好明さんの作品	鷹見 明彦	アート・マガジン〈エル・アール〉	9	
21世紀作家図鑑 渡辺薫 消えた(私)の意味—或いは存在	尾崎 真人	日経アート	115	LRアーティスト・アンケート あなたの「好きなもの」について書いて下さい。	渡辺 好明	〃		
流体としての美術	渡辺 晃一	福島の新展録'98 図録(福島県立美術館)		[特集]アーティスト・イン・レジデンス 留学先を決めてから渡航先国の政府奨学金を獲得	〃	美術手帖	753	
A Message to the Next Century — 7つの世界から— (渡辺晃一)	真柴 毅	〃		プリント・アートのたのしみ28 カメラマンと新孔版画の特性を考える	渡會 純純 遠藤 聡き手	アート・トップ	162	
時代刻み切手意匠半世紀 現役最年長、136点のデザイン担当	渡辺 三郎	日 経	5.13	プリント・アートのたのしみ29 第4回新孔版画コンクール 展開催 審査評	〃	〃	163	
佐々木豊の泥棒美術史講座10 渡辺恂三 VS ロマネスク 絵画	佐々木 豊	アート・トップ	165					
作家自身が語る10代の絵 渡辺恂三	編集部	美術の窓	184					
横浜国際総合競技場天井制作の記 苦闘の末、予定通りに完成	渡辺 豊重	新美術新聞	826					
春のイメージ十選 2~10	〃	日 経	3.24、26、27、30、31、4.2、6、7					
Being ART Watching50 記号化で愛を普遍に一渡邊裕昭	中野 中	ギャラリー(月刊)	161	News from Abroad ニューヨーク 見ることの快楽(ロバート・アーウィン「立方体へのオマージュ」展、DIAセンター)	藤森 愛実	美術手帖	758	
受賞作品—制作のねらいなど— こけてしまった宇宙人	渡邊まゆみ	二 科	35	序—スピリチュアルなモダニズム	新見 隆	アールヴァー・アールト 1898-1976 展 20世紀モダニズムの人間主義 図録(セゾン美術館)		
メッセージ	渡辺 泰男	イタリアの七人展図録(大原美術館)		アールト作品の軌跡—フィンランドという舞台/地方という舞台	伊藤 大介	〃		
「最後のものではない」建築(渡辺泰男)	守田 均	〃		アールヴァー・アールト—総合的機能主義をめざして	ユハニ・パラスマー 島田 英二 訳	〃		
				アールトのいる部屋	岡部 憲明	〃		

アールトにおける自然	マーク・ト レイブ 新見 隆 訳	〃	ワールド・ニュース マクダレーナ・アバ カノビッチ 生命感 が失われた生体表現	冬宮 不由	日経アー ト	113
アールトとフィンラ ンドの産業	ベッカ・コ ルペンマ 本田 昌昭 訳	〃	エドウィン・アビー の「聖杯探究」とその 「解説文」について	岩瀬 悉有	人文論究	48-3
アルヴァー・アール トと戦後期の新しい ヒューマニズム	ビーター・ リード 梅宮 弘光 訳	〃	アブサロン-5年後 の日本で	藤川 哲	眼と精神 -フラン ス現代美 術展図録 (群馬県 立近代美 術館)	
アルヴァー・アール トの遺産-展開と影 響	ケネス・フ ランプトン 太田 泰人 訳	〃	WORLD 51歳の体 をはったM. アブラ モヴィッチ	藤森 愛実 取材	芸術新潮	577
競争者としてのアール トについての覚書	ヴィルヘル ム・ヘラン ダー 林 美佐 訳	〃	アンス・アルトゥン グー不撓不屈の魂	ドナルド・ カスピット 人見 伸子 隠岐由紀子 訳	アルトゥ ン展図 録(愛知 県美術 館)	
生誕100年、アール ト再考の意味	伊藤 公文	A X I S	アルトゥングとアル トゥング財団	大岡 信	〃	76
アップルデザインの 新たな幕開け ジョナサン・アイブ が語る「iMac、記憶 に共鳴するエモー ショナルなプロダク ト」	瀧口 範子	〃	アルトゥングへの三 度目の接近	村上 博哉	〃	75
トニー・アウスラー	エレクト ロニカ リー・ユ アーズ展 電子時代 の新たな 肖像図 録(東京 都写真美 術館)		ジョセフ・アルバー ス	A.N.	画家たち の写真 B Y A R T- IST図録 (東京都 写真美術 館)	
人らんだむ ト ニー・アウスラーさん とマイク・ケリー さん	(白)	新美術新 聞	序論(ジャン・アル ブ)	ジーク フ リード・ゴ アー	ジャン・ アルブ& ゾフィー ベルニ アルブ 展図録 (豊田市 美術館)	819
アートにすべてがク ロスする	トニー・ア ウスラーイ ンタヴュー	美術手帖	共同制作による芸術 -ジャン・アルブが 芸術家仲間とともに 作りあげた作品の 意義について-	シュテファ ン・グロー ネルト	〃	754
ワールド・ニュース 異才デザイナー、 カール・アウベック の絵画を公開	小笠原正佳	日経アー ト	アルブの「宇宙的な 形」の考察	クリスタ・ リヒテン シュテルン	〃	113
ウジェーヌ・アジェ 一開かれゆく20世紀 のバリ	横江 文憲	ウジェー ヌ・ア ジェ展図 録(東京 都写真美 術館)	言葉の芸術と時代の 分析	グレゴア・ ラッセン	〃	
ベル・エポックの残 像-ウジェーヌ・ア ジェとその時代	小倉 孝誠	〃	Kへの手紙(アルマ ン)	佃 堅輔	アール ジャー ナル	17
バリ歴史図書館所蔵 のアジェの写真に関 する分析	横江 文憲	〃	館藏品紹介 アルマ ン「百のイカ」	小林 昌夫	国立国際 美術館月 報	69
特集 新しい具象 リタ・アッカーマン	河内 タカ	美術手帖	ゲルト・アルンツ		M.C.エッ シャーの 不思議な 世界展図 録(高知 県立美術 館)	763

バリ便り ビエール・アレシンスキー展 孝子・トビー 絵 418

ラウル・アンギアーノ

メキシコ現代版画と日本展
カイロン版画工房
コレクション図録(埼玉県立近代美術館)

芸術のスピード
(ビーター・フィッシュリ+ダヴィッド・ヴァイス)

ボリス・グロイス 秋山 聡 訳

ヨーロッパからの展覧会
8 現代美術館記念(群馬県立近代美術館)

死者たちの食堂から生者の居間へー
ゲームス・アンソール(私のお気にいりの部屋)(1892年)の構想について

龍野 有子

岡山大学文学部紀要

29

小さな質問?大きな質問?

ビーター・フィッシュリ+ダヴィッド・ヴァイス

//

Kへの手紙2(シモン・アンタイ展、パリ市立現代美術館)

佃 堅輔

アートジャーナル

18

News from Abroad
バリ 現代社会を解読する醒めた映像の模索(グザヴィエ・ヴァイラン個展、ジュニファー・フライ・ギャラリー)

辻 宏子

美術手帖 755

WORLD REPORT
ニューヨーク(ジャン・アントニー、ホイットニー美術館)

藤森 愛実

美術手帖 763

「だが君、それをどう我々の意味にあてはめるつもりかね」
— ヴァザリーのヴェッキオ宮神話画装飾と「議論集」—

岡田 温司

美術史 144

(イ)

大阪トリエンナーレ1998—彫刻 グランプリにイ・ジェヒョ氏(韓国)

新美術新聞 844

特集 映像の現在
マリケ・ヴァン・ヴァルメルダム

市原研太郎

美術手帖 761

キエン・イエムスリ<音楽のリズム>

鴻 都 36

フランソワ・ヴァンサン 身振りと眼差し

見 辺
イン タ
ビュー
秋田 真波
訳

版画芸術 102

特集 Visual Communication 異分野クリエイターが挑むビジュアル戦略
マッシモ・イオザ・ギーニ

A X I S 74

News from Abroad
ニューヨーク 古典的主題をビデオで描くヴィオラ(「ビル・ヴィオラ」回顧展、ホイットニー美術館)

藤森 愛実

美術手帖 755

Artist Interview1
アーティストの世界 参入計画!? ファブリス・イペール

市原研太郎
ききて

美術手帖 764

「命のつながり」の確かな表現—ビル・ヴィオラの巡回展

中川 素子

毎日 12.18

タイラー・グラフィックスにおけるフランク・ステラ 想像上の場所と現実の技

シリ・イン
グバーク

フランク・ステラ/ケネス・タイラー 構築する版画展—アーティストとインター、30年の軌跡—
図録(現代グラフィックアートセンター(CCGA))

News from Abroad
ロンドン 前衛芸術は何処へ(ウェイン・ウイナー展/ギャラリー・ブーブ)

井口 夏実

美術手帖 757

WORLD REPORT
ロンドン(ステファン・ウィラット「Changing Everything」展、サウス・ロンドン・ギャラリー)

//

//

761

News from Abroad ロンドン 活躍続く 女性アーティスト (ジェーン&ルイー ズ・ウィルソン「ス タシ・シティ」展、 ロンドン・エレクト ロニック・アーツ (LEA)ギャラリー)	川出 絵里	"	753	芸術における気晴ら し(フランツ・ウェ スト)	リン・クッ 藤川 哲 訳	ヨーロッパ からの展 8人 現代美術 棟開館記 念図録 (群馬県 立近代美 術館)	
特集 映像の現在 ジェーン&ルイー ズ・ウィルソン	"	"	761	[ギャラリーから一 所蔵作品解説] ブ レット・ウェストン <百合の茎、メキシ コ>	増田 玲	現代の眼	510
WORLD REPORT ニューヨーク (ジェーン&ルイー ズ・ウィルソン: ウィルソン・ツイ ンズ、「スタシ・シ ティ」展、303画廊)	藤森 愛実	"	761	ブレット・ウェスト ンとアメリカの写真 —ストレイト・フォ トグラフィの系譜	"	ブレッ ト・ウェ ストンと アメリカ の写真家 たち展図 録(東京 国立近代 美術館 フィルム センター 展示室)	
庭園の表現:ジャ ンニパティスト・ ウードリーと十八世 紀フランス風景画の 一局面	鈴木 勝雄	美術史論 叢	15			カネミツ ツ・マツ ミ/金光 松美展一 1950— 90/二つ の祖国・ 戦後アメ リカ画壇 に生きた 日系人画 家図録(国 立国際美 術館)	
特集 映像の現在 ジリアン・ウェアリ ング	川出 絵里	美術手帖	761				
ジリアン・ウェアリ ング	Y.C.	リアル/ ライブ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)		カネミツ—私の中の アーティスト	ナンシー・ ウエムラ (植村南詩) ブライアン K. 大野 訳		
はじめに(ロヒー ル・ファン・デル・ ウェイデン)	幸福 輝	国立西洋 美術館研 究紀要	2				
ロヒール・ファン・ デル・ウェイデンと マムズベリー伯爵旧 蔵《ある男の肖像》	"	"	"	ジョゼフ・ヴェルネ の連作「フランスの 港」について	矢野 陽子	駒沢大学 文化	18
ロヒール・ファン・ デル・ウェイデン再 考 科学的調査の視 点から	元木 幸一	"	"	「聖なる会話(Sacra Conbersazione)」に みるファン・アイク 系エビタフの影響— ヴェロッキオ、クレ ディ作「ビストイア 祭壇画」について— (研究発表要旨)	江藤 匠	美術史	145
マムズベリー伯爵旧 蔵《ある男の肖像》の 科学調査(ロヒー ル・ファン・デル・ ウェイデン)	河口 公生	"	"	J.W.ウォーターハ ウス「ダナイデス」	舟木 力英	茨城県近 代美術館 だより	39
《ある男の肖像》の材 質と構造について 支持体、下地および 絵の具層(ロヒー ル・ファン・デル・ ウェイデン)	神庭 信幸	"	"	New York Report 4 83 ウォーホ ル・ルック展	河西 貴子	絵	409
パリからアジアへ躍 進中 26歳の現代美 術アーティスト(パ ルバラ・ヴェイユ)	ギャラ リー(月 刊)	157		アンディ・ウォーホ ル	A.N.	画家たち の写真 B A R T- IST図録 (東京都 写真美術 館)	
Artist interview1 触れ合いの彫刻 フ ランツ・ウェスト	エルス・ ルーラント 北岡 ゆり 訳	美術手帖	762	WORLD 今なお健 在 ウォーホルの ファッション	藤森 愛実 取材	芸術新潮	577

アンディ・ウォーホル《キャンベル・スープ缶》	篠田 達美	東京富士美術館研究誌	3
特集 ゼロからの名作鑑賞ガイド6人の専門家による6つの手ほどき アンディ・ウォーホル「マリリン」	宮下規久朗	日経アート	113
ワールド・ニュース等身大のウォーホルが見えてくる展覧会(ホイットニー美術館、「ザ・ウォーホル・ルック/グラマー・スタイル・ファッション」展)	高石 由美	〃	114
[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 アンディ・ウォーホル 機会、反復、死:ウォーホルとペインティングのフロントニア	樹村 緑	美術手帖	750
STAR DUST ジェフ・ウォールの大風呂敷写真術		芸術新潮	578
河原温のデイト・ベインディング《Today》シリーズにおけるモノクロームと報道写真	ジェフ・ウォール 木下 哲夫 訳	美術手帖	753
News from Abroad ラインランド 人生の深さを写し出す映像的写真(ジェフ・ウォール展、ヨーネン&シェツテレ画廊)	ガブリエリ レヴェット 本木 栄 訳	〃	757
WORLD REPORT ニューヨーク(甘い忘却:マーティン・ウォンの都会の風景)展、ニュー・ミュージアム)	藤森 愛実	〃	761
人のいる風景 デザインと技術のはざま(ヨーン・ウツオン)	坪井 善昭	建築雑誌	1428
News from Abroad バリ 天折写真家の写真行為の意味(フランチェスカ・ウードマン個展、カルチェ現代美術財団)	辻 宏子	美術手帖	758
News from Abroad バリ 浮遊するアーティストの生活(カルメラ・ウランガ個展、シテ・アンテルナショナル・デ・ザール内アーティストの自宅)	桃谷恵理子	〃	757

(エ)

WORLD REPORT ロサンジェルス(キム・エイベルズ「日のあたる場所:ロサンジェルスの公共空間展」)	高橋 謙輔	美術手帖	761
WORLD REPORT ラインランド(セシリア・エーデファルク展、ヨーネン&ショットレ画廊)	清水 穰	〃	〃
エクサクアス作の《アキレウスとアイアスの将棋図》画面構成論	村山知也子	跡見学園女子大学 美術学・美術史学科 報	26
M.C.エッシャーとその周辺作家たち	影山 千夏	M.C.エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)	
イエッタ・エッシャー・ウミカー		〃	
特集 Visual Communication 新しい表現を追求する、フランスグラフィック界の才能(M&M)	平山 景子	A X I S	74
[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 マックス・エルンスト 表面をめぐる物語	星埜 守之	美術手帖	750
特集 素敵な絵画見つけました 私の発見ーコレクター編 印象派の陰に魅力あるフランス絵画が(ジャンニャック・エンネル)	S 今井 丈彦 取材・文	日経アート	114

(オ)

王式廓が中国現代美術史に残した足跡	中国国立中央美術学院 美術委員会	王式廓作品展 素描芸術の巨匠図録(馬驍水墨画展示館)	
王式廓作品展によせて	北岡 文雄 新聞 高諒 鶴田 立鵬 田 武良 朱 乃正	〃	
LRアーティスト・アンケート 最近、一番気になっていること	大岩 オス カール 幸男	アート・マガジン〈エル・アール〉	8

[特集]アーティスト・イン・レジデンス 大岩オスカル 幸男 デルフィータ・スタジオ・トラスト(イギリス)	大岩オスカル 幸男 大岩オスカル 幸男	美術手帖	753	New York Report 4 92 サット展	メアリ・カ	河西 貴子	418	
美との対話(3) レディ・ダイアナ・スベンサー プライアン・オーガン	奥 孝光	アートジャーナル	16	アルフレド・カスター ニエダ				メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)
[ノミネーター・コメント](ケンジ・オオタ)	ナイル・ベネディクト	東京国際写真ビエンナーレ2回図録(東京都写真美術館)		現代デザイン界のگران・マエストロ アキッレ・カスティリオーニが語るデザイン原論				A X I S 72
ケンジ・オオタの作品について	〃	〃	〃	モダンデザインは進化し続ける(アキッレ・カスティリオーニ)		矢島みゆき	95	デザイン現場
ローマン・オバルカとその作品 今日美術への痛烈な批判	近藤 幸夫	新美術新聞	840	News from Abroad 凝結する人生の瞬間(アレックス・カッツ「絵」展、ギャラリー・ラファエル・ヤブロンカ)	ガブリエリ ヴェット 鈴木 陽子			美術手帖 753
ローマン・オバルカ 豊田市美術館のインスタレーション	〃	美術手帖	761	WORLD ARTIST TOUR 8 アレックス・カッツ	村山アツ子			美術の窓 177
特集 映像の現在 キャサリン・オビー	梁瀬 薫	〃	〃	ワールド・ニュース ダニエーレ・ガッリアーノ 日常の瞬間を切り取るエロティシズム	池上 英洋			日経アート 111
メキシコの壁画ーリベラ、オロスコ、シケイロスめぐる	脇田 和	リベラ・オロスコ・シケイロス版画展 メキシコ・サルスネス図録(名古屋画廊(名古屋))						カネミツ・マツミ/金光松美展 1950-90/二つの祖国・戦後アメリカ画壇に生きた日系人画家 図録(国立国際美術館)
(カ)								
『母なる黄河』の子… 女性彫刻家・何鄂の情熱は尽きず		中国美術ニュース	68, 69	マイク・カネミツについての芸術的な思い出	藤枝 晃雄			
News from Abroad ロンドン(パー・カークビー個展、テイトギャラリー)	井口 夏実	美術手帖	755					
フリーダ・カーロ 「死の仮面を被った少女」	(KZ)	アートペーパー	36					
バリ便り フリーダ・カーロ展	孝子・トビー	絵	416	現代美術の檜舞台にいた日本人画家/マイク・カネミツ	竹澤 雄三			
構成要素の統合への問い フォーム変容過程の分析によるルイス・カーンの住宅の研究	前田 忠直 水上 優	日本建築学会計画系論文集	505	カネミツさんと私	元永 定正			
ルイス・カーンの建築創作思想の変遷に関する研究	山田 雅美	〃	511	戦後アメリカ画壇に生きた日系人画家 金光松美と波瀾万丈物語ーその生涯と芸術ー	中塚 宏行			
サン＝ジョルジュ広場のガヴァルニ像(上・下)	小勝 禮子	絵	408, 409	金光松美ーその人と仕事	ジェラルド・ノードランド 大野 大野 訳			
十九世紀の諷刺画家 ガヴァルニー四	〃	〃	412~415					

平成10年定期刊行物所載文献(作外カ)

金光松美:その想い 出と歴史とそして賛 辞	ローズ・C. S.スリブカ ブライアン K. 大野 訳	"		アニャ・ガラッチョ	H.S.	リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)		
カネミツー私の中の アーティスト	ナンシー・ ウエムラ (植村南詩) ブライアン K. 大野 訳	"		WORLD REPORT パリ(ソフィー・カ ルダ、国立写真セン ター)	小倉 正史	美術手帖	764	
マイク・カネミツと ともに過ごした日々 とその影響について	ラディー・ ジョン・ デイル ブライアン K. 大野 訳	"		ワールド・ニュース カルダ生誕100年 記念展はミロとの友 情に焦点	仲道 寿美	日経アー ト	114	
ニューヨーク・ス クールの日本人画家 カネミツ・マツミ/ 金光松美	中塚 宏行	国立国際 美術館月 報	65	<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(ジョアン・ カルデイス)	石崎 編	勝基 ひる・う いんど	62	
彫刻の場・記述・複 製—アントニオ・カ ノーヴァ《ブシケ》を めぐって—(研究発 表要旨)	金井 直	美術史	145	<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(ジョア ン・カルデイス)	石崎 編	勝基 "	"	
News from Abroad ロンドン ソビエト 発、ユートピア行 (イリヤ&エミリア ア・カバコフ、パレ ス・オブ・プロジェ クト、ラウンドハウ ス)	井口 夏実	美術手帖	757	WORLD シュール な味わい、蜜の一座の 大恐慌(マリア・ フェルナンダ・カル ドーン)	藤森 愛実	芸術新潮	581	
WORLD REPORT ベルリン(イリヤ・ カバコフ/エミリア ア・カバコフ「記憶 での治療展」、ハン ブルガー・バーンホ フ)	河合 純枝	"	760	<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(カルメン・ カルボ)	石崎 編	勝基 ひる・う いんど	62	
WORLD REPORT ロンドン(アニッ シュ・カプーア展、 ヘイワード・ギャラ リー)	井口 夏実	"	"	<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(カルメ ン・カルボ)	石崎 編	勝基 "	"	
WORLD REPORT パリ(アニッシュ・ カプーア展、サンベ トリエール病院)	小倉 正史	"	764	ガレとジャポニスム —二人の日本人画家 との関わりを通して—	鈴木 誠一	工芸の ジャポニ スム展図 録(東京 都庭園美 術館)		
WORLD REPORT ベルリン(イヴァ ン・カフカ展、ifa ギャラリー)	河合 純枝	"	760	News from Abroad パリ 街に現われる 「個」のための「領域」 (アントニオ・ガレ ゴ「ポスター」)	桃谷恵理子	美術手帖	757	
News from Abroad パリ 沈黙の時の光 景(ヤコブ・ゴッテ ル&ヤソン・カライ ンドロス個展「時お り…」、美術高等研 究学院)	桃谷恵理子	"	754	特集 水墨画への道 買う・プロが説く楽 しみ方、選び方[愛 好家に聞く]今世紀 最大の琴人、管平湖 の世界に魅了された 男	荒井 雄三 談 今井 丈彦 聞き手	日経アー ト	115	
カラヴァッジオ作 「蛇の聖母」の図像研 究	吉住 磨子	鹿島美術 研究	15	マルチェロ・ガン ディーニ(カーデザ イナー)		A X I S	71	
「移行期」のローマ画 壇とカラヴァッジオ	宮下規久朗	"	"	COVER INTER- VIEW 創り手の首 像 マルチェロ・ガ ンディーニ(カーデ ザイナー)		"	"	
				詩+絵 —そしてき みの視力に—(カン ディンスキー)	佃 堅輔	ア—ト ジャーナ ル	17	

動物通覧6 ヴァシ
リー・カンディンス
キー「即興(峡谷)」
世界で初めて描かれ
た「抽象」の馬くん
ドーム 36

叙事と抒情—カン
ディンスキー作品
(研究)の二つの側面
—(研究発表要旨)
有川 治男 美術史 145

(キ)

WORLD ARTIST
TOUR10 サンド
ロ・キア 谷 新 美術の窓 179

ワールド・ニュース
マルチな思想家キ
ースラーの回顧展(フ
リードリッヒ・キ
ースラー)
小笠原正佳 日経アー
ト 115

WORLD フィッ
シュルの彫刻と帰っ
てきたキーファー
(アンゼラム・キ
ーファー)
藤森 愛実 芸術新潮 580

News from Abroad
ニューヨーク 充実
したエネルギーに満
ちた個展(アンゼ
ラム・キーファー「あ
なたの年齢と僕の世
界の年齢」展、ガゴ
シアン画廊)
杉浦 邦恵 美術手帖 754

バス・キスト

M.C.エッ
シャールの
不思議な
世界展図
録(高知
県立美術
館)

WORLD REPORT
ベルギー(木下ス
シャン 個展「観察
者」、セント美術館)
エルス・
ルーラント 美術手帖 763

ワールド・ニュース
ホセ・デ・ギマラ
エス アルカディアに
潜む神話、エロティ
シズム
仲道 寿美 日経アー
ト 111

LRアーティスト・
アンケート あなた
にとって色彩とは何
ですか?
金
崔 訳 鐘
鶴 炳 斗 9

美術館事件簿14(キ
ム・スジャ)
勅使河原純 アー
ト
トップ 164

LRアーティスト・
アンケート あなたの
「好きなもの」につ
いて書いて下さい。
キム・ナ
ヨン アー
ト・
マガジ
ン<エル
・
アール> 10

【研究発表要旨】金
股鎬と日本画—(看
星)のメッセージ—
朴 美貞 美学・芸
術学 13

News from Abroad
ニューヨーク アナ
の不思議な国(ア
ナ・ギヤスケル「ワ
ンダー」展、ケイ
シー・カブラン画
廊)
藤森 愛実 美術手帖 753

特集 映像の現在
アナ・ギヤスケル 梁瀬 薫 〃 761

preview ジュリ
ア・マーガレット・
キャメロン:ウィク
トリアン・フォトグ
ラファー 名古屋ボ
ストン美
術館
NEWS 3

序 野中 雅代

レオノーラ・キャリ
ントン=メキシコ:
他者性と帰属性 ルイス=カ
ルロス・エ
メリッチ 〃

レオノーラ・カリン
トン

レオノー
ラ・キャ
リントン
展 図録
(大丸
ミュージ
アム・梅
田)

メキシコ
現代版画
と日本展
カイトン
版画工房
コレク
ション図
録(埼玉
県立近代
美術館)

インゴ・ギユンター
サイト/メモリー
1998—メディア・
アーティストの考察
インゴ・
ギユンター
文・写真
川上 典子
企画・編集 A X I S 75

詩+絵(8) —おま
えの影はどこにある
—(エルンスト・
ルードヴィヒ・キル
ヒナー)
佃 堅輔 アー
ト
ジャー
ナル 15

エルンスト・ルード
ヴィヒ・キルヒナー A.N.

画家たち
の写真
B
Y
A R T
I S T 図録
(東京都
写真美術
館)

STARDUST キル
ヒナー軍服自写
像の闇(エルンスト・
ルードヴィヒ・キル
ヒナー)
芸術新潮 578

現代アートの散歩道
フィリップ・キング
と日本庭園 三渚 末雄 アー
ト
ジャー
ナル 15

(ク)		WORLD 注目の若手2人の新作はポップでシュールな玩具箱(エリオット・グリーン)		藤森 愛実	芸術新潮	579
News from Abroad ニューヨーク 日常品の配管工(ダイアナ・クーパー)個展、ポスト・マスターズ画廊)	藤森 愛実	美術手帖	755			
リュック・クールシエス		エレクトロニクス展 電子時代の新たな肖像図録(東京写真美術館)				影一写像としての世界一幻想としての世界一映像作家の図録(東京写真美術館)
見せられる裸婦と風景(クルベの《眠れる裸婦》にみる眼差しの換喻)	喜多崎 親	国立西洋美術館研究紀要	2			
シャンフルーリとサンドー二人の往復書簡(ギユスターヴ・クルベ)	中谷 拓士	人文論究	48-1			
ホセ・ルイス・クエバス		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)				
世紀末のヌード12 フェルナン・クノッブフ 愛撫、アクラシア、サッフオーナー 性・死がからみあう地点	中山 公男	日経アート	117			
Fernand Khnopff・日本美術からの模倣とインスピレーション(研究発表要旨)	高木 陽子	美術史	145			
西洋版画入門 最終回 イヴ・クライン《人体測定プリン》・究極の版画	八重樫春樹	アート トップ	167			
映画/写真の現在 荒々しく、抽象的な眼差し	ウイリアム・クライン インタビュ 鈴木布美子 聞き手	ユリイカ	412			
ワールド・カルチャー・マップ ロシアのしほとパプロフの犬 オレグ・クリーク	鈴木 正美	〃	409			
News from Abroad パリ(ビーター・グリーン)ナウエイ、「世界を表象する百のオブジェ」)	辻 宏子	美術手帖	753			
				アーティスト・ステートメント Phototropy(フォトトロビー)	クリスタ・ソムラー&ミロラン・ニコ	
				ビエール・クリスタン展に寄せて 温かく鋭い人間観察	編集部	絵 417
				特集 映像の現在 エルケ・クリストッフエック	市原研太郎	美術手帖 761
				J.F.ミレーの農民画と黒田清輝一明治21年のバルビゾン、あるいはアメリカ人画家グリフィンについて(ウォルター・パーソンズ・ショウ・グリフィン)	荒屋舗 透	自然に帰れ展 ミレーの農民画の図録(山梨県立美術館)
				グリューネヴァルトに憑かれて20年 “ひつこい”男・柳井伊都岐の果てなき模写修行	熊瀬川 紀 撮影・文	芸術新潮 581
				特集 新しい具象 ジョン・クリン	河内 タカ	美術手帖 763
				詩+絵(11) 一光の気配を感じる私をー (パウル・クレー)	佃 堅輔	アート ジャーナル 18
				トリストアン・ツァラとパウル・クレー パウル・クレーとダダ(1)ー	宮下 誠	国学院雑誌 1100
				パウル・クレー		心のかたち展図録 (和歌山県立近代美術館)
				特集 新しい具象 ポスト・クレーの画家達 パウル・クレーと90年代絵画	市原研太郎	美術手帖 763
				クレーとグロッセー クレーの作品に見られるグロッセの影響	卞 眞恵	文化 62-1・2(342・343)
				「聖なる会話(Sacra Conbersazione)」にみるファン・アイク系エビタフの影響ー ヴェロッキオ、クレディ「ピストイア祭壇画」についてー (研究発表要旨)	江藤 匠	美術史 145
				ケネス・グレンジが語る、ペンタグラム25年の歩みー前、後		AXIS 71、72

New York Report485	チャック・クロース回顧展	河西 貴子	絵	411	(ケ)		
News from Abroad	ニューヨーク 魔術的効果を生み出すクロース(チャック・クロース展、ニューヨーク近代美術館)	杉浦 邦恵	美術手帖	757		ケージから、そして	ジョン・ケージ特集コンサート・版画展・上映・ワークブック図録(愛知芸術文化センター)
開催に寄せて	幸福 輝	幸福 輝	クロード・ロランと理想風景画の光陰録(国立西洋美術館)			小杉庄野 武久進 対談	J A A M (美連協 ニュース) 58
クロード・ロランの魅惑の世界	高階 秀爾	高階 秀爾	〃				
クロード・ロラン序文	マルセル・レートリスベルガー	幸福 輝 訳	〃			特集 素敵な絵画見つけました 私の発見一美術専門家編 ゴッホを超えた未知の画家 ディック・ケット	長谷川祐子 中山 三善 日経アート 114
クロードの風景画における雰囲気と意味の隠喩	ハンフリー・ワイン	小針由紀隆 訳	〃				エレクトロニカリー・ユアーズ展時代の新たな首像図録(東京都写真美術館)
クロード・ロランとブエン・レティエロ宮	ファン・J・ルナ	松井美智子 訳	〃			マーカス・ケッフ	
クロード・ロランの初期作品と北方的風景表現の伝統	幸福 輝	幸福 輝	〃			人らんだむ トニー・アウスラーさんとマイク・ケリーさん	(白) 新美術新聞 819
クロード・ロランとオイル・スケッチ	小針由紀隆	小針由紀隆	〃				
文献案内	〃	〃	〃				
イタリアの光	クロード・ロランと理想風景	マルセル・ジョルジュ・レートリスベルガー博士にきく〜ロラン研究の世界的権威〜	芸術公論	87		WORLD REPORT ベルリン イザ・ゲンツケン「Spiegel」展、クンストハレ・ベルリン)	河合 純枝 美術手帖 760
ヴェナンツォ・クロチエッティの作品をめぐって	アンナ・インボネンテ	上村 清雄 訳	ヴェナンツォ・クロチエッティ展図録(横浜美術館)			アーティストクローズアップ23 呉湖南	ギャラリー(月刊) 157
ヴェナンツォ・クロチエッティの作品の芸術(序)	上村 清雄	上村 清雄	〃			ゴッギャンの彫刻とそのコンテクストーロマン主義からブリミティヴィズムへ	廣田 治子 鹿島美術研究 15
クレールとグロッサー	クレールの作品に見られるグロッサーの影響	下 眞恵	文 化	62-1・2(342・343)		ポール・ゴーガン作《ヴァイマルティ》について	高久 馨 美術史 144
§ティエリー・クンツェルについて§	杉浦 友治	杉浦 友治	眼と精神一フランス現代美術展図録(群馬県立近代美術館)			ポール・ゴーギャン《ファア・イヘイヘ》一版画からの分析	田中 龍也 美術史論叢 15
						News from Abroad パリ 沈黙の時の光景(ヤコブ・ゴッテル&ヤン・カラインドロス個展「時おり…」、美術高等研究学院)	桃谷恵理子 美術手帖 754

引きつけること一嫌悪すること ス・ゴードン	ステファニア・モア ズドン イビ 松	ヨロツパからの展 8人美術記 棟開館録 念(群馬県 立近代美 術館)	[ノミネータ・コ メント](ロシ エレ・コ スティ)	ナイル・ベ ネディクト	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)
これはすべて本 当で、矛盾して います。それが ヒステリカル なダグラス・ ゴードン	ナンシー・ クスター 松	リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)	「東京のための祝宴」	ロシエレ・ コステイ	エレクト ロニカ リー・ユ アーズ展 電子時代 の新たな 肖像図 録(東京 都写真美 術館)
ダグラス・ゴードン	A.O.	リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)	リー・コックス		
絵を描くということ	リチャード ゴーマン 裕子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	WORLD ミレーに 惚れ込み心の父とあ がめたゴッホ	永島 章雄	芸術新潮 587
ゆるやかな時の流れ をうたう詩人 リチャード・ゴーマン	クイビー ン・ギョ ラ・レ 裕子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	「ひまわり」贋作論の 行方(ゴッホ)	鶴岡 弘之 古川 直昌	日経アー ト 113
リチャード・ゴーマ ンの絵を思う	大河内菊雄 裕子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	創る人9 フェルナ ンダ・ゴメス どん なにも注意を払う に値する。どんな ものにも歴史がある んです。	林 寿美	AURA 16
静謐な風景への歩み	浅倉祐一 裕子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	ゴヤとカトリシズム —宗教画と版画—素 描にみられる反教権 的作品について— (研究発表要旨)	木下 亮	美術史 144
WORLD 炭鉱跡に 舞い降りたゴーム リーの巨大天使	悠木 愛子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	イッピン発掘記 第 3回「ルイジ・コ ラーニ」の巻	安次 富隆	AXIS 72
『現代イギリスの彫 刻家 アントニー・ ゴームリー展』を振 り返る	山本 成子	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	特集 映像の現在 マット・コリショウ	川出 絵里	美術手帖 761
アントニー・ゴーム リーと大仏	藤井 素彦	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	マット・コリショウ	J.S.	リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)
線は死の危機に瀕し ている—ジャン・コ クトー	中村 隆夫	リチャード ゴーマン展 静謐な風 景 現代 アイランド の抽象画 図録(伊 丹市立 美術館)	反戦・平和の木版画 家 上野誠の実像 ケーテ・コルヴィッ ツとの接点から	水沢 勉	版画芸術 102
絵を描く詩人たち 第二回 ジャン・コ クトー		MEDIUM 5	フランシスコ・コル サス		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)
愛を吠えた—アル ノ・ナードルの詩 「ココシユカの ケッチ」	佃 堅輔				

News from Abroad ロサンゼルス キューバ若手作家の 喪失感(ラウール・ コルデロ「クイズ・ ペインティングス」 展、イターラルデ・ ギャラリー)	高橋 謙輔	美術手帖	753	序文	ノエル・ シャペール 高草 茂 訳	ザッキン素 彫刻と素 描展市立 ザッキン 美術館蔵 録(茨城 県近代 美術館)		
日本をモデルにアジ ア諸国の文化的拠点 創出 ホセイン・ゴ ルバ自作について講 演		ギャラ リー(月 刊)	156	ザッキン キュビス ムとエコール・ド・ パリの間	井関 正昭	〃		
		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)		ザッキンと日本	金原 宏行	〃		
アレハンドロ・コロ ンガ				サビエ訪問から「点 呼」展まで	針生 一郎	〃	ラインハ ルト・サ ビエ展図 録(東邦 画廊)	
				アトリエ・ロフォー テンの「点呼」展 97・10・4~27	ジグルド・ ステネルセ ン	〃		
				点呼	ラインハ ルト・サ ビエ	〃		
花王アートギャラ リー 名画にみる 「清潔な暮らし」(20) カミーユ・コロ 「化粧」		J A A M (美連協 ニス) 58		テオドル・アドル ノの戦後西ドイツ論 「アウシュヴィッツ の通夜に、批評を含 むあらゆる文化はガ ラクタダ」	ラインハ ルト・サ ビエ 針生 一郎 訳	〃		
「眼と精神」展のため の覚書	パスカル・ コンヴェ ー 青柳 りさ 訳	眼と精神 —フラン ス現代美 術展図録 (群馬県 立近代美 術館)		ジェマイユ 光の芸 術	ジャンニ ポール・サ ラニマレ ル ブ	ジェマイ ユ展図録 (東武美 術館)		
パスカル・コン ヴェール、日本にお ける制作、1997年夏	奥村 泰彦	〃		WORLD ARTIST TOUR12 ドナル ド・サルタン	村山アツ子	美術の窓	181	
ターナーとコンスタ ブルの都市幻影	岩崎豊太郎	人文研究	132	ニキとの一期一会 (ニキ・ド・サン ファル)	白石かずこ	芸術新潮	588	
人のいる風景 コン ドル、左甚五郎にな る図	畠山けんじ	建築雑誌	1421	サンディエゴ国際民 芸館のニキ・ド・サ ンファル展	高橋 謙輔	美術手帖	761	
	(サ)			女性アーティストの 記録「ニキ・ド・サ ンファル—美しい ひよ 獣」		〃	〃	
WORLD ARTIST TOUR14 デ ヴィッド・サール	村山アツ子	美術の窓	183	<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(ホセ・サン レオン)	石崎 勝基 編	ひる・う いんど	62	
私たちの友だち「こ どものとも」	蔡唐 翠 明 亜 訳	絵本原画 の世界展 「こども のとも」 の絵画表 現 1956 —1997図 録(宮城 県美術 館)		<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(ホセ・サ ンレオン)	石崎 勝基	〃	〃	
	(シ)							
「破壊された都市」 (オシップ・ザッキ ン)	(上村)	群馬の森 美術館 ニュース	93	World Report ベ ルリン(カタリー ナ・ジーヴェルディ ング展、ドイツ・ グッゲンハイム・ベ ルリン)	河合 純枝	美術手帖	764	

西洋版画入門42 エ ゴン・シーレ《第49 回分離派展ボス ター》《うずくまる 女》・ウィーンの時 紀末	八重樫春樹	アート トップ	162	美神と道化師—モ ディリアーニ、バス キン、シャガール	浅川 泰	エコー ・ド・ バリの 異邦人 展を以 て中心 に図録 (稲沢 記念館)	
New York Report 4 82 シーレ回顧 展	河西 貴子	絵	408	19世紀末ベルギーに おけるジャポニスム 公共コレクションと H.Jaeger(アンリ・ ジャジェー)	高木 陽子	ジャポニ スム研究	18
村山槐多とエゴン・ シーレ	酒井 哲朗	ひる・う いんど	59	隠喩の力(クリス チャン・ジャッカー ル)	松浦 寿夫	国立国際 美術館月 報	67
フェリクス・ジェム 「ヴェネツィアの画 家」だったフランス 人	鳥越 輝昭	人文学研 究所報	31	特別展示マルタン・ ジャリ		'98イタ リア・ボ ローニヤ 国際絵本 原画展図 録(板橋 区立美術 館)	
世紀末のヌード17 ジャンレオン・ ジェローム 官能的 なうしろ姿を描き出 すリアリズム	中山 公男	日経アー ト	122	シャルダンの描いた 男性たち	野口 榮子	人文論究	47-4
“強姦された”パ ロッキの女流画家ア ルテミジア・ジエン ティレスキのその後	若桑みどり	芸術新潮	580	詩+絵(9)—アン ナ・ブルーメ! Anna,a-n-n-aよー (クルト・シュ ヴィッタース)	佃 堅輔	アート ジャーナ ル	16
メキシコの壁画—リ ベラ、オロスコ、シ ケイロスめぐるって	脇田 和	リベラ・ オロス コ・シケ イロス版 画展メモ キシコ・ ルネッサ ンス図録 (名古屋 画廊(名 古屋))		WORLD 注目の若 手2人の新作はポップ でシュールな玩具 箱(クリスチャン・ シューマン)	藤森 愛実	芸術新潮	579
シモーネ・マル ティーニと工房(研 究発表要旨)	松原 知生	美術史	144	News from Abroad ロンドン 視線の間 (トーマス・シュ ツテ展、ホワイトチャ ペル・アートギャラ リー)	井口 夏実	美術手帖	754
シモーネ・マル ティーニ作<受胎告 知>と都市国家シエ ナに関する一考察	大原まり子	美術史研 究	36	ファイト・シュト ース『天使祝詞』の一 解釈	五十嵐節子	美学	195
News from Abroad ニューヨーク シャーマン初監督作 品不評の原因はま まりすぎ(シン ディ・シャーマン 「オフィス・キ ラー」)	藤森 愛実	美術手帖	753	世紀末のヌード16 フランツ・フォン・ シュトゥック 悪徳 の香りを放つ世紀末 のモナ・リザ	中山 公男	日経アー ト	121
写真の視線、絵画の 情景:ベン・シャ ーン「街角写真師、あ るいは友達の写真」	(Jo)	アート ペーパー	38	COVER INTER- VIEW 創り手の肖像 エリック・シュ ビーカーマン(タイ ボグラフィアー)		AXIS	72
ベン・シャーンのグ ラフィック・ワーク	荒木 康子	ベン・ シャーン のグラ フィック ・ワー ク展特 集展示 録(福岡 市美術 館)		WORLD REPORT ラインランド(ハイ ディ・シュベッカー 展、ウルリッヒ・ フィードラー画廊)	清水 穰	美術手帖	761
				海外研修報告 舞台 へ情熱を燃やす芸術 家所蔵の出品目録な どで実感(オス カー・シュレン マー)	木村理恵子	J A A M (美連協 ニス)	60

周豪 無形の彼方へ (ショウ・ハオ)	岡部	版画芸術	99					岡鹿之助 生誕 100年 記念 図録 (京都 国立 近代 美術館)	
西洋版画入門46 ショーンガウアー 《十字架運び》・ゴ シック期版画の傑作	八重樫春樹	アート トップ	166	岡鹿之助の芸術にお けるジョルジュ・ スーラとフランス美 術	富田 章				
News from Abroad パリ 10年目の転機 と日本(ビエール・ ジョセフ個展、ギャ ラリー・エール・ ド・パリ)	辻 宏子	美術手帖	755	一九九六年度修士論 文梗概 スーラの絵 画作品における「フ レーム」の意味	高橋 良子	美学・芸 術学	13		
フレスコにおける石 灰とピアノコ・サン ジョヴァンニに關す る実験(ジョット・ ディ・ボンドーネ)	大野 彩	武蔵野美 術大学研 究紀要	28	ジョージナ・スター	M.S.	リアル/ ライブ 展 イギリ スの 新しい 美術 図録 (栃木 立美 術館)			
現に生きる女を描く と言うこと—ジョル ジョーネ作(ラウラ)	高橋 朋子	美 学	193						
リキアの小さき渦潮 —ジョルジョーネの 《嵐》について—(研 究発表要旨)	辻 成史	美術史	144					エレクト ロニカ リリー ・ユ アーズ 展 電子時 代の 新たな 肖像 図録 (東京 都写 真美 術館)	
ジョルジョーネ《嵐》 の図像解釈—セッ ティスの著書以降を 中心に—(研究発表 要旨)	高橋 朋子	“ ”	“ ”	スタジオ・アッズー ロ					
ワールド・ニュース 「目」を疑った異色 アーティスト、アル フォンス・シリグ	小笠原正佳	日経アー ト	114	(フランク・ステラ 「より誤謬少なき鯨 図2×」)	野添 浩一			市立美術 館だより (鹿児島)	
「片腕の騎手の放浪 (氏名不詳、S.S. 470430—970712)」よ り	シムハ・シ ルマン	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)							
ワールド・ニュース アルビタ・シン イ ンドを代表する現代 女流作家の初NY展	吉永美也子	日経アー ト	113	フランク・ステラ ジュアム島への船出	広本 伸幸			フ ラ ン ク・ステ ラ/ケネ ス・タイ ラー 構 版 築 展 — アーティ ストと ブ ン ター、 30 年の軌 跡— 図 録 (現代 グ ラフィッ ク アート センター (CCGA))	
申鉉哲 作家の魂が こもる“土の芸術”	鄭 惠蘭	美術(月 刊)	272						
WORLD REPORT ロンドン(ジェイン ン・シンブソン展、 アプローチ・ギャラ リー)	国分 夏生	美術手帖	764						
(ス)									
ワールド・ニュース 鉄骨彫刻をパリに置 き20世紀美術を検 証、マーク・ディ スヴェロ展	樋口正一郎	日経アー ト	111	タイラー・グラ フィックスにおけ るフランク・ステラ 想像上の場所と現実 の技	シリ・イン グバーク				
特集《睡蓮》極楽紀行 「オランジュリー」は パリのオアシス 2 オランジュリーの画 家たち スーチン 一夜でモンパルナス のヒーローに	編 集 部	芸術新潮	587	メルローズ・アヴァ ニュー	フランク・ ステラ				
				WORLD REPORT ベルギー(ジェシ カ・ストックホル ダー展、ミドルヘイ ム野外美術館)	エルス・ ブルーラント 北岡 ゆり 訳	美術手帖	764		

News from Abroad パリ 迷いの境界を越えて (ファイ ト・ストラットマン展 ギャラリー・シ エ・ヴァランタン/ ギャラリー・アル ト)	桃谷恵理子	美術手帖	752	世紀末のヌード15 ポール・セザンヌ 自然そのものと裸婦 たちが織りなす調和 美	中山 公男	日経アー ト	120
ワールド ニュース ジュディス・スト リーター "本" の形 態をとった平面作品 の数々	吉永美也子	日経アー ト	118	日本のセザンヌ一 一九二〇年代日本の 人格主義セザンヌ像 の美的根拠とその形 成に関する思想およ び美術制作の文脈に ついて(研究発表 要旨)	永井 隆則	美術史	144
特集 映像の現在 ベアト・ストロイリ	市原研太郎	美術手帖	761	セザンヌをめぐる十 二章 1〜6	林 道郎	百科(月 刊)	429〜434
17世紀ジェノヴァ派 のペルナルド・スト ロツィ	ミナ・グレ ゴリー	東京富士 美術館研 究誌 3 メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)	3	愛と憎しみのアート キャバレー10(大団 円篇) 軽く明るく 気持ちよく、再び一 セザンヌの一枚の絵 に捧げるラスト・ソ ング	石崎 勝基	Lady's Slipper	9
フランシスコ・スニ ガ				マーク・セブリン		M.C.エッ シャーの 不思議な 世界展図 録(高知 県立美術 館)	
ジョー・スペンスに おけるドキュメンタ リー写真の問題	川浦 美穂	人文論究	48-1			エレクト ロニカ リー・ユ アーズ展 電子時代 の新たなる 肖像図録 (東京美 術館)	
ロバート・スミッ ソンの《スパイラル ジュティ》をめぐる 問題—パベルの塔の 倒置—	富士 栄厚	美学	192	マーティ・セント ジェームズ			
	(セ)						
サント=ヴィクト ワール山を訪ねて— セザンヌが愛した風 景	岩崎余帆子	AMBIA NTE	20				(ソ)
文学と美術のあいだ 十八〜二十八 ゴラ の『作品』はセザンヌ を怒らせたか—十一	新関 公子	絵	408〜418	アルフレド・ソサブ ラボ		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)	
「ガルダンヌから見 たサント=ヴィクト ワール山」(ポール・ セザンヌ)	(谷内)	群馬の森 美術館 ニュース	94				
特集《睡蓮》極楽紀行 「オランジュリー」は パリのオアシス 2 オランジュリーの画 家たち セザンヌ フランス紙幣になっ た《りんご》の名作も オランジュリーに	編集部	芸術新潮	587	<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(ラモーン・ デ・ソト)	石崎 勝基 編	ひる・う いんど	62
セザンヌの『サント =ヴィクトワール 山』連作4	末永 照和	実践女子 大学文学 部紀要	40	<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(ラモーン ・デ・ソト)	石崎 勝基	" "	" "

ビエリック・ソラン		エレクトロニカリー・ユアーズ展電子時代の新たな肖像(東京都写真美術館)		イスタンブル滞在雑誌一展覧会のこと、ブルーノ・タウトのこと	佐々木正直	文化財(月刊)	420
	(タ)			ブルーノ・タウトの熱海旧日向別邸一建築手法及び理念からみた位置づけ	沢 良子	武蔵野美術大学研究紀要	28
WORLD REPORT ロンドン(サイモン・フェイスフル展、ギャヴィン・ターク展)	国分 夏生	美術手帖	764	WORLD REPORT ロンドン(トモコ・タカハシ展、ハイルズ・ギャラリー)	井口 夏実	美術手帖	761
ターナー作克蘭ダイロ橋とディナヴァ城	クリスティーン・マッケイ	ウェールズ国立美術館所蔵英国水彩画1675—1855図録(岐阜県美術館)		ワールド・ニュース アントニ・タビエス紙とボール紙の作品を集めた回顧展	仲道 寿美	日経アート	116
ターナーとコンスタブルの都市幻想	岩崎豊太郎	人文研究	132	アントニ・タビエス偉大なる瞬発力	本宮 健史	版画芸術	99
アントニー・ヴァン・ダイク《ベッドフォード伯爵夫人アン・カーの肖像》	高橋 達史	東京富士美術館研究誌 ミューズ	3	特集 新しい具象タブー	河内 タカ	美術手帖	763
特集 映像の現在 リネケ・ダイクストラ	市原研太郎	美術手帖	761	ルフィノ・タマヨ		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)	
インタビュー バスカル・マルティネス・タイユー制作について	清水 敏男 文責	アフリカ・アフリカ展熱い大陸のアーティストたち図録(東武(池袋))		ボルト・リガトの廃舟一ダリ、デュシャンと瀧口修造	馬場 駿吉	国立国際美術館月報	72
アーティスト・ヴィレッジ(シンガポール、タン・ダウ)	前田比呂也	鹿島美術研究	15	ワールド・ニュース ダリの行方不明の初期作品を初めて一般公開	仲道 寿美	日経アート	115
<ジュ・ド・ボームの誓い>—理想的政治の身体—(ジャック・ニルイ・ダヴィット)	アントワヌ・ド・ベック 鈴木杜幾子訳	芸術学研究	8	'97学芸員研究助成報告 欧米の近・現代美術への東洋思想の影響を探る(ジェームズ・タレル)	長谷川祐子	J A A M (美連協ニユース)	58
ジャック・ルイ・ダヴィッド《サンニベルナル峠を越えるポナバルト》	鈴木杜幾子	東京富士美術館研究誌 ミューズ	3				
WORLD トルコの建築にも貢献したブルーノ・タウト	青木美由紀 取材	芸術新潮	577				
近代日本美術家列伝 ブルーノ・タウト	太田 泰人	美術手帖	760				
	(チ)						
				特集 映像の現在 陳界仁(チェン・チーシェン)	BT	美術手帖	761
				気韻生動の美学—鄭永万展所感	松永 伍一	美術(月刊)	273
				WORLD REPORT ベルリン(秦芳芬展、シャリテ廃墟)	河合 純枝	美術手帖	762
	(ツ)						
				パウル・ツェラーンと造形芸術	関口 裕昭	愛知県立芸術大学紀要	27

コスタス・ツォクリス	エレクトロニクス展 電子時代の新たな肖像図録(東京都写真美術館)			シャルル・デスピオ 『ジャック・ラバラ (ジャコ)』	今井 有 游 美 28
				デューラーの「絵画論」(9)男性の足と幼児の比例の草稿の試訳	下村 耕史 九州産業大学芸術学部研究報告 29
	(テ)			《オーバー・ザンクト・ファイト祭壇画》の「下絵素描」をめぐって—デューラーにおける明暗素描の諸相—	平川 佳世 京都大学文学部美術史学研究室研究紀要 19
Artist Interview 3 リチャード・ディーコン 多義的なイメージと絶対的な素材による彫刻	編集部 インタビュー・構成 村井 則子	美術手帖 764		WORLD 硫酸浴びてもデューラーは死なず	福田 直子 芸術新潮 583
中世の町ヴュルツブルク(würzburg)の生んだ芸術家と科学者(ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ)	増田 芳雄	人間環境科学 6		デューラーの『一五〇〇年の自画像』における人文主義的側面についての一試論	秋山 聡 造形芸術学・演劇学 2
ヴィッラ・コルデッリーナニロンバルディージャンバッティスタ・ティエポロの描き出した「友情」と「平和」	田中 英道	美術史学 19		デューラー《1500年の自画像》	前川 誠郎 新潟県立近代美術館研究紀要 3
WORLD REPORT パリ(ブラゴ・デミトリエヴィッチ展、メナジュリー)	小倉 正史	美術手帖 764		アート ニュー ス デューラー500年の謎が解けた!そこには宇宙の真理が描かれていた	日経アート 119
特集 映像の現在 サム・テイラー=ウッド	川出 絵里	〃 761		西洋版画コレクション 事始 1 デューラー、レンブラントを手に入りたい	栗田 玲子 岡部、松山 イシノタ ビュー構成 版画芸術 101
サム・テイラー=ウッド	A.O.			アルブレヒト・デューラーにおける異なる作風の併用について	秋山 聡 美術学 194
マイク・カネミツとともに過ごした日々とその影響について	ラディン・ジョル ディル ブライアン K. 大野 訳			リアル/ ライフ展 イギリスの新しい美術図録(栃木県美術館)	平川 佳世 美術史 144
オットー・ボーデ ウィン・デ・カッ				カネミツ・マツミ/金光 松美展 1950— 90/二つの祖国・戦後アメリカに生きた日系人画家図録(国立国際美術館)	青山 愛香 〃 145
				M.C. エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)	森田 亜紀 芸術学芸術史論集 8
				与えられたとせよ(1)芸術作品(2)マルセル・デュシャン	馬場 駿吉 国立国際美術館月報 72
				[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 マルセル・デュシャン 解答なき問題	平芳 幸浩 美術史 144
				芸術をめぐる言葉65 解答はない、そもそも問題がないのだから—デュシャン	谷川 渥 美術手帖 750
					〃 〃 757

特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャン物語	久米 順子 翻訳協力	〃	760				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 分断された欲望—《大ガラス》越しに見るエロスのメカニズム		〃	〃		中原 佑介	〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 そしてマルセルは、ローズこそは人生、と呟く	南 雄介	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 メディアの蝶番—マルチメディア・デュシャン	伊藤 俊治	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 レディメイド	菅原 教夫	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 アンフーマンス考	建畠 哲	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 エロティシズムの境界線	市原研太郎	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンと絵画	谷川 渥	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャン論の変遷—デュシャンはいかに語られてきたか	平芳 幸浩	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 ニューヨーク/パリ:《ダダ》とデュシャン	柳 正彦	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 蝶番のデュシャン(抄)	北山 研二 構成	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンが語るデュシャン	北山 研二	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンをめぐるとの	梅宮 典子 平芳 幸浩 執筆 編集部 構成	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 エコノミック・デュシャン1、2	川出 絵里	〃	〃				
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンをめぐるとのアーティストとブランクーシの関係(抄)					松浦 寿夫	〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンと文学 賈金使い						〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンとデザイン デュシャンのメディア性					北橋 朋也	〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンのパフォーマンス「本日休演」に仕組まれた罫					鴻 英良	〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンの美術館〈ソシエテ・アノニム〉の活動					柳 正彦	〃	〃
特集 マルセル・デュシャン 20世紀最終案内 デュシャンと音楽					北橋 朋也	〃	〃
マルタン・テューベール《郊外の小さなヴィラ》1998年ヨーン・ジャ&ポール・デヴォトゥール夫妻のコレクションより出品	マリア・マツ 菅原恵美子 訳						眼と精神—フランス現代美術展図録(群馬県立近代美術館)
日本/傑作とミス・ワールド/女/我が家とは私の心のあるところ/グループ・ショウ	マルレーネ・デュマ 松下 由里 訳						ヨーロッパからの8人展現代美術館棟開館記念図録(群馬県立近代美術館)
マルレーネ・デュマ—美について	ニール・ベネズラ 松下 由里 訳						〃
WORLD REPORT ベルギー(リクリット・ティラヴァニャ展、ミシュリン・シュワイツァー画廊)	エルス・ルーラント 北岡 ゆり 訳						美術手帖 764
世紀末のヌード10 ジャン・デルヴィルサタンの宝、プラトンの学園、魂の愛	中山 公男					日経アート	115

		(ト)				
WORLD REPORT					顔・かお・カオ オノレ・ドーミエ版画展2 東武美術館所蔵による	24
ロン・ドン(ピーター・ドイグ展、ホワイトチャペル・アート・ギャラリー)	井口 夏実	美術手帖	762			
ゾフィー・トイベル=アルプ:「…そして旅は続く…」	アグニエシユカ・ルリンスカ	ジャン・アルプ&ゾフィー・トイベル=アルプ展図録(豊田市美術館)			二人のオノレドーミエとバルザック	柏木 隆雄
世紀末のヌード7 アンリ・ド・トゥルーズ・ロートレック	中山 公男	日経アート	112		オノレ・ドーミエ雑感	足立 朗
天心無心17 現代っ子画家、パリを歩くベアトリス・ドゥイーユさん	奥村 勝之		114		ドーミエの作風解釈	原田 平作
花王アートギャラリー 名画にみる「清潔な暮らし」(19)(トゥールーズ=ロートレック)『化粧する女』		J A A M (美連協ニュース)	57		ドーミエの日本での受容	大河内菊雄
サイ・トゥオンブリー	A.N.	画家たちの写真 B A R T-I S T 図録(東京都写真美術館)			[ギャラリーから一所蔵品解説] ヤン・トーロップ<デルフト・サラダ油>	金子 謙治
ロワール河の道にて	田淵 安一	オリヴィエ・ドゥップレ展図録(神奈川県立近代美術館)			モダニズム絵画の表出性について—エドガー・ドガの平面性—(研究発表要旨)	加藤 高大
流れゆくものななかへ—空間を仕立てるドゥブレ	山梨 俊夫				ウィリー・ドカティ	H.S.
オリヴィエ・ドゥブレ日本展によせて	太田 泰人				[ノミネータ・コメント](パトリック・トザニ)	スザンヌ・バジエ
枕草子(抄録)	クレア[花子]&ジャン=フランソワ[山田]ドゥムール	米子彫刻シンポジウム'98 図録(米子市)			§作家の言葉§	パトリック・トザニ
'98米子彫刻シンポジウム市民フォーラム 彫刻のあるまちづくり~アートは何を変えるのか~	藪内 弘 岡本 敦生 大井 秀規 ジャン=フランソワ・ドゥムール 藤田 英樹 司会				WORLD ひょうきん者D. ドゥブネサンスの宮廷画家	浦野 羊子
待ちぼうけ? ドーミエのウサギ	高橋美彌子	AMBIANTE	23		モーリス・ドニ/ロジャー・フライ/クライヴ・ペル	川田都樹子
					タブローとは一軍馬や裸婦や逸話である以前に一本質的にある秩序のもとに集められた色彩に覆われた平面である—ドニ	谷川 渥
					サミュエル・イエッスルン・ド・メスキータ	M.C.エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)
					特集 新しい具象 ルック・トエイマン ス	エルス・ルーラント 北岡 ゆり 訳

バリ便り「ドラク ロワ晩年」展	孝子・ト ビー	絵	413	<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(ナティビ ダー・ナバローン)	石崎 勝基 編	〃	〃
ワールド・ニュース ドラクロワ生誕200 年パリやフランス各 地で記念展開かれる	冬宮 不由	日経アー ト	117	<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(ナティビ ダー・ナバローン)	石崎 勝基	〃	〃
歌枕	ジョン・ト ポール・ S t ジョ ン・マッ ントッ 岩本 訳	UTAM- AKURA 展 影 像・翻 訳・万 葉集 (飛鳥 録資 料館)		(ニ)			
特集 新しい具象 フリアン・トリーゴ	藤森 愛実	美術手帖	763	特集 ふんだり、食 べたり? 既成概念 を越えるアートの鑑 賞法 作品で用を足 す(牛波 ニウ・ホ)		ギ ャ ラ リー(月 刊)	158
十九世紀フランスの 笑える漫画事情— 「元祖・ストーリー 漫画少年G・ドレ」 の場合(研究発表 要旨)	岡田 明子	美術史	145	WORLD スイス の・花鳥画家・J= B・ニエスレ	福田 直子	芸術新潮	580
フランシスコ・トレ ド		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)		ロドルフォ・ニエト		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)	
インタビューの要旨 (1988—1990)	ニエーレ・ トローニ 上村 清雄 訳	ヨーロッ パからの 展 8 人 現代美術 棟開館記 念 図 録 (群馬県 立近代美 術館)		グエナエル・ニコラ 異分野を自由に駆け めぐる創造力	川上 典子	デザインの 現場	99
ニエーレ・トロー ニ、ベルナル・マ ルカデと語る	上村 清雄 訳	〃		ルイス・ニシザワの 芸術	ア ド リ ジ ャ ン・ビジャ ゴメス 木下 亮 訳	ルイス・ ニシザワ 展 日系 二世の画 家 図 録 (埼玉県 立近代美 術館)	
私の履歴書	ニエーレ・ トローニ 谷内 克聡 訳	〃		ルイス・ニシザワ		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)	
New York Report 4 86 ドローネー 展	河西 貴子	絵	412				
「市の日」コンスタ ン・トロワイオン	立入 正之	県美協カ 会会報	19				
	(ナ)						
<移動>—バレンシア の七人展シンポジウ ム(抄)(ミケル・ナ バッコ)	石崎 勝基 編	ひる・う いんど	62	アートニュース 血 と熱気が入り交じる パフォーマンス(ヘ ルマン・ニッチュ)	小笠原正佳	日経アー ト	121
<移動>展の会場を移 動しおわっても迷子 でありつづけるため のガイド(ミケル・ ナバッコ)	石崎 勝基	〃	〃	ハーケ/ワイルド/ ニューマン(パー ネット・ニューマ ン)	市川 和英	あいだ	34
				[創刊50周年記念]20 世紀美術の巨匠 パーネット・ニュー マン	藤枝 晃雄	美術手帖	750

	(ネ)				美術館、意識のマネジャー	ハンス・ハーケ 高島 平吾	あいだ EXTRA	31
[ノミネーター・コメント](エウスタキオ・ネヴェス)	ナイル・ベネディクト	東京国際写真ビエンナーレ2回図録(東京都写真美術館)			芸術家の労働条件	〃	あいだ	32
§作家の言葉§	エウスタキオ・ネヴェス	〃			ハンス・ハーケと「アート労働者連盟」	高島 平吾	〃	33
	(ノ)				ハーケ/ワイルド/ニューマン	市川 和英	〃	34
中世の町ヴルツブルク(Würzburg)の生んだ芸術家と科学者(バルタザール・ノイマン)	増田 芳雄	人間環境科学	6		民主主義における隠密性とは? ハンス・ハーケ氏への質問	高島 平吾 ハンス・ハーケ	〃	35
ワールド・ニュース ハイテク社会の多重感覚を探った30年。ブルース・ノーマン展	冬宮 不由	日経アート	114		WORLD 死臭もただよう*老いを考える展覧会(フォン・ハーゲンス)	足立 加代	芸術新潮	587
天心無心23 自由の国アメリカでの目覚め [画家]トレバ・ノーリスさん	奥村 勝之	〃	120		ジュゼッペ・ハース・トリベリオ		M.C.エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)	
特集 映像の現在 カレン・ノール	小倉 正史	美術手帖	761		さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ 大賞にウィリアム・ハート氏		新美術新聞	821
「イサム家」を訪ねてーイサムノグチが暮らした石の町	和泉 正敏	ギャラリー(月刊)	158		特集 映像の現在 マシュー・バーニー	梁瀬 薫	美術手帖	761
わが20世紀人 イサム・ノグチ 懐かしさと憧れ形に旅の果てに「日本」	松岡 正剛	読売夕刊	4.11		New York Report4 89 バーン=ジョーンズ回顧展	河西 貴子	絵	415
	(ハ)				バーン=ジョーンズの大学時代(モリスとの友情)	白石 和也	九州産業大学芸術学部研究報告	29
グラウンド「大地」	キース・ハートレイ	岩手の風土と英国文化の出会い 岩手アートフェスティバル UK 98 「ジェイク・ハーヴェイ彫刻展」図録(盛岡クリスタル画廊)			世紀末のヌード 8 エドワード・バーン=ジョーンズ 運命の岩 海底	中山 公男	日経アート	113
ワールド・ニュース マリー・ホセ・パーキ 二つの世界をつなぐ「窓」	吉永美也子	日経アート	115		アートを手がかりに現代人に必要な環境を考える 南仏の作家アンリ・パヴィエラ、来日講演		ギャラリー(月刊)	156
WORLD 黒い肌の万能アーティストゴードン・パークス回顧展	藤森 愛実	芸術新潮	586		ジュリオ・パオリニ	ジュリオ・パオリニ 和田 忠彦 ききて・構成	美術手帖	755
					WORLD REPORT ロサンジェルス(ジョン・パジェ)	高橋 謙輔	〃	761
					キャッシュカードもアートグッズに? スルガ銀行が通帳とカードの図柄にバスキア採用		ギャラリー(月刊)	160

美神と道化師—モ ディアーニ、パス キン、ジャガール	浅川 泰	エコー ル・ド・異 邦人展バ スキンに 中心を図 録(稲沢 市荻須記 念美術 館)	[ノミネータ・コメ ント](マルセラ・ハ ラ)	ナイル・ベ ネディクト	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)		
三鷹市芸術文化セン ターにおけるサイモ ン・パタソンのワー クショップ	編集部	美術手帖	764		岩手の風 土と英国 文化の出 会い 岩 手アート フェス ティバル U K 98 「ジャッ パリー 個展 / Ways of Editing」 図録(深 沢紅子野 の花美術 館)		
特集 素敵なお絵見 つけました 私が発 見—美術専門家編 巨大美術館に眠る作 品たち ジョセフ・ バッドガー	若林 直樹	日経アー ト	114	ウェイズ・オブ・エ ディティンク(編集 の様々な方法)	ジヤッパ リー		
News from Abroad ニューヨーク 喪失 と不安の表現(モ ナ・ハトム展、 ニュー・ミュージア ム・オブ・コンテン ポラリー・アート	杉浦 邦恵	美術手帖	754				
WORLD REPORT パーゼル(モナ・ハ トゥム展、クンス トハレ・パーゼル)	ガブリエ レ・ヴェ ット	〃	761	抽象美術再考(ビー ター・ハリ)	黒岩 恭介		
モナ・ハトゥーム	M.S.	リアル/ ライブ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)		ビーター・ハリ ー：社会を 解説する 絵画	真武真喜子		
WORLD 英彫刻家 R. バトラーはボ ディ・アートの先 駆者?(レグ・バ トラー)	藤森 愛実	芸術新潮	584	80年代のグル ープ展に みるビー ター・ハ リー	前田 淳子		
館藏品紹介 パナ マレンゴ『四つの フリップ・フロ ップ(揚力発生器)』	中西 博之	国立国際 美術館月 報	72	ビーター・ハリ ー：セレクト ィッド・ス エッセイ 反 ポスト・モ ダニズム： オルテガ再 考/サイエ ンス・フィ クション/幾 何学の危機 /いつか君は パーティー に行き、そ こでひとり ぼっちにな ることだっ てありうる ：ヴァーチャ ルリアリテ ィーに関する 覚え書	ビーター・ ハリ		
マクシミノ・ハビエ ル		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレクション 図録(埼玉 県立近代 美術館)		ビーター・ハリ ー 監獄から の逃走：ビ ーター・ハリ ーの思考す る幾何学	樹村 緑	美術手帖	755
WORLD 北欧ア ートの見直し でV.ハマー ソーの再評価 (ヴィルヘルム・ ハマーソー)	藤森 愛実	芸術新潮	584	爆発するセル、 読み解かれ る絵画—メ ディアを往 来するビー ター・ハリ ーの絵画	真武真喜子	美術の森	90
				ビーター・ハリ ー/レクチャー 「絵画と プロジェクト」	ビーター・ ハリ ー 松村 直子 訳		91

カッセル美術館のレ
ンブランとF.ハ
ルス 眼のあたりに
学ぶ巨匠のテクニッ
ク 高橋 達史 芸術新潮 587

レミヒオ・バルデ
ス=デ=オジョス

バルミジャニーノと
16世紀イタリアにお
ける芸術理論および
芸術実践についての
研究 足達 薫 鹿島美術
研究 15

バルミジャニーノ作
《長い頸の聖母》「無
原罪のお宿り」の含
意について 新田 建史 武蔵野美
術大学研究紀要 28

フェデリコ・パロッ
チの制作過程—セニ
ガリアの《キリスト
埋葬》を中心に— 甲斐 教行 五浦論叢 4

フェデリコ・パロッ
チの伝記資料(上)—
ベッローリの『近代
美術家列伝』より— “ “ 5

WORLD WIDE
MIX from TOKYO
ゲイリー・パン
ター、15年ぶりに来
日 小野 耕世 デザイン
の現場 100

「Eight Days」(八
日) ジョン・ハ
ンター 岩手の風
土と英国
文化の出
会い 岩
手アート
フェス
ティバル
U K 98
「ランド
アート・
イン・小
岩井・ド
ローイン
グ展」図
録(小岩
井農場)

「絵画を読む」(ウイ
リアム・ホルマン・
ハント「良心の目覚
め」) 小池 滋 ビロティ 107

メキシコ
現代版画
と日本展
カイロン
版画工房
コレク
ション図
録(埼玉
県立近代
美術館)

武蔵野美
術大学研
究紀要

岩手の風
土と英国
文化の出
会い 岩
手アート
フェス
ティバル
U K 98
「ランド
アート・
イン・小
岩井・ド
ローイン
グ展」図
録(小岩
井農場)

(ヒ)

第一章 オープ
リー・ピアズリーと
1890年代の状況

第二章 旅慣れた折
り靴 “ “

第三章 最初の注文
と初期の評判 “ “

第四章 日本を連想
させるもの “ “

第五章 黄色の輝き “ “

第六章 大修道院長
オープリー “ “

第七章 「すべての
猥褻な絵」 “ “

第八章 最後の月日 “ “

第九章 後日談と神
話 “ “

オープリー・ピアズ
リーの技法に関する
覚え書き “ “

オープリー・ピアズ
リー：没後100年展
によせて 序文

ピアズリーと日本絵
画のデザイン

1 ピアズリーとそ
の仲間たち

2 少年時代 1880
—1888

3 ラファエル前派
様式、ジャポネスク
とグロテスク 1890
—1893

4 アーサー王の死 “ “

ステューブ
ウエイク
人見 伸子

サイモン・
ウィルソン
中山久美子
訳

リンダ・
ガーダ
ナー・ザト
リン
松下 由里
訳

リンダ・
ガーダ
ナー・ザト
リン
サイモン・
ウィルソン
中村 隆夫
訳

リンダ・
ガーダ
ナー・ザト
リン
中村 隆夫
訳

“ “
“ “
“ “

オーブ
リー・ピ
アズリー
展 ト
ク&ア
バート
美術館
所蔵
図録(郡
山市立美
術館)

オーブ
リー・ピ
アズリー
展 世紀
末芸術
の録市
民
市ミ
ュ
ム)

5 初期；書籍、雑誌の表紙と挿絵	サイモン・ウィルソン 中村 隆夫 訳	〃	〃	特集《睡蓮》極楽紀行「オランジュリー」はバリのオアシス 2 オランジュリーの画家たち ビカソのアヴァンギャルドな仲間だったけど	編集部	芸術新潮	587
6 サロメ 1894年	〃	〃	〃	館藏品紹介 パブロ・ピカソ『肘掛け椅子に座る裸婦』	中西 博之	国立国際美術館月報	65
7 イエロー・ブック 1894—1895年	リンダ・ガナー・ザトリン 中村 隆夫 訳	〃	〃	色いろ調 ビカソ5人の相続人	安井 収蔵	新美術新聞	826
8 ポスター・デザイン 1894—1895年	〃	〃	〃	まえがき	ドミニク・デュブレイラベ	ピカソ版画展 バリ・ピカソ美術館所蔵図録(茨城県つくば美術館)	
9 サヴォイ 1895—1896年	サイモン・ウィルソン 中村 隆夫 訳	〃	〃	序説	ブリジット・バエール	〃	
10 髪盗み 1896年	〃	〃	〃	ピカソの版画技法	〃	〃	
11 女の平和 1896年	〃	〃	〃	ピカソ芸術の展開と特質	舟木 力英	〃	
12 後期の素描、書籍、表紙と挿絵 1896年から1898年	〃	〃	〃	ピカソの変容—アーティスト・作品・モデル	木島 俊介	ピカソ展覧図録(Bunkamura ザ・ミュージアム)	
田中恭吉とピアズリー	井上 芳子	和歌山県立近代美術館 ニュース	17	ピカソと新古典主義	深谷 克典	〃	
懐かしいアメリカが浮かぶJ.ピカソンの立体作品(ジャック・ピカソ)	藤森 愛実	芸術新潮	582	メトロポリタン美術館の5点のピカソ作品について	ウィリアム・S・リーパーマン 深谷 克典 訳	〃	
特集 映像の現在 ヴァネッサ・ピークロフト	市原研太郎	美術手帖	761	ピカソを訪ねて	アンシェンカルト 深谷 克典 訳	〃	
カルロ・ギンズブルグ著『ピエロに関する調査研究』—ウルビーノの《キリストの鞭打ち》の解釈を中心に—(研究発表要旨)	石井 元章	美術史	144	ピカソ—ルードヴィヒ・コレクション	Dr.エヴァリン・ヴァイス	ピカソ回顧展 ルードヴィヒ・コレクション図録(三越美術館(新宿))	
暴力性と傷つきやすさの神話(パブロ・ピカソ)	平尾佐矢子	AURA	16	ピカソ巡礼—創作のルーツと場をめぐって	大高保二郎	〃	
作品解説 パブロ・ピカソ《肘をつく女(うづくまる女)》		アサヒビル・コレクションの名品展—20世紀初頭の人物画 小企画展図録(国立西洋美術館)		ピカソ受容史—キュビズムをめぐって	荒木 康子	〃	
パブロ・ピカソ	A.N.	画家たちの写真 BARTIST図録(東京都写真美術館)		ピカソの宗教画、・ 轢刑・ 図像の変容(研究発表要旨)	大高保二郎	美術史	144
制作論—序章—(その三)(パブロ・ピカソ)	廣田 正敏	近代	83	[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 パブロ・ピカソ “キュビズム”をめぐって	藤枝 晃雄	美術手帖	750

ピカソのドキュメント タリーがニューブリ ントで登場		758	特集 新しい具象 ゲイリー・ヒューム	ジェニー・ フィーサー 川出 絵里 訳	〃	〃
表紙解説 ジョル ジュ・フェルディナ ン・ビゴ「ミシユ ラン社のための広告 企画案」	橋本 優子	n.e.w.s 3				リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)
“シタリ・キキ”の風 刺画家ビゴ“知ら れざる版画”を発見	及川 茂	芸術新潮 585	ギャラリー・ヒューム	A.Y.		リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)
民家の美 ビゴ展 のしつらえを考える	吉田 桂二	ビゴ展 図録(宇 都宮美術 館)	ART LIFE NOW 9 ベルナル・ ビュッフェ			ギャラ リー(月 刊)
ビゴ—ジャポニ スムにはまったフラン ス人画家	清水 勲	〃	Artist Interview 2 芸術家から生活者 へ、生活者から芸術 家へ クリスティ ン・ヒル	樹村 緑 ききて		美術手帖 764
謝辞にかえて	有木 宏二	〃	ワールド・ニュー ス ロビン・ヒル のつくりの無限の連鎖	吉永美也子		日経ア ート 112
近代日本美術家列伝 154 ジョルジュ・ ビゴ	堀 元彰	美術手帖 760	News from Abroad ラインランド 展 覧会とアーティスト (トーマス・ヒル シュホルン「ロレ ックス・エトセトラ、 フロイントリッヒの 上昇、そして彫刻・ 分類・ステーション 」展、ルートヴィ ヒ美術館)	ガブリエ レ・リ ヴェット		美術手帖 758
別冊太陽・私の好き な1冊「ビゴが見 た『世紀末ニッポ ン』」のどかな生活と 自然の記録	小野 勇一	百科(月 刊)				
ピサロ 芸術の二面 性：田園と都会、印 象主義とアナーキズ ム	千足 伸行	ピサロ展 印象派の 巨匠とピ サロ家の 画家たち 図録(伊 勢丹美術 館)				
教師としてのカミ ユ・ピサロ	リチャ ード・R. ブレッ テル 佐藤 幸 宏 訳	〃	ワールド・ニュー ス アートフォ トにはま ったく興 味がな いはず なのに (アンド レアス ・ファ イニン ガー)	青木 淑子		日経ア ート 116
WORLD REPORT ベルリン(コルネ リア・ビ ュッシュ ベル 個展、 ギャレ リ・ブ ロジェ クトラ ム・ベ ルリン)	河合 純枝	美術手帖 762	WORLD 越境する 画家ファ イニン ガー 回顧展	足立 加代		芸術新 潮 585
第2回東京国際写 真ビエンナレに寄 せて(パトリシ ア・ビ ッチニ ーニ)	ジュ ディ ・ア ニア	東京国際 写真ビ エンナ レ2回 図録 (東京 都写 真美 術館)	ルチ アー ノ・ ファ ブ ロ 清 貧の 芸術 、豊 饒の 芸術	峯村 敏明 き きて 上村 通 訳		美術手 帖 757
§作家の言葉§	パトリ シア ・ビ ッチ ニ ーニ	〃	§作家の言葉§	メル ヴィ ン ・ク レイ ト ン ・フ ァ リ ント ン		東京国 際写 真ビ エン ナレ 2回 図録 (東京 都写 真美 術館)
WORLD デュ シャン もび っくり M.ビ ドロ の便 器づく し (マイ ク・ビ ドロ)	藤森 愛実	芸術新潮 588	パオロ・ファ ルコ ニ エ ーリ と一 六八 一年 のビ ッチ イ宮 改修 計 画案 (研究 発表 要旨)	金山 弘昌		美術史 145
カオスの中のメカ ニスム ステー ション ・ビ ビン	川出 絵里 イ ン タ ヴェ ユ ー 構 成	美術手帖 763	大阪の町屋で現代 美術(黄 鋭(フ ァン ・エ イ)、 大久 保英 治展)	加藤 義夫		日経ア ート 113

(フ)

News from Abroad ラインランド(マライケ・ファン・ヴァルマダム展、ルートヴィヒ美術館第一プロジェクト・ルーム)	ガブリエレ・ヴェット 栄本 訳	美術手帖	757	WORLD フィッシュルの彫刻と帰ってきたキーファー(エリック・フィッシュル)	藤森 愛実	芸術新潮	580
『アルノルフィニ夫妻の肖像』にみる中世末ヨーロッパの諸相(ヤン・ファン・エイク)	窪田 善雄	歴史と地理	513	WORLD REPORT ニューヨーク(チャカイア・ブーカー「あの娘でない」展、ジュン・ケリー画廊)	杉浦 邦恵	美術手帖	762
ハーリー・ファン・クライニンゲン		M.C.エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)		装飾画家としてのブーグロー	桂木 紫穂	ヨーロッパの華麗な女性美展—近世絵画の流れ—図録(秋田市立千秋美術館)	
特集 川俣正 拡大するアート・プロジェクトの全貌「KAWAMATA PROJECT」を撮影して	レオ・ファンニターニクレイ	美術手帖	762	フーケの画歴編年の再検討—写本画群を軸として—	篠原田 鶴子	群馬県立女子大学紀要	19
序文 エコールを超えた絵画	谷 新	ファンタニラトゥール展 図録(宇都宮美術館)		カルロ・ギンズブルク著『ジャン・フーケ：道化師ゴネッラの肖像』を読む	小佐野重利	美術史論叢	14
ファンタニラトゥールの絵画世界	三浦 篤	〃		特集 映像の現在 パトリック・フェイゲンバウム	川出 絵里	美術手帖	761
ファンタニラトゥールと静物画の革新	高橋 明也	〃		News from Abroad はかない光のなかで超越性に心を馳せる(ジナ・リー・フェルバー「外皮」展、ケルン、トリニターティス教会)	ガブリエレ・ヴェット 鈴木 陽子 訳	〃	752
レアリスムの狭間 ファンタニラトゥールのいくつかの自画像デッサンについて	マイケル・フリード	〃		東洋形象文化の十字路 茶とTEA 窓辺の茶と文化 レースと和紙(フェルメール)	増淵 宗一 淡 交		640
室内の画家 ファンタニラトゥール	有木 宏二	〃		フェルメール作《絵画芸術》をめぐる一考察	生島 正也	美学・芸術学	13
トン・ファン・デル・タスト		M.C.エッシャーの不思議な世界展図録(高知県立美術館)		一九九六年度修士論文梗概 フェルメール作《絵画芸術》をめぐる一考察	〃	〃	〃
コル・フィッサー フィッシャー・フォン・エルラッハの建築と図像について	河田 智成	日本建築学会計画系論文集	508	WORLD 読みごたえたっぶり W.フォードの動物園(ウォルトン・フォード)	藤森 愛実	芸術新潮	583
芸術のスピード (ピーター・フィッシュリ+ダヴィッド・ヴァイス)	ボリス・グロイス 秋山 聡 訳	ヨーロッパからの展覧館記録(群馬県立近代美術館)		News from Abroad アフリカ発新生70'S グルーヴ(サミュエル・フォッソン展、グリーングラッシ)	川出 絵里	美術手帖	753
小さな質問?大きな質問?	ピーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス	〃		館藏品から アントニオ・フォンタネージ「沼の落日」	森本 孝	ひる・ういんど	59

作家の言葉	マコト・フ ジムラ	「日本画」 純粋と越 境 90年 代の視点 から展図 録(練馬 区立美術 館)	コンスタンティン・ ブランクーシ	A.N.	画家たち の写真 B Y A R T- IST図録 (東京都 写真美術 館)
News from Abroad ベルリン 引き裂か れた性のありよう (ダニエル・フック ス「間違った肉体」展 ハウス・アム・クラ イストパーク)	河合 純枝	美術手帖 752	特集 マルセル・ デュシャン 20世紀 最終案内 デュシャ ンをめぐるアーティ スト デュシャンと ブランクーシの関係 (抄)	中原 佑介	美術手帖 760
ニコラ・プッサンの 視覚的源泉に関する 基礎的研究—1640年 代を中心に—	栗田 秀法	鹿島美術 財団年報 15	アートニュース 彫 刻シンボ草分けの オーストリア作家 K・プランテル フ ランスで初個展開く	冬宮 不由	日経ア ート 119
COVER INTER- VIEW 創り手の首 像 アンドレ・プッ トマン(インテリア デザイナー)		A X I S 74	WORLD REPORT ロサンジェルス(ロ バート・フリック)	高橋 謙輔	美術手帖 761
特集 動物とアート 幻獣とエロティシズ ム ジャン・ブノワ の作品における動物 表現とサディズム	相馬 俊樹	美術手帖 758	驚き・記憶・夢(カ タリーナ・フリッ チュ)	ヴァレリ ア・リー パーマン 松下ゆう子 訳	ヨーロッ パからの 8人展 現代美術 棟開館記 録(群馬 県立近代 美術館)
ブノワ展開催記念 講演会「スフミのブ ノワさん」	安井 亮平	早稲田大 学図書館 紀要 45	男とネズミ(カ タリーナ・フリッ チュ)	ユリアン・ ハイネン 田中正之 訳	〃
WORLD REPORT ラインランド(マッ ティ・ブラウン展、 ルイス・カンパー ニャ画廊)	高橋 謙輔	美術手帖 763	ワールド・ニュー スウィーン的美術史博 物館「ブリュッセル 展」が大盛況のうち に終了	小笠原正佳	日経ア ート 117
ブラックの道	ジャン・レ イマリー 宮澤 政男 訳	ジョル ジュ・ブ ラック回 顧展図録 (丸亀市 猪熊弦一 郎現代美 術館)	名画にみる「清潔な くらし」(22)ピーテ ル・ブリュッセル 「婚礼の宴会」		J A A M (美連協 ニス) 60
瞑想のオブジェ(あ るいはジョルジュ・ ブラックの静物画)	イザベル・ モノニフ オンテヌ 宮澤 政男 訳	〃	パリ便り ブリュ エドン回顧展	孝子・ト ビー	絵 408
牧歌から鎮魂歌へ— 現代の魂は何処で安 らぐのか—	木島 俊介	〃	New York Report 487 ブリュエドン 回顧展	河西 貴子	〃 413
印刷メディアは生き 残る。そしてイン ターネットは… エ ディトリアルデザイ ナー、ロジャー・ブ ラック		A X I S 72	WORLD 自選芸術 写真も並んだブルー メンフェルド展	足立 加代 取材	芸術新潮 577
天心無心16 作品に 蘇る郷愁(酷寒の大 地)[画家・版画家] デビッド・ブラック ウッドさん	奥村 勝之	日経ア ート 113	News from Abroad ロンドン 動物と人 間と人格(マリイ・ ホセ・ブルキ個展、 カムデン・アーツ・ センター)	井口 夏実	美術手帖 757
受賞者インタビュー 38 大阪トリエン ナーレ1997—版画	バシール・ コリン・フ ランク 談	ギャラ リー(月 刊) 153	LRアーティスト・ アンケート あなたの 「好きなもの」につ いて書いて下さい。	レベッカ・ ブルゴニ	アート・ マガジ ン(エル・ アール) 10

ワシオ・トシヒコの アートクリティカル ファイル 画家たち の写真「By Artists」 と記憶の再構築装置 「ルイーズ・ブル ジョワ展」	ワシオ・ト シヒコ	ア ー ト ジャー ナ ル	16	WORLD REPORT バーゼル(トビアス ・レーベルガー/ダ ン・ペーターマン 展、クンストハレ・ バーゼル)	ガブリエ リ ヴェット	761
ワールド・カルチュ ア・マップ ドイツ 第三帝国の女性報道 写真家(リーゼロッ テ・ブルバー)	瀬川 裕司	ユリイカ	399	ヘールトヘン・トー ト・シント・ヤンス の作品研究	田原夕美子	芸術文化 研究 2
WORLD ARTIST TOUR 6 ロス・ ブレックナー	篠原 弘	美術の窓	175	初期 デューラーと ネーデルラント美術 —ヘールトヘン・ トート・シント・ヤ ンスの影響をめぐっ て—	青山 愛香	美術史 145
シール・フロイヤー	T.S.	リアル/ ライフ展 イギリス の新しい 美術図録 (栃木県 立美術 館)		マーガレット・ベニ ヨン		エレクト ロニカ リー・ユ アーズ展 電子時代 の新たな る肖像図 録(東京 都写真美 術館)
WORLD REPORT ロンドン(ジョン・ ブローマン展、シラ ム+スミス3)	井口 夏実	美術手帖	762	マーガレット・ベニ ヨンがホログラムで 追究したこと	児玉 幸子	筑波大学 芸術学研 究 2
World News Blumau Austria 自然との共生がリ ゾートの今日のテ マ(フリーデンスラ イヒ・フンデルト ヴァッサー)	石黒 知子	AXIS	74	[作品研究]ベノーネ の《八メートルの木》	千葉 成夫	現代の眼 510
	(へ)			政治と芸術 ディエ ゴ・ベラスケス、マ ドリッドとウィーン	カール・ ルツ 満 井 訳	華麗なる ハプスブ ルク家 五人の 妃の物語 展 図録 (三越美 術館(新 宿))
[ギャラリーから— 所蔵作品解説]フラ ンシス・ベーコン スフィンクス—ミ リエル・ベルチャー の肖像	中林 和雄	現代の眼	512	特集 ゼロからの名 作鑑賞ガイド 6人 の専門家による6つ の手ほどき ディエ ゴ・ベラスケス「ラ ス・メニーナス(女 官たち)」	岡村多佳夫	日経アー ト 113
【研究発表要旨】フラ ンシス・ベイコンの 身体表現分析の試論 —性差を超えた人物 像—	小橋 祥子	美学・芸 術学	13	作品との出会いを大 切に(ベラスケス)	堀越 公恵	「美の世 界」通信 16
芸術をめぐる言葉62 いつか人間の叫びを 描いた最高傑作を制 作したいと思って いました—ベーコン	谷川 渥	美術手帖	753	柳宗理に一ふたつの メッセージ	シャルロッ ト・ベリア ン	柳宗理の デザイン 展 戦後 デザインの バイオ ニア図録 (セゾン 美術館)
News from Abroad ロンドン ベーコン の肉体(フランシス ・ベーコン「ヒュー マン・ボディ」展、 ヘイワード・ギャラ リー)	井口 夏実	〃	754	柳さんとベリアン女 史(シャルロット・ ベリアン)	進来 廉	〃
特集 新しい具象 エリザベス・ペイト ン	藤森 愛実	〃	763	エンニオ・ベルトラ ン		エレクト ロニカ リー・ユ アーズ展 電子時代 の新たな る肖像図 録(東京 都写真美 術館)

デヴィッド・ベレット	〃								
News from Abroad ラインランド ユー モアを失わないブラ スティック(リディ ア・ベングリス展、 ギャラリー・ミヒャ エル・ヤンセン)	ガブリエレ ・リヴェッ ト 鈴木 陽子 訳	美術手帖	753						
キャロル・ベンザケ ンーコギトの次に	佐々木吉晴	眼と精神 —フラン ス現代美 術展図録 (群馬県 立近代美 術館)							
	(ホ)								
死体用ベッドを二つ 置くこと—「芸術と 環境—エコロジーの 視点から」展に寄せ て—(ヨーゼフ・ボ イス)	岩城 見一	国立国際 美術館月 報	73						
ボイスと川俣—反全 体芸術について—	岡林 洋	美学・芸 術学	13						
[創刊50周年記念]20 世紀美術の巨匠 ヨーゼフ・ボイス ボイスあるいは精神 の楽譜	三島 憲一	美術手帖	750						
ホイスラー芸術にお ける日本趣味につい て—主題の無い絵と の関わり—	小野 文子	デアルテ	14						
News from Abroad ロサンゼルス (ティム・ホーキン ソン展、エースギャ ラリー)	高橋 謙輔	美術手帖	757						
建築は人生そのもの だ—ジョン・ポーソ ン	石黒真知子	A X I S	76						
		ホセ・ グァダ ルベ・ ボサダ展 骸骨の舞 踏 名古 屋市美術 館コレク ション図 録(伊丹 市立美術 館)							
§ホセ・グァダルー ベ・ボサダ展につい て§	大河内菊雄								
ボサダの骸骨の悲し みと喜び	大江健三郎	〃							
生と死の視察—メキ シコ民衆版画家ホセ ・グァダルーベ・ボ サダ	山田 論	〃							
審美逍遙48~58 ヒ エロニムス・ボス 12~22	粟津 則雄	美術の窓	174~184						
特集 映像の現在 リサ・メイ・ポスト	川出 絵里	美術手帖	761						
		COVER INTER- VIEW 創り手の首 像 ソラブ・ボソギ (プロダクトデザイ ナー)							A X I S 73
		個展に寄せて ニコ ル・ボッテの金				ゴット フ リード・サ ルツマン	絵	412	
		ボッティチェッリの 《聖ゼノビウス》試論 —晩年の建築的探究 について—				岩崎 友明	芸術文化 研究	2	
		ある美術史家の自伝 的回想10 ボティ チェッリの地獄絵図				中山 公男	美術の窓	183	
		世紀末のヌード14 フェルディナンド・ ホドラー 死の予感 に包まれた夜の男女 たち				〃	日経アー ト	119	
		New York Report 4 88 ボナール回 顧展				河西 貴子	絵	414	
							画家たちの 写真 Y A R T I S T 図録 (東京都 写真美術 館)		
		ビエール・ボナール				A.N.			
		第73回例会発表要旨 「ビエール・ボナール 未来の画家」				栗田 秀法	日仏美術 学会会報	17	
		世紀末のヌード9 ビエール・ボナール ベッドでまどろむ女 男と女				中山 公男	日経アー ト	114	
		アートニュース N Y 近代美術館の夏の メイン・イベント 「ボナール展」				吉永美也子	〃	119	
		《ホワイト・ルーム》 と《光の間》(ジグ マル・ボルケ)				光田 由里	アート・ マガジン (エル・ アール)	8	
		「なげるかけ」におけ る《光の間》から《白 い間》への転写、ま たは、西欧との対 抗、そして同等化へ (ジグマル・ボル ケ)				片瀬 和夫	〃	10	
		ワールド・ニュース ドイツで絶賛を浴び たジグマール・ボルケ 展				青木 淑子	日経アー ト	115	
		向こう側を見る男 (ジグマル・ボル ケ)				アンネ・エ ルフレ 池田美奈子 訳	ヨーロッ パからの 8人展現 代美術館 開館記念 図録(群 馬県立近 代美術 館)		

平成10年定期刊行物所載文献(作外マ)

特集 ルネ・マグリット ベルギー神士の謎々生活 私のマグリットゴでフォークボール	草森 紳一	〃	〃	ゴードン・マッタニクラークについての覚書 イヴォン・ランペール・コレクションを中心に	天野 太郎	イヴォン・ランペール・コレクション展と芸術家との対話図録(横浜美術館)	
特集 ルネ・マグリット ベルギー神士の謎々生活 私のマグリット「これはカイガではない」マグリットとネーデルラント美術の伝統	高橋 達史	〃	〃	所蔵品紹介204 アンリ・マティス「ジャズ」	三谷 理華	エスプラナード	105
ワールド・ニュースブリュッセルでマグリット誕生100年の大回顧展	藤原かすみ	日経アート	116	特集《睡蓮》極楽紀行「オランジュリー」はパリのオアシス 2 オランジュリーの画家たち マティスギョーム自慢のコレクション	編集部	芸術新潮	587
特集 ベルギー：マグリット紀行 マグリットにもっと近づいたための10の鍵穴	高橋 幸次	美術手帖	757	マティス絵画における装飾模様のある布一(赤のハーモニー)をめぐる一	細田 七海	美学	192
特集 ベルギー：マグリット紀行 言葉とイメージ マグリットの絵画の自己言及性について	谷川 渥	〃	〃	海外研修報告 宗教空間を自分好みに創出 マチスの凄さに圧倒される	桑名 麻理	J A A M (美連協ニス)	59
特集 ベルギー：マグリット紀行 マグリットが暮らした、絵を描き、夢見た、エッセイを通り135番地の家	アンドレ・イオン ガリタヴ 恩地 元子 訳	〃	〃	[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 アンリ・マティス ふたつの“S”をめぐる	井上 明彦	美術手帖	750
特集 ベルギー：マグリット紀行 マグリットの故郷ワロン地方を訪ねて		〃	〃	パリ便り「マネ、モネ、サン＝ラザール駅」展	孝子・トビー	絵	411
特集 ベルギー：マグリット紀行 マグリット「百年」の旅一家、相似、ミステリー	巖谷 國士	〃	〃	ボクのアーティストディング第十八回 秋の光の中で、マネの描いた「背面」女性を観察する	山本 育夫	ドーム	40
解衣縈礴—アンフォルメル 思い出 (ジョルジュ・マチウ)	辻 惟雄	千葉市美術館 ニュース (C'n)	8	ルシア・マヤ		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房コレクション 図録 (埼玉県立近代美術館)	
WORD REPORT ニューヨーク(ポール・マッカーシー展、ルーリング・オーガスティン画廊)	杉浦 邦恵	美術手帖	760				
特集 映像の現在 スティーヴ・マックイーン	川出 絵里	〃	761				
[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 アンドレ・マッソン オートマティスムの絵画	谷川 渥	〃	750	ナリニ・マラニ	チャイニ ア・サンブ 高橋 桃 訳	A N-OTHER LAND-SCAPE 歴史・言葉 女流作家交流展図録(斎藤記念川口現代美術館)	
特集 文字 西夏文字からデジタルフォントまで ヒエログリフとしての文字 (アンドレ・マッソン)	千葉 文夫	ユリイカ	403	アーティスト・セミナレポート 第三回ナリニ・マラニ十平林薫	並河恵美子 司会進行 山本 玲子 通訳	〃	

<移動>一バレンシアの七人展シンポジウム(抄)(アンヘレス・マルコ)
石崎 勝基 ひる・ういんど 62

<移動>展の会場を移動しおわっても迷子でありつづけるためのガイド(アンヘレス・マルコ)
石崎 勝基 " "

メキシコ現代版画と日本展
カイロン版画工房コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)
マリオ・マルティン=デル=カンボ

黒のシュプレマティズム カジミール・マレーヴィチをめぐる(中)
沼辺 信一 AURA 16

WORLD*不法持ち出し、作品世界初公開のマレーヴィチ
藤原かすみ 芸術新潮 577

[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠 カジミール・S・マレーヴィチ 芸術家は世界を発見する
桑野 隆 美術手帖 750

はじめにジェマイユ雑感—
ロジェ・マレルプ=ナヴァール ジェマイユ展図録(東武美術館)

逸話集 " "

ガラスの絵画に魅せられて ロジェ・マレルプ=ナヴァールさん(ジェマイユ作家)
游 美 29

バリ便り マン・レイ回顧展
孝子・トビー 絵 414
(ミ)

特集 映像の現在 アーナウト・ミーク
市原研太郎 美術手帖 761

アラン・ミクリが提唱する身体性とデザインの融合
A X I S 74

ミケランジェロと政治(二)
ジョルジョ・スビーニ 森田義之、越川 倫明 訳 五浦論叢 4

ミケランジェロによるサン・ピエトロ大聖堂の『ピエタ』の眠りと死について
塚本 博 美術史 144

KIDI PERSONS マーク・ミュージック
金田小夜子 デザインの現場 97

表紙解説 アルフォンス・マリア・ミュンシャポスター 「ジョブ」
橋本 優子 n.e.w.s 2

序文 濱田 隆
自然に帰れ展と農民画の伝説(山梨県立美術館)

農民世界の再形成：1950-1960年のバルビゾンにおけるミレー
アレクサンドラ R. マーフィー 矢野 陽子 訳 "

ミレー評価とフランス第三共和制—ミレーはいかにして国民画家となったか
馬淵 明子 "

J.F.ミレーの《落ち穂拾い》について
立入 正之 "

J.F.ミレーの農民画と黒田清輝—明治21年のバルビゾン、あるいはアメリカ人画家グリフィンについて
荒屋舗 透 "

J.F.ミレーの《落ち穂拾い》について
立入 正之 山梨県立美術館研究紀要 13・14合併号

《グレヴィルの断崖》について(J.F.ミレー)
" " "

翻訳：アルフレッド・サンズィエ『J.F.ミレーの生涯と作品』1881年刊—その4—
" " 15

会員レポート カール・ミレス
山本 眞輔 日彫会報 41

ワールド・ニュース カルダー生誕100年記念展はミロとの友情に焦点
仲道 寿美 日経アート 114

無垢と自由の芸術展 ミロ展 太陽・月・星・鳥と女性たち 図録(豊橋市美術館)
村田慶之輔

(ム)

WORLD REPORT ロンドン(ロン・ムイック展、アンソニー・ドフェイ・ギャラリー)
井口 夏実 美術手帖 760

インスタレーション についてのアーティ ストノート	デービッド・ムーア	岩手の風土と英国文化の出会い アートフェスティバルUK98「デビッド・ムーア個人展/Installation」図録(ギャラリー・ラヴィ)			アサヒビル・コレクションの20世紀初頭の人物小企録(国立西洋美術館)			
追悼ブルーノ・ムナーリ	福田 繁雄	デザインの現場	100	美神と道化師—モディリアーニ、バスキン、シャガール	浅川 泰			エコー・ド・パリの異邦人展—スキンの中心に(須賀市記念館)
特集 ゼロからの名作鑑賞ガイド 6人の専門家による6つの手はどき エドヴァルド・ムンク「叫び」	中ザワヒデキ	日経アート	113	特集《睡蓮》極楽紀行「オランジュリー」はパリのオアシス 2 オランジュリーの画家たち モディリアーニ 天才の“発見者”とギョームは自負	編集部	芸術新潮	587	
	(メ)							
チビング・キャムデンからディッチリングへ—織匠エセル・メイレと濱田庄司	マーゴット・コーツ 三村 京子 訳	イギリス工芸運動と濱田庄司展図録(渋谷区立松濤美術館)		パリ便り「マネ、モネ、サン＝ラザール駅」展	孝子・トビー	絵	411	
シャルル・メリヨン《ブチ・ボン》《ノートル＝ダムの給水塔》《ノートル＝ダム橋のアーチ》《塔・医学校通り》	石崎 勝基	コレクション万華鏡展箱の7つの話(三重県立美術館)		特集《睡蓮》極楽紀行「オランジュリー」はパリのオアシス 1 《睡蓮》極楽紀行 印象派の“大聖堂”《睡蓮》の間	編集部	芸術新潮	587	
マリオ・メルツ	マリオ・メルツ インタビュー 和田 忠彦 構成	美術手帖	755	特集《睡蓮》極楽紀行「オランジュリー」はパリのオアシス 1 《睡蓮》極楽紀行 モネの《睡蓮》を歩く ジヴェルニー紀行	“ “ “			
福富太郎のアートキャバレー2号店11 外国人画家の“ニッポンよいとこ”どり(モーティマー・メンベス)	福富 太郎	芸術新潮	580	モネ《睡蓮》をめぐって	チャールズ・F・スタッキー	東京富士美術館研究ミューズ	3	
	(モ)			ワールドニュース 最高値で落札されたモネの「睡蓮の池と脇の小道」	ジョルジュ・ナ・アダム	日経アート	120	
COVER INTERVIEW 創り手の肖像 ビル・モグリッジ(プロダクトデザイナー)	AXIS		76	第三共和制下におけるモネ—一八八〇年代を中心にして—(研究発表要旨)	吉川 節子	美術史	145	
				News from Abroad ロンドン リアリティを創造する(トレイシー・モファット「アップ・イン・ザ・スカイ」展、ヴィクトリア・ミロ・ギャラリー)	井口 夏実	美術手帖	755	

アルマンド・モラレス		メキシコ現代版画と日本展 カイロン版画工房 コレクション 図録(埼玉県立近代美術館)		Quelques bronzes chinois, coréens et japonais dessinés par Gustave Moreau au palais de l'industrie en 1873.	Michel Maucuer	日仏美術学会会報	17
ジョルジョ・モランディと自然感情	マリレーナス・パークァーリ 仲西 えり 訳	ジョルジョ・モランディ展 花と静かなる時の流れのなかで 図録(東京都庭園美術館)		世紀末のヌード6 ギュスターヴ・モロー 出現パテシバ	中山 公男	日経アート	111
ジョルジョ・モランディ存在としての絵画	井関 正昭	〃		WORLD G・モロー没後100年で画家のこだわり制作を検証	永島 章雄	芸術新潮	588
モランディとの出会い	鈴木 正彦	〃		造形思考:文化の深層構造としての芸術的なるもの(モンドリアン)	宇恵 智子	成安造形大学研究紀要	5
モランディの部屋—第二次世界大戦前後の花と風景をめぐって	岡部 昌幸	〃		ビート・モンドリアンの抽象絵画の変貌—理論と制作とのかわり—(研究発表要旨)	福士 理	美術史	144
故郷への柔らかなまなざし—ポーロニャにモランディの風景を訪ねて	牟田 行秀	〃		[創刊50周年記念]20世紀美術の巨匠ビート・モンドリアン 幾何学的秩序に従って論証された「エチカ」	園府寺 司	美術手帖	750
バーン=ジョーンズの大学時代(モリスとの友情)	白石 和也	九州産業大学芸術学部研究報告	29	モンドリアン その普遍的抽象への道筋		〃	754
レッド・ハウス モリスの装飾芸術を開花させた近代郊外住宅	鈴木 紀慶	デザインの現場	100	(ヤ)			
ロバート・モリス 多面的自我と身体の諸相	小西 信之 ききて	美術手帖	754	§作家の言葉§	楊 曉 園(ヤン・シャオミン)	「日本画」純粋と越境 90年代の視点から展覧図録(練馬区立美術館)	
名画にみる「清潔なぐらし」(21)ベルト・モリゾ「おしろいを塗る女」		J A A M (美連協ニュース)	59	§ヤン・ベイミンについて§	奥村 泰彦	眼と精神—フランス現代美術展図録(群馬県立近代美術館)	
アベラルド・モレルとトマス・ロマ	サンドラ・フィリップス	東京国際写真ビエンナーレ 2回図録(東京都写真美術館)		特集 トーベ・ヤンソンとムーミンの世界 インタビュー トーベは語る	トーベ・ヤンソン トルディオス・オリャセーテル 聞き手 富原 真弓 訳	ユリイカ	401
私のカメラ・オブスキュラ写真について	アベラルド・モレル	〃		特集 トーベ・ヤンソンとムーミンの世界 私の本とキャラクターたち	トーベ・ヤンソン W. グリンニョー 聞き手 安達まなみ 訳	〃	〃
歌えなくなった詩人—ギュスターヴ・モローの二組の《人類の生》をめぐって—	喜多崎 親	国学院雑誌	1091				

特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世界 幸せな子供時代 から生まれた幸せな 物語 トーベ・ヤン ソンのアルバム	横山真佐子	〃	〃	E. ライツィマ・ ファレンサ	M.C.エッ シャーの 不思議な 世界展図 録(高知 県立美術 館)		
特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世 界(ムーミン谷)へ の遠い道のり ヘル シンキ1933-1945	富原 真弓	〃	〃	深淵のまなざしー ジュディス・ライト の作品についてー	A N- OTHER LAND- SCAPE 歴史・生 命・言葉 作家図 録(齋川口 美術館)		
特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世 界 画家としての トーベ・ヤンソン	富原 真弓 構成・文	〃	〃	ミッ シェル リック ヘルム 高橋 桃 訳			
特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世 界 スカット岬	トーベ・ヤ ンソン 富原 真弓 訳	〃	〃	アーティスト・セミ ナーレポート 第一 回ジュディス・ライ ト+平林薫	並河恵美子 司会進行 山本 玲子 通訳		
特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世 界 島暮らしの記録	〃	〃	〃	WORLD REPORT パーゼル(フラン ク・ロイド・ライト 展、ワイトラ・デザ イン美術館)	ガブリエ レ・リ ヴェット	美術手帖	761
	(ユ)						
シュルレアリスムより 早いユゴーの前衛 ドローイング(ヴィ クトル・ユゴー)	藤森 愛実	芸術新潮	582	可視と不可視の間ー アド・ラインハートの 黒い正方形につい てー	永草 次郎	芸術論究	25
特集 新しい具象 リサ・ユスカウヴェ ジ	〃	美術手帖	763	New York Report481 ラウ シェンバーグ回顧展	河西 貴子	絵	407
「都に雨の降るごと く…」:ユトリロと パリの憂愁	千足 伸行	モース・ユト リロ展図 録(大分 県立芸術 会館)		ロバート・ラウシェ ンバーグ	A.N.	画家たち の写真 B Y ARTIST 展図録 (東京都 写真美術 館)	
モーリス・ヴァラド ン	ジャン・ ファブリス 吉川 節子 訳	〃		3. 草月アートセン ター コラム ロー シェンバーグへの公 開質問会(ロバート ・ラウシェンバー グ)	〃	草月とそ の時代展 1945- 1970図録 (芦屋市 立美術博 物館)	
News from Abroad バリ内面と外界の 交差点(ヴェロニッ ク・ユベール個展 「真菌症の一週間」、 ギャルリー・ミッ ジェル・レイ)	桃谷恵理子	美術手帖	754	News from Abroad ニューヨーク 半世 紀を回顧する大展覽 会(ロバート・ラウ シェンバーグ回顧 展、グッゲンハイム 美術館<本館、ソー ホ>/エース画廊、 97年 9/19-98年 1/7)	杉浦 邦恵	美術手帖	752
	(ラ)						
【優秀賞】 頼永興 《心海悠遊》	加藤 貞雄 評	現代日本 具象彫刻 展7回図 録(千葉 県立美術 館)		特集 Visual Com- munication 製品 から広告までトー タルにディレクショ ンするカール・ラガ ーフェルド		AXIS	74
「ハールレムの遠望 一布を晒す人たち」 ヤアコブ・ファ ン・ライスマー	(上村)	群馬の森 美術館 ニュース	91				

研究報告 ブリヂストン美術館所蔵《黄金の子牛の礼拝》—グレゴリオ・ラッザリニ(1655—1730)へのアトリビューション—	越川 倫明	ブリヂストン美術館・久留米石橋美術館報	46				岩手の風土と英国文化の出会い 岩手アートフェスティバル UK 98 「ランドアート・イン・小岩井・ドローイング展」図録(小岩井農場)
バリ便り ジョルジュ・ド・ラ・トゥール展	孝子・トビー	絵	407				
ワールド・ニュース 没後2世紀半を経て再発見が進むジョルジュ・ド・ラトゥールの回顧展(グラッパレ国立ギャラリー)	冬宮 不由	日経アート	111				(リ)
ジョン・ラ・ファージにみるヨーロッパと日本	志邨 匠子	女子美術大学紀要	28	李禹煥:息づく筆跡 (A.H)	李 禹煥 大野 正勝 野司会	アートペーパー アート・マガジン〈エル・アール〉	37 10
特集 ゼロからの名作鑑賞ガイド 6人の専門家による6つの手ほどき ラファエロ・サンツィオ「美しき女庭師」	諸川 春樹	日経アート	113	『李禹煥全版画展一九七〇—一九九八』ギャラリートーク		ギャラリ(月刊)	156
News from Abroad ロサンゼルス 静謐な肖像画(ジャン・ラファーン展、クレイグ・クララルギャラリー)	高橋 謙輔	美術手帖	753	[新・作家への道標41]李禹煥		国立国際美術館月報	73
ヴィフレド・ラム《ベリアル、蠅の王》(1948)についての一試論—東と西の歴史の間で—	村田 宏	日仏美術学会会報	17	李禹煥《関係項—ふたつの石とふたつの鉄》	加須屋明子	日経アート	112
ラルティエグの写真	小久保 彰	九州産業大学芸術学部研究報告	29	ワールド・ニュース フランスの国立ギャラリーで開催された李禹煥展(97年11/13~98年1/4、ジュ・ド・ボーム)	冬宮 不由		
環境/建築の人類学的探求 ラングランズ&ベル	嘉藤 笑子	美術手帖	761	巻頭特集・現代版画的ハードコア 李禹煥 開かれた空間との照応	李 禹煥 酒井 忠康 対談	版画芸術	99
ワールド・ニュース セシル・ランス 超現実の変容へ引き込むピュランの妙技	冬宮 不由	日経アート	116	巻頭特集・現代版画的ハードコア 李禹煥 版—中間項—無限	松山 龍雄	“ ”	“ ”
西洋版画入門43 ランソン《ジャングルの虎》・ナビ派とマルテの「創作版画集」	八重樫春樹	アートトップ	163	[特集]美術館の建築 美術館についてアーティストも考えなければならない	李 禹煥 イシュー 高島 直之 ききて・構成	美術手帖	755
特集 新しい具象 ショーン・ランダース	河内 タカ	美術手帖	763	同一性と差異性—版画的の根底にあるもの	李 禹煥	李禹煥全版画1970—1998展 図録(三鷹市美術館ギャラリ)	
				李禹煥の作品と思想	中原 佑介	“ ”	
				すでに、そこに、ある、「開かれた空間」—李禹煥論のために—	浅倉祐一朗	“ ”	
				自己は無の雰囲気の中	大野 正勝	“ ”	

李禹煥版画展に寄せて	大河内菊雄	〃						リベラ・オロスケイロス版メキシコ・サルス図録(名古屋画廊(名古屋))	
名づけえぬもの「名」	江尻 深	〃			メキシコの壁画ーリベラ、オロスコ、シケイロスをめぐって	脇田 和			
李禹煥ー世界への接しかた	谷 哲夫	〃							
李禹煥 資料編	松原 徹	〃							
資料編改訂版(別刷)	笹木松原 繁男 徹	〃			失われた風景16 劉栄楓「満州の収穫」	星野 桂三	日経アート	121	
100人インタビュー 李禹煥さんと考える現代美術の可能性	菅原 教夫	読売夕刊	3.20		凌叔華と中国画	池上 貞子		26	跡見学園女子大学美術史学科報
李珉一白をまとった回想(リ・ミン)	辺 見	版画芸術	102						
一瞬の気持ちを伝える色(リー・ウンニョン)	中島 優子	デザインの現場	96		WORLD ベトナム戦没者記念碑作家初彫刻展で見た静謐(マヤ・リン)	藤森 愛実	芸術新潮	587	
バーナード・リーチと岸田劉生	鈴木 禎宏	ジャポニスム研究	18						
柳宗悦に火を灯された人々48、49 英国の陶芸家バーナード・リーチ	近藤 京嗣	陶 説	548、549		\$作家の言葉\$				
アート・ニュースバーナード・リーチの遺品がオークションに、李朝の大壺が九千万円で落札		日経アート	122						
STARDUST パバはアヴァンギャルド・リートフェルトのアートな子育て		芸術新潮	578						
特集 映像の現在 劉錚(リュウ・ジョン)	牧 陽一	美術手帖	761		サラ・ルーカス滞在制作&トーク・ショー	山口 洋三	エスプラナード	106	
過剰を排した新しいデザインスタイル クリスチャン・リエグル インタビュー	平山 景子	AXIS	76		サラ・ルーカス	Y.Y.			リアル/ライフ展 イギリスの新しい美術図録(栃木県立美術館)
特集 映像の現在 ビビロッチェ・リスト	梁瀬 薫	美術手帖	761		ワールドニュース 解体前の建築内部にナゾの空間を演出 ジョルジョ・ルースがバリとニースで新作展	冬宮 不由	日経アート	118	
ビデオ界のマドンナ 歌って踊るビビロッチェ(ビビロッチェ・リスト)	足立 加代	芸術新潮	582						
News from Abroad ニューヨーク アウトサイダー・ヴィジョネア(幻視者) A.G.リッツォーリ:「荘厳なヴィジョンの建築」展 アメリカン・フォークアート美術館	杉浦 邦恵	美術手帖	754		作品解説 ジョルジュ・ルオー《貴族的なビエロ》				アサヒビール・コレクションの20世紀初頭の人物画小企画展図録(国立西洋美術館)
希望のペインティング ゲルハルト・リヒターとの対話	ゲルハルト・リヒター インタビュー 市原研太郎 きて・構成	〃	752		ルオー・頌・断想	高山 淳	美術の窓	184	

(レ)

ジョルジュ・ルオー に関する批評の変遷	マルク・レス ステリーニ 小林 晶子 訳	ルオー回 顧展図録 (安田火 災東郷青 児美術 館)		WORLD REPORT ニユーヨーク (チャールズ・レイ 展、ホイットニー美 術館)	杉浦 邦恵	美術手帖	762
肉体感覚と精神的な 光の間で	ルディ・ キヤッビー 石鍋 真澄 訳	〃		世紀末のヌード11 フレデリック・レイ トン ヴィクトリア 朝の乙女たち	中山 公男	日経ア ート	116
ルオーの道	柳 宗玄	〃		WORLD REPORT ロサンジェルス(ア ダム・レーヴェン ター「ポート・ド ロップ」展)	高橋 謙輔	美術手帖	763
内なる神を求めて： ルオーと現代の宗教 美術	千足 伸行	〃		WORLD REPORT バーゼル(トビア ス・レーベルガー/ ダン・ペーターマン 展、クンストハレ・ バーゼル)	ガブリエ レ・リ ヴェット	〃	761
人のいる風景 吉阪 隆正 まるで恋人に 会うような気持ちで コルを迎える(ル・ コルビュジェ)	三宅 豊彦	建築雑誌	1422	レオナルドの遠近法 の作図方法—ホイ ヘンス稿本第1葉の示 すもの—	向川 惣一	鹿島美術 研究	15
ル・コルビュジェの サヴォア邸における 柱の使い方と空間の 意味に関する研究	山田 雅美	日本建築 学会計画 系論文集	503	特集 レオナルド・ ダ・ヴィンチの本 レオナルド・ダ・ ヴィンチの秘密	長尾 重武	キルコス	17
『建築をめざして』の 記述にみる「調和的 なること」の考察 (ル・コルビュジェ)	河内 浩志	〃	506	WORLD 発掘!レ オナルド・ダ・ヴィ ンチ徒弟時代のスー パー描写力	玉重佐知子	芸術新潮	586
特集《睡蓮》極楽紀行 「オランジュリー」は パリのオアシス 2 オランジュリーの画 家たち ルソー プロにはない“絵心”に ギョームも感服	編 集 部	芸術新潮	587	音楽家・舞台美術 家・演出家・祝祭意 匠家としてのレオナ ルド	片桐 頼継	実践女子 大学文芸 資料研究 所 年 報	17
WORLD REPORT ロンドン(エド・ ルッシュ展、アンソ ニー・ドフェイ・ ギャラリー)	井口 夏実	美術手帖	762	レオナルドとルー カ・パチョーリー比 例論をめぐって	村上 隆夫	美術史学	19
オディロン・ルドン の作品試論—社会 的・文化的立場から —	吉田 史佐	芸術文化 研究	2	福富 太郎のアート キャバレー 2号店11 外国人画家の「ニッ ホンよいとこ、どり (フェリックス・レ ガメー)	福富 太郎	芸術新潮	580
オディロン・ルドン		心のかた ち展図録 (和歌山 県立近代 美術館)		WORLD REPORT ロンドン(パウラ・ レゴ展、ダリッチ・ ビクチュア・ギャラ リー)	井口 夏実	美術手帖	761
特集《睡蓮》極楽紀行 「オランジュリー」は パリのオアシス 2 オランジュリーの画 家たち ルノワール 「ミス温室」とよ びたい娘たちがいっ ぱい	編 集 部	芸術新潮	587	New York Report 4 84 レジェ回顧 展	河西 貴子	絵	410
ルノワールの一八八 三年の個展に関する 一考察(研究発表要 旨)	賀川 恭子	美術史	145	レンブラントの聖書 に基づく作品につい ての一考察(3)—サ ムソンの物語(3)—	阿天坊 耀	群馬県立 女子大学 紀要	19
				カッセル美術館の レンブラントとF.ハ ルス 眼のあたりに 学ぶ巨匠のテクニッ ク	高橋 達史	芸術新潮	587

西洋版画コレクション 事始1 デュ ラー、レンブラ ント を手に入れたい	栗田 玲子 岡部、松山 イシタ ビュー構成	版画芸術	101	WORLD REPORT ニューヨーク(マ ーク・ロスコ展、ホ イットニー美術館)	杉浦 邦恵	美術手帖	764
	(ロ)			日本の木版画—日本 渡来の絵物語本 ウィリアム・マイケ ル・ロセッティ 訳 者解題 北斎とロ セッティ兄弟—武者 絵から「青」の世界へ	山口恵里子	北斎研究	24
特集・女神 ヴィー ナスの愛いをたたえ た微笑み	エヴァ・ロ ウイ 今井 幹晴 訳	ユリイカ	412	美術品観察隊が行く 観察作品/『永遠な る休息の精』オー ギュスト・ロダン作	院丸 優子	アート・ マガジ ン(エル・ アール)	7
News from Abroad 詩的な憂鬱(アンド レイ・ロイター「光」 展 ギャラリー・カ ルラ・シュテュ ッター)	ガブリエ レ・リ ヴェット	美術手帖	755	オーギュスト・ロダ ン「ユ斯塔ッシュ・ ド・サンニビエ ル」	野添 浩一	市立美術 館だより (鹿児島)	44
アートディレクター という仕事 ス・ロイド	大竹 秀子	デザインの 現場	95	WORLD マンハッ タンの谷間で風雨に 耐えるロダンたち	藤森 愛実	芸術新潮	586
[ノミネーター・コメ ント](ルシア・ミン ドリン・ロエブ)	ナイル・ベ ネディクト	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)		オーギュスト・ロダ ンの生涯		ロダン展 図録(高 松市美術 館)	
§ルシア・ミンドリ ン・ロエブの作品に ついて§	トニコ・レ モス	〃		ロダンのアトリエ	アントワ ネット・ ル・ノル マンニ ロマン	〃	
アドルフ・ロースの ラウムプランとシュ トラッサー邸におけ る断片化について	河田 智成	日本建築 学会計画 系論文集	509	ロダンのデッサン	クロー ディ・ジュ ドラ	〃	
ウィレム・ヤコブ・ W. J. ローゼン ダール		M.C.エッ シャーの 不思議な 世界展図 録(高知 県立美術 館)		ロダンと写真	エレヌス・ ビネ	〃	
ワールド・ニュース スーザン・ローゼン バーグ世界を翻訳す る色づかい	吉永美也子	日経ア ート	112	岡倉天心のロダン	鍵岡 正謹	〃	
特集(睡蓮)極楽紀行 「オランジュリー」は バリのオアシス 2 オランジュリーの画 家たち ローランサ ン 女の意地でシャ ネルを圧倒	編集部	芸術新潮	587	藤川勇造とロダン	住谷晃一郎	〃	
ジャンニポール・ ローランス「ビエト ロの肖像」	(神山)	府中市美 術館開設 準備室だ より	7	花子の「死の顔」とロ ダン	吉村 有子	〃	
In The Wake Of... (…のあとで)	マイケル・ ロジャース	GLASS — MEDIA: 媒介物と してのガ ラス展図 録(豊田 市美術 館)		明鏡の彫刻家ロダン	真住 貴子	〃	
New York Report 4 91 マーク・ロ スコ個展	河西 貴子	絵	417	シャロン・ロック ハートの映像作品に 見るアートと感情の あたらしい関係		美術手帖	754
				特集 映像の現在 シャロン・ロック ハート	市原研太郎	〃	761
				WORLD ロッピ ア一族の残したやさ しいブルーの陶	浦野 羊子	芸術新潮	584
				WORLD REPORT ニューヨーク(リ サ・ロバーツ展)	藤森 愛実	美術手帖	763
				ミネルバ・ロベス		メキシコ 現代版画 と日本展 カイロン 版画工房 コレク ション図 録(埼玉 県立近代 美術館)	

アペラルド・モレル とトマス・ロマ	サンドラ・ フィリップ ス	東京国際 写真ビエ ンナーレ 2回図録 (東京都 写真美術 館)	私的追悼文 青木治 男さんを悼む	横尾 忠則	新美術新 聞	848
\$作家の言葉\$	トマス・ロ マ	〃	追悼抄 「南天子画 廊」社長 青木治男 さん 画家と交流、 不干渉貫く	加藤 隆則	読 売	11.15
特集 映像の現在 榮榮(ロンロン)	牧 陽一	美術手帖	文化 韓国に愛され 韓国に眠る 林業や 美術振興に尽力した 浅川巧の実録制作	川端 正道	日 経	6.11
イシスの結び目 トゥッリオ・ロンバ ルド作<畜畜家の心 臓の奇跡>(パド ヴァ、イル・サント 聖堂)に関する一考 察	石井 元章	武蔵野美 術大学研 究紀要	地球劇場 技師・浅 川巧没後67年 韓国 で今なお愛慕 日韓 合同追悼に200人	宇恵 一郎	読売夕刊	1.20
	(ワ)		柳宗悦に火を灯され た人々40 浅川伯教 と朝鮮古陶磁	近藤 京嗣	陶 説	539
寄託作品研究 アン ドリュウ・ワイエス (酒密輸入)	高橋 修治	愛知県美 術館研究 紀要	父・浅川伯教の思い 出	上杉美恵子 談 森 孝一 聞き手	〃	545
アート ニュース ウィーンで「天上の 山々」とらえた汪 蕪生(ワンウーシェ ン)の写真展	小笠原正佳	日経アー ト	一語一会 歌といふ ものなからましかば	尼ヶ崎 彬	朝日夕刊	2.3
美術関係者			特集 本物の展覧会 を探せ! インタ ビュー編 私が思わ ずハマった展覧会 新井満氏	塩崎 浩子 取材・文	日経アー ト	116
日 本			この人 キネティッ ク・アート第一人者 アガム展の企画で世 界を奔走 荒垣さや こさん じっと見て いると、子供のころ から興味を持ってい た旧約聖書の世界が ...	(嘉)	東 京	4.22
	(ア 行)		ひと アンコール遺 跡の保存・修復で勲 章を受けた上智大学 教授 石澤良昭さん			
交遊抄 十九年組	会田 雄亮	日 経	ニッポン仕掛人国記 イサム・ノグチ氏の 庭園美術館開設へ準 備 和泉正敏氏 問 われる経営手腕	松村 崇夫	朝 日	2.12
秋の野をゆく一會津 八一の生涯35~40 (完)	工藤美代子	芸術新潮			日 経	5.4
コレクション探検! バンカラ早稲田の "宝物"調査 會津 八一の遺志を継いだ 博物館、ついに誕生! 早稲田大学會 津八一記念博物館 (旧図書館)	編 集 部	〃				
青木コレクションに ついて(青木藤作)	青木 久子	馬頭町所 蔵・青木 コレク ション展 広重と浮 世絵 村清雄と 明治美術 図録(栃 木県立美 術館)	井上房一郎論序説	熊倉 浩靖	バトロ ンと芸 術家 房一 郎の 世界 図録 (群馬 県立 近代 美術 館、高 崎市 美術 館)	
馬頭町所蔵・青木コ レクションと抒情の 風景画家歌川広重 (青木藤作)	小林 忠	〃	井上房一郎をめぐる 人びと一大正~昭和 前期一	山口 昌男	〃	
風景という近代一 (青木コレクション) を読む一(青木藤作)	竹山 博彦	〃	ミラテスの終焉まで	水原 徳言	〃	
			高崎とアントニン・ レーモンド	三沢 浩	〃	
			井上房一郎の眼と精 神	黒田 亮子	〃	
			井上房一郎をめぐ って、あるいは「視線 の快楽」をこえて	磯崎 新 山口 昌男	〃	

平成10年定期刊行物所載文献(美関)

地場産業と美術館 (井上房一郎)	山口 昌男	府中市美術館開設準備室だより	7	美の復権 天心岡倉 中村 愿	古今(日 本 誌)	1
文化バリエで京都1000年絵巻「時代祭」の装飾考証、曾祖父から4代続く	猪熊 兼勝	日 経	4.29	朦朧体—無限と暗示の表象世界(岡倉天心)	佐藤 道信	天心傘下の巨匠たち展2【朦朧体期を中心として】開館10周年記念特別展図録(飯田市美術館)
岩崎彌之助・小彌太父子の美術コレクション—「静嘉堂・国宝展」によせて—	長谷川祥子	陶 説	543			
岩村透と明治期の西洋美術研究2	田邊 徹	成安造形大学研究紀要	5			
追悼・植村鷹千代氏戦前・戦後にわたる批評家の特異な軌跡	針生 一郎	新美術新聞	828	「アジアは一つ」の系譜—岡倉天心から平山郁夫へ	桑原 住雄	平山郁夫わが心の風景展図録(茨城県天心記念五浦美術館)
色いろ調 鷹千代老の軌跡	安井 収蔵	〃	〃			
惜別 美術評論家植村鷹千代さん	西 秀治	朝日夕刊	3.16	資料紹介 滞米中の天心一行及び西大井久太郎について(岡倉天心)	芹川 貞夫	福井県立美術館研究紀要
特集 素敵な絵画見つけました 私が発見しなければ誰がする	梅野 隆 坂倉 桂子 取材・文	日経アー ト	114	岡倉天心の美術館案内制度に学ぶこと	石渡 美江	MUSEUM STUDY ⁹
私の履歴書9 梅原先生「物の見方」教え徹底 初めての漆器発掘、平壤で(梅原末治)	樋口 隆康	日 経	10.9	Emma Thursby and Sara Bull in Japan(岡倉天心)	Victoria Weston	横山大観記念館館報
『大井健地の美術図書館』著者大井健地さん たまには気楽に美術の本でも	石川 健次	毎 日	6.28	岡倉天心のロマン	鍵岡 正謹	ロマン展図録(高松市美術館)
顔 美術館のワークショップ活動をCD-ROMにまとめた大月ヒロ子さんミュージアムをもっと楽しく	小泉 成史	読 売	6.26	わが20世紀人 岡倉天心「近代」の宿命 鋭く指摘 見せかけのために失われた美を嘆く	高階 秀爾	読売夕刊
近代日本美術家列伝157 大原孫三郎	太田 泰人	美術手帖	761	岡島コレクションの概要(岡島辰五郎)	貴志 真人	福井県立美術館だより
シンポジウム報告 天心と近代日本美術のあゆみ(岡倉天心)	高階 秀爾 木下 長宏 佐藤 道信 丹尾 安典 森田 義之	五浦論叢	4	岡田英男先生 年譜及び著作目録		文化財学報
天心と鈞(岡倉天心)	後藤 末吉	〃	〃	特集 古陶磁がわかる 国宝・色絵藤花文茶壺 最後に手に入れた熱望の傑作(岡田茂吉)	菅谷 淳夫 取材・文	日経アー ト
【『岡倉天心と五浦』出版記念講演】天心とインド	岡倉古志郎	〃	〃	続・この著者と話したい12 岡部あおみ		美術(月刊)
【『岡倉天心と五浦』出版記念講演】天心と六角堂—中国建築体験を中心に着想源をさぐる—	熊田由美子	〃	〃	分野を超えて作家が出品 奥野健男と多摩美の作家たち		〃
前期日本美術院地方巡回展覧会—天心の考えた美術と社会—(岡倉天心)	野本 淳	〃	〃	夢なら正夢23—奥野健男を過ぎてゆく美	米倉 守	〃
『奈良古社寺調査手録』に見る天心の博物館資料収集構想	中田 智則	茨城県近代美術館だより	38	この人 大原美術館の三代目館長に就任した 小倉忠夫さん ここは私の原点。文化の本質を見直していきたい	(黒)	東 京

華やぎの時、わたしは一心々の桜は散らず(お葉(佐々木カ子ヨ)	桂木 紫穂	描かれた秋田美人(お葉)特別展(小野町名画図録(秋田立美術館)	極まるところに魯山人あり「近代」が喪失した日本の美意識の探求	谷 新	北大路魯山人展(世田谷美術館コレクション)による図録(世田谷美術館)		
	(カ行)		北村ひろ子教授を送る	三浦信一郎	芸術論究	25	
テーブルトーク 笠原美智子さん 東京都写真美術館学芸員写真展で性の意識問う 多様な価値認めるとき	(若)	朝日夕刊	10.12	顔 東大構内に残る歴代博士たちの「肖像」を調査した木下直之さん 肖像ゆへの宿命を思う	関 泰晴	読 売	10.14
巻頭特集・北川健次 多面体の肖像 プリンターとのコラボレーション 銅版画集『サン=シュビュルスの視えない庭園一ギザルドを巡る7つの意匠』ができるまで	加藤 史郎 辺見、松山 座談会記事 構成	版画芸術	101	ランカイ屋木村東介の商売感覚	松永 伍一 木村 品子 荒井 一章 鼎談	美術(月刊)	272
この道4~100	金関 恕	東京夕刊	6.11~ 10.5	木村東介の蔵の中から1~4	編集部	〃	276~279
ひと 三角縁神獸鏡の発掘を指揮した榎原考古学研究所部長 河上邦彦さん	神野 武美	朝 日	1.10	この人 日蘭交流、400周年に向け日本の現代建築展を準備 吉良森子さん 地方都市の建築、紹介したい		日経夕刊	6.24
ひと 「邪馬台国大和説」にはずみをつける古墳を発掘した榎原考古学研究所調査研究部長 河上邦彦さん	小林 成明	毎 日	1.12	あすへの話題 クスマさんと元の壺(クスマ・エイコ)	渡辺 泰造	日 経	8.26
河北さんの人となりと業績	小倉 忠夫	河北倫明が探求した世界近代美術史の形成(京都府立文化芸術会館)		第4回重森弘淹写真評論賞 倉石信乃氏に決定		新美術新聞	846
洋画界でも名伯楽	富山 秀男	〃		今日も元気で 安田火災海上保険広報部文化事業室主任 小坂佳世子さん		読 売	3.10
近代日本画と河北氏	内山 武夫	〃		MIHO MUSEUM そのコレクションについて一陶磁器を中心に(創立者小山美秀子)	畑中 章良	陶 説	543
河北倫明と筑後画壇	谷口 治達	〃			(サ行)		
河北美術論の三つの特色	原田 平作	〃		テーブルトーク 酒井雁高さん 日本浮世絵博物館学芸員 浮世絵研究の基本文献 パソコン使い整理編集	(宮)	朝日夕刊	9.14
倫雅賞受賞と河北先生の思い出	菊屋 吉生	〃		現代アート考 記録と芸術 時代の鼓動 鮮やかに(笹木繁男)	三田 晴夫	毎日夕刊	8.20
卒寿記念ーインド大地と生命の讃歌・秋野不矩展 秋野先生と私	川崎 正晴	新美術新聞	825	インタビュー 私財を投じて美術資料収集 笹木繁男さん 疾駆けたギャラリーの記録展 画廊の原点見直しを	(管)	読売夕刊	9.2
川端康成の愛した美術品	E・サイデ ンステッ カー 安西 徹雄 訳	日本の国宝(週刊朝日)	87	ひと 「國華賞」を夫婦で受けた 佐々木丞平さん・正子さん	森本 俊司	朝 日	2.17

平成10年定期刊行物所載文献(美関)

「ばんえつアートライ イン」提唱 いわき 市立美術館学芸係長 佐々木吉晴氏 磐越 道扱い美術館 活性 化へ連携	(細)	日経夕刊	9.16
顔 磐越道扱いの美 術館ネットワークの 旗振り役 佐々木吉 晴さん 高速道が結 ぶアート	関根 博一	読 売	10.25
特集 バトロン道を 究めた男 薩摩治郎 八のせ・し・ぼん人 生 第1部 バリの 放蕩息子バロン・サ ツマ物語	編 集 部	芸術新潮	588
特集 バトロン道を 究めた男 薩摩治郎 八のせ・し・ぼん人 生 蟹気楼を追いつ づけた男 薩摩治郎 八が失くしたものと 残したもの	鹿島 茂	〃	〃
特集 バトロン道を 究めた男 薩摩治郎 八のせ・し・ぼん人 生 第2部 薩摩治 郎八のバトロン伝説 の証明	編 集 部	〃	〃
特集 バトロン道を 究めた男 薩摩治郎 八のせ・し・ぼん人 生 バロン・サツマ の長く幸福な余生	薩摩 利子 インタヴュ ー	〃	〃
薩摩治郎八の文化活 動	江川 佳秀	薩摩治郎 八とバリの 日本人 画家たち 展 図録 (徳島県 美術館)	
ジル＝マルシェック スのピアノ演奏会 (薩摩治郎八)	神吉 恵美	〃	
『修善寺物語(LE MASQUE)』バリ公 演におけるバリ在住 日本人たちの役割 (薩摩治郎八)	森谷 美保	〃	
バリ国際大学都市日 本館設立の経緯(薩 摩治郎八)	〃	〃	
ブラハの薩摩治郎八 寄贈コレクション	友井 伸一	〃	
この人 中国の現代 抽象画集め世界各国 で巡回展開く 佐藤 恵子さん	日 経	5.20	
人らんだむ 美術品 輸送一筋で黄綬褒章 を受けた佐藤秀吉さ ん 初心忘れず常に まごころで	(賀)	新美術新 聞	838

話の肖像画 古代現 代行ったり来たり2 ～7 国立歴史民俗 博物館館長 佐原真 さん	細野 憲昭 聞き手	産経夕刊	3.31～ 4.7
土曜訪問 日本・現 代・美術をリミック スした評論家 榎木 野衣さん うまく没 落せよ日本 オウム 事件も契機に	中村 信也	東京夕刊	7.11
大特集 川瀬敏郎暮 しの花をいけましょ う1 師・白洲正子 に胸を借りる	白洲 正子	〃	〃
大特集 川瀬敏郎暮 しの花をいけましょ う 川瀬さんの花	白洲 正子 川瀬 敏郎 フィリップ ・ニューゼ ル	〃	584
特別読物 白洲正子 さんへ男友達からの 贈り物	(西)	新美術新 聞	845
人らんだむ 「アー ケードアーツ in 中 町」を成功させた杉 本洋子さん 商店街 を現代美術の増場に	京都木曜ク ラブ 編	考古学史 研究	8
関野貞を中心とした 明治期の〈文化財〉関 連略年表	広瀬 繁明	〃	〃
古社寺保存法成立前 後の〈文化財〉行政 (下)一奈良県技師・ 関野貞を中心の一	角井 博	国立博物 館ニュー ス	612
槐安翁とそのコレク ション(高島菊次郎)	(タ 行)	〃	〃
夢なら正夢26一覚悟 の人の『芸苑雑事記』 (瀧梯三)	米倉 守	美術(月 刊)	271
半世紀の反省記(其 の11)詩人の眼(瀧口 修造)	池田 龍雄	あいだ	33
「近代」をめぐる瀧口 修造の二つの顔一 「瀧口修造とその周 辺」展によせて	小沢 節子	国立国際 美術館月 報	72
ホルト・リガトの廃 舟一ダリ、デュシャ ンと瀧口修造	馬場 駿吉	〃	〃
瀧口修造とその周辺	島 敦彦	瀧口修造 とその周 辺展図録 (国立国 際美術 館)	
イメージ・シー ニュ断層 瀧口修造 と宮川淳あるいは瀧 口修造論序説3に向 かって	石川 翠	Lady's Slipper	9
故・竹田道太郎氏の 思い出	永井 信一	新美術新 聞	820

出番です「平城京'98」開幕 奈良国立文化財研究所所長田中琢氏 優雅な平城京に触れて		日 経	4.12	後継者・西田正秋の美術解剖学(人体美学)	宮永美知代	〃	
知の冒険 田中英道氏 株式で語る日本美術史 運慶はパロック、西洋を先取り	阿部 良	〃	2.22	名誉館長に就任して	沼田 眞	中央博物館だより	37
友部直先生を悼んで	棚橋 淳二	GLASS	42	研究ノート 納富介次郎とエルボーゲン製陶所について	宇治 章	佐賀県立博物館・美術館報	119
JADS Windows 19 故谷口鉄雄先生の蔵書整理の思い出	後藤 純子	アート・ドキュメンテーション通信	37	(ハ行)			
館長あいさつ	千原 光雄	中央博物館だより	〃	出版不況・瀬戸際からの挑戦 中 1人出版社にかける 少数数でも作りたい本を(橋本愛樹)	兼吉 毅	日 経	11.24
ニッポン仕掛人国記 益子まちづくり会社で沈滞ムード打破 塚本倫行氏 いいもの創造に意欲		日 経	9.7	私の読書	長谷川智恵子	毎日々刊	3.16~6.22
人らんだむ 民間の写真図書館を作った津田基さん しんどいけど誰かがやらねば	(賀)	新美術新聞	833	日動画廊社長長谷川徳七氏 フランス芸術文化勲章コマンドゥールを受章		アートトップ	166
日本美術の百年85 土岡秀太郎と「北荘」・「北美」	瀬木 慎一	東京夕刊	11.28	長谷川徳七日動画廊社長 仏コマンドール勲章受章		絵	414
	(ナ行)			フォトニュース フランス文化の紹介に貢献して…(長谷川徳七)	油井 一人	新美術新聞	836
聖林寺長老の思い出	永井 信一	新美術新聞	826	工芸の座—林忠正のおしえ(上)(中)	藤井 素彦	PATIO	7、8
人らんだむ 活動10年を迎えた「アートハウス」のスタッフ 永野智恵子さん	(西)	〃	848	近代日本美術家列伝 152 林忠正	太田 泰人	美術手帖	758
ひと 自宅に開いた父、中村正義の美術館が10周年を迎えた中村のりこさん	乾 達 毎 日		10.5	林屋辰三郎氏を悼む 多岐にわたる歴史学 牡丹のような華麗さ 芸能、生活文化から 社会照射	脇田 晴子	産経夕刊	2.14
ある美術史家の自伝的回想2~11	中山 公男	美術の窓	175~184	歴史学、町衆文化、そして人権 林屋辰三郎さんを悼む	上田 正昭	毎日々刊	2.16
二代真柱様とオリエンタ文献(中山正善)	河合 忠信	ビブリア	109	特集 アートのある生活始めませんか? こんなところにあった! 米国発、ニッポンのアートを生活の中で楽しむ人々 デイビット・バラン氏 自分のコレクションとも調和 全作品の購入を決意			
発句一代 夏目四郎の覚え書36 様子が違った今秋の業界	夏目 四郎	新美術新聞	845	私の履歴書7~30	樋口 隆康	日 経	10.7~31
資料紹介 滞米中の天心一行及び西大井久太郎について	芹川 貞夫	福井県立美術館研究紀要	8	近代日本美術家列伝 130 土方定一	山梨 俊夫	美術手帖	752
わたしの蠅たたきコレクション	西岡 秀雄	芸術新潮	582	ひと 鉛の分析で三星堆遺跡の年代を突き止めた 平尾良光さん	堀田 希一	朝 日	6.1
総論2(西田正秋)	伊藤 史湖 高田 誠二	美の内景展 美術解剖学の流れ 森四外・久米桂一郎から現代まで図録(久米美術館)		一語一会 『決定的瞬間』	平木 収	朝日々刊	2.17

平成10年定期刊行物所載文献(美関)

美術品観察隊が行く 特集「独占インタビュー ラリー・トークおじさん は、私です」(福田倫三)	美術品観察 学会 企画・編集	アート・ マガジン (<u>ケル・ アール</u>)	9	(マ行)	前田利為侯の文化事業	菊池 紳一	前田利為と尊經閣 文庫展図録(石川 県立美術館)	
「ギャラリー・トーク おじさん」は、果 たして誰なのでしょう ? (福田倫三)	菅家 千珠	〃	〃	文学と美術四(正岡 子規)	森 正経	子規博だ より(季 刊)	17-3	
ギャラリー・トーク おじさんの正体発覚 (福田倫三)	斎藤 博美	〃	〃	この人 仏造形作家 ニキの作品集を発行 した増田静江さん	(慶)	東 京	9.10	
好きで蒐めて	福富 太郎	近代日本 画に見る名 美人画 展 美の時一 福富太郎 コレク ション図 録(山梨 県立美術 館)		実業家茶人 鈍翁・ 益田孝の確かな眼	名児耶 明	日経夕刊	12.2	
『湯河原ジャポニ スム美術館』開館記念 室伏哲郎連続対談4	室伏 哲郎 福原 義春	美術(月 刊)	274	鈍翁の眼一美術史を 変えたコレクターの 巨星 日本美術保護 に目覚めた明治の数 寄者(益田孝/鈍翁)	青柳 恵介	日経アー ト	121	
亦々「弟子三尺」拾遺 9一数寄大人の黒衣 に徹した藤田等風の 境涯(下)	白井 史朗	陶 説	538	三井家の女たち 16~21(益田孝/鈍 翁)	永畑 道子	日 経	7.19~8. 23	
特集 アートのある 生活始めませんか? こんなところにい た!米国発、ニッ ポンのアートを生活 の中で楽しむ人々 イケル・フリードマ ン氏 森村のゴッ ホ、「これはおおい に笑えます」	カラ・ベッ ト 取材・文	日経アー ト	120	大コレクター 益田鈍 翁の眼 日本美術の 核心つかむ 収集に 手練手管	宝玉 正彦	〃	11.15	
古原宏伸先生 年譜 及び著作目録		文化財学 報	16	この人 浮世絵に魅 せられ30年個人美術 館を設立した松井英 男さん	(共)	東 京	10.16	
特集 名家の名宝 名宝見てある記 細 川家一七百年の伝統 と、一人の目利き (細川護立)	塩崎 浩子 取材・文	日経アー ト	118	松方幸次郎と「コレ クション」一その真 実と謎、(続)	松本 洋	絵	414、415	
細見コレクションに ついて(細見良・實)	市古 喜野	陶 説	543	松川文男の新たな挑 戦 「駆け巡る東方 の夢」展が志向する 明日	ギヤ ラ リ ー (月 刊)		164	
堀田善衛氏を悼む 最後の第一次戦後派 の遺言 「国家と個 人、歴史と人間」戦 争と上海体験を原点 に	石田 健夫	東京夕刊	9.8	1998年度「ジャポ ニスム学会賞」馬淵明 子さんの『ジャポニ スム一幻想の日本』	新美術新 聞		841	
作家仲間ら思い出語 り堀田善衛さんをし のぶ 東京でお別れ の会		〃	10.20	萬野コレクションの 中国陶磁(萬野裕昭)	田中 英二	陶 説	543	
戦後文学が残したも の上 堀田善衛と 世界観 「無国籍」の 思索切り開く	浦田 憲治	日 経	10.26	遺品 萬野裕昭さん の三十六歌仙断簡・ 源公忠 国宝、重文 も 収集古美術2000 点	坪井 恒彦	読 売	3.29	
				第10回倫雅賞 モボ 展企画の水沢さん受 賞(水沢勉)	樋口 隆康	日 経	12.6	
				私の履歴書23 水野 先生 仏教遺跡にか けた命 臨終の床で 資料託される(水野 清一)	夏目 四郎	新美術新 聞	847	
				発句一代 夏目四郎 の覚え書37 三谷さ ん鑑定委員長を辞任 (三谷敬三)	増 港	千尋 現代思想	26-6	
				特集=環境破壊 増 殖の科学				

ひと「市井の講座」開講60年最長老の美術史家 源豊宗さん	山盛 英司 朝 日	4.4	柳宗悦氏寄贈の仏書目録について	古田 紹欽	松ヶ岡文庫研究年報	12
いまが盛り 美術史家源豊宗さん 研究生活 1世紀へ 若山牧水、菊池寛らと遊んだことも	生田 誠 産 経	5.23	ひと 天一美術館を開館して1年過ぎた東京・銀座のてんぷら店社長 矢吹潤一さん	高橋 豊 毎 日		12.22
イマージュ・シーニュ断層 瀧口修造と宮川淳あるいは瀧口修造論序説3に向かって	石川 翠 Lady's Slipper	9	特集 日本美術院創立百周年に寄せて 巨匠の初印象	山崎 富治	新美術新聞	825
顔 三角縁神獸鏡が大量に出土した黒塚古墳の発掘責任者 宮原晋一さん まだ、実感がわかない	渡辺 達治 読 売	1.10	山中商会展観目録研究・日本篇—中国近代における文物流出と日本—上篇(前)~下篇(後)(山中定次郎)	富田 昇 陶 説		538~543
中川孝収集 實篤文庫	伊藤 陽子		生老病死の旅路 絵画見る感激に治癒力	山根 有三 前田 恭二 聞き手	読売夕刊	9.26
人らんだむ 東近美美術課長から多摩美教授に転身した本江邦夫さん 人事の新しいシフト	(美)	新美術新聞	人らんだむ シンワ・オークション社長に就任した山村昌康さん 定着してきたオークション	(茂)	新美術新聞	849
総論2(森岡外)	伊藤 史湖 高田 誠二		元住友本社理事山本信夫氏について	住友史料館	泉屋博古館紀要	14
先駆者・森岡外的美術解剖学	高田 誠二	〃	館蔵資料紹介 明治の文化人湯浅半月1—その生い立ちと図書館との出会い—		京都府立総合資料館だより	117
美術解剖学時代の森岡外	森 まゆみ	〃	特集 妖怪づくし 妖怪好きはやめられない「理屈抜きに楽しむ」コレクターの極意 湯本豪一氏	菅谷 淳夫 聞き手	日経アート	119
森岡外と久米桂一郎とのかかわり	高田 誠二	〃	特集 名家の名宝 名宝見てある記 冷泉家 先祖の記憶を守る蔵(冷泉貴実子)	坂倉 桂子 取材・文	日経アート	118
文化 展覧会を守る絵のドクター「コートールド・コレクション展」出品作を点検	森 直義	日 経				
	(ヤ 行)		時の贈り物 あの日は輝いていた	若桑みどり 堀田あゆみ 聞き手	朝日夕刊	12.18
特集 日本美術院創立百周年に寄せて 一世紀の歴史への慶祝	安田 建一	新美術新聞	美術関係者・海外			
柳宗悦に火を灯された人々39~49	近藤 京嗣	陶 説	スペシャル・ギャラリー・トーク	アマリア・アレナス 逢坂恵理子	なぜ、これがアートなの？ 展覧図録(水戸芸術館現代美術ギャラリー)	
柳宗悦と会寧・明川	〃	〃				
柳宗悦の「李朝」	土田 真紀	ひる・ういんど				

特集 アートのある生活始めませんか? こんなところにいた!米国発、ニッポンのアートを生活の中で楽しむ人々ジェフリー・ウェッサー氏 アーティストは社会進出に不可欠

カラ・ベック
シャー
取材・文 日経アー
ト 120

ジャン・ヴァルテ
&ポール・ギョ
ム コレクションの
物語

ビエール・
ジヨル
ジェル

バリ・オ
ランジュ
ー美術
館展
ジャン・
ヴァル
&ポ
ール・
ギョ
ム
コレ
クシ
ョン
図
録
(Bun-
kamura
ザ
ミ
ュ
ジ
アム)

西洋版画入門44 ル
ドン《聖アントニウ
スの誘惑》、ボナ
ール《小さな洗濯女》
・ヴォラールと版画、
挿し絵本の出版(1)

八重樫春樹 アー
ト
トップ 164

西洋版画入門45 ボ
ナール《ヴェルレー
ヌ「パラレルマン双
心詩集」》・ヴォラ
ールと版画・挿絵本
の出版(2)

〃 〃 165

カルロ・ギンズブル
グ著『ピエロに関す
る調査研究』—ウル
ビーノの《キリスト
の鞭打ち》の解釈を
中心に—(研究発表
要旨)

石井 元章 美術史 144

ピーター・ハリ
ー：セレクトイ
ッド・エ
ッセイ反
ボスト
・モダ
ニズム
：オル
テガ再
考(ホ
セ・
オル
テガ
・イ
・ガ
セツ)

ピーター
・ハリ
ー 展 社会
を解
読す
る絵
画
1981—
1997図
録(北
九州
市立
美術
館)

特集 アートのある生活始めませんか? こんなところにいた!米国発、ニッポンのアートを生活の中で楽しむ人々ジェフリー・ウェッサー氏 ある日突然、アーティストから連絡が来た

カラ・ベック
シャー
取材・文 日経アー
ト 120

オーストラリアから
やってきたキュレ
ーターを目指し奮
闘するキャシー・
カニロ
ウィツ

ギヤ
ラー(月
刊) 163

パブリック・ア
ートの新境地を
ひらくカトリ
ーヌ・グル
ー氏に聞く

カトリ
ーヌ・
グル
ー
美術手帖
752
藤原
えり
み
取材
・文

顔 エジプト
キャン
ペーン
のため
来日
した
考古
学長
官 G
・A
・ガ
バー
ラさ
ん
祖
国
の
歴
史
は
希
望
の
源
泉

高木規矩郎 読 売 2.18

人らんだむ「ケ
ルト美術展」の
ため来日した
ヴァンセ
ラス・ク
ルタさ
ん目
に
見
え
る
も
の
の
向
こ
う
側

(白) 新美術新
聞 829

女王、キキ

マルク・レ
ステリーニ
キキとモ
ンバル
ナス展
図録
(北九
州市
立美
術館)

キキとは誰か

ビリー・ク
リュヴァ
ー・マ
ーティ
ン

現代アートの散
歩道
フィリ
ップ・
キング
と日
本庭
園(ア
レク
ス
・グ
レゴ
リ
ニ
フ
ード)

三瀨 末雄
ア
ー
ト
ジ
ャ
ー
ナ
ル 15

特集《睡蓮》極楽紀行
「オランジュリー」は
バリのオアシス 謎
の大画商、ポール
・ギョームの商売と野
望

鹿島 茂 芸術新潮 587

ターニャ・グ
ロス
マン
と
U
L
A
E
に
関
す
る
思
い
出

トニ
ー・
ト
ウル
士田
久子
訳
現代
アメ
リ
カ
版
画
の
40
年
展
巨
匠
た
ち
と
版
画
工
房
U
L
A
E
図
録
(セ
ゾ
ン
美
術
館)

特集《睡蓮》極楽紀行
「オランジュリー」は
バリのオアシス 2
オランジュリーの画
家たち 修理工から
大画商へ ポール
・ギョームの野心と良
心

編 集 部 〃 〃

仕事人のためのア
ー
ト
学
2
ビ
ル
・
ゲ
イ
ツ
と
ア
ー
ト

石坂 泰章 日 経 8.17

カスパー・ケーニッヒ	ラスロ・グロッター ロイビュンター 池田美奈子 水野明美 訳	ヨーロッパの展覧会 8人展 現代美術棟開館記念(群立馬代美術館)	顔 フランス現代美術展を監修したアルフレッド・バックマンさん 国際性は国の伝統です	菅原 教夫 読 売 8.8
特集 世界一裕福なこれがJ・ポール・ゲティ美術館だ! プロローグ 始まりはスキャンダルまみれの大金持ちJ・ポール・ゲティ	編集部	芸術新潮 578	注目の二人がやってきた!(クラウス・ビーゼンバッフ)	ギャラリー(月刊) 157
特集 美しい和と暮らす 日本美術の魅力は『目で感じとる美』—青い目の古美術商ジョーン・B・マービスさんに聞く	米谷ふみ子	〃 〃	[完訳2、3]フェノロサ『北斎・葛飾派肉筆画展カタログ』 モーリス・ドニ／ロジャー・フライ／クライヴ・ベル	山口恵里子 北斎研究 24、25 川田都樹子 国立国際美術館月報 68
特集 世界一裕福なこれがJ・ポール・ゲティ美術館だ! ゲティ美術館と私1 “お隣さん”はマリブのゲティ美術館	小山ブリジット	ジャポニスム研究 18	特別インタビュー ファビオ・マガリヤンエス氏にきく	井上 良太 日経アート 112 取材・文
日本美術の収集家エドモン・ド・ゴンクール	南條 彰宏	J A A M (美連協ニス) 60	高倉 達夫 東京富士美術館研究誌 ミューズ 3 聞き手	東京富士美術館研究誌 ミューズ 3
美術展について(2) 美術を描く源泉は「見る」喜び デニス・サットン氏に感銘、多大の影響	吉澤 京子	鹿島美術研究 15	マヌーギアン氏を訪ねて(リチャード・マヌーギアン)	先川信一郎 わが心のアメリカ絵画展 マヌーギアン・コレクション 図録(そこ美術館(横浜))
パオロ・ジョーヴィオの「Museo」	(信)	東京 11.26	この人 仏・巨匠12人の絵画展開催を機に来日したマドレーヌ・マルローさん 夫アンドレをしのび200点	日経夕刊 10.28
この人 明治時代に渡米した日系移民の漫画発見 フレデリック・ショットさん	前田 恭二	読 売 11.17	イヴォン・ランベールの二重の生き方	エリック・メジル イヴォン・ランベール・コレクション展 芸術家との対話図録(横浜美術館)
顔 仏オランジュリー美術館の国際巡回展を指揮するピエール・ジョルジュさん 名品巡回は日本から	伊熊 幹雄	〃 2.13	WORLD 美術評論家でもあったリルケの芸術家交流	ゼルスター 節子 芸術新潮 577 取材
顔 英国名画展を東京で開催中のテート・ギャラリー館長ニコラス・セロータさん	草月とその時代展 1945—1970 図録(芦屋市立美術館)	〃	日本の木版画—日本渡来の絵物語本 ウィリアム・マイケル・ロセッティ 訳者 北斎とロセッティ兄弟—武者絵から「青」の世界へ	山口恵里子 北斎研究 24
2. アンフォルメル 文献再録 生成する美学	ミシエル・タビエ内藤 高 訳	〃	書 評	和 書
ひと ロシア国立トルストイ博物館館長を務める文豪・トルストイの玄孫 ウラジミール・トルストイさん	奥 武則	毎 日 1.20	『アート&テレマティクス』ロイ・アスコット 著	藤原えりみ 東京夕刊 10.22
注目の二人がやってきた!(アラナ・ハイス)	ギャラリー(月刊)	157		

『ars-WG叢書・1 arsの現場とツールの 諸相』		アート・ ドキュメン テーション通 信	37	〃		毎日夕刊	7.29
『エジソンの回帰』山 田宏一著		キルコス	17	『家族』今井寿雄写真 集	東 京		11.29
『絵手紙を創った男 小池邦夫』臼井雅観 著		ア ー ト ト ッ プ	165	『かたち誕生：図像 のコスモロジー』杉 浦康平著		キルコス	17
『絵本を読みあうと いうこと：「読書療 法」の向こう側とこ ちら側』村中季衣著		キルコス	17	『香月泰男画文集 〈私の〉地球』	ア ー ト ト ッ プ		165
『遠近法の発見』辻茂 著	田中 英道	美 学	193	『神様への手紙』鞠安 日出子著	〃		167
『鉛筆画スペシャル —36作家による』		美術(月 刊)	268	『ガラ 炎のエロス』 ドミニク・ボナ著	鹿島 茂	毎 日	1.25
『櫻雲堂随録』松林 桂月遺稿』松林清風 編		ア ー ト ト ッ プ	164	『カリカチュアの世 紀』林田遼右著	(賀)	新美術新 聞	830
『大井健地の美術図 書館』大井健地著		〃	166	〃		日経アー ト	114
〃	石川 健次	毎 日	6.28	『河内成幸作品集』	(常)	ア ー ト ト ッ プ	163
〃		新美術新 聞	830	『カン ディン ス キー／コンポジション としての絵画』江 藤光紀著		新美術新 聞	838
『大江戸視覚革命 十八世紀日本の西洋 科学と民衆文化』タ イモン・スクリーチ 著、田中優子、高山 宏訳		日経アー ト	117	『鉤の美』前場幸治著		キルコス	17
〃	吉見 俊哉	朝 日	3.22	『看板の世界』船越幹 央著	船越 幹央 談 稲垣 真澄	産 経	2.22
〃	木下 直之	日 経	3.15	『消えた略奪美術品』 コンスタンチン・ア キンシャニグレゴリ イ・コズロフ著	長谷川智恵 子	毎日夕刊	1.26
『大阪の錦絵新聞』土 谷礼子著		キルコス	17	『岸田劉生 美と生 の本体』瀬木慎一著	(常)	ア ー ト ト ッ プ	164
『大矢英雄画集 時 の在所』	(常)	ア ー ト ト ッ プ	165	〃		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	155
〃		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	162	〃	大井 健地	美術の窓	179
『岡本太郎 歓喜』岡 本太郎作品・文 岡 本敏子編		ア ー ト ト ッ プ	162	『季節のしっぽ』武田 花文・写真		東 京	6.14
『オキナワ紀聞』砂守 勝巳著		〃	166	『奇想の展覧会 戯 志画人伝』種村季弘 著		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	161
『奥田元宋 朝日美 術館 日本編11』		〃	162	〃	(ま)	読 売	9.13
『思い出のホテル ドゥマゴからの贈り 物』山本容子挿画		〃	〃	『北川民次美術教育 論集(上・下)』北川 民次著		ア ー ト ト ッ プ	167
『絵画のメディア学 アトリエからのメッ セージ』島本 流、岸 文和著		〃	〃	『北村さゆり挿画集』		〃	166
〃		ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	160	『きのこの名優たち 偏愛を描く芸術と生 活の愉楽』ジョル ジョ・ベッケル著	野本 雅央	新美術新 聞	846
『学芸員の理論と実 践』段木一行著	横山 恵美	法政史学	50	『気まぐれ美術館』洲 之内徹著	池内 紀	産 経	4.25
『カジ・ギャステイ ン画集 自然の音』		ア ー ト ト ッ プ	167	〃	畑中 純	東 京	8.23
				『逆遠近法の詩学 芸術・言語論集』フ ロレンスキイ著、桑 野隆・西中村浩・高 橋健一郎訳	(沼)	毎 日	12.13

平成10年定期刊行物所載文献(和書評)

『ギュスターヴ・モロー』ジュヌヴィエーヴ・ラカンブル著		新美術新聞	843					『現代美術演習V』BゼミSchooling System編	新美術新聞	819
『教育普及ワーキンググループ活動報告1 美術館の教育普及・実践理念とその現状』全国美術館会議編	D	ドーム	40					『現代美術館学』並木誠士、吉中充代、米屋優著	ギャラリー(月刊)	163
『餃子ロード』甲斐大策著	甲斐 大策	東京夕刊	11.19					『現代美術/パラダイム・ロストII』中村敬治著	倉林 靖 新美術新聞	819
『郷愁日本の民家：向井潤吉小画集』向井潤吉画		キルコス	17					『建築家30人の“わが家”』佐藤健著、杉全泰写真	(之) 毎日	1.4
『恐怖の館 世にも不思議な物語』レオノーラ・キャリントン著 野中雅代訳		ギャラリー(月刊)	153					『建築的欲望の終焉』隈研吾著	キルコス	17
『権域書書徴』呉世昌著、洪贊裕監訳		朝日夕刊	8.27					『建築はおもしろい』石山修武著	藤原 智美 東京	8.9
『空間の形而上学』副島善道著	益田 勇一	カリスタ	5					『建築MAP 京都』ギャラリー・間編	日経	2.15
『久保貞次郎を語る』久保貞次郎を語る編集委員会編		新美術新聞	819					〃	藤森 照信 毎日	3.29
『熊谷守一画文集 ひとりたのしむ』熊谷守一著		〃	843					『こうべ壊滅 阪神大震災 鎮魂の画譜』吉見敏治著	新美術新聞	846
『くらやみ祭』猿渡盛文・文、綾部好男・絵	塩沢 昭典 談 青木 千恵	産 経	4.25					『国宝仏像シリーズ』	美術手帖	762
『クレアの絵本』パウエル・クレア絵、谷川俊太郎詩	山本 容子	朝日夕刊	6.22					『ゴダール全評論・全発言1 1950-1967』ジャン・リュック・ゴダール	(西) 新美術新聞	840
『黒い聖母と悪魔の謎』馬杉宗男著		新美術新聞	843					『ゴッホ紀行 星への軌跡』野村篤著、野村義照画	アート トップ	164
『黒田清輝 新潮日本美術文庫27』三輪英夫著	三輪 英夫	デアルテ	14					〃	絵	413
『クロマチクス【色彩論】』出村洋二著		アート トップ	166					『ゴッホ全作品集CD-ROM(ヤン・フルスカー版)』園府寺司監修	芸術新潮	577
『桑原巨守作品集』桑原巨守作品集刊行委員会編		絵	408					『KOROMO』ヨーガン・レール：布のデザイン 高木由利子：写真	キルコス	17
『芸術家Mのできるまで』森村泰昌著	(賀)	新美術新聞	832					『佐伯祐三のバリ』朝日晃著	(S) アート ジャーナル	17
〃	清水 良典	朝 日	6.14					『佐伯祐三のバリ』朝日晃・野見山暎治著	絵	412
〃		日 経	6.7					〃	ギャラリー(月刊)	158
〃	清水 哲男 柏木 博 篠原はじめ	読 売	6.16					『雑誌づくりの決定的瞬間 堀内誠一の仕事』木滑良久責任編集	芸術新潮	587
『芸術神ミケランジェローノの神話と隠された自伝』ポール・パロルスキー著 中江彬訳	下村 耕史	デアルテ	14					『山内丸山遺跡の復元』林章著	林 章 東京夕刊	7.30
〃	中江 彬	〃	〃					『四竈公子画集』	アート トップ	165
『現代アート入門<今>に出会う歓び』小林康夫、建畠哲編		ギャラリー(月刊)	164					『自畫裸像：或る美術家の手記・保田龍門遺稿』三木多聞編	キルコス	17

『色彩論の基本法則』 ハラルド・キュッ パース著 澤田俊一 訳	〃	〃	〃	中条 省平	朝 日	6.21
『スティーナ礼拝 堂 蘇るミケラン ジェロ』ピエール イージ・デ・ヴェッ キ+ジャンルイ ジ・コラルッチ、若 桑みどり監訳	芸術新潮	583		杉浦日向子	毎 日	4.26
〃						
〃						
『視線と差異 フェ ミニズムで読む美術 史』グリゼルダ・ボ ロック著 萩原弘子 訳	芸術新潮	583			日 経	7.26
〃						
〃						
『視線と差異 フェ ミニズムで読む美術 史』グリゼルダ・ボ ロック著 萩原弘子 訳	東 京	7.12	(ま)	石井 進	読 売	8.30
〃						
『自然の音』カジ・ ギャスティン画集	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	158			読 売	4.19
『視線の物語・写真 の哲学』西村清和著						
『山紀信 目玉の 欲望』大岡玲著、篠 山紀信写真	朝 日	5.10				
『写真家になる！ プロに聞く写真家 になるための技と心 の写真術』土岐小百合 編	朝 日	5.10				
『写真家ルイス・ キャロル』ヘル ムット・ガーンズハ イム著、人見憲司・ 金澤淳子訳	朝 日	5.10				
『写真集の愉しみ』飯 沢耕太郎著	朝 日	5.10				
〃						
『写真の発明者ニエ プスとその時代』オ デット・ジョワイ ユ著、持田明子訳	朝 日	5.10				
『写真は戦争だ』篠山 紀信著	朝 日	5.10				
〃						
『写楽 浮世絵を読 む・3』浅野秀剛・ 吉田伸之編	朝 日	5.10				
『住空間の演出と手 法』駒見宗信編著	朝 日	5.10				
『シュタイナー・建 築一そして、建築が 人間になる』上松佑 二著	朝 日	5.10				
『シュルレアリスム と絵画』アンドレ・ ブルトン著 粟津則 雄ほか訳	朝 日	5.10				
『春画 片手で読む 江戸の絵』タイモ ン・スクリーチ著、 高山宏訳	朝 日	5.10				
『蒸気機関車のあつ た風景』南正時写 真・文	朝 日	5.10				
『肖像画を読む』黒田 日出男編	朝 日	5.10				
〃						
〃						
『象徴主義 モダニ ズムへの警鐘』中村 隆夫著	朝 日	5.10				
『聖徳太子と玉虫厨 子』石田尚豊著	朝 日	5.10				
『消滅の技法(ア ート)』ジャン・ボ ドリヤール著	朝 日	5.10				
『職人たちの西洋建 築』初田亨著	朝 日	5.10				
『食・花・酒とやき もの 日本人が育て た用の美』矢部良明 著	朝 日	5.10				
『書体を創る：林隆 男タイプフェイス論 集』林隆男著	朝 日	5.10				
『署名のない風景』野 見山暁治著	朝 日	5.10				
〃						
『書物と活字』ヤン・ チヒョルト、菅井暢 子訳	朝 日	5.10				
『これならわかる アートの歴史』ジ ョン・ファーマン著	朝 日	5.10				
『祥瑞幻想(私家版)』 武田大著	朝 日	5.10				
『新宿 1965-97』渡 辺克己写真集	朝 日	5.10				
『新聞が面白くない 理由』岩瀬達哉著	朝 日	5.10				
『シンボルの物語』形 の文化会編	朝 日	5.10				
『新訳・北斎伝 世 界に挑んだ絵師』荒 井勉著	朝 日	5.10				
『図説 世界文化地 理百科 ルネサンス C・F・ブラック 他著 樺山紘一監修	朝 日	5.10				
『図像の中の中国と 日本』東田雅博著	朝 日	5.10				
『STREAM：海流 のなかで』高砂淳二 著	朝 日	5.10				
『住吉弘人詩画集 蝶の唄』	朝 日	5.10				
『すみれ強迫』草間彌 生著	朝 日	5.10				

平成10年定期刊行物所載文献(和書評)

『スルガ台画廊35年史 1962～1997』串田光子編		アート トップ	163						『代官山17番地』ハービー・山口写真集	〃	6.7
『生活美学への道』山本正男著		〃	〃						『泰西からの手紙』久世光彦著	出口 裕弘	日 経 9.27
『生と死のイオタ 荒木経惟』伊藤俊治著	建昌 哲	日 経	12.20						『退廃のエロス 19世紀 1』青木日出夫監修	東 京	10.25
『青嵐の関根正二』荒波力著		アート トップ	162						『太陽神話：生命力の象徴』マダンジート・シン編 木村重信監修	キルコス	17
〃		日経アー ト	111						増補版『高村光太郎全集』	北川 太一	東 京 4.20
『世界美術史』木村重信著		毎 日	1.11						『竹内浩一自選画集 風の暦』	常盤 茂	アート トップ 164
『世界美術大全集・東洋編』小学館	(古)	日 経	2.15						〃		ギャラ リー(月 刊) 157
『石版画：LITHO-GRAPH』阿部浩著		キルコス	17						『田沼武能 日本の写真家29』	東 京	12.6
『セザンヌ 絶対の探求者』ポール・セザンヌ著 山梨俊夫訳		新美術新 聞	824						『田淵俊夫の日本画技法 感動を表現する』田淵俊夫画・文・撮影		アート トップ 162
『セザンヌのプロヴァンス 美の再発見シリーズ』嘉門安雄監修 ドニ・クターニュ解説		アート トップ	164						〃		ギャラ リー(月 刊) 157
天理図書館所蔵国宝重要文化財書影『善本図録』	宮嶋 一郎	ビブリア	109						『球の仕業 HIBINO'S SOCCER』日比野克彦著		〃 159
『ZOKEI 造形』東京造形大学刊		アート トップ	166						『DANCERS エロスの肖像』松本路子著	新美術新 聞	838
『漱石の美術愛』推理ノート』新関公子著	妹尾 克己	岡山県立 美術館 ニュース	41						『智恵子抄』高村光太郎著	関川 夏央	朝 日 12.20
〃		絵	414						『乳房論』マリリン・ヤーロム著	(西)	新美術新 聞 832
〃		新美術新 聞	840						『中華中毒—中国的空間の解剖学』村松伸著	芸術新潮	588
〃		日経アー ト	121						『中国絵画の流れ 上古から現代まで』任道斌、関乃平著 風見治子、川浦みさき、瀧本弘之、三山陵訳		アート トップ 165
〃		日 経	7.12						『中国悠游』福島武写真集	東 京	11.1
〃	(太)	毎 日	10.4						『蝶の唄』住吉弘人詩画集	絵	407
〃	清水 哲男 柏木 博 篠原はじめ	読 売	10.26						『つけ忠男劇場』つけ忠男著	東 京	2.1
『創造者たち—現代美術の現場』小林康夫著		新美術新 聞	827						『土谷武作品集』土谷武著	新美術新 聞	819
『創造は醜なり』中村正義著		アート トップ	167						『ティールームの誕生』横川善正著	柏木 博	日 経 5.24
〃		ギャラ リー(月 刊)	164						『でこぼこの月』安岡章太郎著	朝 日	9.25
〃	池内 紀	朝 日	10.25						『手塚治虫全史 その素顔と業績』	日 経	8.16
『装釘考』西野嘉章(東京大学[U P]誌連載)	三 上	C.A.R	28								
『装丁物語』和田誠著	長沢美津子	朝 日	1.18								
『ダイアン・アールバース作品集』	飯沢耕太郎	東 京	6.14								

『問いなき回答 オブジェと彫刻』建島哲著	ギャラー(月刊)	163		田中 優子	日 経	10.11
〃	千葉 成夫	東 京	8.16	『ニキ・ド・サンファル』増田静江著	新美術新聞	846
『東京観音』荒木経惟、杉浦日向子著	森 まゆみ	朝 日	2.15	『20世紀物故日本画家事典』油井一人編	佐藤 道信	〃 844
『陶景』荒木経惟写真集	荒木 経惟	〃	7.2	〃	菊屋 吉生	〃 845
『東寺』立木義浩写真集	(ま)	読 売	10.18	『ニッポンマンガ論』フレデリック・L・ショット著、樋口あやこ訳	東 京	4.12
『東北民藝館 豪農の館・肥田野邸』(別冊「緑青」2)	森 孝一	陶 説	543	〃	日 経	4.26
『童夢』大友克洋著	飯沢耕太郎	東 京	6.21	〃	巽 孝之	読 売 〃
『東洋の理想』岡倉天心著	金子 熊夫	読 売	5.10	『日本刀を研ぐ 研師の技・眼・心』永山光幹著	鈴木 嘉定	刀剣美術 502
『トーテムポール世界紀行』浅井晃著	キルコス	17		『日本絵画のあそび』榎原悟著	ア ー ト	167
『時の島々』東松照明写真、今福龍太文・編	(前)	読 売	3.15	〃	新美術新聞	843
『時を超える旅 世界遺産を訪ねて』平山郁夫著	ア ー ト	164		〃	(ま)	読売夕刊 9.26
『都市空間の芸術—パブリックアートの現在』カトリニス・グルー著	カ ト リ ー ス・グ ル ー イ ン タ ヴ ェ ュ ー	美術手帖	752	『日本絵画の女性像 ジェンダー美術史の視点から』池田忍著	ギ ャ ラ	160
『都市デザインの系譜』相田武文・土谷和夫共著	藤原えりみ	取材・文		『日本画とのであい』茨城県近代美術館編	〃	156
『土門拳 生涯とその時代』阿部博行著	キルコス	17		『日本・現代・美術』榎木野衣著	〃	155
『トラピスチヌ修道院』野呂希一写真・文	〃	〃		〃	倉林 靖	新美術新聞 824
『どんぐりの家』のデッサン』山本おさむ著	山本おさむ	談	7.12	〃	高島 直之	東 京 2.15
『ナージャの村』本橋成一写真集	東 京	8.2		〃	建昌 哲	日 経 3.22
『中野本町の家』後藤暢子ほか著	芸術新潮	582		〃	港 千尋	読 売 3.8
『なぜ、これがアートなの?』アメリカ・アナレス著、福のり子訳	川口 昌人	新美術新聞	827	『日本古代寺院造営の研究』森郁夫著	(柳)	読売夕刊 5.22
〃	杉浦日向子	毎 日	3.15	『日本人の目玉』福田和也著	井口 時男	東 京 6.21
『ナチの絵画略奪作戦』エクトール・フェリシアノ著、宇京頼三訳	ギャラー(月刊)	162		『日本刀 21世紀への挑戦』土子民夫著	鈴木 嘉定	刀剣美術 493
〃	日経ア ー ト	122		『日本の現代建築を考える〇と×1』二川幸夫企画・編集	〃	新美術新聞 846
『NARCISSISME』四谷シモン人形制作、篠山紀信写真撮影	産 経	12.13		『画集 日本の名山4 日本アルプス編』鈴木進監修	東 京	1.11
〃	(ま)	読 売	〃	『日本美術館 全1巻』青柳正規ほか編	ア ー ト	163
『南蛮幻想』井上章一著	竹居 明男	東 京	10.18	『日本美術の光と影』栗津則雄著	高橋 英夫	東 京 7.26
				〃	大井 健地	美術の窓 182
				『ニューヨーク 芸術家と共存する街』塩谷陽子著	江原 和雄	産 経 10.18
				『人形今昔』竹日忠芳著	キルコス	17
				『スードのポリティクス』笠原美智子著	(賀)	新美術新聞 830
				〃	生井 英考	日 経 4.19
				『ネーデルラント絵画を読む』吉屋敬著	東 京	1.15

平成10年定期刊行物所載文献(和書評)

〃	新美術新聞	819	『美術から都市へ インディペンデント・ キュレーター15 年の軌跡』南条史生 著	新美術新聞	821		
『ネガな夜』大竹伸朗 著	ギャラリー リリー(月刊)	158	『美術館に行こう よ!』エリオット・ アーウィット写真集	東京	3.15		
『ねじ釘の如く:画 家・柳瀬正夢の軌 跡』井出孫六著	キルコス	17	〃	(由) 読売	3.8		
『暖簾』高井潔写真・ 文	東京	2.15	『VISIONS OF JAPAN』伊藤俊治 監修	(笹) 日経	6.21		
『廃墟遊戯』小林伸一 郎写真集	〃	11.22	『ひと聲千両 おど ろ木桃の木(私の履 歴書)』坂本五郎著	森孝一 陶説	545		
『博物館ドキュメン テーション入門』S. A.ホルム著 田窪 直規監訳・監修	アート・ ドキュメン テーション通 信	36	『火柱の人 土門拳』 都築政昭著	アート トップ	164		
『バゴタの国』後藤正 治写真集	(片)	読売	3.29	『101人の古美術』 (『別冊太陽』特別記 念号)青柳恵介構 成・文	(才) 毎日	3.1	
『働く人びと 明治 フラッシュバックシ リーズ1』森田一朗 編	東京	2.8	『表現者』星野道夫著	星川 淳 東京	10.25		
〃	毎日	1.25	『評伝イサム・ノグ チ』ドーレ・アシュ トン著 笹谷純雄訳	キルコス	17		
『八万文字の絵 表 現することについ て』日比野克彦著	日経ア ート	112	『評伝小林和作 花 を見るかな』高橋玄 洋著	アート トップ	163		
『パパといっしょに』 川崎徹文・絵	山本 容子	朝日夕刊	4.6	『平松礼二画文集 世界旅の画帖』	〃	〃	
『パリの審判 美 と欲望のアルケオロ ジー』ユベール・ダ ミッシュ著	ギャラ リリー(月刊)	162	『広場の芸術 バブ リックアート[記録] 1977-1992』桑原住 雄著	〃	167		
『ビーター・ライス 自伝:あるエンジニア の夢みたこと』 ビーター・ライス著 岡部憲明監訳	キルコス	17	『貧 井上有一』海上 雅臣編	朝日	9.29		
『稗田一穂画集 ふ るさと紀州を描く』	(常)	アート トップ	162	〃	東京	11.15	
『ピカソ&エロス』宇 佐美省吾著	(S)	アート ジャーナル	15	『フィレンツェから の手紙』松永伍一著	長谷川智恵 子	毎日夕刊	4.27
『ピカソのオブジェ 美の再発見シリー ズ』嘉門安雄監修	アート トップ	162	『フェルメールの眼 赤瀬川原平の名画探 検』赤瀬川原平著	(常)	アート トップ	165	
『ピカソのミッシン グ・リンク 20世紀 芸術の隠されたルー ツを暴く』山田明著	ギャラ リリー(月刊)	162	〃	〃	ギャラ リリー(月刊)	158	
『光の旋律』江口慎一 写真集	東京	5.10	〃	日経ア ート	116		
『PICTURESQUE』 福田美蘭作品集	〃	10.18	〃	東京	4.5		
〃	(ま)	読売	11.15	〃	小西 聖子	毎日	〃
『ビゴーが見た「世紀 末ニッポン」』別冊太 陽	小野 勇一	百科(月 刊)	423	『フェルメール論一 神話解体の試み』小 林頼子著	芸術新潮	587	
『土方巽全集』種村季 弘・鶴岡善久・元藤 輝子編	吉田 文憲	東京	2.1	『福縁隨處の人びと』 濱谷浩写真集	東京	5.31	
				『複製技術時代の芸 術』ヴァルター・ベ ンヤミン著	飯沢耕太郎	〃	6.28
				『藤島武二画集』本 文・高階秀爾	ギャラ リリー(月刊)	164	

『藤森武写真集隠れた仏たち一花の仏／里の仏』藤森武写真	新美術新聞	821	『松樹路人一はるかへの想い』儀吉名真著	アート トップ	166
『ふすま』向井一太郎・向井周太郎共著	キルコス	17	『フィレンツェからの手紙』松永伍一著	新美術新聞	824
『蕪村春秋』高橋治著	日 経	9.20	『松村光秀作品集 姿』	アート トップ	164
『蕪村全集第六巻 絵画・遺墨』尾形 仿・佐々木丞平・岡田彰子編	芸術新潮	582	『祭りよ、甦れ! : 映画フリークス重臣の60s-80s』佐藤重臣著	キルコス	17
『舞台美術は一瞬の輝き 福原義春サクセスフルエイジング対談』福原義春、朝倉拱対談	ギャラ リー(月 刊)	157	『マティスとピカソ一芸術家の友情』フランソワーズ・ジロー著	島田 恭子 早瀬 圭一 聞き手	毎 日 10.28
『ブリュエル、ロルカ、ダリ一果てしなき謎』アグスティン・サンチェス・ピダル著、野谷文昭・網野真木子訳	日 経	8.30	『まぼろしの戦争漫画の世界』秋山正美編著	いとうせい こう 香山 リカ 斎藤美奈子	読 売 12.15
『ブルースト美術館』吉川一義著	山田登世子	11.1	『マンガ学』S・マクラウド著 岡田斗司夫監訳	(汗)	12.13
『ベトナム報道35年』石川文洋写真集	東 京	8.16	『マンガと「戦争」』夏目房之介著	夏目房之介 談 佐藤 由紀	毎 日 2.1
『ベルシャ 錦』木内博写真、鈴木肇編	〃	3.1	〃	夏目房之介 談 (汗)	読 売 1.18
『ベンヤミン 破壊・収集・記憶』三島憲一著	與謝野文子	7.26	『マンダラ』ホセ・アークエイエス、ミリアム・アークエイエス著 中村正明訳	キルコス	17
『ベンヤミン解説』道籟泰三著	新美術新聞	827	『三岸節子 華』	アート トップ	166
『伯耆大山』武並完治写真集	東 京	3.29	『<ミシマ>から<オウム>へ』飯島洋一著	(鹿)	東 京 7.19
『PORTRAIT OF A SCENE』嶋行比古写真集	(ま)	12.20	〃	建 畠 哲	日 経 7.26
『ぼくの哲学』アンディ・ウォーホル著 落石八月月訳	ギャラ リー(月 刊)	163	『道はあとからついてくる「家計簿」にみる平山画伯家の足跡』平山美知子著	アート トップ	163
〃	川口 昌人	843	『南の風』大塚勝久写真集	東 京	8.30
『ぼくは始祖鳥になりたい』宮内勝典著	鷹見 明彦	760	『宮崎進画集』	油井 一人	新美術新聞 848
『ぼくらの鉱石ラジオ』小林健二著	ギャラ リー(月 刊)	154	『宮本武蔵とは何者だったのか』久保三千雄著	〃	835
『堀口捨己の「日本」一空間構成による美の世界』(『建築文化』別冊)	青井 哲人	31	『見る脳・描く脳 絵画のニューロサイエンス』岩田誠著	ギャラ リー(月 刊)	153
『ボンビドゥー・センター物語』岡部あおみ著	ギャラ リー(月 刊)	154	〃	大井 健地	美術の窓 176
〃	大井 健地	174	『ミレーの生涯』アルフレッド・サンスイエ著 井出洋一郎ほか訳	荒川 洋治	朝 日 11.29
〃	日 経	1.11	『民家再生の設計手法』降幡廣信著	キルコス	17
〃	中村 桂子	1.4	『ムガル美術の旅』山田篤美著	新美術新聞	821
〃	新美術新聞	824	『「無言館」への旅 戦没画学生巡礼記』窪島誠一郎著	(常)	アート トップ 163
『マイ・ギャラリートーク 美楽 極楽のころ』井出洋一郎著	〃	〃			

平成10年定期刊行物所載文献(和書評)

藤谷 浩二	朝 日	1.11	『よるのようちえん』 谷川俊太郎文 中辻悦子絵・写真	山本 容子	朝日夕刊	8.17
『名画の値段—もうひとつの日本美術史—』瀬木慎一著	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	16	『ジョルジュ・ボンビドー・センター所蔵作品「La Collection」日本語版』(ハイブリッド版)	恩地 元子	美術手帖	760
〃	絵	410	『木村恒久作品集 LAST MON-TAGE』	〃	〃	752
〃	新美術新聞	835	『琉球・沖縄写真絵画集成』全5巻	〃	毎 日	1.18
〃	日 経	4.12	『リルケ美術書簡』ライナー・マリア・リルケ著 塚越敏編訳	大井 健地	美術の窓	177
『メセナ白書1998』	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	164	『林檎の礼拝堂』田窪恭治著	松山 巖	朝 日	11.22
『もうひとりの写楽海を渡ってきた李朝絵師』李寧熙著	日経ア ー ト	120	『ルーヴルの騎手』フィリップ・ソレルス著 菅野昭正訳	中沢 けい	東 京	4.26
『モナ・リザの微笑美の再発見シリーズ』セルジュ・ブランリ著 門田邦子訳 嘉門安雄監修	ア ー ト ト ッ プ	166	『ルーブルにピラミッドを作った男』マイケル・キャネル著 松田恭子訳	森谷 正規	毎 日	2.22
〃	新美術新聞	838	『ルーブルの騎手』フィリップ・ソレルス著 菅野昭正訳	〃	新美術新聞	835
『モネと歩くフランス カミーユあるいは光と風の旅』林寛子著	ア ー ト ト ッ プ	163	『ルソーの夢 赤瀬川原平の名画探検』赤瀬川原平著	〃	日経ア ー ト	116
『モノクローム写真の魅力』江成常夫、松本徳彦著	朝 日	10.25	『ルネサンスの美人論』岡田温司著	〃	ア ー ト ト ッ プ	163
『紋章の歴史：ヨーロッパの色とカタチ』ミシエル・バストゥロー著 松村恵理訳	山室 信一	朝 日	10.25	佐々木健一	美 学	195
『遊郭 明治フラッシュバック 2』森田一朗編	キルコス	17	『レディメイド』菅原教夫著	篠原 資明	日 経	6.14
『遊民爺さんバリへゆく』小沢章友著	芸術新潮	579	『連続模様の不思議 タイリング&リビート』藤田伸著	〃	ア ー ト ト ッ プ	165
『夢みる権利：ロシア・アヴァンギャルド再考』桑野隆著	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	159	『老人力』赤瀬川原平著	〃	東 京 夕 刊	10.22
『妖精の距離 カントリー・ボーイ年代記』飯田善国著	キルコス	17	〃	嵐山光三郎	読 売	9.20
『ヨーロッパ美術館めぐり』長谷川智恵子著	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	155	『鹿鳴館を創った男』畠山けんじ著	(佐)	毎 日	3.29
〃	ア ー ト ト ッ プ	166	『ロシア・ソビエト映画史：エイゼンシュテインからソクローフへ』山田和夫著	〃	キルコス	17
〃	絵	414	『ロンドン・アヴァンギャルド』浜田邦裕著	〃	〃	〃
〃	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	161	『ロンドン骨董街の人びと』六嶋由岐子著	〃	新美術新聞	830
『ヨーロッパ美術史』野口栄子監修 加藤哲弘ほか企画編集	ア ー ト ト ッ プ	163	『私だけがいえる簡単すぎる名画鑑賞術』西岡文彦著	〃	ギ ャ ラ リ ー (月 刊)	161
『横尾龍彦 1980—1998』	(す)	読 売	6.28	〃	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	18
『吉野神宮の建築と歴史』櫻井敏雄、近畿大学建築史意匠研究室編	読売夕刊	9.1	『私の描いた中山道』大畑芳夫画・文	〃	〃	〃

『笑う長嶋』夏目房之助著 永井 均 読 売 12.13

書評・洋書

FAVROD, Charle-Henri/PINO, Giuseppe: Alberto Bortoluzzi; metamorfosi; Federico Motta, 1995

キルコス 17

WILDE, Ann/WILDE, Jürgen et al. hrsg.: Albert Renger-Patzsch; meisterwerke; Schirmer/Mosel, 1997

” ”

REED, Christopher (ed.): A Roger Fry Reader: The University of Chicago Press, 1996

加藤 明子 美 学 194

POLIERI, Jacques: Atlan; catalogue raisonné of the complete works; Gallimard, 1996

キルコス 17

Autonomie der Kunst? Zur Aktualität von Kants Ästhetik; Akademie Verlag, 1995

木村 寛 美 学 192

KIDD, Chip: Batman collected: Buifinch, 1996

キルコス 17

BOEHM, Gottfried: Bildbeschreibung, Über die Grenzen von Bild und Sprach, in: Beschreibungskunst-Kunstbeschreibung, G Boehm und H. Pfothner [Hrsg]: München, 1995

三木 順子 美 学 193

Bocato Gigante; design: Grafiche Vianello, 1996

キルコス 17

ALEX, William: Calvert Vaux; architect & planner: INK, 1994

” ”

RESTANY, Pierre: Carmassi: Il Ponte, 1995

” ”

MACOMBER ed.: A Catalogue of Ethiopian Manuscripts

石川 博樹 東洋学報 80-2

KIERMEIER-DERBE, Joseph/VOGEL, Fritz Franz: Das Alphabet: Ravensburger, 1995

キルコス 17

WOLLEN, Roger introd.: Derek Jarman; a portrait: Thames and Hudson, 1996

” ”

CERVER, Francisco Asensio: Design; home product design: Arco, 1997

” ”

Diderot On Art I The salon of 1765 and Notes on Painting, II The Salon of 1767, Yale University Press, 1995

佐々木健一 美 学 195

WENDELBERGER, Alex hrsg.: Edy Brunner; konzeptualist, Künstler, fotograf, 1995

キルコス 17

FRANK, Elizabeth: Esteban Vicente: Hudson Hills, 1995

” ”

RESTANY, Pierre: Farhi: La Différence, 1995

” ”

BADURATRISKA, Eva hrsg.: Franz West; Proforma: Oktagon, 1996

” ”

GRASS, Günter: Fundsachen für Nichtleser, 1997, Steidl

飯吉 光夫 芸術新潮 579

RÜTH, Uwe: Gerlinde Beck; Raum-Choreografien, 1-2: Cantz, 1995

キルコス 17

CELANT, Germano: Giampaolo Babetto: Skira, 1996

” ”

WOODFIELD, Richard [ed.]: Gombrich on art and psychology: Manchester University Press, Manchester and New York, 1996

近藤 由紀 美 学 194

BÄTSCHMANN, Oskar/GRIENER, Pascal: Hans Holbein: Reaktion Books, 1997

海津 忠雄 ” 193

JONES, Peter Blundell: Hans Scharoun: Phaidon, 1995		キルコス	17	BLOEMHEUVEL, Marente ed: Pieter Laurens Mol; grand promptness: Artimo, 1996	"	"
FRAMPTAON, Kenneth/HOLL, Steven: Hariri & Hariri: Monacelli, 1995		"	"	PRESTON, Ri- chard text: PURE Fuel: Booth- Clibborn, 1996	"	"
WAECHTER- BOHM, Liebeth ed.: Heinz Tesar: Springer, 1995		"	"	BENEDIKT, Mi- chael et al. essay: Rob Wellington Quigley; buildings and projects: Riz- zoli International Pubns., 1996	"	"
『IMAI』ジアン・カ ルロ・カルツァ監修	ジアン・カ ルロ・カル ツァ	毎日夕刊	6.3	VETTER- LIEBENOW, Gisela hrsg: Ronald Searle: Hirmer, 1996	"	"
Jim Rakete; Photo- graphien, 1970- 1997: Schirmer/ Mosel, 1997		キルコス	17	GALASSI, Peter: Roy DeCarava; a retrospective: The Museum of Mod- ern Art, New York, 1996	"	"
GARRELS, Gary introd.: Katharina Fritsch: San Fran- cisco Museum of Modern Art, USA, 1996		"	"	BLESSING, Jen- nifer et al.: Rrose is aRrose is aRose: Guggenheim Museum, 1997	"	"
BAUMANN, Bar- bara/BAUMANN, Gerd: Lehctcs Rinks: Gerd Hatje, 1995		"	"	HARBISON, Rober: Sauerbruch Hutton; projects 1990-1996	"	"
LENCLOS, Jean- Philippe/LENC- LOS, Dominique: Les couleurs de l'Europe: Le Moniteur, 1995		"	"	MORRIS, Ber- nadine: Scaasi; a cut above: Rizzoli International Rubns., 1996	"	"
WOLBERT, Klaus ed.: Magdalena Jetelov: Cantz, 1996		"	"	JAKOB, Sepp/ DONATUS, P./ LEICHER, M.: Schrift + Symbol in Stein, Holz, und Metall: Callway, 1995	"	"
PERRET, René: Martin Imboden; ein vergessener Fotograf: Benteli, 1996		"	"	COOK, Jeffrey: Seeking structure from nature; the organic architec- ture of Hungary: Birkhauser, 1996	"	"
PAWSON, John: Minimum: Phaidon, 1996		"	"	BEHLING, So- phia/BEHLING, Stefan: Sol power: Prestel, 1996	"	"
Omnibus documenta X XS4 ALL	桃谷恵理子	美術手帖	752	ROSA, Joseph/ GOLDBERGER, Paul: Stamberg Aferiat; Architec- ture: Rizzoki Inter- national Pubns., 1997	"	"
von WIESE, Ste- phan et al. hrsg.: Otto Piene; Retrospektive, 1952-1996: Wienand, 1996		キルコス	17			
LEVY, Leah: Peter Walker; minimalist gar- dens: Spacemaker, 1997		"	"			

HILLS, Patricia: Stuart Davis: Harry N. Abrams, 1996				Mへの手紙ーパリ 1~5	佃 堅輔	〃	412~418
BIALOSTOCKI, Jan: Style et icono- graphie: pour une théorie de l'art: Paris, 1996	望月 典子 美 学	194		パリ便り ミレー、 ヴァン・ゴッホ展	孝子・ト ビー	〃	417
ROSSELLINI, Isabella introd.: 10 years of Dolce & Gabbana: Ab- beville, 1995				長野発 アートで見 るオリンピック	池田 巖	ギャラ リー(月 刊)	154
HIX, John: The Glasshouse: Phaidon, 1996				日本オーストリア現 代美術交流協会が発 足 ロレ・ホイエル マン展でスタート		〃	155
The Nine-Ton Cat	臺信 祐爾	国立博物 館ニュー ス	610	パレスチナの旅 変 わりつつあるパレス チナの美術	井口 環誠	〃	〃
PANOFSKY, Erwin: Three Essays on Style: The MIT Press, 1995	一條 和彦 美 学	192		エネルギーに満ちた 実験的な試み ベル リン・ビエンナーレ		〃	163
MARTENS, Didier: Une énigme iconographique dans la peinture des anciens Pay- Bas au XVIème siècle: Charles Quint, Shâhpuhr ler ou saint Sébas- tien?, in: Zeitschrift für Kunstgeschich- te, Bd. 60, 1997	佐々木多喜 子	〃	194	特集 イベント 満 載! 東へ西へ ART IVENT IN AUTUMN		〃	〃
Vergleichende Konzeptionen: Schirmer/Mosel, 1997		キルコス	17	WORLD ナポレオン 遠征200年で今年 はエジプト・ブーム	永島 章雄	芸術新潮	584
RAINIER, Chris photo.: Where masks still dance; New Guinea: Bul- finch, 1996				WORLD 速いこと はいいこと? スピー ド時代のアート展 (「スピード」展、ロ ンドン)	悠木 愛子	〃	587
『Why Asia?』ア リス・ヤン著作集	吉永美也子	日経アー ト	118	WORLD 第1回ビ エンナーレで蘇生 旧東ドイツの廃屋た ち	足立 加代	〃	588
時 評				新美術時評 アジア 欧州文化フォーラム	清水 敏男	新美術新 聞	823
一 般				新美術時評 かわい いよりもチカチカ	三上 豊	〃	825
生尾慶太郎の美心独 往12~16	生尾慶太郎	ア ー ト ト ッ プ	163~167	色いろ調 男は鈍 い?	安井 収蔵	〃	〃
特別リポート'98東 京芸術大学芸術祭 芸大生のアートとは 何か?			167	New York展覧会情 報 誰が60年代を書 くのか?	富井 玲子	〃	826
アート・レポート ポスト・ソーホー狙 う ニューヨークの チェルシー	長谷川暁子	絵	408	他山の石 60年代 「反芸術」回顧ブーム の中で	日向あき子	〃	827
パリ便り“北の幻想” Visons du Nord	孝子・ト ビー	〃	412	新美術時評 新しい 文化交流のルート	清水 敏男	〃	832
				New York展覧会情 報 「杉原千畝の勇 気ある決断と行為一 ユダヤ人難民を救っ た日本の通過ビザ 展」日本ギャラリー 5/22~29	富井 玲子	〃	833
				新美術時評 アジア から新しい理想は生 まれるか	清水 敏男	〃	835
				色いろ調 怪奇、山 一証券絵画管理簿	安井 収蔵	〃	〃
				色いろ調 ご無礼な こと	〃	〃	849

平成10年定期刊行物所載文献(時評)

ワールド・ニュース NYグッゲンハイム 美術館で、大がかり な中国美術展	吉永美也子	日経アー ト	112	News from Abroad ラインラント 経済 が美術を圧迫する (「ディープ・スト レンジ」展、デュッ セルドルフ市立美術 館)	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	〃
ワールド・ニュース 「仕事場に芸術」を実 践した米国の企業コ レクション展(サラ ・リー・コレクション 展、シンガー美術 館)	藤原かすみ	〃	〃	News from Abroad ロンドン(オージ ズ・ミステリー・シ アター、30アンダー ウッド・ストリート ・ギャラリー)	井口 夏実	〃	〃
ワールド・ニュース ベルリンに誕生した アートのあるホテル	青木 淑子	〃	114	News from Abroad ロンドン 英米の微 妙な関係(「アート・ オブ・ザ・ハー レー」展)	〃	〃	755
ワールド・ニュース 精神状況の激動を映 す北欧の美術(「ヴィ ジョン・デュ・ノー ル」展、パリ市近代 美術館)	冬宮 不由	〃	116	News from Abroad ベルリン ユダヤ人 犠牲者警告碑をめぐる 論争(「ヨーロップ ・ユダヤ人大虐殺警 告碑コンペ展」、画 廊マーシュタール)	河合 純枝	〃	〃
ワールド・ニュース 現代アートに彩られ た豪華船クルーズは いかが?	吉永美也子	〃	117	News from Abroad ベルリン 駅のシグ ナルは人のシグナル (「駅のシグナル」展、 ベルリン動物園駅構 内)	〃	〃	〃
“コレクター”に注目 した2つの企画展		美術(月 刊)	268	野心的企画「シーム レス」展がオランダ のデ・アベルで開催			
日展の定年問題5、 6		美術通信	1665、 1666	若手が総結集するベ ルリン・ビエンナー レって?			
海上美術館でクル ーズ 豪華客船の現代 アート・コレクション	梁瀬 薫	美術手帖	750	News from Abroad ベルリン 歴史の柱 (「洗い流される名前 の柱」、ミッテ区、 コッペン広場)	河合 純枝	〃	758
News from Abroad ロサンゼルス お 笑い偶像コレクショ ン(「テイク・ミー・ トゥー・ユア・リー ダー」展、ロサン ゼルス・コンテン ポラリー・エキシビ ションズ)	高橋 謙輔	〃	753	News from Abroad パリ 国立現代美術 スタジオリ・フレ ノア開館(プロジェ クション・映像の検 証展)	辻 宏子	〃	〃
News from Abroad ニューヨーク メキ シコ・アート・シー ンに注目(「両替」展、 「つながった喪失」 展)	藤森 愛実	〃	〃	News from Abroad 写真に見るべきもの が多いプレミア公開 (ケルン新作展)	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	〃
ヨーロッパ最大の現 代アジア美術展(「移 動する都市」展、 ウィーン、セセッ ション)	嘉藤 笑子	〃	〃	WORLD REPORT パリ 第一回 パリ ・イメージ・ビエン ナーレ	小倉 正史	〃	760
[特集]春の関西ア ートガイド ギャラ リー編 「京都 DEEP」から「mata 都民cafe」まで	熊沢 敬聡	〃	754	Close up! 継ぎ目 のない世界にあなた はどこまで耐えられ る? 「シームレス」 展が示す時代の不安 感	廣川 寛子	〃	〃
[特集]春の関西ア ートガイド ギャラ リー編 震災復興と アート—南芦屋浜 コミュニティ&アート 計画の現場から—	原 久子	〃	〃	WORLD REPORT バーゼル(バーゼル ・アートフェア) イヴェント目白押し の第五回神奈川芸術 フェスティバル	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	761

WORLD REPORT スイス ハーレン・ フュア・ノイエ・ク ンスト	ガブリエレ ・リヴェッ ト	〃	762	都市造形研究家・樋 口正一郎氏ルポ下 “バブル崩壊”アジア 全体襲う 台湾一島 国の利点生かし成功 日本 独自の座標軸 で都市文化築き転換 を	〃	〃	6.21
マニフェスタ 2 ヨーロッパの各都市 を巡るノマド型ビエ ンナーレ	嘉藤 笑子	〃	〃				
WORLD REPORT ニ ュ ー ヨ ー ク 「ヒューゴ・ボス賞」 展	藤森 愛実	〃	763	社会時評 文化貧乏 の五輪開会式	天野 祐吉	東京夕刊	2.18
WORLD REPORT ロサンジェルズ(「ア ムネジア(記憶喪失) 展、クリスト ファー・グライムス ・ギャラリー)	高橋 謙輔	〃	〃	ブックマーク 美術 全集の心意気(小学 館「世界美術大全集 ・東洋編」)	(吉) 日 経		2.15
WORLD REPORT ベルギー(「消える前 とその後」展、ワ トゥー村各所)	エルス・ ルーラント	〃	〃	病院を彩る 空気一 変 安らぎ空間に	松本 勇慈 西上原裕久 写真	〃	6.6
WORLD REPORT 「名画強奪」とイタリ アの闇 犯罪増の底 流に不法滞在外国 人?					丸山 兼也	〃	6.22
WORLD REPORT ニューヨーク(「裏返 し:新しい中国の アート」展、アジア ・ソサエティ・ PSI)	杉浦 邦恵	〃	764	ファーストフード店 デザインで味つけ 積極的に若手起用	石鍋 仁美 西上原裕久 写真	〃	7.4
World Report ベ ルリン(「ウキヨ・カ メラ・システム」展、 画廊クロイツァー& シュトゥツィック)	河合 純枝	〃	〃	仏像、静かなブーム		〃	7.18
World Report ベ ルリン(「老年の力」 展、皇太子宮殿(東 宮御所))	〃	〃	〃	文化 停滞ムードの 美術界公募展独り勝 ちの真相 セミプロ が原動力 歴史的な 役割終えたの声も	宝玉 正彦 鈴木 竹柏	〃	11.7
NAGANO を 飾 る アートたち	美術の窓		175	芸術家の卵たち ア トリエ共有 互いに 刺激 仕事場低予算 で確保 地域と交流 も	川添 真 西上原裕久 写真	〃	12.5
せらげ い.45~52	瀧 悌三 米倉	〃	176~184	今年できた施設 来 年できる施設 歴史 や文化重視 地域性 を生かす		〃	12.24
芸苑雑事記67~71 スピーチ	瀧 悌三	〃	177~181	都市郊外の風景ア ートに チェーン店の 電飾・集合住宅・空 き地… 若手、育っ た場所へ視線	石鍋 仁美 西上原裕久 写真	〃	12.26
沖縄の表情豊かな染 め織り 都内で今 月、展覧会続々	朝 日	〃	3.13	対話 演出するアー ティスト おしゃべ りは芸術だ 観客と 関係結ぶ試み		日経夕刊	10.13
暮らす・踊る・耕す これも現代美術展?	大西 若人 村田 真	〃	11.5	文化という劇場 不 況下の美術 “切り 捨て”相次ぐ中で問 われる社会化の努力	三田 晴夫	毎 日	10.5
英仏戦争in ジャパン 「自国文化を売り込 め」美術展・音楽会 ……目白押し ほか の“列強”も手ぐすね	田中 三蔵 建昌 哲 塩谷 陽子	〃	11.12	大型国際美術展が 続々と アートに東 アジアの新風	石川 健次	毎日夕刊	2.13
都市造形研究家・樋 口正一郎氏ルポ上 独一東中心の再開発 が華開く 仏一國境 付近は大きく変ぼう 米 サンベルト地帯 に活況あるが…	樋口正一郎	産 経	6.14	公募展に新風 若手 美術作家に広く発表 の場 全員でパー ティー・応募者と議 論も 主催画廊が独 自のアイデアで	〃	〃	5.15
				現代アート考	三田 晴夫	〃	7.30~ 12.17

平成10年定期刊行物所載文献(時評)

美術館連絡協議会座 談会 欧州と日本・ 現代美術展をめぐっ て	中山 公男 酒井 忠康 岡部 あおみ 菅原 教夫	読 売	4.30
「生活」も作品の一部	松本 剛	〃	11.29
リプロボート、トレ ヴィル、ペヨトル工 房 美術書出版3社 活動停止 80年代 アートに一石 バブ ル崩壊で苦況に	(汗)	読売夕刊	8.15
韓国が日本文化開放 決定 美術界既に活 発な交流 若い世代 に国境なし	菅原 教夫	〃	10.21
中国の現代美術 「新文人画」に豊かな 可能性 国際的認知 にはなお時間	針生 一郎	〃	12.25

前年度分

村木明のアートクリ ティカルファイル (15、16)	村木 明	ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	15、16
ワシオ・トシヒコの アートクリティカル ファイル(15、16)	ワシオ・ト シヒコ	〃	15、16
展評 見もの一元 宋、牧進、清永、五 百住、広喜 外来一 ゴッホ、ボンビ ドー、キャリントン 圧巻—グループ「目」 の嘉之、彬、千波	瀧 悌三	ア ー ト ト ッ プ	162
展評 時の深みに目 をそそいで 菅創 吉、小杉小二郎、司 修、フランタ、太 田、右美、新明	米倉 守	〃	〃
展評 洋画—松浦安 弘、島田鮎子、中村 清治ら 日本画—菅 原健彦 彫刻—淀井 敏夫、澄川喜一 話 題—TlaF、百濟観 音、コートールド	瀧 悌三	〃	163
展評 未来は上下の 方向に 菅原健彦、 栗原一郎・佐々木信 平 坂本佳子、八 島、大畑	米倉 守	〃	〃
生尾慶太郎の美心独 往13 '97世界と日 本の入場者ベスト10	生尾慶太郎	〃	164
建築界の動向と展望 拡張する表現領域 建築と美術ver.1997	吉松 秀樹	建築雑誌	1427
1997年の歴史学会— 回顧と展望—近現代 八	五十殿利治	史学雑誌	107-5
97年美術展覧会入場 者数 トップは 「ルーブル美術館展」 の約53万人		新美術新 聞	820

特集 平成9年後期 の美術賞とその作品		美術(月 刊)	268
せらぐい43	瀧 米倉	悌三 守	美術の窓 174
'97下半年 ニュース な展覧会!!	編 集 部	〃	175
一九九七年下半年の 日本の美術界展望	中山 公男	〃	〃
'97下半年 墓碑銘		〃	〃
推薦美術賞グラン プリ		〃	〃
芸苑雑事記65 往く 年—一九九七年	瀧 悌三	〃	〃
せらぐい44	瀧 米倉	悌三 守	〃 〃
大型国際展'97レ ポーターヨーロッパ ・光州—	花田 伸一	美術の森	90

当年度分

展評 グループ、集 団がおもしろい—美 の予感、立軌会、昭 和会、明日の白 日会、独楽の会、仁の 会、長湫会など 個 展は和田義彦、北岡 文雄 好企画「動物 表現の系譜」	瀧 悌三	ア ー ト ト ッ プ	164
展評 河北倫明のこ となど 高橋幸彦、 上野泰郎「個の会」 「仁の会」…	米倉 守	〃	〃
展評 日本画=加山 又造、中島千波、瀝 会、洋画=須田壽、 笠井誠一、光の会 特別企画=蕭白、 ビュッフェ、モンド リアン	瀧 悌三	〃	165
展評 デパート展盛 況 須田壽、笠井誠 一、絹谷幸二、高橋 節郎。桜と富士に挑 戦	米倉 守	〃	〃
展評 洋画=三岸、 脇田、鷹山、博英、 貞、武久、絹谷 日 本画=鈴彦、郁夫 彫刻=鈴木実 グループ=地、草々、 富士、女、アカンサ ス	瀧 悌三	〃	166
展評 脇田、三岸の 境地。今井俊満、横 尾忠則の変身。山本 貞、橋本博原の実 力。浅野、菅原、加 藤への期待。	米倉 守	〃	〃

展評 洋画=五百住、江村、沢村、金子、馬越 日本画=吉川、伊藤、森脇、柳沢 グループ=樹要会、八月会、碧山会、Meta 外来=クロチエッティ、ゴリチ	瀧 悌三	〃	167	「第三十日展に夢を」ベテランと審査委員による座談会	大山忠作 三輪敦啓 清原敬一 高橋勇朝 西山三彦 山田保彦 尾長毅 辻木聖鶴 小名木東邨	日 展 ニ ュ ース	90
展評 先行する絵姿 牛島、遙邨、千住、柳沢。石垣、海老塚、馬越、森。	米倉 守	〃	〃		鈴木 竹柏 関主 税潮 小栗 正人 森脇 唯雄 山本 浩宏 上村 浩勝 三保 勝司 久井 孝邦 亀津 孝邦 津金 比野 日比 光風 対談		
美術界この一年	編集部編	絵	418				
特集 英仏文化が身近に迫るこの1年—1998		ギャラ リー(月 刊)	153	座談会「第三十日展によせて」		〃	91
公募展ウォッチング		〃	158~164				
この秋の展覧会	安黒 正流	国立国際 美術館月 報	75				
春季公募団体展第一陣見て歩き	生尾慶太郎	新美術新 聞	827	今年前期の美術賞総覧 美術団体の選抜選手権 安田火災美術財団奨励賞と“奨励賞”一厳しい外部の眼に立ち向かう好機		美術(月 刊)	275
春季公募団体展第二陣・公募団体春季展を見る	〃	〃	828	上半期の美術界総論	中山 公男	美術の窓	180
春季公募団体展第三陣を見る	〃	〃	829	推薦美術賞グランプリ		〃	〃
春季公募団体展第四陣を見る	〃	〃	830	公募美術賞グランプリ		〃	〃
春季公募団体展第五陣を見る	〃	〃	832	回顧'98 美術のおも続いた冷たい季節 「もう一つの美」春を待つ	田中 三蔵	朝日夕刊	12.2
春の公募団体展を検証する 団体展の活性化に必要なこと	生尾慶太郎 ワシオトシ ヒコ対談	〃	〃	美術この1年 閉そく感 克服への模索 画廊・美術館にも新しい動き	石川 健次	毎日夕刊	〃
春季公募団体展第六陣を見る	生尾慶太郎	〃	835	'98美術回顧 国内作家に充実した制作欲	渋谷 和彦	産 経	12.27
'98京都の塾展総評 運営形態の変容を映し出して	太田垣 實	〃	〃	春の公募展から	清水 真砂	東 京	4.16
春季公募団体展第八陣を見る	生尾慶太郎	〃	840	考古学界この一年中 古代文字資料の当たり年 大城遺跡で「最古」の使用例 役人の漢字“猛勉強、示す木簡も		〃	12.30
院展、仁科、行動、主体をみる	宝木 範義	〃	842	春の公募展から	中村 隆夫	東京夕刊	5.1
'98秋の公募団体展第2、3、4陣 総評	〃	〃	844、 846、847	秋の公募展から 独立展・創画展・二紀展・自由美術展	(塩)	〃	10.23
1998年・北海道の美術状況 札幌にモエレ沼公園がオープン	吉田 豪介	〃	848	回顧'98 美術制作・展示の場覆う「不透明」	宝玉 正彦	日 経	12.21
恒例年末アンケート 1998年の美術界を回顧する	〃	〃	849	'98回顧美術 環境を作り直す前触れか 国立施設、独立法人化へ 制作傾向日常との境見えにくく	菅原 教夫	読売夕刊	12.11
'98秋の公募団体展6陣(Part 1)総評	(常)	〃	〃				

受賞・美術賞

田中一村記念第1回「奄美日本画大賞展」	アート トップ	162				鹿沼市立川上澄生美術館版画大賞展4回図録(鹿沼市立川上澄生美術館、鹿沼市文化センター1階展示室)
第9回倫雅美術奨励賞決定!	〃	〃	審査委員評	青木大坂瀬木	茂次清一	
一公益信託タカシマヤ文化基金一九七年度受賞者、助成団体決まる	〃	164				
小山敬三美術賞に五百住乙人氏一加賀宜子氏は修復技術海外研修費助成一	〃	〃	第四回大賞展を迎えて	小林	利延	〃
木村信裕氏に川端龍子賞	〃	〃	アーテックスPARIS'97 受賞者決定			ギャラリー(月刊) 153
安田火災美術財団奨励賞展新作受賞者が決まる一優秀賞に竹屋修氏(彫刻)一	〃	〃	【特別企画】新時代へのコンペティション1 国際舞台へのデビューを実現させるフィリップモリスアートアワードの展開 受賞者(96年)たち、その後の活躍			〃 158
第35回記念朝日陶芸展開催一グランプリに栢野紀文氏一	〃	〃	【特別企画】新時代へのコンペティション2 国際舞台へのデビューを実現させるフィリップモリスアートアワードの展開 ニューヨークへのステップ!			〃 159
大賞に沖谷晃司氏「カンナ」一平成九年度松柏美術館花鳥画展一	〃	〃	【特別企画】新時代へのコンペティション3 国際舞台へのデビューを実現させるフィリップモリスアートアワードの展開 国際舞台に挑むアーティスト決定			〃 160
ハンズ・ビープル賞決定	〃	166	絵画部門はR. ラウシェンバークに「高松宮殿下記念世界文化賞」第10回受賞者決定			〃 〃
第11回MOA岡田茂吉賞展決まる	〃	〃	打ち上げ花火など盛大な演出 第10回「高松宮殿下記念世界文化賞」式典			〃 164
第29回中原悌二郎賞決まる	〃	167				
審査委員より	'98 イタリ ア・ボ ローニ ヤ 国際絵 本原画 展図録 (板橋 区立美術 館)					
第33回昭和会展 審査報告 審査講評 (絵画)	藤本東一良	絵	409			
第33回昭和会展 審査報告 審査講評 (彫刻)	雨宮 敬子	〃	〃			
MOA岡田茂吉賞の創設	MOA 岡田茂吉賞展11回・MOA 岡田茂吉賞10年の歩み展図録(MOA美術館)			審査を終えて	嘉門 安雄	現代日本具象彫刻展7回図録(千葉県立美術館)
第4回大分アジア彫刻展によせて	大分アジア彫刻展4回図録(朝倉文夫記念公園)			審査評	鈴木 敬	現代版画コンクール展12回図録(大阪府立現代美術館)

審査総評	中原 佑介	さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ展(北海道立近代美術館)		審査評	高階 秀爾	〃	
				審査評—作品から遠く離れて	藤原 新也	〃	
				平成十年新作刀展覧会の概要 授賞式・講評・受賞作品・受賞のことば		刀剣美術	499
審査委員評	樋田豊次郎 青木 宏 清水九兵衛 戸津圭之介 根来 茂昌	佐野ルネッサンス10周年記念展(佐野市文化館)		ええことやっちゃってまっせ大阪府。知られざる文化事業(大阪トリエンナーレ)	加藤 義夫	日経アート	113
第9回五島記念文化賞美術新人賞 奥窪聖美さん、武田州左氏に		新美術新聞	825	ワールドニュース第2回ヒュゴ・ボス賞の最終候補6名決まる	吉永美也子	〃	120
第五回日本文化芸術振興賞 宮島達男氏らに決定		〃	827	イタリアの製本コンクールで日本人が十人入賞		〃	121
上野の森美術館大賞展と現代日本絵画未知なる可能性に向かう情熱をコンクール展に期待するもの	日野耕之祐	〃	828	公募展レポート 第四回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ		版画芸術	99
第29回中原悌二郎賞 清水九兵衛氏に 優秀賞は内田晴之氏		〃	843	公募展レポート 第4回鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞	編集部	〃	100
神奈川県国際版画トリエンナーレ'98 記録的な応募総数	針生 一郎	〃	845	公募展レポート 版画展・モダンアート展・国展・春陽展	〃	〃	〃
色いろ調 殿、ご乱心	安井 収蔵	〃	848	公募展レポート 第1回神戸版画ビエンナーレ1998 審査報告	中島 徳博	〃	101
阪神大震災の影響で4年振りの開催 神戸須磨離宮公園現代美術展第15回		〃	〃	公募展レポート 第2回東京国際ミニプリント・トリエンナーレ 審査報告	宮 田	〃	〃
青山杉雨記念賞第一回受賞者決まる		〃	〃	公募展レポート 第5回神奈川芸術フェスティバル 神奈川国際版画トリエンナーレ	小栗 光雄	〃	102
星野真吾の遺志受け 全国公募展開催 来月11月「第一回トリエンナーレ豊橋」		〃	849	公募展レポート あおもり版画大賞展	編集部	〃	〃
東京4会場で大規模な国際トリエンナーレ 日本・フランス・現代美術世界展		〃	〃	公募展レポート 第8回ART BOX大賞展	〃	〃	〃
		「天竜川」絵画公募展3回図録(天竜市立秋野不矩美術館)		公募展レポート 第1回ジェイワンアートオーディション	〃	〃	〃
審査総評	内山 武夫			さっぽろ版画ビエンナーレ 第4回の大賞は、オーストラリアの作家に		美術(月刊)	268
第2回東京国際写真ビエンナーレ展について	三木 多聞	東京国際写真ビエンナーレ2回図録(東京都写真美術館)		宮本三郎記念賞先の第15回までで終了 超低金利に泣く美術賞		〃	〃
審査評	石元 泰博	〃		第11回「京都美術文化賞」選考委員を代表して 燻し銀がごとくキラリと光る三人の方に	梅原 猛	美術京都	21
審査評	小池 一子	〃		芸術院 11月6日に選考委員会開催 美術 工芸、建築に波乱の推薦経過		美術通信	1666

平成10年定期刊行物所載文献(時評)

システム作りの第一歩 第三回アート公募'99開催		美術手帖	763	5日間で入場者6万人 TlaF'97主催者・観客側ともに満足のいく内容	"	"
美術館の窓45 河北賞と河北展についての一見解	武田 厚	美術の窓	177	オークションの顔 J.A.A.オークション 植松竹二郎	植松竹二郎	"
日動画廊長谷川徳七社長 フランス政府より芸術文化勲章コマンドジュール	編集部	"	180	日本初の美術商養成機関 東京美術商学院が銀座に誕生	"	154
アメリカ社会とビューリッサー賞	シーモア・トッピング	ビューリッサー賞写真展 20世紀の証言図録 (Bunkamura ザ・ミュージアム)		オークションの顔 CBAオークション	栗田 敏行	"
審査評	建島 哲	広島的美術展5回図録(広島市現代美術館)		オークションの顔 オークションセリヤ	利岡 誠	"
公募「広島的美術」第5回を迎えて	竹澤 雄三	"		東京アートビジネススクール(美術商養成)無料の公開講座をスタート	"	157
審査経過及び所感	瀧 悌三	前田寛治大賞展4回図録(高島屋本(日橋))		「フィリップモリスアートアワード1996」参加の日本人アーティストがイスラエル・サザビーズに出品、完売!	"	"
審査所感	笠井 誠一	"		クリスティーズ、今年度一月より絵画部門の枠組みを刷新	"	"
安田火災美術財団奨励賞並びに奨励賞展		安田火災美術財団奨励賞展17回図録(安田火災東郷青児美術館)		ニューヨークで開催された ASIAN ART FAIR 前回に引き続き浦上蒼穹堂2回目の出展	"	160
Discussion—山梨県立美術館賞審査委員による座談会—	大瀬山本濱田向山 清次 慎一 秀男 正義 隆雄 富士雄 対談	山梨県新選作家展図録(山梨県立美術館)		中国・上海美術世界をゆく2 青年実業家の活躍する都市・上海 アートビジネスのニューリーダー	"	161
Document—ノミネット作品の決定から山梨美術館賞の決定まで—		"		バーゼル アートフェア奮戦記	"	"
紫綬褒章の受章者		朝 日	11.2	一京都市自治100周年記念—98KBS 京都かたつむり大作戦「大絵画入札会」京都に新しく注目アートイベント誕生	"	162
美術市場				会場を変え3度目の挑戦!? NICA F'98 新・企画調整委員長青木治男にインタビュー	"	"
大阪画廊まつり'98開催		アートのトップ	167	第43回 CWAJ 現代版画展示即売会開催	"	"
98年 CWAJ 現代版画展示即売会開催		"	"	日本の文化遺産、海外流出の危機 世界最大級の肉筆浮世絵コレクションが競売に	"	163
NICA F'98 TOKYO 開催見送り 時期・会場・内容など総合的な見直し		ギャラリー(月刊)	153	日本初、画商学校が開講	"	"
				バブルの遺産、また国外へ?セザンヌ、ブラックらの作品が競売へ	"	164

特集 世界一裕福なこれがJ・ポール・ゲティ美術館だ!ゲティの名品ゲット・ストーリー	編集部	芸術新潮	578	ワールド・ニュース 日本人作家が世界に躍進、アート・フォーラム・ベルリン	青木 淑子	日経アート	112
ウィンザー公夫妻愛のグッズ、溜息まじりのオークション	藤森 愛実	"	580	特集 素敵な絵画見つけました 私の発見—コレクター編 画廊のオークションで見つけた佳品	青島 芳明 坂倉 桂子	"	114
WORLD 美術作家とシェフのコラボレーション「アート・ショウ」	"	"	"	ワールド・ニュース 誰でも気軽に買えるアートのスーパーマーケット(バルセロナ「イベルメルカルト」)	仲道 寿美	"	"
神聖ローマ皇帝に献じられた「いとも豪華なる解剖書」ノーマン博士の医学・科学書オークション	"	"	581	真冬の祭典、「アート・マイアミ'98」活気あふれるラテン・アメリカ美術	吉永美也子	"	"
槍の先まで出た探検ものオークション	悠木 愛子	"	582	オークションハウスの出来事1~9	シルビア・コクセー	"	114~122
WORLD 地図オークションで光った江戸の天球儀	"	"	583	特集 水墨画への道 買う・プロが説く楽しみ方、選び方 繭山龍泉堂、萩泉堂、古美術商柳、思文閣	青山 耀司 木谷 節子	"	115
WORLD 武士の美意識にため息「待グズ」オークション	"	"	584	ワールド・ニュース ニューヨークで恒例のアートショー	吉永美也子	"	"
WORLD 2億3千万円で落札されたアルキメデスの写本	藤森 愛実	"	588	フランス人実業家に買収されたクリスティーズ	ジョルジーナ・アダム	"	119
美術市場 レーダー(82)~(92)	瀬木 慎一	新美術新聞	818~848	特集 アートのある生活始めませんか? 私たち日本人が愛した珠玉の宝物 湯木貞一、萬野裕昭、窪島誠一郎、桜井佐七、伊藤文學、宗左近	"	"	120
色いろ調 絵には手を出さな	安井 収蔵	"	818	特集 アートのある生活始めませんか? 2 私たち日本人が愛した珠玉の宝物? 伊勢彦信、大川英二、植田正治、稲垣進一、畠中光享	"	"	121
NICAF98開催中止参加減少、抜本的見直し急務	"	"	820	アートニュース この秋、ロンドンで脚光浴びる日本美術(「ロンドンのアジア美術」)	ジョルジーナ・アダム	"	"
初会からオークションのことまで 業界の現状についての所感	夏目 四郎	"	828	アート・ニュース バーナード・リーチの遺品がオークションに、李朝の大壺が九千万円で落札	"	"	122
オークション 情報シンワアートコレクション 近年まれな成果	"	"	834	版画オークションレポート 浮世絵・現代版画の開かれたオークション	安 田	版画芸術	99
オークション 情報 A.J.C.オークション 1千万円超、僅か三点	"	"	835	明日につなげたい、あの盛り上がり、長谷川智恵子洋協理事長に聞く	長谷川智恵子 清水 秀作	美術(月刊)	268
色いろ調 しなびたサ克蘭ボ	安井 収蔵	"	841				
発句一代 夏目四郎の覚え書35~38	夏目 四郎	"	844~848				
「発句一代—夏目四郎の覚え書・38」の事実誤認について	長谷川徳七談	"	849				
東京美術倶楽部鑑定委員会 洋画部門の作家を追加・鑑定料も値下げ	"	"	"				
茶道具の値段	小田 榮一	陶 説	542				

オークション情報 常設3会場体制へ、 美術品扱いにも意欲 新た	清水 秀作	〃	271
MAA、物故作家特 別オークション 7、8月のオーク ション落札結果から	〃	〃	277
オークション情報 落札総額4億円超、 落札率83%	〃	〃	278
特集 海外美術市 場、この1年 好況 の中にも厳しい質の 選別—80年代バブル 期とは一味違う欧米 マーケット	ア ン ド リ ュ ー ・ デ ッ カ ー	〃	279
特集 海外美術市 場、この1年 “好 調”支える新規顧客 の増加と厳しい選択 眼—2社寡占だが数 字、サービスなどで 激しい競争	清水 秀作	〃	〃
特集 海外美術市 場、この1年 バブ ル時に購入された高 額絵画のその後	瀬木 慎一	〃	〃
特集 海外美術市 場、この1年 市場 変革への契機とした 日本の“不況”—18 年間ニューヨーク市 場に身を置いて	眞田 一貫	〃	〃
オークション情報 落札総額2億6000万 円を突破	清水 秀作	〃	〃
絵画の展示販売でト ラブル急増 強引、 高額ローンで売りつ け	産 経		3.13
日本美術の百年 100~103 構造的変 化・市場1	瀬木 慎一	東京夕刊	12.16~ 12.19
マニアくすぐる美術 オークション 自宅 で落札	野村 義博	日 経	5.2
仕事人のためのアート 学7 オークショ ン人模様	石坂 泰章	〃	9.21
バブル絵画の後始末 ここにも「公的資金」 投入?	〃	〃	9.27
拓銀消滅 金屏風が 語る経営の退廃	〃	〃	10.19
死蔵名画続々海外へ 売却 円安「渡りに 船」バブル期に高 値で購入…暴落 「損取り返せる」	読 売		6.22

あゝ美術市場冬景色 「人超体質」相変わら ず 日本人作家は売 り一色 西洋名画、 海外に逆流出 オ ークション導入価格形 成を透明化	蒲池 明弘 東 直人	〃	12.15
手帳 麻布美術工芸 館の豪華コレクション パブルがはじ け、分散	(前)	読売夕刊	11.11

美術館・博物館・画廊

一 般

博物館が語る歴史、 語らない歴史	清水 昭俊	月刊みん ぱく	247
美術館における美術 資料の危機管理をめ ぐる課題	貝塚 健	アート・ ドキュメ ンテー ション通 信	36
電子博物館シンポジ ウムに参加して—博 物館現場からの一意 見(偏見?)—	井浜 明	〃	〃
電子博物館シンポジ ウムに参加して	寺田 剛文	〃	〃
第28回研究会の概要 発表者レジュメ: 〈学芸員〉としての画 像提供	井出洋一郎	〃	37
第28回研究会の概要 発表者レジュメ:美 術家の見る美術館の 画像提供	岡崎乾二郎	〃	〃
第28回研究会の概要 発表者レジュメ:美 術館の画像提供と著 作権	伊藤 真	〃	〃
第6回シンポジウム 「美術館と画像デー タベース」参加報告	梁瀬三千代	〃	〃
アート・ドキュメン テーション研究会第 28回研究会「美術館 の画像提供:その今 日的課題を考える」 参加報告	相澤 勝	〃	38
美術館事件簿15 \$ 美 術館と大学の関係 \$	勅使河原純	ア ー ト ト ッ プ	165
生尾慶太郎の美心独 往15 繁栄期を迎え たアメリカの美術館	生尾慶太郎	〃	166
美術館事件簿17	勅使河原純	〃	167
特集/緊急アンケート 報告「国立博物館、 美術館、文化財研究 所などの、民営化? 決定!？」	ミュージア ム・マガジ ン DOME+ アート・マ ガジンLR 編集部	アート・ マガジ ン 〈エル・ アール〉	7

戦後五〇年のある風景	犬塚 康博	〃	9			阿部 浩 二・山出 淳也展 私だけの MUSEUM UM 流動 する美術 6 図録 (福岡市 美術館)	
曲がり角にきた貸画廊—日本の現代美術をどう育て支えるのか?ひとつの提案—	並河恵美子	〃	〃	それぞれの「私」が見ている世界を映し出す[MUSEUM]	山口 洋三		
「つくらない人」の自立のために〈シズオカ 人と美術を結ぶ会〉の活動	松浦 澄江	あいだ EXTRA	26				
美術館、意識のマネジャー	ハンス・ ハーケ 高島 平吾 訳	〃	31	博物館実習の課題— 学生のアンケート調 査に基づいて—	長谷川孝徳	石川県立 歴史博物 館紀要	11
芸術家の労働条件	〃	あいだ	32	美術館の多角的な楽 しみ方について	遠藤 時子 橋本 優子 聞き手	n・e・w・s	2
美術館の「壁」を揺るがす—「アート労働者連盟」の経験と教訓	小倉 利丸	〃	33	インターネットと博 物館	大串 夏身	江戸東京 博物館 NEWS	24
シンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について」のレポートおよび所感	嶋崎 吉信	〃	〃	「前衛」が死語になる ときのために	尾崎 真人	江戸の 華・昭和 の前衛 板橋区立 美術館所 蔵名品展 (西宮市 大谷記念 美術館)	
困っているのは誰ですか?	松永 康	〃	34	ごく一般的な「収集」 の話	篠 雅廣	〃	
シンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について(第2回)」のレポート	嶋崎 吉信	〃	36	美術館への提言 美 術館も学校	奈良迫ミチ	市立美術 館だより (鹿児島)	44
特集 ミュージアム 新世紀 人とコミュニ ニケートするミュ ージアム 楽しみの 場、アイデンティ ティの場へ		A X I S	75	古代地中海圏(ギリ シア、ローマ、エト ルリア/古代イタリ アエジプト、近東) の美術工芸品を所蔵 する日本の美術館及 びコレクション	シュテファ ン・シユレ ー パー	鹿島美術 研究	15
特集 ミュージアム 新世紀 ミュージア ム体験と日常の融 合—サンフランシスコ 都市計画	瀧口 範子	〃	〃	特集 国立ミュージ アムの未来像—独立 行政法人化とその余 波—		ギャラ リー(月 刊)	156
特集 ミュージアム 新世紀 デジタルが 生み出す新たな ミュージアム像 リアルとバーチャルの 差異	ウィリア ム・J・ル ミッチェ ン イヴ ン 仲 隆介	〃	〃	特集 国立ミュージ アムの未来像—独立 行政法人化とその余 波— 同じセオリー のもとで決めた理論 をミュージアムに適 用しようというのは 危ない	大島 清次 談	〃	〃
特集 ミュージアム 新世紀 机上に広がる ミュージアム ブックマークしたい ウェブサイト選	桜谷 慎一	〃	〃	特集 渋谷・新宿発 アート行き		〃	160
特集 ミュージアム 新世紀 世界の潮流 と日本の現状、これ からのミュージアム とは?	岡部 憲明 太田 泰人 対談	〃	〃	—美術館へのお願 いの書—社会にお ける芸術の役割再 考	浅岡 慶子	国立国際 美術館月 報	75
				一本の筋	若杉 準治	国立博物 館ニュー ス	618

			コレク ションに よる物 語による 美術展 1アン ソロジー 本、死、 モード、 ジェン ダーをめぐ って一	小勝 禮子		国立館 エー ジェン シー問題 でシンボ ジウム 美術 史学会東 支部		"	843
美術館のコレク ション形成の意 味一本・死・モ ード・ジェン ダーをめぐって一						新美術時評 美術 史学会の独立 行政法人化問 題シンポジウ ム	清水 敏男	"	844
海外研修報告～ 欧州博物館事情	中島 宏	97	埼玉県立博 物館だより			美術市場レー ダー91財政 逼迫による美 術館の危機	瀬木 慎一	"	845
【ミュージアムト ーク'97第2回】 学芸の現場から	榎本 徹	3	島根県立 西部美術館 ニュース			おおさか画廊 まつりが梅田 スカイビルで		"	"
19世紀末ベル ギーにおける ジャポニスム 公共コレクシ ョンとH.Jaeger	高木 陽子	18	ジャポニ スム研究			六本木に超高 層美術館計 画 六丁目再 開発のシンボ ルに森ビルが 総合指揮		"	847
新美術時評 「写 真とメディア」 展の周辺で	三上 豊	819	新美術新 聞			デジタルミュー ジアム	坂村 健	人文学と 情報処理	17
国立美術館・博 物館をエー ジェンシー化 複数年度予算 が目玉に		"	"			博物館のデジ タル化と展 示の課題 現 実空間と情 報世界の融 合	高橋 信裕	"	"
色いろ調 一見 客お断り	安井 収蔵	821	"			新しい博物館 の創造に向 けて Meta- museumプロ ジェクトの紹 介	門林理恵子 間瀬 健二	"	"
海外美術館レ ポート(4)そ の経営実態を 探る アメリカ の美術館経済 学<1>総論	富井 玲子	822	"			現実の博物館 を「批評」す る電子博物 館の在り方 電子博物 館はどこへ 行く/利用 者の立場から	山本 育夫	"	"
バーンズ展著 作権判決の波 紋 図録・入 場券・記事へ の複製ため		826	"			学校と博物館 の連携につ いて	各務 敬	総南博物 館報	63
新美術時評 国 立ミュージア ムに未来はあ るのか	清水 敏男	829	"			迷走する日本 の美術シス テム 日本の 美術行政を 憂う	中山 公男	中央公論	113-11
色いろ調 暗い 三条件(国立 美術館・博 物館のエー ジェンシー 化)	安井 収蔵	832	"			迷走する日本 の美術シス テム 国立美 術館・博物 館を襲う “民営化” の波	山本 育夫	"	"
国立館 エー ジェンシー 化の波紋 独 立行政法人 化で人材の 流出も		"	"			迷走する日本 の美術シス テム 米国 美術館の グローバル 戦略	瀧口 範子	"	"
新美術時評 展 示の主役、脇 役	三上 豊	834	"			文化財情報シ ステムシン ポジウムー ミュージアム とネットワ ークをめぐ る現代と未 来ー文化財 情報システ ムと共通索 引システムの 概念～全国 の文化財情 報を、ひと つの作品で 呼び出せる～	林 和彦	デジタル アーカイ ブ	4
色いろ調 館長 、作品も借 りもの	安井 収蔵	"	"			文化財情報シ ステムシン ポジウムー ミュージアム とネットワ ークをめぐ る現代と未 来ーパネ ル2『ネット ワークは美 術館になに をもたらす か』	水谷 長志 森 司 塚田 健 西 宏 月 嘉男	"	"
地方美術館の ネットワーク “ばんえつ アートライン” 発足 足盤越 自動車道沿線 の14の文化 施設		841	"					"	"

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

アート不思議倶楽部 震災後の美術館は 「復興」したか	井上 良太	〃	114	[特集]美術館の建築 磯崎新 第二世代か ら第三世代の美術館 へ	〃	〃	〃
ワールド・ニュース NYの新「現代美術 館」事情	吉永美也子	〃	116	[特集]美術館の建築 黒川紀章 開放型の 美術館	〃	〃	〃
随筆 美術館におけ る鑑賞と制作の問題	原田 平作	博物館研 究	359	[特集]美術館の建築 谷口吉生 建築は 「器」である	〃	〃	〃
座談会 アメリカにお ける学芸員の育成 と研究 1	中川 志郎 西野 嘉章 吉武 弘喜 五十嵐 耕一 対談	〃	366	[特集]美術館の建築 世紀末のミュージア ム われわれは二十 一世紀に何を残すか	飯島 洋一	〃	〃
博物館専門職の養 成・研修の現状につ いて—スミソニアン 機構博物館研究セン ターの事例を交えて—	濱田 浄人	博物館研 究	366	[特集]美術館の建築 空間の芸術か?芸術 のための空間か? 日本の美術館建築の 変遷	鶴沢 隆	〃	〃
岐阜の画廊巡り第2 回 開催決定		美術(月 刊)	268	特集 マンガ コラ ム4 マンガ展覧会の 現場から 美術館、 マンガに遭遇す	細萱 敦	〃	764
作家から見た貸画廊 その選択と在り方	小暮満寿雄 藤浪理恵子 対談	〃	277	美術館の窓44~50	武田 厚	美術の窓	175~183
海外研修報告 ヨー ロッパの歴史的建造 物美術館へ活用の工 夫を実見	高波眞智子	J A A M (美連協 ニス)	58	未知なるものとの出 会い	早川 博明	福島の新展 世世代代 '98図録 (福島県 立美術 館)	
美術展について(1) 神経使った移動と事 故	南條 彰宏	〃	59	教育品展覧会—美術 普及からの再考	村山 鎮雄	府中市美 術館開設 準備室研 究紀要	2
欧州と日本・現代美 術展をめぐって(美 術館連絡協議会座談 会)	中山 公男 酒井 忠康 岡辺 あおみ 対談 菅原 司会 教夫	〃	〃	美術館の舞台裏 1 画家と子孫	岩 田	フラミン ゴ	56
美術館の使命	デイヴィッ ト・エリ オット	〃	〃	マレーシアの博物館 点描	古谷 毅	文化財 (月刊)	416
ゆらぐ美術館	前田 恭二	〃	60	展示公開施設の館内 環境調査報告—平成 8年度—	佐野 千絵 三浦 定俊	保存科学	37
21世紀の美術館へ 「MOMA 拡張計画 設計案」展再見	暮沢 剛巳	美術手帖	753	岡倉天心の美術館案 内制度に学ぶこと	石渡 美江	MUSE- U M STUDY	9
News from Abroad バリ 二〇〇〇年ま での移動するノマド 展覧会(ロランス・ アズ、MOBILE' 2000691KKB75、供 託局ギャラリー)	辻 宏子	〃	〃	戦後の歴史資料保存 運動小史 その(2)	吉田 優	〃	〃
[特集]美術館の建築 学芸員からの目 美 術館はサヴァイヴァ ルする	太田 泰人	〃	755	トムセンと民族誌博 物館の創設者達—デ ンマークにおける博 物館の創設期—	ヴィク トゥール・ ヘルマンセ ン 矢島 國雄 訳	〃	〃
[特集]美術館の建築 建築 思考 美術館	セルジオ・ カラトロー ニ 矢島みゆき 訳	〃	〃	自然誌系博物館にお ける情報システム	勝山 輝男	季刊 ミュージ アム・ データ	40
[特集]美術館の建築 安藤忠雄 可能性の 場としての美術館	編 集 部 イ ヴ ェ ン ・ 構 成	〃	〃	《特集・博物館の利 用者2》学びの場の 可能性—私にとって の博物館…学校との 連携へ向けて—	村岡 篤	MUSE- OLOGI- ST	13
		〃	〃	《特集・博物館の利 用者2》美術館と来 館者の不安定な関係	田辺 昌子	〃	〃

《特集・博物館の利用者2》利用者にとっての博物館とは?	的場 康子	〃	〃	美術館収蔵の秀品を楽しんでは	小林 啓子	〃	9.30
《特集・博物館の利用者2》博物館に望みたいこと	土屋 哲旺	〃	〃	博物館・美術館に未来はあるか「植民地主義的欲望」を問いつつ	川口 幸也	朝日夕刊	1.12
ソロモン諸島での協力活動から思う一開発途上国における博物館活動の現状と問題点について	鎌田 聖子	〃	〃	「キュレーター時代の」に潜む危うさ 美術家の連携希薄に展覧会は文脈の提示作品に抑圧的働きも	建畠 哲	〃	3.16
物とくらしかた	熊倉 功夫	民博通信	80	揺らぐ国立美術・博物館 独立行政法人化めぐり論議 弾力的な運営可能に相いれぬ文化と効率	田中 三蔵	〃	5.19
博物館ブーム	端 信行	〃	81				
「二〇世紀における諸民族文化の伝統と変容」平成九年度の報告 二 各個研究メディアとしての秘宝館	久保 正敏	〃	82	欧米で美術館改装ブーム 「紀元2000年」が追い風に 新MOMA設計・谷口吉生氏に聞く「現実の文脈で理想を探る」	松葉 一清	〃	6.4
世界の博物館と民博をむすぶー「博物館学国際協力セミナー」報告ー	田村 克己	〃	〃	キュレーター・オフィスの高いアートを身近にする	渋谷 和彦	産 経	2.1
触れること・使うことの意味ー体験学習断想	羽佐田真一	ムゼイオン	44	美術鑑賞に「音声ガイド」好評 展示作品への理解より深める	田中 万紀	〃	2.26
アメリカの美術館・大学図書館をめぐって(海外研修報告)	鈴木 一弘	MEDIUM	5	日本障害者文化協会美術館の親しみやすさを調査 ハード面の対策不十分		〃	6.12
子どもへの教育普及活動について1	鈴木 有紀	歴博だより(愛媛県歴史文化博物館)	15	運営難で廃館続く「小さな博物館」一流の職人技、工芸品披露で人気だが…墨田区 新規の開館呼び掛け	東 京		5.9
ナショナルギャラリーの公券展示施設に関する美術家の要望ー平成9年4月、文化庁提出のアンケート結果		連 ニュース	376	国立博物館・美術館の独立行政法人化問題 美術史学会東支部がシンポ 収蔵品の扱い大丈夫? 独立採算性になじまぬ強い批判相次ぐ	井上 昇治	東京夕刊	9.29
フランスのアート・センターを訪ねて	佐藤 友哉	侶 美 以	61				
美術館とコレクション 「日本の近代版画コレクションダイジェスト1・2」によせて	寺口 淳治	和歌山県立近代美術館 ニュース	17	日本美術の百年102 構造的変化・美術館	瀬木 慎一	〃	12.18
博物館の世界化と地域研究	全 京秀 大野左千夫 訳	和歌山市立博物館研究紀要	12	都内の美術館集客に躍起 来館者頭打ちに危機感 カード割引会員を優待 展示内容充実が先決批判の声も	日 経		2.25
どうなる21世紀の図書館・博物館 技術面は欧米並み文化的集積の差にがく然発想は「非来館型」絶版も電子化して蓄積を	坂村 健 田屋 裕之 対談 松浦 康彦 司会・構成	朝 日	2.14	町工場、入ってみたら美術館 東京・下町、意表つく創造空間	川添 真 西上原裕久 写真	〃	2.28
探求 記者の目 美術館の危機 デフレの悪循環に陥るな	田中 三蔵	〃	7.4	画廊ネットワーク拡大 マップ片手に展覧会巡り 美術めぐり環境が激変 生き残り模索	宝玉 正彦	〃	6.20
みんなのQ&A ハンズオン さわったり体験したり・博物館、興味引く展示に	飯島 武彦	〃	9.8	文化往来 磐越道沿線の美術館がスクラム		〃	7.14

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

米美術館「緑の下の弁護士」企画展示やビジネスを支える活躍ぶり追う	滝口 範子	〃	11.20	【美術館のある街】根津・谷中・千駄木黒田記念室 竹久夢二美術館・弥生美術館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE(アートフォーラム谷中)	AMBI-ANTE	24
都内美術館など割引カード発行 都が7月、入場者増狙う		日経夕刊	5.27	アートプラザ開館(大分市)	菅 章 デアルテ	14
ニュース複眼 不況に苦悩、財団美術館低金利下で運営方法模索(山種美術館)	野村 義博	〃	6.10	特集 美術館の図書室「タリカコレクション」は見物 芸術全般にわたる充実した資料 愛知芸術文化センター・アートライブラリー	ギャラリー(月刊)	164
海外ウェブ スペインの美術館 施設レンタル維持費を稼ぐ		〃	8.4	愛知県美術館の夢と現実	長谷川三郎 A A C	24
画廊の入場料 真剣勝負の緊張感求めあえて有料で個展開く	三田 晴夫	毎 日	3.30			
美術館の使命	デイヴィッド・エリオット	読 売	4.30			近代美術の100年展—愛知県美術館コレクションの精華—図録(愛知県美術館)
工夫足りない美術館 障害者団体が訪問調査 楽しみ方、型にはめ過ぎ		〃	5.15	愛知県美術館のコレクション	浅野 徹	
ふるさと新聞'98 自慢の美術作品		〃	9.8			
ゆらぐ美術館1~12	前田 恭二	読売夕刊	7.21~8.7	帯広にもうひとつの美術館 相原求一朗 デッサン館誕生	アート トップ	163
手帳 国立7館の独立法人化 美術館の役目論じる契機に	(前)	〃	9.18	相原求一朗 デッサン館オープン	(白) 新美術新聞	818
疲弊する米の美術館 長 寄付集め、強い重圧	岩淵 潤子	〃	9.22	収蔵数1000点以上 相原求一朗 デッサン館開館	美術(月刊)	268
博物館やめ福祉施設に 浦安市「建設中の計画変更」新市長表明、大揺れ		〃	12.11	鑑賞は自然光だけで「赤い帽子・織田廣喜 ミュージアム」安藤忠雄氏の設計で誕生	田原由紀雄 毎日夕刊	6.17
目立つ有名画廊の閉鎖 マーケット開拓など工夫必要	前田 恭二	〃	12.22			
日 本				仲間たち 秋田県立近代美術館 表で支える秋田美人たち	J A A M (美連協 ニュース)	59
(ア 行)				平成9年度博物館実習報告 秋田県立近代美術館	太田 麻子 MUSE-LOGY	17
特集 美術館の図書室 展覧会のカタログに絞った網羅的な収集 (財)国際文化交流推進協会・アートカタログ・ライブラリー		ギャラリー(月刊)	164	本学卒業生による活動報告 朝日画廊 アートコレクション	田中 亜美	〃
2年を超える長期企画 閑々居×14(アートギャラリー 閑々居)	北條 和子	〃	161	ワン・ポイント・ミュージアム36 アサヒビル大山崎山荘美術館 民芸運動の作家たちの作品—1,000点	D ドーム	36
[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 アートスペース虹	長谷川敬子	美術手帖	754	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 (アサヒビル)大山崎山荘美術館	塚村 真美 美術手帖	754

大山崎山荘 新旧の 美融合 庭園や絵画 ゆったり鑑賞(アサ ヒビール大山崎山荘 美術館)	野村 義博	日 経	1.17	[特集]春の関西ア ートガイド ミュージ アム編 伊丹市立美 術館柿衛文庫	原 久子	美術手帖	754
麻布美術工芸館が資 金難で閉館 (財)工 芸学会の活動は継続		新美術新 聞	835	[特集]春の関西ア ートガイド ミュージ アム編 逸翁美術館	嶽本野ばら	" "	" "
[特集]春の関西ア ートガイド ミュージ アム編 芦屋市立美 術博物館	原 久子	美術手帖	754	出光文庫 幅広い東 洋美術のコレクショ ン(出光美術館)	弓場 紀知	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	93
巻頭特集 信念の画 家平山郁夫 平山郁 夫に触れる旅 足立 美術館		ア ー ト ト ッ プ	167	[特集]春の関西ア ートガイド ミュージ アム編 出光美術館 (大阪)	塚村 真美	美術手帖	754
愛のシャガール・コ レクション展 「ア ニヴェルセル表参 道」オープン記念(ア ニヴェルセル表参道 ギャラリー)		新美術新 聞	847	個性派美術館散策 伊藤正三美術館		ア ー ト ジ ャ ー ナ ル	17
荒川知水資料館	志村 紀男	武 蔵 野	332	伊能忠敬“400万歩” の男の第一歩(伊能 忠敬記念館)		芸術新潮	584
池田満寿夫美術館見 学記		ア ー ト ト ッ プ	167	美術館と学校の連携 (2)	後藤 哲也	茨城県近 代美術館 だより	39
イサム・ノグチの庭 園美術館 アトリエ 跡に120点 香川・ 牟礼町で今秋開設		日 経	3.8	日本美術院創設百年 目、天心と五浦の作 家たちが一堂に(茨 城県天心記念五浦美 術館)	森山 明子	日経アー ト	112
開館十五周年に寄せ て	嶋崎 丞	石川県立 美術館だ より	180	岡倉天心ゆかりの五 浦に茨城県天心五浦 美術館オープン		美術(月 刊)	268
石川県立美術館	北 春千代	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	84	平成9年度博物館実 習報告 茨城県立歴 史館	渡邊裕美子	MUSE- OLOGY	17
[特集]春の関西ア ートガイド ギャ ラリー編 石川町ギ ャラリー	長谷川敬子	美術手帖	754	博物館へ行こう! (指宿市考古博物 館・時遊館COCCO はしむれ)	下山 覚	歴 博	90
研究発表 <美術館 案内>石橋コレク ション形成史-日本 近代洋画を中心に- 学会活動報告	橋富 博喜	デアルテ	14	イルフ童画館 長 野・岡谷 GW前に 新スポットあすオー プン やさしく懐か しく美しく 武井武 雄さんの情熱みなぎ る	草下 健夫	産 経	4.17
平成の士たち 学芸 員・下「百貨店美 術館」で活躍 求人 状況は狭き門(伊勢 丹美術館)	塩沢 拓也	読 売	2.4	学芸員室より「三 人の妖精」像の修復 (岩手県立博物館)	江渡 憲夫	岩手県立 博物館だ より	79
「公」が買うという ことの不思議	安村 敏信	江 戸 の 華・昭和 前衛 板橋区立 美術館所 蔵名品展 図録(西 宮市大谷 記念美術 館)		単眼複眼 印刷を文 化史から考える 博 物誌刊行や「博物館」 設立へ(仮称)印刷 博物館)	(健)	朝日夕刊	3.17
仲間たち 率先の “万年青年”と4人 (伊丹市立美術館)		J A A M (美連協 ニ ュ ー ス)	58	日本初の「印刷博物 館」「文化学」確立 へ研究拠点にも 東 京・小石川2000年開 館	桐山 正寿	毎日夕刊	10.30
				【美術館のある街】根 津・谷中・千駄木 黒田記念室 竹久夢 二美術館・弥生美術 館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE		A M B I - A N T E	24

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

最新、ミュージアム・エデュケーション、第2弾 上野の森で何が起きた? 上野の森美術館「眠れる森の美術」展	窪田 研二 ゲスト D	ドーム	37	子どもへの教育普及活動について2 博物館見学プログラム「さがしてごらん、カミさまはどこにいる?」の試み(愛媛県歴史文化博物館)	鈴木 有紀	歴博だより(愛媛県歴史文化博物館)	16
[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ヴォイス・ギャラリー	長谷川敬子	美術手帖	754	「幻」の花瓶」100年ぶり公開 エミールガレ美術館 栃木県那須町 ロシア貴族の末えいから入手	白水 忠隆	読売夕刊	9.16
企画とその外部の連関「アート/生態系美術表現の『自然』と『制作』展を巡って(別冊記録集所載)	谷 新	アート/生態系美術表現の「自然」と「制作」展 図録(宇都宮美術館)		MOA美術館 膨大な東洋美術の宝庫	藤浦 正行	日本の国宝(週刊朝日)	86
緑と雪、そしてアートに囲まれて—コレクション紹介「野外彫刻」—	岡本 康明	n.e.w.s	2	美術館めぐり 圓鑿記念館		日彫会報	41
見る・知る・遊ぶ 楽しかった教育普及事業	〃	〃	3	芸館の20年をふり返って2、3		芸館だより	141、142
宇都宮に「はまった」美術館長(宇都宮美術館)	谷 新 橋本 優子 聞き手	〃	〃	新館を歩く(大分県立歴史博物館)		おおいた歴博	1
美術館を彩る椅子たち 宇都宮美術館	橋本 優子	現代の椅子展 座るモダン ズム、見ると・モダン ズム、そして現代言 図録(宇都宮美術館)		開館も近い「大分県立歴史博物館」		〃	〃
美術館を彩る椅子たち 宇都宮美術館	橋本 優子	現代の椅子展 座るモダン ズム、見ると・モダン ズム、そして現代言 図録(宇都宮美術館)		いどう・イドウ・移動(大分県立歴史博物館)		〃	〃
美術館を彩る椅子たち 宇都宮美術館	橋本 優子	現代の椅子展 座るモダン ズム、見ると・モダン ズム、そして現代言 図録(宇都宮美術館)		生きている美術館—未発表の新収蔵品展 美術館十年(大川美術館)	大川 栄二	美術(月刊)	269
美術館を彩る椅子たち 宇都宮美術館	橋本 優子	現代の椅子展 座るモダン ズム、見ると・モダン ズム、そして現代言 図録(宇都宮美術館)		大川美術館 松本竣介ファン垂涎の館 難波田ファミリー室	渋沢 和彦	産 経	5.10
特集 ここまでできる!最新ミュージアム・エデュケーション 宇都宮美術館 森ニイマス	岡本 康明 ゲスト D	ドーム	36	MUSEUM SHOP (18) 大倉集古館		アートジャーナル	18
21世紀へ向けて誕生する「(仮称)浦和市立美術館」	田中 幸人	(仮称)浦和市立美術館準備ニュース	1	大倉集古館 日本初の私立美術館	秋山 光和	日本の国宝(週刊朝日)	94
永青文庫 旧細川侯爵家の美術館	阿部 純子	日本の国宝(週刊朝日)	95	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 大阪市立東洋陶磁美術館	塚村 真美	美術手帖	754
かわる常設展示(江戸東京博物館)	市川 寛明	江戸東京博物館 NEWS	21	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 大阪市立美術館	〃	〃	〃
博物館散策3 東京都墨田区江戸東京博物館 大型復元模型で時代体感	寺田 理恵	産 経	8.21	大阪人権博物館 立命館大学国際平和ミュージアム—博物館には主張がある—	木槻 哲夫	東京家政学院生活文化博物館年報	6
伺いましょう(48)見る・学ぶ・創るを軸に 愛媛県立美術館長 原田平作氏	大北 恭稔	J A A M (美連協ニス)	59	素晴らしき ^{でませ} 出店—ふくおかと大阪 ^{フォルム} 画廊	中島 民雄	福岡美術展 展ふるさと美術誌—福岡市を中心に 図録(福岡市美術館)	

[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 大阪府立現代美術センター	福島美智子	美術手帖	754	ゆらぐ美術館7 活動を縛る財政難(岡山県立美術館)	前田 恭二	読売夕刊	7.29
近つ飛鳥博物館一展示からハンズ・オンに向けての覚書き	一浦 和夫	大阪府立近つ飛鳥博物館館報	3	琉球通信38 仏像と工芸の名品(沖縄県立芸大付属図書・芸術資料館)	永井 信一	美術の窓	181
アートニュース 財政難から苦肉の策、「大阪モノレール美術館」オープン	加藤 義夫	日経アート	120	天心無心最終回 父・土牛を背景に取達材した芸術家達 [画家]奥村土牛(奥村土牛記念美術館)	奥村 勝之	日経アート	121
大塚国際美術館(陶板名画美術館)3月オープン	編集部	美術の窓	176	ワン・ポイント・ミュージアム40 お産のミニ博物館 産む人間主体のお産を考えたい	D	ドーム	40
虚構と幻想と可能性(大塚国際美術館)	安達 一樹	Lady's Slipper	9	(カ行)			
コピーは永遠なり 名作鑑賞の疑似体験に潜む危うさ いいとこ取り、満足手軽に(大塚国際美術館)	名和 修	日経	6.13	香川県文化会館 30年のあゆみ	香川県文化会館	博物館研究	359
経済の中心地・大手町から文化の発信を「たまご」に関心のあるアーティストを大手町画廊が募集		ギャラリー(月刊)	159	コレクション 掛川市二の丸美術館	栗田 和道	〃	366
釜の美術館がオープン(大西清右衛門美術館)		東京夕刊	11.5	私と笠間日動美術館 66 片隅の椅子	廣澤 聡子	絵	409
伝統と父の志を継いで 大西清右衛門さん(大西清右衛門美術館)	大原 耕治	読売	11.21	私と笠間日動美術館 67 心に残る名画	郡司 正一	〃	413
ある美術史家の自伝的回想 9 ガブリエルの手のひら(大原美術館)	中山 公男	美術の窓	182	一九九八(平成十年)笠間日動美術館の一年	笠間日動美術館編	〃	418
大原美術館に8億円寄付 元クラレ社長夫人より遺贈		新美術新聞	837	学校の宝物守れ 京都に学校歴史博物館 先人の情熱ヒシヒシ		日経	12.4
茶陶の極み一楽美術館と大樋美術館	石井 苗子 大樋長左衛門	淡交	639	特集 展覧会カタログを、「見物」する。ル・コルビュジエ一九九六—一九九七 神奈川県立近代美術館 デザイナーがつくったカタログ	D	ドーム	40
巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に触れる旅 おかざき世界子ども美術博物館		アートトップ	167	<実践報告>夏休み子ども歴史教育	山地 純	神奈川県立歴史博物館だより	148
おかざき世界子ども美術博物館所蔵コレクションに見る巨匠たちの成長の足跡	稲垣 満春	美術の窓	184	おもろい和博物館 8 金沢市立安江金箔工芸館	藤田あきら	西陣グラフ	494
岡本太郎記念館オープン 自宅・アトリエを改修		新美術新聞	831	武士の学問 文庫の果たした大きな役割(金沢文庫)	三浦 勝男	日本の国宝(週刊日百科)	87
岡本太郎記念館オープン 「爆発」がいっぱい 住居に満ちる若々しい精神	宝玉 正彦	日経	5.24	日本唯一バカラ社が認定 金森美術館	久保田正子	産経夕刊	9.17
岡本太郎さんを実感! 養女の敏子さん 自宅を記念館に 南青山(岡本太郎記念館)	柴沼 均	毎日	6.16	鎌倉市鍋木清方記念美術館がオープン		アートトップ	165
				鎌倉市鍋木清方記念美術館オープン 遺族の寄贈をうけて旧居跡に		新美術新聞	830
				群馬県の「かみつけの里」 テーマ限定、新しい地方博物館(かみつけの里博物館)	(宮)	朝日夕刊	8.2

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

紙の博物館の移転問題(七)	植松 達也	百万塔	101	父子二代の頑固蒐集 梅野記念絵画館オープン(北御牧村立梅野記念絵画館)	芸術新潮	582
紙の博物館 世界最古の印刷物・竹筒・木筒も展示		東京	10.30	梅野記念絵画館ふれあい館オープン 青木繁作品を公開	新美術新聞	829
画商の仕事7 ガレリア・グラフィカ 栗田玲子	篠原 弘	美術の窓	174	文化往来 長野・北御牧村に村営美術館開く(北御牧村立梅野記念絵画館・ふれあい館)	日 経	5.27
河井寛次郎記念館	黒田 杏子	淡 交	639	忘却された画家の発信地 長野・北御牧村「梅野記念絵画館・ふれあい館」	産 経	5.3
池田あきこ原画常設 河口湖木ノ花美術館開館		新美術新聞	835	博物館散策5 岡山県川上町吉備川上ふれあい漫画美術館世界の「夢とロマン」集結	丸橋 茂幸	8.26
川越市博物館の学校教育との連携について一点から面へ	平岡 健	博物館研究	366	ユニーク美術館・個性派館長4 奇麻魔美術館・近藤美術館	中野 中	アート トップ 162
川崎市に「岡本太郎美術館」九九年二月にオープン予定		アート トップ	163	O P E N ギャラリーアンダンティエノ	アート ジャーナル	18
特別篇：日本のフィルム・アーカイヴ(1) 川崎市市民ミュージアム・映画部門	川村健一郎	N F C NEWS- L E T- T E R	18	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	長谷川敬子	美術手帖 754
《特集・博物館の利用者2》「炉端の会」の活動について(川崎市立日本民家園)	今村 英男	MUSE- OLOGIS- T	13	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	塚村 真美	88
夜明けの雲書き続けて8千点 川嶋紀子の絵美術館		新美術新聞	821	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	長谷川敬子	88
川端康成記念会 功績を記念し遺品を保存	川端香男里	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	88	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	長谷川敬子	88
ああ、懐かしのほうろう看板60枚 福岡に「博物館」(看板博物館)		東京夕刊	6.29	アート探検隊が行く最初の一步 画廊はこんなにおもしろい(ギャラリー小柳)	井上 良太	日経アート 119
23区最大の郷土史博物館 北区飛鳥山にきょうオープン(北区飛鳥山博物館)		産 経	3.27	画商の仕事10 ギャラリー桜の木・岩関和子	篠原 弘	美術の窓 177
ミュージアム・トピックス《美術館博物館訪問》その11 北澤美術館	岡野 或男	化粧文化	38	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	長谷川敬子	美術手帖 754
特集 西洋アンティークを買うコレクション徹底比較 ガラス工芸ガレVS ドーム(北澤美術館)	宇田川由貴子、守山久子、塩崎浩子、今井文彦、構成・文	日経アート	122	銀座・壹番館ビルに誕生する画廊の美術支援策 若手作家に1週間(6月)スペースを提供(ギャラリー・しらみず美術)	ギャラリー(月刊)	154
ユニーク美術館・個性派館長7 北御牧村立梅野記念絵画館・ふれあい館 梅野隆館長	中野 中	アート トップ	165	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ギャラリー	長谷川敬子	美術手帖 754
館長の個性漂う公立美術館 梅野記念絵画館		ギャラリー(月刊)	156	'97毎日デザイン賞 特別賞 ギャラリー・間 皆様のご声援に支えられ	江副 茂 毎 日	1.29
梅野記念絵画館がユニークな図録を刊行		〃	157			

[特集]春の関西アートガイドギャラリー編ギャラリーマロニエ	長谷川敬子	美術手帖	754	自然史博物館計画のころ	鎮西 清高	京都大学総合博物館ニューレター	6
[特集]春の関西アートガイドギャラリー編ギャラリー夢創館	原 久子	" "	" "	京都大学 附属図書館と総合博物館	田島 公	日本の国宝(週刊日百)	50
作家性重視の写真図書館 東京四谷にオープン 開架式所蔵資料1万点(ギャラリーモール、モール写真図書館)	(前)	読売夕刊	7.9	[特集]春の関西アートガイドミュージアム編 京都府京都文化博物館	藤 慶之	美術手帖	754
[特集]春の関西アートガイドギャラリー編ギャラリーラ・フェニージェ	山下 里加	美術手帖	754	[特集]春の関西アートガイドギャラリー編 キリンプラザ大阪	山下 里加	" "	" "
[特集]春の関西アートガイドギャラリー編 CUBIC GALLERY	"	" "	" "	お得な貸しギャラリー 銀座第一ホテルアマチュアを対象に(銀座第一ホテルギャラリー)		東京	10.26
京セラ新社屋内に2つの展示施設オープン 美術館&ファンセラミック歴史館		新美術新聞	848	Qletter 釧路芸術館		侶美以	61
おもろい和博物館 9 京都お箸の文化資料館	藤田あきら	西陣グラフ	495	アート・ニュース美術館建設計画見直し迫り、熊本市民が立ち上がる(熊本市美術館)		日経アート	122
特集 ここまでできる!最新ミュージアム・エデュケーション 京都国立近代美術館 所蔵世界の近代写真2「漂流教室:イメージの図書館から/中学生18人が創る18の展覧会」	河本 信治 ゲスト D	ドーム	36	私空間 収蔵庫のこやし(熊本市立熊本博物館)	富田 紘一	朝日夕刊	12.28
[特集]春の関西アートガイドミュージアム編 京都国立近代美術館	藤 慶之	美術手帖	754	古九谷は古九谷一条野美術館開館にあたり	柳井 利之	陶 説	549
京都国立近代美術館のコレクション	加藤 類子	視 る	368	都内に「文化宮オープン」(グラハ・ブダヤ・インドネシア)バリ島 動乱だけが「素顔」じゃありません「多様なインドネシア知って」		東京夕刊	6.9
社寺の古文書(京都国立博物館)	下坂 守	国立博物館ニュース	610	【美術館のある街】根津・谷中・千駄木黒田記念室 竹久夢二美術館・弥生美術館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE		AMBI-ANTE	24
樹を切る(京都国立博物館)	尾野 善裕	" "	615	群馬県立近代美術館現代美術棟が開館		アート トップ	165
京都国立博物館 後白河法皇と秀吉ゆかりの地に	若杉 準治	日本の国宝(週刊日百科)	47	群馬県立近代美術館に現代美術棟 4月に開館記念展「ヨーロッパからの8人」		新美術新聞	823
[特集]春の関西アートガイドミュージアム編 京都国立博物館	藤 慶之	美術手帖	754	群馬県立近代美術館現代美術棟4月11日オープン	編集部	美術の窓	176
巻頭エッセイ(京都市美術館)	上原 貢	美術京都	20	群馬県立近代美術館現代美術棟開館記念展によせて	中山 公男	ヨーロッパからの8人展 現代美術館開館記念図録 (群馬県立近代美術館)	
[特集]春の関西アートガイドミュージアム編 京都市美術館	藤 慶之	美術手帖	754				

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

特集 ここまでできる!最新ミュージアム・エデュケーション 佐倉市立美術館 体感する美術'97 まちへ出よう一風と精霊と人の声	D	ドーム	36	トリックアートブームの先駆け ジェイブ美術館が閉館 東京・江戸川区再出発に期待	新美術新聞	847	
アート探検隊が行く最初の一步 画廊はこんなにおもしろい(佐谷画廊)	井上 良太	日経アート	119	だまし絵専門のジェイブ美術館閉館へ	読 売	10.22	
伺いましょう(49)所蔵品の充実が基本 札幌芸術の森美術館長 笹野高明氏	後藤 勝正	J A A M (美連協 ニュース)	60	滋賀県立近代美術館の日本画コレクションについて	岩田由美子	日本画にみる画家のまなざし展 滋賀県立近代美術館所蔵作品による図録(徳島県立近代美術館)	
佐野美術館 刀剣と東洋古美術	渡辺 妙子	日本の国宝(週刊日百科)	86	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 滋賀県立近代美術館	原 久子	美術手帖	754
江戸から昭和までの伝統装身具の美 澤乃井櫛かんざし美術館	編集部	目の眼	262	前・新館長に聞く(滋賀県立近代美術館)	石丸 正運 榮 徹	フラミンゴ	55
あそびのコラム 櫛かんざし美術館 当時の女性に思い巡らし(澤乃井櫛かんざし美術館)		産 経	5.15	美術館の舞台裏2 美術館のコレクションー現代美術編その1(滋賀県立近代美術館)	尾 崎	〃	57
櫛、かんざし「女性美の世界」江戸から昭和の名品3000点展示(澤乃井櫛かんざし美術館)		東 京	4.18	平成9年度博物館実習報告 滋賀県立近代美術館	藤田 晴子	MUSE- OLOGY	17
櫛・かんざしに深まる情 収集品3000点、安住の地を東京・青梅の美術館に(澤乃井櫛かんざし美術館)	岡崎 智予	日 経	9.4	博物館へいこう! (滋賀県立琵琶湖博物館)	川那部浩哉	歴 博	89
櫛、かんざしの美術館 3千点所蔵きょう青梅にオープン(澤乃井櫛かんざし美術館)		読 売	4.21	平成9年度博物館実習報告 静岡県立美術館	稲葉亜希子	MUSE- OLOGY	17
サントリー美術館 ユニークな企画展を開催	石田 佳也	日本の国宝(週刊日百科)	93	平成の士たち 学芸員・上文化活動企業で担う商品陳列にも手腕(資生堂企業資料館・アートハウス)	塩沢 拓也	読 売	2.3
[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 サントリーミュージアム[天保山]	山下 里加	美術手帖	754	[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 信濃橋画廊	山下 里加	美術手帖	754
大阪市港区サントリーミュージアム・天保山 沈む夕日も“展示作品”	大橋 一仁	産 経	8.27	アート探検隊が行く最初の一步 画廊はこんなにおもしろい(不忍画廊)	井上 良太	日経アート	119
わたしのつくってみたい博物館 民俗芸能のクロスロード 椎葉(椎葉民俗芸能博物館)	永松 敦	歴 博	86	補助金受け建てたミカン即売所 浮世絵美術館に化けた 湯河原の組合(ジャポニスム美術館)		朝 日	8.14
[特集]春の関西アートガイド ギャラリー編 ジーベック	原 久子	美術手帖	754	歴史系博物館の社会教育実践法—『市川市史』を音読する会の事例—(市立市川歴史博物館)	吉田 優	MUSE- UM STUDY	9
				市立小諸高原美術館開館 白鳥映雪美術館と郷土ゆかりの作品を収蔵		新美術新聞	842

おもろい和博物館4 シルク博物館	藤田あきら	西陣グラ フ	491	静嘉堂文庫美術館 三菱・岩崎家のコレ クション	玉蟲 敏子	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	91
【美術館のある街】根 津・谷中・千駄木 黒田記念室 竹久夢 二美術館・弥生美術 館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE		AMBI- ANTE	24	正光画廊郡山店オー プン	塩野 正雄	アートの 美術(月 刊)	166 268
須玉美術館が開館 オノサト・トシノブ 作品を常設展示		新美術新 聞	830	成城やまもと画廊 オープン	篠原 弘	美術の窓	175
須玉美術館がオープン オノサト作品など 展示		東京夕刊	4.23	画商の仕事8 聖豊 社 中里幸祐		ギャラ リー(月 刊)	153
活動の拡大を求めて すどう美術館、銀座 に進出		ギャラ リー(月 刊)	154	現代美術の雄セゾン 美術館1999年2月閉 館 今後は全国の 様々なスペースで展 開		新美術新 聞	818
版画初体験の5作家 による すどう美術 館、版画集出版		〃	155	セゾン美術館が閉館 へソフト重視に路 線変更	加藤 義夫	日経アー ト	116
平成9年度博物館実 習報告 ストライブ ハウス美術館	関根 緑	MUSE- OLOGY	17	セゾン美術館よ、ど こへ行く 大氷河期 時代における企業の 社会貢献活動の行方	前田 恭二	読売夕刊	7.21、 7.22
美術館が劇場に回 遊しながら観劇 ボラ・アン・ディス ノー 展覧芝居「天 使の庭」(ストライブ ハウス美術館)		東京夕刊	12.2	ゆらぐ美術館1、2 (セゾン美術館)	小川 敦生 取材・文	日経アー ト	116
島原の揚屋転じて美 術館となる!「角屋 もてなしの文化美術 館」	狩野 博幸	芸術新潮	581	特集 本物の展覧会 を探せ! インタ ビュー編 脱「名品 展」の喜び 川口幸 也氏(世田谷美術館)		アートの トップ	167
角屋もてなしの文化 美術館オープン		新美術新 聞	827	巻頭特集 信念の画 家平山郁夫 平山郁 夫に触れる旅 セレ ネ美術館	河野 圭子	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	63
おもろい和博物館7 角屋もてなしの文化 美術館	藤田あきら	西陣グラ フ	493	泉屋博古館 展示の 中心は中国古代の青 銅器	樋口 隆康	日 経	12.27
江戸時代のサロン、 京都・角屋「もてな し」の文化を美術館 に(角屋もてなしの 文化美術館)	福田 哲士	産 経	1.26	私の履歴書26 泉屋 クラブ 司馬さんら と放談会(泉屋博古 館)	秋山 邦晴	草月とそ の時代展 1945- 1970図録 (芦屋市 立美術博 物館)	
花街の料亭 美術館 に変身 重文の「角 屋」公開へ(角屋も てなしの文化美術館)		〃	4.8	朱いベーゼンドル ファー・ピアノに ジャズは似合うだろ うかー草月とジャズ ー(草月アートセン ター)	相倉 久人	〃	
フォトニュース 『スルガ台画廊35年 史』の刊行	油井 一人	新美術新 聞	820	「音の実験」と草月 アートセンター	山本 淳夫	〃	
オーナーの串田光子 さんにきく『スルガ 台画廊35年史1962- 1997』の刊行を機に	篠原 弘	美術の窓	177		(タ行)		
美と出会う 諏訪北 澤美術館 エミ ル・ガレ 蛸蛤文脚 付杯	矢ヶ崎英一	東 京	10.18				
「諏訪市原田泰治美 術館」がオープン		新美術新 聞	837		鈴木 裕美	MUSE- OLOGY	17
日本の原風景を求め て1 諏訪に美術館 をオープン(諏訪市 原田泰治美術館)	原田 泰治 棚木 誠 聞き手	日経夕刊	11.16	平成9年度博物館実 習報告 台東区立朝 倉彫塑館		東 京	5.22
				東京・遊学スポット 静かな環境に立つ独 特な造りの建物 台 東区立朝倉彫塑館			

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

そこが聞きたい！ 書道博物館の資料調べ「遺産後世に伝えたい展示や収蔵方法も研究」台東区の文化財保護調査員鍋島稲子さん(台東区立書道博物館)	川崎 良子 聞き手	〃	4.7	博物館利用者の視点に 立って(千葉県立房総のむら)	百瀬 深	町と村調査研究	1
わくわくミュージアムをふりかえって(高岡市美術館)	瀬尾 千秋	PATIO	7	仲間たち「忘れて」 協調、企画立案(千葉市美術館)		J A A M (美連協ニス)	57
ユニーク美術館・個性派館長5 高木盆栽美術館・高木禮二館長	中野 中 イオン・構成・文	アート トップ	163	MUSEUM SHOP ちひろ美術館		アート ジャーナル	17
心と逸品樹齢1000年物も 高木盆栽美術館		東 京	7.31	伺いましょう(48) 見る・学ぶ・創るを軸に 愛媛県立美術館長 原田平作氏(中核美術館)	大北 恭稔	J A A M (美連協ニス)	59
群馬県高崎市に高崎タワー美術館オープン		アート トップ	166	三鷹・中近東文化センター 美術・工芸品で歴史散歩	岡野 智彦	読 売	9.16
巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に触れる旅 高崎タワー美術館		〃	167	白杵に開館した中国陶瓷美術館	編 集 部	陶 説	549
ワン・ポイント・ミュージアム37 宝塚市立手塚治虫記念館 手塚ワールドに、年間26万人が	D	ド ー ム	37	ワン・ポイント・ミュージアム41 調布市武者小路実篤記念館 実篤がひょっこり顔を出しそうな	D	ド ー ム	41
個性派美術館散策 武田好文美術館・蒼碧ギャラリー		〃	15	個性派美術館散策(18) 廷因美術館		アート ジャーナル	18
個性派美術館散策 竹久夢二美術館		アート ジャーナル	16	川崎に「手塚治虫ワールド」アトムがレオが…2003年に甦る		産 経	5.8
【美術館のある街】根津・谷中・千駄木 黒田記念室 竹久夢二美術館・弥生美術館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE		AMBI- ANTE	24	ユニーク美術館・個性派館長6 天一美術館(矢吹コレクション)矢吹潤一理事長	中野 中	アート トップ	164
本学卒業生による活動報告 竹久夢二美術館	大谷津朋子	MUSE- OLOGY	17	まちの20世紀遺産 篆刻美術館 平野家の蔵「重み」増す石造りの“手本”	小林 伸広 大山 写真	産 経	8.13
おもろい和博物館2 風の博物館	藤田あきら	西陣グラ フ	488	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 天保山現代館	山下 里加	美術手帖	754
MUSEUM SHOP たばこと塩の博物館		アート ジャーナル	15	天竜市立秋野不矩美術館来春開館		アート トップ	162
たばこと塩の博物館における情報システムの取り組み—その経緯と現状—	半田 昌之	季 刊 ミュージアム・ データ	40	天竜市に秋野不矩美術館オープン		〃	165
虫眼鏡(銀座・玉屋画廊)	(美)	新美術新 聞	830	故郷に「インド」を飾る！秋野不矩美術館オープン 現場で味わう秋野不矩美術館(天竜市立秋野不矩美術館)	赤瀬川原平 野中 昭夫 撮影	芸術新潮	582
おもろい和博物館3 田村資料館	藤田あきら	西陣グラ フ	489	天竜市立秋野不矩美術館オープン 郷里出身の日本画家の代表的作品を一堂に		新美術新 聞	828
茅ヶ崎市美術館がオープン 萬鐵五郎・小山敬三らゆかりの作品を収集		新美術新 聞	830	東京芸術大学 名作を収集・芸術資料館	田口 榮一	日本の国 宝(週刊日 百科)	50
茅ヶ崎市美術館オープン	編 集 部	美術の窓	179				

[研究ノート]インターネットホームページでの美術館情報の提供の試み—情報と作品との間にリンクを築くには……(東京国立近代美術館)	水谷 長志	現代の眼	508	ホームページとデータベース 東京国立博物館の写真検索システム	高見沢明雄	日本歴史	601
平成九年度新収蔵作品—絵画、水彩、素描、版画、彫刻、写真(東京国立近代美術館)	高橋 幸次	〃	510	日本美術たっぶり見せませす 東京国立博物館 新館来秋オープン 特別展開催中も「常設」OK		読 売	1.24
平成九年度新収蔵作品2(東京国立近代美術館)	白石 和己	〃	511	特集 美術館の図書室 質・量ともに国内トップレベル「実篤文庫」をはじめとした貴重な資料も東京都現代美術館・美術図書室		ギャラリー(月刊)	164
平成10年度東京国立近代美術館の鑑賞教育—子供と美術の出会いをつくる	白浜恵里子	〃	513	プロジェクトが立ち上がってゆくとき—美術館とアーティストの試み(東京都現代美術館)	森 千花	東京都現代美術館年報	1996年度
東京国立近代美術館ホームページについて	室谷 泰三	〃	〃	平成9年度博物館実習報告 東京都現代美術館	枝川 洋子	MUSEOLOGY	17
特集 美術館の写真、写真の美術館 東京国立近代美術館フィルムセンター写真による、写真の批評	増田 ゲスト 玲 D	ド ー ム	38	無党派知事の4年検証 青島都政4「ハコモノ」負の遺産に(東京都現代美術館)		東 京	12.21
東京国立近代美術館(フィルムセンター)の研究員 活躍する「ハンターたち」のフィルム求めて 数奇な運命の文化遺産 国内外歩き発掘続ける		産 経	5.7	ゆらぐ美術館9 入館者数めぐり攻防(東京都現代美術館)	前田 恭二	読売夕刊	8.3
美術カタログの国内関連機関の紹介2 東京国立博物館資料館		アートカタログライブラリー	3	【美術館のある街】目黒・白金 現代彫刻美術館 目黒区美術館 東京都庭園美術館 晶山記念館 東京都写真美術館		AMBIANTE	23
東京国立博物館所蔵の「帝室本」和書の目録刊行にあたって	安達 直哉	アート・ドキュメンテーション通信	39	「エレクトロニカリー・ユアーズ」展によせて—イメージの過去と未来/東京都写真美術館・映像工夫館展の試みを中心に	森山 朋絵	エレクトロニカリー・ユアーズ展電子時代の新たな肖像図録(東京都写真美術館)	
新ミュージアム紹介 オープンが待たれる 東京国立博物館平成館	村田 孝子	化粧文化	38	特集 美術館の図書室 海外の新刊雑誌も充実 写真・映像の専門図書館 東京都写真美術館・図書閲覧室		ギャラリー(月刊)	164
ミュージアム・ショップ応援団(東京国立博物館)	神山 啓二	国立博物館ニュース	608	特集 美術館の写真、写真の美術館 東京都写真美術館 女性が撮った写真の衝撃	笠原美智子 ゲスト D	ド ー ム	38
別館のとりこわし(東京国立博物館)		〃	609	パソコン通信で遠隔授業 学芸員が専門学校生に(東京都写真美術館)		毎日夕刊	6.18
東博の近代美術に想う(東京国立博物館)	松浦あき子	〃	610	ゆらぐ美術館8 予算減、収集に影響(東京都写真美術館)	前田 恭二	読売夕刊	7.30
東洋館のころ(東京国立博物館)	藤田 国雄	〃	616				
東洋館開館のころ(東京国立博物館)	長谷部楽爾	〃	618				
明治4年以來の収集の歴史 ネオ・バロックの考古館(東京国立博物館)	安藤 孝一	日本の国宝(週刊朝日百科)	46				

【美術館のある街】目黒・白金 現代彫刻美術館 目黒区美術館 東京都庭園美術館 崑山記念館 東京都写真美術館	AMBI-ANTE	23	総合博物館・地域博物館としての徳島県立博物館の方向性	長谷川賢二 徳島県立博物館研究報告	8
平成9年度博物館実習報告 東京都庭園美術館	多葉田 弓 MUSE- OLOGY	17	「美術とジェンダー」の現在—「揺れる女/揺らぐイメージ」展をめぐって(栃木県立美術館)	小勝 禮子 アート・マガジン〈エル・アール〉	6
幻の邸宅にアール・デコの粋(東京都庭園美術館)	前川 健次 産経夕刊	2.26	群馬・東村富弘美術館 フェルトベンくわえ描く草花 絵のやさしさに包まれ慰め求め、絶えぬ来館者	平尾 隆夫 産 経	6.20
共催展のこと(東京都美術館)	真室 佳武 国立博物館ニュース	609	つづれ織り4 自壊する展覧会、自戒する展覧会(富山県立近代美術館)	山本 育夫 アート・マガジン〈エル・アール〉	6
東京都美術館使用料25%値上げ 日本美術家連盟は据え置き要望書	新美術新聞	824	「あいだ」のオバケあるいは私と「右翼」とのおつきあいの記(富山県立近代美術館)	中河 伸俊 あいだ EXTRA	26
特集 最新、ミュージアム・エデュケーション、第2弾 上野の森で何が起こった? [魂の対話]エイブル・アート'97 東京都美術館	岡崎 清子 ゲスト D	ド ー ム 37	行政は作法なり、作法なくして意は伝わらず 討論会「ビッグサイトは何を見たか—(ギャラリー)展をめぐって」を思い出しながら:補遺(富山県立近代美術館)	松永 康 "	27
東京都美術館にミュージアム・ショップオープン	美術手帖	763	意見書(富山県立近代美術館)	針生 一郎 "	31'
平成9年度博物館実習報告 東京富士美術館	鳴橋 聡子 MUSE- OLOGY	17	平成9年度博物館実習報告 富山県立近代美術館	横田 千湖 MUSE- OLOGY	17
展覧会のデータから(東武美術館)	AMBI-ANTE	24	MEPで、ダンスを4 結局、美術館を守る人は美術館の中にしかないんですよ/豊田市美術館の冒険	青木 正弘 ゲスト D	ド ー ム 37
神田の名物画廊「ときわ」35年の歴史に幕 無名の若手に門戸開く	三田 晴夫 毎日夕刊	12.28	仲間たち 豊橋市美術館 響く歌声・全館禁煙らし	J A A M (美連協 ニュース)	60
常磐山文庫 中心は墨・禅・中世の美術品	菅原 壽雄 日本の国宝(週刊朝日百科)	88	(ナ 行)		
国宝をパソコン画面上で 徳川美術館、収蔵品をデジタル化	ギャラリー(月刊)	155	博物館へ行こう!(内藤記念くすり博物館)	稲垣 裕美 歴 博	91
特集 名家の名宝 尾張徳川家の名宝 歴史によって輝きを増す大名道具 徳川美術館館長徳川義宣さんに聞く	井上 良太 聞き手 日経アート	118	香川県・直島(直島コンテンポラリーアートミュージアム) 瀬戸内に浮かぶアート島 樹の家や湯船で鑑賞体験	坂本 憲一 日 経	7.19
徳川美術館 大名家の名宝を伝える	山本 泰一 日本の国宝(週刊朝日百科)	81	旅 直島 アートが彩る瀬戸の自然 廃屋、展示スペースに石の芸術と混浴(直島文化村)	前田 恭二 読売夕刊	12.3
名古屋の徳川美術館 国宝だってネットで販売 収蔵の美術作品 デジタル画像化 傷・色も電子的に修復	朝 日	1.22	美術館めぐり 中村晋也美術館	日彫会報	41
よみがえる源氏物語 絵巻 日立製作所と徳川美術館 デジタル映像で彩色	富永 浩三 毎日夕刊	12.8			

特集 名古屋市美術館「現代美術のポジション一九九七/眼差しのゆくえ」展関連シンポジウム2 日本の美術家は、内発することができるのか?	三田中菅原中山協司	晴夫三蔵教英樹一夫	アート・マガジン<エル・アール>	6					特集[教育的な展覧会]の可能性 新潟県立近代美術館 子どものための美術展'98 目でからだてでみてる わたしの見かた、感じかた	宮崎俊英 ゲストD	ドーム	41
特集 ここまでできる!最新ミュージアム・エデュケーション 名古屋市美術館/所蔵作品による子どもを対象とした展示 夏休み子どもの美術館「6つのぼうけん」		D		ドーム	36				あとがき一本展開催経緯と当館の野外彫刻設置について一	桐原 浩		日本現代彫刻の8人展 サイド/アウトサイド 図録(新潟県立近代美術館)
伺いましょう(47)10年目、地方に根づく 飼持一郎氏(名古屋市美術館)	岡本 隆明 インタビュー		J A A M (美連協 ニュース)	58					平成9年度博物館実習報告 新潟県立近代美術館	上石 直子	MUSE- OLOGY	17
名古屋ボストン美術館、1999年4月17日開館			名古屋ボストン美術館 NEWS	3					亀倉コレクション故郷へ(新潟県立近代美術館)			東京夕刊 4.2
ボストン美術館来春開業 名古屋の南玄関から文化発信				日経夕刊	5.21				アート探検隊が行く美術館で逆立ち 子どもの瞳をとりもどそう(新潟県立近代美術館「子どものための美術展'98」目で、からだで、心でみる。』)	井上 良太	日経アート	120
東京港区にナショナル・ギャラリー(仮称)建設			アート トップ	167					新津市美術館(新潟)の果敢な冒険 自在で親密な空気を創出 ジャンルを超えた企画展に主眼	新見 隆	読売夕刊	4.9
トリックアートで「最後の審判」再現 栃木の美術館(ナスティーナ美術館)	斎藤 良雄		産経夕刊	5.12					ニキの世界を見てほしい 傾倒し個人美術館設立 初の招へい(ニキ美術館)	大和田香織	毎日	10.3
那覇市立壺屋焼物博物館の開館	編集部		陶 説	539					[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 西宮市大谷記念美術館	原 久子	美術手帖	754
ナビオ美術館 7月で閉館へ			新美術新聞	833					一九九八年<平成十年> 日動画廊の一年	編集部 編	絵	418
[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 ナビオ美術館	嶽本野ばら		美術手帖	754					おもろい和博物館6 日本玩具博物館	近藤利三郎	西陣グラフ	492
彫刻館としての奈良博 時代別・尊像別の展示構成	磯波 恵昭		日本の国宝(週刊日百朝科)	49					武井武雄氏の「童画」を一挙展示一長野県岡谷市に日本童画美術館誕生一		アート トップ	165
奈良国立博物館 仏教美術の殿堂	阪田 宗彦		〃	〃					光と鏡のワンダーランド 万華鏡博物館 オープン 会社社長大熊さん 渋谷の仕事場開放(日本万華鏡博物館)		読 売	9.5
[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 奈良国立博物館	塚村 真美		美術手帖	754					特集 美しい和と暮らす 達人の収集品で和を体感する 日本民藝館の吸引力の謎を解く	小川 敦生	日経アート	112
熱く濃厚なアジアと新潟一展覧会を振り返って一(新潟県民会館ギャラリー)	谷 新		ネオ・ラ グーン展 北東ア ジアの 現代 美術 図録 民会館 ギャラリー						平成9年度博物館実習報告 日本民芸館	山崎 啓子	MUSE- OLOGY	17

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

水のかわりにアートで放電 富山・発電所美術館(入善町下山芸術の森 発電所美術館)		芸術新潮	588	生家の跡に美術館が一尾西市に三岸節子さんの美術館がオープン(尾西市立三岸節子記念美術館)	坂田 雄彦	絵	418
東玉・人形の博物館	前田波留代	東京	7.23	三岸節子記念美術館がオープン 故郷・愛知県尾西市の生家跡に(尾西市立三岸節子記念美術館)		新美術新聞	848
MUSEUM SHOP 根津美術館		アートジャーナル	16				
根津美術館 東洋美術の優れた集積	菅原 壽雄	日本の国宝(週刊朝日百科)	94	《特集・博物館の利用者2》—利用者から見た氷見市の博物館活動—(氷見市立博物館)	森越 博	〃	〃
平成9年度博物館実習報告 練馬区立美術館	深澤 礼子	MUSEOLOGY	17	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 姫路市立美術館	原 久子	美術手帖	754
(ハ行)							
明治建築の魅力を今に伝える 博物館「明治村」の試み	長谷川良夫	日本の国宝(週刊朝日百科)	82			姫路市立美術館開館15周年記念展コレクション大公開図録(姫路市立美術館)	
明治村の蔵書について(博物館明治村)	遠藤 照子	明治村だより	13	姫路市立美術館とコレクション	堀澤 光栄		
巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に触れる旅 箱根・芦ノ湖成川美術館		アートトップ	167				
成川美術館のプロファイル	村木 明	現代日本画名品展 箱根・芦ノ湖成川美術館所蔵 図録(北海道立帯広美術館)		[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 兵庫県立近代美術館	原 久子	美術手帖	754
MEPで、ダンスを6箱根の彫刻の森美術館で、キーファーを見る	与田 美樹	ドーム	39	新美術館の意味するもの(兵庫県立美術館)	木村 重信	ピロティ	108
【美術館のある街】目黒・白金 現代彫刻美術館 目黒区美術館 東京都庭園美術館 晶山記念館 東京都写真美術館		AMBI-ANTE	23	兵庫県立人と自然の博物館の誕生	大崎 雅一	民博通信	82
ワン・ポイント・ミュージアム38 晶山記念館 一服のお茶を味わいながら茶道具を観る	D	ドーム	38	公開前提の新宝物館計画 平等院		日 経	1.6
晶山記念館 茶道具の名品を中心に	武内 範男	日本の国宝(週刊朝日百科)	93	一枚の葉っぱから現代アートまで(平塚市美術館)	端山 聡子	幻想植物園 展 アートが表現する植物の生命力図録(平塚市美術館)	
学校教育における博物館資料の有効な活用について—学者連携の視点から—	博物館資料活用研究会	浜松市博物館報	11	ワークショップクラブの活動を振り返って(平塚市美術館)		幻想植物園 展 ワークショップクラブ活動ドキュメント(平塚市美術館)	
《特集・博物館の利用者2》郷土研究と郷土博物館(東村山ふるさと歴史館)	日笠山正治	MUSEOLOGIST	13				
				巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に触れる旅 平山郁夫美術館		アートトップ	167
				巻頭特集 信念の画家平山郁夫 平山郁夫に触れる旅 広島県立美術館		〃	〃

特別篇：日本のフィルムアーカイヴ(2) 広島市映像文化ライブラリー	佐藤 武	NFC NEWS LET-TER	19				福岡美術戦後物語展「ふるさと美術」を以て福岡市を以て中心に収録(福岡市美術館)	
画商の仕事9 フォルム画廊 福島葉子 繁太郎と香月泰男をつなぐもの	篠原 弘	美術の窓	176	展覧会構成について(福岡市美術館)	柴田 勝則			
10月3日、福井市美術館と酒田市美術館が同時オープン		美術(月刊)	268	在任中の思い出(福岡市美術館)	副島三喜男			
アジア美術館(仮称)建設日記11(福岡アジア美術館)	黒田 雷児	エスプラナード	102	藤井齊成会 中国美術の宝庫「有鄰館」	藤井善三郎		日本の国宝(週刊朝日百科)	63
福岡アジア美術館のロゴタイプ・シンボルマーク決定			105	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 藤田美術館	嶽本野ばら	美術手帖		754
福岡アジア美術館建設日記14	黒田 雷児		106	おすすめアート 常設展から プリヂストン美術館	原田 環	朝日夕刊		8.27
福岡アジア美術館建設日記15	後小路雅弘			おもろい和博物館10 文化学園服飾博物館	藤田あきら	西陣グラフ		496
まもなく誕生!! 福岡アジア美術館工事現場潜入レポート	高木 啓		107	エンターテインメントNOW 複合文化施設 Bunkamura1 自主企画で文化発信		読 売		12.1
台湾と美術交流の幕開け 来春、公立美術館で初の展示(福岡アジア美術館)	(人)	読売夕刊	6.10	複合文化施設 Bunkamura 4 10年目世界へ飛躍	東 一真			12.4
仲間たち 福岡県立美術館 手作り派・行動派・社会派…		J A A M (美連協 ニュース)	59	平成9年度博物館実習報告 文京ふるさと歴史館	濱住 真有	MUSE- OLOGY		17
文化行政の中で福岡県文化会館(現・福岡県立美術館)を中心に	古賀 唯介	福岡美術戦後物語展「ふるさと美術」を以て福岡市を以て中心に収録(福岡市美術館)		わたしのつくってみたい博物館 構想化粧文化博物館(ポラ文化研究所 ショールーム)	村田 孝子	歴 博		87
JADS Windows 20「福岡市美術館図書ボランティア」のはなし	畑 千代美	アート・ドキュメンテーション通信	38	屋上に茶室を上げて細見美術館オープン		芸術新潮		581
特集1 アートアドベンチャー 美術館と子どもたちの橋渡し(福岡市美術館)	渡邊 雄二 鬼本佳代子	エスプラナード	102	細見美術館オープン		新美術新聞		828
学芸員エッセイ2 幻のピカソ(福岡市美術館)	安永 幸一			細見美術館NEWS		古今(日本美術誌)		1
学芸員エッセイ4 すわっ、これは一大事(福岡市美術館)	柴田 勝則		107	シリーズ・これからの博物館 特別展に「参加」して(北海道開拓記念館)	畑山 義弘	北海道開拓記念館だより		147
ミュージアム・ミュージアム(福岡市美術館)	後小路雅弘	デアルテ	14	シリーズ・これからの博物館 情報発信源としての博物館とネットワークの構築(北海道開拓記念館)	山本 雄三			148
				今年度の新しい事業(北海道開拓記念館)	吉田 和夫			150
				シリーズ・これからの博物館 博物館人として一私の目指す学芸員(北海道開拓記念館)	添田 雄二			
				シリーズ・これからの博物館'98移動博物館での「ある試み」(北海道開拓記念館)	三浦 泰之			151

平成10年定期刊行物所載文献(美博)

シリーズ・これからの博物館 変貌する社会と共に(北海道開拓記念館)	池田 貴夫	〃	152	宮崎駿監督がアニメ美術館 自ら設計2001年、三鷹市に寄贈(三鷹市立アニメーション美術館)	東 京	12.18
仲間たち “特技”も三様ガクゲイイン(北海道立帯広美術館)		J A A M (美連協 ニュース)	58	トトロのすみ家 井の頭公園に 宮崎作品美術館、三鷹市が構想(三鷹市立アニメーション美術館)	日 経	〃
バリアフリーと美術館(北海道立近代美術館)	浅川 泰	侶 美 以	61	トトロ、井の頭公園へ「スタジオジブリ」の美術館建設(三鷹市立アニメーション美術館)	読 売	〃
生徒と近代美術館を訪ねて(北海道立近代美術館)	川守田広章	〃	〃	特集 名家の名宝 名宝見てある記 三井家 あくまで商人、そして教養人たれ(三井文庫)	日経アー	118
道立釧路芸術館、開館まであと1年		美術(月刊)	268	三井文庫 三井家伝来の文化財	清水 実	日本の国宝(週刊朝日百科)
(マ行)						92
前島秀章美術館 時之栖にオープン!!		美術(月刊)	274	特集 展覧会カタログを、「見物」する。夏のワークショップ'94/こんどはことばの展覧会だ 水戸芸術館 ことばを読むことばだらけのカタログだ	D	ドーム
前田育徳会尊經閣文庫 加賀前田家伝来の文化財を後世に	橋本 義彦	日本の国宝(週刊朝日百科)	96			40
前田育徳会の多彩な事業	菊池 紳一	〃	〃			
山形県松山町資料館に真下慶治記念室オープン 最上川シリーズを常陳		新美術新聞	849			
歴史ランド 松戸・戸定邸 水戸徳川の遺風今に伝える(松戸市戸定歴史館)	藤田 実	産経夕刊	10.16	メイキング・オヴ「なぜ、これがアートなの?」(水戸芸術館現代美術ギャラリー)	逢坂恵理子	なぜ、これがアートなの? 展覧録(水戸芸術館現代美術ギャラリー)
柳宗悦に火を灯された人々45 柳から贈られた心偶の軸で松本民芸館の建設を決意した丸山太郎	近藤 京嗣	陶 説	544			
インタビュー 事業開発コンサルタント・柴田栄彦の美術館考 4月9日にオープンする「三浦美術館」の発足を手がける		ギャラリー(月刊)	156	水戸市芸術振興財団の理事長に就任して新鮮な文化発信の一助に	森 英恵	新美術新聞
				平成9年度博物館実習報告 港区立港郷土資料館	矢崎 直子	MUSE- OLOGY
		コレクション万華鏡展箱8つの7つの話 図録(三重県立美術館)		MIHO MUSEUM そのコレクションについて一陶磁器を中心に	畑中 章良	陶 説
コレクション万華鏡一近代美術の諸相(三重県立美術館)	酒井 哲朗			MIHO MUSEUM 創作準備室の窓から(宮城県美術館)	編集部	美術の窓
「三重の子どもたち」展感想	大嶋 貴明	ひる・ういんど	63		(M)	S Y N C I N A R T 8 通信
当館での所藏品調査とデータベースの設計について(三重県立美術館)	田中 善明	〃	64	MEPで、ダンスを7 宮城県美術館の、「コレクション再見/アートウォッチング」を再見する全国美術館会議の「教育普及ワーキンググループ活動報告1」を読む	D	ドーム
平成9年度博物館実習報告 三重県立美術館	伊藤真木子	MUSE- OLOGY	17			40

町と人と『向島ギャラリー』をオープンした相川均さん普段着で気軽に入れる画廊を		東京	9.7						<全国美術館会議>における草薙発言について「山種美術館問題と美術評論家連盟の声明発表」補遺	〃	〃	34
戦没画学生慰霊美術館「無言館」その後	窪島誠一郎	芸術新潮	585						職員と理事会が対立山種美術館職員、理事会決議を受け東京地裁に仮処分申請		ギャラリー(月刊)	159
目黒雅叙園アートブライズが休止 2003年、再開の見込み		新美術新聞	848						色いろ調 泥濘山種美術館	安井 収蔵	新美術新聞	830
目黒雅叙園 芸術と味で夢の世界へ	奥村 泰雄	産経夕刊	10.21						山種美術館の移転をめぐり学芸員らが仮処分の申し立て		〃	832
【美術館のある街】目黒・白金 現代彫刻美術館 目黒区美術館 東京都庭園美術館 品山記念館 東京都写真美術館		AMBI-ANTE	23						山種美術館が千代田区三番町に仮移転		〃	838
		色の博物誌・白と黒展一静かな光の余韻 手冒険広場図録(目黒区美術館)							美術評論家連盟が山種問題で声明(山種美術館)		〃	843
ブレ・ワークショップ「白と黒」白黒探偵団がゆく(目黒区美術館)	榎本 寿紀								色いろ調 批評の二重基準(山種美術館)	安井 収蔵	〃	844
									問われる“美術館”の公共性 山種美術館移転問題を軸に	編集部・F	美術(月刊)	274
									山種美術館問題で美術評論家連盟が声明を発表		〃	278
特集 展覧会カタログを、「見物」する。気まぐれ美術館一洲之内徹と日本の近代美術 目黒区美術館画廊主+コレクターの肖像写真が巻頭を飾ったカタログ	D	ドーム	40						山種美術館問題を考える 美術館はいつたいたれのものなのか	高島 直之	美術手帖	762
小学校で「美術館見学」を実施して(目黒区美術館)	鈴木 鈴子	ビリエ	15						移転でゆれる山種美術館の未来	篠原 弘	美術の窓	179
公立美術館訪問一目黒区美術館のワークショップ	(能勢)	府中市美術館開設準備室だより	7						山種美術館 移転で対立 職員の一部訴訟を検討「狭くて水準下がる」		朝日	5.7
平成9年度博物館実習報告 目黒区美術館	有塚 夕起	MUSEOLOGY	17						ニュース複眼 不況に苦悩、財団美術館低金利下で運営方法模索(山種美術館)	野村 義博	日経夕刊	6.10
“モノを視る楽しみ”一「画材と素材の引き出し博物館」(目黒区美術館)	降旗千賀子	武蔵野美術大学美術資料図書館報	23						創業者一族兄弟げんか? リストラ移転へ 日本画専門1800点 困ったね山種美術館 学芸員猛反発 文部省お手上げ		読売	4.27
単眼複眼 イサム・ノグチの公園 市民の間に生きる野外芸術(モエレ沼公園)	(三)	朝日夕刊	12.15						ゆらぐ美術館 4~6 (山種美術館)	前田 恭二	読売夕刊	7.24~28
	(ヤ行)								手帳 山種美術館移転に反対した学芸員解雇 相互理解へ議論あれば...	(前)	〃	10.13
博物館へ行こう!(柳原銀行記念資料館)	山本 高友	歴史博	88						大和町立池田記念美術館オープン 近代日本画からスポーツ資料まで		新美術新聞	844
山口県美術展覧会ボランティアのこと(山口県立美術館)	河野 通孝	天花	74						伺いましょう(46) 富士山に抱かれ健闘 足立朗氏(山梨県河口湖町立河口湖美術館)	古川 イシビュー	J A A M (美連協ニユス)	57
山種美術館問題と美術評論家連盟の声明発表	高島 平吾	あいだ	33									

地方のアイデンティティ—地方公立美術館の可能性—(山梨県立美術館)	大島 清次	山梨の現代作家たち展 1984—1998図録(山梨県立美術館)	大阪人権博物館 立命館大学国際平和ミュージアム—博物館には主張がある—	木槻 哲夫	東京家政学院生活文化博物館年報	6
「山梨の現代作家たち」—山梨方式の成果—(山梨県立美術館)	富山 秀男	〃	ルナミ画廊、35年にわたる活動に終止符	前川 健次	ギャラリー(月刊)	160
地方公立美術館の巡航—現代美術と山梨の美術—(山梨県立美術館)	向山富士雄	〃	代表作揃うガラスの館(ルネ・ラリック美術館)	D	産経夕刊	2.26
【美術館のある街】根津・谷中・千駄木黒田記念室 竹久夢二美術館・弥生美術館 上野の森美術館 SCAI THE BATH HOUSE		AMBI-ANTE	ワン・ポイント・ミュージアム39 歴史の里・芝山ミュージアム お寺が壇輪のミュージアムになった	榎尾 郁子	MUSE- OLOGY	17
湯河原ゆかりの美術館が10月1日にオープン		新美術新聞	本学卒業生による活動報告 ロンドンギャラリー(株)	(ワ 行)		
『湯河原ジャポニスム美術館』開館記念室伏哲郎連続対談1～9	室伏 哲郎 石原 慎太郎 今泉 今右衛門 谷 幸二 福原 義春 松井 康成 鈴木 清順 中村 敦夫 ジュグ デイ・ ジョン小平二 対談	美術(月刊)	[特集]春の関西アートガイド ミュージアム編 和歌山県立近代美術館	山下 里加	美術手帖	754
博物館・美術館めぐり1 財団法人湯木美術館	末廣 幸代	大阪の歴史と文化財	コレクション探検! バンカラ早稲田の“宝物、調査 會津八一の遺志を継いだ博物館、ついに誕生! 早稲田大学會津八一記念博物館(旧図書館)	編集部	芸術新潮	588
特集 美術館の図書室 国外からも注目される「中村文庫」写真関連資料も豊富 横浜美術館・美術図書室		ギャラリー(月刊)	コレクション探検! バンカラ早稲田の“宝物、調査 小生は「学術廃棄物」捜査官(早稲田大学會津八一記念博物館)	荒俣 宏	〃	〃
特集 美術館の写真、写真の美術館 横浜美術館 写真の領分		ドーム	早稲田キャンパスに會津八一記念博物館(早稲田大学會津八一記念博物館)		東京	5.23
仲間たち 横浜美術館「創る・学ぶ」コンセプトに横浜美術館		J A A M (美連協ニス)	コレクション探検! バンカラ早稲田の“宝物、調査 小生は「学術廃棄物」捜査官(早稲田大学演劇博物館)	荒俣 宏	芸術新潮	588
茶陶の極み—樂美術館と大樋美術館	石井 苗子 樂吉左衛門 対談	淡 交	演劇博物館22日に改装オープン(早稲田大学演劇博物館)		産 経	10.20
「保存する民具」と「活用する民具」—小学三年生社会科学習と民具の活用について—	中川路里香	栗東歴史民俗博物館紀要	知の殿堂を歩く・上演劇博物館 エジソンの映写機からパタフライまで 遺物の個人コレクションが起源(早稲田大学演劇博物館)	奥村 泰雄	産経夕刊	12.21

早大演博が新装開館
歌右衛門展示室も特
設(早稲田大学演劇
博物館)

東京夕刊 10.31

坪内博士記念演劇博
物館リニューアル
きょうから一般公開
(早稲田大学演劇博
物館)

滑志田 隆 毎 日 10.21

序論(ウィットワー
ス美術館)

チャールズ
ズブント洋人
菅野 訳

ターナー
と英国水
彩画展
ウィット
ワース美
術館所蔵
FROM
VIEW
TO
VISION
図録(郡
山市立美
術館)

海 外

(ア 行)

ウィットワース美術
館と水彩画コレク
ション

菅野 洋人
訳

〃

[特集]テイト・ギャ
ラリーとイギリス美
術 ロンドンの美術
館とギャラリー
ICA(Institute of
Contemporary
Art)とホワイト
チャペル・アート・
ギャラリー バブ
リック・ギャラリー
としての歴史と自負

美術手帖 752

目の楽しみ(エヌリ
美術館)

家部 勝文

人文学と
情報処理

16

ワールド・ニュース
性表現ずらり。パ
リのエロチシスム美
術館

冬宮 不由

日経ア
ート

115

[特集]アーティ
スト・イン・レジデ
ンス アイルランド
アイルランド現代美
術館

河合 純枝 〃 753

[特集]アーティ
スト・イン・レジデ
ンス ラトヴィア
オープン・エア・
ミュージアム・ペド
ヴァレ

河合 純枝

美術手帖

753

新美術時評 「近代」
を「非近代」で包圍す
る展覧会(パリ、ア
フリカ・オセアニア
美術館)

清水 敏男 新美術新
聞 841

特集(睡蓮)極楽紀行
「オランジュリー」は
パリのオアシス 1
《睡蓮》極楽紀行 印
象派の“大聖堂”(睡
蓮)の間(オランジュ
リー美術館)

編集部

芸術新潮

587

特集 ミュージアム
新世紀 デジタル
ミュージアムは「箱」
の時代に終焉を告げ
るか アルス・エ
レクトロニカ・セン
ター(AEC) カー
ルスルーエ・ア
ート&メディア・テ
クノロジー・セン
ター(ZKM)

小崎 哲哉 AX I S 75

特集(睡蓮)極楽紀行
「オランジュリー」は
パリのオアシス
「すべてを外光のも
とに……」オラン
ジュリー改造計画
(オランジュリー美
術館)

ビュール・
ジョルジュ

〃

〃

[特集]テイト・ギャ
ラリーとイギリス美
術 ロンドンの美術
館とギャラリー
ヴィクトリア&アル
バート美術館 開か
れた美術館を目指
して ヴィクトリア&
アルバート美術館の
成り立ち

森口まどか 美術手帖 752

来年にオルセー美術
館展 本社調印 神
戸・東京で開催 ル
ソー「戦争」など200
点

日 経 5.4

オルセー美術館展 来
年開催 科学と夢想
が生んだ美

竹田 博志
森尾 英恵
高階 忠則
陸 秀爾

〃

〃

[特集]テイト・ギャ
ラリーとイギリス美
術 ロンドンの美術
館とギャラリー
ヴィクトリア&アル
バート美術館 訪問する価値の
あるところではない

アラン・ボ
ルグン タ
イヴン

オルブライト=ノ
ックス美術館—その
統を築いた人々と
レクションの形成

ダグラス・
G. シュ
ルツ

オルブラ
イト=ノ
ックス
美術館展
図録(伊
勢丹美術
館)

(カ行)

特集 ミュージアム
新世紀 デジタル
ミュージアムは「箱」
の時代に終焉を告げ
るか アルス・エレ
クトロニカ・セン
ター(AEC) カー
ルスルーエ・アート
&メディア・テク
ノロジー・センター
(ZKM)

News from Abroad
ラインランド 巨大
メディア・センター
ZKMがついにオー
プン

New York展覧会情
報《Crossings》カ
ナダ・ナショナル・
ギャラリー(オタワ)

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
カルティエ財団
(ジャン・ヌーベル)

World News Hel-
sinki Finland 美
術館の新傾向は伝播
する?(キアズマ・
ヘルシンキ現代美術
館)

特集 ミュージアム
新世紀 都市や人と
対話する有機的
ミュージアム・キア
ズマ(キアズマ・
ヘルシンキ現代美術
館)

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
キアズマ・ヘルシン
キ現代美術館(ス
タイヴン・ホール)

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
キンベル美術館(ル
イス・カーン)

特集 ミュージアム
新世紀 世界に5つ
の拠点を持つ、イン
ターナショナル・
ミュージアム・グッ
ゲンハイム美術館

WORLD 名門美術
館の意外な企画 バ
イクよおまえは美し
い(グッゲンハイム
美術館)

New York 展覧会
情報 グッゲンハイ
ムの世界企業路線

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
グッゲンハイム美術
館(フランク・ロイ
ド・ライト)

小崎 哲哉 AX I S 75

ガブリエ
レ・リ
ヴェット
鈴木 陽子
訳
美術手帖 752

新美術新
聞 845

美術手帖 755

AX I S 71

石黒 知子 " 75

美術手帖 755

" "

トーマス・
クレンス
インタ
ヴェュー
大竹 秀子
文
AX I S 75

藤森 愛実 芸術新潮 585

富井 玲子 新美術新
聞 831、832

美術手帖 755

走る芸術 NYの名
門美術館 オートバイ
展開催(グッゲン
ハイム美術館)

ニューヨーク・グッ
ゲンハイム美術館
オートバイは芸術
だった 130年の歴
史一堂に展示

WORLD スペイン
に現代美術を乗せた
巨大船出現(グッ
ゲンハイム美術館
ビルバオ)

ワールド・ニュー
ススペインにグッ
ゲンハイム美術館
の姉妹館が誕生
(グッゲン
ハイム美術館
ビルバオ)

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
グッゲンハイム美術
館ビルバオ(フラン
ク・O・ゲイリー)

パリ 便利クリ
ュニー美術館

フランスのエコミ
ュゼ調査報告ー
ルとクルーズ・モ
ンゾー

WORLD REPORT
クンストハウス

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
クンストハウス・ブ
レゲンツ(ビー
ター・ズントー)

二十一世紀の美術
館の行方/ゲッティ
センターを訪れて

特集 ミュージアム
新世紀 消費文明都
市から成熟文化都
市へのターニングポ
イントーゲティセ
ンター

[特集]美術館の建築
建築でみる美術館
ゲティ・センター
(リチャード・マイ
ヤー)

特集 世界一裕福な
これがJ・ポール・
ゲティ美術館だ!

特集 世界一裕福な
これがJ・ポール・
ゲティ美術館だ!
ゲティ美術館と私
1、2

ゲティ・センターを
訪れて(J・ポール・
ゲティ美術館)

山際 澄夫 産経夕刊 6.26

遠藤 満雄 毎日夕刊 7.30

永島 章雄 美術新潮 578
藤森 愛実

仲道 寿美 日経アー
ト 112

丹下 敏明 美術手帖 755

孝子・ト
ビー 絵 415

黒川 威人 金沢美術
工芸大学
紀要 42

ガブリエ
レ・リ
ヴェット
美術手帖 762

" 755

林 容子 アート・
マガジン
<エル・
アール> 7

池上 俊郎 AX I S 75

浜田 邦裕 美術手帖 755

編集部 芸術新潮 578

米谷ふみ子 " "

岩井 共二 天 花 73

WORLD REPORT ベルリン ゲメルデ ギャラリー	河合 純枝	美術手帖	762	[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 館とギャラリー テ イト・ギャラリー 美術館に必要なのは キュレイトのイマ ジネーション	ニコラス・ セロータ " "	" "
序文 ケルン市立 ルートヴィヒ美術館 のポップ・アート・ コレクション	エヴリン・ ヴァイス	ポップ・ アートー 20世紀の大衆芸術 革命展 ルーツ・ ヴィヒ・ コレクション(セ ゾン美術 館)		[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 館とギャラリー テ イト・ギャラリー 動いているテイト	" "	" "
	(サ行)			[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 界を支える機関	" "	" "
[特集] アーティ スト・イン・レジデ ンス スペイン ラ ナウ(アート・プロ ダクション・アン ド・クリエーショ ン・センター)、サ パデル美術館	朝岡あかね 取材・文 ライラ・イ シカワ 取材協力	美術手帖	753	テート・ギャラリー の歴史	河合 晴生 訳	テート・ ギャラリー 展覧 英国絵 画の 殿堂 図録 (東京 美術 館)
New York 展覧会 情報 シュポール・ シュルファス〜ボン ビドゥーセンター所 蔵品より〜(ジュ ードボム美術館)	富井 玲子	新美術新 聞	841	News from Abroad ラインラント 経済 が美術を圧迫する (デュッセルドルフ 市立美術館)	ガブリエ レ・リ ヴェット	美術手帖
海外美術館情報 現 代美術館の実験場 トックホルム美術館	森本 成治	J A A M (美連協 ニス)	58	ワールド・ニュース グッゲンハイムが ベルリンにオープン (ドイツ・グッゲン ハイム・ベルリン)	青木 淑子	日経アー ト
ワールド・ニュース ウィーン分離派会 館(セツェション)設 立百年記念「芸術家 の自由の一世紀」	小笠原正佳	日経アー ト	117			116
日系人の歴史次世代 に アメリカ移民 130年一博物館新館 来月オープン(全米 日系人博物館)	中安 宏規	毎日夕刊	12.4	(ナ行)		
	(タ行)			[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 館とギャラリー ナ ショナル・ギャラ リー 西洋絵画史の 流れを整理 ナショ ナル・ギャラリーの 成り立ち	児島 薫	美術手帖
World News Lon don UK 大英博物 館大改造計画	中島 恭子	A X I S	76	[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 館とギャラリー ナ ショナル・ギャラ リー 国際的な相互 関係を考慮した展示	クリスト ファン・ブ ラウン イソン タ ヴェー	" "
WORLD 手で見 るバルテノン神殿大 英博物館に登場	悠木 愛子	芸術新潮	585	海外美術館情報 若 者が集う文化のデ パートに バリに登 場した日本文化会館	今津 京子	J A A M (美連協 ニス)
大英博物館の朝鮮 美術室	弓場 紀知	陶 説	545	New York展覧会情 報 《速報・MoMA 拡張が谷口吉生の デザインに決定》 (ニューヨーク近代 美術館)	富井 玲子	新美術新 聞
大英博物館の日本 美術展示室とは 絵 画8千点 陶器、刀 剣類も	吉田 正也	東京夕刊	4.27			818
[特集] テイト・ギャ ラリーとイギリス美術 館とギャラリー テ イト・ギャラリー 拡張する美術館 イト・ギャラリーの 成り立ち	児島 薫	美術手帖	752			

New York展覧会情報 《アレクサンドル・ロドチェンコ》(ボナール回顧展)(ニューヨーク近代美術館)	〃	〃	842	山間部の地域づくりと博物館活動の役割に関する考察—ペイ・ド・ラ・ルドルール・エコミュゼのケーススタディー	石川 宏之	MUSE-UM STUDY	9
New York展覧会情報 《ジャクソン・ポロック》(ニューヨーク近代美術館)、《マーク・ロスコ》ホイットニー美術館	〃	〃	847	海外美術館レポート(8) その経営実態を探る イギリスの美術館(2)ヘイワード・ギャラリーの多彩な活動	桜井 武	新美術新聞	827
鑑賞教育の重要性について ニューヨーク近代美術館1930年代の教育プロジェクト	木村 要一	成安造形大学研究紀要	5	旧東西ベルリン美術館を再統一 60年ぶりに復活(ベルリン絵画美術館)		日 経	6.13
[特集]美術館の建築 MoMA改築案を検証する	梁瀬 薫 取材・文	美術手帖	755	WORLD 東西の美術館が再統合 国立美術館オープン(ベルリン国立博物館)	足立 加代	芸術新潮	584
	(ハ 行)			[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ベルリン新国立ギャラリー(ミース・ファン・デル・ローエ)		美術手帖	755
50年のロマンが結実 世界的画商が建てた“夢の美術館”バイエラー美術館		日経アート	111	New York展覧会情報 ホワイトニー迷走?	富井 玲子	新美術新聞	828
百万点の収蔵を誇る バリ国立図書館・版画資料室	牟礼田アキ	版画芸術	100	New York展覧会情報 《ジャクソン・ポロック》(ニューヨーク近代美術館)、《マーク・ロスコ》ホイットニー美術館	〃	〃	847
New York展覧会情報 バリ人類博物館	富井 玲子	新美術新聞	843	ホイットニー美術館が増築 四月四日オープン	梁瀬 薫	美術手帖	757
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ハンブルガー・バーンホフ		美術手帖	755				
ワールド・ニュース ベルリンの新名所は 駅を利用した美術館(ハンブルク駅現代美術館)	青木 淑子	日経アート	115				
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ハンブルグ・クンストハレ(オズワルド・マティアス・ウンガース)		美術手帖	755	ボイマンズ・ファン・ブーニンヘン美術館のモダン・アート	ハネ ケン デ・マン 富田 章 訳	ボイマンズ美術館 展 カンディンスキーからルデツォーまで 図録(伊勢丹美術館)	
News from Abroad PS 1 コンテンポラリー・アートセンターがオープン	杉浦 邦恵	〃	752	[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ボナファンテ美術館(アルド・ロッシ)	廣川 覚子	美術手帖	755
[特集]アーティスト・イン・レジデンス アメリカ PS 1 コンテンポラリー・アート・センター	梁瀬 薫	〃	753	[特集]テイト・ギャラリーとイギリス美術館 ロンドンの美術館とギャラリー ICA(Institute of Contemporary Art)とホワイトチャペル・アート・ギャラリー パブリック・ギャラリーとしての歴史と自負		〃	752
New York展覧会情報 フリック・コレクション	富井 玲子	新美術新聞	846	特集 ミュージウム新世紀 スペースと出来事のコミュニケーション—ボンビドーセンター	竹原あき子	AXIS	75
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 フローニンゲン美術館(アレサンドロ・メンディニ)	廣川 覚子	美術手帖	755				

海外美術館レポート(1)、(2)その経営実態を探る(ボンビドゥーセンター)	清水 敏男	新美術新聞	818、819	微笑で世界包みたい モナリザ愛好家、 ネット通じ「共和国」 づくり 時代を移す 鏡/愛で平和を/夢 は世界統一(ルーブル美術館)	小里 仁	朝日夕刊	3.16
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ボンビドゥー・セン ター(レンゾ・ビア ノ/リチャード・ロ ジャース)		美術手帖	755	News from Abroad パリ 国立現代美術 スタジオ ル・フレ ノア開館	辻 宏子	美術手帖	758
(マ行)							
特集 トーベ・ヤン ソンとムーミンの世 界 ムーミン博物館 訪問記	岸野 雄一	ユリイカ	401	海外美術館レポート (9) その経営実態 を探る イギリスの 美術館(3)ロイヤル ・アカデミーの運 営	桜井 武	新美術新聞	828
W・S・リーバーマ ン氏に聞くーメトロ ポリタン美術館のこ と、日本で訪ねた美 術館のこと	ウイリア ム・S・ リーバーマ ン 長谷川徳七 対談	絵	407	宝くじという人気の 新戦略(ロイヤル・ アカデミー)	今津 京子	J A A M (美連協 ニユー ス)	58
海外美術館レポート (4)、(5)その経営 実態を探る アメリ カのアート経済学 (1)、(2)総論(メ トロポリタン美術 館)	富井 玲子	新美術新聞	822、823	[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ロッテルダム・クン ストハレ(レム・ クールハース)	廣川 寛子	美術手帖	755
お仕事は文化財48 日本人客を日本語で 案内するボランティア 「こんな楽しい仕 事、日本ではできな かった」(メトロポリ タン美術館)	釘田 寿一	日本の国 宝(週刊 日百 朝科)	48	私たち109 伝える 欧州編8 学芸員は 日英文化の通訳(ロ ンドン市立パービカ ン美術館)		日経夕刊	11.30
海 外 展							
(ア行)							
メトロポリタン・ ミュージアム・オ ブ・アート 知性が 漂うアートグッズ	久保田正子	産経夕刊	10.15	WORLD REPORT ロサンゼルス(「ア イ・キャンディ」展、 ロザムンド・フェル ソン・ギャラリー、 8/9-29)	高橋 謙輔	美術手帖	763
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 メニル・コレクション		美術手帖	755	News from Abroad ロサンゼルス 美 術館展示の醍醐味 (アウト・オブ・ア ク シ ョ ン ズ、 MOCA ゲフィン・ コンテンポラリー、 2/8-5/10)	〃	〃	757
パリ便り モード・ 衣装美術館	孝子・ト ビー	絵	410	フィンランドの暮れ ない夏の夜に叩き割 られた紅の仮面に寄 せて(「天地耕作・ フィンランド」展(山 本祐司、村上誠、村 上渡)、オリヴェシ 市、テルジャルビ湖 岸、'97年6/30- 7/21、ラハティ 市、メラスジャルビ 湖岸、'97年7/22 -8/2)	川田都樹子	Lady's Slipper	8
(ラ行)							
WORLD リッチな 西洋美術史体験リヨ ン美術館リニューア ル	永島 章雄	芸術新潮	583	「アルス・エレクト ロニカ98」展 拡散 するメディア環境の 現在(オーストリア、 リンツ市、9/7- 13)	有馬 純寿	美術手帖	764
[特集]美術館の建築 建築でみる美術館 ルイジアナ美術館		美術手帖	755				
フランスのエコミ ュゼ調査報告ールー ドとクルーズ・モン ソー	黒川 威人	金沢美術 工芸大学 紀要	42				
海外美術館レポート (3)その経営実態を 探る ルーブル美術 館公共企業体	清水 敏夫	新美術新聞	821				
ワールド・ニユー スルーブル美術館が第 3期改修を終了	冬宮 不由	日経ア ート	114				

「安藤忠雄建築展：その創造の過程」(ソウル、韓国国立現代美術館、6/13-7/29)	〃	761	ニッポンのエーストライカー 絹谷幸二がニューヨークで個展(ソーホー、スペース・アンタイルド、'97年12/2-1/31)	美術(月刊)	268		
注目集めるソウルの安藤忠雄展(「安藤忠雄建築展—その創造の過程」、ソウル、韓国国立現代美術館、6/13-7/29)	山盛 英司	朝日夕刊	7.9	New York Report 4 90 「ラブ・フォーエヴァー/草間彌生1958-1968」(ニューヨーク近代美術館、7/9-9/22)	河西 貴子	絵	416
新旧共存と東西融合を(安藤忠雄展「ミニマリズムを超えて」、ロンドン、王立美術館、-11/1)	(欧州総局)	日 経	10.17	日影 眩の360°のニューヨーク48 おもしろうてやがて悲しき? NYの夏(草間彌生展、ミラー画廊、-7/31)	日影 眩	ギャラリー(月刊)	161
「師」の国イギリスで個展(安藤忠雄展「ミニマリズムを超えて」、ロンドン、王立美術館、-11/1)	笠原 敏彦	毎日夕刊	10.12	日影 眩の360°のニューヨーク49 「Love Forever」草間彌生 at MOMA (7/9-9/22)	〃	〃	162
WORLD REPORT (エイコ&コマ・レイヴ・インスタレーション「プレス」、ニューヨーク、ホイットニー美術館、5/28-6/21)	藤森 愛実	美術手帖	761	WORLD いまなおヴィヴィッド草間彌生の増殖空間(「ラヴ・フォーエヴァー」草間彌生1958-1968)展、ロサンゼルス・カウンティ美術館、3/8-6/8)	内田真由美	芸術新潮	581
News from Abroad ロサンゼルス 軽みを帯びた石(大平実展、アートコア・センター、4/2-30)	高橋 謙輔	〃	757	New York展覧会情報 《ラブ・フォーエヴァー〜ヤヨイクサマ 1958-1968》ニューヨーク近代美術館(7/9-9/22)	富井 玲子	新美術新聞	834
(カ行)				フォトニュース MoMAの草間彌生展オープン(「ラヴ・フォーエヴァー」草間彌生1958-1968)展、7/9-9/22)	〃	〃	837
WORLD 新進日本人作家の石膏像は迷路に佇む「私」(金井良子展、ニューヨーク、イセ・アート・ファウンデーション、'97年11/22-12/20)	藤森 愛実	芸術新潮	578	New York展覧会情報 なぜMoMAで草間なのか?(「ラヴ・フォーエヴァー」草間彌生1958-1968)展、7/9-9/22)	〃	〃	〃
New York展覧会情報 《金井良子個展〜迷路の内外(喜劇)》(伊勢美術財団ギャラリー、'97年11/22-12/20)	富井 玲子	新美術新聞	820	ワールド・ニュース 古イス3500脚の大彫刻作品 礼拝堂の中で川俣正展開催(パリ、ラ・サルベトリエール病院内サン・ルイ礼拝堂、'97年9/19-11/2)	奥村 勝之	日経アート	116
ワールド・ニュース 古イス3500脚の大彫刻作品 礼拝堂の中で川俣正展開催(パリ、ラ・サルベトリエール病院内サン・ルイ礼拝堂、'97年9/19-11/2)	冬宮 不由	日経アート	111	News from Abroad 内側にたつ建築(川俣正インスタレーション、パリ、ラ・サルベトリエール病院内サン・ルイ礼拝堂、'97年9/19-11/2)	桃谷恵理子	美術手帖	752

News from Abroad ロサンゼルス 美術 館展示の醍醐味 (「ラヴ・フォーエ ヴァー草間彌生1958 —1968」展、ロサン ゼルス・カウンティ 美術館、3/8— 6/8)	高橋 謙輔	美術手帖	757	ワールド・ニュース 皇室の名宝をアメリ カで一般公開(「皇室 コレクションにみる 日本美術の1200年」 展、ワシントンD. C.、国立スミソニアン 研究機構フリー ア・ギャラリー/ サックラー・ギャラ リー、'97年12/14 —3/8)	ミン・スギ ヤマ	日経アー ト	113
WORLD REPORT ニューヨーク(「ラ ヴ・フォーエヴァー 草間彌生1958— 1968」展、ニュー ヨーク近代美術館、 7/9—9/22)	杉浦 邦恵	〃	762	ワシントンD.C.での 「皇室名宝展」を終え て(「皇室コレクショ ンにみる日本美術の 1200年」展、国立ス ミソニアン研究機構 フリーア・ギャラ リー/サックラー・ ギャラリー、'97年 12/14—3/8)	大熊 敏之	文化 財(月刊)	415
ニューヨークで見る 草間彌生 MoMA での「LOVE FOR- EVER」展(ニュー ヨーク近代美術館、 7/9—9/22)	柳 正彦	美術の窓	181	国際ミニプリント・ ビエンナーレCLUJ -1998でグランプリ (ルーマニア、ク レーージュ市、Gal- lery of the Union of Fine Artists from Romania、 '97年11/10—12/ 5)	たまび NEWS		15
草間彌生のアメリカ 展 ポップアートの 先駆け生む(「ラヴ・ フォーエヴァー 草 間彌生1958—1968」 展)	渋谷 和彦	産 経	3.29				
NYで草間彌生回顧 展 豊饒と混交の米 60年代鋭く反応し濃 密な空間(「ラヴ・ フォーエヴァー 草 間彌生1958—1968」 展、ニューヨーク近 代美術館、7/9— 9/22)	森口 陽	読売夕刊	7.29				
日本と韓国の美術界 の意外な類似点(光 州(クワンジュ)ビエ ンナーレ、光州広域 市、'97年 9/1— 11/27)	林 容子	アート・ マガジ ン<エル・ アール>	6				
トルコ共和国におけ るアジア友好日本古 美術展 現代日本の 伝統陶芸展(アンカ ラ、絵画と彫刻美術 館、5/2—20、トル コ・イスタンブル、 トルコ・イスラム美術 館、6/1—30)	齊藤 孝正	文化 財(月刊)	420	海外版画レポート カナダ・アルバータ 国際版画シンポジウ ムと版画展(「サイト ライズ」展、エド モントン、10/1— 5)	中林 忠良	版画芸術	99
生尾慶太郎の美心独 往14 ワシントンで 開かれた皇室名宝展 (「皇室コレクション にみる日本美術の 1200年」展、国立ス ミソニアン研究機構 フリーア・ギャラ リー/サックラー・ ギャラリー、'97年 12/14—3/8)	生尾慶太郎	アート トップ	165	News from Abroad ニューヨーク 日本 人作家の活躍(佐藤 時啓展、レスリー・ トンコノフ+ギャラ リー・ガン、2/28 —4/25)	杉浦 邦恵	美術手帖	757
				「サンパウロ・ビエ ンナーレ」に参加し て 西洋中心からの 脱皮図る「日本の眼」 にも深い理解(チッ チロ・マタラッゾ・ パヴィリオン、10/ 4—12/13)	山脇 一夫	朝日夕刊	11.11
				サンパウロ・ビエ ンナーレ報告 欧米モ ダニズム踏まえ民族 独自の風土失わず 注目の久野利博作品 空間の静謐な美 (チッチロ・マタ ラッゾ・パヴィリオン 、10/4—12/ 13)	井上 昇治	東京夕刊	11.12

(サ行)

平成10年定期刊行物所載文献(海外展)

シドニー・ビエンナーレ「every day」をテーマに開催(9/18-11/8)	ギャラリー(月刊)	164	涼風思わせる「対話への希求」「欲望」テーマの「台北ビエンナーレ」を見る(台北市立美術館、6/13-9/6)	大西 若人 朝日夕刊	8.11
ADの個性が光るテーマ「EVERY DAY」シドニー・ビエンナーレ(9/18-11/8)	梅宮 典子 美術手帖	764	アジアの「欲望」の行きつく先「台北ビエンナーレ」の熱気(台北市立美術館、6/13-9/6)	飯沢耕太郎 毎日夕刊	7.8
アートと日常の接近シドニー・ビエンナーレを見て(9/18-11/8)	村田 真 毎日夕刊	11.17	中特集 高橋節郎 バリ三越エトワールにおける「漆の黒光のメッセージー高橋節郎展」の成果('97年9/15-11/29)	アート トップ	163
News from Abroad ニューヨーク 日本人作家の活躍(清水壮一郎展、エリシム・アーツ、2/18-3/14)	杉浦 邦恵 美術手帖	757	WORLD REPORT ニューヨーク(トモコ・タカハシ「インスタレーション」、ドゥローイング・センター、6/9-7/31)	杉浦 邦恵 美術手帖	762
ソウルにて「庄田常章展」開催される(ソウル、瑞南アート・センター)	アート トップ	162	丹治思郷さん 初のバリ個展盛会裏に終了(エチエンヌ・ド・コザン画廊、9/17-30)	新美術新聞	845
新しく力強い「志野」創作 人間国宝鈴木藏展(バリ、三越エトワール、'99年1/9)	朝 日	11.16	XIII BIENNALE INTERNATIONALE DANTESCOでメダル受賞(ダント記念国際彫刻ビエンナーレ、ラヴェンナ、サンフランチェスコ寺院回廊、4月-9/30)	たまび NEWS	15
イスラエル人に日本作家の作品はどう映る? ティコティン日本美術館で現代日本版画展開催(「Space」展、ファイファ、11/7-1/31)	ギャラリー(月刊)	163	日本現代美術の反響を肌で感じる旅 中国初、上海美術館の日本現代美術展(「超日常」7人の日本の現代美術作家展、5/21-6/7)	ギャラリー(月刊)	156
(タ行)			中国・上海美術世界をゆく1 上海美術館「超日常日本現代芸術7人展」で出会った、中国の若手アーティストたち(「超日常」7人の日本の現代美術作家展)、上海美術館、5/21-6/7)	清水 敏男 新美術新聞	833
大邱アジア美術展の(草の根主義)(韓国、大邱市、'97年12/2-16)	樋田豊次郎 アート・ガジンクエル・アール	7	中国の美術状況と日本現代美術展 上海美術館の「超日常」展に寄せて(「超日常」7人の日本の現代美術作家展、5/21-6/7)	清水 敏男 新美術新聞	833
本格的な国際展として新たに展開 1998年台北ビエンナーレ開催(台北市立美術館、6/13-9/6)	ギャラ リー(月刊)	158	上海発日本人作家の展覧会(「超日常」7人の日本の現代美術作家展)、上海美術館、5/21-6/7)	美術手帖	757
ワールドニュース 1998台北ビエンナーレ「Site of Desire 欲望場域」(台北市立美術館、6/13-9/6)	上沢かおり 日経アート	120			
揺れ動くアジアを捉えられるか。台北ビエンナーレ開催迫る。(台北市立美術館、6/13-9/6)	美術手帖	757			
台北ビエンナーレ(台北市立美術館、6/13-9/6)	〃	761			

国際化模索する上海美術界 第2回ビエンナーレと「超日常」展から(「超日常」7人の日本の現代美術作家展)、上海美術館、5/21-6/7)

清水 敏男 朝日夕刊 12.24

荒木作品を初公開(「超日常」7人の日本の現代美術作家展)、上海美術館、5/21-6/7)

高山 伸康 読売夕刊 6.2

中国・上海で現代日本美術展 装置芸術に感嘆の声 瓦礫20トンが化ける衝撃戸惑いつつ真摯に受け止め(「超日常」7人の日本の現代美術作家展)、上海美術館、5/21-6/7)

上田 雄三 " 7.1

WORLD REPORT パリ(「どないやねん」展、ボザール、9/22-11/5)

小倉 正史 美術手帖 764

(ナ行)

New York展覧会情報(内藤礼展「Sculpture」、ダメリオテラス画廊、3/20-4/18)

富井 玲子 新美術新聞 829

News from Abroad ニューヨーク 日本人作家の活躍(内藤礼展「Sculpture」ダメリオテラス画廊、3/20-4/18)

杉浦 邦恵 美術手帖 757

西陣織リヨン展開催(フランス、リヨンの市庁舎サロン・アトリウム、2/19-20)

西陣グラフィック 491

フィレンツェのメディチ・リッカルディ宮殿にて開催された東京富士美術館所蔵「日本美術の名宝-武士の世界」展('94年5/28-7/18)

グロリア・フォシィ 東京富士美術館研究 ミュース 3

(ハ行)

リトアニア、国際陶芸シンポジウムに参加するの記(第十回パネバジス国際陶芸シンポジウム、パネバジス市立美術館、7/6)

羽鳥 誠 陶 説 547

第8回バンガラデシュ・アジア美術ビエンナーレへの日本参加(ダッカ市内3会場、'97年11/6-30)

高取 秀司 アートカタログ 3

WORLD REPORT ニューヨーク(菱山祐子展「都会の生活者」、ヨージ・ヤマモト・ブティック、8/15-9/20)

藤森 愛実 美術手帖 763

「女流」を拒んだ写真家魂 日本人第1号・島隆らの歴史と業績、米で展覧会(「ひとつの不完全な歴史」展、ロチェスター市、6-8月)

福 のりこ 日 経 9.01

ワールド・ニュース バリ郊外の市役所で行われた平川滋子展(シワジ・ル・ロワ市、1/24-2/28)

冬宮 不由 日経アート 115

WORLD イケてるオタク作品ボーマのフィギュア展(ニューヨーク、フィチャー・インク・ギャラリー、1/3-2/14)

藤森 愛実 芸術新潮 579

WORLD 若手作家がはじける消費社会のシュール(「ポップ・シュルレアリスム」展、コネチカット州オールドリッチ美術館、6/7-8/30)

" " 585

ワールド・ニュース 「日本年」を記念し、南仏の中世的空間に展示された日本人作家の作品(「堀尾貞治・松谷武判2人展」、ツールーズ、3/19-4/25、フィジャック、3/28-5/3)

冬宮 不由 日経アート 117

(マ行)

パリの「イッセイ・ミヤケ展」心ゆさぶる、未来を目指す独創性(三宅一生展「M A K I N G THINGS」、カルティエ財団美術館、'99年2/28)

深井 晃子 朝日夕刊 12.07

New York展覧会情報 棟方志功〜木版画芸術のモダン・マスタ(ジャパン・ソサエティ・ギャラリー 5/21-8/16)

富井 玲子 新美術新聞 836

WORLD 現代ニッ ポンの巫女モリ・マ リコ参上(森万里子 展、ロンドン、サー ペンタイン・ギャラ リー、6/30-8/ 9)	悠木 愛子	芸術新潮	586	JADS Windows21 南仏の美術館私的ガ イド〜真冬の南仏を 訪ねて〜	澤井 あい	アート・ ドキュメ ンテー ション通 信	39	
WORLD REPORT モントリオール モ ントリオール・ピエ ンナレ	小倉 正史	美術手帖	763	単純な世の中なんて つまらないですよ。 いろいろなことが起 きる豊かな社会でな いと、おもしろくな いでしょう。	澤井 管家 取材	あい 千殊 構成	アート・ マガジ ン<エル ・アール>	7
(ヤ 行)				博物館の庭	白井 克也	国立博物 館ニユー ス	608	
News from Abroad ベルリン 山脇巖写 真展(ギャラリー・ ボド・ニーマン)	河合 純枝	美術手帖	758	日本におけるフラン ス年Message 美の 世界を生み出した日 仏の実り豊かな対話	高階 秀爾	日経夕刊	10.26	
(ラ 行)				きのこの森のきのこ 狩り44 終わりの章	瀧口 道弘	空想の森 から(由 布院空想 の森美術 館)	144	
WORLD REPORT アムステルダム [「Life is a bitch」 展、デ・アベル、 9/4-10/25)	廣川 覚子	美術手帖	764	「サン・カド」の画家	竹内 康行	新美術新 聞	823	
樂茶碗の400年・伝 統と創造(樂・日本 陶芸の名家展)	樂吉左衛門 淡 交		636	空想の森のアート& エッセイ スイヨウ デモトクァンジュビ エンナーレノタビ7 最後の一日、のはず	豊福 理枝	空想の森 から(由 布院空想 の森美術 館)	144	
イタリア「楽展」ク ーリエ体験記(樂・日 本陶芸の名家展、イ タリア、ファエン ツァ国際陶磁博物 館、'97年9/19- '97年11/9、フラ ンス、パリ日本文化 会館、'97年11/20 -'97年12/10、オ ランダ、プリンセス ホフ美術館、'97年 12/19-3/8)	清水 実 陶 説		538	絵を見る	中村 康	国立博物 館ニユー ス	611	
ワールド・ニュース フランスで開催され た「楽家」の名品展 (樂・日本陶芸の名 家展、パリ日本文化 会館、'97年11/20 -12/10)	冬宮 不由	日経アー ト	113	あとがきービュリ ツァー賞写真展まで の道のり	早川与志子	ビュリ ツァー賞 写真展 20世紀の 証言図録 (Bun- kamura ザ・ ミュージ アム)		
紀行・随筆・談話				芸術的日常生活4 プリ ミティブは永遠に	日向あき子	東京夕刊	5.9	
シルクロード異聞	安藤 孝一	国立博物 館ニユー ス	609	コラム【新発明のめ がね】ナショナル・ ギャラリーなど	舟塚 雅恵	PATIO	6	
中国を訪ねて 北京 から内モンゴルまで	五十嵐聡美	侶 美 以	60	美術 連話10、11 「センチメンタル・ ジャーニー」	前川 誠郎	雪椿通信	10、11	
“もの物語” 13~16	岩崎 紘昌	美術(月 刊)	275~279	回民とイスラーム・ カリグラフィと	松枝 到	EYES	9	
放射線 村の博物館	大貫 良夫	東京夕刊	9.1	あとがき	松永 康	黒田 克 正・稲憲 一郎・小 山穂太郎 展 ニユー ジョイ ン・サイ タマ図録 (埼玉県 立近代美 術館)		
記憶の創造	黒井 千次	ビゴー展 図録(宇 都宮美術 館)						
著訳者近況 現代 アートの「美」と「今」	小林 康夫	百 科 (月刊)	431					
旅で出会う本 展覧 会の図録から	佐川美智子	EYES	9					

平成10年定期刊行物所載文献(談随紀)

プリンティング・ ザ・ワールド7 報文化の行方	室井 尚	版画芸術	99	スロベニアの国際美 学会にて	吉岡 洋	百 科 (月刊)	433
色いろ調	安井 収蔵	新美術新 聞	820~839	夢なら正夢24~33	米倉 守	美術(月 刊)	269~278
				交遊録 学問の楽し さ	冷泉 為人	日 経	10.24

東洋古美術

総記

一般

滝の図像集	伴田 良輔	IS	79
身体と境界4 宗教と身体	タイモン・スクリーチ 村山和裕訳	"	"
座談会 水の感覚と表現 絵画・文学・思想	芳賀 徹 佐野みどり 高階 秀爾 大橋 良介	日本の美学	27
特別寄稿 マスターピースと「名物」 芸術における価値の創出	高階 秀爾	"	28
西洋美学と「気韻生動」	田中 英道	美術史学(東北大学)	19

東アジア

東アジアのグリフィン	林 俊雄	シルクロード研究	1
大和文華館のコレクションの性格	成瀬不二雄	大和文華	100

中国

中国南北朝時代の“小文化センター”の研究—徐州地区を中心として—	八木 春生 小沢 正人 小林 仁	鹿島美術研究	15
日本の煎茶文化における中国美術受容の変遷について	守屋 雅史	"	"
疎開先に眠っていた中国宮廷の「秘宝」たち	西村 康彦	芸術新潮	587
道教の神々—参考館資料から—	窪 徳忠	天理参考館報	11
ベルナール・フランク教授追悼論文集『瑠璃の壺—日本・中国研究』	福井 文雄	東方学	95
桃の民俗誌—そのシンボリズム(その一)—	王 秀文	日本研究	17

日本

状況考(六)美術と正義をめぐって	三田 晴夫	アート・マガジン<エル・アール>	7
三田晴夫「美術と正義をめぐって」に対する反論—ジェンダー—美術展の意義	若桑みどり	"	8

抑圧の論理をめぐって—三田氏に対する再反論—再びジェンダーと美術について	小勝 礼子	"	"
状況考8 反映論と党派性をめぐって—若桑みどり、小勝礼子両氏に答える	三田 晴夫	"	9
美術とジェンダー—3三田晴夫氏の「反映論と党派性」という断定に対する反論	小勝 礼子	"	10
平成8年度資料館講座要旨 木の美学	若杉 準治	綾部市資料館報	H8年度
滝の精神史	鎌田 東二	IS	79
世の途中から隠されていること14 奇をさぐる人(下)	木下 直之	"	"
世の途中から隠されていること 最終回 日本の原始人	"	"	80
大和古寺幻想(25)—ひかりのなかの玉虫・橘夫人両厨子	上原 和学 鏡	"	95-1
大和古寺幻想(26)—中宮尼寺本尊に寄せる慕情	"	"	95-2
大和古寺幻想(27)—法輪・法起両寺のみ仏たち	"	"	95-3
大和古寺幻想(28)—山田寺の悲劇と大化改新の挫折	"	"	95-4
大和古寺幻想(29)—二上山と当麻・石光両寺の弥勒仏	"	"	95-5
大和古寺幻想(30)—薬師寺に桜の花は散り敷きて	"	"	95-6
大和古寺幻想(31)—巍巍蕩蕩たり、薬師如来	"	"	95-8
大和古寺幻想(完)—白鳳の古典美に耀く聖観音菩薩像	"	"	95-9
島原の揚屋転じて美術館となる!	狩野 博幸	芸術新潮	581
討議 琳派の多様な世界	荒川 正明 丸山 伸彦 岡野 智子	古今(日本美術誌)	1
林家辰三郎先生を偲ぶ	川嶋 将生	古文書研究	48
新刊紹介1 石田尚豊編集代表『聖徳太子事典』	佐藤 信	史学雑誌	107-3
新刊紹介2 豊後高田市編/渡辺澄夫・門脇禎二監修「くらしとさきの世界—くらしと祈りの原風景—豊後高田市史特論編」	石井 進	"	107-4
1997年の歴史学会—回顧と展望—日本(古代)六	榎村 寛之	"	107-5

1997年の歴史学会一回顧と展望—日本(古代)八	井上 一稔	〃	〃	天平時代が生み出したもの 天平時代を生み出したもの	西山 厚	文化財(月刊)	415
1997年の歴史学会一回顧と展望—日本(中世)八	行徳真一郎	〃	〃	新刊紹介 石田尚豊著『聖徳太子と玉虫厨子—現代に問う飛鳥仏教』	五味 文彦	歴史と地理	517
1997年の歴史学会一回顧と展望—日本(近世)十四	守屋 正彦	〃	〃	歴史のひろば 林屋辰三郎先生の業績を偲ぶ	高尾 一彦	歴史評論	579
1997年の歴史学会一回顧と展望—日本(近現代)八	五十殿利治	〃	〃	古代人の動物観—出土遺物でみる奈良・平安時代—	北條 朝彦	歴 博	89
正倉院宝物名英訳辞典	シルクロード学研究会	シルクロード学	6				
京都美術協会雑誌の目録—人物編・展覧会編・団体編—	洲鎌佐智子	朱 雀	10				
もう一つの戦後史学—林屋辰三郎先生のこと—	大山 喬平	東方学	96				
桃の民俗誌—そのシンボリズム(その一)—	王 秀文	日本研究	17				
追悼 林屋辰三郎先生	門脇 禎二	日本史研究	428				
宋からきた技術者たち 石彫・金工にも腕を振るう	田中 淡	日本の国宝(週刊日百朝科)	53				
天下人家康の遺産 徳川幕府を支えた礎	山本 泰一	〃	81				
東京の歴史と文化 江戸・東京の宝物体験	玉虫 敏子	〃	91				
水の風景	神林 恒道	日本の美学	27				
書評 佐野みどり著『風流 造形 物語—日本美術の構造と様態—』	池田 忍	〃	〃				
橋上に立つ 橋は渡るためではなく	タイモン・スクリーチ 村山和裕訳	〃	28				
書評 鈴木杜幾子・千野香織・馬淵明子編著『美術とジェンダー—非対称の視線—』	橋本 典子	〃	〃				
書評と紹介 橋本義彦著『正倉院の歴史』	西 洋子	日本歴史	605				
「日本文化史」の諸問題—文化研究の新たな場へ—	石塚 純一	比較文化論叢	1				
対談 平安京への視野	角田 文衛 秦 恒平	美術京都	20				
美術史からマンガを考える	丹尾 安典	美術史	145				
関西の美術史 上方と江戸→関西と東京	安黒 正流	美術手帖	754				
特集 マンガ マンガ・美術・批評をめぐる透視図 境界意識の不毛	山下 裕二	〃	764				
				展覧会			
				東アジア			
				歴史への招待状[企画展示]陶磁器の文化史	吉岡 康暢	歴 博	87
				中国			
				「地下宮殿の遺宝—中国河北省定州北宋塔基出土文物展」報告	金沢 陽	出光美術館館報	102
				宣徳官窯磁器の新収獲—台北・鴻禧美術館「景德鎮出土明宣徳官窯瓷器」展と、国立故宮博物院「明代宣徳官窯菁華特展」を見て—	弓場 紀和	〃	103
				日本			
				美心独住14ワシントンで開かれた皇室名宝展	生尾慶太郎	アートトップ	165
				「美術とジェンダー」の現在—「揺れる女/揺らぐイメージ」展をめぐる	小勝 礼子	アート・マガジン<エル・アール>	6
				「館蔵—文人の書芸—池大雅・浦上玉堂・頼山陽—(Calligraphy of the Literati)」展報告	笠嶋 忠幸	出光美術館館報	104
				学界短信 描かれた聖域と名所展	三浦 要一	建築史学	30
				学界短信 京都国立博物館百年のあゆみ展	田中 禎彦	〃	〃
				学会短信「三井寺旧日光院障壁画展」報告	山田由香里	〃	31
				展示批評 高島屋・渋谷区立松濤美術館・郡山市立美術館特別展 慈愛の造形「木喰の微笑仏」から	西海 賢二	地方史研究	274

平成10年定期刊行物所載文献(古)

話題の「展覧会」から御用絵師の世界展職業画人としての意地	田中 敏雄	美術(月刊)	268
話題の「展覧会」から曾我蕭白展 人生をかけて生まれた“奇想”	編集部	〃	271
平成九年度海外展報告—2 米国ニューヨーク市ジャパン・ソサエティー・ギャラリーにおける日本仏教彫刻展	根立 研介	文化財(月刊)	414
蓮如上人五〇〇回忌記念東西合同特別展覧会 蓮如と本願寺—その歴史と美術—		〃	〃
ワシントンD.C.での「皇室名宝展」を終えて	大熊 敏之	〃	415
マレーシアにおけるアジア友好日本古美術展「日本の原始美術—縄文土器—」展	原田 昌幸	〃	416
発掘された日本列島'98—新発見考古速報展	岸本 直文	〃	〃
展示批評 企画展示「陶磁器の文化史」発掘が大きな位置を占める展示	坂井 秀弥	歴 博	89

絵 画

東 ア ジ ア

アジアの図めぐり…[生命の樹]の巻	杉浦 康平 白田 捷治 聞き手	EYES	9
-------------------	-----------------------	------	---

中 国

美しいのは遊女なのか、それとも良妻賢母なのか「花下美人図」と「美人嬰戯図」を手がかりに	張 鏡	EYES	9
宋代における芸術僧について	長谷川昌弘	印度学仏教学研究	93
宋代における蓮社図の受容について	道津 綾乃	〃	〃
中国風俗画における遊宴の図像についての研究—馬遠「西園雅集図巻」(ネルソン・アトキンス美術館)をめぐって—	板倉 聖哲	鹿島美術研究	15
敦煌莫高窟の弥勒経变相図の研究	斎藤理恵子	〃	〃
「日記故事」の版本について—二十四孝図研究ノートその三—	橋本 草子	京都女子大学人文論叢	46
揚州八怪・黄慎筆「山水図冊」について	鈴木 敬	国 華	1233

漢代画像石の神話的樹木について	林 巴奈夫	泉屋博古館紀要	15
江南の市隠の画家・鄭顛仙	近藤 秀実	多摩美術大学研究紀要	12
河北省磁県地区における東魏北齊壁画墓—その分布と壁画様式をめぐって—	古田 真一	帝塚山学院大学研究論集	33
『孝経直解』の挿絵をめぐって	宮 紀子	東方学	95
中国の絵画における六法論	遠藤 光一	富山市箕牛人記念美術館館報	8
米芾「画史」地名人名事項索引	古原 宏伸	奈良大学紀要	26
中国絵画における門	嶋田 英誠	にいくら	3
絵因果経の源流をたずねて—敦煌で発見された絵入り経典	田口 栄一	日本の国宝(週刊日百科)	50
牧谿の楽しみ方—ブランドの本質を見極める	山下 裕二	〃	93
聖賢図の系譜—背を向けた肖像をめぐって—	杉原たく哉	美術史研究	36
敦煌北魏窟の図像構成について	斎藤理恵子	〃	〃
研究ノート 唐寅における李唐画学習の—側面—唐寅「山路松声図」と李唐「山水図(対幅)」(高桐院)を中心に	増記 隆介	美術史論叢	14
福岡市博物館・陝西歴史博物館人事交流事業報告 唐墓壁画および現代作家調査について	中山喜一朗	福岡市博物館研究紀要	8
米芾「画史」語彙索引	古原 宏伸	文化財学報	16
古原宏伸先生 年譜及び著作目録		〃	〃
〔館藏品研究〕伝毛益筆蜀葵遊猫図・萱草遊狗図をめぐる諸問題	板倉 聖哲	大和文華	100
牧谿筆「観音猿鶴図」の主題について	鈴木 忍	早稲田大学院文学研究科紀要	43
酒泉・文殊山石窟後山区千仏洞の西域様式壁画について	井上 豪	〃	〃

日 本

愛玩記第9回 虚構の王国世界	渥美 国泰	アートトップ	162
愛玩記第10回 時代に生きる智慧	〃	〃	163

愛玩記第11回 江戸の書画3つの謎	〃	〃	164	東大寺伝来の「頂相形式」を有する戒律復興期の祖師像について—学僧凝然の歴史観の反映—	萱場まゆみ	〃	〃
愛玩記第13回 江戸人の多彩な世界	〃	〃	166	『平安人物志』に登場する画家の研究	田島 達也	〃	〃
美術品観察隊が行く2 美術品観察報告 観察作品/歌麿『針仕事』	大橋 正芳	アート・マガジン〈エル・アール〉	8	絵巻の旧本消散による新本再生	吉田 友之	〃	〃
人、画の中にとどまるべからざるの因 江戸美術中の運動と生動のテーマ	タイモン・スクリーチ 高山 宏 訳	EYES	9	九品来迎図と場との相関関係について	大原 嘉豊	〃	〃
浮世絵風景画における四楽派の影響—広重と国芳を中心に—	大久保純一	跡見学園女子大学紀要	31	冷泉為恭とその画業に関する研究—為恭における復古意識と古典学習を中心に—	菅原 真弓	〃	〃
広重「一幽斎描き東都名所」の位置	板垣麻希子	跡見学園女子大学美術・美術史学科報	26	狩野一溪著『後素集』の校訂	北野 良枝	〃	〃
役者絵年代考証における問題点—文化十一年「双蝶々」の場合—	岩田 秀行	池田文庫	12	繡仏における画風の研究	伊藤 信二	〃	〃
歌絵におけるイメージとレトリック—描かれた人々をめぐる—	横山 昭	出光美術館報	102	南蘋派研究—熊斐を中心として—	伊藤 晴子	〃	〃
浦上玉堂と題画詩—描かれた人々をめぐる—	池沢 一郎	〃	104	大和絵系羅漢図に関する調査研究	白原由起子	〃	〃
第一九七回水曜講演会 近世文人における画と詩	揖斐 高	〃	〃	帆足杏雨の研究—画風変遷の分析—	野田菜生子	〃	〃
狩野光信様式の花鳥画について	黒田 泰三	出光美術館研究紀要	4	金剛寺蔵日月山水図屏風—東アジアにおける日月山水図屏風の伝統の探求—	ミッシェル・パンブリング	〃	〃
見立絵の変奏	内藤 正人	〃	〃	曾我物語図の系譜における芸能との関連性	井沢英理子	〃	〃
論説 私塾に於ける学問・教育—帆足万里の西庵精舎を中心として—	田本 政宏	大分県立先哲史料館研究紀要	3	初期狩野派の北野天神縁起絵巻(上)	相沢 正彦	神奈川県立博物館研究報告	24
天稚彦草紙小考—記紀神話モチーフの受容をめぐる—	佐藤マサ子	大倉山文化会議研究年報	9	イメージ・リーディング再考—那智参詣曼荼羅によせて—	辻 成史	金沢美術工芸大学紀要	42
仙厓義梵画賛の世界	小野 恭靖	大阪教育大学紀要	47—1	法隆寺絵殿本「聖徳太子絵伝」の語りの構造—太子絵伝研究序説—	太田 昌子	〃	〃
豊臣時代資料・史跡調査概報 平成八年度	北川 央信	大阪城天守閣紀要	26	光明寺所蔵「洛中洛外図屏風」について	所 広秋	岐阜市歴史博物館研究紀要	12
〈資料紹介〉新発見の蓮如関係史料	鈴木 慎一	大阪の歴史と文化財	1	近世土佐派記録(六)	松尾 芳樹	京都市立芸術大学芸術資料館年報	8
〈研究ノート〉松村景文略年譜とその画業	横谷賢一郎	大津市歴史博物館研究紀要	6	文人画の背景—思想と時代—	佐々木丞平	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	19
絵本雑記帳	太田 大八	学 鏡	95—10	場と絵画—九品来迎図の展開を一例として—	大原 嘉豊	〃	〃
俵屋宗達研究への新たな指標—烏丸光広の花押をめぐる—	笠嶋 忠幸	鹿島美術研究	15	メトロポリタン美術館所蔵「粟に小禽図屏風」をめぐる諸問	小林由紀子	金鯱叢書美術史論文集	24
				徳川美術館蔵「歌舞伎図巻」について	岩田 美穂	〃	25

平成10年定期刊行物所載文献(古)

達磨の図像学	榊原 悟	群馬県立女子大学紀要	19	調査研究活動報告 京都大学所蔵「マリア十五玄義図」の調査	神庭 信裕 小島 道文 横島 大満 坂本 文	国立歴史民俗博物館研究報告	76
能阿弥伝の再検証(八)	山下 裕二	芸術学研究	8	美の命を語る一玉虫厨子をめぐって	志村ふくみ	古今(美術誌)	1
国宝《松林図屏風》の月夜ヴァージョン出現!		芸術新潮	577	「たわけ」の美学一江戸画人譚見	狩野 博幸	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その四十八 安土桃山時代のなものの狩野永徳筆「唐獅子図屏風」	橋本 治	〃	579	ミヤコの路地裏一眼の愉楽	奥平 俊六	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その四十九 美しいもの 長谷川等伯筆「楓図襖」と長谷川久蔵筆「桜図襖」	〃	〃	580	生命と表現一	タイモン・スクリーチ 伊東史子訳	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その五十 ジャズが聞こえるもの 長谷川等伯筆「松林図屏風」	〃	〃	581	梅に山鳥図襖 月夜松林図屏風 円山応挙筆 富士浜松図屏風	山根 有三 宮田亜也子 水尾比呂志	国 華	1227
ひらがな日本美術史【連載】その五十一 空間を作るものの変遷 狩野探幽筆「二条城二の丸御殿障壁画」	〃	〃	582	狩野山雪筆 西湖図屏風	北野 良枝	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その五十二 油絵のようなもの 長谷川等伯筆「鳥鷲図屏風」と岩佐又兵衛筆「入麿・貫之図」	〃	〃	583	尾形光琳筆 梅竹図团扇	河野 元昭	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その五十四 そこら辺にあるもの「柳橋水車図屏風」	〃	〃	585	玄奘三蔵十六善神図	関口 正之	〃	〃
「玄々堂」親子二代記	青木 茂	〃	586	時代・思想・技法一 絵画構成の多面的解明	佐々木丞平	〃	〃
ひらがな日本美術史【連載】その五十五 野間的なもの 狩野秀頼筆「高雄観楓図屏風」と狩野長信筆「花下遊楽図屏風」	橋本 治	〃	〃	長谷川等秀・等学研究	山根 有三	〃	1228
ひらがな日本美術史【連載】その五十六 過ぎ去ったもの「彦根屏風」	〃	〃	587	河鍋曉斎「左甚五郎と京美人図」をめぐって	伊藤 紫織	〃	〃
カルト系「室町水墨画」大集合	山下 裕二	〃	588	天明期の歌麿	浅野 秀剛	〃	1229
ひらがな日本美術史【連載】その五十七 びっしりとひしめくもの 伝岩佐又兵衛筆「豊国祭礼図屏風」	橋本 治	〃	〃	歌麿芸術考一肖像画をめぐって	ティモシー・クラーク 福原庸子訳	〃	〃
土浦神竜寺蔵普賢延命菩薩画像について	沖松健次郎	芸 叢	14	喜多川歌麿筆 納涼美人図	内藤 正人	〃	〃
〈書評〉小泉和子・玉井哲雄・黒田日出男編「絵巻物の建築を読む」	後藤 治	建築史学	30	喜多川歌麿筆 遊女と禿	浅野 秀剛	〃	〃
怪鳥カズワル江戸を歩く一寛政元年渡来のヒクイドリ	成沢 勝嗣	神戸市立博物館研究紀要	14	喜多川歌麿筆 当時三美人	マニー・L・ヒックマン 国華編集部訳	〃	〃
				喜多川歌麿筆 芥川図	ガリーナ・シーシキナ 鴻野わか菜訳	〃	〃
				資料紹介「狂歌蓬之島」	浅野 秀剛	〃	〃
				自成一作家・歌麿	檜崎 宗重	〃	〃
				月次祭礼図模本(東京国立博物館所蔵)について	泉 万里	〃	1230
				新出の山本宗川筆「百花図屏風」	西本 周子	〃	〃
				室町水墨画の再評価一「三益斎図」と「聴松軒図」について一	島尾 新	〃	1231
				伝明兆筆 羅漢図	横田 忠司	〃	〃

伝周文筆 四季山水 図屏風	山下 裕二	〃	〃	《研究ノート》「蜜 抄」の成立事情につ いて―「蒙古襲来絵 詞」とのかかわりを 中心に―	森内 優子	埼玉県立 博物館紀 要	23
岳翁藏丘筆 山水図	河合 正朝	〃	〃				
前嶋宗祐筆 山水図	相沢 正彦	〃	〃				
良寅筆 文字書文殊 菩薩図	小林 優子	〃	〃	広重・豊国画観音霊 験記について	加藤 光男	埼玉県立 歴史資料 館研究紀 要	20
観音・蝦蟇・鉄拐図	大石 利雄	〃	〃				
正弘筆 三龍図	高橋 範子	〃	〃				
十二霊獣図巻	玉虫 敏子	〃	〃	摠見寺文書にみる織 田一族の肖像	田村 英恵	滋賀県立 安土城考 古博物館 紀要	6
文清再考―異なる人 物、異なる国籍―	リチャード・スタン リー=ペイ カー 荏開津通彦 訳	〃	1232	《研究ノート》寺島藏 人の絵画について	藪下 弘	市史かな ざわ	4
与謝蕪村筆 山水図 屏風	河野 元昭	〃	〃	特別講演会「コン ピューターの眼で探 る若冲の世界」報告	玉虫 玲子	静岡県立 美術館紀 要	13
伝狩野元信筆 春夏 耕作・秋冬山水図屏 風	辻 惟雄	〃	〃	講演記録「コン ピューターの眼で探 る若冲の世界」	ジョー・ D・プライ ス講師 島尾 新 訳	〃	〃
月次風俗図巻	我妻 直美	〃	1233	原在正筆「富士山図 巻」をめぐる―江戸 後期京都画壇にお ける実景図制作の一 様相―	飯田 真	〃	〃
狩野興以筆佐野渡図 屏風について―興以 画の編年に触れつつ ―	山根 有三	〃	1235	『暁星五郎近藤篤次 繡絵双白猿』解題と 影印―雲霧仁左衛門 の系譜―	佐藤 悟	実践国文学	54
宦南について―正宗 寺蔵「飲中八仙・西 園雅集図屏風」を中 心に―	大石 利雄	〃	〃	日本近世美術におけ る文人趣味の研究― 一米里筆梅窓美人図 と女文人図の流行―	仲町 啓子	実践女子 大学美学 美術史学	13
源平合戦図屏風	辻 惟雄	〃	1236				
風俗図屏風	前田麻衣子	〃	〃				
伝周文筆 一休賛松 梢古寺図	赤沢 英二	〃	〃	酒井抱一筆「夏秋草 図屏風」と宝井其角 の雨乞句―江戸の風 神・雷神意匠の分脈 から―	玉虫 敏子	〃	〃
佐久間草偃筆 名所 鳥瞰図屏風	松嶋 雅人	〃	〃				
聖一国師像	海老根聡郎	〃	〃				
新出「江戸天下祭図 屏風」の特輯につい て	辻 惟雄	〃	1237	翻刻「由利稚野居鷹」	佐藤 悟 広部 俊也	実践女子 大学文学 部紀要	40
「江戸天下祭図屏風」 について	榊原 悟	〃	〃	下妻市大木出土の中 世一括埋納銭―「一 遍聖絵」銭出土シー ンとの関連から―	内山 敏身	下妻市ふ るさと博 物館研究 紀要	1
「江戸天下祭図屏風」 の考察―祭礼史の観 点から―	岩崎 均史	〃	〃	布袋図・考―狩野正 信筆「崖下布袋図」周 辺(上)	大西 薫	宗教美術 研究	5
「江戸天下祭図屏風」 の建築と構想	波多野 純	〃	〃	近江路の聖徳太子画 像と絵伝	小松 光江	聖 徳	156
サントリー美術館蔵 「日吉山王・祇園祭 礼図屏風」の制作意 図―京都と近江を見 る眼差し―	亀井 若菜	〃	1238	玉虫厨子絵と橘夫人 念持仏厨子絵	浜田 隆	〃	158
狩野宗秀筆 柳図屏 風	田中 英二	〃	〃	狩野永納の周辺から	五十嵐公一	塵 界	10
長谷川等秀筆 玄宗 楊貴妃図屏風	山根 有三	〃	〃	聖護院蔵石田幽汀筆 〈須磨之図〉屏風の主 題と構図	野口 剛	朱 雀	10
司馬江漢筆 馬入川 富士遠望図	成瀬不二雄	〃	〃	甫舟等元筆禅月様羅 漢図について	赤沢 英二	東京学芸 大学造形 芸術学・ 演劇学	2
研究資料 嵯峨本 「二十四孝」の挿絵作 者について(上)	川崎 博	〃	〃	一瞬の造形表現―林 十江筆「柳燕図」の紹 介を兼ねて―	小川 知二	〃	〃

平成10年定期刊行物所載文献(古)

策彦周良の画賛をめぐって—十六世紀絵画史寸見—(その2)	大石 利雄	〃	〃	興福寺曼荼羅を読む描かれた理想空間	泉 武夫	〃	57
日本中世における地方絵画についての基礎研究—中部編1(静岡)—	横田 忠司	多摩美術大学研究紀要	12	謎に満ちた奈良地方の板絵 室生寺金堂仏像の板光背	百橋 明穂	〃	60
《資料紹介》江戸時代後期の銚子磯めぐり関係資料—嵩谷・呑海・一虎画図巻と銚江遵渚志—	木村 修	千葉県立中央博物館研究報告	11	天神縁起の成立と展開 多数の伝本の流れをたどる	若杉 準治	〃	61
正受院寿衣婆の錦絵と世相	富沢 達三	地方史研究	276	渡唐天神像あれこれ 天神画像の変わり種	山本 英男	〃	〃
不動明王を中尊とした曼荼羅の成立と展開	冲松健次郎	筑波大学芸術学研究	2	二の丸御殿の障壁画 狩野派の統制されたエネルギー	狩野 博幸	〃	62
成慶院本武田信玄像について—肖像画研究における像主確定の意味—	守屋 正彦	筑波大学芸術学研究報告	31	伝えられた多彩な肖像画 冷泉家の御影	冷泉 為人	〃	63
描かれた顔における「向き」の類型性	笹本 純	〃	〃	後七日御修法 国家安泰、五穀豊穡、玉体安穩を祈る	泉 武夫	〃	66
「山中常盤絵巻」研究—女性表象をめぐって—	山内菜央子	哲学会誌	22	両界曼荼羅とは何か 大日如来を中心に尊像を図示	〃	〃	〃
天童広重とその背景	池田 良平	天童市美術館研究紀要	1	阿弥陀来迎図の諸相 密教と浄土教を中心に	梶谷 亮治	〃	68
名品解説(4)洛中洛外図屏風	辻 惟雄	東京富士美術館研究誌 ミューズ	3	四十八巻伝と法然の肖像画 「在世中に描かれた」とする記述の謎	若杉 準治	〃	70
名品解説(5)富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図	大久保純一	〃	〃	醍醐寺の白描図像 密教の伝来・記録・創造	川村 知行	〃	72
日本水墨画の流れ(6)~室町時代的水墨画(二)・周文~	木村 弘道	富山市箕牛人記念美術館報	8	永徳と等伯の確執 その背後に潜む者	狩野 博幸	〃	73
広重の浮世絵風景面にみる樹木の構図的機能に関する考察	鶴高圭一郎 佐谷宣昭 坂井萩島	日本建築学会計画系論文集	507	宗達と醍醐寺 書状と障壁画からの推察	〃	〃	〃
仏画の生成と増殖 平安仏画の活躍の場	泉 武夫	日本の国宝(週刊朝日)	47	三重塔と五重塔の壁画 浄瑠璃寺・海住山寺塔に描かれた尊像	河原 由雄	〃	75
宗達とその時代 法橋に叙せられた町絵師	狩野 博幸	〃	〃	『往生要集』と六道絵 描かれた地獄と極楽浄土	林 温	〃	76
芦手絵の謎解き 娘の教育用に描いた判じ絵?	下坂 守	〃	〃	近世障壁画の宝庫・三井寺 勸学院・光浄院・法明院の狩野派絵画	川本 桂子	〃	77
南都の平安・鎌倉仏画 権威ある図像と特色ある賦彩	梶谷 亮治	〃	49	多宝塔内陣の柱絵	宮島 新一	〃	78
春日曼荼羅の世界 本地垂迹説を描く礼拝画	中島 博	〃	54	女人の籠もる寺 石山寺に伝わる絵画を読む	〃	〃	〃
南都絵所の絵仏師 鎌倉復興期から室町末期までをたどる	石田 淳	〃	56	絵画史料としてよむ 絵巻 平安貴族の生活	臈谷 寿	〃	81
				源氏絵の系譜 物語文学と絵画の結合	田口 栄一	〃	〃
				光琳の作風の変容を探る 江戸で受けた学画の洗礼	鬼原 俊枝	〃	86
				文人画の成立と展開 個性を尊ぶ江戸の革新的絵画	小林 忠	〃	88
				大雅と蕪村	吉田 恵理	〃	〃

別冊太陽・私の好きな1冊「源氏物語五十四帖」美術史に思いを馳せる	宇佐美圭司	百科(月刊)	423	[完訳8]ミシェル・ルヴォン『北斎研究』	ミシェル・ルヴォン 三浦和郎訳	〃	〃	
「蒙古襲来絵詞」の現状成立過程について～青柳種信本の検討と紹介～	堀本 一繁	福岡市博物館研究紀要	8	四条河原遊楽図の成立と展開	阿部 彩子	待兼山論	32	
亜欧堂田善の銅版画『陸奥国石川郡大隈滝芭蕉翁碑之図』をめぐって	金子 信久	府中市美術館開設準備室研究紀要	2	還俗僧万里集九周辺の画事について(三)一万里集九の画賛が求められた場一	高橋 範子	松ヶ岡文庫研究年報	12	
茨木市水尾本六道十王図について一図像とその構成を中心に一	鷹巣 純	仏教芸術	236	田能村竹田の「拙」	黒田 泰三	〃	〃	
新羅明神と藤原鎌足菩提樹像小考一ポストン美術館本を中心に一	黒田 智	〃	238	大阪・金剛寺蔵北斗曼荼羅について	武田 和昭	密教文化	199・200	
虚空蔵菩薩図像の変容とその造像一剣を執る虚空蔵尊の成立一	紺野 敏文	〃	239	六字明王の出現	津田 徹英	MUSEUM	553	
陀羅尼集経様四天王像の日本における受容と展開	瀬山 里志	〃	〃	『華嚴縁起』義湘絵の一場面から一なぜ善妙はあられもない格好で泣かなければならなかったか一	山本 陽子	明星大学研究紀要	6	
千体地藏菩薩図について一南部仏画考五一	林 温	〃	241	雲谷等顔・等益の慶長期の史料	吉積 久年	山口県文書館研究紀要	25	
鳥羽僧正寛猷とその画技・画事一文献史料を通して、その実態に迫る試み一	竹居 明男	文化学年報	47	[館藏品研究]尾形光琳筆「富嶽図扇面」をめぐって	中部 義隆	大和文華	100	
辰斎の摺物作品と目録	杉本 隆一	北斎研究	24	紹介 黒田日出男著『歴史としての御伽草子』	菅原 正子	歴史評論	582	
宗理研究の再検討(二)	伊藤めぐみ	〃	〃	歴史の証人 写真による館蔵資料紹介 鯉絵	肥尾 尚子	歴 博	90	
『北斎画鏡』と『秀画一覽』の関連について	吉田和香子	〃	〃	野呂介石「独坐幽室之図」をめぐって	三尾 功	和歌山市立博物館研究紀要	12	
日本の木版画一日本渡来の絵物語本ウィリアム・マイケル・ロセッティ	山口恵里子	〃	〃	和歌山市立博物館所蔵本「熊野縁起」の現状確認と復元	寺西 貞弘	〃	13	
葛飾北斎肉筆鑑賞五十七「鍾馗図」一幅	永田 生慈	〃	〃	和歌山市立博物館所蔵本「熊野縁起」について	榎本 邦雄	〃	〃	
[完訳2]フェノロサ『北斎・葛飾派肉筆画展カタログ』	山口恵里子	〃	〃	朝 鮮				
北斎と葛飾派の川柳(一)	橋本 秀信	〃	25	伊勢湾沿岸地域請来仏画調査報告四 北斗信仰の李朝仏画一吉良町宝珠院蔵「七星図」一	山本 泰一	金鯢叢書 史学美術史論文集	25	
資料紹介9『絵本武蔵鑑』(二冊本)	伊藤めぐみ	〃	〃	文清再考一異なる人物、異なる国籍一	リチャード・スタンリー=ベイカー 荏開津彦訳	国 華	1232	
名古屋の浮世絵師 牧墨僊の生涯と作品(一)	榎本 紀子	〃	〃	山口県文書館蔵「朝鮮国之図」の内容とその系統本	河村 克典	山口県文書館研究紀要	25	
葛飾北斎肉筆鑑賞五十七「鍾馗図」(追考)・五十八「行楽帰り図」一幅	永田 生慈	〃	〃	新出の高麗時代 地藏菩薩図	鄭 于沢	大和文華	99	
[完訳3]フェノロサ『北斎・葛飾派肉筆画展カタログ』	山口恵里子	〃	〃	金明国の行跡と創作世界一創作主体としての自覚と個性一	洪朴 善杓 美貞 訳	〃	〃	
				作品解説 新出本『蕙園俗画帖』	吉田 宏志	〃	〃	

インド・その他

アジャンター第九窟・第十窟壁画一制作年代の問題を中心に	定金 計次	東方学報 京都	70
アジャンターの菩薩図像一観音、弥勒像を中心に	島田 明	仏教芸術	237
外モンゴルのラマ教美術	北村 太道	種智院大学密教資料研究所紀要	1
〈抄訳〉M. M. アシュラフィ著『14-17世紀の細密画におけるペルシア・タジクの詩』	岡松陽子訳	シルクロード研究	1

文 様

東 ア ジ ア

文様漂流3 グリンシンの星	田中 優子	IS	79
文様漂流最終回 文様はほんとうに漂流した	〃	〃	80

日 本

当麻寺金堂弥勒如来坐像台座四隅柱の植物文様について	山本 謙治	同志社大学博物館学年報	30
文様からみた天平の美 浮かび上がる「金銀と原色の世界」	小田誠太郎	日本の国宝(週刊朝日百科)	52
日本におけるグプタ式唐草の初期受容について	安藤 佳香	仏教芸術	239
グプタ式唐草の日本への定着について	〃	〃	241

そ の 他

「ワークワーク文様」成立に関する一考察 ワークワーク島伝説からペルシアの動物蔓草文へ	小林 一枝	金沢大学考古学紀要	24
--	-------	-----------	----

地 図 ・ 絵 図

日 本

相模国円覚寺境内絵図の作成過程に関する一考察	佐藤 道雄	国学院雑誌	1094
《研究ノート》前田綱紀編「本朝地里図考」の加賀藩関係絵図について	深井 甚三	市史かなざわ	4

「日本六十余州国々切絵図」の地域史的考察—下総国絵図を事例に—

白井 哲哉 駿台史学 104

島田 次郎 〃 〃

【書評】高島緑雄著『関東中世水田の研究—絵図と地図にみる村落の歴史と景観—』

鈴木 哲雄 日本史研究 432

書評 高嶋緑雄著『関東中世水田の研究—絵図と地図にみる村落の歴史と景観—』

堅田 理 〃 433

書評 藤井一二著『東大寺開田図の研究』

黒田日出男 日本の国宝(週刊朝日百科) 50

文化財の科学分析 『額田寺伽藍並条里図』の調査

永嶋 正春 〃 〃

「東大寺の古層」への道案内 東大寺山堺四至図

吉川 真司 〃 51

書評と紹介 藤井一二著『東大寺開田図の研究』

小口 雅史 日本歴史 599

本木良永『阿蘭陀全世界地図書訳』(上)—天理図書館所蔵日欧交渉資料(三)—

神崎 順一 ビブリア 109

彫 塑

東 ア ジ ア

毘沙門天像のひろがり インドから中国、そして日本

岡田 健 日本の国宝(週刊朝日百科) 65

中 国

円覚十二菩薩の形成—「円覚経」の造像化—

鎌田 茂雄 印度学仏教学研究 93

広元石窟訪問記

〃 大倉山文化会議研究年報 9

山東地域における隋様式の研究—雲門山石窟の菩薩像を中心に—

村松 哲文 鹿島美術研究 15

中国仏教造像碑の調査研究[二]

石松日奈子 〃 〃

彫刻史における中国と日本(序)

山岡 泰造 関西大学東西学術研究所紀要 31

銅造如来立像

田辺三郎助 国 華 1227

平成10年定期刊行物所載文献(古)

中国南北朝時代における金剛力士像についての一考察	八木 春生	成城文芸	163	研究ノート 広隆寺宝髻弥勒像と聖徳太子信仰	北 康宏	古代文化	468
麦積山石窟第七四及び七八窟の造営年代について	"	筑波大学芸術研究報告	31	鰐淵寺境内銅造阿弥陀如来座像について一近世廻国供養仏の一例一	鳥谷 芳雄	古代文化研究	6
東寺毘沙門天像一羅城門安置説と造立年代に関する考察一(上)	岡田 健	美術研究	370	研究資料 東寺食堂四天王像について一凶像と技法から見た聖宝、会理時代一	伊東 史朗	国 華	1233
毘沙門天法の請来と羅城門安置像	松浦 正昭	"	"	新刊紹介 2 西川新次監修/根来寺文化研究所編集「根来寺の歴史と美術一興教大師阿彌陀と大伝法堂丈六三尊像」	石井 進	史学雑誌	107-12
香川・開法寺の板彫阿弥陀曼荼羅について	武田 和昭	仏教芸術	237	滋賀・日野町安楽寺木造薬師如来坐像とその周辺一像内納入品についての一試論一	高梨 純次	滋賀県立近代美術館研究要	2
陝西省耀県薬山王博物館所蔵「魏文朗造像碑」の年代について一北魏始光元年銘の再検討一	石松日奈子	"	240	平清盛の信仰と平氏の造寺・造仏(上)	武笠 朗	実践女子大学美学美術史学	13
成都万仏寺址出土仏像と建康仏教一梁中大通元年銘のインド式仏像について一	吉村 怜	"	"	木彫像の拡がりについての一考察一檀像崇拜から霊木崇拜へ一	長坂 一郎	宗教美術研究	5
隋菩薩像の成立について	鄭 礼京	"	"	「懸仏」にみる聖徳太子像	小松 光江	聖 徳	155
〔館藏品研究〕北魏庚口銘金銅如来坐像一釈迦を造りて弥勒を願う一	村田 靖子	大和文華	100	土を混ぜ合わせて仏像を造る話一法隆寺五重塔内塑像その他一	木村 博	"	157
日 本				近衛天皇陵多宝塔の仏像阿弥陀如来像大日如来像について	伊東 史朗	書陵部紀要	49
康尚時代の延暦寺工房をめぐる試論一三聖の観音立像を中心に一	岩田 茂樹	学叢(京都国立博物館)	20	箱根神社万巻上人座像考一像の性格と制作事情に関連して一	花村 統由	東京学芸大学造形芸術学・演劇学	2
厳島神社の獅子・狛犬	伊東 史朗	"	"	講堂諸尊修理 二年目を迎える	藤田 昭弘	東 寺	28
日本彫刻史の編年と“感得像”	井上 正	"	"	広隆寺宝冠弥勒と韓国旧徳寿宮像一前後関係と模刻関係について一	浅利 尚民	同志社大学博物館学年報	30
肥前高城寺諸仏の研究	竹下 正博	鹿島美術研究	15	野中寺弥勒像銘文考一中宮天皇について一	吉野美穂子	"	"
東大寺南大門金剛力士立像の研究	鈴木 喜博	"	"	〈講演録〉法隆寺金堂西の間阿弥陀三尊像についての考察	ベルナル・フランク 仏蘭久淳子訳	日本研究	18
横浜・真福寺木造千手観音菩薩立像について	塩沢 寛樹	神奈川県立博物館研究報告	24	大仏の鑄造 世界最大の鑄造仏の造り方	関根 俊一	日本の国宝(週刊日百)	51
宝成寺惟賢和尚像について	浅見 龍介	鎌 倉	87	諸像に込められた大仏の建立祈願 法華堂内諸仏の制作年代	松島 健	"	52
光明寺における善導大師像の縁起一多摩川の漂着伝承を考える一	渋谷 卓男	川崎市市民ミュージアム紀要	10	塑像の土はどこから法華堂弁才天像の補修でわかったこと	"	"	"
彫刻史における中国と日本(序)	山岡 泰造	関西大学東西学術研究所紀要	31				
上代金石文字形索引一造像銘編一	堀井 純二	皇学館論叢	185				
大仏鑄造と八幡産銅神説について	津田 勉	国学院雑誌	1093				

伏魔の木彫像がもつ特色 浄土信仰に帰依した仏師	三宅 久雄	〃	53	関東の頂相彫刻 禅宗と共に発展	内藤 浩之	〃	〃
仁王修理中の発見	松島 健	〃	〃	茨城の歴史と文化 東国・茨城に遺る仏像	田中 義恭	〃	89
西金堂のほとけたち 『金光明最勝王経』に基づく造像	浅井 和春	〃	55	日光東照宮の彫物と彫物大工 壁面まで彫物で埋め尽くされた理由	伊東 龍一	〃	90
八部衆・十大弟子の造像 天平期の彩色と技法を探る	〃	〃	〃	東寺毘沙門天像一羅城門安置説と造立年代に関する考察一(上)	岡田 健	美術研究	370
東金堂の仏たち 興福寺の度重なる火災を生き延びる	鈴木 喜博	〃	56	毘沙門天法の請来と羅城門安置像	松浦 正昭	〃	〃
興福寺と奈良仏師 南京大仏師成朝の自覚	〃	〃	〃	琉球通信第38回 仏像と工芸の名品	永井 信一	美術の窓	181
仏頭が語る古代の技術 その美術史的意義	松山 鉄夫	〃	〃	妙法院護摩堂不動明王立像について一天台系不動像の一系譜一	伊東 史朗	仏教芸術	236
南円堂四天王の謎 伝来と作者をめぐる論争	山本 勉	〃	57	虚空蔵菩薩図像の変容とその造像一剣を執る虚空蔵尊の成立一	紺野 敏文	〃	239
康慶と運慶 鎌倉彫刻を築き上げた父子の生涯	〃	〃	〃	陀羅尼集経様四天王像の日本における受容と展開	瀬山 里志	〃	〃
興福寺南円堂本尊の修理 構造技法、仏師銘の不思議	鈴木 喜博	〃	〃	岡山・安住院所蔵の伝聖観音菩薩立像に関する一考察一いわゆる鈿彫り像の成立について一	浅井 和春	〃	240
魅力的な彫刻時代 注目される八〜九世紀の木彫像	金子 啓明	〃	58	興国寺木造法燈国師像の造像を巡る諸問題	根立 研介	〃	241
室生寺金堂をめぐる仏たち いわゆる「室生寺様」の六尊	石川 知彦	〃	60	鎌倉時代以降における彫刻の衰微について一日本彫刻の可能性と限界一	清水 善三	〃	〃
大野寺の磨崖仏 末法の世に「下生」した弥勒仏	〃	〃	〃	伊豆・旧吉田寺の阿弥陀三尊像、毘沙門天像について一観音と地藏を脇侍とする一作例一	浅見 龍介	MUSE-UM	552
東寺講堂諸尊と弘法大師の構想 講堂諸尊の当初の配置と像容の復元から	松浦 正昭	〃	65	興福寺本坊持仏堂弥勒菩薩立像(伝聖観音菩薩像)について	山本 勉	〃	553
初期神像の二つの相 八幡神と氏族神とに見る表現の違い	伊東 史朗	〃	〃	六字明王の出現	津田 徹英	〃	〃
功德を数量で計る 千体千手観音造像の背景	根立 研介	〃	69	資料紹介 東京国立博物館保管 石川・白山比咩神社境内出土銅造十一面観音菩薩坐像	加島 勝	〃	554
湛慶と鎌倉彫刻様式の完成 運慶を継ぎ独自の境地を確立	〃	〃	〃	東京国立博物館保管「京都大仏雛形」について一寛文期方広寺大仏の再興に関連して一	張 洋一	〃	〃
康尚・定朝への道 寄木造りを生み出した時代	鷺塚 泰光	〃	74	日本古代における木彫像の樹種と用材観一七・八世紀を中心一	金子 啓明 岩佐 光晴 能城 修一 藤井 智之	〃	555
智証大師円珍の肖像 分身としての肖像彫刻とその模像	山本 勉	〃	77				
石山寺の仏像 量感に富む数々の木彫像	宮本 忠雄	〃	78				
竹生島の弁才天信仰 弁才天像の成り立ちと蓮華会	佐々木 進	〃	79				
鎌倉大仏造立の謎 誰が何のために造立したのか	浅見 龍介	〃	87				

平成10年定期刊行物所載文献(古)

東京国立博物館保管 阿弥陀如来立像(列 品番号C-四三六) について一修理報告 と若干の考察一	山本 勉	〃	557
特集 彫刻とは何か 日本の古代彫塑	松田誠一郎	武蔵野美術	107
特集 彫刻とは何か 仏師運慶について 東大寺南大門仁王像 を中心に	田辺三郎助	〃	〃
熊野三山大仏師良田 と西大寺教団	坂本 敏行	和歌山県立博物館 研究紀要	3
法隆寺の再建と二つ の本尊	大橋 一章	早稲田大学大学院 文学研究科紀要	43

朝鮮

高麗時代菩薩形像の 形式研究一日本に伝 わる作例を中心に一	内藤 浩之	鹿島美術 研究	15
広隆寺宝冠弥勒と韓 国旧徳寿宮像一前後 関係と模刻関係につ いて一	浅利 尚民	同志社大 学博物館 学年報	30
韓国江原道襄陽郡陳 田寺址三層石塔の八 部衆像について	水野 さや	美学美術 史研究論 集	16
慶州石窟庵の龕内像 群に関する一試論一 維摩・文殊と八大菩 薩の復原を中心に一	朴 亨国	仏教芸術	239

インド・その他

ガンガー女神の降下	小倉 泰	IS	79
マトゥラーにおける 仏像崇拜の展開(そ の2)	杉本 卓州	金沢大学 文学部論 集行動科 学・哲学 篇	18
パーラ朝の弥勒の図 像学的特徴	森 雅秀	高野山大 学密教文 化研究所 紀要	11
オリッサ州カタック 地区の密教美術	〃	国立民族 学博物館 研究報告	23-2
エローラ石窟におけ る文殊菩薩像の展開 (上)	定金 計次	古代文化	473
エローラ石窟におけ る文殊菩薩像の展開 (下)	〃	〃	474
インド古代初期美術 におけるヤクシャと 蓮華蔓草の表現につ いて一蓮華蔓草の表 現を中心に一	永田 郁	美学美術 史研究論 集	16
ビルサー塔群の仏教 美術	島田 明	フィロカ リア	15

アジャンターの菩薩 図像一観音、弥勒像 を中心に一	〃	仏教芸術	237
ガンダーラの出家踰 城図浮彫と夜の女神 像	田辺 勝美	〃	〃
ガンダーラ彫刻の図 像学的研究 出家前 夜図浮彫と満月の夜 の造形	〃	金沢大学 考古学紀 要	24
ガンダーラの仏鉢と 弥勒	小山 満	シルク ロード研 究	1
外モンゴルのラマ教 美術	北村 太道	種智院大 学密教資 料研究所 紀要	1

土 偶

日 本

縄文土偶と女神信仰 一民族誌的情報の考 古学への体系的援用 に関する研究(1)一	渡辺 仁	国立民族 学博物館 研究報告	22-4
縄文土偶と女神信仰 一民族誌的情報の考 古学への体系的援用 に関する研究(2)一	〃	〃	23-1
《資料紹介》名古屋 市博物館所蔵の土偶 関係資料	川合 剛	名古屋 市博物館 研究紀要	21
縄文時代中期の土偶 棚畑土偶の特性と地 域性	守矢 昌文	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	85
縄文土偶の謎一土偶 からみた塩尻一	桐原 健	平出博物 館紀要	15
〈研究ノート〉玉川C 遺跡出土の円錐形 ボーズ土偶をめぐっ て	阿部 明彦	山形県立 博物館研 究報告	20
山梨における後晩期 土偶の展開	新津 健	山梨県立 考古博物 館山梨県 埋蔵文化 財セン ター研 究紀要	14

埴 輪

日 本

女子埴輪と采女(上) 一人物埴輪の史的意 義一	塚田 良道	古代文化	468
女子埴輪と采女(下) 一人物埴輪の史的意 義一	〃	〃	469
赤塚古墳の埴輪 1	近藤 義行	城陽市歴 史民俗資 料館館報	3

多彩な輪軸とその組合せ 古墳時代と埴輪祭祀	犬木 努	日本の国刊百宝(週刊日百朝科)	46	手鑑「披香殿」の伝来と成立に関する一試論	望月 一樹	川崎市市民ミュージアム紀要	10
面				“逆賊”尊氏と過ごした2年間	小松 茂美	芸術新潮	579
日本				『金剛峯寺建立修行縁起』の研究(一)・本文校訂一	武内 孝善	高野山大学密教文化研究所紀要	11
[新資料紹介]箱根町塔ノ峰・阿弥陀寺所蔵の菩薩面について	小泉 充康	仏教芸術	240	新出の古筆切による逸文拾遺—平安朝散逸私撰集『麗花集』の場合—	高城 弘一	国学院雑誌	1097
書蹟				[書評]村上翠亭・高城竹苞共著『近衛家熙写手鑑の研究[仮名古筆篇]』	小林 強	〃	1098
一般				書評 田中登著『古筆切の国文学的研究』	小島 孝之	国語と国文学	897
特集 文字[徹底討議]書と詩が互いに恋い焦がれ	吉増 剛造 石川 九楊	ユリイカ	403	書評と紹介 佐藤信著『日本古代の宮都と木簡』	亀谷 弘明	古文書研究	48
中国				堺海会寺蔵乾峯土曇自筆序『牡丹花詩集』に関する一考察	矢内 一磨	堺市博物館館報	17
宋代における写経について	長谷川昌弘	印度学仏教学研究	92	戊辰切和漢朗詠集と金銀箔料紙の装飾様式	高橋 利郎	泉屋博古館紀要	15
宋代における芸術僧について	〃	〃	93	平城京左京八条一坊六坪ほか出土の漆紙文書	古尾谷知浩	奈良国立文化財研究所年報	1998-1
元豊・元祐年間の蘇東坡の書の変遷	三原 博	書論	30	書評 東野治之著『長屋王家木簡の研究』	森 公章	日本史研究	426
篆書からの離脱 秦系文字と楚系文字を例として	矢野 千載	筑波大学芸術学研究	2	仮名と乎古止点 漢文訓読の方法	小林 芳規	日本の国刊百宝(週刊日百朝科)	48
般若経等の書写について	清田 寂雲	天台学報	40	手鑑と古筆切 名書跡を求めた人びと	木下 政雄	〃	〃
劉熙載「書概」にみる隸書論の研究—漢碑論の考察を中心として—	加藤 泰弘	東京学芸大学紀要第5部門	50	紙背文書の面白さ 反故の裏面を読む	下坂 守	〃	〃
漢籍伝来の歴史 日本文化に与えた影響	大庭 脩	日本の国刊百宝(週刊日百朝科)	95	奈良時代の写経 他時代を凌駕する写経文字	西山 厚	〃	49
日本				注を具えた暦一具注暦 毎日の吉凶を暦で知る	吉岡 真之	〃	50
愛玩記第12回 江戸化政期の大人物	渥美 国泰	アートトップ	165	国家仏教政策と写経事業 平城京の一切経書写	大平 聡	〃	51
出羽国秋田郡北比内大館町玉林寺桑名家蔵書目録〔2〕(付)桑名家草稿	三宅 正彦	愛知教育大学研究報告(人文・社会科学)	47	叡尊の書状を読む 温かな人柄がにじむ書状	西山 厚	〃	59
実兼集切の考察	別府 節子	出光美術館研究紀要	4	隅寺心経の謎 異なる体裁の「般若心経」群	〃	〃	〃
豊臣時代資料・史跡調査概報 平成8年度	北川 央信	大阪城天守閣紀要	26	定家様 藤原定家の遺したもう一つの遺産	名児耶 明	〃	63
依屋宗達研究への新たな指標—鳥丸光広の花押をめぐって—	笠嶋 忠幸	鹿島美術研究	15	定家と『明月記』	湯山 賢一	〃	〃
金沢文庫保管『善光寺如来事』について	日置 孝彦	金沢文庫研究	300				

平成10年定期刊行物所載文献(古)

霊元天皇と御文庫 封印で守られた歌書	藤本 孝一	〃	〃	
冷泉家の私家集 王朝和歌の花園	赤瀬 信吾	〃	〃	
「風信帖」にみる空海と最澄 遣唐使以来の親交が破れるまで	下坂 守	〃	66	
東寺の三宝一頼宝・果宝・賢宝 再興に尽くした学僧の系譜	〃	〃	〃	
総数二万点「東寺百 合文書」幅広い分野に役立つ基本史料	黒川 直則	〃	〃	
入宋僧の将来品 禅宗修行僧の足跡	角井 博	〃	71	
一切経と聖教 石山寺に伝来する経典	綾村 宏	〃	78	
中世惣村と大般若経村人の精神的よりどころ	高橋 正隆	〃	80	
平安の宮廷文化と中国古典 その受容と影響	築島 裕	〃	92	
研究余録「伝教大師入唐様」についての二、三の考察	石田 実洋	日本歴史	606	
茶会記に見る書画	谷 晃	野村美術館研究紀要	7	
朝倉義景の花押について	佐藤 圭	福井県史研究	16	
若狭・越前国関係木簡補遺3及び訂正	的矢 俊昭	〃	〃	
『多度神宮寺伽藍縁起并資財帳』考一その成立をめぐる諸問題一	堀越 光信	仏教芸術	241	
〈書評〉東野治之著『長屋王家木簡の研究』	大津 透	文学(季刊)	9-2	
新出の伝冷泉為秀筆千載集切(おほのみかどの)	佐佐木忠慧	宮城学院女子大学研究論文集	88	
特集 掘りおこされる古代木簡の語る新たな長屋王家像	舘野 和己	歴史地理教育	578	

金石文など

中国

『甲骨文編』における採字方法の検討	鈴木 敦	五浦論叢	5	
『甲骨文編』における大文字域の現状	〃	茨城大学人文学部紀要コミュニケーション学科学科論集	3	
甲骨文「菁」字諸字形の分析	〃	〃	4	

墨香未だ失せず!? 日本にあった世界屈指の拓本コレクション	樋口 一貴	芸術新潮	583	
『居延漢簡補編』の出版	大庭 脩	皇学館論叢	184	
虞世南の「孔子廟堂碑」をめぐる一碑拓比較上の問題点一	大島 敏史	国学院大学紀要	36	
遼寧省本溪市出土金総領提控所印について一出土官印より見た金末東北の混乱一	高橋 学而	古代文化	471	
印学の中核としての西泠印社	陳杉村邦彦訳 李高劉朱弓野隆之訳	書論	30	
西泠印社を創始した四人と呉昌碩・河井荃廬・長尾雨山	早熊江関田	〃	〃	
呉昌碩が定めた潤格について	松村 茂樹	〃	〃	
西泠印社と篆刻芸術	劉江前田秀雄訳	〃	〃	
西泠印社大事記	林乾良・黄鎮中編 平野和彦訳	〃	〃	
印から見た南越世界(前編)一嶺南古璽印考一	吉開 将人	東洋文化研究所紀要	136	
里帰りした宋版 宋版と日本の出版文化の関わり	高橋 智	日本の国朝(週刊日百)	50	
特集 文字 西夏文字解説の新段階	西田 龍雄	ユリイカ	403	
秦漢時代出土資料研究の近年の動向に関する覚書一第9回日本秦漢史研究会大会に参加して一	小嶋 茂稔	歴史学研究	708	
余滴 北魏拓跋烏雷(文成帝)「皇帝南巡之頌」碑	池田 温	歴史と地理	513	
日 本				
上代金石文字形索引一造像銘編一	堀井 純二	皇学館論叢	185	
柳田義一氏蒐集 瓦経資料について	中村 善則	神戸市立博物館研究紀要	14	
近世初期版本刊記集影(三)一寛永十六~二十一年(内二〇七点)	岡和田 雅彦幸	国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告	19	
東禅寺版(一切経の内)『大般若波羅蜜多経』についての一報告	牧野 和夫	実践国文学	54	
書き手の強い自己主張	古谷 毅	日本の国朝(週刊日百)	46	

古代刀剣にみる銘文 支配者の権威や正当 性を誇示	利根川章彦	〃	89	藤原道長による金峯 山埋経の荘厳	河田 貞	〃	〃
書評と紹介 大山誠 一著『長屋王家木簡 と金石文』	森 公章	日本歴史	606	念珠を知る その2	中野 和順	東 寺	28
黒川春村旧蔵拓本に ついて	石田 肇 鈴木 勉	梵 鐘	9	末法思想と経塚の造 営 多様な経塚遺品 の実例	井口 喜晴	日本の国 宝(週刊 朝日)	49
<黒川春村旧蔵逸亡 鐘銘拓本>釈文なら びに訓読	加藤 諄	〃	〃	珠玉を満載の本尊宝 冠 天平期工芸技術 の粋	阪田 宗彦	〃	52
<報告>館蔵「大内版 妙法蓮華経板木」の 文化財指定	吉積 久年	山口県文 書館研究 紀要	25	古神宝とは何か 平 安時代に成立した神 への奉獻	関根 俊一	〃	54
多賀城碑をめぐる真 偽論争と重文指定	白鳥 良一	歴史と地 理	519	華原馨の獅子と竜 表現の違いに制作事 情を読み取る	加島 勝	〃	55
朝 鮮				地鎮・鎮壇具とは 地の神に宝物を捧げ て安寧を祈る	藪中五百樹	〃	〃
解説ノート 高句麗 広開土王碑	早乙女雅博	歴史と地 理	511	空海請来法具の相承 真言密教の正流を示 すシンボル	久保 智康	〃	67
工芸 (一般)				東寺の舍利会とその 遺品 舍利信仰を彩 る荘厳や装束	河上 繁樹	〃	〃
日 本				琉球鐘	杉山 洋	仏教芸術	237
琉球通信第38回 仏 像と工芸の名品	永井 信一	美術の窓	181	伝統的な梵鐘鑄型の 造型方法—「挽型法 挽中子式」と「挽型法 込削り中子式」—	吉田 晶子	梵 鐘	8
紙よもやま話19 紙 の保存環境ノート (8)—紙と漆・革・ 染織品	渡辺勝二郎	百万塔	101	近世梵鐘鑄造遺構の 調査—群馬県新里村 中道A遺跡にみる—	加部 二生	〃	〃
宗教工芸				広島西部の江戸鐘を 訪ねて	花房健次郎	〃	〃
中 国				甲斐の梵鐘事情あれ これ	渡辺 貫市	〃	〃
偉大で輝かしい歴史 の宝庫—法門寺地下 宮殿の唐密文化概論	韓 金科	塵 界	10	訪鐘記(八)昭和四十 七年六月~五十年四 月	坪井 良平	〃	〃
河北省宣化県の清遠 楼と鐘	石田 肇	梵 鐘	8	[霊場の梵鐘]三 坂 東三十三ヵ所の古鐘	真鍋 孝志	〃	〃
日 本				黒川春村旧蔵拓本に ついて	石田 肇 鈴木 勉	〃	9
在地社会における経 塚造営の意義—伊勢 小町塚経塚と三河国 伊良胡御厨—	苅米 一志	金沢文庫 研究	300	<黒川春村旧蔵逸亡 鐘銘拓本>釈文なら びに訓読	加藤 諄	〃	〃
経塚資料覚書(一)	宮小路賀宏	九州歴史 資料館研 究論集	23	法隆寺献納宝物の金 銅灌頂幡と繡仏	沢田むつ代	MUSE- UM	554
群馬の経塚一本県ゆ かりの経塚と出土品 —	唐沢 至朗	群馬県立 歴史博物 館紀要	19	興福寺金堂鎮壇具の 発見—その経緯と史 料—	時枝 務	〃	555
「ハンタマルヤ」の声 が聴こえる 長崎奉 行所伝来キリシタン 遺品	後藤 文子	芸術新潮	579	朝鮮・その他			
近畿の経塚	村木 二郎	史 林	408	伊東忠太・関野貞の 朝鮮鐘研究—紀年銘 「太平」をめぐる様式 論—	内田 好昭	考古学史 研究	8
古代仏教における埋 納行為	森 郁夫	帝塚山芸 術文化	5	仏教工芸の始まりと 展開 釈尊追慕から 生まれた文化	阪田 宗彦	日本の国 宝(週刊 朝日)	49
藤原道長埋経以前の 大峯山(金峯山)	菅谷 文則	〃	〃				

梵鐘の話(二)ミヤン
マーの巨鐘 杉山 洋 梵 鐘 8

陶 磁

武具・馬具類

中 国

日 本

環鈴についての覚書	関 義則	埼玉県立博物館紀要	23
資料紹介 福井県西塚古墳出土品調査報告	清喜 裕二	書陵部紀要	49
長方板革綴短甲と三角板革綴短甲	阪口 英毅	史 林	411
古墳文化における地域性—九州地方出土の環状鏡板付轡を中心に—	宮代 栄一	駿台史学	102
名品解説(6)丸龍金時絵桶側二枚胴腰纏絲威具足 藤堂家伝来	笹間 良彦	東京富士美術館研究誌 ミューズ	3
尾張藩御鏡師下村家文書	小川 種田 幹生 祐司	名古屋市博物館研究紀要	21

茶 道 具

中 国

茶の湯における中国製茶入の受容—考古学的視座からのアプローチ—	稲垣 正宏	野村美術館研究紀要	7
---------------------------------	-------	-----------	---

日 本

享保時代における尾張徳川家の蔵帳整理について	佐藤 豊三	金鯱叢書 史学美術史論文集	25
<資料紹介>近江商人の茶会記—日野山中家蔵「茶湯道具組会席写」—2	稲垣 正宏	滋賀県立安土城博物館紀要	6
台子成立についての試論	神津 朝夫	野村美術館研究紀要	7
テキストとしての茶会—銘のはたらき—	宮嶋 幸子	美学・芸術学	13

装 潢 ・ 料 紙 装 飾

日 本

平安時代の調度手本にみられる唐紙・蠟牋についての一考察	四辻 秀紀	金鯱叢書 史学美術史論文集	24
日本の扇—その起源と神聖性について—	館 美奈子	芸術文化研究	2
戊辰切和漢朗詠集と金銀箔料紙の装飾様式	高橋 利郎	泉屋博古館紀要	15

文献資料をとおして観る龍泉窯 蔡 杜 和璧 訳 10

「青花騎馬人物文壺画題小考」補遺 金沢 陽 出光美術館館報 103

沿海州における遺跡出土の中世施釉陶器と磁器 エフゲニア・I・ゲルマン 金沢 陽 訳 105

赤峰の旅 '98龍泉窯青瓷国際研究会 長谷部葉爾 金沢 陽 10

中国における鉛釉陶器の発生 弓場 紀知 出光美術館研究紀要 4

元末明初の景德鎮「官窯」成立条件についての試考 金沢 陽 10

景德鎮窯における青花の創製と明時代前期の官窯の展開 中沢富士雄 鹿島美術研究 15

曜変天目はなぜ国宝か「文化史的意義の特に深いもの」 長谷川祥子 日本国朝日百科(週刊) 91

日 本

日本陶器における釉流しの系譜—裝飾意匠としての釉薬 荒川 正明 出光美術館研究紀要 4

寛文小袖に通ずる鍋島焼の花弁意匠 〃 古今(日本美術誌) 1

野々村仁清作色絵波文茶碗 野々村仁清作色絵金銀菱重茶碗 赤沼 多佳 国 華 1232

色絵鳳凰文平鉢 水尾比呂志 1236

薩摩錦手花瓶 当館所蔵の三件の作品について 菅居 正史 三の丸尚蔵館年報・紀要 3

下妻市山尻遺跡出土の中世陶器 佐久間秀樹 藤田大関 美紀 武 下妻市ふるさと博物館研究紀要 1

一六世紀の朝鮮陶磁と草創期の唐津焼との比較研究—「近世的な窯業」の萌芽を視座として— 片山 まび 朝鮮学報 167

唐津焼における古田織部の影響に関する一考察 伊藤 和雅 デアルテ 14

		日 本			
近世阿波のしめなわ 文茶碗	北條ゆうこ	徳島県立 博物館研 究報告	8		
九谷焼(三)九谷諸窯	木村 弘道	富山市篁 牛人記念 美術館報	8	岩崎村小磯遺跡出土 の弥生土器	葛西 勳 青森県史 研究 2
仁清とその作品の発 展 初期の京焼色絵 陶器の世界	斉藤 孝正	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	86	平成8年度資料館講 座要旨 土器のはなし	深沢 芳樹 綾部市資 料館報 H8年度
志野三大名碗 白と 黒の織りなす枯淡	竹内 順一	〃	92	多摩川低地の遺跡に ついて(序説)―川崎 駅前出土土器の紹介 をかねて―	浜田 晋介 川崎市市 民ミュー ジアム紀 要 10
文化財レポート 瀬 戸窯の調査―中世窯 跡の分布・発掘調査 より―	服部 郁	日本歴史	603	子母口貝塚採集の考 古資料について	毒島 正明 〃 〃 領塚
美濃「高田徳利」に 至る形態変化の過程 について―消費地江戸 遺跡からの検討―	池田 悦夫	法政考古 学	24	東北地方北部におけ る十腰内式土器様式 の編年学的研究・2 (上)―十腰内3、 4、5式土器の研究 ―	鈴木 克彦 考古学雑 誌 83-2
朝鮮・その他					
一六世紀の朝鮮陶磁 と草創期の唐津焼と の比較研究―「近世 的な窯業」の萌芽を 視座として―	片山 まび	朝鮮学報	167	古墳時代における須 恵器変遷とその背景	角 建一 〃 〃
根津美術館の高麗茶 碗 おおらかで素朴 な名品の数々	西田 宏子	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	94	東北地方北部におけ る十腰内式土器様式 の編年学的研究・2 (下)―十腰内3、 4、5式土器の研究 ―	鈴木 克彦 〃 83-3
東京国立博物館保管 新羅緑釉陶器―朝鮮 半島における緑釉陶 器の成立―	白井 克也	MUSE- UM	556	博多出土高句麗土器 と7世紀の北部九州 ―筑紫大宰・筑紫遷 宮と対外交渉―	白井 克也 〃 83-4
沿海州における遺跡 出土の中世施釉陶器 と磁器	エフゲニ ア・I・ゲ ルマン 金沢 陽 訳	出光美術 館館報	105	須恵器の焼結と海成 粘土	清水 芳裕 国立歴史 民俗博物 館研究報 告 76
初期イスラーム陶器 の白釉上藍彩文様	波頭 桂	金沢大学 考古学紀 要	24	斎宮の墨書土器・再 考	榎村 寛之 斎宮歴史 博物館研 究紀要 7
サマラの陶器(4)	フリードリ ヒ・サーレ 佐々木 達 夫・大滝敏 夫・波頭桂 訳	〃	〃	三叉状文	南 久和 市史かな ざわ 4
土 器					
中 国					
二里头文化の地域間 交流(上)―山西省西 南部の土器動態を中 心に―	秦 小麗	古代文化	477	千葉県香取郡小見川 町 木之内明神貝塚 の土器	外松 恵 人類学博 物館紀要 17
二里头文化の地域間 交流(下)―山西省西 南部の土器動態を中 心に―	〃	〃	478	初期須恵器と韓半島 製陶質土器	定森 秀夫 朱 雀 10
				縄文土器の器種構造 と地域性―食物加工 作業の分節化と労働 編成からみた関東地 方後期の地域構造―	阿部 芳郎 駿台史学 102
				須恵器の生産と供給 から見た地域首長層 の支配圏の編成―古 墳時代後期の関東地 方北西部を例として ―	三室戸元光 〃 104
				一宮町徳台遺跡出土 の土器について― 古墳時代後期の大型 台付甕を共伴する好 例―	小林 久彦 豊橋市美 術博物館 研究紀要 7
				新潟の歴史と文化 「火炎土器」に見る新 潟の縄文文化	岡村 道雄 日本の国 宝(週刊 朝日百 科) 84

平成10年定期刊行物所載文献(古)

伊那谷から櫛描文土器人の戦略的進出一和手遺跡の土器・石器から一	神村 透	平出博物館紀要	15	異範・同範あれこれ	花谷 浩	奈良国立文化財研究所年報	1998-1
資料紹介 床尾中央遺跡採集資料について	小松 学	" "	"	文化財レポート 船迫窠跡群の発掘調査	高尾 栄市	日本歴史	599
五世紀後半代から六世紀前半代における須恵器生産の拡大	植野 浩三	文化財学報	16	中近世移行期の瓦生産について一鯖江市入町心月寺跡採集瓦から一	中原 義史	福井県立博物館紀要	7
鶴ガ島台式土器の変遷	鈴木 啓介	法政考古学	24	朝鮮			
伊勢林前式・輪山式土器の再検討	鈴木 源	" "	"	韓国論山郡開泰寺出土軒平瓦の製作技法について	清水 信行	青山史学	16
八代町瑜伽寺遺跡および山梨市七日子(廃寺)遺跡出土遺物について	野代 幸和 鈴木 由香	山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化センター研究紀要	14	瓦研究における三つの指標一『仏教考古学論叢』を舞台として一	網 伸也	考古学史研究	8
金 工							
朝鮮							
博多出土高句麗土器と7世紀の北部九州一筑紫大宰・筑紫遷宮と対外交渉一	白井 克也	考古学雑誌	83-4	日 本			
韓国新石器時代の諸問題(1)一隆起文土器から刺突文土器へ一	広瀬 雄一	佐賀県立名護屋城博物館研究紀要	4	平成8年度資料館講座要旨 金属の考古学	野島 永	綾部市資料館報	H 8年度
初期須恵器と韓半島製陶質土器	定森 秀夫	朱雀	10	飯田下伊那地方古代の鉄鎌と鉄製鋏先・鋤先について	市沢 英利	飯田市美術館研究紀要	8
瓦							
日 本							
大分廃寺・椿市廃寺出土軒瓦の新羅系唐草文について	真野 和夫	宇佐佐土記の丘歴史民俗資料館研究紀要	11	鉄製鍛冶工具の基礎的分析一古墳時代を中心として一(後編)	加藤 俊吾	大阪市立博物館研究紀要	30
太宰府史跡出土の軒丸瓦一編年試案への模索一	栗原 和彦	九州歴史資料館研究論集	23	鑄物師文書をめぐって一鎌倉遺文研究の必要性一	網野 善彦	鎌倉遺文研究	1
《資料紹介》周防国分尼寺出土の軒丸瓦	" "	" "	"	折り曲げた副葬鉄器	佐々木隆彦	九州歴史資料館研究論集	23
瓦研究における三つの指標一『仏教考古学論叢』を舞台として一	網 伸也	考古学史研究	8	桂離宮と修学院離宮の引手・釘隠一十七世紀金具工房の位置づけについて一	久保 智康	野村美術館研究紀要	7
赤沼古代瓦窠跡群の成立過程に関する考察一技術論的問題から一	渡辺 一	埼玉史談	255	そ の 他			
長浜市大東遺跡出土の屋瓦について	北村 圭弘	滋賀県立安土城考古博物館紀要	6	インドネシアの銅鼓と青銅器	新田 栄治	文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU	59
《資料紹介》広坂遺跡出土の古瓦	楠 正勝	市史かなざわ	4	オールドス青銅器文化における動物意匠とその周辺一青銅器板を中心に一	杜 暎帆	鹿島美術研究	15
額安寺の瓦一飛鳥・白鳳期一	太田 三喜	天理参考館報	11	鏡			
東 ア ジ ア							
				夔鳳鏡について	秋山 進午	考古学雑誌	84-1

中 国

唐鏡における西方銀器の影響	石渡 美江	古代オリ エント博 物館紀要	18
三角縁神獸鏡の鑄造法と同範鏡	小野山 節	史 林	407
蟬螭紋鏡の文化史	岡村 秀典	泉屋博古 館紀要	14
鏡と範から探る山字文鏡の鑄造方法	清水 康二 三船 清水	" "	" "
春秋戦国時代の透彫二重体鏡について	広川 守	" "	" "
山本信夫氏旧蔵鏡資料集成		" "	" "

日 本

鏡の伝世	森下 章司	史 林	410
海磯鏡をめぐる二、三の問題	松本 伸之	MUSE- UM	554

朝 鮮

<資料紹介>長安寺蔵高麗鏡について	松浦 俊和	大津市歴 史博物館 研究紀要	6
-------------------	-------	----------------------	---

青 銅 器

中 国

はるかなる古代中国の目玉おぼけが目覚めるとき	尾鷲 卓彦	芸術新潮	582
殷、西周時代の威嚇的な図柄	林 巴奈夫	史 林	412
銅鼓「再編」の時代—一千年紀のベトナム・南中国—	吉開 将人	東洋文化	78

日 本

Museo d'Arte Orientale "Edoardo Chiossone"所蔵の銅鐸	寺沢 薫	シルク ロード学 研究	5
伝福岡市八田出土の鑄型について—福岡市博物館平成6年度(1994)収集資料—	常末 幹雄	福岡市博 物館研究 紀要	8

刀 剣 ・ 刀 装 ・ 槍

中 国

古式遼寧式銅劍の地域性とその社会	宮本 一夫	史 淵	135
------------------	-------	-----	-----

日 本

盛岡藩お抱え鐔鍛冶、橋孝家について—銘からみた4人の橋孝家—	寺沢 尚	岩手県立 博物館研 究報告	16
資料報告 マキリ・makiri—清野謙次コレクションのなかのアイヌ民族資料から—	三宅 正浩	大阪府立 近つ飛鳥 博物館館 報	3
高力高長による太刀の奉納をめぐる—久伊豆神社(岩槻市宮町鎮座)奉納の太刀を中心に—	大明 敦	埼玉県立 博物館紀 要	23
天理参考館所蔵の圭頭大刀	山内 紀嗣	天理参考 館報	11
七月七日・神宝風入神事が守った宝刀の輝き	福井 款彦	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	82
高倉古墳群出土の銀象嵌装大刀	深沢 靖幸	府中市郷 土の森紀 要	11
鉛製矛の再検討	井上 洋一	MUSE- UM	556
福岡県八女市野田遺跡から出土した鉛製矛の自然科学的研究	平尾 良光 榎本 淳子	" "	" "

染 織 ・ 服 飾

中 国

豊臣秀吉の日本国王冊封に関する冠服について—妙法院伝来の明代官服—	河上 繁樹	学 叢(京 都国立博 物館)	20
サミットの成立—中国の場合	横張 和子	古代オリ エント博 物館紀要	18
昭陵陪葬墓出土文物にみる女性の服飾について	張 志攀	塵 界	10

日 本

鴻池家の衣装—江戸後期 大坂の服飾資料—	中野 朋子	大阪市立 博物館研 究紀要	30
織仏における画風の研究	伊藤 信二	鹿島美術 研究	15
近世大名の「装束」について(上)—徳川美術館収蔵品を中心に—	並木 昌史	金 鱗 叢 書 史学 美術史 論文集	24
近世大名の「装束」について(下)—徳川美術館収蔵品を中心に—	" "	" "	25
異性装の歴史と現在	村田 仁代	化粧文化	38

平成10年定期刊行物所載文献(古)

江戸に花咲いた光琳の花と、友禅の花	丸山 伸彦	古今(日本美術誌)	1
石水博物館蔵の伊勢木綿縞帳について	藤原 寛	斎宮歴史博物館研究紀要	7
正倉院頒布裂	沢田むつ代	東京国立博物館紀要	33
史料紹介 東京大学史料編纂所蔵唐船舶載反物切本帳について	石田 千尋	東京大学史料編纂所研究紀要	8
「大文字の旗」の修復と復原模造について	福島 正樹	長野県立歴史館研究紀要	4
法隆寺献納宝物 平絹・綾幡足と平絹・綾・額縁平絹残欠—平成八年度の修理を終えて—	沢田むつ代	MUSE-UM	552
豊臣秀吉所用の「鳥獸文様綴織陣羽織」をめぐる	小笠原小枝	〃	553
藤ノ木古墳の被葬者にみられる遺骸の埋葬方法に関する一私見	沢田むつ代	〃	556
東京国立博物館保管「獻英樓畫叢」について	長崎 巖	〃	557
『紫式部日記』に見る女房の服装と官位について	高島めぐみ	和洋女子大学紀要	38

その他

慶長遣欧使節請来の祭服に関して	吉田 雅子	MUSE-UM	552
-----------------	-------	---------	-----

漆工

中国

館蔵漆器考(二)—漆奩と器表裝飾—	八波 浩一	出光美術館研究紀要	4
-------------------	-------	-----------	---

日本

《研究ノート》津軽地方の漆工芸	佐藤 武司	青森県史研究	2
伊勢神宮御正体厨子—仏眼と愛染の配当形態について—	中原 祥徳	印度学仏教学研究	92
17世紀における日本の輸出漆器とその再利用について	山崎 剛	鹿島美術研究	15
千代姫の形見分—名古屋大学所蔵大道寺家文書にみる—	小池 富雄	金鯱叢書史学美術史論文集	24
『群書類従』(正・続・続々)に見る産地漆器の様子	吉野 洋三	ぐんしよ(季刊)	42

正倉院の螺鈿—漆芸史上の意義—	荒川 浩和	正倉院紀要	20
正倉院宝物漆金銀絵仏龕扉の復元的考察<短報>正倉院の鏡付属の帯と鏡箱の覗	三宅 久雄	〃	〃
尾形 充彦	〃	〃	〃
翻刻 宝暦13年老中招請史料	大橋 俊雄	徳島県立博物館研究報告	8
古神宝「蒔絵筆」の復元 よみがえった古代漆工技術の粋	北村 昭斎	日本の国宝(週刊日百朝)	54
《研究ノート》蒔絵屋に関する一考察	赤石 敦子	野村美術館研究紀要	7
《資料》「塗物茶器」文献資料	内田 篤典 近藤真知子	〃	〃
今月の“古典名品”再見 神様の姿「春日神鹿舎利厨子」	内藤 栄	美術(月刊)	279
伝統的焼付漆技法の研究—漆の焼き付け(高温硬化)に関する研究(1)—	木下 稔夫 上野 博志 中里 寿克 宮田 聖子	保存科学	37
伝統的焼付漆技法の研究—文献に見る焼付漆及びその研究の歴史—	中里 寿克	〃	〃
原羊遊斎と江戸琳派の蒔絵製作について—蒔絵師とデザイナーの関係—	小林 祐子	MUSE-UM	557

石工

日本

《研究ノート》石に刻まれた記録—青森県の中世石造文化財—	佐藤 仁	青森県史研究	2
奈良国立博物館所在の国東塔について	原田 昭一 菅野 剛宏	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究紀要	11
中世石像遺物の再検討(二)	藤井 直正	大手前女子大学論集	31
同じ年月日を刻む複数基の板碑について	栗岡真理子	埼玉県立歴史資料館研究紀要	20
埼玉県北部の中世石塔—宝篋印塔・五輪塔を中心として—	四方田 悟	埼玉史談	252
武蔵型板碑の銘文配置(上)—和光市新倉午玉山遺跡の板碑の場合—	三宅 宗議	〃	253
埼玉県手水鉢拾遺(十)—仙波東照宮手水鉢—	嘉津山 清	〃	〃

武威型板碑の銘文配置(下)一和光市新倉午王山遺跡の板碑の場合一	三宅 宗議	〃	254
埼玉県手水鉢拾遺(十一)一白岡八幡宮手水鉢一	嘉津山 清	〃	255
中世石造物から見た交流と変容一特に神奈川の石材と製作技法を事例として一	渡辺 美彦	地方史研究	274
古代仏教寺院の礼拝空間と礼拝石	光森 正士	文化財学報	16
荒川・多摩川流域における武威型板碑について	倉田恵津子	武蔵野	332
紀伊における古墳時代の滑石製模造品	前田 敬彦	和歌山県立博物館研究紀要	3

その他

研究ノート レバント鉄器時代の石製容器	足立 拓朗	オリエン ト	41-1
---------------------	-------	-----------	------

木竹工

日本

にはんの原始・古代の琴	杉野 友香	古 事	2
櫃一その系譜と展開	鶴山 まり	〃	〃
資料紹介 兵庫県袴狭遺跡出土の長櫃の脚	小寺 誠 鶴山 まり	〃	〃
前田遺跡出土の琴の復元	平田 勉	古代文化研究	6

ガラス工

中国

古代琉璃趣聞	張 維用 寺井良平訳	GLASS	42
清宮造弁処玻璃廠	〃	〃	〃

日本

イギリスのガラス製品輸入に関する一考察(1613~1814)	マーサ・ チェイクリン	GLASS	42
近世の硝子をめぐる諸問題について(三)	岡本 文一	明星大学研究紀要	6

その他

初期イスラーム時代の濃青丸底瓶一9~10世紀におけるイスラーム・ガラスの技術と製品の伝播をめぐる考察	真道 洋子	GLASS	42
--	-------	-------	----

その他の工芸

日本

球状耳飾と管玉の出現一縄文時代早期末・前期初期の石製装身具セットの意義一	川崎 保	考古学雑誌	83-3
頭塔出土緞銭(さしぜに)	白杵 巖永 敷 省三	奈良国立文化財研究所年報	1998-1
西宮における唐箕・トオシの製作者一京屋治兵衛と石田豊治を中心に一	花岡 佳代	西宮市立郷土資料館研究報告	4
信濃・甲斐と中世の職人 職人の往来が育む地域文化	笹本 正治	日本の国宝(週刊日百科)	85

インド・その他

シノ・カロシュティ貨幣の年代一付録『後漢書』西域伝訳注一	小谷 伸男	富山大学人文学部紀要	30
研究ノート 中国出土のビザンツ金貨	谷一 尚	オリエン ト	40-2

建築一般

日本

村松貞次郎先生をしのんで	藤森 照信	建築史学	30
〈書評〉小泉和子・玉井哲雄・黒田日出男編『絵巻物の建築を読む』	後藤 治	〃	〃
杉山信三先生の御逝去を悼む	川上 貢	〃	31
故村松貞治郎先生主要著作目録	藤森 照信	〃	〃
建築の歴史学者 関野貞(上)	関野 克	古代文化	469
建築の歴史学者 関野貞(下)	〃	〃	471
杉山信三博士を偲んで	川上 貢 吉田 梶川 高子 敏夫	〃	474
新刊紹介 3 日本建築史研究会編『日本建築史文献目録一九八七一九九〇一』(文建協叢書4)	吉田 早苗	史学雑誌	107-7
岡田英男先生年譜及び著作目録		文化財学報	16

朝鮮							
新刊紹介 伊張燮・柳沢俊彦共訳『韓国建築史』	中西 章	建築史学	31	難波京の都市計画的 研究—「宮」および 「京」の立地における 「難波東西軸」を中心 として—	三村 翰弘	筑波大学 芸術研究 報告	31
都市・集落				藤原京の調査 藤原 京右京九条三・四坊 の調査—第88次	千田 剛道 巽 淳一郎	奈良国立 文化財研 究所年報	1998-2
中国				藤原京の調査 右京 七条二坊の調査—第 83-14次	巽 淳一郎	〃	〃
隋唐長安宮城中枢部 の展開過程	吉田 敏	古代文化	471	飛鳥地域等の調査 飛鳥池遺跡の調査— 第84・87次	毛利光俊彦 島田敏男 花谷浩 寺崎保広 小沢 毅	〃	〃
<書評>堀敏一著『中 国古代の家と集落』	山根 清志	〃	475	飛鳥地域等の調査 飛鳥池東方遺跡の調 査—第86次	水戸部秀樹 長尾 充	〃	〃
渤海の王都と領域支配	酒寄 雅志	〃	476	平城京等の調査 右 京三條一坊三・四坪 の調査—第288次・ 第290次	西山 和宏 白杵 芳英 玉田 知浩 古尾谷 健吉	〃	1998-3
西域の古代都市の興 亡に関する一考察	山田 勝久	シルク ロード研 究	1	平城京等の調査 左 京二条二坊十一坪の 調査—第289次・第 282-16次・第282- 10次	古尾谷 知浩 加藤 真二 西山 和宏 川越 俊一 井上 和人	〃	〃
五代宋初の洛陽と国 都問題	久保田和男	東方学	96	平城京等の調査 二 条三坊間路の調査—第 281次	金田 明大 古尾谷 知浩 加藤 真二 岩水 省三	〃	〃
清代の江南地方の水 辺都市空間『盛世滋 生図』に見る蘇州と その近郊における考 察	盧 鈴木 鈴木 永春 三浦 充 正幸	日本建築 学会計画 系論文集	506	平城京等の調査 左 京三條一坊十四坪の 調査—第282-3次	山下信一郎 清野 孝之	〃	〃
日本				平城京等の調査 東 一坊坊間路西側溝の 調査—第282-14次	高妻 洋成	〃	〃
城下町小浜の町人地 の形成と展開	松田 剛佐 日向 進	京都工芸 繊維大学 工芸学部 研究報告 人文	46	平城京等の調査 平 城宮北方遺跡の調査 —第282-17次	〃	〃	〃
三内丸山遺跡の建物 跡(縄文中期、青森 県)	高島 成侑	建築雑誌	1426	平城京等の調査 そ の他の調査	箱崎 和久 加藤 真二	〃	〃
御所野遺跡 縄文時 代中期後半の環状集 落(岩手県)	浅川 滋男	〃	〃	屏風絵にみる都市の イメージの分析—わ かりやすさの要因— 街路と屋敷の対応関 係からみた在郷町の 空間特性 小矢部市 「津沢」のケーススタ ディ	辻川ひとみ 北浦かほる	日本建築 学会計画 系論文集	506
織豊期京都の小屋と 町家 棟割長屋を原 型とする短冊形地割 の形成過程	土本 俊和	建築史学	31	浮世絵風景画に描か れた宿場の景観構成 に関する考察	坂井 猛 秋島 哲 出口 敦 鶴 心治 日高圭一郎	〃	〃
<紹介>山中章著『日 本古代都城の研究』	中村 太一	古代文化	471	宿絵図から見た江戸 中期の小田井宿 中 山道小田井宿の家屋 平面と町並み構成 その1	山崎 信明	〃	〃
福岡県大刀洗町・下 高橋(上野・馬屋元) 遺跡	赤川 正秀	〃	472	近世在方集落におけ る町家形成(前編)— 常設店舗の成立と町 場の創出—	大場 修 石川 祐一	〃	510
推定西海道付近で検 出された掘立柱建築 群—福岡県小郡市・ 西島遺跡5の調査概 要—	宮田 浩之	〃	〃	平安期平城京城の空 間利用とその支配	堀 健彦	史 林	411
佐賀県中原町・原古 賀六本黒木遺跡の調 査	太田 睦	〃	〃				
新刊紹介2 網野善 彦・石井進・平野和 男・峰岸純夫編『中 世都市と一の谷中世 墳墓群』	高田 陽介	史学雑誌	107-7				

書評 山中章著『日本古代都城の研究』	今泉 隆雄	日本史研究	429	ラフマーン・デーリ遺跡とコート・ディジー文化	宗台 秀明	考古学雑誌	83-4
新刊紹介 網野善彦・石井進・平野和男・峰岸純夫編『中世都市と一の谷中世墳墓群』	田村 英恵	〃	432	〈研究ノート〉ハラッパ遺跡の調査から一ウィーラー以後のハラッパ文化研究一	鎌田 博子	古代文化	477
室町期京都の空間構造と社会	高橋 康夫	〃	436	学界動向 1996年度ダルベルジン・テベ(南ウズベキスタン)の発掘	堀 石田 恵子 津村真輝子	オリエン ト	40-2
遺跡から見た室町期京都の構成	辻 祐司	〃	〃	ダルヴェルジン・テベの発掘(1997年度概報)	田辺 勝美 堀 暁 ほか	古代オリ エン ト博 物館紀要	18
室町期京都の都市空間と幕府	田坂 泰之	〃	〃	シリアのバルミラ遺跡	樋口 隆康	シルク ロード学 研究	5
浄土真宗教団の寺内町 中世自治都市から近世商業都市へ	亀井 伸雄	日本の国宝(週刊日百朝)	64	宮殿・官衙			
東山と中世京都「場所」のもつ意味を考える	伊藤 毅	〃	68	中 国			
復原された戦国都市、一乗谷 越前朝倉氏の軌跡	舟沢 茂樹	〃	84	漢長安城桂宮2号宮殿の調査	玉田 芳英 次山 淳	奈良国立 文化財研 究所年報	1998-1
中世都市・鎌倉 海に開かれた軍事政権の中核部	石井 進	〃	88	含元殿遺跡の発掘に関する誤認を解く	安 家瑤 町田 章 訳	仏教芸術	238
一九九八年度大会報告要旨[考古・部会報告]近畿における弥生「神殿」「都市」論の行方	秋山 浩三	ヒストリア	160	日 本			
近世後期福岡・博多の町方住民の労働・生活状況に見る都市社会構造の一考察—「筑紫遺愛集」の人々を素材として—	又野 誠	福岡県地域史研究	16	常陸国那賀郡における寺と官衙について	黒沢 彰哉	茨城県立 歴史館報	25
椎葉十根川地区の民家と集住形態	土田 充義	文明のクロスロード MU-SEUM KYUSYU	60	前期難波宮の造営年代に関する一考察—他宮殿との比較から—	植木 久	大阪の歴史と文化財	1
書評 黒田紘一郎著『中世都市京都の研究』	保立 道久	歴史評論	574	飛鳥の曙—小墾田新宮殿	石田 尚豊	学 鑑	95-5
紹介 日本史研究会・京都民科歴史部会編『京都千二百年の素顔』	竹内 光弘	〃	576	大宰府跡についての若干の考察	倉住 靖彦	九州歴史 資料館研 究論集	23
書評 小野正敏著『戦国城下町の考古学 一乗谷からのメッセージ』	斎藤 慎一	歴 博	88	琉球王権の場所 首里城正殿唐破風の誕生とその改修について	伊従 勉	建築史学	31
書評 仁藤敦史著『古代王権と都城』	狩野 久	〃	90	大嘗殿「神座」変移考	牟礼 仁	皇学館大 学神道研 究所紀要	14
朝鮮・その他				神今食・新嘗「神座」変移考	〃	皇学館論 叢	181
高麗時代の開城—羅城城門の比定を中心とする復元試案—	細野 涉	朝鮮学報	166	佐賀県鳥栖市・蔵上遺跡の古代官衙関連遺構	久山 高史	古代文化	472
アンコール遺跡における探査の成果	西村 康晋 森本 杉本	奈良国立 文化財研 究所年報	1998-1	熊本県鹿本町・御宇田遺跡群の官衙遺構	野田 拓治	〃	〃
				大分県中津市・長者屋敷遺跡の概要とその出現の背景	高崎 章子	〃	〃
				後期難波宮跡の再検討	湊 哲夫	続日本紀 研究	313

平成10年定期刊行物所載文献(古)

藤原宮の調査 西方官衙南地区の調査一第85次	深沢 芳樹 森本 一道 片山 清貴 杉原 正明 金原 正子 田辺由美子	奈良国立文化財研究所年報	1998-2	中国南北朝時代の敦煌莫高窟における中心柱窟の展開	斎藤 龍一	成城文芸	162
藤原宮の調査 内裏南辺地区の調査一第83-7次・第83-12次	伊藤敬太郎	〃	〃	北京・慈寿寺塔と李太后	松木 民雄	北海道東海大学紀要	10
平城宮の調査 式部省東方・東面大垣の調査一第274次	山下信一郎 玉田 芳英 加藤 真二 次山 淳之 清野 孝之	〃	1998-3	常陸国那賀郡における寺と官衙について	黒沢 彰哉	茨城県立歴史館報	25
平城宮の調査 東院庭園地区およびその隣接地の調査一第280次・第284次・第284次補足・第283次	内田 和伸 連沼麻衣子 井上和人 加藤 真二 浅川 滋男 渡辺 晃 山田 明省 金田 大 岩永 三 平沢 毅	〃	〃	無量光院と加羅御所一12世紀平泉の「御堂御所」について一	鎌田 勉	岩手県立博物館研究報告	16
平城宮の調査 東面大垣(東院地区)の調査一第286次	清野 孝之	〃	〃	摂津国津守寺攷	藤沢 一夫	大阪の歴史と文化財	1
平城宮の調査 平城宮北西隅の調査一第282-7次	小林 謙一 岩永 省三	〃	〃	〈文化財総合調査〉杭全神社連歌所調査報告	林野 全孝	〃	〃
戦国期における禁裏空間と都市民衆	清水 克行	日本史研究	426	光明寺における善導大師像の縁起一多摩川の漂着伝承を考える一	渋谷 卓男	川崎市市民ミュージアム紀要	10
飛鳥浄御原宮の成立一古代宮都変遷と伝承飛鳥板蓋宮跡一	林部 均	〃	434	近世後期における神社造営と本殿形式の変化について一隠岐島後の玉若酢命神社本殿・水若酢神社本殿の寛政度造営を中心として	光井 渉	建築史学	30
宮廷の建築と庭園 江戸時代の御所と離宮	斎藤 英俊	日本の国宝(週刊朝日百科)	62	研究ノート 平泉中尊寺の構想と現実	藤島 亥治郎	〃	〃
宿駅としての大宰府	近藤 典二	福岡県地域史研究	16	研究ノート 蘇る台徳院霊廟 英国ロイヤル・コレクションに眠る徳川幕府確立を象徴する建築模型	ウィリアム・コールドレーク	〃	〃
福岡市博物館・陝西歴史博物館友好館提携五周年記念 国際学術シンポジウム「唐朝文化と鴻臚館」実施報告(上)	山崎 龍雄 吉武 学	福岡市博物館研究紀要	8	学界展望 寺院建築史(古代・中世)	富島 義幸	〃	〃
三〇周年を迎えた大宰府史跡発掘調査一その成果とこれからの課題一	横田賢次郎	文化財(月刊)	423	〈書評〉藤井恵介著『密教建築空間論』	山岸 常人	〃	31
その他				出雲大社の宝治・慶長・寛文度造営頃の境内建築の復元について	藤沢 彰	古代文化研究	6
論文 エン・ゲウ出土の列柱付き建造物について	小川 英雄	オリエン	41-1	室町期における奈良福智院地藏堂の再興と「勧進憑支」	阿諏訪青美	史苑	160
宗教建築				百済観音堂について(建築)	鈴木 嘉吉	聖徳	158
中国				片桐且元の北近江における寺社復興	森岡 栄一	市立長浜城歴史博物館年報	7
偉大で輝かしい歴史の宝庫一法門寺地下宮殿の唐密文化概論	韓 金科	塵界	10	女体神社考	鈴木平八郎	草加市史研究	11
				資料紹介 東漸院庫裏調査報告	堀内 仁之	〃	〃
				古代のいわゆる「村落内寺院」をめぐって	木村 衝	地方史研究	274
				調査の概要d. 個人住宅建設に伴う美作国分寺跡確認調査	行田 裕美	津山弥生の里	5

調査の概要 e. 市道 T110・T112号線道路改良工事に伴う美作国分尼寺跡確認調査	〃	〃	〃	経王堂と大報恩寺義満建立の大堂	若杉 準治	〃	61
東寺と伏見稲荷		東 寺	28	東寺の堂宇と密教法会 御七日御修法から御影供まで	山岸 常人	〃	67
法隆寺金堂、薬師寺東塔、唐招提寺金堂の調査	村田 健一	奈良国立文化財研究所年報	1998-1	西院御影堂と大師信仰の隆盛 多大な貢献をした皇女・宣陽門院	伊東 史朗	〃	〃
東大寺転害門の調査	島田 敏男	〃	〃	寺院の日常を支える庫裏 庫裏建築の用途と構造	平井 俊行	〃	69
飛鳥坐神社の建築	〃	〃	〃	幻の祥雲寺客殿 三百年ぶりに智積院講堂跡から出現	梶川 敏夫	〃	70
飛鳥地域等の調査 飛鳥寺の調査一第83-1・2次	寺崎 保広 羽鳥 幸一	〃	1998-2	古代仏塔の変遷 仏舍利塔から密教の塔へ	浜島 正士	〃	72
飛鳥地域等の調査 坂田寺の調査一第83-9次	松村 恵司 伊藤敬太郎	〃	〃	浄土に擬された地・宇治「八十氏河」の要に建つ平等院	日下 雅義	〃	74
飛鳥地域等の調査 古備池廃寺の調査一第89次	佐川 正敏	〃	〃	浄瑠璃寺と聖たち 既成仏教からの遁世	伊藤 唯真	〃	75
平城京等の調査 阿弥陀浄土院推定地の調査一第282-6次	小林 謙一 岩永 三省 加藤 真二	〃	1998-3	官の寺から観音信仰の霊場へ 石山寺の歴史と重物	綾村 宏	〃	78
周防、長門、石見の楼拝殿の研究一樓拝殿の構造細部と細部意匠について一	沢田 享	日本建築学会計画系論文集	505	豊国廟と桃山建築 時代を象徴した豪華な大建築	亀井 伸雄	〃	79
中世厨子の形式分類について 古代厨子の形式分類から見た中世厨子遺例の検討	大野 敏	〃	〃	堂藏の霊力	山岸 常人	〃	80
出雲大社の慶長度造営本殿について	藤沢 彰	〃	506	中世仏堂はいかに使われたか	〃	〃	〃
上賀茂の場所と景観 御阿礼神事との関わりから	熊沢 栄二	〃	512	湖北の「オコナイ」村と宮座と建築	黒田 龍二	〃	〃
法勝寺の評価をめぐって	山岸 常人	日本史研究	426	富山の歴史と文化 大修理で蘇った禅宗建築・瑞龍寺	北 春千代	〃	84
東大寺の創建 大仏以前から伽藍整備まで	石上 英一	日本の国刊百宝(週刊日百朝科)	51	激震に耐えた善光寺 久能山東照宮と家康公「東照大権現」を祀る	服部 秀人 松浦 国男	〃	85 86
正倉院と東大寺 宝庫創建から平安初期まで	杉本 一樹	〃	〃	日光東照宮の装飾技術	岡部 信夫	〃	90
軒を接して並んでいた二堂「双堂」の数少ない名残	後藤 治	〃	52	霊廟建築にふさわしい権現造の展開 本殿と拝殿をどう一体化させるか	清水 真一	〃	〃
東大寺再建と大仏様建築 鎌倉時代の新技術の源流は?	田中 淡	〃	53	群馬の歴史と文化 妙義詣に見る江戸期の旅と建築	窪寺 茂	〃	〃
光明皇后と西金堂の建立 母の追善にこめられた意味	吉川 真司	〃	55	書評と紹介 黒川高明・林譲・瀬戸薫・橋本政宣・吉田茂穂編『鶴岡八幡宮年表』	山田 邦明	日本歴史	599
興福寺諸堂の鎌倉再興 沙汰分担による形態の違い	藤岡 穰	〃	57	文化財レポート 正家廃寺跡の調査	三宅 唯美	〃	601
叡尊の復興事業 授戒による布教と信者からの寄進	西山 厚	〃	59	書評と紹介 福島金治著『金沢北条氏と称名寺』	三浦 勝男	〃	604
室生の竜神信仰とその霊験 最初に五重塔が造立された意味	高橋 昌明	〃	60	文化財レポート 静岡県大知波岬廃寺跡	後藤 建一	〃	607

平成10年定期刊行物所載文献(古)

【書評】山陰加春夫著『中世高野山史の研究』	横山 和弘	ヒストリア	160
不動院金堂と瑠璃光寺	関口 欣也	仏教芸術	236
寺院本堂の近世的変容について—紀州粉河寺本堂の享保造営を中心として—	光井 涉	〃	〃
〔表紙・口絵解説〕正倉院正倉の建築構法	後藤 治	〃	237
塔における両界曼荼羅空間の展開—平安時代の層塔を中心に—	富島 義幸	〃	238
古代仏教寺院の礼拝空間と礼拝石	光森 正士	文化財学報	16
近代神苑試論—伊勢神宮から橿原神宮へ—	高木 博志	歴史評論	573
長保寺の伽藍に関する二、三の考察	竹中 康彦	和歌山県立博物館研究紀要	3
中世の星尾寺—現地踏査から—	高橋 修	〃	〃
朝 鮮			
韓国古代伽藍配置の問題について	李 興範	印度学仏教学研究	93
韓国百済の扶餘寺址を中心として観た一塔一金堂形式の変化	金 聖雨	日本建築学会計画系論文集	510
書評と紹介 斎藤忠編『高麗寺院史料集成』	浜中 昇	日本歴史	606
インド・その他			
新刊紹介 小寺武久著『古代インド建築史紀行—神と民の織りなす世界』	渡辺 勝彦	建築史学	31
アウグストゥス霊廟と大ストゥーパー車輪状構造の由来—	桑山 正進	東方学報 京都	70
ネパールの仏教僧院イ・バハ・バヒの断面設計寸法について	黒津 高行	日本建築学会計画系論文集	505
ネパール仏教僧院イ・バハ・バヒの平面の復原	渡辺 勝彦	〃	〃
インド・ホイサラ朝寺院の平面についての類型学的考察	矢口 直道	〃	506
まつられた神格とそれらの位置からみたインド・ホイサラ寺院の類型学的考察	〃	〃	511
琉球通信第36回 カジュラホの美術と自然	永井 信一	美術の窓	179

城 郭

中 国

中国長江文明起源研究の新成果—四川省成都市で発見された先史時代城址群—	王廬江 毅 蔣 章 小沢正人 丁花成	東方学	95
-------------------------------------	--------------------------	-----	----

日 本

肥前名護屋の中世と近世	本多 美穂	九州史学	120
ひらがな日本美術史【連載】その五十三 白いもの「姫路城」	橋本 治	芸術新潮	584
新刊紹介 内藤昌監修『マルチメディア 日本の城図鑑』	河原 伸治	建築史学	30
「石を積む」ということ	高瀬 哲郎	佐賀県立名護屋城博物館研究紀要	4
《資料紹介》金沢城跡 平成九年度発掘調査から	栃木 英道	市史かなざわ	4
越前福井城本丸の縄張り 越前福井城下の都市設計手法に関する考察(その2)	玉置 伸悟	日本建築学会計画系論文集	506
二条城を推理する 東大手門・障壁画・橋廊下	斎藤 英和 西 俊夫 小沢 朝江	日本の国朝(週刊日百)	62
発掘進む信長の城・安土城 明らかになりつつある謎の城	松下 浩	〃	79
徳川勢力の前衛・尾張国名古屋城 縄張と築城の歴史	麓 和善	〃	82
文化財レポート 鹿毛馬神籠石の調査	須原 緑	日本歴史	596
文化財レポート 御所ヶ谷神籠石の発掘調査	小川 秀樹	〃	602
研究余録 最古の「中世城郭」・最後の中世城館	伊藤 正敏	〃	604
文化財レポート 鬼城山を中心とした岡山県の古代山城	村上 幸雄	〃	〃
糸島地方の中世山城 採集資料について	山崎 龍雄	福岡市博物館研究紀要	8
書評 小島道裕著『城と城下 近江戦国誌』	村田 修三	歴 博	89
朝鮮・その他			
文化財レポート 倭城の保存をめぐる近況	服部 英雄	日本歴史	606

ロシア沿海州における 渤海時代遺跡の調査 (第2次)	田村 晃一 清水 信拓 足立 朗 四角 隆二	青山史学	16	古典文学にみられる 廊的空間に関する研究 廊・渡敷・縁における 行為を中心として	高木 真人 仙田 満	〃	〃
住宅・館							
中国							
滄浪亭と蘇舜欽	福本 雅一	国学院大学紀要	36	御水尾上皇と王朝文化の 復興 新しい文化を育んだ 「御茶屋」	斎藤 英俊	日本の国 宝(週刊百 朝日)	62
日本							
一飯田市の建築史資料 調査報告—旧飯田藩士 柳田家住宅	吉沢 正己	飯田市美術博物館 研究紀要	8	冷泉家の建築 公家住宅の 唯一の遺構	中村 利則	〃	63
日本建築の造形のこと ろとかたち—西本願寺 書院群について—	横山 勉	芸術文化研究	2	書院造の成立 現代住宅 建築の源流	西 和夫	〃	64
復元の諸問題 住まい 方の復元	石野 博信	建築雑誌	1426	生活と遊びの空間・ 数寄屋造 書院造を 軽妙にアレンジ	小沢 朝江	〃	〃
研究ノート 岩手県 南部地方の民家にみる 柱内法制と柱間寸法	清水 拓	建築史学	30	関東北西部の平安時代 住居とカマド—群馬 県馬場町遺跡の検討 から	外山 政子	法政考古 学	24
<修復トビックス>寛 政再建時の冷泉家住宅 について	熊本 達哉	〃	〃	茶室			
輔仁親王伝—花園山 荘をめぐる—	関口 力	古代学研究所研究 紀要	7	日本			
空間から見た室町幕 府一足利氏の邸宅と 寺社—	細川 武稔	史学雑誌	107—12	「国宝・如庵」—その 建設原点についての 策定研究—	稲田 尚之	芸術文化 研究	2
近世住友銅吹所幕府 高官見分応接の儀礼 について(その1)— 大坂城代の見分を 中心に—	今井 典子	泉屋博古館紀要	15	名護屋城跡上山里丸 検出茶室空間の遺構 状況と復元根拠につ いて	五島 昌也	佐賀県立 名護屋城 博物館研 究紀要	4
発掘された古代・中 世のトイレ遺構	黒崎 直	奈良国立文化財研 究所年報	1998—1	幽遠の空間 待庵利 休の茶の空間	倉沢 行洋	日本の国 宝(週刊百 朝日)	75
滋賀県における近世 農家住宅の平面形式	長尾 充	〃	〃	その他の建造物			
平城京等の調査 左 京三条二坊二坪(長 屋王邸)の調査—第 291次	小野 健吉	〃	1998—3	東アジア			
毛利藩における上関 御茶屋について	岡田 悟	日本建築学会計 画系論文集	506	起居様式における床 座・椅子座の変遷 (その1)—中国・韓 国・日本の比較研究 (B.C.16C~A.D.16 C)—	李 允子	日本建築 学会計 画系論 文集	514
公家邸指図にみる 「物見」(「格子」と「物 見」下)	松井みき子	〃	508	日本			
庄内藩における鶴岡、 湯田川、藤嶋の御茶 屋について	岡田 悟 飯淵 康一 永井 康雄	〃	513	研究ノート 松代藩 火の見櫓の行方	伊藤 友久	建築史学	30
近世在方集落におけ る町家形成(後編)— 会津旧永井野村にお ける店棟造りの成立 過程—	大場 修 石川 祐一 木名瀬佳世	〃	514	平城京羅城門の再 検討	井上 和人	奈良国立 文化財研 究所年報	1998—1
				なぜ古い能舞台はな いのか 能舞台の歴史 を探る	西 和夫	日本の国 宝(週刊百 朝日)	64
				遺明船と遺朝鮮船の 経宮構造	橋本 雄	遥かなる 中世	17
				講座・生活文化史 Vol.88情報と社会— 古代の烽—	亀谷 弘明	歴史と地 理	514

		山梨県立考古博物館山梨県埋蔵文化センター研究紀要		14		その他の建築			
4基の前方後円墳の設計—山梨県における—	森 和敏					中国			
甲斐における古墳時代中期の墓制について—曾根丘陵の円形低墳墓—	石神 孝子	〃	〃	〃	〃	中国の壘	沖本 弘	竹中大工道具館研究紀要	10
朝鮮・その他						日 本			
末伊山34号墳の再検討	李 柱憲 竹谷俊夫訳	天理参考館報		11		資料紹介 座光寺麻績校舎資料室旧蔵のヤリガンナ2例—絵画資料の活用をとおして—	宮沢 恒之	飯田市美術館研究紀要	8
研究余録 ベトナムホイアン市日本人墓の発掘調査と保存修復計画	高瀬 要一	日本歴史		605		江戸期気仙郡の諸職人をめぐる諸問題について	瀬川 修	岩手県立博物館研究報告	16
学界動向 1990年から1995年のパルミラ東南墓地における調査	樋口 隆康 西藤 清秀	オリエン ト		40—2		アジア風水論の現在 隠された日本古代宮都計画	黄 永融	建築雑誌	1417
隊商都市パルミラの東南墓地の調査と研究 東南墓地の発掘調査	西藤 清秀	シルク ロード学 研究		5		アジア風水論の現在 日本の集落と風水	平井 秀一	〃	〃
パルミラの地下墓に関する二三の考察	〃	〃	〃	〃		家相説の展開と日本の方位観 江戸時代の家相説	村田 あが	〃	〃
建築部材など						家相説の展開と日本の方位観 日本の集落と家相観			
日 本						家相説の展開と日本の方位観 陰陽道と方位			
研究ノート 原始的な薬座について	平山 育男	建築史学		31		建築部材加工技術と道具 石器の性能	渡辺 晶	〃	1426
業師寺式三手先と法隆寺式組物	村田 健一	奈良国立文化財研究所年報		1998—1		庄内藩大工棟梁小林家旧蔵の慶長期以前の木割書に見られる一間社について(その1)	永井 康雄 飯淵 康一	〃	1429
日本の伝統的民家の軸組架構における横架材配置の類型化 木造軸組構法に関する方法論的研究 その2	堀江 亨	日本建築学会計画系論文集		511		〈書評〉川上貢著『近世上方大工の組・仲間』	渡辺 勝彦	建築史学	30
京都の町屋における軸部と小屋組	畑 智弥 土木 俊和	〃		513		近世の建築用の斧について—文献をはじめとした関連資料の調査報告 その1—	渡辺 晶	竹中大工道具館研究紀要	10
そ の 他						近世宮大工文書への期待			
ヴォールティングの諸形態 イスファハーンのマスジディ・ジャーミから	深見奈緒子	金沢大学考古学紀要		24		四天王寺流基幹本「堂記集」の内容的特質(1)和様堂の設計規範	河田 克博 内藤 善昌	日本建築学会計画系論文集	503
14世紀を代表するムカルナス イスラム建築におけるムカルナス・ヴォールティングに関する研究	〃	日本建築学会計画系論文集		503		四天王寺流基幹本「武家記集」の学理的展開	山崎 純 岡本 真理子 河田 克博 内藤 善昌 仙田 満昌	〃	509
						建築書系道具雛形の書誌と類型	永田 恵子 岡本 真理子 河田 克博 内藤 満昌	〃	510

平成10年定期刊行物所載文献(古)

大坂町奉行所による建築規制行政と大工組織の建築規制運用について—河内国古橋組・摂津国福井組文書を中心に—	妻木 宣嗣 青山 賢信	〃	511
豊臣秀頼の作事体制について	木村 展子	〃	〃
九州北部及び隣接地に於ける社寺所蔵棟札の内容—梵字=本尊・本地仏の種子—	佐藤 正彦	〃	512
都をつくった飛騨匠たち 古代より続く木工職人の技	川部 誠	日本の国宝(週刊朝日)	83
歴史手帖 謎の大工道具	村松貞次郎	日本歴史	596
書評と紹介 川上貢著『近世上方大工の組・仲間』	笹本 正治	〃	597

保存科学・修復技術

一般

写真画像の保存・修復に関する研究の現状	東京都写真美術館 真美術館 紀要	1	
古典カラープリント“Polychromide Print”の色安定性と今後の保存条件について	荒井 宏子	〃	〃
Autochrome Plateの退色と修復に対する示唆	〃	〃	〃
古典モザイク方式カラー写真の保存性について	〃	〃	〃
ISO-10214写真包装材料劣化条件の相当保存年数推定に関する一方法	〃	〃	〃
ISO-10214写真包装材料劣化条件の相当保存年数推定に関する一方法(2)測色の検討	〃	〃	〃
写真印画の長期保存に対する現用包装材料の適否に関する試験報告	〃	〃	〃
写真保存用包装材料としての和紙の適性について	〃	〃	〃
修復・装幀用糊剤の写真適性	〃	〃	〃

アジア諸国における文化財保存の現状—アンケート調査の結果と考察(2)—	二神 葉子 西浦 忠輝	保存科学	37
-------------------------------------	----------------	------	----

東アジア

大気汚染が文化財に与える影響—石造文化財と金属製文化財の被害—	西山 要一	文化財学報	16
---------------------------------	-------	-------	----

中国

出光美術館所蔵の景德鎮出土陶片胎土の微量分析	二宮 修治 網千 守 大沢 真澄 山崎 一雄	出光美術館館報	103
泉屋博古館が所蔵する中国古代青銅器の鉛同位体比	平尾 良光 鈴木 浩子 早川 泰弘 佐々木 祐三	泉屋博古館紀要	15

日本

重要文化財 大神神社拝殿・三ツ鳥居瑞垣保存修理の経過報告	馬場 宏道	大美和	95
------------------------------	-------	-----	----

陶磁器素地成分は部位により違いがあるか	佐々木 達夫 奇水 淳史 上水 和則 桶井 寛 酒井 中	金沢大学考古学紀要	24
---------------------	--	-----------	----

画像処理法による陶磁器素地の定量化と産地推定	〃	〃	〃
------------------------	---	---	---

国立西洋美術館本館保存免震レトロフィット—施工の計画と概要—	大木 典喜 望月 昭浩 伊藤 昭文 阿部 修 小川 陽之助 保坂 助 秋山 稔 持田 泰秀	建築雑誌	1429
--------------------------------	--	------	------

国立西洋美術館本館保存免震レトロフィット—構造設計—	林 理昭 伊藤 昭浩 阿部 文昭 中村 康一 持田 泰秀	〃	〃
----------------------------	--	---	---

文化財的民家の移築保存における復元と補強との接点	小谷野進辞	〃	〃
--------------------------	-------	---	---

博物館における相対湿度環境に関する研究動向(1)小空間の特性	神庭 信幸	国立歴史民俗博物館研究報告	76
--------------------------------	-------	---------------	----

平成八年度収蔵品修理報告	太田 彩	三の丸尚蔵館年報・紀要	3
--------------	------	-------------	---

〈模写報告〉明智光秀像復元模写報告	神保 忠宏 小辻 淑美	滋賀県立安土城考古博物館紀要	6
-------------------	----------------	----------------	---

資料保存技術室技術報告 出島蘭館内甲比丹饗宴図模写	村岡ゆかり	東京大学史料編纂所研究紀要	8	[報文]古代の文献にみられる大豆糊の試作	岡田 文男 秋本 賀子	" "	" "
研究報告 水浸出土木材の保存処理—真空凍結乾燥法前処理法の検討—	高木 敬子	長野県立歴史館研究紀要	4	[短報]江戸時代における鉄丹ベンガラ製の製法に関する復元的実験	北野 信彦 肥塚 隆保	" "	" "
縄文早期田戸式の赤色顔料	金子 裕之	奈良国立文化財研究所年報	1998-1	[短報]アルカリ溶液の塗布による緑青焼けの防止	稲葉 政満 村木屋 聡子 土屋 順子 増田 勝彦	" "	" "
太陽にむかう舟 池上曾根遺跡・大型掘立柱建物の復原	浅川 滋男	" "	" "	[短報]絵画用S環の安全性の評価(2)	三浦 定俊 早川 泰弘	" "	" "
地中レーダー探査の方法 彦岐・原の辻遺跡の例	西村 康	" "	" "	[事例報告]燻蒸終了後の収蔵庫における燻蒸ガスの濃度変化について	松田 隆嗣	" "	" "
重要文化財「藤ノ木古墳出土遺物の保存処理」	沢田 正昭 肥塚 隆保 村上 隆	" "	" "	[資料]奈良時代産金についての一考察	藤原 鎮男	" "	" "
古代鍍金層の微細構造の解析	村上 隆	" "	" "	高德院国宝銅像阿弥陀如来坐像の気象調査 主に風況について	三浦 定俊 青木 繁夫 川野辺 渉 中村 康一	保存科学	37
分析化学的手法による古代ガラスの研究	肥塚 隆保	" "	" "	温度を利用した殺虫法(1)—低温処理及び高温処理による殺虫効果の検討—	木川 りか 永山 あい 山野 勝次	" "	" "
有機質遺物の材質分析	内田 昭人	" "	" "	脱酸素剤の文化財顔料等に及ぼす影響	木川 りか 宮沢 淑子 朽津 信明 佐野 千絵 山野 勝次 三浦 定俊	" "	" "
古建築構造の非破壊診断方法	" "	" "	" "	史跡薬師堂石仏の保存環境	三浦 定俊	" "	" "
慈覚大師坐像・天海大僧正坐像修理報告書	本間 紀男	日光山輪王寺	65	装演技術における酵素利用の可能性について(受託研究報告第68号)	竹上 幸宏 君嶋 隆幸 岡 岩太郎 木川 りか 川野辺 渉	" "	" "
五大明王像復元修理報告書	矢野健一郎	" "	" "	文化財建造物の修復に用いられた合成樹脂の変遷	竹之内 裕 川野辺 渉	" "	" "
文化財の科学分析 『額田寺伽藍並糸里図』の調査	永嶋 正春	日本の国宝(週刊朝日百科)	50	屋外に用いられた人工木材の劣化状況と新規人工木材の提案	" "	" "	" "
芸術作品の理念と様相—修復の論理とモデル—	木戸 敏郎	比較文化論叢	1	各種の蛍光X線分析装置による文化財試料の分析	早川 泰弘 平尾 良光	" "	" "
紙よもやま話19紙の保存環境ノート(8) 一紙と漆・革・染織品	渡辺勝二郎	百万塔	101	ラインセンサを用いた可視光・赤外線デジタル撮影システム	川野辺 渉	" "	" "
臭化メテルの使用規制と博物館・美術館等における防虫防黴対策の今後	三浦 定俊 木川 勝次 山野 勝次	文化財(月刊)	414	展示公開施設の館内環境調査報告—平成8年度—	佐野 千絵 三浦 定俊	" "	" "
縄文時代の土屋根住居の復原(一)—岩手県一戸町・御所野遺跡の焼失竪穴住居—	高田 和徳 西山 和宏 浅川 滋男	" "	417	平成9年度 修復処置概報	修復技術部	" "	" "
縄文時代の土屋根住居の復原(二)—岩手県一戸町・御所野遺跡の焼失竪穴住居—	" "	" "	418	その他			
ドイツと日本の建造物保存修復	松本 修自	" "	419	[報文]出土鍛造鉄製品の腐食に関する塩素及び硫黄の影響	朽津 信明	保存科学	37
石見銀山遺跡の科学的調査	村上 隆	" "	421				
	松井 敏也 村上 隆 高田 潤	文化財保存修復学会誌	42				

情報処理

日本

特別講演会「コンピュータの眼で探る若冲の世界」報告	玉虫 玲子	静岡県立美術館紀要	13
講演記録「コンピュータの眼で探る若冲の世界」	ジョー・D・プライス講師 島尾 新 訳	〃	〃
電子博物館研究のキーワード 電子博物館シンポジウムより	田窪 直規	人文学と情報処理	17
文化庁で推進する博物館・美術館収蔵品の「共通索引」	高見沢明雄	〃	〃
インフォメーションのコンテンツ 電子博物館はどこへゆく／学芸員の立場から	鯨井 秀伸	〃	〃
電子美術館とそれ以前の問題 電子美術館はどこへゆく／ドキュメンタリストの立場から	波多野宏之	〃	〃
電子ミュージアムの基礎課題 電子博物館はどこへゆく／360°の視点から	八重樫純樹	〃	〃

文化財行政・ミュージアム

中国

美心独住12「故宮」をめぐるふたつのフィーバー	生尾慶太郎	アートトップ	163
<報告>新疆におけるシルクロード関係の研究機関および研究者	広中 智之	シルクロード研究	1

日本

ユネスコ世界遺産シンポジウム報告 文化遺産とともに生きる	田中 亮	アートトップ	162
特集／緊急アンケート報告「国立博物館、美術館、文化財研究所などの、民営化？決定!？」	ミュージアム・マガジン DOME 編集部 アート・マガジン LR 編集部	アート・マガジン <エル・アール>	7
シンポジウム「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について(第2回)」のレポート	嶋崎 吉信	あいだ	36

平成8年度新収蔵資料紹介	渡辺 博司 中村 央次 北川 裕信 宮本 跡部	大阪城天守閣紀要	26
上野原遺跡 縄文時代早期の復元住居(鹿児島県)	宮本長二郎	建築雑誌	1426
根古谷台遺跡の復元(縄文前期、栃木県)	太田 邦夫	〃	〃
吉野ヶ里遺跡の復元建物(弥生、佐賀県)	田中 文男	〃	〃
平城宮跡の復元建物復元設計の考察課程と復元のあり方(奈良県)	木村 勉	〃	〃
志波城跡外郭南門の復元(奈良・平安、若手県)	矢野 和之	〃	〃
復元の諸問題 文化財の管理・活用	加藤 允彦	〃	〃
遺跡の整備と歴史学建物復元の背景と問題	増淵 徹	〃	〃
座談会 建物復元にどのような原理原則が求められているか	金関 恕 鈴木 嘉吉 大河 直躬 山岸 常人 佐藤 浩司 藤森 照信 宮本 長二郎 司 会	〃	〃
近代化遺産をめぐる動き	清水 慶一	〃	1427
<書評>阪神・淡路大震災文化財建造物調査会科学研究費研究成果報告書「文化財建造物の耐震的保存方法に関する研究」	太記 祐一	建築史学	30
新刊紹介 大河直躬編「歴史的遺産の保存・活用とまちづくり」	中嶋 節子	〃	〃
動向 平成6・7年度史跡の新指定	文化庁	考古学雑誌	83-2
動向 平成7年度重要文化財の指定について	〃	〃	83-3
動向 平成8年下半期・平成9年史跡の新指定	〃	〃	84-1
民俗学と「民俗文化財」とのあいだ—文化財保護法における「民俗」を巡る問題点—	岩本 通弥	国学院雑誌	1099
鶴庄勝示石保存問題の教訓	栗岡 清高	太子町立歴史資料館館報	1
【動向 遺跡保存問題】シンポジウム「群馬県に於ける中世城郭址の調査と保存・活用」に参加して	久保田順一	地方史研究	271

日本の博物館と学芸員の現状	須都 恵	同志社大学博物館 学術年報	30	平成九年度版統計資料からみた埋蔵文化財保護行政の現状	坂井 秀弥	〃	414
[緊急アンケート報告]「国立博物館・美術館、文化財研究所などの、民営化?決定!」	ミュージアム・マガジン DOMÉ編集部 アート・マガジンLR 編集部	ドーム	37	アイヌ民族の歴史と文化—その特色と文化振興への道—	佐々木高明	〃	415
緊急特集 美術史学会東支部「国立博物館、美術館、文化財研究所などの独立行政法人化問題について」ドキュメント	鷺塚 泰光 清水 敏男 長谷川 三郎 原田 平作 大島 清次 鈴木 潔 木下直之・馬淵明子 会	〃	41	重要文化財「富岩運河水閘施設(中島閘門)」の変遷と保全・活用の意義	大熊 孝	〃	416
時評 山科本願寺・寺内町の遺跡の現状と保存問題	中村 武生	日本史研究	426	とやまの土木史と重要文化財「富岩運河水閘施設(中島閘門)」	白井 芳樹	〃	〃
大仏殿の昭和大修理近代技術を駆使した修理	金多 潔	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	51	熊谷家住宅重要文化財指定と大田市大森銀山地区の町並み保存	林 泰州	〃	〃
曜変天目はなぜ国宝か「文化史的意義の特に深いもの」	長谷川祥子	〃	91	町並み保存の現在と甘木市秋月	宮本 雅明	〃	〃
文化財レポート 平成九年度前期の史跡等の指定		日本歴史	598	新指定の文化財(建造物)	文化庁文化財保護部	〃	〃
特集 コンピュータと日本史研究 ホームページとデータベース 東京国立博物館の写真検索システム	高見沢明雄	〃	601	新選定の文化財	〃	〃	〃
特集 コンピュータと日本史研究 ホームページとデータベース 奈良国立文化財研究所ホームページ	森本 晋	〃	602	新指定文化財(美術工芸品) 国宝の指定(考古資料)	〃	〃	417
文化財レポート 平成九年度後期の史跡等の指定		〃	605	新指定文化財(美術工芸品) 重要文化財の指定	〃	〃	〃
巻頭言 博物館における地震対策	村井 勇	博物館研究	359	新指定の文化財	〃	〃	418
問われる「美術館」の公共性 山種美術館移転問題を軸に	編集部	美術(月刊)	274	沖縄県北谷町・米軍基地内における埋蔵文化財の近況	中村 愿	〃	420
(仮称)考古資料センター設立の経緯とその問題点	栄原永遠男	ヒストリア	161	登録有形文化財一覽	文化庁建造物課	〃	〃
報告 平成十年度陵墓宮繕工事について	安村 俊史	〃	〃	何のための登録文化財か	鈴木 博之	〃	422
新指定・選定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	412	登録文化財を通して土木界・土木遺産を考える	伊東 孝	〃	〃
「瑞龍寺」近世社寺建築としての国宝指定の意義	平井 聖	〃	413	今、揺籃の「歴史的建造物所有者の会」	村川 夏子	〃	〃
新指定の文化財 建造物(国宝、重要文化財)	文化庁文化財保護部	〃	〃	「土木の文化財登録をすすめる会」改め「土木の文化財を考える会」発足までの経緯とこれから	前島 郁子	〃	〃
				三年目に入った文化財登録制度 登録有形文化財建造物(都道府県別)一覽	堀 勇良	〃	〃
				登録文化財の登録手続き	西 和彦	〃	〃
				登録有形文化財一覽第十五回(平成十年十月十六日答申)登録有形文化財	文化庁建造物課	〃	〃
				新指定の文化財 民俗文化財・記念物	文化庁文化財保護部	〃	423
				一乗谷朝倉氏遺跡の発掘と史跡整備—その三〇年のあゆみと今後の課題—	南 洋一郎	〃	〃

平成10年定期刊行物所載文献(古)

町並み保存と環境学習「町ぐるみ博物館」の可能性	宮本 雅明	文明のクロ スロード MU- SEUM KYUSYU	61	インタビュー：戦前～戦後における遺跡復元2 登呂遺跡(弥生、静岡県)	関野 克 編集委員会 聞き手	〃	〃
町がそのまま博物館柳川	中野 等	〃	〃	和田さんを憶う	斎藤 忠	考古学雑誌	84-1
町がそのまま博物館美々津	尾道 建二	〃	〃	初度の奈良赴任	武部 敏夫	〃	〃
町がそのまま博物館屋久島	日下田紀三	〃	〃	奈良市史の編集構想	永島福太郎	〃	〃
景観としての博物館愛媛県内子町の試み	中岡 紀子	〃	〃	正倉院曝涼の思い出	橋本 義彦	〃	〃
〈書評と紹介〉段木一行著『学芸員の理論と実践』	横山 恵美	法政史学	50	和田軍一先生と奈良正倉院展と宝物の修理	堀池 春峰	〃	〃
岡倉天心の美術館案内制度に学ぶこと	石渡 美江	MUSE- UM STUDY	9	正倉院展と宝物の修理	米田 雄介	〃	〃
市民による「里見氏稲村城跡保存運動」は実った	愛沢 伸雄	歴史学研究	712	関野貞を中心とした明治期の〈文化財〉関連略年表	京都木曜ク ラブ	考古学史研究	8
大会のあゆみと社会科学教育の課題 第1テーマ 歴史と現代第6分科会 思想・文化・文化活動 文化を通して歴史を学ぶ	茶谷 十六	歴史地理教育	581	伊東忠太・関野貞の朝鮮鐘研究一紀年銘「太平」をめぐる様式論一	内田 好昭	〃	〃
奈良県大和古墳群の現状について一 大和古墳群地域を世界遺産に	杉田 義	〃	582	江戸の記述と明治の記述一〈もの〉の評価のはじまり一	伊東 純	〃	〃
そ の 他				古社寺保存法成立前後の〈文化財〉保護行政(下)一奈良県技師・関野貞を中心に一	広瀬 繁明	〃	〃
懸念されるアフガニスタン情勢		ア ー ト ト ッ プ	167	古香庵伝「美は魔術である」	後藤 繁雄	古今(日 本美術 誌)	1
美術史学史・文化財行政史・ミュージアム史				建築の歴史学者 関野貞(上)	関野 克	古代文化	469
日 本				建築の歴史学者 関野貞(下)	〃	〃	471
思い出の人びと(1)	江上 波夫 小堀 巖 聞き手	学 鑑	95-5	『文化山陵図』の一写本一家蔵考古学史史料の紹介と検討一	山田 邦和 外池 昇	朱雀	10
思い出の人びと(2)	〃	〃	95-6	正倉院宝物の初公開について	栗原 弘	同志社大 学博物館 学年報	30
思い出の人びと(3)	〃	〃	95-7	1876年 フィラデルフィア万国博覧会の建築にみる「日本」	畑 智子	日本建築 学会計画 系論文集	503
思い出の人びと(4)	〃	〃	95-8	古社寺保存法成立に果たした京都の役割	水瀧あまな 藤岡 洋保	〃	〃
思い出の人びと(5)	〃	〃	95-9	醍醐寺にみる文化財保護 その歴史と多彩な取り組み	永村 真	日本の国 宝(週刊 朝日百 科)	72
思い出の人びと(6)	〃	〃	95-10	書簡から見た考古学の先覚の交友関係	斎藤 忠	日本歴史	600
思い出の人びと(完)	〃	〃	95-11	『日本美術院』百年の「理想」と「現実」	藤田 一人	美術(月 刊)	271
江上波夫先生と私	小堀 巖	〃	95-12	尾張名古屋における書画会について	北島 優	美術史研究	36
〔研究余録〕徳川美術館保管 蔵帳の辿った途	徳川 義宣	金鱸叢書 史学美術 史論文集	25	研究ノート 書画と美術一「今、日本の美術史学をふりかえる」国際研究会に寄せて	小川 裕充	美術史論 叢	14
インタビュー：戦前～戦後における遺跡復元1 平出遺跡(古墳、長野県)	藤島 亥治郎 編集委員会 聞き手	建築雑誌	1426	観照のながれ 書画会四席その四・氷川公園内聚楽会	ロバート・ キャンベル	文学(季 刊)	9-1

随想 貴重な思出— 大和文華館開館の日 に寄せて—	白畑 よし	大和文華	100
随想 矢代幸雄先生 と私—『大和文華』創 刊以後の十数年間を 中心に—	山根 有三	〃	〃
近代日本文化財問題 研究の課題について	鈴木 良	歴史評論	573
正倉院御物と奈良博 覧会—とくに明治一 〇年代の動向を中心 に—	山上 豊	〃	〃
太平洋戦争と皇室御 物の疎開	竹末 勤	〃	〃
近代日本文化財問題 研究文献目録	岸本 覚・ 山辺昌彦編	〃	〃

朝鮮・その他

『韓国建築調査報告』 を読む	山本 雅和	考古学史 研究	8
考古学的芸術破壊— スタイン第四次中央 アジア探検失敗の背 景	金子 民雄	学 鏡	95-9
「シルクロード」像の 形成と展開について の覚書	佐伯 美苗	歴史と構 造	26
日本美術の収集家エ ドモン・ド・ゴン クール	小山 ブリ ジット	ジャポニ スム研究	18

物 故 者

索 引 (50音順)

青木 治 男(美関 10月16日没 67歳)	佐々木 泰 南(書 6月16日没 89歳)
青野 馬左奈(洋 10月25日没 91歳)	佐々木 達 三(デ 7月7日没 92歳)
青山 龍 水(洋 3月21日没 93歳)	佐竹 徳(洋 2月3日没 100歳).....417
赤穴 桂 子(洋 7月7日没 73歳)	佐藤 広 喜(その他 8月13日没 73歳)
秋本 梢 風(書 11月2日没 82歳)	佐藤 文 雄(洋 7月24日没 93歳)
芥川 永(洋 2月21日没 82歳)	沢田 哲 郎(学 1月16日没 62歳)
浅藏 五十吉(工 4月9日没 85歳).....421	沢本 徳 美(学 12月11日没 61歳)
浅野 定 快(美関 12月19日没 73歳)	下村 良之介(日 12月30日没 75歳).....428
飯島 一 次(洋 6月28日没 89歳)	白沢 菊 夫(彫 1月7日没 60歳)
井浦 深 泉(工 12月11日没 83歳)	白洲 正 子(美関 12月26日没 88歳).....427
井沢 元 一(洋 8月27日没 88歳)	進藤 蕃(洋 4月17日没 65歳).....422
石田 清(彫 5月6日没 90歳)	鈴木 崧(洋 3月22日没 99歳)
石ノ森 章太郎(漫 1月28日没 60歳)	鈴木 勉(その他 5月6日没 49歳)
磯田 又一郎(日 5月22日没 90歳)	隅谷 正 峯(工 12月12日没 77歳).....427
伊藤 圭(工 1月18日没 60歳)	陶山 侃(洋 12月13日没 67歳)
伊藤 順 一(洋 12月18日没 42歳)	大道 武 男(学 7月5日没 85歳)
伊藤 進(その他 12月29日没 82歳)	高木 勲(洋 5月31日没 65歳)
伊藤 悌 三(洋 9月29日没 90歳)	高木 志 朗(版 12月30日没 64歳)
植村 鷹千代(評 2月26日没 86歳).....418	高橋 力 雄(版 12月23日没 81歳)
永楽 即 全(工 5月3日没 80歳)	高松 次 郎(美 6月25日没 62歳).....422
大城 のぼる(漫 5月26日没 92歳)	田口 善 国(工 11月28日没 75歳).....426
大坪 重 周(工 1月13日没 98歳)	竹沢 基(洋 2月1日没 82歳)
大橋 正(デ 4月10日没 82歳)	竹田 十 路(工 6月2日没 97歳)
大村 政 夫(彫 2月11日没 83歳)	立石 大河亞(美 4月17日没 56歳).....421
岡田 清 一(美関 3月21日没 89歳)	田辺 栄次郎(洋 2月2日没 88歳)
奥田 家 山(書 12月21日没 92歳)	辻本 千 也(その他 2月15日没 76歳)
織田 リ ラ(洋 5月20日没 70歳)	鶴木 大 寿(書 5月15日没 79歳)
春日 部 洋(洋 10月7日没 68歳)	寺井 直 次(工 3月21日没 85歳).....421
加太 こうじ(その他 3月13日没 80歳)	東畑 謙 三(建 5月4日没 96歳)
加藤 晨 明(日 7月7日没 88歳)	富永 芳 子(その他 6月23日没 91歳)
川原 章 二(洋 7月5日没 87歳)	富谷 松 雲(書 6月24日没 60歳)
北村 哲 郎(学 2月20日没 76歳).....418	友部 直(学 2月4日没 73歳).....418
久野 真(美 8月22日没 77歳).....423	長尾 宜 子(建 7月5日没 52歳)
倉石 隆(洋 11月19日没 82歳)	中田 勇次郎(学 10月23日没 93歳)
小泉 勝 雄(彫 10月19日没 55歳)	新妻 実(彫 9月5日没 67歳).....424
古賀 晟(彫 11月9日没 56歳)	西田 藤次郎(洋 11月15日没 83歳)
小杉 一 雄(学 10月22日没 90歳).....425	ねこ ち る(漫 5月10日没 31歳)
後藤 白 童(彫 2月24日没 89歳)	林屋 辰三郎(学 2月11日没 83歳)
小堀 四 郎(洋 8月9日没 96歳).....423	針生 鎮 郎(洋 7月20日没 67歳)
近藤 茂(洋 2月10日没 75歳)	疋田 寛 吉(評 5月17日没 74歳)
近藤 不 二(学 10月30日没 68歳)	尾藤 豊(洋 8月26日没 72歳).....424
坂坦 道(彫 5月29日没 77歳)	平島 二 郎(建 10月20日没 69歳).....425
阪倉 宜 暢(洋 10月25日没 85歳)	藤枝 晃(学 7月23日没 86歳)
坂根 進(その他 12月21日没 67歳)	藤本 東一良(洋 9月17日没 85歳).....424

物故者(平成10年)

古川	悟(書)	4月13日没	68歳)
堀田	善衛(美関)	9月5日没	80歳)
堀内	三郎(学)	10月9日没	82歳)
前田	真三(写)	11月21日没	76歳)
卷島	友治(洋)	5月2日没	81歳)
松島	健(学)	2月27日没	54歳).....419
マトバ・ノブヒト(彫)		8月13日没	62歳)
萬野	裕昭(美関)	3月4日没	91歳).....420
宮上	茂隆(学)	11月16日没	58歳).....426
宮脇	檀(建)	10月21日没	62歳)
三輪	福松(学)	10月10日没	87歳).....425
棟方	巴里爾(美関)	5月13日没	64歳)
村井	辰夫(彫)	7月5日没	93歳)
村岡	菊治(その他)	8月30日没	77歳)
村瀬	信彦(写)	8月4日没	76歳)
森	貞次郎(学)	10月13日没	88歳)
森田	子龍(書)	12月1日没	86歳).....427
山崎	猛(美関)	8月3日没	68歳)
山下	恒雄(工)	1月29日没	73歳)
山福	康政(その他)	2月14日没	69歳)
吉越	立雄(写)	5月31日没	74歳)
吉田	正雄(洋)	6月14日没	63歳)
吉原	昭夫(その他)	12月31日没	71歳)
和田	軍一(学)	5月13日没	101歳)

凡例:

1. 索引に掲載された物故者の氏名は、平成9年中に没した美術家、及び関係者であり、50音順に配列した。
2. ()内には、職種、死亡月日、享年の順に記載した。
3. 職種は、下記のように略記した。
日:日本画家、洋:洋画家、版:版画家、彫:彫刻家、工:工芸家、デ:デザイナー、映C:映像・CG、漫:漫画家、書:書家、写:写真家、建:建築家、学:美術史研究者、評:美術評論家、美関:美術関係者、その他:絵本作家・イラストレーター等、美:美術家(前記の範疇に属さず、現代美術において従来の表現形式にとらわれない創作活動をした者については、美術家と表記した)
4. 記事が掲載されている物故者については、死亡月日順に掲載し、索引の氏名の横に掲載ページを示した。

「物故者」 ページ (417～428 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.417-428)

Cut for protection of the personal information

印刷 平成12年3月30日

発行 平成12年3月30日

日本美術年鑑

平成11年版

編集者 東京国立文化財研究所美術部

発行者 東京国立文化財研究所
東京都台東区上野公園13-43
電話(3823)2241

印刷 大蔵省印刷局
東京都港区虎ノ門2-2-4
電話(03)3587-4283~9